HITACHI
Inspire the Next

Hitachi Virtual Storage Platform One SDS Block

メッセージリファレンス

著作権
All Rights Reserved. Copyright (C) 2021, 2025, Hitachi Vantara, Ltd.

免責事項
このマニュアルの内容の一部または全部を無断で複製することはできません。
このマニュアルの内容については、将来予告なしに変更することがあります。
このマニュアルに基づいてソフトウェアを操作した結果、たとえ当該ソフトウェアがインストールされているお客様所有のコンピュータに何らかの障害が発生しても、当社は一切責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
このマニュアルの当該ソフトウェアご購入後のサポートサービスに関する詳細は、弊社営業担当にお問い合わせください。

商標類
AIX は、世界の多くの国で登録された International Business Machines Corporation の商標です。
Amazon Web Services、AWS、Powered by AWS ロゴ、Amazon EC2、Amazon S3、AWS CloudFormation、AWS Marketplace は、Amazon.com, Inc.またはその関連会社の商標です。
Linux は、Linus Torvalds 氏の米国およびその他の国における登録商標です。
Red Hat is registered trademarks of Red Hat, Inc. in the United States and other countries.
UNIX は、The Open Group の登録商標です。
Microsoft Edge、Windows、Azure は、マイクロソフト グループの企業の商標です。
Google Chrome、Google Cloud および関連するサービスは、Google LLC の商標です。
その他記載の会社名、商品名は、それぞれの会社の商標または登録商標です。

輸出時の注意
本製品および本製品に関するライセンスを輸出される場合には、外国為替および外国貿易法の規制ならびに米国輸出管理規則など外国の輸出関連法規をご確認の上、必要な手続きをお取りください。
なお、不明な場合は、弊社営業担当にお問い合わせください。

発行
2025 年 10 月 (4048-1J-U06-C2)

目次

はじめに 5
マニュアルの参照と適合ソフトウェアバージョン 6
対象読者 6
マニュアルで使用する記号について 6
単位表記について 7
発行履歴 7

1.メッセージの説明 9
1.1 メッセージの説明 10

2.メッセージ KARS03000-KARS03999 11
2.1 メッセージ KARS03000-KARS03999 12

3.メッセージ KARS04000-KARS04999 53
3.1 メッセージ KARS04000-KARS04999 54

4.メッセージ KARS05000-KARS05999 61
4.1 メッセージ KARS05000-KARS05999 62

5.メッセージ KARS06000-KARS06999 69
5.1 メッセージ KARS06000-KARS06999 70

6.メッセージ KARS07000-KARS07999 135
6.1 メッセージ KARS07000-KARS07999 136

7.メッセージ KARS08000-KARS08999 147
7.1 メッセージ KARS08000-KARS08999 148

8.メッセージ KARS10000-KARS10999 169
8.1 メッセージ KARS10000-KARS10999 170

9.メッセージ KARS11000-KARS11999 293
9.1 メッセージ KARS11000-KARS11999 294

10.メッセージ KARS13000-KARS13999 305
10.1 メッセージ KARS13000-KARS13999 306

11.メッセージ KARS14000-KARS14999 323
11.1 メッセージ KARS14000-KARS14999 324

12.メッセージ KARS15000-KARS15999 325
12.1 メッセージ KARS15000-KARS15999 326

13.メッセージ KARS16000-KARS16999 345
13.1 メッセージ KARS16000-KARS16999 346

14.メッセージ KARS19000-KARS19999 391
14.1 メッセージ KARS19000-KARS19999 392

15.メッセージ KARS20000-KARS20999 407
15.1 メッセージ KARS20000-KARS20999 408

16.メッセージ KARS21000-KARS21999 425
16.1 メッセージ KARS21000-KARS21999 426

17.メッセージ KARS22000-KARS22999 429
17.1 メッセージ KARS22000-KARS22999 430

18.メッセージ KARS23000-KARS23999 457
18.1 メッセージ KARS23000-KARS23999 458

19.メッセージ KARS24000-KARS24999 527
19.1 メッセージ KARS24000-KARS24999 528

20.メッセージ KARS25000-KARS25999 529
20.1 メッセージ KARS25000-KARS25999 530

21.メッセージ KARS27000-KARS27999 531
21.1 メッセージ KARS27000-KARS27999 532

はじめに

このマニュアルには、Virtual Storage Platform One SDS Block(以降、VSP One SDS Block)のメッセージ一覧と、障害を表すメッセージに対して推奨する対処方法を記載しています。

- マニュアルの参照と適合ソフトウェアバージョン
- 対象読者
- マニュアルで使用する記号について
- 単位表記について
- 発行履歴

マニュアルの参照と適合ソフトウェアバージョン

このマニュアルは、VSP One SDS Block ソフトウェアバージョン 01.18.0*x.xx* に適合しています。

このマニュアルは、VSP One SDS Block の Bare metal モデル、および Cloud モデルを対象としています。

- マニュアル内で≪Bare metal≫と記述があるのは、Bare metal モデルに適用される内容です。
- マニュアル内で≪Cloud≫と記述があるのは、Cloud モデルに適用される内容です。
  - ≪Cloud for AWS≫AWS 向け Cloud モデルの内容です。本文中では「Cloud モデル for AWS」とも表記しています。
  - ≪Cloud for Google Cloud≫Google Cloud 向け Cloud モデルの内容です。本文中では「Cloud モデル for Google Cloud」とも表記しています。
  - ≪Cloud for Microsoft Azure≫Microsoft Azure 向け Cloud モデルの内容です。本文中では「Cloud モデル for Microsoft Azure」とも表記しています。

モデルの確認方法は「Hitachi Virtual Storage Platform One SDS Block オペレーションガイド」を参照してください。

メモ
VSP One SDS Block が出力するメッセージやイベントログ、一部の GUI などに、製品名が Virtual Storage Software Block と表示されることがあります。VSP One SDS Block に置き換えてお読みください。

対象読者

このマニュアルは、VSP One SDS Block のシステム管理者や利用者を対象としています。

対象読者には、以下の知識やスキルが必要です。

- VSP One SDS Block の運用などに関する知識
- Amazon Web Services (AWS)に関する知識
- Google Cloud に関する知識
- Microsoft Azure に関する知識

マニュアルで使用する記号について

このマニュアルでは、注意書きや補足情報を、以下のとおり記載しています。

注意
データの消失・破壊のおそれや、データの整合性がなくなるおそれがある場合などの注意を示します。

メモ
解説、補足説明、付加情報などを示します。

ヒント
より効率的にストレージシステムを利用するのに役立つ情報を示します。

単位表記について

このマニュアルでは、単位表記を以下のように記載しています。

1KB(キロバイト)、1MB(メガバイト)、1GB(ギガバイト)、1TB(テラバイト)は、それぞれ 1,000 バイト、$1,000^2$ バイト、$1,000^3$ バイト、$1,000^4$ バイトです。

1KiB(キビバイト)、1MiB(メビバイト)、1GiB(ギビバイト)、1TiB(テビバイト)は、それぞれ 1,024 バイト、$1,024^2$ バイト、$1,024^3$ バイト、$1,024^4$ バイトです。

発行履歴

マニュアル資料番号	発行年月	変更内容
4048-1J-U06-C2	2025 年 10 月	• 適合 VSP One SDS Block ソフトウェアバージョン：01.18.0*x.xx*
4048-1J-U06-C1	2025 年 8 月	• 適合 VSP One SDS Block ソフトウェアバージョン：01.18.0*x.xx*
4048-1J-U06-B1	2025 年 6 月	• 適合 VSP One SDS Block ソフトウェアバージョン：01.17.0*x.xx*
4048-1J-U06-B0	2024 年 12 月	• 適合 VSP One SDS Block ソフトウェアバージョン：01.17.0*x.xx*
4048-1J-U06-A0	2024 年 9 月	• 適合 VSP One SDS Block ソフトウェアバージョン：01.16.0*x.xx* • Virtual machine モデルに関する記載を削除した。
4048-1J-U06-95	2024 年 8 月	• 適合 VSP One SDS Block ソフトウェアバージョン：01.15.0*x.xx*
4048-1J-U06-91	2024 年 6 月	• 適合 VSP One SDS Block ソフトウェアバージョン：01.15.0*x.xx* • 下記章を追加した。 ◦ 20.メッセージ KARS25000-KARS25999 ◦ 21.メッセージ KARS27000-KARS27999 • 単位表記について説明を追加した。 ◦ 単位表記について
4048-1J-U06-81	2024 年 3 月	• 適合 VSP One SDS Block ソフトウェアバージョン：01.14.0*x.xx*
4048-1J-U06-71	2024 年 1 月	• 適合 VSP One SDS Block ソフトウェアバージョン：01.13.0*x.xx*
4048-1J-U06-60	2023 年 2 月	• 適合 Virtual Storage Software Block ソフトウェアバージョン：01.12.5*x.xx*
4048-1J-U06-50	2022 年 12 月	• 適合 Virtual Storage Software Block ソフトウェアバージョン：01.12.0*x.xx*

マニュアル資料番号	発行年月	変更内容
4048-1J-U06-40	2022 年 10 月	• 適合 Virtual Storage Software Block ソフトウェアバージョン：01.11.01*xx*
4048-1J-U06-30	2022 年 3 月	• 適合 Virtual Storage Software Block ソフトウェアバージョン：01.10.00*xx* • メッセージをメッセージ ID の番号ごとに分割した。
4048-1J-U06-20	2021 年 12 月	• 適合 Virtual Storage Software Block ソフトウェアバージョン：01.09.00*xx* • メッセージの説明を修正した。 ◦ 1.1 メッセージの説明
4048-1J-U06-10	2021 年 10 月	• 新規 (適合 Virtual Storage Software Block ソフトウェアバージョン：01.08.00*xx*)

1

メッセージの説明

- 1.1 メッセージの説明

1.1 メッセージの説明

- 各 「メッセージ ID」 の記載内容は次のとおりです。
  <メッセージ番号>-*<エラーレベル>*
  <エラーレベル> は、次の状態を示します。
  - C: 重大な障害。緊急に保守または処理が必要。
  - E: 中程度の障害。保守または処理が必要。
  - W: 軽微な障害。早急な処理は不要だが、 未処理のままだとあとで中程度の障害になる可能性がある。
  - I: 情報のみ。
- 各 「メッセージ」 の記載内容は次のとおりです。
  - メッセージの記載例 1(イベントログ以外)

The compute node cannot be registered. コンピュートノードの登録ができません。	(1)
[Cause] The number of registered compute nodes reached the maximum. コンピュートノードの登録数が最大値に達しました。	(2)
[Solution] Reduce the number of compute nodes, and then retry the operation. コンピュートノードの登録数を減らしてから、再度実行してください。	(3)

  - メッセージの記載例 2(イベントログ)

While *xxx* request processing, the port was blockaded. Because updating the configuration failed. ＜ *xxx* ＞リクエスト処理中、構成情報の更新に失敗したため、ポート閉塞しました。	(1)
[Event Name] Port blockade ポート閉塞	(4)
[Category] ComputeNode	(5)
[Solution] Collect the logs, and then contact customer support. ログを採取したあと、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。	(3)

(1) メッセージです。メッセージ画面では英文が表示されます。和文は表示されません。
(2) 原因です。イベントログのメッセージのときは表示されません。メッセージ画面では英文が表示されます。和文は表示されません。
(3) 対処方法です。メッセージ画面では英文が表示されます。和文は表示されません。
(4) イベント名です。イベントログのメッセージのとき表示されます。メッセージ画面では英文が表示されます。和文は表示されません。
(5) イベントの分類です。イベントログのメッセージのとき表示されます。
なお、メッセージ中の *xxx*、*yyy*、*zzz*、*www* は、表示文字列が状況で変化することを示します。

2

メッセージ KARS03000-KARS03999

- 2.1 メッセージ KARS03000-KARS03999

2.1 メッセージ KARS03000-KARS03999

メッセージ ID	メッセージ
KARS03000-E	The compute node cannot be registered. コンピュートノードの登録ができません。 [Cause] The number of registered compute nodes reached the maximum. コンピュートノードの登録数が最大値に達しました。 [Solution] If you are a system administrator, reduce the number of compute nodes, and then retry the operation. If you are a VPS administrator, report the message contents to the system administrator. 操作の実行者がシステム管理者の場合、コンピュートノードの登録数を減らしてから、再度実行してください。操作の実行者が VPS 管理者の場合、システム管理者に本メッセージ内容を連絡してください。
KARS03001-E	The compute node name cannot be registered. コンピュートノード名の登録ができません。 [Cause] The specified compute node name is already registered. 指定されたコンピュートノード名は、すでに登録されています。 [Solution] Specify another compute node name. 別のコンピュートノード名を指定してください。
KARS03002-E	The request could not be executed. リクエストが失敗しました。 [Cause] The specified compute node could not be found. 指定されたコンピュートノードが見つかりませんでした。 [Solution] Verify the specified compute node ID, and then retry the operation. When you are using a VPS, also verify the specified VPS ID. If the VPS ID was omitted, specify it, and then perform the operation. 指定したコンピュートノード ID を確認して再度実行してください。VPS を利用している場合は指定した VPS ID も確認してください。VPS ID を省略している場合は指定して実行してください。
KARS03003-E	The initiator cannot be registered. イニシエーターの登録ができません。 [Cause] The number of initiators per compute node reached the maximum. コンピュートノード当たりのイニシエーターの登録数が最大値に達しました。 [Solution] Reduce the number of initiators per compute node, and then retry the operation. コンピュートノード当たりのイニシエーターの登録数を減らしてから、再度実行してください。
KARS03004-E	The initiator name cannot be registered. イニシエーター名の登録ができません。 [Cause] The specified initiator name is already registered. 指定されたイニシエーター名は、すでに登録されています。 [Solution] Specify another initiator name. 別のイニシエーター名を指定してください。
KARS03005-E	The specified combination of the initiator and the compute port cannot be registered. 指定されたイニシエーターとコンピュートポートの組み合わせが、登録できません。 [Cause] The specified combination of the initiator and the compute port is already registered. 指定されたイニシエーターとコンピュートポートの組み合わせは、すでに登録されています。

メッセージ ID	メッセージ
	[Solution] Specify another combination of an initiator and a compute port. 別のイニシエーターとコンピュートポートの組み合わせを指定してください。
KARS03006-E	The compute node path cannot be registered. コンピュートノードパスの登録ができません。 [Cause] The number of registered compute node paths reached the maximum. コンピュートノードパスの登録数が最大値に達しました。 [Solution] Reduce the number of compute node paths, and then retry the operation. コンピュートノードパスの登録数を減らしてから、再度実行してください。
KARS03007-E	The request could not be executed. リクエストが失敗しました。 [Cause] The specified initiator could not be found. 指定されたイニシエーターが見つかりませんでした。 [Solution] Verify the specified initiator ID, and then retry the operation. When you are using a VPS, also verify the specified VPS ID. If the VPS ID was omitted, specify it, and then perform the operation. 指定したイニシエーター ID を確認して再度実行してください。VPS を利用している場合は指定した VPS ID も確認してください。VPS ID を省略している場合は指定して実行してください。
KARS03008-E	The request could not be executed. リクエストが失敗しました。 [Cause] An unregistered compute port ID is specified. 登録されていないコンピュートポート ID が指定されています。 [Solution] Check the specified compute port ID, and then retry the operation. 指定内容を確認して再度実行してください。
KARS03009-E	The request could not be executed. リクエストが失敗しました。 [Cause] The specified volume could not be found. 指定されたボリュームが見つかりませんでした。 [Solution] Verify the specified volume ID, and then retry the operation. When you are using a VPS, also verify the specified VPS ID. If the VPS ID was omitted, specify it, and then perform the operation. 指定したボリューム ID を確認して再度実行してください。VPS を利用している場合は指定した VPS ID も確認してください。VPS ID を省略している場合は指定して実行してください。
KARS03010-E	The request could not be executed. リクエストが失敗しました。 [Cause] An invalid value for LUN was specified. A value from 0 to 8191 can be specified. 不正な LUN の値が指定されました。LUN に入力できる値は 0～8191 です。 [Solution] Set a value within the range. 範囲内の値で設定してください。
KARS03011-E	The volume path cannot be registered. ボリュームパスの登録ができません。 [Cause] The number of registered volume paths reached the maximum in the compute node. ボリュームパスの登録数がコンピュートノードに登録できる最大値に達しました。 [Solution]

メッセージ ID	メッセージ
	Reduce the number of volume paths in the compute node, and then retry the operation. コンピュートノードからボリュームパスの登録数を減らし、再度実行してください。
KARS03012-E	The request could not be executed. リクエストが失敗しました。 [Cause] A compute node ID that is not registered in the specified initiator was specified. 指定されたイニシエーターに登録されていないコンピュートノード ID を指定しました。 [Solution] Check the compute nodes in the specified initiator. 指定されたイニシエーター内のコンピュートノードを確認してください。
KARS03013-E	The request could not be executed. リクエストが失敗しました。 [Cause] The compute node name is not specified. コンピュートノード名が指定されていません。 [Solution] Specify the compute node name. コンピュートノード名を指定してください。
KARS03014-E	The request could not be executed. リクエストが失敗しました。 [Cause] The initiator name is not specified. イニシエーター名が指定されていません。 [Solution] Specify the initiator name. イニシエーター名を指定してください。
KARS03015-E	The request could not be executed. リクエストが失敗しました。 [Cause] Characters or the number of characters used for the compute node name are not correct. コンピュートノード名に使用されている文字または文字数が正しくありません。 [Solution] Enter a correct compute node name. 正しいコンピュートノード名を入力してください。
KARS03016-E	The request could not be executed. リクエストが失敗しました。 [Cause] Characters or the number of characters used for the initiator name are not correct. イニシエーター名に使用されている文字または文字数が正しくありません。 [Solution] Enter a correct initiator name. 正しいイニシエーター名を入力してください。
KARS03017-E	The request could not be executed. リクエストが失敗しました。 [Cause] Characters or the number of characters used for the protocol name are not correct. protocol に使用されている文字または文字数が正しくありません。 [Solution] Enter a correct protocol name. 正しい protocol を入力してください。
KARS03018-E	The request could not be executed. リクエストが失敗しました。 [Cause]

メッセージ ID	メッセージ
	Characters or the number of characters used for the OS type name are not correct. OS タイプ名に使用されている文字または文字数が正しくありません。 [Solution] Enter a correct OS type name. 正しい OS タイプ名を入力してください。
KARS03019-E	The request could not be executed. リクエストが失敗しました。 [Cause] An invalid compute node ID was specified. 無効なコンピュートノード ID が指定されました。 [Solution] Check the specified compute node ID, and then retry the operation. 指定内容を確認して再度実行してください。
KARS03020-E	The request could not be executed. リクエストが失敗しました。 [Cause] An invalid initiator ID was specified. 無効なイニシエーター ID が指定されました。 [Solution] Check the specified initiator ID, and then retry the operation. 指定内容を確認して再度実行してください。
KARS03021-E	The request could not be executed. リクエストが失敗しました。 [Cause] An invalid compute port ID was specified. 無効なコンピュートポート ID が指定されました。 [Solution] Check the specified compute port ID, and then retry the operation. 指定内容を確認して再度実行してください。
KARS03022-E	The request could not be executed. リクエストが失敗しました。 [Cause] An invalid volume ID was specified. 無効なボリューム ID が指定されました。 [Solution] Check the specified volume ID, and then retry the operation. 指定内容を確認して再度実行してください。
KARS03023-E	The request could not be executed. リクエストが失敗しました。 [Cause] An unregistered protection domain ID was specified. 登録されていないプロテクションドメイン ID が指定されました。 [Solution] Check the specified protection domain ID, and then retry the operation. 指定内容を確認して再度実行してください。
KARS03024-E	The request could not be executed. リクエストが失敗しました。 [Cause] An unsupported protocol name was specified. 未サポートのプロトコル名が指定されました。 [Solution] Specify a protocol name that is supported. サポートされているプロトコル名を指定してください。

メッセージ ID	メッセージ
KARS03025-E	The request could not be executed. リクエストが失敗しました。 [Cause] The specified volume path could not be found. 指定されたボリュームパスが見つかりませんでした。 [Solution] Verify the specified volume path ID, and then retry the operation. When you are using a VPS, also verify the specified VPS ID. If the VPS ID was omitted, specify it, and then perform the operation. 指定したボリュームパス ID を確認して再度実行してください。VPS を利用している場合は指定した VPS ID も確認してください。VPS ID を省略している場合は指定して実行してください。
KARS03026-E	The request could not be executed. リクエストが失敗しました。 [Cause] There is no compute node path that matches ID of the specified compute node, compute port, and initiator. 指定されたコンピュートノード、コンピュートポート、イニシエーターの ID に合致するコンピュートノードパスがありません。 [Solution] Check the specified IDs, and then retry the operation. 指定内容を確認して再度実行してください。
KARS03027-E	The request could not be executed. リクエストが失敗しました。 [Cause] The specified compute node cannot be deleted, because it is registered in the volume path. 指定されたコンピュートノードは、ボリュームパスに登録されているため削除できません。 [Solution] Check the volume path in which the specified compute node is registered. 指定されたコンピュートノードが登録されているボリュームパスを確認してください。
KARS03028-E	The request could not be executed. リクエストが失敗しました。 [Cause] The specified compute node ID cannot be deleted, because it is registered in the initiator. 指定されたコンピュートノードは、イニシエーターに登録されているため削除できません。 [Solution] Check the initiator in which the specified compute node is registered. 指定されたコンピュートノードが登録されているイニシエーターを確認してください。
KARS03029-E	The request could not be executed. リクエストが失敗しました。 [Cause] The specified initiator cannot be deleted, because it is registered in the compute node path. 指定されたイニシエーターは、コンピュートノードパスに登録されているため削除できません。 [Solution] Check the compute node path in which the specified initiator is registered. 指定されたイニシエーターが登録されているコンピュートノードパスを確認してください。
KARS03030-E	The request could not be executed. リクエストが失敗しました。 [Cause] The combination of the specified LUN and the compute node or volume and the compute node is already registered. 指定された LUN とコンピュートノード、またはボリュームとコンピュートノードの組み合わせは、すでに登録されています。 [Solution] Specify another combination of a volume, an LUN or a compute node.

メッセージ ID	メッセージ
	別のボリューム、LUN、またはコンピュートノードの組み合わせを指定してください。
KARS03031-E	The request could not be executed. リクエストが失敗しました。 [Cause] The compute node ID is not specified. コンピュートノード ID が指定されていません。 [Solution] Specify the compute node ID. コンピュートノード ID を指定してください。
KARS03032-E	The request could not be executed. リクエストが失敗しました。 [Cause] The initiator ID is not specified. イニシエーター ID が指定されていません。 [Solution] Specify the initiator ID. イニシエーター ID を指定してください。
KARS03033-E	The request could not be executed. リクエストが失敗しました。 [Cause] The compute port ID is not specified. コンピュートポート ID が指定されていません。 [Solution] Specify the compute port ID. コンピュートポート ID を指定してください。
KARS03034-E	The request could not be executed. リクエストが失敗しました。 [Cause] The volume ID is not specified. ボリューム ID が指定されていません。 [Solution] Specify the volume ID. ボリューム ID を指定してください。
KARS03035-E	The request could not be executed. リクエストが失敗しました。 [Cause] The protection domain ID is not specified. プロテクションドメイン ID が指定されていません。 [Solution] Specify the protection domain ID. プロテクションドメイン ID を指定してください。
KARS03036-E	The request could not be executed. リクエストが失敗しました。 [Cause] The protocol name is not specified. プロトコル名が指定されていません。 [Solution] Specify the protocol name. プロトコル名を指定してください。
KARS03037-E	The request could not be executed. リクエストが失敗しました。 [Cause]

メッセージ ID	メッセージ
	The OS type name is not specified. OS タイプ名が指定されていません。 [Solution] Specify the OS type name. OS タイプ名を指定してください。
KARS03038-E	The request could not be executed. リクエストが失敗しました。 [Cause] An unexpected error occurred. 予期しないエラーが発生しました。 [Solution] If you are a system administrator, wait a while, and then retry the operation. If the error occurs again, collect the logs, and then contact customer support. If you are a VPS administrator, wait for a while, and then retry the operation. If the same error occurs, report the message contents to the system administrator. 操作の実行者がシステム管理者の場合、しばらくしてから再度実行してください。同じエラーが発生する場合、ログを採取したあと、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。操作の実行者が VPS 管理者の場合、しばらく待って再度実行してください。同じエラーが発生する場合、システム管理者に本メッセージ内容を連絡してください。
KARS03039-E	While *xxx* request processing, the port was blockaded. Because updating the configuration failed. ＜ *xxx* ＞リクエスト処理中、構成情報の更新に失敗したため、ポート閉塞しました。 [Event Name] Port blockade ポート閉塞 [Category] ComputeNode [Solution] Collect the logs, and then contact customer support. ログを採取したあと、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS03040-E	The storage node was blocked because the memory could not be allocated. メモリーの割り当てに失敗したため、ストレージノードを閉塞しました。 [Event Name] Port blockade ポート閉塞 [Category] ComputeNode [Solution] Collect the logs, and then contact customer support. ログを採取したあと、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS03041-E	The request could not be executed. リクエストが失敗しました。 [Cause] The parameter to be edited is not specified. 編集するパラメーターが指定されていません。 [Solution] Specify the parameter to be edited. 編集するパラメーターを指定してください。
KARS03042-E	The request could not be executed. リクエストが失敗しました。 [Cause] A protocol parameter which is different from the compute port protocol was specified. コンピュートポートのプロトコルと異なるプロトコルのパラメーターが指定されました。 [Solution]

メッセージ ID	メッセージ
	Specify the iSCSI parameter. iSCSI のパラメーターを指定してください。
KARS03043-E	The request could not be executed. リクエストが失敗しました。 [Cause] A protocol parameter which is different from the compute port protocol was specified. コンピュートポートのプロトコルと異なるプロトコルのパラメーターが指定されました。 [Solution] Specify the FC parameter. FC のパラメーターを指定してください。
KARS03044-E	The request could not be executed. リクエストが失敗しました。 [Cause] The existing nickname was specified. すでに存在する nickname が指定されました。 [Solution] Specify an unregistered nickname. 登録されていない nickname を指定してください。
KARS03045-E	The request could not be executed. リクエストが失敗しました。 [Cause] The existing name was specified. すでに存在する name が指定されました。 [Solution] Specify an unregistered name. 登録されていない name を指定してください。
KARS03046-E	The request could not be executed. リクエストが失敗しました。 [Cause] Another operation is in progress. ほかの操作が実行中です。 [Solution] If you are a system administrator, wait until another operation is complete, and then retry the operation. If you are a VPS administrator, wait for a while, and then retry the operation. If the same error occurs, report the message contents to the system administrator. 操作の実行者がシステム管理者の場合、ほかの操作の完了を待ってから再度実行してください。操作の実行者が VPS 管理者の場合、しばらく待って再度実行してください。同じエラーが発生する場合、システム管理者に本メッセージ内容を連絡してください。
KARS03047-E	The request could not be executed. リクエストが失敗しました。 [Cause] There are volume paths mapped by the specified compute node. 当該コンピュートノードに割り当てられているボリュームパスが存在します。 [Solution] Delete all volume paths mapped by the specified compute node. 当該コンピュートノードに割り当てられているボリュームパスを削除してください。
KARS03048-E	While *xxx* request processing, all ports were blockaded. Because updating the configuration failed. ＜ *xxx* ＞リクエスト処理中、構成情報の更新に失敗したため、全ポート閉塞しました。 [Event Name] Port blockade ポート閉塞 [Category] ComputeNode

メッセージ ID	メッセージ
	[Solution] Collect the logs, and then contact customer support. ログを採取したあと、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS03049-E	The request could not be executed. リクエストが失敗しました。 [Cause] A registered SCSI reservation remains in the volume connected from the compute node path. 当該コンピュートノードパスから接続しているボリュームに SCSI リザーブ登録が残っています。 [Solution] If you are a system administrator, unregister the SCSI reservation. If you are a VPS administrator, report the message contents to the system administrator. 操作の実行者がシステム管理者の場合、SCSI リザーブ登録を解除してください。操作の実行者が VPS 管理者の場合、システム管理者に本メッセージ内容を連絡してください。
KARS03050-E	The request could not be executed. リクエストが失敗しました。 [Cause] A registered SCSI reservation remains in the volume specified by the volume path. 当該ボリュームパスに指定しているボリュームには SCSI リザーブ登録が残っています。 [Solution] If you are a system administrator, unregister the SCSI reservation. If you are a VPS administrator, report the message contents to the system administrator. 操作の実行者がシステム管理者の場合、SCSI リザーブ登録を解除してください。操作の実行者が VPS 管理者の場合、システム管理者に本メッセージ内容を連絡してください。
KARS03051-E	*xxx* request processing was aborted because update of configuration information failed. 構成情報の更新に失敗したため、＜ *xxx* ＞リクエスト処理を中断しました。 [Event Name] Internal error 内部エラー [Category] ComputeNode [Solution] Collect the logs, and then contact customer support. ログを採取したあと、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS03052-E	The specified storage node cannot be removed because the path to the compute node is not redundant and therefore I/O might stop. (Storage node ID = *xxx*, Job ID = *xxx*) コンピュートノードとのパスが冗長化されておらず、減設中に I/O が停止する可能性があるため、指定のストレージノードは減設できません。(ストレージノード ID = ＜ *xxx* ＞, ジョブ ID = ＜ *xxx* ＞) [Event Name] Verification prior to remove storage node ストレージノード減設事前チェック [Category] ComputeNode [Solution] Add path information to the compute node for redundant configuration, and then retry the operation. コンピュートノードにパス情報を追加し冗長化したあと、再度実行してください。
KARS03053-E	The specified storage node cannot be updated because the path to the compute node is not redundant and therefore I/O might stop during the update. (Storage node ID = *xxx*, Job ID = *xxx*) コンピュートノードとのパスが冗長化されておらず、アップデート中に I/O が停止する可能性があるため、指定のストレージノードはアップデートできません。(ストレージノード ID = ＜ *xxx* ＞, ジョブ ID = ＜ *xxx* ＞) [Event Name] Verification prior to update storage node ストレージノードアップデート事前チェック

メッセージ ID	メッセージ
	[Category] ComputeNode [Solution] Add path information to the compute node for redundant configuration, and then retry the operation. コンピュートノードにパス情報を追加し冗長化したあと、再度実行してください。
KARS03054-E	*xxx* request processing was aborted because update of configuration information failed. (Job ID = *xxx*) 構成情報の更新に失敗したため、＜ *xxx* ＞リクエスト処理を中断しました。(ジョブ ID = ＜ *xxx* ＞) [Event Name] Internal error 内部エラー [Category] ComputeNode [Solution] Collect the logs, and then contact customer support. ログを採取したあと、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS03055-I	Internal reset started in the storage controller because an I/O slowdown was detected due to a temporary overload condition. (Storage controller ID = *xxx*) 一時的な過負荷による I/O スローダウンを検知したため、ストレージコントローラーの内部リセットを開始しました。(ストレージコントローラー ID = ＜ *xxx* ＞) [Event Name] Internal reset started in the storage controller ストレージコントローラー内部リセット開始 [Category] StorageNode [Solution] No action is required because the overload condition is temporary. However, if the same event log is repeatedly output in a short period of time, collect the logs, and then contact customer support. 一時的な過負荷によるものであり、対処不要です。ただし、同じイベントログが短時間に繰り返し出力される場合はログを採取したあと、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS03056-I	Internal reset was completed in the storage controller. (Storage controller ID = *xxx*) ストレージコントローラーの内部リセットが完了しました。(ストレージコントローラー ID = ＜ *xxx* ＞) [Event Name] Internal reset was completed in the storage controller ストレージコントローラー内部リセット完了 [Category] StorageNode
KARS03057-C	Internal reset was not completed in the storage controller within the specified time. (Storage controller ID = *xxx*) ストレージコントローラーの内部リセットが一定時間内に完了しませんでした。(ストレージコントローラー ID = ＜ *xxx* ＞) [Event Name] Internal reset was not completed in the storage controller ストレージコントローラー内部リセット失敗 [Category] StorageNode [Solution] Collect the logs, and then contact customer support. ログを採取したあと、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS03058-E	The volume connected from the specified storage node cannot be removed because a registered SCSI reservation remains in the volume. (Storage node ID = *xxx*)

メッセージ ID	メッセージ
	指定のストレージノードから接続しているボリュームに SCSI リザーブ登録が残っているため減設できません。(ストレージノード ID = < *xxx* >) [Event Name] Internal error 内部エラー [Category] ComputeNode [Solution] Unregister the SCSI reservation from the volume. 当該ボリュームに設定している SCSI リザーブ登録を解除してください。
KARS03059-E	The request could not be executed. リクエストが失敗しました。 [Cause] A CHAP user ID is not specified. CHAP ユーザー ID が指定されていません。 [Solution] Specify a CHAP user ID. CHAP ユーザー ID を指定してください。
KARS03060-E	The request could not be executed. リクエストが失敗しました。 [Cause] A CHAP user name is not specified. CHAP ユーザー名が指定されていません。 [Solution] Specify a CHAP user name. CHAP ユーザー名を指定してください。
KARS03061-E	The request could not be executed. リクエストが失敗しました。 [Cause] A CHAP secret is not specified. CHAP シークレットが指定されていません。 [Solution] Specify a CHAP secret. CHAP シークレットを指定してください。
KARS03063-E	The request could not be executed. リクエストが失敗しました。 [Cause] An unregistered CHAP user ID was specified. 登録されていない CHAP ユーザー ID が指定されました。 [Solution] Check the specified CHAP user ID, and then retry the operation. 指定内容を確認して再度実行してください。
KARS03064-E	The request could not be executed. リクエストが失敗しました。 [Cause] CHAP user ID was specified that set specified compute port. 指定されたコンピュートポートに設定されている CHAP ユーザー ID が指定されました。 [Solution] Check the specified chap user ID, and then retry the operation. 指定内容を確認して再度実行してください。
KARS03065-E	The request could not be executed. リクエストが失敗しました。 [Cause]

メッセージ ID	メッセージ
	An invalid CHAP user ID was specified. 無効な CHAP ユーザー ID が指定されました。 [Solution] Check the specified CHAP user ID, and then retry the operation. 指定内容を確認して再度実行してください。
KARS03066-E	The request could not be executed. リクエストが失敗しました。 [Cause] Specified CHAP user has already set specified compute port. 指定された CHAP ユーザー名はすでに指定のコンピュートポートに登録されています。 [Solution] Check the specified CHAP user name, and then retry the operation. 指定内容を確認して再度実行してください。
KARS03067-E	The request could not be executed. リクエストが失敗しました。 [Cause] The specified CHAP user name already exists. 存在している CHAP ユーザー名が指定されました。 [Solution] Verify the specified CHAP user name, and then retry the operation. 指定した CHAP ユーザー名を確認して再度実行してください。
KARS03068-E	The CHAP user cannot be registered. CHAP ユーザーの登録ができません。 [Cause] The number of registered CHAP users reached the maximum. CHAP ユーザーの登録数が最大値に達しました。 [Solution] Reduce the number of CHAP users, and then retry the operation. CHAP ユーザーの登録数を減らしてから、再度実行してください。
KARS03069-E	The CHAP user cannot be registered to specified compute port. 指定されたコンピュートポートへ CHAP ユーザーの登録ができません。 [Cause] The number of registered CHAP users to specified compute port reached the maximum. 指定されたコンピュートポートへの CHAP ユーザーの登録数が最大値に達しました。 [Solution] Reduce the number of CHAP users from specified compute port, and then retry the operation. 指定されたコンピュートポートから CHAP ユーザーの登録数を減らし、再度実行してください。
KARS03070-E	The request could not be executed. リクエストが失敗しました。 [Cause] CHAP user ID was specified that does not set compute port. コンピュートポートに設定されていない CHAP ユーザー ID が指定されました。 [Solution] Check the specified compute port ID and chap user ID, and then retry the operation. 指定内容を確認して再度実行してください。
KARS03071-E	The request could not be executed. リクエストが失敗しました。 [Cause] Mutual CHAP user or mutual secret does not specified. 双方向認証 CHAP ユーザー名もしくは、シークレットが指定されていません。 [Solution] Specified both mutual CHAP user name and mutual secret, and then retry the operation. 双方向認証 CHAP ユーザー名とシークレットを両方指定して再度実行してください。

メッセージ ID	メッセージ
KARS03072-E	The request could not be executed. リクエストが失敗しました。 [Cause] iSNS server address does not specified. iSNS サーバーの IP アドレスが指定されていません。 [Solution] To enable the iSNS client function, retry the operation with the IP address of the iSNS server specified. iSNS クライアント機能を有効にする場合、iSNS サーバーの IP アドレスを指定して再度実行してください。
KARS03073-E	The request could not be executed. リクエストが失敗しました。 [Cause] The specified name cannot be registered because it might be an existent default name. 指定された name は、初期名称と重複する可能性があるため、登録できません。 [Solution] Specify a different name. 別の name を指定してください。
KARS03074-E	The specified volume cannot be deleted because it is connected to the volume path. (Volume ID = *xxx*) 指定されたボリュームはボリュームパスが接続されているため削除できません。(ボリューム ID = < *xxx* >) [Event Name] The volume could not be deleted. (Volume path check) ボリューム削除失敗(ボリュームパスチェック) [Category] VolumePath [Solution] Disconnect the volume path from the specified volume, and then retry the operation. 指定されたボリュームとボリュームパスの接続を解除してから再度実行してください。
KARS03075-W	The FC port installed on the storage node could not be initialized. (Storage node ID = *xxx*, Compute port ID = *xxx*) ストレージノードに搭載された FC ポートの初期化に失敗しました。(ストレージノード ID = < *xxx* >, コンピュートポート ID = < *xxx* >) [Event Name] FC port initialization error FC ポート初期化失敗 [Category] ComputePort [Solution] Resolve the problem according to the Troubleshooting Guide. If another message indicating a problem is output, take action according to the message. If the problem persists, collect the logs according to the Troubleshooting Guide, and then contact customer support. トラブルシューティングガイドに従って問題を解消してください。ほかに問題を示すメッセージが出力されている場合、そちらに従って対処してください。問題が解決しない場合、トラブルシューティングガイドに従ってログを採取したあと、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS03076-E	The number of FC ports detected on the storage node does not match the configuration. (Storage node ID = *xxx*) ストレージノード上で FC ポートの過不足を検出しました。(ストレージノード ID = < *xxx* >) [Event Name] FC port excess or deficiency detection FC ポート過不足検出 [Category]

メッセージ ID	メッセージ
	ComputePort [Solution] Review the configuration settings of the faulty storage node. To replace the FC adapter, see the Operation Guide to verify that conditions for hardware replacement are met, correct any problem as necessary, and then retry the operation. 問題が発生したストレージノードの構成設定を見直してください。FC アダプターを交換する場合、オペレーションガイドを参照し、ハードウェアの交換条件を満たしていることを確認し、問題がある場合は是正したあとに再実行してください。
KARS03077-W	An H/W error was detected at the FC port with the physical WWN installed on the storage node. (Storage node ID = *xxx*, Physical WWN = *xxx*) ストレージノード上に搭載された物理 WWN の FC ポートで H/W エラーを検出しました。(ストレージノード ID = < *xxx* >, 物理 WWN = < *xxx* >) [Event Name] FC port H/W error FC ポートの H/W エラー検出 [Category] ComputePort [Solution] If this event occurs repeatedly, replace the FC adapter. 問題が繰り返し発生する場合、FC アダプターを交換してください。
KARS03078-I	Reset of the FC port with the physical WWN installed on the storage node has been completed. (Storage node ID = *xxx*, Physical WWN = *xxx*) ストレージノード上に搭載された物理 WWN の FC ポートのリセットが完了しました。(ストレージノード ID = < *xxx* >, 物理 WWN = < *xxx* >) [Event Name] FC port H/W reset completed FC ポートのリセット完了 [Category] ComputePort
KARS03079-E	No SFP or an unsupported SFP was detected at the FC port with the physical WWN installed on the storage node. (Storage node ID = *xxx*, Physical WWN = *xxx*) ストレージノードに搭載された物理 WWN の FC ポートで SFP 未搭載、または未サポート SFP を検出しました。(ストレージノード ID = < *xxx* >, 物理 WWN = < *xxx* >) [Event Name] No SFP or unsupported SFP detected SFP 未搭載または未サポート SFP 検出 [Category] ComputePort [Solution] Install a supported SFP. サポートしている SFP を搭載してください。
KARS03080-E	The request could not be executed. リクエストが失敗しました。 [Cause] The specified initiator and compute port protocol parameters are different. 指定されたイニシエーターとコンピュートポートのプロトコルのパラメーターが異なります。 [Solution] Retry the operation with the same value specified for the initiator protocol and the compute port protocol. イニシエーターとコンピュートポートのプロトコルに同じ値を指定して再度実行してください。
KARS03081-E	The compute port could not be updated. (Compute port ID = *xxx*) コンピュートポートの更新に失敗しました。(コンピュートポート ID = < *xxx* >) [Event Name]

メッセージ ID	メッセージ
	Updating of the compute port ended abnormally コンピュートポート更新異常終了 [Category] ComputePort [Solution] If an event log indicating another problem is issued, correct the problem, and then retry the operation. If the error persists, replace the storage node. ほかに問題を示すイベントログが発生している場合は、対応後に再度実行してください。現象が変わらない場合は、ストレージノード交換により回復を行ってください。
KARS03082-E	The specified parameter contains an invalid value. 指定したパラメーターの設定値に不正値が含まれています。 [Event Name] The compute port could not be updated due to an invalid parameter パラメーター不正によるコンピュートポート更新失敗 [Category] ComputePort [Solution] Verify the parameter settings, and then retry the operation. パラメーターの設定値を見直して再度実行してください。
KARS03083-E	The request could not be executed. リクエストが失敗しました。 [Cause] The network address cannot be specified as the IPv4 default gateway address. IPv4 のデフォルトゲートウェイアドレスにネットワークアドレスは指定できません。 [Solution] Verify the parameter settings, and then retry the operation. パラメーターの設定値を見直して再度実行してください。
KARS03084-E	The request could not be executed. リクエストが失敗しました。 [Cause] The specified IPv6 global address cannot be registered because it is the same as the IPv6 link local address. 指定された IPv6 グローバルアドレスは IPv6 リンクローカルアドレスと同じアドレスのため、登録できません。 [Solution] Verify the parameter settings, and then retry the operation. パラメーターの設定値を見直して再度実行してください。
KARS03085-E	The request could not be executed. リクエストが失敗しました。 [Cause] IPv6 subnet prefix length cannot be specified as 0. IPv6 プレフィックス長に 0 は指定できません。 [Solution] Verify the parameter settings, and then retry the operation. パラメーターの設定値を見直して再度実行してください。
KARS03088-E	The request could not be executed. リクエストが失敗しました。 [Cause] The broadcast address cannot be specified as the IPv4 default gateway address. IPv4 のデフォルトゲートウェイアドレスにブロードキャストアドレスは指定できません。 [Solution] Verify the parameter settings, and then retry the operation. パラメーターの設定値を見直して再度実行してください。

メッセージ ID	メッセージ
KARS03089-E	The request could not be executed. リクエストが失敗しました。 [Cause] The loopback address cannot be specified as the IPv4 default gateway address. IPv4 のデフォルトゲートウェイアドレスにループバックアドレスは指定できません。 [Solution] Verify the parameter settings, and then retry the operation. パラメーターの設定値を見直して再度実行してください。
KARS03090-E	After adding the storage node, the compute node path could not be updated. (Initiator ID = *xxx*, Compute port ID = *xxx*, Job ID = *xxx*) ノード増設後のコンピュートノードパスの追加に失敗しました。(イニシエーター ID = ＜ *xxx* ＞, コンピュートポート ID = ＜ *xxx* ＞, ジョブ ID = ＜ *xxx* ＞) [Event Name] After adding the storage node, update of the compute node path ended abnormally ノード増設後のコンピュートノードパス追加異常終了 [Category] ComputeNodePath [Solution] A temporary error may have occurred in the compute port. Verify the cable wiring of the compute port, and then create compute node path information. If the problem persists, collect the logs, and then contact customer support. コンピュートポートで一時的なエラーが発生している可能性があります。コンピュートポートのケーブル結線を確認後、コンピュートノードのパス情報を作成してください。問題が解決しない場合、ログを採取したあと、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS03091-E	The request could not be executed. リクエストが失敗しました。 [Cause] Duplicated IP address is specified. 重複している IP アドレスが指定されています。 [Solution] Verify the parameter settings, and then retry the operation. パラメーターの設定値を見直してから、再度実行してください。
KARS03092-E	The volume path cannot be registered. ボリュームパスの登録ができません。 [Cause] The number of registered volume paths reached the maximum in the storage cluster. ボリュームパスの登録数がストレージクラスターに登録できる最大値に達しました。 [Solution] If you are a system administrator, reduce the number of volume paths in the storage cluster, and then retry the operation. If you are a VPS administrator, report the message contents to the system administrator. 操作の実行者がシステム管理者の場合、ストレージクラスターからボリュームパスの登録数を減らし、再度実行してください。操作の実行者が VPS 管理者の場合、システム管理者に本メッセージ内容を連絡してください。
KARS03093-I	Link is down in a compute port during maintenance mode. 保守モード中のためコンピュートポートはリンクダウンしています。 [Event Name] Access restricted during FC compute port connection in maintenance mode 保守モード中の FC コンピュートポート接続によるアクセス制限 [Category] ComputeNodePath [Solution] Before link goes up, release the compute port from maintenance mode.

メッセージ ID	メッセージ
	リンクアップする場合は、保守モードを解除してください。
KARS03094-E	The request could not be executed. リクエストが失敗しました。 [Cause] A registered SCSI reservation remains in the volume specified by the volume path. 当該ボリュームパスに指定しているボリュームには SCSI リザーブ登録が残っています。 [Solution] If you are a system administrator, see the event logs with Message ID KARS03095-E, and then cancel the SCSI reservation setting. If the operation was performed by a VPS administrator, report the message contents to the system administrator. 操作の実行者がシステム管理者の場合、イベントログ KARS03095-E を参照し、SCSI リザーブ登録を解除してください。操作の実行者が VPS 管理者の場合、システム管理者に本メッセージ内容を連絡してください。
KARS03095-E	A registered SCSI reservation remains in the volume specified by the volume path. (Job ID = *xxx*, Compute node ID = *xxx*, Volume ID = *xxx*) 当該ボリュームパスに指定しているボリュームには SCSI リザーブ登録が残っています。(ジョブ ID = ＜ *xxx* ＞, コンピュートノード ID = ＜ *xxx* ＞, ボリューム ID = ＜ *xxx* ＞) [Event Name] Volume path deletion restricted for the volume with SCSI reservation setting SCSI リザーブ登録されたボリュームのボリュームパス削除制限 [Category] VolumePath [Solution] Unregister the SCSI reservation. SCSI リザーブ登録を解除してください。
KARS03096-E	The request could not be executed. リクエストが失敗しました。 [Cause] The specified compute node cannot be changed or deleted because it is connected with the volume path with the SCSI reservation setting. 指定されたコンピュートノードは、SCSI リザーブ登録されたボリュームとのボリュームパスが接続されているため、変更または削除はできません。 [Solution] If you are a system administrator, see the event logs with Message ID KARS03097-E, and then cancel the SCSI reservation setting. If the operation was performed by a VPS administrator, report the message contents to the system administrator. 操作の実行者がシステム管理者の場合、イベントログ KARS03097-E を参照し、SCSI リザーブ登録を解除してください。操作の実行者が VPS 管理者の場合、システム管理者に本メッセージ内容を連絡してください。
KARS03097-E	The specified compute node cannot be changed or deleted, because it is connected with the volume path with the SCSI reservation setting. (Job ID = *xxx*, Compute node ID = *xxx*, Volume ID = *xxx*) 指定されたコンピュートノードは、SCSI リザーブ登録されたボリュームとのボリュームパスが接続されているため、変更または削除はできません。(ジョブ ID = ＜ *xxx* ＞, コンピュートノード ID = ＜ *xxx* ＞, ボリューム ID = ＜ *xxx* ＞) [Event Name] Deletion restricted for compute node connected with volume path with SCSI reservation setting SCSI リザーブ登録されたボリュームとのボリュームパスが接続されたコンピュートノード削除制限 [Category] ComputeNode [Solution] Unregister the SCSI reservation. SCSI リザーブ登録を解除してください。
KARS03098-E	The volume path cannot be registered.

メッセージ ID	メッセージ
	ボリュームパスの登録ができません。 [Cause] The volume registration might have not succeeded due to a storage failure. ストレージノード障害により失敗した可能性があります。 [Solution] If you are a system administrator and an event log indicating another problem is issued, correct the problem, and then retry the operation. If the phenomenon persists, recover by replacing the storage node. If the phenomenon persists, recover by replacing the storage node. If you are a VPS administrator, wait for a while, and then retry the operation. If the same error occurs, report the message contents to the system administrator. 操作の実行者がシステム管理者の場合、ほかに問題を示すイベントログが発生している場合は、対応後に再度実行してください。現象が変わらない場合は、ストレージノード交換により回復を行ってください。操作の実行者が VPS 管理者の場合、しばらく待って再度実行してください。同じエラーが発生する場合、システム管理者に本メッセージ内容を連絡してください。
KARS03099-E	The volume path cannot be deleted. ボリュームパスの削除ができません。 [Cause] The volume deletion might have not succeeded due to a storage failure. ストレージノード障害により失敗した可能性があります。 [Solution] If you are a system administrator and an event log indicating another problem is issued, correct the problem, and then retry the operation. If the phenomenon persists, recover by replacing the storage node. If you are a VPS administrator, wait for a while, and then retry the operation. If the same error occurs, report the message contents to the system administrator. 操作の実行者がシステム管理者の場合、ほかに問題を示すイベントログが発生している場合は、対応後に再度実行してください。現象が変わらない場合は、ストレージノード交換により回復を行ってください。操作の実行者が VPS 管理者の場合、しばらく待って再度実行してください。同じエラーが発生する場合、システム管理者に本メッセージ内容を連絡してください。
KARS03100-E	The request could not be executed. リクエストが失敗しました。 [Cause] The combination of isMutualChapAuth and authMode is invalid. When you enable isMutualChapAuth, authMode must be CHAP. isMutualChapAuth と authMode の組み合わせが不正です。isMutualChapAuth に有効を指定する場合は、authMode を CHAP にする必要があります。 [Solution] When you enable isMutualChapAuth, authMode must be CHAP. If you specified NONE or CHAPComplyingWithInitiatorSetting for authMode, isMutualChapAuth must be disabled. isMutualChapAuth を有効にする場合は、authMode に CHAP を指定してください。authMode に NONE または CHAPComplyingWithInitiatorSetting を指定した場合は、isMutualChapAuth に無効を指定する必要があります。
KARS03101-E	The request could not be executed. リクエストが失敗しました。 [Cause] The combination of the specified parameters is invalid. 指定されたパラメーターの組み合わせが不正です。 [Solution] Review the parameter combination and re-execute. パラメーターの組み合わせを見直して再度実行してください。
KARS03102-E	The request could not be executed. リクエストが失敗しました。 [Cause] An invalid value for IPv4 subnet mask was specified. 指定した IPv4 サブネットマスクの値が不正です。

メッセージ ID	メッセージ
	[Solution] Verify the parameter settings, and then retry the operation. パラメーターの設定値を見直して再度実行してください。
KARS03103-E	Data migration is not being performed in the specified protection domain. (Protection domain ID = *xxx*) 指定されたプロテクションドメイン内でデータマイグレーションが実行されていません。(プロテクションドメイン ID = < *xxx* >) [Event Name] No data migration to be stopped 停止対象データマイグレーションなし [Category] Migration [Solution] Verify the specified protection domain, and then retry the operation. 指定のプロテクションドメインを確認して、再度実行してください。
KARS03104-E	Initiator node does not exist in the specified protection domain. (Protection domain ID = *xxx*) 指定されたプロテクションドメイン内にイニシエーターノードが存在しません。(プロテクションドメイン ID = < *xxx* >) [Event Name] Nothing initiator node イニシエーターノードなし [Category] Migration [Solution] Verify the specified protection domain, and then retry the operation. 指定のプロテクションドメインを確認して、再度実行してください。
KARS03105-E	The request could not be executed. リクエストが失敗しました。 [Cause] A compute node ID in which the initiator is not registered was specified. イニシエーターが登録されていないコンピュートノード ID を指定しました。 [Solution] Verify the specified compute node. 指定されたコンピュートノードを確認してください。
KARS03107-E	The request could not be executed. リクエストが失敗しました。 [Cause] The number of volume paths for which LUNs (equal to or greater than startLun) can be specified is insufficient for the number of specified volumes. (Compute node ID = *xxx*) 指定されたボリューム数に対して、startLun 以上の LUN を設定可能なボリュームパス数が不足しています。(コンピュートノード ID = < *xxx* >) [Solution] Review the volume path configuration of the displayed compute node, reduce the number of registered volume paths or change startLun, and then retry the operation. 表示されているコンピュートノードのボリュームパス構成を見直し、ボリュームパスの登録数を減らすか startLun を変更して、再度実行してください。
KARS03108-E	The request could not be executed. リクエストが失敗しました。 [Cause] In some compute nodes, the number of volume paths for which LUNs (equal to or greater than startLun) can be specified is insufficient for the number of specified volumes. (Compute node ID = *xxx*)

メッセージ ID	メッセージ
	指定されたボリューム数に対して、startLun 以上の LUN を設定可能なボリュームパス数が不足しているコンピュートノードがあります。(コンピュートノード ID = < *xxx* >) [Solution] Review the volume path configuration of each specified compute node, reduce the number of registered volume paths or change startLun, and then retry the operation. 指定された各コンピュートノードのボリュームパス構成を見直し、ボリュームパスの登録数を減らすか startLun を変更して、再度実行してください。
KARS03109-E	The request could not be executed. リクエストが失敗しました。 [Cause] The number of volume paths that can be registered is insufficient for the combination of specified startLun and volumes. 指定した startLun とボリュームの組み合わせでは、登録できるボリュームパス数を超えるため、実行できません。 [Solution] Review the combination of startLun and volumes, and then retry the operation. startLun とボリュームの組み合わせを見直して再度実行してください。
KARS03110-E	Registration of the volume path was aborted. ボリュームパスの登録を中断しました。 [Cause] A request to abort the volume path registration was detected. ボリュームパス登録の中断要求を検出しました。 [Solution] If you are a system administrator, see the event logs, confirm that no job is running, and then retry the operation. If you are a VPS administrator, wait for a while, and then retry the operation. If the same error occurs, report the message contents to the system administrator. 操作の実行者がシステム管理者の場合、イベントログを参照し、実行中のジョブがないことを確認後、再度実行してください。操作の実行者が VPS 管理者の場合、しばらく待って再度実行してください。同じエラーが発生する場合、システム管理者に本メッセージ内容を連絡してください。
KARS03111-E	Deletion of the volume path was aborted. ボリュームパスの削除を中断しました。 [Cause] A request to abort the volume path deletion was detected. ボリュームパス削除の中断要求を検出しました。 [Solution] If you are a system administrator, see the event logs, confirm that no job is running, and then retry the operation. If you are a VPS administrator, wait for a while, and then retry the operation. If the same error occurs, report the message contents to the system administrator. 操作の実行者がシステム管理者の場合、イベントログを参照し、実行中のジョブがないことを確認後、再度実行してください。操作の実行者が VPS 管理者の場合、しばらく待って再度実行してください。同じエラーが発生する場合、システム管理者に本メッセージ内容を連絡してください。
KARS03112-E	The compute node path cannot be registered. コンピュートノードパスの登録ができません。 [Cause] The number of registered compute node paths to the specified compute port has reached the maximum. 指定されたコンピュートポートへのコンピュートノードパスの登録数が最大値に達しました。 [Solution] If you are a system administrator, reduce the number of registered compute node paths to the specified compute port, and then retry the operation. If you are a VPS administrator, report the message contents to the system administrator. 操作の実行者がシステム管理者の場合、指定されたコンピュートポートへのコンピュートノードパスの登録数を減らし、再度実行してください。操作の実行者が VPS 管理者の場合、システム管理者に本メッセージ内容を連絡してください。

メッセージ ID	メッセージ
KARS03113-E	The request could not be executed. リクエストが失敗しました。 [Cause] The number of volume paths in the compute node that can be registered is insufficient for the combination of specified compute nodes and volumes. (Compute node ID = *xxx*) 指定されたコンピュートノードとボリュームの組み合わせでは、コンピュートノードに登録できるボリュームパス数を超えるため、実行できません。(コンピュートノード ID = < *xxx* >) [Solution] Verify the parameter settings, and then retry the operation. パラメーターの設定値を見直して再度実行してください。
KARS03114-E	The request could not be executed. リクエストが失敗しました。 [Cause] The operation cannot be performed because the number of volume paths that can be registered on the protection domain is exceeded with the combination of the specified compute node and the volume. 指定されたコンピュートノードとボリュームの組み合わせでは、プロテクションドメインに登録できるボリュームパス数を超えるため、実行できません。 [Solution] If you are a system administrator, verify the parameter settings, and then retry the operation. If you are a VPS administrator, report the message contents to the system administrator. 操作の実行者がシステム管理者の場合、パラメーターの設定値を見直して再度実行してください。操作の実行者が VPS 管理者の場合、システム管理者に本メッセージ内容を連絡してください。
KARS03115-E	The compute node path cannot be registered. コンピュートノードパスの登録ができません。 [Cause] The compute port on the initiator node cannot be specified. イニシエーターノードのコンピュートポートは指定できません。 [Solution] Verify the parameter settings, and then retry the operation. パラメーターの設定値を見直して再度実行してください。
KARS03116-W	I/O paths to a storage node for which maintenance recovery performed may not be recovered to ONLINE due to temporary blockage of another storage node occurred while processing maintenance recovery for the storage node. (Storage node ID = *xxx*) ストレージノードの保守回復中に別のストレージノード障害が発生したため、回復対象のストレージノードに対する I/O パスが ONLINE に復旧しない可能性があります。(ストレージノード ID = < *xxx* >) [Event Name] The problem of I/O paths recovery on storage node maintenance recovery ストレージノード保守回復時の I/O パス復旧障害 [Category] VolumePath [Solution] If I/O paths to a storage node for which maintenance recovery performed are not recovered to ONLINE after maintenance recovery, perform maintenance blockage and maintenance recovery for the storage node. 回復対象のストレージノードに対する I/O パスが復旧しない場合、そのストレージノードに対してノード保守閉塞、ノード保守回復を実行してください。
KARS03117-E	The volume path cannot be registered. ボリュームパスの登録ができません。 [Cause] The data volume reduction status of the volume for which the volume path is created may have failed due to Failed. ボリュームパス作成対象のボリュームのデータ量削減状態が Failed により失敗した可能性があります。 [Solution]

メッセージ ID	メッセージ
	If you are a system administrator and an event log indicating another problem is issued, correct the problem, and then retry the operation. If the same error occurs, collect the logs, and then contact the contact information provided in the manual. If you are a VPS administrator, wait for a while, and then retry the operation. If the same error occurs, report the message contents to the system administrator. 操作の実行者がシステム管理者の場合、ほかに問題を示すイベントログが発生している場合は、対応後に再度実行してください。同じエラーが発生する場合、ログを採取したあと、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。操作の実行者が VPS 管理者の場合、しばらく待って再度実行してください。同じエラーが発生する場合、システム管理者に本メッセージ内容を連絡してください。
KARS03118-E	A failure was detected in a compute port installed on the storage node. (Storage node ID = *xxx*, Compute port MAC address = *xxx*) ストレージノードに搭載されたコンピュートポートの障害を検出しました。(ストレージノード ID = ＜ *xxx* ＞, コンピュートポートの MAC アドレス = ＜ *xxx* ＞) [Event Name] Compute port failure detected コンピュートポート障害検出 [Category] ComputePort [Solution] If the status of the compute port indicates an error, perform maintenance blocking of the faulty storage node, stop and restart the physical server, and then perform maintenance recovery of the faulty storage node. If the problem persists, replace the NIC of the compute port. コンピュートポートのステータスがエラーの場合、問題が発生したストレージノードの保守閉塞、物理サーバーの停止、再起動、ストレージノードの保守回復を実行してください。問題が解消しない場合、コンピュートポートの NIC を交換してください。
KARS03119-E	The request could not be executed. リクエストが失敗しました。 [Cause] Link down occurred in the specified compute port. 指定されたコンピュートポートがリンクダウンしています。 [Solution] Link up the compute port, wait for a while, and then retry the operation. コンピュートポートをリンクアップさせて、しばらく待ってから再度実行してください。
KARS03120-E	The request could not be executed. リクエストが失敗しました。 [Cause] The maximum number of initiators that can be registered in the VPS to which the initiators belong has been reached. イニシエーターの登録数が所属 VPS に登録できる最大値に達しました。 [Solution] Reduce the number of registered initiators, and then retry the operation. イニシエーターの登録数を減らしてから、再度実行してください。
KARS03121-E	The request could not be executed. リクエストが失敗しました。 [Cause] The maximum number of volume paths that can be registered in the VPS to which the volume paths belong has been reached. ボリュームパスの登録数が所属 VPS に登録できる最大値に達しました。 [Solution] Reduce the number of registered volume paths, and then retry the operation. ボリュームパスの登録数を減らしてから、再度実行してください。
KARS03122-E	The request could not be executed.

メッセージ ID	メッセージ
	リクエストが失敗しました。 [Cause] The maximum number of compute nodes that can be registered in the VPS to which the compute nodes belong has been reached. コンピュートノードの登録数が所属 VPS に登録できる最大値に達しました。 [Solution] Reduce the number of registered compute nodes, and then retry the operation. コンピュートノードの登録数を減らしてから、再度実行してください。
KARS03123-E	The request could not be executed. リクエストが失敗しました。 [Cause] The maximum number of volume paths that can be registered in the VPS to which the volume paths belong is exceeded for the specified combination of compute node and volume. Therefore, this operation cannot be performed. 指定されたコンピュートノードとボリュームの組み合わせでは、所属 VPS に登録できるボリュームパス数を超えるため、実行できません。 [Solution] Review the parameter settings, and then retry the operation. パラメーターの設定値を見直して再度実行してください。
KARS03124-E	A compute node path could not be added after storage node addition. (VPS ID = *xxx*, Compute node ID = *xxx*, Compute port ID = *xxx*) ストレージノード増設後のコンピュートノードパスの追加に失敗しました。(VPS ID = < *xxx* >, コンピュートノード ID = < *xxx* >, コンピュートポート ID = < *xxx* >) [Event Name] Compute node path addition ended abnormally after storage node addition ストレージノード増設後のコンピュートノードパス追加異常終了 [Category] ComputeNodePath [Solution] A temporary error may have occurred in the compute port. If you are a system administrator, verify the cable wiring of the compute port, and then create compute node path information. If the problem persists, collect the logs, and then contact customer support. If you are a VPS administrator, report the message contents to a system administrator. コンピュートポートで一時的なエラーが発生している可能性があります。操作の実行者がシステム管理者の場合、コンピュートポートのケーブル結線を確認後、コンピュートノードのパス情報を作成してください。問題が解決しない場合、ログを採取したあと、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。操作の実行者が VPS 管理者の場合、システム管理者に本メッセージ内容を連絡してください。
KARS03125-E	The request could not be executed. リクエストが失敗しました。 [Cause] Volume path operation for volumes of the MigrationDestination type is not possible. (Volume ID = *xxx*) 種別が MigrationDestination のボリュームに対してボリュームパスの操作は実行できません。(ボリューム ID = < *xxx* >) [Solution] Review the specified volume, and then retry the operation. 指定したボリュームを見直して再度実行してください。
KARS03126-W	Compute port link down was detected. (Storage node ID = *xxx*, Compute port ID = *xxx*) コンピュートポートがリンクダウンしました。(ストレージノード ID = < *xxx* >, コンピュートポート ID = < *xxx* >) [Event Name] Compute port link down コンピュートポートリンクダウン

メッセージ ID	メッセージ
	[Category] ComputePort [Solution] Follow the Troubleshooting Guide to isolate and correct network failures. トラブルシューティングガイドに従ってネットワーク障害を切り分けて対処してください。
KARS03127-I	Compute port link up was detected. (Storage node ID = *xxx*, Compute port ID = *xxx*) コンピュートポートがリンクアップしました。(ストレージノード ID = ＜ *xxx* ＞, コンピュートポート ID = ＜ *xxx* ＞) [Event Name] Compute port link up コンピュートポートリンクアップ [Category] ComputePort
KARS03128-E	A compute node path could not be added after storage node addition. (VPS ID = *xxx*, Compute node ID = *xxx*, Compute port ID = *xxx*) ストレージノード増設後のコンピュートノードパスの追加に失敗しました。(VPS ID = ＜ *xxx* ＞, コンピュートノード ID = ＜ *xxx* ＞, コンピュートポート ID = ＜ *xxx* ＞) [Event Name] Compute node path addition ended abnormally after storage node addition ストレージノード増設後のコンピュートノードパス追加異常終了 [Category] ComputeNodePath [Solution] Ask a VPS administrator to create a compute node path for the compute node indicated in the error message. エラーメッセージに表示されたコンピュートノードに対して、コンピュートノードパスを作成するよう VPS 管理者に連絡してください。
KARS03129-E	A compute node path could not be added after storage node addition. (Initiator ID = *xxx*, Compute port ID = *xxx*, Job ID = *xxx*) ストレージノード増設後のコンピュートノードパスの追加に失敗しました。(イニシエーター ID = ＜ *xxx* ＞, コンピュートポート ID = ＜ *xxx* ＞, ジョブ ID = ＜ *xxx* ＞) [Event Name] Compute node path addition ended abnormally after storage node addition ストレージノード増設後のコンピュートノードパス追加異常終了 [Category] ComputeNodePath [Solution] Retry compute node path addition. コンピュートノードパスの追加を再度実行してください。
KARS03130-E	The request could not be executed. リクエストが失敗しました。 [Cause] A protocol name is not specified. プロトコル名が指定されていません。 [Solution] Specify a protocol name. プロトコル名を指定してください。
KARS03131-E	The request could not be executed. リクエストが失敗しました。 [Cause] An invalid protocol name was specified. 有効ではないプロトコル名が指定されました。 [Solution]

メッセージ ID	メッセージ
	Specify a compute port protocol name that can be changed. コンピュートポートのプロトコル変更が可能なプロトコル名を指定してください。
KARS03132-E	The request could not be executed. リクエストが失敗しました。 [Cause] The specified protocol has already been set. すでに設定済みのプロトコルが指定されています。 [Solution] Review the current compute port protocol and the specified protocol, and then retry the operation. 現在のコンピュートポートのプロトコルと指定しているプロトコルを見直して再度実行してください。
KARS03133-E	The request could not be executed. リクエストが失敗しました。 [Cause] Compute nodes have been registered. コンピュートノードが登録されています。 [Solution] Delete all the registered compute nodes, and then retry the operation. 登録されているコンピュートノードをすべて削除してから再度実行してください。
KARS03134-I	Preparation for changing the compute port protocol has been completed. コンピュートポートのプロトコル変更準備が完了しました。 [Event Name] Preparation for changing the compute port protocol completed コンピュートポートのプロトコル変更準備完了 [Category] ComputePort [Solution] Restart the storage cluster. ストレージクラスターを再起動してください。
KARS03135-E	The compute port protocol could not be changed. コンピュートポートのプロトコル変更が失敗しました。 [Event Name] Compute port protocol change ended abnormally コンピュートポートのプロトコル変更異常終了 [Category] ComputePort [Solution] Delete all the registered compute nodes, and then retry the compute port protocol change. 登録されているコンピュートノードをすべて削除してから、コンピュートポートのプロトコル変更を再度実行してください。
KARS03136-I	Compute port protocol change has been completed. コンピュートポートのプロトコル変更が完了しました。 [Event Name] Compute port protocol change completed コンピュートポートのプロトコル変更完了 [Category] ComputePort
KARS03137-I	Compute port protocol change was canceled because of software update. ソフトウェアアップデートによりコンピュートポートのプロトコル変更を中断しました。 [Event Name] Compute port protocol change canceled コンピュートポートのプロトコル変更中断 [Category] ComputePort

メッセージ ID	メッセージ
	[Solution] See the event logs, verify that software update is not in progress, and then retry the compute port protocol change. イベントログを参照し、ソフトウェアアップデートが実行中でないことを確認後、コンピュートポートのプロトコル変更を再度実行してください。
KARS03138-E	The request could not be executed. リクエストが失敗しました。 [Cause] Processing cannot be performed because compute ports with the NVMe/TCP protocol exist. NVMe/TCP プロトコルのコンピュートポートが存在するため、処理を実行できません。 [Solution] Configure a storage cluster by using the iSCSI protocol. iSCSI プロトコルでストレージクラスターを構成してください。
KARS03139-E	The request could not be executed. リクエストが失敗しました。 [Cause] The specified parameter is not applicable for the protocol of a compute port. コンピュートポートのプロトコルと異なるプロトコルのパラメーターが指定されました。 [Solution] Specify an NVMe/TCP parameter. NVMe/TCP のパラメーターを指定してください。
KARS03140-E	The request could not be executed. リクエストが失敗しました。 [Cause] The operation may have been unsuccessful because of a failure or maintenance operation. 障害、または保守操作により失敗した可能性があります。 [Solution] If an event log indicating another problem is issued, correct the problem, and then retry the compute port protocol change. If maintenance operation is being performed, wait until it is complete, and then retry the compute port protocol change. If the same error occurs, collect the logs, and then contact customer support. ほかに問題を示すイベントログが発生している場合は、対応後にコンピュートポートのプロトコル変更を再度実行してください。保守操作を実行している場合は、完了してからコンピュートポートのプロトコル変更を再度実行してください。同じエラーが発生する場合、ログを採取したあと、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS03141-E	The compute port protocol could not be changed. コンピュートポートのプロトコル変更が失敗しました。 [Event Name] Compute port protocol change ended abnormally コンピュートポートのプロトコル変更異常終了 [Category] ComputePort [Solution] If an event log indicating another problem is issued, correct the problem, and then retry the compute port protocol change. If maintenance operation is being performed, wait until it is complete, and then retry the compute port protocol change. If the same error occurs, collect the logs, and then contact customer support. ほかに問題を示すイベントログが発生している場合は、対応後にコンピュートポートのプロトコル変更を再度実行してください。保守操作を実行している場合は、完了してからコンピュートポートのプロトコル変更を再度実行してください。同じエラーが発生する場合、ログを採取したあと、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS03143-E	The request could not be executed. リクエストが失敗しました。 [Cause]

メッセージ ID	メッセージ
	CHAP users remain or there are compute ports for which CHAP authentication is enabled. CHAP ユーザーが残っているか、CHAP 認証が有効のコンピュートポートがあります。 [Solution] Delete all the CHAP users, disable the authentication scheme for all the compute ports, and then retry the compute port protocol change. すべての CHAP ユーザーを削除し、すべてのコンピュートポートの認証方式を無効にしてから、コンピュートポートのプロトコル変更を再度実行してください。
KARS03144-E	The request could not be executed. リクエストが失敗しました。 [Cause] Compute ports for which the iSNS client function is enabled exist. iSNS クライアント機能が有効のコンピュートポートがあります。 [Solution] Disable the iSNS client function for all the compute ports, and then retry the compute port protocol change. すべてのコンピュートポートの iSNS クライアント機能を無効にしてから、コンピュートポートのプロトコル変更を再度実行してください。
KARS03145-E	The compute port protocol could not be changed. コンピュートポートのプロトコル変更が失敗しました。 [Event Name] Compute port protocol change ended abnormally コンピュートポートのプロトコル変更異常終了 [Category] ComputePort [Solution] Delete all the CHAP users, disable the authentication scheme for all the compute ports, and then retry the compute port protocol change. すべての CHAP ユーザーを削除し、すべてのコンピュートポートの認証方式を無効にしてから、コンピュートポートのプロトコル変更を再度実行してください。
KARS03146-E	The compute port protocol could not be changed. コンピュートポートのプロトコル変更が失敗しました。 [Event Name] Compute port protocol change ended abnormally コンピュートポートのプロトコル変更異常終了 [Category] ComputePort [Solution] Disable the iSNS client function for all the compute ports, and then retry the compute port protocol change. すべてのコンピュートポートの iSNS クライアント機能を無効にしてから、コンピュートポートのプロトコル変更を再度実行してください。
KARS03147-E	The request could not be executed. リクエストが失敗しました。 [Cause] Compute ports are configured by using a protocol that does not support the function for changing a compute port protocol. コンピュートポートのプロトコル変更機能が未サポートのプロトコルでコンピュートポートが構成されています。 [Solution] See the Operation Guide to confirm the requirements to enable or disable protocol change. オペレーションガイドを参照し、プロトコル変更可否の要件を確認してください。
KARS03148-E	The request could not be executed. リクエストが失敗しました。

メッセージ ID	メッセージ
	[Cause] An unsupported OS was specified. 未サポートの OS 種別が指定されました。 [Solution] Specify a supported OS. サポートされている OS 種別を指定してください。
KARS03149-E	The remote path could not be deleted. (Remote path ID = *xxx*, Storage node ID = *xxx*) リモートパスの削除が失敗しました。(リモートパス ID = < *xxx* >, ストレージノード ID = < *xxx* >) [Event Name] Remote path deletion failure リモートパス削除失敗 [Category] RemotePathGroup [Solution] Resolve the problem according to the Troubleshooting Guide. If another message indicating a problem is output, take action according to the message. If the problem persists, collect the logs according to the Troubleshooting Guide, and then contact customer support. トラブルシューティングガイドに従って問題を解消してください。ほかに問題を示すメッセージが出力されている場合、そちらに従って対処してください。問題が解決しない場合、トラブルシューティングガイドに従ってログを採取したあと、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS03150-E	The request could not be executed. リクエストが失敗しました。 [Cause] An unexpected error occurred. 予期しないエラーが発生しました。 [Solution] If another message indicating a problem is output, take action according to the message. If the problem persists, collect the logs according to the Troubleshooting Guide, and then contact customer support. ほかに問題を示すメッセージが出力されている場合、そちらに従って対処してください。問題が解決しない場合、トラブルシューティングガイドに従ってログを採取したあと、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS03151-E	The request could not be executed. リクエストが失敗しました。 [Cause] An unexpected error occurred. 予期しないエラーが発生しました。 [Solution] A temporary error may have occurred. Wait for a while, and then retry the operation. If another message indicating a problem is output, take action according to the message. If the situation does not improve, collect the logs according to the Troubleshooting Guide, and then contact customer support. 一時的なエラーが発生している可能性があります。しばらく時間をおいたあとに再実行してください。ほかに問題を示すメッセージが出力されている場合、そちらに従って対処してください。状況が改善しない場合、トラブルシューティングガイドに従ってログを採取したあと、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS03152-E	The request could not be executed. リクエストが失敗しました。 [Cause] A remote path group ID or remote iSCSI port ID to be deleted cannot be found or does not exist. 削除対象となるリモートパスグループ ID、またはリモート iSCSI ポート ID が見つからないか、存在しません。 [Solution]

メッセージ ID	メッセージ
	Verify the remote path group ID or remote iSCSI port ID to be deleted, and then retry the operation. 削除対象となるリモートパスグループ ID、またはリモート iSCSI ポート ID を確認して再度実行してください。
KARS03153-E	The request could not be executed. リクエストが失敗しました。 [Cause] Another operation that conflicts with this operation might be in progress. 競合するほかの操作が動作している可能性があります。 [Solution] Wait until another conflicting operation completes, and then retry the operation. If another message indicating a problem is output, take action according to the message. 競合するほかの操作が終了してから再度実行してください。ほかに問題を示すメッセージが出力されている場合、そちらに従って対処してください。
KARS03154-E	The request could not be executed. リクエストが失敗しました。 [Cause] An unexpected error occurred. 予期しないエラーが発生しました。 [Solution] A temporary error may have occurred. Wait for a while, and then retry the operation. If another message indicating a problem is output, take action according to the message. If the situation does not improve, collect the logs according to the Troubleshooting Guide, and then contact customer support. 一時的なエラーが発生している可能性があります。しばらく時間をおいたあとに再実行してください。ほかに問題を示すメッセージが出力されている場合、そちらに従って対処してください。状況が改善しない場合、トラブルシューティングガイドに従ってログを採取したあと、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS03155-E	The request could not be executed. リクエストが失敗しました。 [Cause] The remote iSCSI port ID to be deleted is registered as an iSCSI port for a remote path. 削除対象のリモート iSCSI ポート ID は、リモートパスの iSCSI ポートとして登録されています。 [Solution] Verify remote path group information to delete all the remote paths whose information regarding the following match that for the remote iSCSI port to be deleted: 1. Remote storage system serial number, 2. Remote storage system storage type ID, 3. Local storage system port number, 4. Remote storage system port number リモートパスグループの情報を確認し、削除対象のリモート iSCSI ポートと次の情報がすべて一致するリモートパスをすべて削除してください。1.リモートストレージシステムのシリアル番号、2.リモートストレージシステムのストレージ種別 ID、3.ローカルストレージシステムのポート番号、4.リモートストレージシステムのポート番号
KARS03156-E	The request could not be executed. リクエストが失敗しました。 [Cause] The remote path that matches the remote path group ID, local storage system port number, or remote storage system port number could not be found. リモートパスグループ ID、ローカルストレージシステムのポート番号、リモートストレージシステムのポート番号と一致するリモートパスは見つかりませんでした。 [Solution] Specify the remote path group ID, local storage system port number, and remote storage system port number that match the existing remote path. 存在するリモートパスと一致するリモートパスグループ ID、ローカルストレージシステムのポート番号、リモートストレージシステムのポート番号を指定してください。

メッセージ ID	メッセージ
KARS03157-E	The request could not be executed. リクエストが失敗しました。 [Cause] No more remote paths can be deleted from the remote path group to which the remote path to be deleted is linked. 削除対象のリモートパスが紐づくリモートパスグループから、これ以上リモートパスを削除できません。 [Solution] Add another remote path to the remote path group to which the remote path to be deleted is linked, and then retry remote path deletion. 削除対象のリモートパスが紐づくリモートパスグループにほかのリモートパスを追加後に、リモートパス削除を再度実行してください。
KARS03158-I	Remote path addition is stopped because a remote path already created in the specified remote path group was specified. (Remote path group ID = *xxx*) 指定されたリモートパスグループに作成済みのリモートパスが指定されたため、リモートパス追加処理を終了します。(リモートパスグループ ID = < *xxx* >) [Event Name] Remote path addition stopped because of duplicated remote path detection リモートパス重複の検出によるリモートパス追加終了 [Category] RemotePathGroup
KARS03159-E	The request could not be executed. リクエストが失敗しました。 [Cause] The remote path group to which a remote path is to be added cannot be found. リモートパス追加先のリモートパスグループが見つかりません。 [Solution] Verify that the remote path group ID exists, and then retry the operation. If the remote path group does not exist, create one according to the Universal Replicator Guide. 存在するリモートパスグループ ID かどうか確認して再度実行してください。リモートパスグループが存在しない場合は Universal Replicator ガイドに従って作成してください。
KARS03160-E	The request could not be executed. リクエストが失敗しました。 [Cause] The local storage system port could not be found. ローカルストレージシステムのポートが見つかりませんでした。 [Solution] Verify that the local storage system port number exists, and then retry the operation. 存在するローカルストレージシステムのポート番号かどうかを確認して再度実行してください。
KARS03161-E	The request could not be executed. リクエストが失敗しました。 [Cause] The protocol name of the local storage system port differs from that of the remote path group. ローカルストレージシステムのポートのプロトコル名が、リモートパスグループのプロトコル名と異なっています。 [Solution] Verify that the protocol of the local storage system port corresponds to the protocol supported by the remote path group, and then retry the operation. For details about the protocols supported by a remote path group, see the Universal Replicator Guide. ローカルストレージシステムのポートのプロトコルがリモートパスグループでサポートされているプロトコルに対応することを確認して再実行してください。リモートパスグループでサポートされているプロトコルについては Universal Replicator ガイドを参照してください。
KARS03162-E	The request could not be executed. リクエストが失敗しました。

メッセージ ID	メッセージ
	[Cause] A remote iSCSI port that matches either the local storage system port number, remote storage system port number, remote storage system storage type ID for a remote path group, or remote storage system serial number could not be found. ローカルストレージシステムのポート番号、リモートストレージシステムのポート番号、リモートパスグループのリモートストレージシステムのストレージ種別 ID、リモートストレージシステムのシリアル番号に一致するリモート iSCSI ポートが見つかりませんでした。 [Solution] Verify that a remote iSCSI port that matches the local storage system port number, remote storage system port number, remote storage system storage type ID for a remote path group, and remote storage system serial number exists, and then retry the operation. ローカルストレージシステムのポート番号、リモートストレージシステムのポート番号、リモートパスグループのリモートストレージシステムのストレージ種別 ID、リモートストレージシステムのシリアル番号と一致するリモート iSCSI ポートが存在するか確認して再度実行してください。
KARS03163-E	The request could not be executed. リクエストが失敗しました。 [Cause] The maximum number of remote paths that can be registered in the remote path group to which the remote path is to be added has been reached. リモートパス追加先のリモートパスグループは、すでに登録可能なリモートパスの最大数に達しています。 [Solution] Reduce the number of registered remote paths according to the Universal Replicator Guide, and then retry the operation. Universal Replicator ガイドに従いリモートパス登録数を減らしてから、再度実行してください。
KARS03164-E	The request could not be executed. リクエストが失敗しました。 [Cause] The local storage system port status is not Normal. The port status of the local storage system to which a remote path is to be added must be Normal. ローカルストレージシステムのポートのステータスが Normal ではありません。リモートパス追加先のローカルストレージシステムのポートのステータスは Normal である必要があります。 [Solution] If another message indicating a problem is output, take action first according to the message, verify that the local storage system port status has become Normal, and then retry the operation. ほかに問題を示すメッセージが出力されている場合、そちらに従って対処してから、ローカルストレージシステムのポートのステータスが Normal になったことを確認し、再度実行してください。
KARS03165-E	The request could not be executed. リクエストが失敗しました。 [Cause] The local storage system port cannot be used for the remote path group. ローカルストレージシステムのポートはリモートパスグループで使用できません。 [Solution] Verify the correct local storage system port number, and then retry the operation. The local storage system port number must correspond to the storage node on which the storage controller linked to a remote path group is running. 正しいローカルストレージシステムのポート番号を確認して再実行してください。ローカルストレージシステムのポート番号は、リモートパスグループと紐づくストレージコントローラーが動作するストレージノードに対応している必要があります。
KARS03166-E	No remote paths contained in the remote path group are available. (Remote path group ID = *xxx*) リモートパスグループに含まれる全リモートパスが使用できません。(リモートパスグループ ID = < *xxx* >) [Event Name] No remote paths available

メッセージ ID	メッセージ
	全リモートパス使用不可 [Category] RemotePathGroup [Solution] Recover the remote paths according to the Universal Replicator Guide or add a new remote path. Universal Replicator ガイドに従って、リモートパスを回復させるか、新しいリモートパスを追加してください。
KARS03167-W	Some remote paths contained in the remote path group are unavailable. (Remote path group ID = *xxx*) リモートパスグループに含まれる一部のリモートパスが使用できません。(リモートパスグループ ID = ＜ *xxx* ＞) [Event Name] Some remote paths unavailable 一部リモートパス使用不可 [Category] RemotePathGroup [Solution] Recover the remote paths according to the Universal Replicator Guide. Universal Replicator ガイドに従ってリモートパスを回復させてください。
KARS03168-I	The remote path group was recovered. (Remote path group ID = *xxx*) リモートパスグループが回復しました。(リモートパスグループ ID = ＜ *xxx* ＞) [Event Name] Remote path group status recovered リモートパスグループ状態回復 [Category] RemotePathGroup
KARS03169-E	The status of the remote path group or remote paths related to the blocked storage nodes could not be updated. The status of the remote path group or remote paths might be old. (Storage node ID = *xxx*) 閉塞したストレージノードに関連するリモートパスグループまたはリモートパスの状態更新に失敗しました。リモートパスグループやリモートパスの状態が古い状態のままになっている可能性があります。(ストレージノード ID = ＜ *xxx* ＞) [Event Name] Remote path group status update failure at the time of node blocking ノード閉塞時リモートパスグループ状態更新失敗 [Category] RemotePathGroup [Solution] A temporary error may have occurred. Recover all the blocked storage nodes. 一時的なエラーが発生している可能性があります。閉塞しているすべてのストレージノードを回復してください。
KARS03170-E	The request could not be executed. リクエストが失敗しました。 [Cause] The remote storage system serial number is invalid. リモートストレージシステムのシリアル番号が不正です。 [Solution] Enter the existing remote storage system serial number. You must enter a serial number whose right-side five digit part is other than 00000. 存在するリモートストレージシステムのシリアル番号を入力してください。入力するシリアル番号は下 5 桁が 00000 以外の値となっている必要があります。
KARS03171-E	The request could not be executed. リクエストが失敗しました。

メッセージ ID	メッセージ
	[Cause] The remote path group is already registered. リモートパスグループは、すでに登録されています。 [Solution] Modify the remote storage system storage type ID, remote storage system serial number, path group ID, local storage system port number, and remote storage system port number so that duplication with the registered remote path group does not occur, and then retry the operation. 登録済みのリモートパスグループと重複しないように、リモートストレージシステムのストレージ種別 ID、リモートストレージシステムのシリアル番号、パスグループ ID、ローカルストレージシステムのポート番号、リモートストレージシステムのポート番号を修正して再度実行してください。
KARS03172-E	The request could not be executed. リクエストが失敗しました。 [Cause] The maximum number of remote path groups that can be registered has already been reached. すでに登録可能なリモートパスグループの最大数に達しています。 [Solution] Reduce the number of registered remote path groups, and then retry the operation. リモートパスグループ登録数を減らしてから、再度実行してください。
KARS03173-E	The request could not be executed. リクエストが失敗しました。 [Cause] The local storage system port could not be found. ローカルストレージシステムのポートが見つかりませんでした。 [Solution] Verify that the local storage system port number has been registered as the compute port name, and then retry the operation. ローカルストレージシステムのポート番号がコンピュートポートのポート名として登録されているものかどうかを確認して再実行してください。
KARS03174-E	The request could not be executed. リクエストが失敗しました。 [Cause] The protocol of the local storage system port is not supported by the remote path group. ローカルストレージシステムのポートのプロトコルがリモートパスグループでは非サポートです。 [Solution] Verify that the protocol of the local storage system port corresponds to the protocol supported by the remote path group, and then retry the operation. For details about the protocols supported by a remote path group, see the Universal Replicator Guide. ローカルストレージシステムのポートのプロトコルがリモートパスグループでサポートされているプロトコルに対応することを確認して再実行してください。リモートパスグループでサポートされているプロトコルについては Universal Replicator ガイドを参照してください。
KARS03175-E	The request could not be executed. リクエストが失敗しました。 [Cause] A remote iSCSI port that matches either the local storage system port number, remote storage system port number, remote storage system storage type ID, or remote storage system serial number could not be found. ローカルストレージシステムのポート番号、リモートストレージシステムのポート番号、リモートストレージシステムのストレージ種別 ID、リモートストレージシステムのシリアル番号と一致するリモート iSCSI ポートが見つかりませんでした。 [Solution] Verify that a remote iSCSI port that matches the local storage system port number, remote storage system port number, remote storage system storage type ID, and remote storage system serial number exists, and then retry the operation.

メッセージ ID	メッセージ
	ローカルストレージシステムのポート番号、リモートストレージシステムのポート番号、リモートストレージシステムのストレージ種別 ID、リモートストレージシステムのシリアル番号と一致するリモート iSCSI ポートが存在するか確認して再度実行してください。
KARS03176-E	The request could not be executed. リクエストが失敗しました。 [Cause] A storage node whose status is other than Ready exists in the local storage system. ローカルストレージシステムに status が Ready ではないストレージノードがあります。 [Solution] If another event log indicating a problem is issued, correct the problem, and then retry the operation. ほかに問題を示すイベントログが発生している場合は、対応後に再度実行してください。
KARS03177-E	The request could not be executed. リクエストが失敗しました。 [Cause] The storage node to which the local storage system port belongs is an initiator node. ローカルストレージシステムのポートが属するストレージノードはイニシエーターノードです。 [Solution] Verify that the storage node to which the local storage system port belongs is not an initiator node, and then retry the operation. ローカルストレージシステムのポートが属するストレージノードがイニシエーターノードでないことを確認して再度実行してください。
KARS03178-E	The request could not be executed. リクエストが失敗しました。 [Cause] The local storage system does not support remote path group creation or remote iSCSI port registration. ローカルストレージシステムがリモートパスグループ作成、またはリモート iSCSI ポート登録をサポートしていません。 [Solution] Install the storage software according to the procedures in the Setup Guide. セットアップガイドの手順に従ってストレージソフトウェアの新規インストールを実施してください。
KARS03179-E	The request could not be executed. リクエストが失敗しました。 [Cause] The processing cannot be performed because software update is in progress. ソフトウェアアップデート中のため処理を実行できません。 [Solution] After software update completes, retry the operation. If the problem persists, collect the logs from all the storage nodes, and then contact customer support. ソフトウェアアップデート完了後に、再度実行してください。問題が解決しない場合、すべてのストレージノードからログを回収したあと、トラブルシューティングガイドに記載のある問い合わせ先に連絡してください。
KARS03180-E	The request could not be executed. リクエストが失敗しました。 [Cause] The storage controller temporarily stops accepting requests. ストレージコントローラーが要求の受け付けを一時停止しています。 [Solution] A temporary error may have occurred. Wait for a while, and then retry the operation. If the error is not recovered after a while, resolve the problem according to the Troubleshooting Guide. If another message indicating a problem is output, take action according to the message. If the problem persists, collect the logs according to the Troubleshooting Guide, and then contact customer support.

メッセージ ID	メッセージ
	一時的なエラーが発生している可能性があります。少し時間をおいてから再度実行してください。しばらくしても回復しない場合、トラブルシューティングガイドに従って問題を解消してください。ほかに問題を示すメッセージが出力されている場合、そちらに従って対処してください。問題が解決しない場合、トラブルシューティングガイドに従ってログを採取したあと、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS03181-E	The request could not be executed. リクエストが失敗しました。 [Cause] The remote storage system serial number to be registered or the remote path group ID to be deleted is invalid. 登録対象のリモートストレージシステムのシリアル番号、または削除対象のリモートパスグループ ID が不正です。 [Solution] Verify the remote storage system serial number to be registered or the remote path group ID to be deleted, and then retry the operation. 登録対象のリモートストレージシステムのシリアル番号、または削除対象のリモートパスグループ ID を確認して再度実行してください。
KARS03182-E	The request could not be executed. リクエストが失敗しました。 [Cause] The serial number or storage type ID of the remote storage system is invalid. リモートストレージシステムのシリアル番号、またはストレージ種別 ID が不正です。 [Solution] Verify the serial number or storage type ID of the remote storage system, and then retry the operation. リモートストレージシステムのシリアル番号、ストレージ種別 ID を確認して再度実行してください。
KARS03185-E	The request could not be executed. リクエストが失敗しました。 [Cause] The destination storage system does not support remote paths. 接続先ストレージシステムとのリモートパス作成をサポートしていません。 [Solution] Make sure that your Connected Storage system supports remote path creation and try again. For information on storage systems that support remote path creation, see the Universal Replicator Guide. 接続先ストレージシステムとのリモートパス作成をサポートしているか確認して再度実行してください。リモートパス作成をサポートしているストレージシステムについては Universal Replicator ガイドを参照してください。
KARS03186-E	The request could not be executed. リクエストが失敗しました。 [Cause] The path cannot be deleted because the target local storage system contains a Universal Replicator pair or journal volumes. 対象のローカルストレージシステムに Universal Replicator のペア、またはジャーナルボリュームがあるため、パスを削除できません。 [Solution] Verify that the target local storage system does not contain a Universal Replicator pair and journal volumes, and then retry the operation. 対象のローカルストレージシステムに Universal Replicator のペアおよびジャーナルボリュームがないことを確認して再度実行してください。
KARS03187-E	The request could not be executed. リクエストが失敗しました。 [Cause]

メッセージ ID	メッセージ
	An unexpected error occurred. 予期しないエラーが発生しました。 [Solution] A temporary error may have occurred. Wait for a while, and then retry the operation. If another message indicating a problem is output, take action according to the message. If the situation does not improve, collect the logs according to the Troubleshooting Guide, and then contact customer support. 一時的なエラーが発生している可能性があります。しばらく時間をおいたあとに再実行してください。ほかに問題を示すメッセージが出力されている場合、そちらに従って対処してください。状況が改善しない場合、トラブルシューティングガイドに従ってログを採取したあと、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS03188-E	The request could not be executed. リクエストが失敗しました。 [Cause] The remote path group ID to be deleted cannot be found or does not exist. 削除対象となるリモートパスグループ ID が見つからないか、存在しません。 [Solution] Verify the remote path group ID to be deleted, and then retry the operation. 削除対象となるリモートパスグループ ID を確認して再度実行してください。
KARS03189-E	The request could not be executed. リクエストが失敗しました。 [Cause] The number that exceeds the currently registered number of remote paths cannot be set as the minimum number of remote paths. 現在登録されているリモートパス数を超えてリモートパスの最小数を設定することはできません。 [Solution] Verify that the minimum number of remote paths to be set is fewer than the currently registered number of remote paths, and then retry the operation. 設定するリモートパスの最小数が、現在登録されているリモートパス数未満となることを確認して再度実行してください。
KARS03190-E	The request could not be executed. リクエストが失敗しました。 [Cause] The protocol of the local storage system port is not supported. ローカルストレージシステムのポートのプロトコルが非サポートです。 [Solution] Verify that the protocol of the registration-destination local storage system is supported, and then retry the operation. For details about supported protocols, see the Universal Replicator Guide. 登録先のローカルストレージシステムのポートのプロトコルがサポートされているか確認して再度実行してください。サポートされているプロトコル一覧は Universal Replicator ガイドを参照してください。
KARS03191-E	The request could not be executed. リクエストが失敗しました。 [Cause] The remote iSCSI port to be registered has already been registered. 登録対象のリモート iSCSI ポートはすでに登録されています。 [Solution] Verify that the remote iSCSI port is not registered, and then retry the operation. To update information of the remote iSCSI port that has already been registered, see the Universal Replicator Guide to delete the remote iSCSI port, and then retry the operation. 未登録のリモート iSCSI ポートかどうか確認して再度実行してください。すでに登録されているリモート iSCSI ポートの情報を更新する場合は、Universal Replicator ガイドに従って、リモート iSCSI ポートを削除したあとに、再度実行してください。
KARS03192-E	The request could not be executed.

メッセージ ID	メッセージ
	リクエストが失敗しました。 [Cause] The remote iSCSI port to be updated is registered as an iSCSI port of a remote path. 更新対象のリモート iSCSI ポートは、リモート接続の iSCSI ポートとして登録されています。 [Solution] Verify remote path group information, delete all the remote paths whose information regarding the following match that for the remote iSCSI port to be deleted, and then recreate an iSCSI port by using the specified parameter: 1. Remote storage system serial number, 2. Remote storage system storage type ID, 3. Local storage system port number, 4. Remote storage system port number リモートパスグループの情報を確認し、更新対象のリモート iSCSI ポートと次の情報がすべて一致するリモートパスをすべて削除したあとに、指定したパラメーターでリモート iSCSI ポートを作成し直してください。1.リモートストレージシステムのシリアル番号、2.リモートストレージシステムのストレージ種別 ID、3.ローカルストレージシステムのポート番号、4.リモートストレージシステムのポート番号
KARS03193-E	The request could not be executed. リクエストが失敗しました。 [Cause] The maximum number of remote iSCSI ports that can be registered has already been reached. すでに登録可能なリモート iSCSI ポートの最大数に達しています。 [Solution] Reduce the number of registered remote iSCSI ports according to the Universal Replicator Guide, and then retry the operation. Universal Replicator ガイドに従いリモート iSCSI ポート登録数を減らしてから、再度実行してください。
KARS03194-E	The request could not be executed. リクエストが失敗しました。 [Cause] The IP address of the remote storage system to be registered and the IP address of the local storage system match. 登録するリモートストレージシステムのポートの IP アドレスと、ローカルストレージシステムのポートの IP アドレスが一致しています。 [Solution] Verify the IP address of the remote storage system and the port name of the local storage system, and then retry the operation. リモートストレージシステムの IP アドレスとローカルストレージシステムのポート名を確認して再度実行してください。
KARS03195-E	The request could not be executed. リクエストが失敗しました。 [Cause] The combination of the port of the local storage system to be registered and the IP address of the remote storage system is used for information of the remote iSCSI port that has already been registered. 登録するローカルストレージシステムのポートとリモートストレージシステムの IP アドレスの組合せは、登録済みのリモート iSCSI ポート情報として使用されています。 [Solution] Verify the port of the local storage system and IP address of the remote storage system, and then retry the operation. ローカルストレージシステムのポートとリモートストレージシステムの IP アドレスを確認して再度実行してください。
KARS03196-E	The request could not be executed. リクエストが失敗しました。 [Cause] The IP address of the remote storage system to be registered is an IPv6 address, which the local storage system port cannot use.

メッセージ ID	メッセージ
	登録するリモートストレージシステムの IP アドレスは IPv6 となっていますが、ローカルストレージシステムのポートは、IPv6 を使用できません。 [Solution] Specify the IPv4 address of the remote storage system in use for the IP address of the remote storage system to be registered. 登録するリモートストレージシステムの IP アドレスに、使用しているリモートストレージシステムの IPv4 アドレスを指定してください。
KARS03197-E	The request could not be executed. リクエストが失敗しました。 [Cause] The IP address of the remote storage system to be registered is invalid. 登録するリモートストレージシステムの IP アドレスの値が不正です。 [Solution] The IP address of the remote storage system to be registered must be different from the network address and broadcast address (of the subnet to which the local storage system port belongs) and the loopback address (127.x.x.x). 登録するリモートストレージシステムの IP アドレスは、ローカルストレージシステムのポートが属するサブネットのネットワークアドレスおよびブロードキャストアドレス、ならびにループバックアドレス(127.x.x.x)と一致しない値にしてください。
KARS03198-E	The request could not be executed. リクエストが失敗しました。 [Cause] Volume path operations cannot be performed for journal volumes or journal volumes that have been deleted from a journal group. (Volume ID = *xxx*) ジャーナルボリューム、またはジャーナルグループから削除したジャーナルボリュームに対して、ボリュームパスの操作は実行できません。(ボリューム ID = < *xxx* >) [Solution] Verify that the specified volumes are other than journal volumes or journal volumes deleted from journal groups, and then retry the operation. 指定したボリュームが、ジャーナルボリューム、またはジャーナルグループから削除したジャーナルボリューム以外のボリュームであることを確認して、再度実行してください。
KARS03199-E	The part of the request did not end normally. リクエストが一部正常に終了しませんでした。 [Cause] A remote path group could be created, but a remote path could not be created. リモートパスグループの作成には成功しましたが、リモートパスの作成に失敗しました。 [Solution] Verify the remote path status to resolve the problem according to the Universal Replicator Guide. If another message indicating a problem is output, take action according to the message. If the problem persists, collect the logs according to the Troubleshooting Guide, and then contact customer support. リモートパスの状態を確認し、Universal Replicator ガイドに従って問題を解消してください。ほかに問題を示すメッセージが出力されている場合、そちらに従って対処してください。問題が解決しない場合、トラブルシューティングガイドに従ってログを採取したあと、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS03200-E	The request could not be executed. リクエストが失敗しました。 [Cause] The remote path group ID whose setting is to be edited cannot be found or does not exist. 設定変更の対象となるリモートパスグループ ID が見つからないか、存在しません。 [Solution] Verify that the remote path group ID exists, and then retry the operation. 存在するリモートパスグループ ID かどうか確認して再度実行してください。
KARS03201-E	The request could not be executed.

メッセージ ID	メッセージ
	リクエストが失敗しました。 [Cause] The combination of the remote storage system serial number and the remote storage system storage type ID is invalid. リモートストレージシステムのシリアル番号とストレージ種別 ID の組み合わせが不正です。 [Solution] Verify the remote storage system serial number and the remote storage system storage type ID, and then retry the operation. リモートストレージシステムのシリアル番号およびストレージ種別 ID を確認して再度実行してください。
KARS03202-E	An unexpected error occurred. 予期しないエラーが発生しました。 [Event Name] Remote path group status update failure at the time of node recovery ノード回復時リモートパスグループ状態更新失敗 [Category] RemotePathGroup [Solution] Collect the logs according to the Troubleshooting Guide, and then contact customer support. トラブルシューティングガイドに従ってログを採取したあと、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS03203-E	The request could not be executed. リクエストが失敗しました。 [Cause] The write back mode with cache protection is disabled. キャッシュ保護付きライトバックモードが無効状態です。 [Solution] If the system state is such that the write back mode with cache protection can be enabled, enable the mode, and then retry the operation. キャッシュ保護付きライトバックモードを有効状態に切り替えられるシステム状態であれば有効に切り替えて、再度実行してください。
KARS03204-E	The request could not be executed. リクエストが失敗しました。 [Cause] This request is not supported by the destination storage cluster. このリクエストは送信先のストレージクラスターではサポートされていません。 [Solution] See the Operation Guide to verify that the destination of the request is correct. オペレーションガイドを参照し、リクエストの送信先が正しいか確認してください。
KARS03206-E	The request could not be executed. リクエストが失敗しました。 [Cause] Resources related to the Universal Replicator function exist. Universal Replicator 機能に関連するリソースが存在します。 [Solution] See the Universal Replicator Guide to delete all Universal Replicator configuration information, and then retry the operation. Universal Replicator ガイドを参照して、Universal Replicator の構成情報をすべて削除してから再度実行してください。
KARS03207-E	The compute port protocol could not be updated. コンピュートポートプロトコルの更新ができませんでした。 [Event Name] Compute port protocol update is unavailable

メッセージ ID	メッセージ
	コンピュートポートのプロトコル更新不可 [Category] ComputePort [Solution] See the Universal Replicator Guide to delete all Universal Replicator configuration information, and then retry the operation. Universal Replicator ガイドを参照して、Universal Replicator の構成情報をすべて削除してから再度実行してください。
KARS03208-W	Remote paths that can no longer be used exist because of storage node addition. (Storage controller ID = *xxx*, Local storage system port number = *xxx*) ストレージノード増設により、使用できなくなったリモートパスが存在します。(ストレージコントローラー ID = < *xxx* >、ローカルストレージシステムのポート番号 = < *xxx* >) [Event Name] Remote path is unavailable リモートパス使用不可 [Category] RemotePathGroup [Solution] See the Universal Replicator Guide to add new remote paths. Then, delete all the remote paths whose storage controller IDs and local storage system port numbers match those shown in the message. Universal Replicator ガイドを参照し、新規にリモートパスを追加してください。そのあと、メッセージに表示されているストレージコントローラー ID とローカルストレージシステムのポート番号が一致するリモートパスをすべて削除してください。
KARS03209-W	Remote paths that cannot be used might exist. 使用できないリモートパスが存在する可能性があります。 [Event Name] Remote path is unavailable リモートパス使用不可 [Category] RemotePathGroup [Solution] See the Universal Replicator Guide to verify whether there are remote paths that cannot be used, and if such remote paths exist, perform remote path addition and deletion. Universal Replicator ガイドに従って、使用できないリモートパスを確認し、使用できないリモートパスが存在した場合はリモートパスの追加と削除を実施してください。
KARS03212-E	The request could not be executed. リクエストが失敗しました。 [Cause] Processing cannot be performed because a compute port with the FC protocol has been specified. FC プロトコルのコンピュートポートが指定されたため、処理を実行できません。 [Solution] Specify a compute port that uses the iSCSI protocol. If such a protocol does not exist, configure a storage cluster by using the iSCSI protocol. iSCSI プロトコルのコンピュートポートを指定してください。iSCSI プロトコルのコンピュートポートが存在しない場合、iSCSI プロトコルでストレージクラスターを構成してください。
KARS03213-E	The request could not be executed. リクエストが失敗しました。 [Cause] Compute node path information could not be created because an unexpected error occurred. 予期しないエラーが発生したため、コンピュートノードのパス情報の作成が失敗しました。 [Solution] A temporary error may have occurred in the compute port. Verify the cable wiring of the compute port. If you are a system administrator, retry creation of the compute node path information that

メッセージ ID	メッセージ
	could not be created. If the problem persists, collect the logs, and then contact customer support. If you are a VPS administrator, report the message contents to a system administrator. コンピュートポートで一時的なエラーが発生している可能性があります。コンピュートポートのケーブル結線を確認してください。操作の実行者がシステム管理者の場合は、失敗したコンピュートノードのパス情報を再度作成してください。問題が解決しない場合は、ログを採取したあと、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。操作の実行者が VPS 管理者の場合は、システム管理者に本メッセージ内容を連絡してください。
KARS03214-E	The request could not be executed. リクエストが失敗しました。 [Cause] Processing cannot be performed because compute ports with the FC protocol exist. FC プロトコルのコンピュートポートが存在するため、処理を実行できません。 [Solution] Configure the storage cluster by using the iSCSI protocol. iSCSI プロトコルでストレージクラスターを構成してください。
KARS03215-E	The request could not be executed. リクエストが失敗しました。 [Cause] This request is not supported by the destination storage cluster. このリクエストは送信先のストレージクラスターではサポートされていません。 [Solution] Verify whether the specified protocol is supported. 指定したプロトコルがサポートされているか確認してください。
KARS03216-E	The compute port protocol could not be changed. コンピュートポートのプロトコル変更が失敗しました。 [Event Name] Compute port protocol change ended abnormally コンピュートポートのプロトコル変更異常終了 [Category] ComputePort [Solution] Verify that the version supports compute port protocol change, and then retry the operation. コンピュートポートプロトコルの変更をサポートしているバージョンであることを確認してから、再実行してください。

3

メッセージ KARS04000-KARS04999

- 3.1 メッセージ KARS04000-KARS04999

3.1 メッセージ KARS04000-KARS04999

メッセージ ID	メッセージ
KARS04100-E	The request could not be executed. リクエストが失敗しました。 [Cause] An invalid storage node ID was specified. 無効なストレージノード ID が指定されました。 [Solution] Verify the specified storage node ID, and then retry the operation. 指定内容を確認して再度実行してください。
KARS04101-E	Data migration processing ended abnormally. データ移行処理が異常終了しました。 [Cause] A failure occurred. 障害が発生しました。 [Solution] See the event log with the job ID of this job, and then take action. After that, retry the data migration. 本ジョブの ID と同一のジョブ ID が記載されたイベントログを参照し、対応してください。そのあと、データ移行を再度実行してください。
KARS04102-E	The volume could not be registered. ボリュームの登録に失敗しました。 [Cause] The volume ID is not specified. ボリューム ID が指定されていません。 [Solution] Specify the volume ID. ボリューム ID を指定してください。
KARS04103-E	The volume could not be registered. ボリュームの登録に失敗しました。 [Cause] An error occurred while accessing the database. データベースへのアクセスでエラーが発生しました。 [Solution] Wait a while, and then retry the operation. If the error occurs again, collect the logs, and then contact customer support. しばらくしてから再度実行してください。同じエラーが発生する場合、ログを採取したあと、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS04104-E	The volume could not be registered. ボリュームの登録に失敗しました。 [Cause] An unexpected error occurred. 予期しないエラーが発生しました。 [Solution] Wait a while, and then retry the operation. If the error occurs again, collect the logs, and then contact customer support. しばらくしてから再度実行してください。同じエラーが発生する場合、ログを採取したあと、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS04200-E	Processing *xxx* could not be performed because external volumes exist. (Job ID = *xxx*) 外部ボリュームが存在するため、< *xxx* >処理に失敗しました。(ジョブ ID = < *xxx* >) [Event Name]

メッセージ ID	メッセージ
	Precheck for running external volumes 外部ボリューム運用中の事前チェック [Category] Migration [Solution] Wait until external volume migration completes, and then retry the operation. 外部ボリュームのマイグレーション完了後に再度実行してください。
KARS04201-E	An invalid storage node was specified. (Storage node ID = *xxx*, Job ID = *xxx*) 無効なストレージノードが指定されました。(ストレージノード ID = < *xxx* >, ジョブ ID = < *xxx* >) [Event Name] Data migration pre-check データマイグレーション事前チェック [Category] Migration [Solution] Verify the specified storage node ID, and then retry the operation. 指定内容を確認して再度実行してください。
KARS04202-E	Data migration could not be performed because the specified storage node status is not ready. (Storage node ID = *xxx*, Job ID = *xxx*) 指定されたストレージノードは移行可能な状態ではないため、データ移行に失敗しました。(ストレージノード ID = < *xxx* >, ジョブ ID = < *xxx* >) [Event Name] Data migration pre-check (Node status) データマイグレーション事前チェック(ノード状態) [Category] Migration [Solution] Recover the specified storage node, and then retry the operation. 指定されたストレージノードを回復後、再度実行してください。
KARS04203-E	Data migration could not be performed because the specified storage node has no FC port. (Storage node ID = *xxx*, Job ID = *xxx*) 指定されたストレージノードに FC ポートが存在しないため、データ移行に失敗しました。(ストレージノード ID = < *xxx* >, ジョブ ID = < *xxx* >) [Event Name] Data migration pre-check (Port protocol) データマイグレーション事前チェック(ポートプロトコル) [Category] Migration [Solution] Specify a storage node that has an FC port, and then retry the operation. FC ポートが存在するストレージノードを指定後、再度実行してください。
KARS04204-E	The processing cannot be performed because the specified storage node is not an initiator node. (Storage node ID = *xxx*, Job ID = *xxx*) 指定されたストレージノードはイニシエーターノードではないため、処理を実行できません。(ストレージノード ID = < *xxx* >, ジョブ ID = < *xxx* >) [Event Name] Data migration pre-check (Storage node attribute) データマイグレーション事前チェック(ストレージノード属性) [Category] Migration [Solution] Specify the initiator node, and then retry the operation. イニシエーターノードを指定して、再度実行してください。

メッセージ ID	メッセージ
KARS04205-E	Processing cannot be performed because the specified storage node has no volume for migration. (Storage node ID = *xxx*, Job ID = *xxx*) 指定されたストレージノードに移行可能なボリュームが存在しないため、処理を実行できません。(ストレージノード ID = < *xxx* >, ジョブ ID = < *xxx* >) [Event Name] No migratable volumes 移行可能ボリュームなし [Category] Migration [Solution] Confirm that the correct storage node is specified, and then retry the operation. ストレージノードの指定が正しいか確認後、再度実行してください。
KARS04206-E	Data migration could not be performed due to storage pool capacity shortage. (Total capacity of volumes data migration unsuccessful = *xxx* GiB, Job ID = *xxx*) ストレージプール容量不足によりデータ移行が失敗しました。(移行に失敗したボリュームの容量合計 = < *xxx* > GiB, ジョブ ID = < *xxx* >) [Event Name] Data could not be migrated due to storage pool capacity shortage ストレージプール容量不足によるデータ移行失敗 [Category] Migration [Solution] Add drives to expand the storage pool. Or, delete volumes to increase free space, and then retry the operation. ドライブを増設するか、ボリュームを削除して空き容量を増やしてから再実施してください。
KARS04207-E	Data migration could not be performed because the maximum number of volumes that can be created has been reached. (Total volume number = *xxx*, Exceed volume number of possible creation = *xxx*, Job ID = *xxx*) ボリューム作成可能数の上限に到達したためデータ移行に失敗しました。(移行対象ボリューム数合計 = < *xxx* >, 超過ボリューム個数 = < *xxx* >, ジョブ ID = < *xxx* >) [Event Name] Limit of the number of volumes ボリューム作成数上限到達 [Category] Migration [Solution] Delete volumes, and then retry the operation. ボリュームを削除してから再度実行してください。
KARS04208-E	An unexpected error occurred. (Job ID = *xxx*) 予期しないエラーが発生しました。(ジョブ ID = < *xxx* >) [Event Name] An internal error occurred 内部エラー発生 [Category] Migration [Solution] Collect the logs, and then contact customer support. ログを採取したあと、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS04209-E	The database could not be accessed during data migration. (Job ID = *xxx*) データ移行中にデータベースへのアクセスに失敗しました。(ジョブ ID = < *xxx* >) [Event Name] The database could not be accessed データベースアクセス失敗

メッセージ ID	メッセージ
	[Category] Migration [Solution] Wait a while, and then retry the operation. When the same error occurs, collect the logs, and then contact customer support. しばらくしてから再度実行してください。同じエラーが発生する場合、ログを採取したあと、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS04210-I	Rebuilding of the drive overrode and aborted data migration. (Job ID = *xxx*) ドライブのリビルドを優先するためにデータ移行が中断されました。(ジョブ ID = < *xxx* >) [Event Name] Volume migration canceled ボリューム移行中断 [Category] Migration [Solution] Wait until the drive is rebuilt, and then retry the operation. Or, if any event log indicates cancellation of drive rebuild, complete the drive rebuild according to the event log, and then retry the operation. ドライブのリビルドが完了してから再度実行してください。また、ドライブのリビルド中止のイベントログがある場合、そのイベントログに従ってドライブのリビルドを完了させてから再度実行してください。
KARS04211-E	Data migration failed due to insufficient memory capacity in the cluster master node (primary). (Job ID = *xxx*) クラスターマスターノード(プライマリー)内のメモリー不足によりデータ移行が失敗しました。(ジョブ ID = < *xxx* >) [Event Name] Storage node memory shortage ストレージノードメモリー不足 [Category] Migration [Solution] Wait a while, and then retry the operation. When the same error occurs, collect the logs, and then contact customer support. しばらくしてから再度実行してください。同じエラーが発生する場合、ログを採取したあと、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS04212-E	Migration failed because the volume to be migrated was being used by another volume migration process. (Volume ID = *xxx*, Job ID = *xxx*) 移行対象のボリュームが別のボリューム移行処理で使用中のため移行処理に失敗しました。(ボリューム ID = < *xxx* >, ジョブ ID = < *xxx* >) [Event Name] Duplicated volume migration instruction すでに移行中のボリュームに移行指示 [Category] Migration [Solution] Try again after ongoing volume migration has been finished. すでに実行中のボリューム移行処理の完了を待ってから再度実行してください。
KARS04213-E	The processing could not be performed because the specified storage node has no external volume path. (Storage node ID = *xxx*, Job ID = *xxx*) 指定されたストレージノードに外部ボリュームのパスが存在しないため、処理を実行できません。(ストレージノード ID = < *xxx* >, ジョブ ID = < *xxx* >) [Event Name] No external volume path 外部ボリュームパスなし [Category]

メッセージ ID	メッセージ
	Migration [Solution] Confirm that the correct storage node is specified, and then retry the operation. ストレージノードの指定が正しいか確認後、再度実行してください。
KARS04214-E	Memory capacity is insufficient. (Job ID = *xxx*) メモリーが不足しています。(ジョブ ID = < *xxx* >) [Event Name] Memory allocation could not be performed メモリー確保失敗 [Category] Migration [Solution] Restart the storage cluster, and then retry the operation. If the phenomenon does not change, collect the logs, and then contact customer support. ストレージクラスターを再起動したあと、再度実行してください。現象が変わらない場合は、ログを採取したあと、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS04215-E	Processing *xxx* could not be performed because the external volume data migration destination storage node was specified. (Job ID = *xxx*) 外部ボリュームのデータ移行先ストレージノードが指定されたため、< *xxx* >処理が失敗しました。(ジョブ ID = < *xxx* >) [Event Name] Precheck for running external volumes 外部ボリューム実行中の事前チェック [Category] Migration [Solution] Wait until external volume migration completes, and then retry the operation. 外部ボリュームのマイグレーション完了後に再度実行してください。
KARS04216-E	Data migration was canceled. (Job ID = *xxx*) データ移行を中断しました。(ジョブ ID = < *xxx* >) [Event Name] Data migration cancellation データ移行中断 [Category] Migration [Solution] Data migration was canceled because a failure was detected. See other event logs and confirm the cause of the failure. If the data migration is not completed, retry the data migration. 障害を検出したため、データ移行を中断しました。ほかのイベントログを参照し、障害要因を確認後、データ移行が完了していない場合はデータ移行を再度実行してください。
KARS04218-E	The processing cannot be performed because the ID of the migration-destination fault domain is not specified. (Job ID = *xxx*) 移行先のフォールトドメイン ID が指定されていないため、処理を実行できません。(ジョブ ID = < *xxx* >) [Event Name] Data migration pre-check データマイグレーション事前チェック [Category] Migration [Solution] Specify the ID of the migration-destination fault domain, and then retry the operation. 移行先のフォールトドメイン ID を指定して、再度実行してください。
KARS04219-E	The ID of the migration-destination fault domain cannot be specified. (Job ID = *xxx*)

メッセージ ID	メッセージ
	移行先のフォールトドメイン ID の指定はできません。(ジョブ ID = < *xxx* >) [Event Name] Data migration pre-check データマイグレーション事前チェック [Category] Migration [Solution] Retry the operation without the ID of the migration-destination fault domain specified. 移行先のフォールトドメイン ID を指定せずに再度実行してください。
KARS04220-E	An invalid fault domain was specified. (Fault domain ID = *xxx*, Job ID = *xxx*) 無効なフォールトドメインが指定されました。(フォールトドメイン ID = < *xxx* >, ジョブ ID = < *xxx* >) [Event Name] Data migration pre-check データマイグレーション事前チェック [Category] Migration [Solution] Verify whether the correct migration-destination fault domain was specified, and then retry the operation. 移行先のフォールトドメインの指定が正しいか確認後、再度実行してください。
KARS04221-E	Data cannot be migrated to the specified fault domain. (Fault domain ID = *xxx*, Job ID = *xxx*) 指定されたフォールトドメインにはデータを移行できません。(フォールトドメイン ID = < *xxx* >, ジョブ ID = < *xxx* >) [Event Name] Data migration pre-check データマイグレーション事前チェック [Category] Migration [Solution] Verify whether the correct migration-destination fault domain was specified, and then retry the operation. 移行先のフォールトドメインの指定が正しいか確認後、再度実行してください。
KARS04222-E	Conditions for operating the Data reduction function are not met. (Job ID = *xxx*) 容量削減機能を操作するための条件を満たしていません。(ジョブ ID = < *xxx* >) [Event Name] Data migration pre-check データマイグレーション事前チェック [Category] Migration [Solution] If you are a system administrator, see the Operation Guide to confirm the conditions for using the Data reduction function. If you are a VPS administrator, report the message contents to a system administrator. 操作の実行者がシステム管理者の場合、オペレーションガイドを参照し、容量削減機能を操作するための条件を確認してください。操作の実行者が VPS 管理者の場合、システム管理者に本メッセージ内容を連絡してください。

4

メッセージ KARS05000-KARS05999

- 4.1 メッセージ KARS05000-KARS05999

4.1 メッセージ KARS05000-KARS05999

メッセージ ID	メッセージ
KARS05000-C	An internal processing error occurred while the configuration of the drive is being changed. ドライブ構成変更中に内部処理で異常が発生しました。 [Event Name] Internal error 内部エラー [Category] Drive [Solution] Collect the logs, and then contact customer support. ログを採取したあと、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS05001-E	The drive was blocked. (Storage node ID = *xxx*, Drive ID = *xxx*) ドライブが閉塞しました。(ストレージノード ID = < *xxx* >, ドライブ ID = < *xxx* >) [Event Name] Drive blockade ドライブ障害 [Category] Drive [Solution] Take action according to the Troubleshooting Guide. トラブルシューティングガイドに従って対処してください。
KARS05002-E	Capacity is not enough. (Drive WWID = *xxx*, Drive capacity = *xxx*, Minimum capacity required = *xxx*) ドライブ容量が不足しています。(ドライブの WWID = < *xxx* >, ドライブ容量 = < *xxx* >, 最小容量 = < *xxx* >) [Event Name] Non supported drive detected 不正ドライブ検出 [Category] Drive [Solution] Replace with a drive of higher capacity than the minimum capacity required. 最小容量以上のドライブと交換してください。
KARS05003-E	The drive you are trying to add is not supported. (Storage node ID = *xxx*, Drive WWID = *xxx*, Vendor:Model = [StorageDeviceVendor:StorageDeviceModel]) 追加しようとしたドライブはサポートしていません。(ストレージノード ID = < *xxx* >, ドライブの WWID = < *xxx* >, Vendor:Model = [StorageDeviceVendor:StorageDeviceModel]) [Event Name] Unsupported drive detected 不正ドライブ検出 [Category] Drive [Solution] Replace with a supported drive. サポートドライブと交換してください。
KARS05007-E	The drive that you are trying to add cannot be used because the disk controller is not supported. (Storage node ID = *xxx*, Drive WWID = *xxx*) ディスクコントローラーが未サポートのため、追加しようとしたドライブは使用できません。(ストレージノード ID = < *xxx* >, ドライブの WWID = < *xxx* >) [Event Name]

メッセージ ID	メッセージ
	Conditions for drive use are not met ドライブ使用条件不適 [Category] Drive [Solution] Take action according to the Troubleshooting Guide. トラブルシューティングガイドに従って対処してください。
KARS05008-E	A device driver error was detected. (Storage node ID = *xxx*) デバイスドライバーの異常を検出しました。(ストレージノード ID = < *xxx* >) [Event Name] Device driver error デバイスドライバー異常 [Category] Drive [Solution] Collect the logs, and then contact customer support. ログを採取したあと、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS05009-E	The drive you attempted to add could not be formatted. (Storage node ID = *xxx*, Drive WWID = *xxx*, Vendor:Model = [StorageDeviceVendor:StorageDeviceModel]) 追加しようとしたドライブのフォーマットが失敗しました。(ストレージノード ID = < *xxx* >, ドライブの WWID = < *xxx* >, Vendor:Model = [StorageDeviceVendor:StorageDeviceModel]) [Event Name] Drive format error ドライブフォーマットエラー [Category] Drive [Solution] Take action according to the Troubleshooting Guide. トラブルシューティングガイドに従って対処してください。
KARS05010-E	The drive was blocked because the drive is no longer recognizable. (Storage node ID = *xxx*, Drive ID = *xxx*) ドライブが認識できなくなったことにより、ドライブが閉塞しました。(ストレージノード ID = < *xxx* >, ドライブ ID = < *xxx* >) [Event Name] Drive blockade ドライブ障害 [Category] Drive [Solution] Take action according to the Troubleshooting Guide. トラブルシューティングガイドに従って対処してください。
KARS05011-E	The drive was blocked due to an I/O error. (Storage node ID = *xxx*, Drive ID = *xxx*) I/O 異常により、ドライブが閉塞しました。(ストレージノード ID = < *xxx* >, ドライブ ID = < *xxx* >) [Event Name] Drive blockade ドライブ障害 [Category] Drive [Solution] Take action according to the Troubleshooting Guide. トラブルシューティングガイドに従って対処してください。
KARS05012-E	The drive was blocked due to an I/O error. (Storage node ID = *xxx*, Drive ID = *xxx*) I/O 異常により、ドライブが閉塞しました。(ストレージノード ID = < *xxx* >, ドライブ ID = < *xxx* >)

メッセージ ID	メッセージ
	[Event Name] Drive blockade ドライブ障害 [Category] Drive [Solution] Take action according to the Troubleshooting Guide. トラブルシューティングガイドに従って対処してください。
KARS05013-E	On/off state of the locator LED could not be changed. ロケーター LED の点消灯状態を変更できませんでした。 [Cause] An unregistered drive ID is specified. 登録されていないドライブ ID が指定されています。 [Solution] Verify the specified drive ID, and then retry the operation. 指定内容を確認して再度実行してください。
KARS05014-E	On/off state of the locator LED could not be changed. ロケーター LED の点消灯状態を変更できませんでした。 [Cause] Operation with the locator LED was unsuccessful because the drive was already removed or a failure occurred in the drive or locator LED. すでにドライブが抜かれている、またはドライブ障害およびロケーター LED 障害の影響によりロケーター LED の操作に失敗しました。 [Solution] Take action according to the Troubleshooting Guide. トラブルシューティングガイドに従って対処してください。
KARS05015-E	On/off state of the locator LED could not be changed. ロケーター LED の点消灯状態を変更できませんでした。 [Cause] The operation cannot be performed due to software update in progress. ソフトウェアアップデート中のため処理を実行できません。 [Solution] Wait until the software update is completed, and then retry the operation. ソフトウェアアップデートの完了を待ってから、再度実行してください。
KARS05016-E	On/off state of the locator LED could not be changed. ロケーター LED の点消灯状態を変更できませんでした。 [Cause] The storage node on which the specified drive is installed is not running correctly. 指定されたドライブが搭載されたストレージノードが正常に稼働していません。 [Solution] Take action according to the Troubleshooting Guide. トラブルシューティングガイドに従って対処してください。
KARS05017-E	On/off state of the locator LED could not be changed. ロケーター LED の点消灯状態を変更できませんでした。 [Cause] Accesses to the database are congested, or the database is not operating correctly. データベースにアクセスが集中しているか、データベースが正常に動作していません。 [Solution] Take action according to the Troubleshooting Guide. トラブルシューティングガイドに従って対処してください。
KARS05018-E	On/off state of the locator LED could not be changed. ロケーター LED の点消灯状態を変更できませんでした。 [Cause]

メッセージ ID	メッセージ
	An unexpected error occurred. 予期しないエラーが発生しました。 [Solution] Take action according to the Troubleshooting Guide. トラブルシューティングガイドに従って対処してください。
KARS05019-E	Capacity is not enough. (Drive serial number = *xxx*, Drive capacity = *xxx*, Minimum capacity required = *xxx*) ドライブ容量が不足しています。(ドライブの製番 = < *xxx* >, ドライブ容量 = < *xxx* >, 最小容量 = < *xxx* >) [Event Name] Non supported drive detected 不正ドライブ検出 [Category] Drive [Solution] Replace with a drive of higher capacity than the minimum capacity required. 最小容量以上のドライブと交換してください。
KARS05020-E	The drive you attempted to add could not be formatted. (Storage node ID = *xxx*, Drive serial number = *xxx*) 追加しようとしたドライブのフォーマットが失敗しました。(ストレージノード ID = < *xxx* >, ドライブの製番 = < *xxx* >) [Event Name] Drive format error ドライブフォーマットエラー [Category] Drive [Solution] Take action according to the Troubleshooting Guide. トラブルシューティングガイドに従って対処してください。
KARS05021-E	The drive you attempted to add could not be recognized. (Storage node ID = *xxx*, Drive WWID = *xxx*, Vendor:Model = [StorageDeviceVendor:StorageDeviceModel]) 追加しようとしたドライブの認識に失敗しました。(ストレージノード ID = < *xxx* >, ドライブの WWID = < *xxx* >, Vendor:Model = [StorageDeviceVendor:StorageDeviceModel]) [Event Name] Drive recognition failure ドライブ認識失敗 [Category] Drive [Solution] Take action according to the Troubleshooting Guide. トラブルシューティングガイドに従って対処してください。
KARS05022-I	Drive removal succeeded for all drives subject to spare node switchover. スペアノード切り換え対象のすべてのドライブに対するドライブ減設が成功しました。 [Event Name] Drive removal completion ドライブ減設完了 [Category] Drive
KARS05023-W	Drive removal was unsuccessful. (Drive ID = *xxx*) ドライブ減設が失敗しました。(ドライブ ID = < *xxx* >) [Event Name] Drive removal failure ドライブ減設失敗

メッセージ ID	メッセージ
	[Category] Drive [Solution] Take action according to the Troubleshooting Guide. トラブルシューティングガイドに従って対処してください。
KARS05024-W	Drive removal was unsuccessful. ドライブ減設が失敗しました。 [Event Name] Drive removal failure ドライブ減設失敗 [Category] Drive [Solution] Take action according to the Troubleshooting Guide. トラブルシューティングガイドに従って対処してください。
KARS05025-E	Drive auto-recovery was unsuccessful. ドライブ自動回復が失敗しました。 [Event Name] Drive auto-recovery unsuccessful ドライブ自動回復失敗 [Category] Drive [Solution] Take action according to the Troubleshooting Guide. トラブルシューティングガイドに従って対処してください。
KARS05026-E	Drive auto-recovery was unsuccessful. (Drive ID = *xxx*) ドライブ自動回復が失敗しました。(ドライブ ID = < *xxx* >) [Event Name] Drive auto-recovery unsuccessful ドライブ自動回復失敗 [Category] Drive [Solution] Take action according to the Troubleshooting Guide. トラブルシューティングガイドに従って対処してください。
KARS05027-I	Drive auto-recovery was completed. (Drive ID = *xxx*) ドライブ自動回復が完了しました。(ドライブ ID = < *xxx* >) [Event Name] Drive auto-recovery completion ドライブ自動回復完了 [Category] Drive
KARS05028-I	Temporary I/O slowdown was detected. (Drive ID = *xxx*) 一時的な I/O スローダウンを検知しました。(ドライブ ID = < *xxx* >) [Event Name] I/O slowdown detection I/O スローダウン検出 [Category] Drive [Solution] No action is required because the problem is only temporary. However, if the same event log is repeatedly output in a short period of time, replace the drive.

メッセージ ID	メッセージ
	一時的なものであり、対処不要です。ただし、同じイベントログが短時間に繰り返し出力される場合はドライブを交換してください。
KARS05029-E	The storage node could not be added due to the insufficient number of drives. (Storage node = *xxx*, Job ID = *xxx*) ドライブが不足しているため、ストレージノードの増設に失敗しました。(ストレージノード = < *xxx* >, Job ID = < *xxx* >) [Event Name] Insufficient drives ドライブ不足 [Category] Drive [Solution] Verify the number of drives required for storage node addition, and then add drives. ストレージノード増設に必要なドライブの数を確認し、ドライブを追加してください。
KARS05031-E	A drive that does not meet requirements was detected. The storage node could not be added because the number of available drives is insufficient. (Storage node = *xxx*, Job ID = *xxx*) 要件を満たしていないドライブを検出しました。使用可能なドライブが不足しているため、ストレージノードの増設に失敗しました。(ストレージノード = < *xxx* >, Job ID = < *xxx* >) [Event Name] Unsupported drive detected 不正ドライブ検出 [Category] Drive [Solution] Verify all the drives installed on the storage node to be added, and then replace the drives that do not meet requirements. 増設対象のストレージノードに搭載されているすべてのドライブを確認し、要件を満たさないドライブを交換してください。
KARS05032-E	On/off state of the locator LED could not be changed. ロケーター LED の点消灯状態を変更できませんでした。 [Cause] The configuration does not allow for locator LED operation. ロケーター LED 操作ができない構成です。 [Solution] Verify whether the configuration allows for locator LED operation. ロケーター LED 操作が使用可能な構成かを確認してください。
KARS05033-E	The drive you are trying to add cannot be used because it contains a namespace. (Storage node ID = *xxx*, Drive WWID = *xxx*) 追加しようとしたドライブは namespace が作成されているため使用できません。(ストレージノード ID = < *xxx* >, ドライブの WWID = < *xxx* >) [Event Name] Conditions for drive use are not met ドライブ使用条件不適 [Category] Drive [Solution] Take action according to the Troubleshooting Guide. トラブルシューティングガイドに従って対処してください。

5

メッセージ KARS06000-KARS06999

- 5.1 メッセージ KARS06000-KARS06999

5.1 メッセージ KARS06000-KARS06999

メッセージ ID	メッセージ
KARS06001-W	Available snapshot management resources become insufficient. (Storage controller ID = *xxx*) スナップショット管理用リソースが少なくなりました。(Storage controller ID = < *xxx* >) [Event Name] Snapshot depletion warning Snapshot depletion warning [Category] SnapShot [Solution] Delete the unnecessary snapshot volume or volume created on the storage controller shown in the detailed information. When deleting snapshots, delete all the snapshots created in the snapshot tree. Otherwise, you might not be able to create or use snapshots. 詳細情報に表示されているストレージコントローラーに作成されている不要なボリュームまたはスナップショットボリュームを削除してください。スナップショットを削除する場合は、スナップショットツリーに作成されたスナップショットをすべて削除する必要があります。対処は必須ではありませんが、未実行の状態が続くと、スナップショットの作成や操作ができなくなるおそれがあります。
KARS06002-E	Snapshot management resources run out. (Storage controller ID = *xxx*) スナップショット管理用リソースが枯渇しました。(Storage controller ID = < *xxx* >) [Event Name] Snapshot depletion error Snapshot depletion error [Category] SnapShot [Solution] Delete the unnecessary snapshot volume or volume created on the storage controller shown in the detailed information. When deleting snapshots, delete all the snapshots created in the snapshot tree. 詳細情報に表示されているストレージコントローラーに作成されている不要なボリュームまたはスナップショットボリュームを削除してください。スナップショットを削除する場合は、スナップショットツリーに作成されたスナップショットをすべて削除する必要があります。
KARS06003-E	The storage pool capacity controlled by the storage controller is depleted. (Storage controller ID = *xxx*) ストレージコントローラーで管理しているストレージプールの容量が枯渇しました。(Storage controller ID = < *xxx* >) [Event Name] Storage pool capacity depletion(storage controller) ストレージコントローラーのストレージプール枯渇 [Category] StoragePool [Solution] Expand the storage pool controlled by the storage controller shown in the detailed information. Alternatively, delete the unnecessary snapshots or volumes created on the storage controller shown in the detailed information. When deleting snapshots, delete all the snapshots created in the snapshot tree. In addition, if the storage controller becomes depleted, volumes might not be recognized from the host. When volumes cannot be recognized even after the storage controller depletion is resolved, repeat the operation so that the volumes can be recognized. 詳細情報に表示されているストレージコントローラーで管理されているストレージプールを拡張してください。または、詳細情報に示されているストレージコントローラーで作成されている不要なボリュームもしくはスナップショットを削除してください。スナップショットを削除する場合は、スナップショットツリーに作成されたスナップショットをすべて削除する必要があります。また、ストレージコントローラーの容量枯渇が発生した場合、ホストからボリュームが認識されなくなることがあります。容量枯渇解消後にホストから正しくボリュームが認識されていない場合、ボリューム認識をやり直してください。

メッセージ ID	メッセージ
KARS06012-E	The request could not be executed. リクエストが失敗しました。 [Cause] The available capacity of the storage pool managed by the storage controller is insufficient. (Storage controller ID = *xxx*) ストレージコントローラーで管理しているストレージプールの空き容量が不足しています。(Storage controller ID = < *xxx* >) [Solution] Delete the unnecessary snapshot volume or volume created on the storage controller shown in the detailed information. When deleting snapshots, delete all the snapshots created in the snapshot tree. Alternatively, if you are a system administrator, add drives to expand the storage pool. If you are a VPS administrator, report the message contents to the system administrator. 詳細情報に表示されているストレージコントローラーに作成されている不要なボリュームまたはスナップショットボリュームを削除してください。スナップショットを削除する場合は、スナップショットツリーに作成されたスナップショットをすべて削除する必要があります。もしくは、操作の実行者がシステム管理者の場合、ドライブを増設してストレージプールを拡張してください。VPS 管理者の場合、システム管理者に本メッセージ内容を連絡してください。
KARS06014-E	The request could not be executed. リクエストが失敗しました。 [Cause] The specified volume cannot be deleted because it is connected to the compute node. 指定されたボリュームはコンピュートノードが接続されているため削除できません。 [Solution] Disconnect the compute node from the specified volume, and then retry the operation. 指定されたボリュームとコンピュートノードの接続を解除してから再度実行してください。
KARS06015-E	The request could not be executed. リクエストが失敗しました。 [Cause] The storage controller temporarily stops accepting requests. ストレージコントローラーが要求の受け付けを一時停止しています。 [Solution] Wait a while, and then retry the operation. しばらく待ったあと、再度実行してください。
KARS06016-E	The request could not be executed. リクエストが失敗しました。 [Cause] The specified volume does not exist on the storage controller. 指定されたボリュームがストレージコントローラーに作られていません。 [Solution] Confirm volume status of the specified volume. If volume status is "CREATE_FAILED", create a new volume, and then retry the operation. Otherwise, if you are a system administrator, collect the logs, and then contact customer support. If you are a VPS administrator, report the message contents to the system administrator. 指定されたボリュームのボリューム状態を確認してください。"CREATE_FAILED"の場合、ボリュームが作成されていないため、新たにボリュームを作成してから再度実行してください。 "CREATE_FAILED"でない場合、操作の実行者がシステム管理者の場合、ログを採取したあと、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。VPS 管理者の場合、システム管理者に本メッセージ内容を連絡してください。
KARS06017-E	The request could not be executed. リクエストが失敗しました。 [Cause] The specified volume is executing I/O requests from compute node. 指定されたボリュームに対してコンピュートノードからの I/O が実行中です。 [Solution]

メッセージ ID	メッセージ
	Stop the I/O request from the Compute node to the specified volume, wait for a while and retry the operation. 指定されたボリュームに対して、コンピュートノードからの I/O を停止後しばらく待ってから再度実行してください。
KARS06019-E	The request could not be executed. リクエストが失敗しました。 [Cause] The specified volume is during deletion processing. 指定されたボリュームは削除処理中です。 [Solution] Check the specified volume. 指定したボリュームを見直してください。
KARS06020-E	The request could not be executed. リクエストが失敗しました。 [Cause] The specified volume is reserved. 指定されたボリュームはリザーブ中です。 [Solution] Cancel the reserve of the specified volume. 指定したボリュームのリザーブを解除してください。
KARS06021-E	The request could not be executed. リクエストが失敗しました。 [Cause] The volume for which thick provisioning is enabled cannot be created because the storage controller capacity is shrinking. ストレージコントローラーの容量縮小中のため、シックプロビジョニングが有効なボリュームを作成できません。 [Solution] Wait until storage controller capacity shrinkage is completed, and then retry the operation. ストレージコントローラーの容量縮小が完了するのを待ってから、再度実行してください。
KARS06022-E	The request could not be executed. リクエストが失敗しました。 [Cause] The volume path cannot be deleted because it is the last volume path used in the Universal Replicator pair. Universal Replicator ペアで使用されている最後のボリュームパスのため削除不可です。 [Solution] Delete the volume pair state, and then retry the operation. ボリュームのペア状態を削除してから、再度実行してください。
KARS06031-E	Updating software ends abnormally, because there is a problem in the storage controller. (Storage controller ID = *xxx*) ストレージコントローラーが異常のため、アップデート処理を終了します。(Storage controller ID = < *xxx* >) [Event Name] Invalid update condition (Storage controller failure) アップデート実施条件不正(ストレージコントローラー障害) [Category] StorageNode [Solution] Resolve the problem in the storage controller shown in the detailed information, and then update the software. 詳細情報に表示されているストレージコントローラーを正常な状態にしてください。そのあと、アップデートを再度実行してください。

メッセージ ID	メッセージ
KARS06050-E	The request could not be executed. リクエストが失敗しました。 [Cause] Shrinkage of the storage controller capacity cannot be performed because the storage controller capacity has reached the lower limit. (Storage controller ID = *xxx*) ストレージコントローラー容量が下限に達しているため縮小を実行することができません。(Storage controller ID = < *xxx* >) [Solution] Review whether you need to reduce the storage controller capacity indicated as an error cause. 本エラー原因に表示されたストレージコントローラー容量の縮小が必要か見直してください。
KARS06051-E	The request could not be executed. リクエストが失敗しました。 [Cause] Shrinkage of the storage controller capacity cannot be performed because the storage controller capacity usage after shrinkage exceeds the usage threshold. (Storage controller ID = *xxx*) 縮小後ストレージコントローラー容量の使用率が使用しきい値を超えるため、縮小できません。(Storage controller ID = < *xxx* >) [Solution] Reduce the storage controller capacity usage indicated as an error cause. 本エラー原因に表示されたストレージコントローラー容量の使用率を減らしてください。
KARS06101-E	The request could not be executed. リクエストが失敗しました。 [Cause] The specified volume does not exist. 指定されたボリュームは存在しません。 [Solution] Revise the ID or name of the specified volume. 指定したボリュームの ID もしくは名前を見直してください。
KARS06102-E	The request could not be executed. リクエストが失敗しました。 [Cause] An unexpected error occurred. 予期しないエラーが発生しました。 [Solution] If you are a system administrator, collect the logs, and then contact customer support. If you are a VPS administrator, report the message contents to the system administrator. 操作の実行者がシステム管理者の場合、ログを採取したあと、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。VPS 管理者の場合、システム管理者に本メッセージ内容を連絡してください。
KARS06103-E	The request could not be executed. リクエストが失敗しました。 [Cause] There is a problem in the specified volume. 指定されたボリュームが正常な状態ではありません。 [Solution] Resolve the problem, and then retry the request. ボリュームを正常な状態にしてから再度実行してください。
KARS06104-E	The request could not be executed. リクエストが失敗しました。 [Cause] No more Snapshot can be created, because the number of volumes and snapshots per storage controller has reached the maximum. (Storage controller ID = *xxx*)

メッセージ ID	メッセージ
	ストレージコントローラーあたりのボリュームとスナップショットの数が最大値に達したため、これ以上作成できません。(Storage controller ID = < *xxx* >) [Solution] Delete the unnecessary volume or snapshot volume created on the storage controller shown in the detailed information, and then retry the operation. 詳細情報に表示されているストレージコントローラーに作成されている不要なボリュームまたはスナップショットボリュームを削除してから再度実行してください。
KARS06105-E	The request could not be executed. リクエストが失敗しました。 [Cause] The specified parameters are invalid. 指定されたパラメーターが不正です。 [Solution] Check the parameters. パラメーターを見直してください。
KARS06106-E	The request could not be executed. リクエストが失敗しました。 [Cause] The snapshot operation cannot be performed on the specified volume. 指定したボリュームに対するスナップショット操作ができません。 [Solution] Check the specified volume. 指定したボリュームを見直してください
KARS06107-E	The request could not be executed. リクエストが失敗しました。 [Cause] The specified volume is not a snapshot. 指定されたボリュームはスナップショットではありません。 [Solution] Check the specified volume. 指定したボリュームを見直してください
KARS06108-E	The request could not be executed. リクエストが失敗しました。 [Cause] Snapshot operations might conflict, or the snapshot status of the specified volume might be ERROR. スナップショットの操作処理が競合している、または指定されたボリュームのスナップショットステータスが ERROR である可能性があります。 [Solution] Check the snapshot status of the specified volume, and then retry the operation. If the snapshot status is ERROR, delete the snapshot. If the specified snapshot has been deleted, there is no problem. 指定したボリュームのスナップショットステータスを確認して再度実行してください。スナップショットステータスが ERROR の場合はスナップショットを削除してください。指定したスナップショットが削除されている場合は問題ありません。
KARS06109-W	The request could not be executed. リクエストが失敗しました。 [Cause] The operations that cannot be executed concurrently are being executed. 同時に実行できない操作が実行中です。 [Solution] Wait a while, and then retry the operation. しばらくしてから再度実行してください。
KARS06110-E	The request could not be executed.

メッセージ ID	メッセージ
	リクエストが失敗しました。 [Cause] Accesses to the database are congested, or the database is not operating correctly. データベースにアクセスが集中しているか、データベースが正常に動作していません。 [Solution] Wait a while, and then retry the operation. しばらくしてから再度実行してください。
KARS06111-W	The request could not be executed. リクエストが失敗しました。 [Cause] An error occurred while storage systems are communicating each other. ストレージシステムの通信時にエラーが発生しました。 [Solution] If you are a system administrator, verify the network configuration, and then retry the operation. If you are a VPS administrator, report the message contents to the system administrator. 操作の実行者がシステム管理者の場合、ネットワーク設定を確認し、再度実行してください。VPS 管理者の場合、システム管理者に本メッセージ内容を連絡してください。
KARS06112-E	The request could not be executed. リクエストが失敗しました。 [Cause] There is a problem in the restore destination volume. スナップショットのリストア先のボリュームが正常な状態ではありません。 [Solution] Resolve the problem in the restore target volume, and then retry the operation. スナップショットのリストアのボリュームを正常な状態にしてから再度実行してください。
KARS06113-E	The request could not be executed. リクエストが失敗しました。 [Cause] An internal error occurred. 内部エラーが発生しました。 [Solution] If the snapshot status is ERROR, delete the snapshot. If the snapshot status is other than ERROR and you are a system administrator, collect the logs, and then contact customer support. If you are a VPS administrator, report the message contents to the system administrator. スナップショットのステータスが ERROR の場合はスナップショットを削除してください。ERROR 以外の場合は、操作の実行者がシステム管理者の場合、ログを採取したあと、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。VPS 管理者の場合、システム管理者に本メッセージ内容を連絡してください。
KARS06114-E	The request could not be executed. リクエストが失敗しました。 [Cause] An internal error occurred. 内部エラーが発生しました。 [Solution] Delete the snapshot. When deleting snapshots, delete all the snapshots created in the snapshot tree. If you have backed-up data, use the data to restore the data in the volume to be restored. スナップショットを削除してください。スナップショットを削除する場合は、スナップショットツリーに作成されたスナップショットをすべて削除する必要があります。バックアップがある場合はスナップショットのリストア対象のボリュームのデータを復旧してください。
KARS06115-W	The request could not be executed. リクエストが失敗しました。 [Cause] An internal error occurred. 内部エラーが発生しました。

メッセージ ID	メッセージ
	[Solution] Make sure that you have not performed another snapshot operation on the snapshot. If you have not performed the operation and you are a system administrator, collect the logs (including the dump log file of the storage controller), and then contact customer support. If you are a VPS administrator, report the message contents to the system administrator. 該当のスナップショットに対して、別のスナップショット操作を行っていないか確認してください。操作を行っていない場合は、操作の実行者がシステム管理者の場合、ストレージコントローラーのダンプログファイルを含むログを採取したあと、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。VPS 管理者の場合、システム管理者に本メッセージ内容を連絡してください。
KARS06116-E	The request could not be executed. リクエストが失敗しました。 [Cause] The volume status of some snapshots are not in the normal status. ボリュームが正常な状態でないスナップショットがあります。 [Solution] Resolve the problem in the snapshot volume, and then retry the operation. スナップショットのボリュームを正常な状態にしてから再度実行してください。
KARS06117-E	The request could not be executed. リクエストが失敗しました。 [Cause] The snapshot cannot be created because the number of cascaded snapshot layers exceeded the maximum. (Storage controller ID = *xxx*) カスケード構成のスナップショットの深さが最大数を超えたため作成できません。(Storage controller ID = < *xxx* >) [Solution] Delete the unnecessary snapshots created on the storage controller shown in the detailed information. 詳細情報に表示されているストレージコントローラーに作成されている不要なスナップショットを削除してください。
KARS06118-E	The request could not be executed. リクエストが失敗しました。 [Cause] The snapshot cannot be created because the resources for snapshot management are depleted. (Storage controller ID = *xxx*) スナップショット管理用リソースが枯渇しているため、スナップショットを作成できません。(Storage controller ID = < *xxx* >) [Solution] Delete the unnecessary snapshots or volumes created on the storage controller shown in the detailed information. When deleting snapshots, delete all the snapshots created in the snapshot tree. 詳細情報に表示されているストレージコントローラーに作成されている不要なボリュームまたはスナップショットを削除してください。スナップショットを削除する場合は、スナップショットツリーに作成されたスナップショットをすべて削除する必要があります。
KARS06119-E	The request could not be executed. リクエストが失敗しました。 [Cause] Another operation is in progress in the specified volume. 指定されたボリュームはほかの操作が実行中です。 [Solution] Verify whether the correct volume is specified. If the specified volume is correct and you are a system administrator, wait until other operations are complete, and then retry the operation. If you are a VPS administrator, report the message contents to the system administrator. 指定したボリュームが正しいか確認してください。正しい場合は、操作の実行者がシステム管理者の場合、ほかの操作が終了してから再度実行してください。VPS 管理者の場合、システム管理者に本メッセージ内容を連絡してください。

メッセージ ID	メッセージ
KARS06120-E	The request could not be executed. リクエストが失敗しました。 [Cause] All snapshot statuses of the snapshots created from the specified volumes are ERROR. 指定されたボリュームから作られているスナップショットのスナップショットステータスがすべて ERROR です。 [Solution] Delete the snapshots whose status are ERROR, and then retry the operation. スナップショットステータスが ERROR であるスナップショットを削除してから再度実行してください。
KARS06121-E	The request could not be executed. リクエストが失敗しました。 [Cause] An internal error occurred. 内部エラーが発生しました。 [Solution] Wait a while, and then retry the operation. If the same error occurs and you are a system administrator, collect the logs, and then contact customer support. If you are a VPS administrator, report the message contents to the system administrator. しばらくしてから再度実行してください。同じエラーが発生する場合、操作の実行者がシステム管理者の場合、ログを採取したあと、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。VPS 管理者の場合、システム管理者に本メッセージ内容を連絡してください。
KARS06122-E	The request could not be executed. リクエストが失敗しました。 [Cause] The snapshot cannot be deleted because other snapshots were created from the specified snapshot. 指定されたスナップショットからスナップショットが作成されているため、削除できません。 [Solution] Delete the other snapshots created from the specified snapshot, and then retry the operation. 指定されたスナップショットから作成されているスナップショットを削除してから再度実行してください。
KARS06123-E	The request could not be executed. リクエストが失敗しました。 [Cause] The snapshot created from the specified volume is being processed or in an error state. 指定されたボリュームから作成されているスナップショットが処理中またはエラー状態です。 [Solution] Check if the specified volume is correct. If any snapshots are in an error state, delete them. 指定されたボリュームから作成されているスナップショットの処理が終了してから再度実行してください。エラー状態のスナップショットがある場合はスナップショットを削除してください。
KARS06124-E	The request could not be executed. リクエストが失敗しました。 [Cause] This operation cannot be performed on the specified volume. 指定されたボリュームにこの操作はできません。 [Solution] Specify an S-VOL or P/S-VOL of snapshots for this operation. この操作にはスナップショットの S-VOL または P/S-VOL を指定してください。
KARS06125-E	The request could not be executed. リクエストが失敗しました。 [Cause] A snapshot cannot be created with the specified volume. 指定されたボリュームはスナップショットが作成できません。 [Solution]

メッセージ ID	メッセージ
	Specify a volume whose type is Normal or Snapshot. ボリューム種別が通常またはスナップショットであるボリュームを指定してください。
KARS06126-E	The request could not be executed. リクエストが失敗しました。 [Cause] The specified volume is not a P-VOL of snapshots. 指定されたボリュームはスナップショットの P-VOL ではありません。 [Solution] Check if the snapshotAttribute of the specified volume is P-VOL. 指定したボリュームの snapshotAttribute が P-VOL になっているか確認してください。
KARS06127-E	The request could not be executed. リクエストが失敗しました。 [Cause] The snapshot cannot be created because the storage pool capacity controlled by the storage controller exceeded the threshold of snapshot creation. (Storage controller ID = *xxx*) ストレージコントローラーで管理しているストレージプールがスナップショット作成しきい値に達しました。(Storage controller ID = ＜ *xxx* ＞) [Solution] Delete unnecessary snapshots or volumes created on the storage controller shown in the detailed information. When deleting snapshots, delete all the snapshots created in the snapshot tree. 詳細情報に表示されているストレージコントローラーに作成されている不要なボリュームまたはスナップショットを削除してください。スナップショットを削除する場合は、スナップショットツリーに作成されたスナップショットをすべて削除する必要があります。
KARS06128-E	The request could not be executed. リクエストが失敗しました。 [Cause] Volume management resources ran out. (Storage controller ID = *xxx*) ストレージコントローラーのボリューム管理リソースが不足しています。(Storage controller ID = ＜ *xxx* ＞) [Solution] Delete unnecessary snapshots or volumes created on the storage controller shown in the detailed information. When deleting snapshots, delete all the snapshots created in the snapshot tree. 詳細情報に表示されているストレージコントローラーに作成されている不要なボリュームまたはスナップショットを削除してください。スナップショットを削除する場合は、スナップショットツリーに作成されたスナップショットをすべて削除する必要があります。
KARS06129-E	The request could not be executed. リクエストが失敗しました。 [Cause] The storage cluster is in a state where snapshot operation is not possible. スナップショット操作が不可能なストレージクラスターの状態です。 [Solution] Make the storage cluster state ready for snapshot operation, and then retry the operation. ストレージクラスターの状態をスナップショット操作可能な状態にしてから再度実行してください
KARS06130-E	The request could not be executed. リクエストが失敗しました。 [Cause] The specified volume cannot be deleted or restored because the volume type is not Snapshot. 指定されたボリュームはボリューム種別がスナップショットではないため、削除またはスナップショットのリストアができません。 [Solution] Specify a volume whose type is Snapshot. ボリューム種別がスナップショットであるボリュームを指定してください。
KARS06131-E	The request could not be executed.

メッセージ ID	メッセージ
	リクエストが失敗しました。 [Cause] The snapshot cannot be created because the specified volume name already exists. 指定したボリュームの名前がすでに存在しているためスナップショットを作成できません。 [Solution] Specify a unique name, and then try again. 重複しない名前を指定して再実行してください。
KARS06132-C	Invalid snapshots were detected. (Storage controller ID = *xxx*) 不正な状態のスナップショットを検出しました。(Storage controller ID = < *xxx* >) [Event Name] Invalid snapshots were detected 不正な状態のスナップショットを検出 [Category] SnapShot [Solution] Delete all the S-VOLs and P/S-VOLs (managed by the storage controller in this message) whose snapshotStatus is Error. 本メッセージに表示されたストレージコントローラーが管理するスナップショットボリューム (S-VOL, P/S-VOL) のうち、snapshotStatus が Error であるスナップショットボリュームをすべて削除してください。
KARS06133-I	All snapshots in an invalid status have been deleted. (Storage controller ID = *xxx*) 不正な状態のスナップショットをすべて削除しました。(Storage controller ID = < *xxx* >) [Event Name] Deleting invalid snapshots is completed 不正な状態のスナップショットの削除完了 [Category] SnapShot
KARS06134-E	Any snapshot operations other than the snapshot deletion are suppressed. (Storage controller ID = *xxx*) スナップショット削除以外のスナップショット操作を抑止します。(Storage controller ID = < *xxx* >) [Cause] Any snapshot operations other than the snapshot deletion are suppressed because the snapshot is in an invalid state. スナップショットが不正な状態となっているため、スナップショット削除以外のスナップショット操作を抑止します。 [Solution] If you are a system administrator, delete the snapshot volumes as described in the Troubleshooting Guide. If event log KARS06132-C was not output, delete the snapshot volumes by using the controller ID indicated in this message. If you are a VPS administrator, report the message contents to the system administrator. 操作の実行者がシステム管理者の場合、トラブルシューティングガイドに従い、スナップショットボリュームを削除してください。KARS06132-C が出力されていない場合は、本メッセージに表示された storage controller ID を使用してスナップショットボリュームを削除してください。VPS 管理者の場合、システム管理者に本メッセージ内容を連絡してください。
KARS06135-E	None or only some of the snapshots created from the specified volume could be deleted forcibly. 指定されたボリュームから作成されているすべてのスナップショットの強制的な削除が行えませんでした。 [Cause] None or only some of snapshots created from the specified volume could be deleted forcibly although retry was performed until the limit. 指定されたボリュームから作成されているすべてのスナップショットの強制的な削除をリトライ上限まで実施しましたが削除が行えませんでした。 [Solution]

メッセージ ID	メッセージ
	If you are a system administrator, collect the logs, and then contact customer support. If you are a VPS administrator, report the message contents to the system administrator. 操作の実行者がシステム管理者の場合、ログを採取したあと、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。VPS 管理者の場合、システム管理者に本メッセージ内容を連絡してください。
KARS06136-E	The request could not be executed. リクエストが失敗しました。 [Cause] This operation might not be performed depending on the snapshot status associated with the specified volume. If the snapshot status is Error, delete the snapshot. 指定したボリュームに関連するスナップショットステータスにより、操作できない可能性があります。スナップショットステータスが Error の場合には、当該スナップショットを削除してください。 [Solution] After verifying the snapshot status associated with the specified volume, see the Operation Guide and review the operation details. 指定したボリュームに関連するスナップショットステータスを確認後に、オペレーションガイドを参照して操作内容を見直してください。
KARS06137-E	The request could not be executed. リクエストが失敗しました。 [Cause] Inconsistent status of the specified volume with data reduction enabled was detected. It might take some time for the status of the volume to be reflected. 指定した容量削減機能が有効なボリュームに対して不整合状態を検出しました。ボリュームの状態の反映には時間が掛かる可能性があります。 [Solution] If you are a system administrator, collect the logs, and then contact customer support. If you are a VPS administrator, report the message contents to the system administrator. 操作の実行者がシステム管理者の場合、ログを採取したあと、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。VPS 管理者の場合、システム管理者に本メッセージ内容を連絡してください。
KARS06138-E	The request could not be executed. リクエストが失敗しました。 [Cause] Inconsistent status of the restore-destination volume with data reduction enabled was detected. It might take some time for the status of the volume to be reflected. リストア先の容量削減機能が有効なボリュームに対して不整合状態を検出しました。ボリュームの状態の反映には時間が掛かる可能性があります。 [Solution] If you are a system administrator, collect the logs, and then contact customer support. If you are a VPS administrator, report the message contents to the system administrator. 操作の実行者がシステム管理者の場合、ログを採取したあと、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。VPS 管理者の場合、システム管理者に本メッセージ内容を連絡してください。
KARS06140-E	The request could not be executed. リクエストが失敗しました。 [Cause] The database is not operating correctly. データベースが正常に動作していません。 [Solution] If you are a system administrator, collect the logs, and then contact customer support. If you are a VPS administrator, report the message contents to the system administrator. 操作の実行者がシステム管理者の場合、ログを採取したあと、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。VPS 管理者の場合、システム管理者に本メッセージ内容を連絡してください。

メッセージ ID	メッセージ
KARS06141-E	The request could not be executed. リクエストが失敗しました。 [Cause] An unexpected error occurred. 予期しないエラーが発生しました。 [Solution] If you are a system administrator, collect the logs, and then contact customer support. If you are a VPS administrator, report the message contents to the system administrator. 操作の実行者がシステム管理者の場合、ログを採取したあと、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。VPS 管理者の場合、システム管理者に本メッセージ内容を連絡してください。
KARS06142-I	Snapshot restoration was canceled. (Volume ID = *xxx*) スナップショットのリストアを中断しました。(Volume ID = < *xxx* >) [Cause] Snapshot restoration was canceled to allow for a high-priority operation. Restoration will be resumed in the background after the high-priority operation. 優先度の高い操作により、スナップショットのリストアを中断しました。スナップショットのリストアは優先度の高い操作のあとにバックグラウンドで再開されます。 [Solution] See the volume information to verify that snapshot restoration is completed. Completing restoration changes the snapshot status from Restoring to Prepared. If snapshotStatus changes from Restoring to Error, refer to the Operation Guide, and select the snapshot volume displayed in the detailed information and the volume to be restored. Please delete it. ボリューム情報を参照し、スナップショットのリストアが完了したことを確認してください。スナップショットのリストアが完了すると snapshotStatus が Restoring から Prepared に変わります。 snapshotStatus が Restoring から Error になった場合は、オペレーションガイドを参照し、詳細情報に表示されているスナップショットボリュームとリストア先となるボリュームを削除してください。
KARS06143-E	Snapshots could not be restored. スナップショットリストアが失敗しました。 [Cause] The number of snapshot restore jobs in progress is too many. 現在実行中のスナップショットリストアジョブが多すぎます。 [Solution] Verify that at least one snapshot restoration job is completed by referring to the volume information, and then retry the operation. Completing snapshot restoration changes the snapshot status from Restoring to Prepared. ボリューム情報を参照し、スナップショットのリストアジョブが 1 つ以上完了したことを確認してから、再実行してください。スナップショットのリストアが完了すると snapshotStatus が Restoring から Prepared に変わります。
KARS06144-I	Snapshot deletion was canceled. (Volume ID = *xxx*) スナップショットの削除を中断しました。(Volume ID = < *xxx* >) [Cause] Snapshot deletion was canceled to allow for a high-priority operation. 優先度の高い操作により、スナップショットの削除を中断しました。 [Solution] If a snapshot volume remains, delete it. スナップショットボリュームが残っている場合は再度スナップショットボリュームを削除してください。
KARS06145-W	The operation failed because it cannot be executed state at the same time to perform the operation for preparing to take a snapshot and the operation for taking a snapshot. スナップショット取得準備と取得を一括して操作できない状態であったため失敗しました。 [Cause]

メッセージ ID	メッセージ
	The operation fails because the snapshot status of the volume specified when performing to sequentially perform the operation for preparing to take a snapshot and the operation for taking a snapshot is Preparing. スナップショット取得準備と取得を一括して操作する際に指定したボリュームのスナップショットステータスが Preparing のため、スナップショット取得で失敗しました。 [Solution] Set the snapshot status of the specified volume to Normal before executing the operation. 指定したボリュームのスナップショット取得を先に実行して、スナップショットステータスが Normal となってから再度操作を実行してください。
KARS06146-W	The operation failed because it cannot be executed state at the same time to perform the operation for preparing to take a snapshot and the operation for taking a snapshot. スナップショット取得準備と取得を一括して操作できない状態であったため失敗しました。 [Cause] The operation fails because the snapshot status of the volume specified when performing to sequentially perform the operation for preparing to take a snapshot and the operation for taking a snapshot is Prepared. スナップショット取得準備と取得を一括して操作する際に指定したボリュームのスナップショットステータスが Prepared のため、スナップショット取得で失敗しました。 [Solution] Set the snapshot status of the specified volume to Normal before executing the operation and re-execute the operation. If operate the specified volume with the snapshot status as Prepared, execute the operation for taking a snapshot. 指定したボリュームのスナップショット取得を先に実行して、スナップショットステータスが Normal となってから再度操作を実行してください。指定されたボリュームのスナップショットステータスを Prepared のまま操作する場合は、スナップショット取得準備を実行してください。
KARS06147-E	Snapshots could not be deleted. スナップショット削除が失敗しました。 [Cause] The number of snapshot deletion jobs in progress is too many. 現在実行中のスナップショット削除ジョブが多すぎます。 [Solution] Wait for approximately 5 minutes, and then retry the operation. 5 分ほど待ってから、再実行してください。
KARS06148-E	The request could not be executed. リクエストが失敗しました。 [Cause] Snapshot operation for the specified volume is not possible. 指定したボリュームに対するスナップショット操作はできません。 [Solution] Verify whether the correct volume is specified. When you perform snapshot operation for a volume in a virtual private storage, specify the ID of the VPS in which the volume exists. 指定したボリュームが正しいか確認してください。仮想プライベートストレージ内のボリュームに対してスナップショット操作を行う場合、そのボリュームがある VPS ID を指定してください。
KARS06149-E	The request could not be executed. リクエストが失敗しました。 [Cause] Snapshot restoration was unsuccessful because the volume was being used as a P-VOL or S-VOL of Universal Replicator and writing to the volume was prohibited. Universal Replicator の P-VOL、S-VOL として使用されている、かつ当該ボリュームへの書き込みを禁止する状態のため、スナップショットのリストアが失敗しました。 [Solution] Release the data volume pair of Universal Replicator with writing to the volume enabled. Universal Replicator のデータボリュームのペアを、書き込み可能を指定して解除してください。

メッセージ ID	メッセージ
KARS06150-E	One or more invalid snapshots were detected. (Storage controller ID = *xxx*) 不正な状態のスナップショットを検出しました。(Storage controller ID = < *xxx* >) [Event Name] Invalid snapshots were detected 不正な状態のスナップショットを検出 [Category] SnapShot [Solution] See the event logs indicating other errors, if any, and then take action. Then, review the list of the snapshot volumes managed by the storage controller indicated in this message, and then delete the snapshots whose snapshot status is ERROR. After the deletion is completed, create snapshots again as required. ほかにエラーを示すイベントログが出力されている場合は、イベントログを参照し、対応してください。そのあと、本メッセージに表示されたストレージコントローラーが管理するスナップショットのボリュームリストを表示し、スナップショットステータスが ERROR であるスナップショットを削除してください。削除完了後、必要に応じて再度スナップショットを作成してください。
KARS06151-E	The request could not be executed. リクエストが失敗しました。 [Cause] Snapshot creation was unsuccessful because the Universal Replicator data volume was in COPY status. Universal Replicator のデータボリュームが COPY 状態のため、スナップショット作成が失敗しました。 [Solution] Wait until the Universal Replicator data volume becomes PAIR status, or split the pair to retry the operation. Universal Replicator のデータボリュームがペア状態になるまで待つか、ペアを分割して再度実行してください。
KARS06152-E	The request could not be executed. リクエストが失敗しました。 [Cause] Restore is not possible because the pair status of Universal Replicator is other than unpaired and suspending status. Universal Replicator のペア状態がペア未割り当てまたはサスペンド状態以外のため、リストアできません。 [Solution] Change the pair status of Universal Replicator to suspending status, or delete the pair to change the pair status to unpaired status, and then retry the operation. Universal Replicator のペア状態をサスペンド状態にするか、ペア削除を実施し、ペア未割り当ての状態にしてから、再度実行してください。
KARS06153-E	The request could not be executed. リクエストが失敗しました。 [Cause] Restore to an S-VOL of Universal Replicator cannot be performed. Universal Replicator の S-VOL にはリストアできません。 [Solution] Verify whether the correct volume is specified. If the correct volume is specified, switch a P-VOL and S-VOL of Universal Replicator, change the pair status to suspending status, and then retry the operation. Or, delete the Universal Replicator pair to change the pair status to unpaired status, and then retry the operation. 指定したボリュームが正しいか確認してください。正しい場合は、Universal Replicator の P-VOL と S-VOL を入れ替え、ペア状態をサスペンド状態にしてから再度実行するか、Universal Replicator のペア削除を実施し、ペア未割り当ての状態にしてから、再度実行してください。

メッセージ ID	メッセージ
KARS06160-I	The snapshot restore execution has been paused due to an increased utilization of internal resources on the storage node. If the internal resource utilization of the storage node is degraded, the snapshot restore is automatically restarted. (Storage controller ID = *xxx*) ストレージノードの内部リソースの使用率が増加したため、スナップショットリストアの実行を一時停止しています。ストレージノードの内部リソースの使用率が低下したらスナップショットリストアは自動的に再開されます。(Storage controller ID = < *xxx* >) [Event Name] High load of internal resources for storage nodes ストレージノードの内部リソースの高負荷を検出 [Category] SnapShot [Solution] Reduce usage of internal resources managed by the storage controller indicated in this message (for example, by reducing I/O load). I/O 負荷を下げるなど、本メッセージに表示されたストレージコントローラーが管理するストレージノード内部リソースの使用率を減少させてください。
KARS06170-C	Since it was detected that the volume was in an invalid state when the storage cluster was started, I / O processing will not be accepted. (Volume ID = *xxx*) ストレージクラスターの起動時にボリュームが不正な状態となっていることを検出したため、I/O 処理の受け付けを停止します。(Volume ID = < *xxx* >) [Event Name] Invalid P-VOL were detected 不正な状態の P-VOL を検出 [Category] SnapShot [Solution] Refer to the Operation Guide, and delete all the volumes displayed in the detailed information and the snapshots (S-VOL, P/S-VOL) under them. Until the volume deletion displayed in the detailed information is completed, the reduction of the storage node containing the volume and the snapshot operation (other than deletion) that specifies the volume will fail. オペレーションガイドを参照し、詳細情報に表示されているボリュームとその配下のスナップショット (S-VOL, P/S-VOL) をすべて削除してください。詳細情報に表示されているボリューム削除が完了するまでの間、当該ボリュームを含むストレージノードの減設、当該ボリュームを指定したスナップショット操作(削除以外)が失敗します。
KARS06201-E	Volume deletion processing ended abnormally. (Storage controller ID = *xxx*) ボリュームの削除処理が異常終了しました。(Storage controller ID = < *xxx* >) [Event Name] Volume deletion processing error ボリューム削除処理異常 [Category] DataReduction [Solution] Collect the logs, and then contact customer support. ログを採取したあと、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS06209-E	The request could not be executed. リクエストが失敗しました。 [Cause] Volume operation timed out. ボリューム操作がタイムアウトしました。 [Solution] Verify whether there is a volume that could not be deleted. If such a volume exists, retry the operation. If any storage nodes are blocked, recover them before you retry the operation. If no storage node is blocked and volume operation timed out with host I/O operation running, reduce the I/O load, and then retry the operation.

メッセージ ID	メッセージ
	削除できていないボリュームがあるかどうかを確認し、ある場合には再実施が必要です。再実施前に、閉塞しているストレージノードがある場合は対象のストレージノードを回復させてください。閉塞しているストレージノードが存在せず、ホスト I/O 実行中に発生した場合は、I/O 負荷を下げてから再実施してください。
KARS06212-I	Inflow restriction (I/O suppression) for the volume with data reduction enabled was canceled because the insufficient capacity of the storage pool managed by the storage controller was resolved. (Storage controller ID = *xxx*) ストレージコントローラーで管理しているストレージプールの容量不足が解消されため容量削減機能が有効なボリュームへの流入制限(I/O 抑止)を解除しました。(Storage controller ID = < *xxx* >)
KARS06213-W	Inflow restriction (I/O suppression) for the volume with data reduction enabled was started because the capacity of the storage pool managed by the storage controller was insufficient. (Storage controller ID = *xxx*) ストレージコントローラーで管理しているストレージプールの容量が不足しているため容量削減機能が有効なボリュームへの流入制限(I/O 抑止)を開始しました。(Storage controller ID = < *xxx* >) [Solution] Take action according to the Troubleshooting Guide. トラブルシューティングガイドに従い対処してください。
KARS06214-E	The storage cluster could not be started because the minimum memory capacity is less than 234 GiB when volumes with data reduction enabled exist. (Protection domain ID = *xxx*) 容量削減機能が有効なボリュームが存在する状態で最小メモリー容量が 234GiB 未満のため、ストレージクラスターの起動に失敗しました。(Protection domain ID = < *xxx* >) [Event Name] Storage cluster starting stopped due to insufficient memory capacity メモリー容量不足のためストレージクラスター起動を中止 [Category] DataReduction [Solution] See the Operation Guide to stop all the storage nodes forcibly. After that, allocate memory of 234 GiB to all the storage nodes, and then restart the storage cluster. オペレーションガイドを参照し、すべてのストレージノードを強制的に停止してください。そのあと、すべてのストレージノードにメモリーを 234GiB 割り当てし、再度ストレージクラスターを起動してください。
KARS06215-E	Storage node maintenance recovery was canceled because the memory capacity of the storage node subject to maintenance recovery is less than the minimum memory capacity *xxx* MiB in the protection domain. 保守回復対象となるストレージノードのメモリー容量がプロテクションドメイン内の最小メモリー容量 < *xxx* > MiB 未満のため、ストレージノード保守回復処理を中止しました [Event Name] Memory capacity of the storage node subject to maintenance recovery is less than the minimum ストレージノード保守回復最小メモリー容量未満 [Category] StorageNode [Solution] Allocate memory capacity to storage nodes subject to maintenance recovery so that the capacity is at least the minimum, and then perform maintenance recovery for the storage node. 保守回復対象となるストレージノードのメモリー容量を最小メモリー容量以上になるように割り当て、ストレージノード保守回復を実施してください。
KARS06216-I	Inflow restriction (I/O suppression) for each volume was canceled because depletion of internal resources for each volume was resolved. (Storage controller ID = *xxx*, Volume ID = *xxx*) ボリューム単位の内部資源の枯渇が解消されたためボリューム単位の流入制限(I/O 抑止)を解除しました。(Storage controller ID = < *xxx* >, Volume ID = < *xxx* >) [Event Name] Inflow restriction (I/O suppression) canceled

メッセージ ID	メッセージ
	流入制限 (I/O 抑止) 解除 [Category] DataReduction
KARS06217-W	Inflow restriction (I/O suppression) for each volume was started because internal resources for each volume are depleted. (Storage controller ID = *xxx*, Volume ID = *xxx*) ボリューム単位の内部資源が枯渇しているためボリューム単位の流入制限(I/O 抑止)を開始しました。(Storage controller ID = < *xxx* >, Volume ID = < *xxx* >) [Event Name] Inflow restriction (I/O suppression) started 流入制限 (I/O 抑止) 開始 [Category] DataReduction [Solution] Take action according to the Troubleshooting Guide. トラブルシューティングガイドに従い対処してください。
KARS06218-W	Inflow restriction (I/O suppression) for the volumes with data reduction enabled was started because the free space of the storage pool managed by the storage controller was insufficient with cached data accumulated. (Storage controller ID = *xxx*) キャッシュ上にデータが溜まった状態でストレージコントローラーが管理するプールの空き容量が不足したため、容量削減機能が有効なボリュームへの流入制限(I/O 抑止)を開始しました。(Storage controller ID = < *xxx* >) [Event Name] Inflow restriction (I/O suppression) started 流入制限 (I/O 抑止) 開始 [Category] DataReduction [Solution] Take action according to the Troubleshooting Guide. トラブルシューティングガイドに従い対処してください。
KARS06220-C	Invalid volumes with data reduction enabled were detected. (Storage controller ID = *xxx*) 不正な状態の容量削減機能が有効なボリュームを検出しました。(Storage controller ID = < *xxx* >) [Event Name] Invalid volumes with data reduction enabled were detected 不正な状態の容量削減機能が有効なボリュームを検出 [Category] DataReduction [Solution] Collect the logs, and then contact customer support. ログを採取したあと、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS06221-C	The data reduction function operation ended abnormally. (Storage controller ID = *xxx*, Volume ID = *xxx*, LBA = *xxx*) 容量削減機能の動作が異常終了しました。(Storage controller ID = < *xxx* >, Volume ID = < *xxx* >, LBA = < *xxx* >) [Event Name] Abnormal data reduction operation 容量削減動作異常 [Category] DataReduction [Solution] Collect the logs, and then contact customer support. ログを採取したあと、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS06222-C	The data reduction function operation ended abnormally. (Storage controller ID = *xxx*, Volume ID = *xxx*)

メッセージ ID	メッセージ
	容量削減機能の動作が異常終了しました。(Storage controller ID = < *xxx* >, Volume ID = < *xxx* >) [Event Name] Abnormal data reduction operation 容量削減動作異常 [Category] DataReduction [Solution] Collect the logs, and then contact customer support. ログを採取したあと、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS06230-E	Storage cluster starting was stopped because the minimum memory capacity was changed when planned shutdown of the storage cluster did not complete normally. (Protection domain ID = *xxx*, Minimum memory capacity before change = *xxx*, Minimum memory capacity after change = *xxx*) ストレージクラスターの計画停止が正常に完了しなかった状態で最小メモリー容量が変更されたため、ストレージクラスターの起動を中止しました。(Protection domain ID = < *xxx* >, 変更前の最小メモリー容量 = < *xxx* >, 変更後の最小メモリー容量 = < *xxx* >) [Event Name] Storage cluster startup stopped due to memory change in failed storage cluster planned shutdown ストレージクラスター計画停止が正常に完了しない状態のメモリー変更のためストレージクラスター起動を中止 [Category] StorageCluster [Solution] See the Operation Guide and shut down all the storage nodes forcibly. Change the minimum memory capacity back to the state before change, and then start the storage cluster again. オペレーションガイドを参照し、すべてのストレージノードを強制的に停止してください。最小メモリー量を変更前に戻し、再度ストレージクラスターを起動してください。
KARS06300-I	The volume has been migrated(Volume unit). (Volume ID = *xxx*, Job ID = *xxx*) ボリュームの移行が完了しました(ボリューム単位)。(Volume ID = < *xxx* >, Job ID = < *xxx* >) [Event Name] One volume migration completed 1 ボリューム移行完了 [Category] Migration
KARS06301-I	Migration complete volume displays additional information(Volume unit). (Migration source storage node ID = *xxx*, Migration destination storage node ID = *xxx*, Job ID = *xxx*) 移行完了ボリューム追加情報を表示します(ボリューム単位)。(移行元 storage node ID = < *xxx* >, 移行先 storage node ID = < *xxx* >, Job ID = < *xxx* >) [Event Name] Additional information for the migration completed volume 移行完了ボリューム追加情報 [Category] Migration
KARS06302-I	The volume has been migrated *xxx*%. (Total volume capacity to be migrated = *xxx*byte, Job ID = *xxx*) 現在のボリューム移行進捗率は< *xxx* >%です。(移行対象ボリューム容量合計 = < *xxx* > byte, Job ID = < *xxx* >) [Event Name] Copy progress notification ボリューム移行進捗率通知 [Category] Migration
KARS06303-I	Migration of the volume started. (Job ID = *xxx*) ボリューム移行を開始しました。(Job ID = < *xxx* >) [Event Name]

メッセージ ID	メッセージ
	Volume migration started ボリューム移行開始 [Category] Migration
KARS06304-I	All volumes have been migrated. (Job ID = *xxx*) すべてのボリューム移行が完了しました。(Job ID = < *xxx* >) [Event Name] Whole volume migration completed 全ボリューム移行完了 [Category] Migration
KARS06305-I	Started data migration of the ExternalVolumes in the storage node and they can accept access from compute nodes. (Storage node ID = *xxx*, Job ID = *xxx*) ストレージノード内の各 ExternalVolume の移行を開始し、コンピュートノードからのアクセスが可能な状態となりました。(Storage node ID = < *xxx* >, Job ID = < *xxx* >) [Event Name] Data migration of all external volumes started 全外部ボリューム移行開始 [Category] Migration
KARS06306-I	Volume migration started. (Number of volumes = *xxx*, Job ID = *xxx*) ボリューム移行を開始しました。(Number of volumes = < *xxx* >, Job ID = < *xxx* >) [Event Name] Volume migration started ボリューム移行開始 [Category] Migration
KARS06307-I	The volume has been migrated(Volume unit). (Volume ID = *xxx*, Job ID = *xxx*, External volume serial number = *xxx*) ボリュームの移行が完了しました(ボリューム単位)。(Volume ID = < *xxx* >, Job ID = < *xxx* >, External volume serial number = < *xxx* >) [Event Name] One volume migration completed 1 ボリューム移行完了 [Category] Migration
KARS06310-E	An unexpected error has occurred during volume migration. (Job ID = *xxx*) ボリュームの移行中に予期しないエラーが発生しました。(Job ID = < *xxx* >) [Event Name] Internal error occurred 内部エラー発生 [Category] Migration [Solution] If another message indicating a problem is output, take action according to the message. If the situation does not improve, collect the logs, and then contact customer support. ほかに問題を示すメッセージが出力されている場合、そちらに従って対処してください。状況が改善しない場合、ログを採取したあと、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS06311-E	Recovery processing for volume migration has timed out. (Job ID = *xxx*) ボリューム移行のリカバリー処理がタイムアウトしました。(Job ID = < *xxx* >) [Event Name] Volume migration recovery timeout

メッセージ ID	メッセージ
	ボリューム移行リカバリー処理タイムアウト [Category] Migration [Solution] Collect the logs, and then contact customer support. ログを採取したあと、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS06320-E	It is taking more time than usual to migrate the volume. (Job ID = *xxx*) ボリュームの移行に通常以上に時間が掛かっています。(Job ID = < *xxx* >) [Event Name] Volume migration delayed ボリューム移行処理遅延 [Category] Migration [Solution] Check the progress rate displayed in event log KARS06302-I which is output regularly. Contact customer support if processing has not progressed. 定期的に出力されるイベントログ KARS06302-I に表示される進捗率を確認してください。処理が進んでいないようであればトラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS06330-I	Rebuilding of the drive overrode and canceled volume migration. (Job ID = *xxx*) ドライブのリビルドを優先するためにボリュームの移行が中断されました。(Job ID = < *xxx* >) [Event Name] Volume migration canceled ボリューム移行中断 [Category] Migration [Solution] Wait until the drive is rebuilt, and then retry the operation. ドライブのリビルドが完了してから再度実行してください。
KARS06331-I	Volume migration was canceled for a higher-priority operation. (Job ID = *xxx*) 優先度の高い操作によりボリュームの移行を中断しました。(Job ID = < *xxx* >) [Event Name] Volume migration cancel request received ボリューム移行中断要求受領 [Category] Migration [Solution] Wait a while, and then retry the operation. しばらくしてから再度実行してください。
KARS06332-I	Volume migration was canceled to allow for a high-priority operation or by a detected volume migration cancellation request (unit: volume). (Volume ID = *xxx*, Job ID = *xxx*) 優先度の高い操作またはボリュームの移行中断要求の検出によりボリュームの移行を中断しました(Volume 単位)。(Volume ID = < *xxx* >, Job ID = < *xxx* >) [Event Name] One volume migration canceled 1 ボリューム移行中断 [Category] Migration
KARS06333-I	Volume migration was canceled to allow for a high-priority operation (unit: volume). For Capacity balance that runs automatically, no action is required. (Volume ID = *xxx*, Job ID = *xxx*) 優先度の高い操作により、ボリュームの移行を中断しました(Volume 単位)。自動で動作する容量バランスの場合、対処は不要です。(Volume ID = < *xxx* >, Job ID = < *xxx* >) [Event Name] Volume migration canceled to allow for a high-priority operation

メッセージ ID	メッセージ
	優先度の高い操作のため移行中断 [Category] Migration
KARS06334-E	Volume migration was canceled because resources could not be secured. (Volume ID = *xxx*, Job ID = *xxx*) ボリューム移行のための資源確保に失敗したためボリュームの移行を中断しました。(Volume ID = < *xxx* >, Job ID = < *xxx* >) [Event Name] Migration canceled due to volume resource allocation failure ボリューム資源確保失敗のため移行中断 [Category] Migration [Solution] Wait a while, and then retry the operation. しばらくしてから再度実行してください。
KARS06335-I	Volume migration was canceled because some drives need to be rebuilt. (Job ID = *xxx*) リビルドが必要なドライブがあるためボリュームの移行を中断しました。(Job ID = < *xxx* >) [Event Name] Volume migration canceled ボリューム移行中断 [Category] Migration
KARS06336-I	Volume migration was canceled to allow for a high-priority operation or by a volume migration cancellation request. (Job ID = *xxx*) 優先度の高い操作またはボリューム移行中断要求によりボリュームの移行を中断しました。(Job ID = < *xxx* >) [Event Name] Volume migration cancel request received ボリューム移行中断要求受領 [Category] Migration
KARS06337-I	Volume migration was canceled. (Protection domain ID = *xxx*, Job ID = *xxx*) ボリューム移行が中断されました。(Protection domain ID = < *xxx* >, Job ID = < *xxx* >) [Event Name] Volume migration cancel request received ボリューム移行中断要求受領 [Category] Migration
KARS06339-E	Volume migration was canceled because the capacity of the storage pool managed by the migration destination storage controller is almost depleted. (Job ID = *xxx*) 移行先のストレージコントローラーで管理しているストレージプールの容量が枯渇しかかっているため、ボリュームの移行を中断しました。(Job ID = < *xxx* >) [Event Name] Migration canceled due to detection of insufficient capacity 容量枯渇検出のため移行中断 [Category] Migration [Solution] Retry the operation. オペレーションを再度実行してください。
KARS06340-E	Processing failed because an abnormal volume was instructed to migrate. (Volume ID = *xxx*, Job ID = *xxx*)

メッセージ ID	メッセージ
	正常でないボリュームの移行を指示されたため処理に失敗しました。(Volume ID = < *xxx* >, Job ID = < *xxx* >) [Event Name] Invalid volume status ボリューム状態不正 [Category] Migration [Solution] Try again after restoring the volume to normal. ボリュームの状態を正常にしてから再度実行してください。
KARS06341-E	Migration failed because the volume to be migrated has snapshots. (Volume ID = *xxx*, Job ID = *xxx*) 移行対象のボリュームにスナップショットが存在するため移行処理に失敗しました。(Volume ID = < *xxx* >, Job ID = < *xxx* >) [Event Name] Volume migration directed on a volume with snapshot スナップショットありボリュームに移行指示 [Category] Migration [Solution] Try again after deleting snapshots from the volume to be migrated. 移行対象ボリュームのスナップショットを削除してから再度実行してください。
KARS06342-E	Migration failed because the volume to be migrated was being used by another volume migration process. (Volume ID = *xxx*, Job ID = *xxx*) 移行対象のボリュームが別のボリューム移行処理で使用中のため移行処理に失敗しました。(Volume ID = < *xxx* >, Job ID = < *xxx* >) [Event Name] Duplicated volume migration instruction すでに移行中のボリュームに移行指示 [Category] Migration [Solution] Try again after ongoing volume migration has been finished. すでに実行中のボリューム移行処理の完了を待ってから再度実行してください。
KARS06344-E	I/O for volume migration was unsuccessful. (Volume ID = *xxx*, Job ID = *xxx*) ボリューム移行のための I/O が失敗しました。(Volume ID = < *xxx* >, Job ID = < *xxx* >) [Event Name] I/O for volume migration failed ボリューム移行のための I/O 失敗 [Category] Migration [Solution] See the event logs indicating other errors, if any, and then take action. If the phenomenon persists, collect the logs, and then contact customer support. ほかにエラーを示すイベントログが出力されている場合は、イベントログを参照し、対応してください。現象が変わらない場合は、ログを採取したあとトラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS06345-E	Communication with the volume migration source storage node failed during volume migration. (Migration source storage node ID = *xxx*, Job ID = *xxx*) ボリューム移行中にボリューム移行元ストレージノードとの通信に失敗しました。(移行元 storage node ID = < *xxx* >, Job ID = < *xxx* >) [Event Name] Failed to access the source node of volume migration 移行元ストレージノードとの通信失敗 [Category]

メッセージ ID	メッセージ
	Migration [Solution] Try again after restoring the volume migration source storage node to normal. 移行元ストレージノードの状態を正常にしてから再度実行してください。
KARS06346-E	Access to the database failed during volume migration. (Job ID = *xxx*) ボリューム移行中にデータベースへのアクセスに失敗しました。(Job ID = < *xxx* >) [Event Name] Failed to access the database データベースアクセス失敗 [Category] Migration [Solution] Wait a while, and then retry the operation. When the same error occurs, collect the logs, and then contact customer support. しばらくしてから再度実行してください。同じエラーが発生する場合、ログを採取したあと、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS06347-E	Communication between storage nodes failed during volume migration. (Job ID = *xxx*) ボリューム移行中にストレージノード間通信に失敗しました。(Job ID = < *xxx* >) [Event Name] Inter-storage node communication failed ストレージノード間通信失敗 [Category] Migration [Solution] Wait a while, and then retry the operation. しばらくしてから再度実行してください。
KARS06348-E	Recovery processing for volume migration failed. (Job ID = *xxx*) ボリューム移行のリカバリー処理が失敗しました。(Job ID = < *xxx* >) [Event Name] Volume migration recovery failed ボリューム移行リカバリー処理失敗 [Category] Migration [Solution] Delete volumes as required according to the Troubleshooting Guide. トラブルシューティングガイドに従い、必要に応じてボリュームを削除してください。
KARS06349-E	The storage cluster is not in a state available for volume migration. (Job ID = *xxx*) ストレージクラスターがボリューム移行可能な状態ではありません。(Job ID = < *xxx* >) [Event Name] Invalid storage cluster status ストレージクラスター状態異常 [Category] Migration [Solution] Try again after restoring the storage cluster to normal. ストレージクラスターの状態を正常にしてから再度実行してください。
KARS06350-E	Volume migration failed due to insufficient memory capacity in the cluster master node (primary). (Job ID = *xxx*) クラスターマスターノード (プライマリー) 内のメモリー不足によりボリューム移行が失敗しました。(Job ID = < *xxx* >) [Event Name] Storage node memory shortage ストレージノードメモリー不足

メッセージ ID	メッセージ
	[Category] Migration [Solution] Wait a while, and then retry the operation. When the same error occurs, collect the logs, and then contact customer support. しばらくしてから再度実行してください。同じエラーが発生する場合、ログを採取したあと、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS06351-E	Volume migration failed due to insufficient storage pool capacity. (Job ID = *xxx*) ストレージプール容量不足によりボリューム移行が失敗しました。(Job ID = < *xxx* >) [Event Name] Pool capacity shortage ストレージプール容量不足 [Category] Migration [Solution] Delete unnecessary volumes to free up storage pool space. 不要なボリュームを削除してストレージプール容量を確保してください。
KARS06352-E	Volume migration failed because the maximum number of volumes has been reached. (Number of excess volumes = *xxx*, Job ID = *xxx*) ボリューム作成可能数の上限に到達したためボリューム移行に失敗しました。(超過ボリューム個数 = < *xxx* >, Job ID = < *xxx* >) [Event Name] Limit of the number of volumes ボリューム作成数上限到達 [Category] Migration [Solution] Delete the excess volumes, and then try again. 超過ボリューム個数のボリュームを削除してから再度実行してください。
KARS06353-E	Volume migration failed due to invalid storage controller status. (Volume ID = *xxx*, Job ID = *xxx*) ストレージコントローラーの状態が不正なためボリューム移行に失敗しました。(Volume ID = < *xxx* >, Job ID = < *xxx* >) [Event Name] Invalid storage controller status ストレージコントローラー状態不正 [Category] Migration [Solution] Wait a while, and then retry the operation. しばらくしてから再度実行してください。
KARS06354-I	Volume migration was canceled due to invalid storage controller status. (Volume ID = *xxx*, Job ID = *xxx*) ストレージコントローラーの状態が不正なためボリュームの移行を中断しました。(Volume ID = < *xxx* >, Job ID = < *xxx* >) [Event Name] Invalid storage controller status ストレージコントローラー状態不正 [Category] Migration
KARS06355-E	Volume migration for expanding the pool capacity was stopped. (Job ID = *xxx*) プール容量の拡張を行うためボリューム移行を中止しました。(Job ID = < *xxx* >) [Event Name]

メッセージ ID	メッセージ
	Addition of storage pool capacity controlled by the storage controller triggered by storage node removal ストレージノード減設契機のストレージコントローラーで管理しているストレージプールの容量追加 [Category] Migration [Solution] Verify the event log about the addition of storage pool capacity controlled by the storage controller. If an event log (KARS16081-I, indicating that storage pool capacity controlled by the storage controller expansion was successful) is displayed, retry storage node removal. If a warning event log (KARS16018-W) is displayed, verify that event log (either KARS16017-I, KARS16020-I, KARS16022-I, or KARS16081-I, indicating that pool capacity expansion was successful) is also displayed, and then retry storage node removal. If a failure event log (KARS16019-E) is displayed, collect the logs, and then contact customer support. ストレージコントローラーで管理しているストレージプール容量追加のイベントログを確認してください。ストレージコントローラーで管理しているストレージプール容量拡張の成功のイベントログ (KARS16081-I)が表示されたら、ストレージノード減設を再実行してください。警告のイベントログ (KARS16018-W)が表示された場合は、プール容量の拡張の成功のイベントログ (KARS16017-I, KARS16020-I, KARS16022-I, KARS16081-I のいずれか)が表示されることを確認し、ストレージノード減設を再度実行してください。失敗のイベントログ (KARS16019-E)が表示された場合は、ログを採取したあと、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS06356-E	Volume migration for expanding the pool capacity was stopped. (Job ID = *xxx*) プール容量の拡張を行うためボリューム移行を中止しました。(Job ID = < *xxx* >) [Event Name] Addition of storage pool capacity controlled by the storage controller ストレージコントローラーで管理しているストレージプールの容量追加 [Category] Migration [Solution] Verify the event log about the addition of storage pool capacity controlled by the storage controller. If an event log (KARS16081-I, indicating that storage pool capacity controlled by the storage controller expansion was successful) is displayed, retry the operation. If a warning event log (KARS16018-W) is displayed, verify that event log (either KARS16017-I, KARS16020-I, KARS16022-I, or KARS16081-I, indicating that pool capacity expansion was successful) is also displayed, and then retry the operation. If a failure event log (KARS16019-E) is displayed, collect the logs, and then contact customer support. ストレージコントローラーで管理しているストレージプール容量追加のイベントログを確認してください。ストレージコントローラーで管理しているストレージプール容量拡張の成功のイベントログ (KARS16081-I)が表示されたら、オペレーションを再度実行してください。警告のイベントログ (KARS16018-W)が表示された場合は、プール容量の拡張の成功のイベントログ (KARS16017-I, KARS16020-I, KARS16022-I, KARS16081-I のいずれか)が表示されることを確認し、オペレーションを再度実行してください。失敗のイベントログ (KARS16019-E)が表示された場合は、ログを採取したあと、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS06357-I	Volume migration was canceled because the volume to be migrated was being used by another volume migration process. (Volume ID = *xxx*, Job ID = *xxx*) 移行対象のボリュームが別のボリューム移行処理で使用中のためボリュームの移行を中断しました。(Volume ID = < *xxx* >, Job ID = < *xxx* >) [Event Name] Duplicated volume migration instruction すでに移行中のボリュームに移行指示 [Category] Migration
KARS06358-W	Volume migration was interrupted because I/Os for volume migration resulted in failure. (Volume ID = *xxx*, Job ID = *xxx*)

メッセージ ID	メッセージ
	ボリューム移行のための I/O が失敗したためボリュームの移行を中断しました。(Volume ID = < *xxx* >, Job ID = < *xxx* >) [Event Name] I/O for volume migration failed ボリューム移行のための I/O 失敗 [Category] Migration [Solution] See event logs indicating other errors, if any, and then take action. If there are no such event logs or the problem persists after addressing the problem, take action according to the Troubleshooting Guide. 他にエラーを示すイベントログが出力されている場合は、イベントログを参照し、対応してください。エラーを示すイベントログが無い場合や対応したあとも現象が変わらない場合は、トラブルシューティングガイドに従って対処してください。
KARS06359-I	Volume migration was canceled because communication with the volume migration source storage node did not succeed. (Migration source storage node ID = *xxx*, Job ID = *xxx*) ボリューム移行中にボリューム移行元ストレージノードとの通信を失敗したためボリュームの移行を中断しました。(移行元 storage node ID = < *xxx* >, Job ID = < *xxx* >) [Event Name] Failed to access the source node of volume migration 移行元ストレージノードとの通信失敗 [Category] Migration
KARS06360-I	Volume migration was canceled because access to the database did not succeed. (Job ID = *xxx*) ボリューム移行中にデータベースへのアクセスに失敗したためボリュームの移行を中断しました。(Job ID = < *xxx* >) [Event Name] The database could not be accessed データベースアクセス失敗 [Category] Migration
KARS06361-I	Volume migration was canceled because communication between storage nodes did not succeed. (Job ID = *xxx*) ボリューム移行中にストレージノード間通信に失敗したためボリュームの移行を中断しました。(Job ID = < *xxx* >) [Event Name] Inter-storage node communication failed ストレージノード間通信失敗 [Category] Migration
KARS06362-W	Volume migration was canceled because the storage cluster is not in a state that allows for volume migration. (Job ID = *xxx*) ストレージクラスターがボリューム移行可能な状態ではないためボリュームの移行を中断しました。(Job ID = < *xxx* >) [Event Name] Invalid storage cluster status ストレージクラスター状態異常 [Category] Migration [Solution] See the Troubleshooting Guide to check if there are any failures and take action. If the phenomenon persists, collect the logs, and then contact customer support.

メッセージ ID	メッセージ
	トラブルシューティングガイドを参照して、障害が発生していないかどうかを確認し、対応してください。現象が変わらない場合は、ログを採取したあとトラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS06363-I	Volume migration was canceled because insufficient memory capacity in the cluster master node (primary). (Job ID = *xxx*) クラスターマスターノード (プライマリー) 内のメモリー不足によりボリュームの移行を中断しました。(Job ID = < *xxx* >) [Event Name] Storage node memory shortage ストレージノードメモリー不足 [Category] Migration
KARS06364-I	Volume migration was canceled because Processing did not succeed because migration of an abnormal volume. (Volume ID = *xxx*, Job ID = *xxx*) 正常でないボリュームの移行を指示されたためボリュームの移行を中断しました。(Volume ID = < *xxx* >, Job ID = < *xxx* >) [Event Name] Volume status invalid ボリューム状態不正 [Category] Migration
KARS06365-I	Volume migration was canceled because the volume to be migrated has snapshots. (Volume ID = *xxx*, Job ID = *xxx*) 移行対象のボリュームにスナップショットが存在するためボリュームの移行を中断しました。(Volume ID = < *xxx* >, Job ID = < *xxx* >) [Event Name] Volume migration directed on a volume with snapshot スナップショットありボリュームに移行指示 [Category] Migration
KARS06366-E	Volume migration was unsuccessful because the volume was invalid. (Volume ID = *xxx*, Job ID = *xxx*) ボリュームが不正な状態のためボリューム移行処理に失敗しました。(Volume ID = < *xxx* >, Job ID = < *xxx* >) [Event Name] Volume migration was unsuccessful because the volume was invalid ボリュームが不正な状態のためボリューム移行に失敗 [Category] Migration [Solution] Collect the logs, and then contact customer support. ログを採取したあと、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS06367-E	I/O for volume migration was unsuccessful. (Volume ID = *xxx*, Job ID = *xxx*) ボリューム移行のための I/O が失敗しました。(Volume ID = < *xxx* >, Job ID = < *xxx* >) [Event Name] I/O for volume migration failed ボリューム移行のための I/O 失敗 [Category] Migration [Solution] Take action according to the Data Migration Guide. データマイグレーションガイドに従って対処してください。
KARS06368-E	Migration processing was unsuccessful because the volume to be migrated contained a Universal Replicator pair or a journal volume. (Volume ID = *xxx*, Job ID = *xxx*)

メッセージ ID	メッセージ
	移行対象のボリュームに Universal Replicator のペア、またはジャーナルボリュームが存在するため移行処理に失敗しました。(Volume ID = < *xxx* >, Job ID = < *xxx* >) [Event Name] Migration guard of a Universal Replicator pair or a journal volume Universal Replicator のペア、またはジャーナルボリュームの移行ガード [Category] Migration [Solution] Exclude the Universal Replicator pair or journal volume from the migration, and then retry the operation. Universal Replicator のペア、またはジャーナルボリュームを移行対象外にして再度実行してください。
KARS06400-E	A file in the storage node could not be deleted. (Storage node ID = *xxx*, File path = *xxx*) ストレージノードに配置されているファイルが削除できませんでした。(Storage node ID = < *xxx* >, ファイルパス = < *xxx* >) [Event Name] cfm.dat file delete failed cfm.dat ファイル削除失敗 [Category] StorageNode [Solution] Delete the file according to the message. Or, replace the storage node. メッセージを参照して、対象のファイルを削除してください。または、ストレージノード交換を実施してください。
KARS06401-E	Storage controller configuration recovery processing was unsuccessful. (Storage controller ID = *xxx*) ストレージコントローラーの構成回復処理に失敗しました。(Storage controller ID = < *xxx* >) [Event Name] Storage controller config recovery failure ストレージコントローラー構成回復処理失敗 [Category] StorageNode [Solution] Collect the logs, and then contact customer support. ログを採取したあと、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS06402-C	Failure exceeding the redundancy of the storage controller in the storage node occurred. (Storage controller ID = *xxx*) ストレージノードに配置されているストレージコントローラーの冗長度を超過する障害が発生しました。(Storage controller ID = < *xxx* >) [Event Name] Storage controller blockage ストレージコントローラーの閉塞 [Category] StorageNode [Solution] Collect the dump log files of Virtual Storage Software Block, and then contact customer support. Virtual Storage Software Block のダンプログファイルを採取したあと、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS06410-E	Update of the storage software ended abnormally due to a storage controller failure. (Storage controller ID = *xxx*, Job ID = *xxx*) ストレージコントローラー障害のため、ストレージソフトウェアのアップデートが異常終了しました。(Storage controller ID = < *xxx* >, Job ID = < *xxx* >) [Event Name] Invalid software update conditions (Storage controller failure) ソフトウェアアップデート実施条件不正(ストレージコントローラー障害) [Category]

メッセージ ID	メッセージ
	StorageNode [Solution] Perform maintenance recovery for the storage node managed by the faulty storage controller indicated in this message. Then, update the storage software again. 障害が発生している本メッセージに表示されたストレージコントローラーが管理する、ストレージノードの保守回復を実施してください。そのあと、ストレージソフトウェアのアップデートを再度実行してください。
KARS06411-E	The request could not be executed. (Job ID = *xxx*) リクエストが失敗しました。(Job ID = < *xxx* >) [Event Name] Database access error データベースアクセスエラー [Category] StorageNode [Solution] Wait a while, and then retry the operation. When the same error occurs, collect the logs, and then contact customer support. しばらくしてから再度実行してください。同じエラーが発生する場合、ログを採取したあと、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS06412-C	An internal error occurred in the storage node. This storage node stops accepting I/O operations. (Storage node ID = *xxx*) ストレージノード内で内部エラーが発生しました。このストレージノードに対する I/O 処理の受け付けを停止します。(Storage node ID = < *xxx* >) [Event Name] Stops accepting I/O operations due to an internal error 内部エラーにより I/O 処理の受け付けを停止 [Category] StorageNode [Solution] If there are blocked storage nodes, perform maintenance recovery for the storage nodes. If I/O operation does not restart after storage node maintenance recovery, after the event log KARS07001-I is generated, perform maintenance blockade for the storage nodes in which an internal error indicated in this message occurred. Storage node maintenance blockade restarts I/O operation. After storage node maintenance blockade, perform maintenance recovery for the storage nodes in which an internal error indicated in this message occurred. Do not perform a planned shutdown of the storage cluster until I/O operation restarts after storage node maintenance blockade. 閉塞しているストレージノードがある場合は、ストレージノードの保守回復を行ってください。ストレージノードの保守回復後、I/O が再開しない場合は、KARS07001-I が出力されたあと、本メッセージの内部エラーが発生したストレージノードの保守閉塞を行ってください。ストレージノードの保守閉塞を行うと I/O が再開します。ストレージノードの保守閉塞後、本メッセージの内部エラーが発生したストレージノードの保守回復を行ってください。ストレージノードの保守閉塞を実施後から I/O が再開するまで、ストレージクラスターの計画停止を実施しないでください。
KARS06413-W	Balancing processing of user data capacity managed by each storage controller ended abnormally. (Storage controller ID = *xxx*) ストレージコントローラー単位に管理するユーザーデータ容量に対する平準化処理が異常終了しました。(Storage controller ID = < *xxx* >) [Event Name] Balancing processing of user data capacity managed by each storage controller stopped ストレージコントローラー単位に管理するユーザーデータ容量に対する平準化処理の停止 [Category] StorageNode [Solution] Collect the logs, and then contact customer support. ログを採取したあと、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。

メッセージ ID	メッセージ
KARS06414-W	An internal error occurred in the storage node. Balancing processing of user data capacity managed by each storage controller ended abnormally. (Storage node ID = *xxx*, Storage controller ID = *xxx*) ストレージノード内で内部エラーが発生しました。ストレージコントローラー単位に管理するユーザーデータ容量に対する平準化処理が異常終了しました。(Storage node ID = ＜ *xxx* ＞, Storage controller ID = ＜ *xxx* ＞) [Event Name] Balancing processing of user data capacity managed by each storage controller stopped ストレージコントローラー単位に管理するユーザーデータ容量に対する平準化処理の停止 [Category] StorageNode [Solution] If there are blocked storage nodes, perform maintenance recovery for the storage nodes. If blocked storage nodes no longer exist, perform maintenance blocking for the storage nodes in which an internal error (as indicated in this message) occurred. After storage node maintenance blocking, perform maintenance recovery for the storage nodes in which an internal error (as indicated in this message) occurred. 閉塞しているストレージノードがある場合は、ストレージノードの保守回復を行ってください。閉塞しているストレージノードがなくなったら、本メッセージの内部エラーが発生したストレージノードの保守閉塞を行ってください。ストレージノードの保守閉塞後、本メッセージの内部エラーが発生したストレージノードの保守回復を行ってください。
KARS06420-C	The storage cluster is being blocked because a communication error occurred in the internode network. (Storage controller ID = *xxx*) ストレージノード間ネットワークで通信エラーが発生したため、ストレージクラスターを閉塞します。(Storage controller ID = ＜ *xxx* ＞) [Event Name] Storage cluster blocking due to an internode network communication error ストレージノード間通信エラーによるストレージクラスター閉塞 [Category] StorageNode [Solution] See the Troubleshooting Guide to verify whether failures occurred in the internode network, and then resolve the cause of any failures. Wait at least 45 minutes from when the event log was output, and then stop the storage cluster forcibly according to the Operation Guide. Then, start the storage cluster according to the Operation Guide. If the same error occurs, collect the dump log files, and then contact customer support. トラブルシューティングガイドを参照してストレージノード間ネットワークに障害が発生していないかを確認し、障害が発生していればその原因を解決してください。本イベントログが出力されてから 45 分以上待ったあと、オペレーションガイドを参照し、ストレージクラスターを強制停止してください。そのあと、オペレーションガイドを参照し、ストレージクラスターを起動してください。同じエラーが発生する場合、ダンプログファイルを採取したあと、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS06450-E	The request could not be executed. リクエストが失敗しました。 [Cause] The status of the storage cluster is invalid. ストレージクラスターの状態が不正です。 [Solution] Wait until the status of the storage cluster is Ready, and then retry the operation. ストレージクラスターの状態が Ready になってから再度実行してください。
KARS06451-E	The request could not be executed. リクエストが失敗しました。 [Cause] The specified parameters are invalid. 指定されたパラメーターが不正です。

メッセージ ID	メッセージ
	[Solution] Verify the parameter settings, and then retry the operation. パラメーターを見直して再実行してください。
KARS06452-E	The request could not be executed. リクエストが失敗しました。 [Cause] The operations that cannot be executed at the same time are executing. 同時に実行できない操作が実行中です。 [Solution] Verify whether no other operation is being performed. If no other operation is being performed, retry the operation. If any other operation is being performed, wait until it is complete, and then retry the operation. ほかに動作している操作がないかを確認してください。動作している操作がない場合は、再度実行してください。動作している操作がある場合は、その操作が完了したあと再度実行してください。
KARS06453-E	The request could not be executed. リクエストが失敗しました。 [Cause] An unexpected error occurred. 予期しないエラーが発生しました。 [Solution] Collect the logs, and then contact customer support. ログを採取したあと、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS06454-E	The request could not be executed. リクエストが失敗しました。 [Cause] Accesses to the database are congested, or the database is not operating correctly. データベースにアクセスが集中しているか、データベースが正常に動作していません。 [Solution] Wait a while, and then retry the operation. しばらくしてから再度実行してください。
KARS06455-E	The request could not be executed. リクエストが失敗しました。 [Cause] Recovery of storage controller configuration information did not succeed. ストレージコントローラーの構成情報回復に失敗しました。 [Solution] Collect the logs, and then contact customer support. ログを採取したあと、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS06456-E	The request could not be executed. リクエストが失敗しました。 [Cause] The storage cluster status is not in maintenance mode. ストレージクラスターの状態が保守モードではありません。 [Solution] Make transition to maintenance mode for the storage cluster, and then retry the operation. ストレージクラスターを保守モードに切り替えたあと再度実行してください。
KARS06460-E	The redundancy of the storage controller in the storage node is degraded. (Job ID = *xxx*, Storage controller ID = *xxx*) ストレージノードに配置されているストレージコントローラーの冗長度が低下しています。(Job ID = < *xxx* >, Storage controller ID = < *xxx* >) [Event Name] Maintenance pre-check (Storage controller redundancy degraded) 保守機能事前チェック(冗長度が低下しているストレージコントローラー)

メッセージ ID	メッセージ
	[Category] StorageNode [Solution] Perform maintenance recovery for the blocked storage node, make the storage controller redundant, and then retry the operation. 閉塞しているストレージノードの保守回復を行い、ストレージコントローラーを冗長化したあと、再度実行してください。
KARS06461-E	The redundancy of the storage controller in the storage node is degraded by two. (Job ID = *xxx*, Storage controller ID = *xxx*) ストレージノードに配置されているストレージコントローラーの冗長度が 2 つ低下しています。(Job ID = < *xxx* >, Storage controller ID = < *xxx* >) [Event Name] Maintenance pre-check (Storage controller redundancy degraded by two) 保守機能事前チェック(冗長度が 2 つ低下しているストレージコントローラー) [Category] StorageNode [Solution] Perform maintenance recovery for the two or more blocked storage nodes, make the storage controller redundant, and then retry the operation. 閉塞している 2 つ以上のストレージノードの保守回復を行い、ストレージコントローラーを冗長化したあと、再度実行してください。
KARS06462-E	The processing cannot be performed because the status of the storage node in which Standby that is the redundancy-destination of the storage controller is located is not Ready and the storage controller is not redundant. (Job ID = *xxx*, Storage controller ID = *xxx*) ストレージコントローラーの冗長化先の Standby が配置されているストレージノードの Status が Ready でなく、ストレージコントローラーが冗長化されていないため、処理を実行できません。(Job ID = < *xxx* >, Storage controller ID = < *xxx* >) [Event Name] Maintenance pre-check (Redundant storage node not ready) 保守機能事前チェック(稼働していない冗長ストレージノード) [Category] StorageNode [Solution] If the storage node in which Standby of the target storage controller is located is undergoing maintenance, wait until the processing for the storage node is completed, and then retry the operation. If there are any blocked storage nodes, perform maintenance recovery for them, make the storage controller redundant, and then retry the operation. 対象ストレージコントローラーの Standby が配置されているストレージノードが保守中の場合は、対象のストレージノードに対する処理が完了してから、再度実行してください。閉塞している場合は、閉塞したストレージノードの保守回復を行い、ストレージコントローラーを冗長化したあと、再度実行してください。
KARS06463-E	The processing cannot be performed because the status of the storage node in which Standby that is the redundancy-destination of the storage controller is located is not Ready and the storage controller is not redundant. (Job ID = *xxx*, Storage controller ID = *xxx*) ストレージコントローラーの冗長化先の Standby が配置されているストレージノードの Status が Ready でなく、ストレージコントローラーが冗長化されていないため、処理を実行できません。(Job ID = < *xxx* >, Storage controller ID = < *xxx* >) [Event Name] Maintenance pre-check (Redundant storage node not ready) 保守機能事前チェック(稼働していない冗長ストレージノード) [Category] StorageNode [Solution]

メッセージ ID	メッセージ
	If the storage node in which Standby of the target storage controller is located is undergoing maintenance, wait until the processing for the storage node is completed, and then retry the operation. If there are any blocked storage nodes, perform maintenance recovery for two or more storage nodes, make the storage controller redundant, and then retry the operation. 対象ストレージコントローラーの Standby が配置されているストレージノードが保守中の場合は、対象のストレージノードに対する処理が完了してから、再度実行してください。閉塞している場合は、閉塞した 2 つ以上のストレージノードの保守回復を行い、ストレージコントローラーを冗長化したあと、再度実行してください。
KARS06464-E	The processing cannot be performed because two Active storage controllers exist in the storage node in which Standby that is the redundancy-destination of the storage controller is located. (Job ID = *xxx*, Storage controller ID = *xxx*) ストレージコントローラーの冗長化先の Standby が配置されているストレージノード内に Active のストレージコントローラーが 2 つ存在しているため、処理を実行できません。(Job ID = < *xxx* >, Storage controller ID = < *xxx* >) [Event Name] Maintenance pre-check (Redundant storage node not ready) 保守機能事前チェック(稼働していない冗長ストレージノード) [Category] StorageNode [Solution] Perform maintenance recovery for all the blocked storage nodes, make the storage controller redundant, and then retry the operation. 閉塞しているストレージノードすべてに対し保守回復を行い、ストレージコントローラーを冗長化したあと、再度実行してください。
KARS06470-E	The redundancy of the storage controller in the storage node is degraded. (Job ID = *xxx*, Storage controller ID = *xxx*) ストレージノードに配置されているストレージコントローラーの冗長度が低下しています。(Job ID = < *xxx* >, Storage controller ID = < *xxx* >) [Event Name] Storage node removal pre-check (Storage controller redundancy degraded) ストレージノード減設事前チェック(冗長度が低下しているストレージコントローラー) [Category] StorageNode [Solution] Perform maintenance recovery for the blocked storage node, make the storage controller redundant, and then retry the operation. 閉塞しているストレージノードの保守回復を行い、ストレージコントローラーを冗長化したあと、再度実行してください。
KARS06471-E	The redundancy of the storage controller in the storage node is degraded by two. (Job ID = *xxx*, Storage controller ID = *xxx*) ストレージノードに配置されているストレージコントローラーの冗長度が 2 つ低下しています。(Job ID = < *xxx* >, Storage controller ID = < *xxx* >) [Event Name] Storage node removal pre-check (Storage controller redundancy degraded by two) ストレージノード減設事前チェック(冗長度が 2 つ低下しているストレージコントローラー) [Category] StorageNode [Solution] Perform maintenance recovery for the two or more blocked storage nodes, make the storage controller redundant, and then retry the operation. 閉塞している 2 つ以上のストレージノードの保守回復を行い、ストレージコントローラーを冗長化したあと、再度実行してください。

メッセージ ID	メッセージ
KARS06472-E	The processing cannot be performed because the status of the storage node in which Standby that is the redundancy-destination of the storage controller is located is not Ready and the storage controller is not redundant. (Job ID = *xxx*, Storage controller ID = *xxx*) ストレージコントローラーの冗長化先の Standby が配置されているストレージノードの Status が Ready でなく、ストレージコントローラーが冗長化されていないため、処理を実行できません。(Job ID = ＜ *xxx* ＞, Storage controller ID = ＜ *xxx* ＞) [Event Name] Storage node removal pre-check (Redundant storage node not ready) ストレージノード減設事前チェック(稼働していない冗長ストレージノード) [Category] StorageNode [Solution] If the storage node in which Standby of the target storage controller is located is undergoing maintenance, wait until the processing for the storage node is completed, and then retry the operation. If there are any blocked storage nodes, perform maintenance recovery for them, make the storage controller redundant, and then retry the operation. 対象ストレージコントローラーの Standby が配置されているストレージノードが保守中の場合は、対象のストレージノードに対する処理が完了してから、再度実行してください。閉塞している場合は、閉塞したストレージノードの保守回復を行い、ストレージコントローラーを冗長化したあと、再度実行してください。
KARS06473-E	The processing cannot be performed because the status of the storage node in which Standby that is the redundancy-destination of the storage controller is located is not Ready and the storage controller is not redundant. (Job ID = *xxx*, Storage controller ID = *xxx*) ストレージコントローラーの冗長化先の Standby が配置されているストレージノードの Status が Ready でなく、ストレージコントローラーが冗長化されていないため、処理を実行できません。(Job ID = ＜ *xxx* ＞, Storage controller ID = ＜ *xxx* ＞) [Event Name] Storage node removal pre-check (Redundant storage node not ready) ストレージノード減設事前チェック(稼働していない冗長ストレージノード) [Category] StorageNode [Solution] If the storage node in which Standby of the target storage controller is located is undergoing maintenance, wait until the processing for the storage node is completed, and then retry the operation. If there are any blocked storage nodes, perform maintenance recovery for two or more storage nodes, make the storage controller redundant, and then retry the operation. 対象ストレージコントローラーの Standby が配置されているストレージノードが保守中の場合は、対象のストレージノードに対する処理が完了してから、再度実行してください。閉塞している場合は、閉塞した 2 つ以上のストレージノードの保守回復を行い、ストレージコントローラーを冗長化したあと、再度実行してください。
KARS06474-E	The processing cannot be performed because two Active storage controllers exist in the storage node that is the redundancy destination of the storage controller. (Job ID = *xxx*, Storage controller ID = *xxx*) ストレージコントローラーの冗長化先のストレージノード内に Active のストレージコントローラーが 2 つ存在しているため、処理を実行できません。(Job ID = ＜ *xxx* ＞, Storage controller ID = ＜ *xxx* ＞) [Event Name] Storage node removal pre-check (Redundant storage node not ready) ストレージノード減設事前チェック(稼働していない冗長ストレージノード) [Category] StorageNode [Solution] Perform maintenance recovery for all the blocked storage nodes, make the storage controller redundant, and then retry the operation.

メッセージ ID	メッセージ
	閉塞しているストレージノードすべてに対し保守回復を行い、ストレージコントローラーを冗長化したあと、再度実行してください。
KARS06480-E	Two Active storage controllers exist in the storage node in which the Active storage controller is to be created. (Job ID = *xxx*, HostName = *xxx*) Active となるストレージコントローラーの作成先のストレージノードにすでに 2 つの Active のストレージコントローラーが存在しています。(Job ID = < *xxx* >, HostName = < *xxx* >) [Event Name] Addition of storage nodes failed (Storage controller creation failed) ストレージノード増設失敗(ストレージコントローラー作成失敗) [Category] StorageNode [Solution] If some storage controllers are degraded in redundancy, perform maintenance recovery for the blocked storage nodes, make the storage controllers redundant, and then retry the operation. 冗長度が低下しているストレージコントローラーが存在している場合は、閉塞しているストレージノードの保守回復を行い、ストレージコントローラーを冗長化したあと、再実行してください。
KARS06485-C	Storage controller I/O was stopped because two other Active storage controllers exist in the storage node in which a Standby system of this storage controller is located. (Storage controller ID = *xxx*) このストレージコントローラーの Standby が配置されているストレージノード内に別の Active なストレージコントローラーが 2 つ存在しているため、ストレージコントローラーの I/O が停止しました。(Storage controller ID = < *xxx* >) [Event Name] The storage controller I/O function stopped ストレージコントローラー I/O 機能停止 [Category] StorageNode [Solution] Collect the logs, and then contact customer support. ログを採取したあとトラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS06500-W	Increased memory usage of the data area in a storage controller is restricting data inflow for volumes. (Storage controller ID = *xxx*) ストレージコントローラーのデータ領域のメモリー使用量が増加しているため、ボリュームへのデータの流入を制限しています。(Storage controller ID = < *xxx* >) [Event Name] Inflow restriction occurred 流入制限発生 [Category] Volume [Solution] Take action according to the Troubleshooting Guide. トラブルシューティングガイドに従い対処してください。
KARS06501-C	PIN status occurred in a storage controller. (Storage controller ID = *xxx*) ストレージコントローラー上で PIN が発生しました。(Storage controller ID = < *xxx* >) [Event Name] Abnormal cache memory キャッシュメモリー異常 [Category] PIN [Solution] See the Troubleshooting Guide to verify whether PIN status has occurred. If it has occurred, collect the logs, and then contact customer support. トラブルシューティングガイドに従い、PIN の有無を確認してください。PIN が存在していた場合は、ログを採取したあと、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。

メッセージ ID	メッセージ
KARS06510-I	Preparation for enabling the write back mode with cache protection has completed successfully. (Job ID = *xxx*) キャッシュ保護付きライトバックモードの有効化の準備が成功しました。(Job ID = < *xxx* >) [Event Name] Preparation for enabling write back mode with cache protection completed successfully キャッシュ保護付きライトバックモードの有効化準備成功 [Category] StorageCluster [Solution] Restart the storage cluster, and then complete enabling of the write back mode with cache protection. ストレージクラスターを再起動し、キャッシュ保護付きライトバックモードの有効化を完了してください。
KARS06511-I	Preparation for disabling the write back mode with cache protection has completed successfully. (Job ID = *xxx*) キャッシュ保護付きライトバックモードの無効化の準備が成功しました。(Job ID = < *xxx* >) [Event Name] Preparation for disabling write back mode with cache protection completed successfully キャッシュ保護付きライトバックモードの無効化準備成功 [Category] StorageCluster [Solution] Restart the storage cluster, and then complete disabling of the write back mode with cache protection. ストレージクラスターを再起動し、キャッシュ保護付きライトバックモードの無効化を完了してください。
KARS06512-I	The write back mode with cache protection has been enabled. (Job ID = *xxx*) キャッシュ保護付きライトバックモードが有効になりました。(Job ID = < *xxx* >) [Event Name] Write back mode with cache protection has been enabled successfully キャッシュ保護付きライトバックモードの有効化成功 [Category] StorageCluster
KARS06513-I	The write back mode with cache protection has been disabled. (Job ID = *xxx*) キャッシュ保護付きライトバックモードが無効になりました。(Job ID = < *xxx* >) [Event Name] Write back mode with cache protection has been disabled successfully キャッシュ保護付きライトバックモードの無効化成功 [Category] StorageCluster
KARS06514-W	The write back mode with cache protection is already in the specified state. (Job ID = *xxx*) すでに指定したキャッシュ保護付きライトバックモードの状態です。(Job ID = < *xxx* >) [Event Name] Write back mode with cache protection is already in the specified state 指定したキャッシュ保護付きライトバックモードに設定済み [Category] StorageCluster [Solution] Review the specified write back mode with cache protection. 指定したキャッシュ保護付きライトバックモードを見直してください。
KARS06515-E	The write back mode with cache protection could not be updated because of another operation in progress. (Job ID = *xxx*)

メッセージ ID	メッセージ
	別の操作が実行中のため、キャッシュ保護付きライトバックモードの更新ができませんでした。(Job ID = < *xxx* >) [Event Name] Write back mode with cache protection update was aborted to allow for a high-priority operation 優先度の高い操作のためキャッシュ保護付きライトバックモードの更新中断 [Category] StorageCluster [Solution] Wait for a while, and then retry the update of the write back mode with cache protection. If the problem persists, collect the logs, and then contact customer support. しばらく待ってから、キャッシュ保護付きライトバックモードの更新を再度実行してください。現象が変わらない場合は、ログを採取したあとトラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS06516-E	The write back mode with cache protection could not be updated because a storage node whose status is not Ready exists. (Job ID = *xxx*, Storage node ID = *xxx*) ステータスが Ready ではないストレージノードが存在するため、キャッシュ保護付きライトバックモードの更新ができませんでした。(Job ID = < *xxx* >, ストレージノード ID = < *xxx* >) [Event Name] Write back mode with cache protection update error キャッシュ保護付きライトバックモード更新エラー [Category] StorageCluster [Solution] If any of the storage nodes in the storage cluster are under maintenance, complete the processing for those storage nodes. If any of the storage nodes in the storage cluster are blocked, recover those storage nodes. After that, reperform update of the write back mode with cache protection. ストレージクラスター内に保守中のストレージノードが存在する場合は、そのストレージノードに対する処理を完了させてください。ストレージクラスター内に閉塞しているストレージノードが存在する場合は、そのストレージノードの回復を行ってください。そのあと、キャッシュ保護付きライトバックモードの更新を再度実行してください。
KARS06517-E	The write back mode with cache protection could not be updated because user data redundancy degraded. (Job ID = *xxx*) ユーザーデータの冗長度が低下しているため、キャッシュ保護付きライトバックモードの更新ができませんでした。(Job ID = < *xxx* >) [Event Name] Write back mode with cache protection update error キャッシュ保護付きライトバックモード更新エラー [Category] StorageCluster [Solution] Retry the operation after the data rebuild is complete データリビルドが完了したあと、再度実行してください。
KARS06518-E	A failure occurred while enabling the write back mode with cache protection and the mode returned to the disabled state. (Job ID = *xxx*) キャッシュ保護付きライトバックモードの有効化中に障害が発生したため、無効状態に戻りました。(Job ID = < *xxx* >) [Event Name] Enabling write back mode with cache protection failed キャッシュ保護付きライトバックモードの有効化失敗 [Category] StorageCluster [Solution] To enable the write back mode with cache protection, retry the operation from making settings to enable the mode according to the Operation Guide.

メッセージ ID	メッセージ
	キャッシュ保護付きライトバックモードを有効化する場合は、オペレーションガイドを参照し、再度有効化設定から実行してください。
KARS06519-E	The write back mode with cache protection was being updated, so the new request to update it was rejected. (Job ID = *xxx*) キャッシュ保護付きライトバックモードの更新を実施中のため、新たなキャッシュ保護付きライトバックモードの更新の要求は受け付けられませんでした。(Job ID = < *xxx* >) [Event Name] Write back mode with cache protection update error キャッシュ保護付きライトバックモード更新エラー [Category] StorageCluster [Solution] Complete updating of the write back mode with cache protection in progress. 実施中のキャッシュ保護付きライトバックモードの更新の操作を完了させてください。
KARS06520-E	The write back mode with cache protection could not be updated because the number of drives for which storage pool expansion had been performed was less than three. (Job ID = *xxx*, Storage node ID = *xxx*, Deficit number of drives = *xxx*) ストレージプール拡張を実施済みのドライブが 3 台未満のため、キャッシュ保護付きライトバックモードの更新ができませんでした。(Job ID = < *xxx* >, ストレージノード ID = < *xxx* >, 不足ドライブ数 = < *xxx* >) [Event Name] Write back mode with cache protection update error キャッシュ保護付きライトバックモード更新エラー [Category] StorageCluster [Solution] Perform storage pool expansion for the drive whose status is Offline on the specified storage node. If there are not sufficient drives, add drives to the specified storage node, and then perform storage pool expansion. 指定のストレージノードにおいて、状態が Offline であるドライブに対して、ストレージプール拡張を実行してください。ドライブが不足している場合は、指定のストレージノードにドライブを追加してから、ストレージプール拡張を実行してください。
KARS06521-E	The write back mode with cache protection could not be updated. キャッシュ保護付きライトバックモードの更新ができませんでした。 [Cause] Accesses to the database are congested, or the database is not operating correctly. データベースにアクセスが集中しているか、データベースが正常に動作していません。 [Solution] Wait a while, and then retry the operation. しばらくしてから、再度実行してください。
KARS06522-E	The write back mode with cache protection could not be updated because of volumes with data reduction enabled. (Job ID = *xxx*) 容量削減機能が有効なボリュームが存在するため、キャッシュ保護付きライトバックモードの更新ができませんでした。(Job ID = < *xxx* >) [Event Name] Write back mode with cache protection update error キャッシュ保護付きライトバックモード更新エラー [Category] StorageCluster [Solution] Delete the volumes with data reduction enabled, and then retry the operation. 容量削減機能が有効なボリュームを削除してから、再度実行してください。

メッセージ ID	メッセージ
KARS06523-E	The write back mode with cache protection could not be updated because of blocked storage nodes. (Job ID = *xxx*) 閉塞しているストレージノードが存在するため、キャッシュ保護付きライトバックモードの更新ができませんでした。(Job ID = < *xxx* >) [Event Name] Write back mode with cache protection update error キャッシュ保護付きライトバックモード更新エラー [Category] StorageCluster [Solution] Recover all the blocked storage nodes. 閉塞しているストレージノードをすべて回復してください。
KARS06524-E	A failure occurred while disabling the write back mode with cache protection and the mode returned to the enabled state. (Job ID = *xxx*) キャッシュ保護付きライトバックモードの無効化中に障害が発生したため、有効状態に戻りました。(Job ID = < *xxx* >) [Event Name] Disabling write back mode with cache protection failed キャッシュ保護付きライトバックモードの無効化失敗 [Category] StorageCluster [Solution] To disable the write back mode with cache protection, retry the operation from making settings to disable the mode according to the Operation Guide. キャッシュ保護付きライトバックモードを無効化する場合は、オペレーションガイドを参照し、再度無効化設定から実行してください。
KARS06526-E	The write back mode with cache protection could not be updated because of a virtual private storage with data reduction enabled. (Job ID = *xxx*) 容量削減機能の設定が有効な仮想プライベートストレージが存在するため、キャッシュ保護付きライトバックモードの更新ができませんでした。(Job ID = < *xxx* >) [Event Name] Write back mode with cache protection update error キャッシュ保護付きライトバックモード更新エラー [Category] StorageCluster [Solution] Obtain a list of virtual private storage information to confirm the virtual private storages with data reduction enabled. Disable the data reduction function setting of all the virtual private storages with data reduction enabled, or delete all the virtual private storages with data reduction enabled, and then retry the operation. 仮想プライベートストレージ情報の一覧を取得して、容量削減機能の設定が有効である仮想プライベートストレージを確認してください。容量削減機能の設定が有効であるすべての仮想プライベートストレージについて、容量削減機能の設定を無効に変更または削除してから、再度実行してください。
KARS06527-E	The write back mode with cache protection could not be updated because resources related to the Universal Replicator function exist. (Job ID = *xxx*) Universal Replicator 機能に関連するリソースが存在するため、キャッシュ保護付きライトバックモードの更新ができませんでした。(Job ID = < *xxx* >) [Event Name] Write back mode with cache protection update error キャッシュ保護付きライトバックモード更新エラー [Category] StorageCluster [Solution]

メッセージ ID	メッセージ
	See the Universal Replicator Guide to delete all Universal Replicator configuration information, and then retry the operation. Universal Replicator ガイドを参照して、Universal Replicator の構成情報をすべて削除してから再度実行してください。
KARS06528-E	The write back mode with cache protection could not be updated because the function that uses the write back mode with cache protection as a prerequisite was being used. (Function = *xxx*) キャッシュ保護付きライトバックモードを前提条件とする機能が使用中のため、キャッシュ保護付きライトバックモードの更新ができませんでした。(Function = < *xxx* >) [Event Name] Write back mode with cache protection update error キャッシュ保護付きライトバックモード更新エラー [Category] StorageCluster [Solution] See the Operation Guide to verify that the function that uses the write back mode with cache protection as a prerequisite is not being used, and then retry the operation. オペレーションガイドを参照し、キャッシュ保護付きライトバックモードを前提条件とする機能が使用中でないことを確認して、再度実行してください。
KARS06529-E	The write back mode with cache protection could not be updated. キャッシュ保護付きライトバックモードの更新ができませんでした。 [Cause] An internal error occurred. 内部エラーが発生しました。 [Solution] Wait a while, and then retry the operation. When the same error occurs, collect the logs, and then contact customer support. しばらくしてから再度実行してください。同じエラーが発生する場合、ログを採取したあと、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS06530-E	The processing cannot be continued because metadata redundancy for the write back mode with cache protection degraded. (Job ID = *xxx*, Storage node ID = *xxx*) キャッシュ保護付きライトバックモード用メタデータの冗長度が低下しているため、処理を継続できません。(Job ID = < *xxx* >, Storage node ID = < *xxx* >) [Event Name] Storage node maintenance blocking pre-check ストレージノード保守閉塞事前チェック [Category] StorageNode [Solution] See the Operation Guide to confirm the conditions for storage node maintenance blocking. Take necessary action according to the Operation Guide, and then retry the operation. オペレーションガイドを参照し、ストレージノードの保守閉塞の条件を確認してください。オペレーションガイドに従って対処をしてから保守操作を再度実行してください。
KARS06531-E	An error occurred while accessing the database. (Job ID = *xxx*) データベースアクセスエラーが発生しました。(Job ID = < *xxx* >) [Event Name] Database access error データベースアクセスエラー [Category] StorageNode [Solution] Wait a while, and then retry the operation. When the same error occurs, collect the logs, and then contact customer support. しばらくしてから再度実行してください。同じエラーが発生する場合、ログを採取したあと、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。

メッセージ ID	メッセージ
KARS06532-E	The write back mode with cache protection cannot be disabled. (Job ID = *xxx*) キャッシュ保護付きライトバックモードを無効化することはできません。(Job ID = < *xxx* >) [Event Name] Disabling the write back mode with cache protection unavailable キャッシュ保護付きライトバックモードの無効化不可 [Category] StorageCluster [Solution] Verify that the specified parameters and operations performed are as expected. 指定したパラメーターや実施した操作が意図したものであることを確認してください。
KARS06533-E	The write back mode with cache protection cannot be disabled. キャッシュ保護付きライトバックモードを無効化することはできません。 [Cause] The write back mode with cache protection cannot be disabled for storage clusters with the write back mode with cache protection enabled. キャッシュ保護付きライトバックモードが有効なストレージクラスターに対して、キャッシュ保護付きライトバックモードを無効化することはできません。 [Solution] Verify that the specified parameters and operations performed are as expected. 指定したパラメーターや実施した操作が意図したものであることを確認してください。
KARS06540-C	The storage cluster could not be started because storage controller metadata could not be restored. (Storage controller ID = *xxx*) ストレージコントローラーのメタデータの復元に失敗したため、ストレージクラスターの起動が失敗しました。(Storage controller ID = < *xxx* >) [Event Name] Starting the storage cluster failed (Metadata restore failed) メタデータ復元不可のためストレージクラスター起動失敗 [Category] StorageNode [Solution] See the Troubleshooting Guide to verify whether failures occurred in the internode network, and then resolve the cause of any failures. Wait at least 45 minutes from when the event log was output, and then stop the storage cluster forcibly according to the Operation Guide. After that, start the storage cluster again according to the Operation Guide. If the same error occurs, collect the logs, and then contact customer support. トラブルシューティングガイドを参照してストレージノード間ネットワークに障害が発生していないかを確認し、障害が発生していればその原因を解決してください。本イベントログが出力されてから 45 分以上待ったあと、オペレーションガイドを参照し、ストレージクラスターを強制停止してください。そのあと、オペレーションガイドを参照し、再度ストレージクラスターを起動してください。同じエラーが発生する場合、ログを採取したあと、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS06550-W	The write back mode with cache protection could not be updated. キャッシュ保護付きライトバックモードの更新ができませんでした。 [Cause] The write back mode with cache protection is already in the specified state. すでに指定したキャッシュ保護付きライトバックモードの状態です。 [Solution] Review the specified write back mode with cache protection. 指定したキャッシュ保護付きライトバックモードを見直してください。
KARS06551-E	The write back mode with cache protection could not be updated. キャッシュ保護付きライトバックモードの更新ができませんでした。 [Cause] Another operation is running. 別の操作が実行中です。

メッセージ ID	メッセージ
	[Solution] Wait for a while, and then retry the update of the write back mode with cache protection. If the problem persists, collect the logs, and then contact customer support. しばらく待ってから、キャッシュ保護付きライトバックモードの更新を再試行してください。現象が変わらない場合は、ログを採取したあとトラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS06552-E	The write back mode with cache protection could not be updated. キャッシュ保護付きライトバックモードの更新ができませんでした。 [Cause] One or more storage nodes whose status is not Ready exist. ステータスが Ready ではないストレージノードが存在します。 [Solution] If any of the storage nodes in the storage cluster are under maintenance, complete the processing for those storage nodes. If any of the storage nodes in the storage cluster are blocked, recover those storage nodes. After that, reperform update of the write back mode with cache protection. ストレージクラスター内に保守中のストレージノードが存在する場合は、そのストレージノードに対する処理を完了させてください。ストレージクラスター内に閉塞しているストレージノードが存在する場合は、そのストレージノードの回復を行ってください。そのあと、キャッシュ保護付きライトバックモードの更新を再度実行してください。
KARS06553-E	The write back mode with cache protection could not be updated. キャッシュ保護付きライトバックモードの更新ができませんでした。 [Cause] User data redundancy is reduced. ユーザーデータの冗長度が低下しています。 [Solution] Retry the operation after Data rebuild completes. データリビルドが完了後、再度実行してください。
KARS06554-E	A new request for updating the write back mode with cache protection was rejected. 新たなキャッシュ保護付きライトバックモードの更新の要求は受け付けられませんでした。 [Cause] Updating of the write back mode with cache protection is already in progress. すでにキャッシュ保護付きライトバックモードの更新を実施中です。 [Solution] Complete updating of the write back mode with cache protection in progress. 実施中のキャッシュ保護付きライトバックモードの更新の操作を完了させてください。
KARS06555-E	The write back mode with cache protection could not be updated. キャッシュ保護付きライトバックモードの更新ができませんでした。 [Cause] One or more storage nodes on which the number of installed drives (for which storage pool expansion was performed) is fewer than three exist. ストレージプール拡張実施済みのドライブが 3 台未満のストレージノードが存在します。 [Solution] Take action according to the event log (KARS06520-E). イベントログ(KARS06520-E)に従って対処してください。
KARS06556-E	The write back mode with cache protection could not be updated. キャッシュ保護付きライトバックモードの更新ができませんでした。 [Cause] Volumes with data reduction enabled exist. 容量削減機能が有効なボリュームが存在します。 [Solution] Delete the volumes with data reduction enabled, and then retry the operation. 容量削減機能が有効なボリュームを削除してから、再度実行してください。
KARS06557-E	The write back mode with cache protection could not be updated.

メッセージ ID	メッセージ
	キャッシュ保護付きライトバックモードの更新ができませんでした。 [Cause] Virtual private storages with data reduction enabled exist. 容量削減機能の設定が有効な仮想プライベートストレージが存在します。 [Solution] Obtain a list of virtual private storage information to confirm the virtual private storages with data reduction enabled. Disable the data reduction function setting of all the virtual private storages with data reduction enabled, or delete all the virtual private storages with data reduction enabled, and then retry the operation. 仮想プライベートストレージ情報の一覧を取得して、容量削減機能の設定が有効である仮想プライベートストレージを確認してください。容量削減機能の設定が有効であるすべての仮想プライベートストレージについて、容量削減機能の設定を無効に変更もしくは削除してから、再度実行してください。
KARS06558-E	The write back mode with cache protection could not be updated. キャッシュ保護付きライトバックモードの更新ができませんでした。 [Cause] Resources related to the Universal Replicator function exist. Universal Replicator 機能に関連するリソースが存在します。 [Solution] See the Universal Replicator Guide to delete all Universal Replicator configuration information, and then retry the operation. Universal Replicator ガイドを参照して、Universal Replicator の構成情報をすべて削除してから再度実行してください。
KARS06559-E	The write back mode with cache protection could not be updated. キャッシュ保護付きライトバックモードの更新ができませんでした。 [Cause] The function that uses the write back mode with cache protection as a prerequisite is being used. (Function = *xxx*) キャッシュ保護付きライトバックモードを前提条件とする機能が使用中です。(Function = ＜ *xxx* ＞) [Solution] See the Operation Guide to verify that the function that uses the write back mode with cache protection as a prerequisite is not being used, and then retry the operation. オペレーションガイドを参照し、キャッシュ保護付きライトバックモードを前提条件とする機能が使用中でないことを確認して、再度実行してください。
KARS06580-I	Allocation of metadata capacity for the write back mode with cache protection started. (Storage controller ID = *xxx*) キャッシュ保護付きライトバックモード用メタデータ容量の割り当てを開始しました。(Storage controller ID = ＜ *xxx* ＞) [Event Name] Metadata allocation processing start メタデータ容量の割り当て開始 [Category] Drive
KARS06581-I	Allocation of metadata capacity for the write back mode with cache protection is complete. (Storage controller ID = *xxx*) キャッシュ保護付きライトバックモード用メタデータ容量の割り当てが完了しました。(Storage controller ID = ＜ *xxx* ＞) [Event Name] Metadata allocation processing complete メタデータ容量の割り当て成功 [Category] Drive

メッセージ ID	メッセージ
KARS06582-I	Allocation of metadata capacity for the write back mode with cache protection was aborted to allow for a high-priority operation. After the high-priority operation is completed, allocation of metadata capacity for the write back mode with cache protection will be resumed. (Storage controller ID = *xxx*) 優先度の高い操作が実行されたため、キャッシュ保護付きライトバックモード用メタデータ容量の割り当てを中断しました。優先度の高い操作の完了後、容量の割り当て処理は再開されます。(Storage controller ID = ＜ *xxx* ＞) [Event Name] Metadata allocation processing aborted メタデータ容量の割り当て中断 [Category] Drive
KARS06583-E	Allocation of metadata capacity for the write back mode with cache protection was unsuccessful. (Storage controller ID = *xxx*) キャッシュ保護付きライトバックモード用メタデータ容量の割り当てが失敗しました。(Storage controller ID = ＜ *xxx* ＞) [Event Name] Metadata allocation processing failed メタデータ容量の割り当て失敗 [Category] Drive [Solution] See the event logs indicating other errors, if any, and then take action. If the phenomenon persists, collect the logs, and then contact customer support. ほかにエラーを示すイベントログが出力されている場合は、イベントログを参照し、対応してください。現象が変わらない場合は、ログを採取したあとトラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください
KARS06584-I	Prepare for capacity allocation processing of the storage controller is started. (Storage controller ID = *xxx*) ストレージコントローラーの容量割り当ての準備処理が開始しました。(Storage controller ID = ＜ *xxx* ＞) [Event Name] Prepare for capacity allocation processing of the storage controller start ストレージコントローラーの容量割り当て準備開始 [Category] Drive
KARS06585-I	Prepare for capacity allocation processing of the storage controller is complete. (Storage controller ID = *xxx*) ストレージコントローラーの容量割り当ての準備処理が完了しました。(Storage controller ID = ＜ *xxx* ＞) [Event Name] Prepare for capacity allocation processing of the storage controller complete ストレージコントローラーの容量割り当て準備成功 [Category] Drive
KARS06586-I	Prepare for capacity allocation processing of the storage controller was aborted to allow for a high-priority operation. After the high-priority operation is completed, prepare for capacity allocation processing of the storage controller will be resumed. (Storage controller ID = *xxx*) 優先度の高い操作が実行されたため、ストレージコントローラーの容量割り当ての準備処理を中断しました。優先度の高い操作の完了後、容量割り当ての準備処理は再開されます。(Storage controller ID = ＜ *xxx* ＞) [Event Name] Prepare for capacity allocation processing of the storage controller aborted ストレージコントローラーの容量割り当て準備中断

メッセージ ID	メッセージ
	[Category] Drive
KARS06587-E	Prepare for capacity allocation processing of the storage controller was unsuccessful. (Storage controller ID = *xxx*) ストレージコントローラーの容量割り当ての準備処理が失敗しました。(Storage controller ID = < *xxx* >) [Event Name] Prepare for capacity allocation processing of the storage controller failed ストレージコントローラーの容量割り当て準備失敗 [Category] Drive [Solution] See the event logs indicating other errors, if any, and then take action. If the phenomenon persists, collect the logs, and then contact customer support. ほかにエラーを示すイベントログが出力されている場合は、イベントログを参照し、対応してください。現象が変わらない場合は、ログを採取したあとトラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください
KARS06588-I	Metadata redundancy of the write back mode with cache protection is degraded, so shrinkage of the metadata capacity for the write back mode with cache protection started. (Storage controller ID = *xxx*) キャッシュ保護付きライトバックモード用メタデータの冗長度が低下したため、キャッシュ保護付きライトバックモード用メタデータ容量の縮小を開始しました。(Storage controller ID = < *xxx* >) [Event Name] Metadata capacity shrinkage start メタデータ容量の縮小開始 [Category] Drive
KARS06589-I	Shrinkage of the metadata capacity for the write back mode with cache protection is complete. (Storage controller ID = *xxx*) キャッシュ保護付きライトバックモード用メタデータ容量の縮小が完了しました。(Storage controller ID = < *xxx* >) [Event Name] Metadata capacity shrinkage complete メタデータ容量の縮小成功 [Category] Drive
KARS06590-I	Shrinkage of the metadata capacity for the write back mode with cache protection was aborted to allow for a high-priority operation. After the high-priority operation is completed, shrinkage of the metadata capacity for the write back mode with cache protection will be resumed. (Storage controller ID = *xxx*) 優先度の高い操作が実行されたため、キャッシュ保護付きライトバックモード用メタデータ容量の縮小を中断しました。優先度の高い操作の完了後、メタデータ容量の縮小は再開されます。(Storage controller ID = < *xxx* >) [Event Name] Metadata capacity shrinkage aborted メタデータ容量の縮小の中断 [Category] Drive
KARS06591-E	Shrinkage of the metadata capacity for the write back mode with cache protection was unsuccessful. (Storage controller ID = *xxx*) キャッシュ保護付きライトバックモード用メタデータ容量の縮小が失敗しました。(Storage controller ID = < *xxx* >) [Event Name]

メッセージ ID	メッセージ
	Metadata capacity shrinkage failed メタデータ容量の縮小失敗 [Category] Drive [Solution] See the event logs indicating other errors, if any, and then take action. If the phenomenon persists, collect the logs, and then contact customer support. ほかにエラーを示すイベントログが出力されている場合は、イベントログを参照し、対応してください。現象が変わらない場合は、ログを採取したあとトラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください
KARS06592-I	Restoration of the metadata redundancy of the write back mode with cache protection started. (Storage controller ID = *xxx*) キャッシュ保護付きライトバックモード用メタデータの冗長度の回復を開始しました。(Storage controller ID = < *xxx* >) [Event Name] Metadata redundancy restoration start メタデータの冗長度の回復開始 [Category] Drive
KARS06593-I	Recovery of metadata redundancy for the write back mode with cache protection was completed. Metadata redundancy may not have been partially recovered. To verify the metadata redundancy, see the Operation Guide. If metadata redundancy has not been fully recovered, drive addition or storage node maintenance recovery may be necessary. If event logs that require troubleshooting are output, take action according to the event log. (Storage controller ID = *xxx*) キャッシュ保護付きライトバックモード用メタデータの冗長度の回復が完了しました。メタデータの冗長度は部分的に回復していない場合があります。メタデータの冗長度を確認したい場合は、オペレーションガイドを参照してください。メタデータの冗長度が完全に回復していない場合、ドライブの増設やストレージノードの保守回復が必要な場合があります。対処が必要なイベントログが出力されている場合は、対処してください。(Storage controller ID = < *xxx* >) [Event Name] Metadata redundancy restoration complete メタデータの冗長度の回復成功 [Category] Drive
KARS06594-I	Restoration of the metadata redundancy of the write back mode with cache protection was aborted to allow for a high-priority operation. After the high-priority operation is completed, restoration of the metadata redundancy of the write back mode with cache protection will be resumed. (Storage controller ID = *xxx*) 優先度の高い操作が実行されたため、キャッシュ保護付きライトバックモード用メタデータの冗長度の回復を中断しました。優先度の高い操作の完了後、メタデータの冗長度の回復は再開されます。(Storage controller ID = < *xxx* >) [Event Name] Metadata redundancy restoration aborted メタデータの冗長度の中断 [Category] Drive
KARS06595-E	Restoration of the metadata redundancy of the write back mode with cache protection was unsuccessful. (Storage controller ID = *xxx*) キャッシュ保護付きライトバックモード用メタデータの冗長度の回復が失敗しました。(Storage controller ID = < *xxx* >) [Event Name] Metadata redundancy restoration failed メタデータの冗長度の回復失敗 [Category]

メッセージ ID	メッセージ
	Drive [Solution] See the event logs indicating other errors, if any, and then take action. If the phenomenon persists, collect the logs, and then contact customer support. ほかにエラーを示すイベントログが出力されている場合は、イベントログを参照し、対応してください。現象が変わらない場合は、ログを採取したあとトラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください
KARS06596-E	Restoration of the write back mode with cache protection could not be entirely completed because the number of drives required for the restoration is insufficient. (Storage node ID = *xxx*, Required additional number of drives = *xxx*) キャッシュ保護付きライトバックモード用メタデータの冗長度を回復するのに必要なドライブ台数が不足しているため、不足ドライブ分の冗長度の回復は実行されません。(Storage node ID = < *xxx* >, Required additional number of drives = < *xxx* >) [Event Name] The number of drives to restore the metadata redundancy is insufficient メタデータを回復するためのドライブ台数不足 [Category] Drive [Solution] Refer to the message, and then add new drives that satisfy system requirements to the target storage node. メッセージを参照して、対象のストレージノードにシステム要件を満たすドライブを増設してください
KARS06597-E	The request could not be executed. リクエストが失敗しました。 [Cause] Metadata redundancy for the write back mode with cache protection is degraded. キャッシュ保護付きライトバックモード用メタデータの冗長度が低下しています。 [Solution] Wait until metadata redundancy for the write back mode with cache protection recovers, and then retry the operation. However, if event log KARS06596-E (indicating that the number of drives is insufficient) is displayed, handle the problem according to the event log first. キャッシュ保護付きライトバックモード用メタデータの冗長度が回復するまで待ってから再度実行してください。ただし、ドライブ台数不足のイベントログ(KARS06596-E)が表示されている場合は、先にイベントログに従って対処してください。
KARS06598-E	The request could not be performed because metadata redundancy for the write back mode with cache protection is degraded. (Job ID = *xxx*) キャッシュ保護付きライトバックモード用メタデータの冗長度が低下しているため、リクエストが失敗しました。(Job ID = < *xxx* >) [Event Name] Invalid software update conditions (Metadata redundancy verification) ソフトウェアアップデート実施条件不正(メタデータの冗長度チェック) [Category] StorageCluster [Solution] Wait until metadata redundancy for the write back mode with cache protection recovers, and then retry the operation. However, if event log KARS06596-E (indicating that the number of drives is insufficient) is displayed, handle the problem according to the event log first. キャッシュ保護付きライトバックモード用メタデータの冗長度が回復するまで待ってから再度実行してください。ただし、ドライブ台数不足のイベントログ(KARS06596-E)が表示されている場合は、先にイベントログに従って対処してください。
KARS06600-W	The volume I/O status exceeded the value set for the upper limit of volume performance. (Volume ID = *xxx*) ボリューム I/O 状態がボリューム性能上限に設定した値を超えました。(Volume ID = < *xxx* >) [Event Name]

メッセージ ID	メッセージ
	QoS alert threshold was exceeded QoS アラート上限しきい値超え [Category] StorageCluster [Solution] See the volume list, and take the following actions if there are volumes that exceed the upper limit of the alert threshold. For volumes that do not belong to a virtual private storage, review the I/O load or QoS-related parameter settings as necessary. For volumes that belong to a virtual private storage, ask the VPS administrator who manages the virtual private storage to review the I/O load on the volumes or QoS-related parameter settings as necessary. ボリュームリストを表示して、アラートしきい値上限を超えているボリュームがある場合は、以下の対処を行ってください。仮想プライベートストレージに所属しないボリュームの場合は、必要に応じて I/O 負荷またはボリュームの QoS に関するパラメーターの設定を見直してください。仮想プライベートストレージに所属するボリュームの場合は、その仮想プライベートストレージを管理する VPS 管理者に、必要に応じて当該ボリュームへの I/O 負荷またはボリュームの QoS に関するパラメーターの設定を見直すよう連絡してください。
KARS06650-I	Preparation for enabling the metadata drive write reduction mode completed successfully. (Job ID = *xxx*) メタデータのドライブ書き込み削減モードの有効化の準備が成功しました。(Job ID = < *xxx* >) [Event Name] Preparation for enabling the metadata drive write reduction mode completed successfully メタデータのドライブ書き込み削減モードの有効化準備成功 [Category] StorageCluster [Solution] See the Operation Guide to stop and start the storage cluster, and then complete enabling of the metadata drive write reduction mode. オペレーションガイドを参照し、ストレージクラスターの停止と起動を行い、メタデータのドライブ書き込み削減モードの有効化を完了してください。
KARS06651-I	Preparation for disabling the metadata drive write reduction mode completed successfully. (Job ID = *xxx*) メタデータのドライブ書き込み削減モードの無効化の準備が成功しました。(Job ID = < *xxx* >) [Event Name] Preparation for disabling the metadata drive write reduction mode completed successfully メタデータのドライブ書き込み削減モードの無効化準備成功 [Category] StorageCluster [Solution] See the Operation Guide to stop and start the storage cluster, and then complete disabling of the metadata drive write reduction mode. オペレーションガイドを参照し、ストレージクラスターの停止と起動を行い、メタデータのドライブ書き込み削減モードの無効化を完了してください。
KARS06652-E	The metadata drive write reduction mode has already been enabled. (Job ID = *xxx*) メタデータのドライブ書き込み削減モードはすでに有効の状態です。(Job ID = < *xxx* >) [Event Name] The metadata drive write reduction mode has already been set to the specified mode 指定したメタデータのドライブ書き込み削減モードに設定済み [Category] StorageCluster [Solution] Review the metadata drive write reduction mode that you specified. 指定したメタデータのドライブ書き込み削減モードを見直してください。
KARS06653-E	The metadata drive write reduction mode could not be updated. メタデータのドライブ書き込み削減モードの更新ができませんでした。

メッセージ ID	メッセージ
	[Cause] The metadata drive write reduction mode has already been enabled. メタデータのドライブ書き込み削減モードはすでに有効の状態です。 [Solution] Review the metadata drive write reduction mode that you specified. 指定したメタデータのドライブ書き込み削減モードを見直してください。
KARS06654-E	The metadata drive write reduction mode has already been disabled. (Job ID = *xxx*) メタデータのドライブ書き込み削減モードはすでに無効の状態です。(Job ID = < *xxx* >) [Event Name] The metadata drive write reduction mode has already been set to the specified mode 指定したメタデータのドライブ書き込み削減モードに設定済み [Category] StorageCluster [Solution] Review the metadata drive write reduction mode that you specified. 指定したメタデータのドライブ書き込み削減モードを見直してください。
KARS06655-E	The metadata drive write reduction mode could not be updated. メタデータのドライブ書き込み削減モードの更新ができませんでした。 [Cause] The metadata drive write reduction mode has already been disabled. メタデータのドライブ書き込み削減モードはすでに無効の状態です。 [Solution] Review the metadata drive write reduction mode that you specified. 指定したメタデータのドライブ書き込み削減モードを見直してください。
KARS06656-E	The metadata drive write reduction mode could not be updated because the metadata drive write reduction mode was already being enabled. (Job ID = *xxx*) すでにメタデータのドライブ書き込み削減モードを有効に切り替え中の状態のため、メタデータのドライブ書き込み削減モードの更新ができませんでした。(Job ID = < *xxx* >) [Event Name] The metadata drive write reduction mode is already being switched すでにメタデータのドライブ書き込み削減モード切り替え中 [Category] StorageCluster [Solution] See the Operation Guide to stop and start the storage cluster, and then complete enabling of the metadata drive write reduction mode. オペレーションガイドを参照し、ストレージクラスターの停止と起動を行い、メタデータのドライブ書き込み削減モードの有効化の操作を完了させてください。
KARS06657-E	The metadata drive write reduction mode could not be updated. メタデータのドライブ書き込み削減モードの更新ができませんでした。 [Cause] The metadata drive write reduction mode is already being enabled. すでにメタデータのドライブ書き込み削減モードを有効に切り替え中の状態です。 [Solution] Complete enabling of the metadata drive write reduction mode. メタデータのドライブ書き込み削減モードの有効化の操作を完了させてください。
KARS06658-E	The metadata drive write reduction mode could not be updated because the metadata drive write reduction mode was already being disabled. (Job ID = *xxx*) すでにメタデータのドライブ書き込み削減モードの無効に切り替え中の状態のため、メタデータのドライブ書き込み削減モードの更新ができませんでした。(Job ID = < *xxx* >) [Event Name] The metadata drive write reduction mode is already being switched すでにメタデータのドライブ書き込み削減モード切り替え中 [Category]

メッセージ ID	メッセージ
	StorageCluster [Solution] See the Operation Guide to stop and start the storage cluster, and then complete disabling of the metadata drive write reduction mode. オペレーションガイドを参照し、ストレージクラスターの停止と起動を行い、メタデータのドライブ書き込み削減モードの無効化の操作を完了させてください。
KARS06659-E	The metadata drive write reduction mode could not be updated. メタデータのドライブ書き込み削減モードの更新ができませんでした。 [Cause] The metadata drive write reduction mode is already being disabled. すでにメタデータのドライブ書き込み削減モードを無効に切り替え中の状態です。 [Solution] Complete disabling of the metadata drive write reduction mode. メタデータのドライブ書き込み削減モードの無効化の操作を完了させてください。
KARS06660-E	The metadata drive write reduction mode could not be updated because another operation is in progress. (Job ID = *xxx*) 別の操作が実行中のため、メタデータのドライブ書き込み削減モードの更新ができませんでした。(Job ID = < *xxx* >) [Event Name] Metadata drive write reduction mode update failed because of another operation in progress 別の操作の実行中のためメタデータのドライブ書き込み削減モードの更新失敗 [Category] StorageCluster [Solution] Wait for a while, and then retry update of the metadata drive write reduction mode. If the error persists, collect the logs, and then contact customer support. しばらく待ってから、メタデータのドライブ書き込み削減モードの更新を再度実行してください。現象が変わらない場合は、ログを採取したあとトラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS06661-E	The metadata drive write reduction mode could not be updated. メタデータのドライブ書き込み削減モードの更新ができませんでした。 [Cause] Another operation is running. 別の操作が実行中です。 [Solution] Wait for a while, and then retry update of the metadata drive write reduction mode. If the error persists, collect the logs, and then contact customer support. しばらく待ってから、メタデータのドライブ書き込み削減モードの更新を再度実行してください。現象が変わらない場合は、ログを採取したあとトラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS06662-E	The metadata drive write reduction mode could not be updated. メタデータのドライブ書き込み削減モードの更新ができませんでした。 [Cause] An internal error occurred. 内部エラーが発生しました。 [Solution] Wait for a while, and then retry update of the metadata drive write reduction mode. If the error persists, collect the logs, and then contact customer support. しばらく待ってから、メタデータのドライブ書き込み削減モードの更新を再度実行してください。現象が変わらない場合は、ログを採取したあとトラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS06663-E	The metadata drive write reduction mode could not be updated. メタデータのドライブ書き込み削減モードの更新ができませんでした。 [Cause]

メッセージ ID	メッセージ
	Accesses to the database are congested, or the database is not operating correctly. データベースにアクセスが集中しているか、データベースが正常に動作していません。 [Solution] Wait for a while, and then retry update of the metadata drive write reduction mode. しばらくしてから、メタデータのドライブ書き込み削減モードの更新を再度実行してください。
KARS06664-E	The metadata drive write reduction mode could not be updated. メタデータのドライブ書き込み削減モードの更新ができませんでした。 [Cause] The write back mode with cache protection was not enabled. キャッシュ保護付きライトバックモードが有効ではありませんでした。 [Solution] Enable the write back mode with cache protection, and then retry update of the metadata drive write reduction mode. キャッシュ保護付きライトバックモードを有効にしてから、メタデータのドライブ書き込み削減モードの更新を再度実行してください。
KARS06665-E	The metadata drive write reduction mode could not be updated. メタデータのドライブ書き込み削減モードの更新ができませんでした。 [Cause] The status of the storage cluster was not Ready. ストレージクラスターのステータスが Ready ではありませんでした。 [Solution] Wait until the status of the storage cluster becomes Ready, and then retry the operation. ストレージクラスターの状態が Ready になってから再度実行してください。
KARS06666-I	The metadata drive write reduction mode has been enabled. メタデータのドライブ書き込み削減モードを有効にしました。 [Event Name] Enabling of the metadata drive write reduction mode completed メタデータのドライブ書き込み削減モードの有効化完了 [Category] StorageCluster
KARS06667-I	The metadata drive write reduction mode has been disabled. メタデータのドライブ書き込み削減モードを無効にしました。 [Event Name] Disabling of the metadata drive write reduction mode completed メタデータのドライブ書き込み削減モードの無効化完了 [Category] StorageCluster
KARS06668-E	The metadata drive write reduction mode could not be updated. メタデータのドライブ書き込み削減モードの更新に失敗しました。 [Event Name] Metadata drive write reduction mode update failed メタデータのドライブ書き込み削減モードの更新失敗 [Category] StorageCluster [Solution] If an event log indicating another error is output, refer to the event log and then take action. If the error persists, collect the logs, and then contact customer support. ほかにエラーを示すイベントログが出力されている場合は、イベントログを参照し、対応してください。現象が変わらない場合は、ログを採取したあとトラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS06701-I	A Universal Replicator pair was created and a volume to serve as a P-VOL (or S-VOL) was specified. (Volume number = *xxx*)

メッセージ ID	メッセージ
	Universal Replicator のペアが作成され、P-VOL(または S-VOL)となるボリュームが指定されました。(Volume number = < *xxx* >) [Event Name] Universal Replicator pair creation Universal Replicator のペア作成 [Category] UniversalReplicator
KARS06702-I	The Universal Replicator P-VOL (or S-VOL) started initial copy. (Volume number = *xxx*) Universal Replicator の P-VOL(または S-VOL)が形成コピーを開始しました。(Volume number = < *xxx* >) [Event Name] Universal Replicator initial copy started Universal Replicator の形成コピー開始 [Category] UniversalReplicator
KARS06703-I	The Universal Replicator P-VOL (or S-VOL) completed initial copy. (Volume number = *xxx*) Universal Replicator の P-VOL(または S-VOL)が形成コピーを完了しました。(Volume number = < *xxx* >) [Event Name] Universal Replicator initial copy completed Universal Replicator の形成コピー完了 [Category] UniversalReplicator
KARS06704-I	Pair suspending for the Universal Replicator P-VOL (or S-VOL) was requested. (Volume number = *xxx*) Universal Replicator の P-VOL(または S-VOL)に関するペアサスペンドが要求されました。(Volume number = < *xxx* >) [Event Name] Universal Replicator pair suspending started Universal Replicator のペアサスペンド開始 [Category] UniversalReplicator
KARS06705-I	Pair suspending for the Universal Replicator P-VOL (or S-VOL) was completed. (Volume number = *xxx*) Universal Replicator の P-VOL(または S-VOL)に関するペアサスペンドが完了しました。(Volume number = < *xxx* >) [Event Name] Universal Replicator pair suspending completed Universal Replicator のペアサスペンド完了 [Category] UniversalReplicator
KARS06706-I	Pair deletion for the Universal Replicator P-VOL (or S-VOL) was requested. (Volume number = *xxx*) Universal Replicator の P-VOL(または S-VOL)に関するペア削除が要求されました。(Volume number = < *xxx* >) [Event Name] Universal Replicator pair deletion started Universal Replicator のペア削除開始 [Category] UniversalReplicator
KARS06707-I	Pair deletion for the Universal Replicator P-VOL (or S-VOL) was completed. (Volume number = *xxx*) Universal Replicator の P-VOL(または S-VOL)に関するペア削除が完了しました。(Volume number = < *xxx* >)

メッセージ ID	メッセージ
	[Event Name] Universal Replicator pair deletion completed Universal Replicator のペア削除完了 [Category] UniversalReplicator
KARS06709-I	The pair status change (from SMPL to COPY) for the Universal Replicator S-VOL was instructed by the primary storage system. (Volume number = *xxx*) Universal Replicator の S-VOL に関して正サイトのストレージシステムからペア状態の変更が指示されました(SMPL->COPY)。(Volume number = < *xxx* >) [Event Name] Universal Replicator S-VOL status changed Universal Replicator の S-VOL の状態変更 [Category] UniversalReplicator
KARS06710-I	The pair status change (from SMPL to PAIR) for the Universal Replicator S-VOL was instructed by the primary storage system. (Volume number = *xxx*) Universal Replicator の S-VOL に関して正サイトのストレージシステムからペア状態の変更が指示されました(SMPL->PAIR)。(Volume number = < *xxx* >) [Event Name] Universal Replicator S-VOL status changed Universal Replicator の S-VOL の状態変更 [Category] UniversalReplicator
KARS06711-I	The pair status change (from COPY to PAIR) for the Universal Replicator S-VOL was instructed by the primary storage system. (Volume number = *xxx*) Universal Replicator の S-VOL に関して正サイトのストレージシステムからペア状態の変更が指示されました(COPY->PAIR)。(Volume number = < *xxx* >) [Event Name] Universal Replicator S-VOL status changed Universal Replicator の S-VOL の状態変更 [Category] UniversalReplicator
KARS06712-I	The pair status change (from COPY to PSUS or PSUE) for the Universal Replicator S-VOL was instructed by the primary storage system. (Volume number = *xxx*) Universal Replicator の S-VOL に関して正サイトのストレージシステムからペア状態の変更が指示されました(COPY->PSUS/PSUE)。(Volume number = < *xxx* >) [Event Name] Universal Replicator S-VOL status changed Universal Replicator の S-VOL の状態変更 [Category] UniversalReplicator
KARS06713-I	The pair status change (from PAIR to PSUS or PSUE) for the Universal Replicator S-VOL was instructed by the primary storage system. (Volume number = *xxx*) Universal Replicator の S-VOL に関して正サイトのストレージシステムからペア状態の変更が指示されました(PAIR->PSUS/PSUE)。(Volume number = < *xxx* >) [Event Name] Universal Replicator S-VOL status changed Universal Replicator の S-VOL の状態変更 [Category] UniversalReplicator
KARS06714-I	The pair status change (from PAIR to SMPL) for the Universal Replicator S-VOL was instructed by the primary storage system. (Volume number = *xxx*)

メッセージ ID	メッセージ
	Universal Replicator の S-VOL に関して正サイトのストレージシステムからペア状態の変更が指示されました(PAIR->SMPL)。(Volume number = < *xxx* >) [Event Name] Universal Replicator S-VOL status changed Universal Replicator の S-VOL の状態変更 [Category] UniversalReplicator
KARS06715-I	The pair status change (from COPY to SMPL) for the Universal Replicator S-VOL was instructed by the primary storage system. (Volume number = *xxx*) Universal Replicator の S-VOL に関して正サイトのストレージシステムからペア状態の変更が指示されました(COPY->SMPL)。(Volume number = < *xxx* >) [Event Name] Universal Replicator S-VOL status changed Universal Replicator の S-VOL の状態変更 [Category] UniversalReplicator
KARS06716-I	The pair status change (from PSUS or PSUE to SMPL) for the Universal Replicator S-VOL was instructed by the primary storage system. (Volume number = *xxx*) Universal Replicator の S-VOL に関して正サイトのストレージシステムからペア状態の変更が指示されました(PSUS/PSUE->SMPL)。(Volume number = < *xxx* >) [Event Name] Universal Replicator S-VOL status changed Universal Replicator の S-VOL の状態変更 [Category] UniversalReplicator
KARS06717-I	The pair status change (from PSUS or PSUE to COPY) for the Universal Replicator S-VOL was instructed by the primary storage system. (Volume number = *xxx*) Universal Replicator の S-VOL に関して正サイトのストレージシステムからペア状態の変更が指示されました(PSUS/PSUE->COPY)。(Volume number = < *xxx* >) [Event Name] Universal Replicator S-VOL status changed Universal Replicator の S-VOL の状態変更 [Category] UniversalReplicator
KARS06725-I	The pair status for the Universal Replicator S-VOL is changed from COPY or PAIR to Suspending. (Volume number = *xxx*) Universal Replicator の S-VOL に関してペア状態を変更します(COPY/PAIR->Suspending)。(Volume number = < *xxx* >) [Event Name] Universal Replicator S-VOL status changed Universal Replicator の S-VOL の状態変更 [Category] UniversalReplicator
KARS06726-I	The pair status for the Universal Replicator S-VOL is changed from Suspending to PSUS or PSUE. (Volume number = *xxx*) Universal Replicator の S-VOL に関してペア状態を変更します(Suspending->PSUS/PSUE)。(Volume number = < *xxx* >) [Event Name] Universal Replicator S-VOL status changed Universal Replicator の S-VOL の状態変更 [Category] UniversalReplicator

メッセージ ID	メッセージ
KARS06727-I	The pair status for the Universal Replicator S-VOL is changed from PSUS or PSUE to Deleting. (Volume number = *xxx*) Universal Replicator の S-VOL に関してペア状態を変更します(PSUS/PSUE->Deleting)。(Volume number = ＜ *xxx* ＞) [Event Name] Universal Replicator S-VOL status changed Universal Replicator の S-VOL の状態変更 [Category] UniversalReplicator
KARS06728-I	The pair status for the Universal Replicator S-VOL is changed from COPY to Deleting. (Volume number = *xxx*) Universal Replicator の S-VOL に関してペア状態を変更します(COPY->Deleting)。(Volume number = ＜ *xxx* ＞) [Event Name] Universal Replicator S-VOL status changed Universal Replicator の S-VOL の状態変更 [Category] UniversalReplicator
KARS06729-I	The pair status for the Universal Replicator S-VOL is changed from PAIR to Deleting. (Volume number = *xxx*) Universal Replicator の S-VOL に関してペア状態を変更します(PAIR->Deleting)。(Volume number = ＜ *xxx* ＞) [Event Name] Universal Replicator S-VOL status changed Universal Replicator の S-VOL の状態変更 [Category] UniversalReplicator
KARS06730-I	The pair status for the Universal Replicator S-VOL is changed from Deleting to SMPL. (Volume number = *xxx*) Universal Replicator の S-VOL に関してペア状態を変更します(Deleting->SMPL)。(Volume number = ＜ *xxx* ＞) [Event Name] Universal Replicator S-VOL status changed Universal Replicator の S-VOL の状態変更 [Category] UniversalReplicator
KARS06732-E	One or more Universal Replicator P-VOLs were suspended because of remote path failure. (Volume number = *xxx*) リモートパスの異常に起因して、1 つ以上の Universal Replicator の P-VOL がサスペンドしました。(Volume number = ＜ *xxx* ＞) [Event Name] Universal Replicator P-VOL suspending Universal Replicator の P-VOL サスペンド [Category] UniversalReplicator [Solution] Verify the remote path status both in the primary and secondary storage systems. Correct any problems as necessary. Verify the pair status of all the P-VOLs managed by the same storage controller as the displayed volume. Then, resynchronize the suspended pair. 正副両サイトのストレージシステムでリモートパスの状態を確認してください。異常があれば対処してください。表示されたボリュームと同じストレージコントローラーに管理されている全 P-VOL のペア状態を確認してください。そのあと、サスペンドされたペアを再同期してください。

メッセージ ID	メッセージ
KARS06733-E	One or more P-VOLs were suspended because of a failure or maintenance operation in the primary storage system of Universal Replicator. (Volume number = *xxx*) Universal Replicator の正サイトのストレージシステムの異常または保守操作によって 1 つ以上の P-VOL がサスペンドしました。(Volume number = < *xxx* >) [Event Name] Universal Replicator P-VOL suspending Universal Replicator の P-VOL サスペンド [Category] UniversalReplicator [Solution] Verify the pair status of all the P-VOLs managed by the same storage controller as the one that manages the displayed volumes. If there is no pair whose status is PSUE or PFUS, no action is required. Address any errors in the primary storage system as necessary. Then, resynchronize the suspended pairs. For any pairs whose status is PFUS, take action according to "Troubleshooting" in the Universal Replicator Guide. 表示されたボリュームと同じストレージコントローラーに管理されている全 P-VOL のペア状態を確認してください。PSUE 状態や PFUS 状態のペアがなければ対処は不要です。正サイトのストレージシステムに異常があれば対処してください。そのあと、サスペンドされたペアを再同期してください。PFUS 状態のペアがある場合は、Universal Replicator ガイドのトラブルシューティングを参照し、対処してください。
KARS06734-E	One or more P-VOLs were suspended because of a failure in the secondary storage system of Universal Replicator. (Volume number = *xxx*) Universal Replicator の副サイトのストレージシステムで異常が発生したため、1 つ以上の P-VOL がサスペンドしました。(Volume number = < *xxx* >) [Event Name] Universal Replicator P-VOL suspending Universal Replicator の P-VOL サスペンド [Category] UniversalReplicator [Solution] Verify the pair status of all the P-VOLs managed by the same storage controller as the displayed volume. Handle the secondary storage system error. Then, resynchronize the suspended pair. 表示されたボリュームと同じストレージコントローラーに管理されている全 P-VOL のペア状態を確認してください。副サイトのストレージシステムの異常に対処してください。そのあと、サスペンドされたペアを再同期してください。
KARS06735-W	The P-VOL was suspended because suspending of the Universal Replicator S-VOL was detected. (Volume number = *xxx*) Universal Replicator の S-VOL のサスペンドを検知したため、P-VOL がサスペンドしました。(Volume number = < *xxx* >) [Event Name] Universal Replicator P-VOL suspending Universal Replicator の P-VOL サスペンド [Category] UniversalReplicator [Solution] To resume remote copy, resynchronize the pair (paying attention to the copy direction). リモートコピーを再開する場合は、コピー方向に注意してペアを再同期してください。
KARS06736-W	One or more P-VOLs were suspended because pair deletion for an S-VOL of Universal Replicator was detected. (Volume number = *xxx*) Universal Replicator の S-VOL に対するペア削除を検知したため、1 つ以上の P-VOL がサスペンドしました。(Volume number = < *xxx* >) [Event Name] Universal Replicator P-VOL suspending

メッセージ ID	メッセージ
	Universal Replicator の P-VOL サスペンド [Category] UniversalReplicator [Solution] Verify the pair status of all the P-VOLs managed by the same storage controller as the displayed volume. Delete any pair for which the P-VOL is PSUS and the S-VOL is SMPL. To resume remote copy, consider the copy direction, and then recreate the pair. 表示されたボリュームと同じストレージコントローラーに管理されている全 P-VOL のペア状態を確認してください。P-VOL が PSUS で S-VOL が SMPL になっているペアを削除してください。リモートコピーを再開する場合は、コピー方向を検討してペアを再作成してください。
KARS06737-E	One or more Universal Replicator S-VOLs were suspended because of remote path failure. (Volume number = *xxx*) リモートパスの異常に起因して、1 つ以上の Universal Replicator の S-VOL がサスペンドしました。(Volume number = < *xxx* >) [Event Name] Universal Replicator S-VOL suspending Universal Replicator の S-VOL サスペンド [Category] UniversalReplicator [Solution] Verify the remote path status both in the primary and secondary storage systems. Correct any problems as necessary. Verify the pair status of all the S-VOLs managed by the same storage controller as the displayed volume. Then, resynchronize the suspended pair. If there is any pair whose status is SSWS, take action according to "Troubleshooting" in the Universal Replicator Guide. 正副両サイトのストレージシステムでリモートパスの状態を確認してください。異常があれば対処してください。表示されたボリュームと同じストレージコントローラーに管理されている全 S-VOL のペア状態を確認してください。そのあと、サスペンドされたペアを再同期してください。SSWS 状態のペアがある場合は Universal Replicator ガイドのトラブルシューティングを参照し、対処してください。
KARS06738-E	One or more S-VOLs were suspended because of a failure or maintenance operation in the secondary storage system of Universal Replicator. (Volume number = *xxx*) Universal Replicator の副サイトストレージシステムの異常または保守操作によって 1 つ以上の S-VOL がサスペンドしました。(Volume number = < *xxx* >) [Event Name] Universal Replicator S-VOL suspending Universal Replicator の S-VOL サスペンド [Category] UniversalReplicator [Solution] Verify the pair status of all the S-VOLs managed by the same storage controller as the displayed volume. If there is no pair whose status is PSUE or PFUS, no action is required. Handle any error in the secondary storage system as necessary. Then, resynchronize the suspended pair. If there is any pair for which the S-VOL status is PSUE and P-VOL status is SMPL, delete the pair from the secondary storage system. If there is any pair whose status is PFUS, take action according to "Troubleshooting" in the Universal Replicator Guide. 表示されたボリュームと同じストレージコントローラーに管理されている全 S-VOL のペア状態を確認してください。PSUE 状態や PFUS 状態のペアがなければ対処は不要です。副サイトのストレージシステムに異常があれば対処してください。そのあと、サスペンドされたペアを再同期してください。S-VOL が PSUE 状態で P-VOL が SMPL 状態の場合は、副サイトのストレージシステムからペアを削除してください。PFUS 状態のペアがある場合は、Universal Replicator ガイドのトラブルシューティングを参照し、対処してください。
KARS06739-W	The S-VOL was suspended because the primary storage system of Universal Replicator was powered off. (Volume number = *xxx*) Universal Replicator の正サイトストレージシステムの電源が OFF になったため、S-VOL がサスペンドしました。(Volume number = < *xxx* >)

メッセージ ID	メッセージ
	[Event Name] Universal Replicator S-VOL suspending Universal Replicator の S-VOL サスペンド [Category] UniversalReplicator [Solution] Power on the primary storage system. The Universal Replicator pair is automatically resynchronized. 正サイトのストレージシステムの電源を ON にしてください。Universal Replicator ペアは自動的に再同期されます。
KARS06741-W	Read-journal requests from the secondary site of Universal Replicator could not be accepted for one minute. (Storage controller ID = *xxx*) Universal Replicator の副サイトから 1 分間、リードジャーナル要求を受け取れませんでした。(Storage controller ID = < *xxx* >) [Event Name] Universal Replicator communication disconnected Universal Replicator の通信途絶 [Category] UniversalReplicator [Solution] If this problem repeatedly occurs, verify the remote path status both in the primary and secondary storage systems. Correct any problems as necessary. 繰り返し発生する場合は、正副両サイトのストレージシステムでリモートパスの状態を確認してください。異常があれば対処してください。
KARS06742-E	Read-journal requests from the secondary site of Universal Replicator could not be accepted for five minute. (Storage controller ID = *xxx*) Universal Replicator の副サイトから 5 分間、リードジャーナル要求を受け取れませんでした。(Storage controller ID = < *xxx* >) [Event Name] Universal Replicator communication disconnected Universal Replicator の通信途絶 [Category] UniversalReplicator [Solution] Verify the remote path status both in the primary and secondary storage systems. Correct any problems as necessary. 正副両サイトのストレージシステムでリモートパスの状態を確認してください。異常があれば対処してください。
KARS06743-W	Read-journal response from the primary site of Universal Replicator could not be accepted for one minute. (Storage controller ID = *xxx*) Universal Replicator の正サイトから 1 分間、リードジャーナル応答を受け取れませんでした。(Storage controller ID = < *xxx* >) [Event Name] Universal Replicator communication disconnected Universal Replicator の通信途絶 [Category] UniversalReplicator [Solution] If this problem repeatedly occurs, verify the remote path status both in the primary and secondary storage systems. Correct any problems as necessary. 繰り返し発生する場合は、正副両サイトのストレージシステムでリモートパスの状態を確認してください。異常があれば対処してください。
KARS06744-E	Read-journal response from the primary site of Universal Replicator could not be accepted for five minutes. (Storage controller ID = *xxx*)

メッセージ ID	メッセージ
	Universal Replicator の正サイトから 5 分間、リードジャーナル応答を受け取れませんでした。(Storage controller ID = < *xxx* >) [Event Name] Universal Replicator communication disconnected Universal Replicator の通信途絶 [Category] UniversalReplicator [Solution] Verify the remote path status both in the primary and secondary storage systems. Correct any problems as necessary. 正副両サイトのストレージシステムでリモートパスの状態を確認してください。異常があれば対処してください。
KARS06745-W	The consumed amount of the master journal metadata area exceeded the threshold. If update I/O inflow is restricted with the journal option, host I/O response for the P-VOL that uses this journal is degraded. (Journal number = *xxx*) マスタージャーナルのメタデータ領域の使用量がしきい値を超えました。ジャーナルのオプションで更新 I/O の流入を制限している場合は、当該ジャーナルを用いる P-VOL へのホスト I/O レスポンスが低下しています。(Journal number = < *xxx* >) [Event Name] Journal threshold exceeded ジャーナルのしきい値超過 [Category] Journal [Solution] If update I/O inflow restriction causes any problem in I/O response, split the pair. After that, resolve the cause of the journal bottleneck. Then, resynchronize the pair. If this problem repeatedly occurs, the pair status might become PFUS. Consider taking action for PFUS according to "Troubleshooting" in the Universal Replicator Guide. 更新 I/O の流入制限による I/O レスポンスが問題になる場合は、ペアを分割してください。そのあと、ジャーナルが溜まる要因を解消してください。そのあと、ペアを再同期してください。繰り返し発生する場合は、ペア状態が PFUS になる恐れがあります。Universal Replicator ガイドのトラブルシューティングを参照し、PFUS への対処を検討してください。
KARS06746-W	The consumed amount of the master journal data area exceeded the threshold. If update I/O inflow is restricted with the journal option, host I/O response for the P-VOL that uses this journal is degraded. (Journal number = *xxx*) マスタージャーナルのジャーナルデータ領域の使用量がしきい値を超えました。ジャーナルのオプションで更新 I/O の流入を制限している場合は、当該ジャーナルを用いる P-VOL へのホスト I/O レスポンスが低下しています。(Journal number = < *xxx* >) [Event Name] Journal threshold exceeded ジャーナルのしきい値超過 [Category] Journal [Solution] If update I/O inflow restriction causes any problem in I/O response, split the pair. After that, resolve the cause of the journal bottleneck. Then, resynchronize the pair. If this problem repeatedly occurs, the pair status might become PFUS. Consider taking action for PFUS according to "Troubleshooting" in the Universal Replicator Guide. 更新 I/O の流入制限による I/O レスポンスが問題になる場合は、ペアを分割してください。そのあと、ジャーナルが溜まる要因を解消してください。そのあと、ペアを再同期してください。繰り返し発生する場合は、ペア状態が PFUS になる恐れがあります。Universal Replicator ガイドのトラブルシューティングを参照し、PFUS への対処を検討してください。
KARS06747-W	The consumed amount of the restore journal metadata area exceeded the threshold. (Journal number = *xxx*)

メッセージ ID	メッセージ
	リストアジャーナルのメタデータ領域の使用量がしきい値を超えました。(Journal number = < *xxx* >) [Event Name] Journal threshold exceeded ジャーナルのしきい値超過 [Category] Journal [Solution] If this problem repeatedly occurs, the pair status might become PFUS. Consider taking action for PFUS according to "Troubleshooting" in the Universal Replicator Guide. 繰り返し発生する場合は、ペア状態が PFUS になる恐れがあります。Universal Replicator ガイドのトラブルシューティングを参照し、PFUS への対処を検討してください。
KARS06748-W	The consumed amount of the restore journal data area exceeded the threshold. (Journal number = *xxx*) リストアジャーナルのジャーナルデータ領域の使用量がしきい値を超えました。(Journal number = < *xxx* >) [Event Name] Journal threshold exceeded ジャーナルのしきい値超過 [Category] Journal [Solution] If this problem repeatedly occurs, the pair status might become PFUS. Consider taking action for PFUS according to "Troubleshooting" in the Universal Replicator Guide. 繰り返し発生する場合は、ペア状態が PFUS になる恐れがあります。Universal Replicator ガイドのトラブルシューティングを参照し、PFUS への対処を検討してください。
KARS06780-E	Automatic recovery of the status of the Universal Replicator pair in the storage controller did not succeed. (Storage controller ID = *xxx*) ストレージコントローラーにおける Universal Replicator ペアの状態を自動的に回復する処理が失敗しました。(Storage controller ID = < *xxx* >) [Event Name] Request for automatic UR pair status recovery failed 自動 UR ペア状態回復要求失敗 [Category] Volume [Solution] Verify the status of the Universal Replicator pair for which an S-VOL was created in the target storage controller, and then recover the status by pair operations. 対象のストレージコントローラーに S-VOL が作成された Universal Replicator ペアの状態を確認し、ペアの操作により状態を回復してください。
KARS06781-E	Automatic recovery of the status of the Universal Replicator pair in the storage controller did not succeed. (Storage controller ID = *xxx*) ストレージコントローラーにおける Universal Replicator ペアの状態を自動的に回復する処理が失敗しました。(Storage controller ID = < *xxx* >) [Event Name] Automatic UR pair status recovery failed 自動 UR ペア状態回復実行失敗 [Category] Volume [Solution] Verify the status of the Universal Replicator pair for which an S-VOL was created in the target storage controller, and then recover the status by pair operations. 対象のストレージコントローラーに S-VOL が作成された Universal Replicator ペアの状態を確認し、ペアの操作により状態を回復してください。

メッセージ ID	メッセージ
KARS06782-E	Automatic recovery of the status of the Universal Replicator pair in the storage controller did not succeed. (Storage controller ID = *xxx*) ストレージコントローラーにおける Universal Replicator ペアの状態を自動的に回復する処理が失敗しました。(Storage controller ID = < *xxx* >) [Event Name] Request for automatic UR pair status recovery failed 自動 UR ペア状態回復要求失敗 [Category] Volume [Solution] Verify the status of the Universal Replicator pair for which a P-VOL was created in the target storage controller, and then recover the status by pair operations. 対象のストレージコントローラーに P-VOL が作成された Universal Replicator ペアの状態を確認し、ペアの操作により状態を回復してください。
KARS06783-E	Automatic recovery of the status of the Universal Replicator pair in the storage controller did not succeed. (Storage controller ID = *xxx*) ストレージコントローラーにおける Universal Replicator ペアの状態を自動的に回復する処理が失敗しました。(Storage controller ID = < *xxx* >) [Event Name] Automatic UR pair status recovery failed 自動 UR ペア状態回復実行失敗 [Category] Volume [Solution] Verify the status of the Universal Replicator pair for which a P-VOL was created in the target storage controller, and then recover the status by pair operations. 対象のストレージコントローラーに P-VOL が作成された Universal Replicator ペアの状態を確認し、ペアの操作により状態を回復してください。
KARS06784-E	Automatic recovery of the status of the Universal Replicator pair in the storage controller did not succeed. (Storage controller ID = *xxx*) ストレージコントローラーにおける Universal Replicator ペアの状態を自動的に回復する処理が失敗しました。(Storage controller ID = < *xxx* >) [Event Name] Retry of automatic UR pair status recovery failed 自動 UR ペア状態回復リトライ失敗 [Category] Volume [Solution] Verify the status of the Universal Replicator pair for which a P-VOL was created in the target storage controller, and then recover the status by pair operations. 対象のストレージコントローラーに P-VOL が作成された Universal Replicator ペアの状態を確認し、ペアの操作により状態を回復してください。
KARS06900-E	A failure occurred during storage pool expansion. ストレージプール容量拡張中に障害が発生しました。 [Event Name] Storage controller failure occurred during storage pool expansion ストレージプール容量拡張中にストレージコントローラー障害検出 [Category] StorageNode [Solution] If a storage node is blocked, perform maintenance recovery. Collect the logs, and then contact customer support. If no storage node is blocked, this event log can be ignored.

メッセージ ID	メッセージ
	ストレージノード閉塞が発生している場合は、ストレージノード回復を実施してください。そのあとログを採取し、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。ストレージノード閉塞が発生していない場合は、本イベントログは問題ありません。
KARS06901-E	A failure occurred during volume creation. (Volume ID = *xxx*) ボリューム作成中に障害が発生しました。(Volume ID = < *xxx* >) [Event Name] Storage controller failure occurred during volume creation ボリューム作成中にストレージコントローラー障害検出 [Category] StorageNode [Solution] If a storage node is blocked, perform maintenance recovery and verify volume status. If a volume is created, delete it, and then create one again. If a volume is not created, create one. If the problem persists, collect the logs, and then contact customer support. If no storage node is blocked, this event log can be ignored. ストレージノード閉塞が発生している場合は、ストレージノード回復を実施してください。そのあとボリューム状態を確認し、ボリュームが作成されている場合はボリュームを削除し、再度ボリュームを作成してください。ボリュームが作成されていない場合は、再度ボリュームを作成してください。問題が解決しない場合は、ログを採取したあと、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。ストレージノード閉塞が発生していない場合は、本イベントログは問題ありません。
KARS06902-E	A failure occurred during volume deletion. (Volume ID = *xxx*) ボリューム削除中に障害が発生しました。(Volume ID = < *xxx* >) [Event Name] Storage controller failure occurred during volume deletion ボリューム削除中にストレージコントローラー障害検出 [Category] StorageNode [Solution] If a storage node is blocked, perform maintenance recovery and verify volume status. If a volume remains, delete it. If the problem persists, collect the logs, and then contact customer support. If no storage node is blocked, this event log can be ignored. ストレージノード閉塞が発生している場合は、ストレージノード回復を実施してください。そのあとボリューム状態を確認し、ボリュームが残っている場合は再度ボリュームを削除してください。問題が解決しない場合は、ログを採取したあと、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。ストレージノード閉塞が発生していない場合は、本イベントログは問題ありません。
KARS06903-E	A failure occurred during snapshot creation. (S-VOL ID = *xxx*) スナップショット作成中に障害が発生しました。(S-VOL ID = < *xxx* >) [Event Name] Storage controller failure occurred during snapshot creation スナップショット作成中にストレージコントローラー障害検出 [Category] StorageNode [Solution] If a storage node is blocked, perform maintenance recovery and verify snapshot status. If there is an unhealthy snapshot, delete the snapshot, delete it, and then create one again. If a snapshot is not created, create one. If the problem persists, collect the logs, and then contact customer support. If no storage node is blocked, this event log can be ignored. ストレージノード閉塞が発生している場合は、ストレージノード回復を実施してください。そのあとスナップショットステータスを確認し、正常でないスナップショットが存在する場合はスナップショットを削除し、再度スナップショットを作成してください。スナップショットが作成されていない場合は、再度スナップショットを作成してください。問題が解決しない場合は、ログを採取したあと、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。ストレージノード閉塞が発生していない場合は、本イベントログは問題ありません。
KARS06904-E	A failure occurred during snapshot deletion. (S-VOL ID = *xxx*)

メッセージ ID	メッセージ
	スナップショット削除中に障害が発生しました。(S-VOL ID = < *xxx* >) [Event Name] Storage controller failure occurred during snapshot deletion スナップショット削除中にストレージコントローラー障害検出 [Category] StorageNode [Solution] If a storage node is blocked, perform maintenance recovery and verify snapshot status. If a snapshot remains, delete it. If the problem persists, collect the logs, and then contact customer support. If no storage node is blocked, this event log can be ignored. ストレージノード閉塞が発生している場合は、ストレージノード回復を実施してください。そのあとスナップショットステータスを確認し、スナップショットが残っている場合は再度スナップショットを削除してください。問題が解決しない場合は、ログを採取したあと、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。ストレージノード閉塞が発生していない場合は、本イベントログは問題ありません。
KARS06905-E	A failure occurred during snapshot restore. (S-VOL ID = *xxx*) スナップショットリストア中に障害が発生しました。(S-VOL ID = < *xxx* >) [Event Name] Storage controller failure occurred during snapshot restore スナップショットリストア中にストレージコントローラー障害検出 [Category] StorageNode [Solution] If a storage node is blocked, perform maintenance recovery and verify snapshot status. If restore is not started, perform restore again. If the problem persists, collect the logs, and then contact customer support. If no storage node is blocked, this event log can be ignored. ストレージノード閉塞が発生している場合は、ストレージノード回復を実施してください。そのあとスナップショットステータスを確認し、スナップショットのリストアが開始していない場合は再度スナップショットをリストアしてください。問題が解決しない場合は、ログを採取したあと、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。ストレージノード閉塞が発生していない場合は、本イベントログは問題ありません。
KARS06906-E	A failure occurred during snapshot creation. (P-VOL ID = *xxx*) スナップショット作成中に障害が発生しました。(P-VOL ID = < *xxx* >) [Event Name] Storage controller failure occurred during snapshot creation スナップショット作成中にストレージコントローラー障害検出 [Category] StorageNode [Solution] If a storage node is blocked, perform maintenance recovery and verify snapshot status. If a snapshot is not created, create one. If the problem persists, collect the logs, and then contact customer support. If no storage node is blocked, this event log can be ignored. ストレージノード閉塞が発生している場合は、ストレージノード回復を実施してください。そのあとスナップショットステータスを確認し、スナップショットが作成されていない場合は、再度スナップショットを作成してください。問題が解決しない場合は、ログを採取したあと、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。ストレージノード閉塞が発生していない場合は、本イベントログは問題ありません。
KARS06907-E	A failure occurred during snapshot deletion. (P-VOL ID = *xxx*) スナップショット削除中に障害が発生しました。(P-VOL ID = < *xxx* >) [Event Name] Storage controller failure occurred during snapshot deletion スナップショット削除中にストレージコントローラー障害検出 [Category] StorageNode

メッセージ ID	メッセージ
	[Solution] If a storage node is blocked, perform maintenance recovery and verify snapshot status. If a snapshot remains, delete it. If the problem persists, collect the logs, and then contact customer support. If no storage node is blocked, this event log can be ignored. ストレージノード閉塞が発生している場合は、ストレージノード回復を実施してください。そのあとスナップショットステータスを確認し、スナップショットが残っている場合は再度スナップショットを削除してください。問題が解決しない場合は、ログを採取したあと、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。ストレージノード閉塞が発生していない場合は、本イベントログは問題ありません。
KARS06908-E	A failure occurred during storage controller expansion. (Storage node ID = *xxx*) ストレージコントローラーの容量拡張中に障害が発生しました。(Storage node ID = ＜ *xxx* ＞) [Event Name] Storage controller failure occurred ストレージコントローラー障害検出 [Category] StorageNode [Solution] Do not perform maintenance recovery for the storage node indicated in this message. Collect the logs, and then contact customer support. 本メッセージで示されるストレージノードの保守回復を実施せず、ログを採取したあと、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。

6

メッセージ KARS07000-KARS07999

- 6.1 メッセージ KARS07000-KARS07999

6.1 メッセージ KARS07000-KARS07999

メッセージ ID	メッセージ
KARS07000-I	The data rebuild has started. (Request ID = *xxx*, Drive ID = *xxx*, Rebuild type = *xxx*) データリビルドを開始しました。(Request ID = ＜ *xxx* ＞, Drive ID = ＜ *xxx* ＞, Rebuild type = ＜ *xxx* ＞) [Event Name] The data rebuild start データリビルド開始 [Category] Drive
KARS07001-I	The data rebuild is complete. (Request ID = *xxx*, Drive ID = *xxx*) データリビルドが完了しました。(Request ID = ＜ *xxx* ＞, Drive ID = ＜ *xxx* ＞) [Event Name] The data rebuild complete データリビルド完了 [Category] Drive
KARS07002-I	The data rebuild was aborted. (Request ID = *xxx*) データリビルドを中止しました。(Request ID = ＜ *xxx* ＞) [Event Name] The data rebuild abort データリビルド中断 [Category] Drive [Solution] Wait until the data rebuild restarts. When some functions such as storage node maintenance recovery are running, the data rebuild restarts after they complete. If the data rebuild does not restart or the same event log is repeatedly output, verify whether other event logs that require troubleshooting are output, and then take action. データリビルドの再実行を待機してください。ノード保守回復などの一部の機能が実行中の場合、完了後に再開します。データリビルドが再開しない、または同じイベントログが繰り返し出力される場合は、ほかに対処が必要なイベントログが出力されていないか確認し対応してください。
KARS07003-I	The data rebuild progress is *xxx* %. Approximate time remaining is *yyy* hours and *zzz* minutes. データリビルドは ＜ *xxx* ＞ % 完了しています。すべての処理が完了するまでの目安時間は ＜ *yyy* ＞ 時間 ＜ *zzz* ＞ 分です。 [Event Name] The data rebuild progress データリビルドの進捗 [Category] Drive
KARS07004-E	An internal processing error occurred during data rebuild. (Request ID = *xxx*) データリビルド中に内部処理で異常が発生しました。(Request ID = ＜ *xxx* ＞) [Event Name] The data rebuild failed (Internal error) データリビルドの失敗(内部エラー) [Category] Drive [Solution] An error occurred when rebuilding the drive data. Operation continues in the rebuildable area. Wait until the rebuild is completed.

メッセージ ID	メッセージ
	データリビルドでエラーが発生しました。リビルド可能な領域は処理を継続するので、リビルドの完了を待ってください。
KARS07005-E	Free drive space is insufficient to rebuild the drive data. The data rebuild is not performed for the insufficient drive space. (Request ID = *xxx*, Required capacity = *xxx* GiB, Storage node ID = *xxx*) データリビルドに必要なドライブの空き容量が不足しています。不足ドライブ容量分のデータリビルドは実行されません。(Request ID = < *xxx* >, Required capacity = < *xxx* > GiB, Storage node ID = < *xxx* >) [Event Name] Free drive space insufficient to rebuild the drive data データリビルドのためのドライブ空き容量不足 [Category] Drive [Solution] Refer to the message, and then add new drives to the target storage node. Note: If drives and storage nodes on which the drives exist are both blocked, insufficient free capacity might be temporary. If the conditions are met, wait until Rebuild completes. If event log KARS07001-I is output and Rebuild completes, insufficient free capacity has been resolved. If event log KARS07001-I was not output and Rebuild is no longer in progress, add new drives. メッセージを参照して、対象のストレージノードに新規ドライブを増設してください。(※)ドライブの閉塞とそのドライブがあるストレージノードの閉塞が併発している場合、空き容量の不足は一時的なものである可能性があります。条件に該当する場合は、リビルドの動作が終了するのを待ってください。 KARS07001-I のイベントログが出力されリビルドが完了すれば、空き容量の不足は解消されています。 KARS07001-I のイベントログが出力されずにリビルドが動作しなくなった場合は、新規ドライブの増設をしてください。
KARS07006-E	The request could not be executed. リクエストが失敗しました。 [Cause] The status of the target resource or associated resources do not satisfy the operation prerequisites. 処理対象のリソースまたは関連するリソースの状態が操作の前提を満たしていません。 [Solution] Verify the status of the target resource and associated resources. If Data rebuild is being performed, wait until the processing completes. After that, retry any operations that have been performed. 処理対象のリソースと、関連するリソースの状態を確認してください。データリビルドが実施されている場合は、データリビルドの完了を待ってください。そのあと、実施した操作があれば再実行してください。
KARS07007-E	The user data in the drive is not redundant. (Job ID = *xxx*) ユーザーデータが冗長化されていないドライブが存在します。(Job ID = < *xxx* >) [Event Name] Storage node maintenance failed (User data redundancy pre-check) ストレージノード保守操作失敗(ユーザーデータの冗長化事前チェック) [Category] StorageCluster [Solution] After Data rebuild is completed, retry the operation. If Rebuild does not start, see the troubleshooting guide to take action. After redundancy of user data is recovered, retry the operation. データリビルドが完了したあとに、再度実行してください。リビルドが起動しない場合はトラブルシューティングガイドを参照し、対処してください。ユーザーデータの冗長度が回復したあと、再度実行してください。
KARS07008-E	The user data in the drive mounted on the storage node is not redundant. (Job ID = *xxx*, Storage node ID = *xxx*) ストレージノードに搭載されているドライブ内のユーザーデータが冗長化されていません。(Job ID = < *xxx* >, Storage node ID = < *xxx* >) [Event Name] Storage cluster maintenance failed (User data redundancy pre-check)

メッセージ ID	メッセージ
	ストレージクラスター保守操作失敗(ユーザーデータの冗長化事前チェック) [Category] StorageNode [Solution] After Data rebuild is completed, retry the operation. If Rebuild does not start, see the troubleshooting guide to take action. After redundancy of user data is recovered, retry the operation. データリビルドが完了したあとに、再度実行してください。リビルドが起動しない場合はトラブルシューティングガイドを参照し、対処してください。ユーザーデータの冗長度が回復したあと、再度実行してください。
KARS07009-E	The request could not be executed. リクエストが失敗しました。 [Cause] No more drives can be added to the storage pool because the maximum physical capacity per storage node that can be registered in a storage pool has been reached. ストレージプールに登録できるストレージノードあたりの最大の有効物理容量に達しているため、これ以上ドライブをストレージプールに追加できません。 [Solution] Verify the physical capacity of the storage node in which the target drive is installed. 処理対象のドライブが搭載されているストレージノードの物理容量を確認してください。
KARS07010-I	Drive data relocation has started. (Storage node ID = *xxx*) ドライブデータ再配置を開始しました。(Storage node ID = < *xxx* >) [Event Name] Drive data relocation start ドライブデータ再配置開始 [Category] Drive
KARS07011-I	Drive data relocation is complete. (Storage node ID = *xxx*) ドライブデータ再配置が完了しました。(Storage node ID = < *xxx* >) [Event Name] Drive data relocation complete ドライブデータ再配置完了 [Category] Drive
KARS07012-I	Drive data relocation was aborted. (Storage node ID = *xxx*) ドライブデータ再配置を中断しました。(Storage node ID = < *xxx* >) [Event Name] Drive data relocation abort ドライブデータ再配置中断 [Category] Drive [Solution] Wait until the drive data relocation restarts. If the drive data relocation is suspended due to interrupt by other functions, the drive data relocation restarts after they complete. If the drive data relocation does not restart or the same event log is repeatedly output, verify whether other event logs that require troubleshooting are output, and then take action. ドライブデータ再配置の再開を待機してください。ほかの機能の割込みにより中断している場合、完了後に再開します。ドライブデータ再配置が再開しない、または同じイベントログが繰り返し出力される場合は、ほかに対処が必要なイベントログが出力されていないか確認し対応してください。
KARS07013-I	Drive data relocation was manually aborted. (Request ID = *xxx*, Storage node ID = *xxx*) ドライブデータ再配置がユーザーによって中断されました。(Request ID = < *xxx* >, Storage node ID = < *xxx* >) [Event Name] Drive data relocation manual abort

メッセージ ID	メッセージ
	ユーザー指示によるドライブデータ再配置中断 [Category] Drive
KARS07014-I	The drive data relocation progress is *xxx* %. (Request ID = *xxx*, Storage node ID = *xxx*) ドライブデータ再配置は < *xxx* > %完了しています。(Request ID = < *xxx* >, Storage node ID = < *xxx* >) [Event Name] Drive data relocation progress ドライブデータ再配置の進捗 [Category] Drive
KARS07015-E	An internal processing error occurred during drive data relocation. ドライブデータ再配置中に内部処理で異常が発生しました。 [Event Name] Drive data relocation failed (Internal error) ドライブデータ再配置の失敗(内部エラー) [Category] Drive [Solution] Wait until drive data relocation restarts. If drive data relocation does not restart within 5 minutes and an event log indicating another error is output, take action referring to the event log. If drive data relocation does not restart or the same event log is repeatedly output, collect the logs, and then contact customer support. ドライブデータ再配置が再開するまで待ってください。5 分以内にドライブデータ再配置が再開しない場合、ほかにエラーを示すイベントログが出力されている場合はイベントログを参照し、対応してください。ドライブデータ再配置が再開しない、または同じイベントログが繰り返し出力される場合は、ログを採取したあと、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS07016-E	The requested operation could not be executed because drive data relocation is in progress. (Job ID = *xxx*) ドライブデータ再配置が実行中のため、要求した操作は実施できません。(Job ID = < *xxx* >) [Event Name] Failure to verify a user requested operation ユーザー要求操作の事前チェック失敗 [Category] Drive [Solution] Retry the operation after drive data relocation is complete or drive data relocation has been aborted manually. ドライブデータ再配置を中断するか、ドライブデータ再配置が完了したあと、再度実行してください。
KARS07017-E	The request could not be executed. リクエストが失敗しました。 [Cause] An unexpected error occurred. 予期しないエラーが発生しました。 [Solution] Collect the logs, and then contact customer support. ログを採取したあと、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS07018-E	The request could not be executed. リクエストが失敗しました。 [Cause] Accesses to the database are congested, or the database is not operating correctly. データベースにアクセスが集中しているか、データベースが正常に動作していません。 [Solution]

メッセージ ID	メッセージ
	Wait a while and execute the operation again. If the error occurs again, collect the logs, and then contact customer support. しばらくしてから、再度実行してください。同じエラーが発生する場合、ログを採取したあと、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS07019-I	Drive data relocation was aborted by another operation. (Storage node ID = *xxx*) ほかの操作によりドライブデータ再配置を中断しました。(Storage node ID = < *xxx* >) [Event Name] Drive data relocation aborted. ドライブデータ再配置中断 [Category] Drive [Solution] When adding a storage node, expand the pool after addition of the storage node has completed. Do not perform any other operations until this process has completed. ストレージノード増設を実施した場合は、ストレージノード増設完了後にストレージプール拡張を実施してください。ほかの操作を実施している場合は、操作が完了するまで待ってください。
KARS07020-E	Drive data relocation was aborted because an error occurred. (Storage node ID = *xxx*) ドライブデータ再配置中に障害が発生したため、処理を中断しました。(Storage node ID = < *xxx* >) [Event Name] Drive data relocation aborted. ドライブデータ再配置中断 [Category] Drive [Solution] If an event log indicating another error is output, take action referring to the event log. If the error persists, collect the logs, and then contact customer support. ほかにエラーを示すイベントログが出力されている場合は、イベントログを参照し、対応してください。現象が変わらない場合は、ログを採取したあとトラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS07021-E	Drive data relocation was aborted because a database access error occurred. (Storage node ID = *xxx*) ドライブデータ再配置中にデータベースのアクセスエラーが発生したため、処理を中断しました。 (Storage node ID = < *xxx* >) [Event Name] Drive data relocation aborted. ドライブデータ再配置中断 [Category] Drive [Solution] Wait until the drive data relocation restarts. If the drive data relocation does not start within 30 minutes or the same event log is repeatedly output, verify whether other event logs that require troubleshooting are output, and then take action. If the problem persists, collect the logs, and then contact customer support. ドライブデータ再配置の再実行を待機してください。30 分以内にドライブデータ再配置が起動しない、または同じイベントログが繰り返し出力される場合は、ほかに対処が必要なイベントログが出力されていないか確認し対応してください。現象が変わらない場合は、ログを採取したあとトラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS07100-E	Failed to complete the data rebuild because the storage node is blocked. (Request ID = *xxx*, Storage node ID = *xxx*) 閉塞しているストレージノードが存在するため、データリビルドに失敗しました。(Request ID = < *xxx* >, Storage node ID = < *xxx* >) [Event Name] The data rebuild failed (Blockade StorageNode) データリビルドの失敗(ノード閉塞) [Category]

メッセージ ID	メッセージ
	StorageNode [Solution] Restore the blocked storage node. 閉塞しているストレージノードのノード保守回復を実施してください。
KARS07101-E	The data rebuild was aborted because a database access error occurred. (Request ID = *xxx*) データリビルド中にデータベースのアクセスエラーが発生したため、処理を中断しました。(Request ID = ＜ *xxx* ＞) [Event Name] The data rebuild aborted. データリビルド中断 [Category] Drive [Solution] Wait until the data rebuild restarts. If the data rebuild does not start within 30 minutes or the same event log is repeatedly output, verify whether other event logs that require troubleshooting are output, and then take action. If the problem persists, collect the logs, and then contact customer support. データリビルドの再実行を待機してください。30 分以内にデータリビルドが起動しない、または同じイベントログが繰り返し出力される場合は、ほかに対処が必要なイベントログが出力されていないか確認し対応してください。現象が変わらない場合は、ログを採取したあとトラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS07102-I	The data rebuild type was changed to normal mode. (Request ID = *xxx*) データリビルド種別を通常モードに変更しました。(Request ID = ＜ *xxx* ＞) [Event Name] The data rebuild type changed データリビルド種別変更 [Category] Drive
KARS07150-E	The storage node cannot be removed because there is a request of drive data relocation from another job. (Job ID = *xxx*) ストレージノード減設以外の処理からドライブデータ再配置の実行要求があるため、ストレージノード減設を実行できませんでした。(Job ID = ＜ *xxx* ＞) [Event Name] Storage node removal pre-check. (Drive data relocation cannot be performed) ストレージノード減設事前チェック(ドライブデータ再配置実行不可) [Category] StorageNode [Cause] Duplicate drive data request [Solution] Wait until drive data relocation is completed, and then remove storage nodes again. If drive data relocation is suspended, restart drive data relocation and wait until it is completed. ドライブデータ再配置の完了を待ってから、ストレージノード減設を再度実行してください。ドライブデータ再配置を中断している場合は、ドライブデータ再配置を再開し完了させてください。
KARS07151-E	The request could not be executed. リクエストが失敗しました。 [Cause] The specified Protection domain ID is not correct. 指定されたプロテクションドメインの ID が正しくありません。 [Solution] Set the parameter correctly, and then retry the operation. パラメーターを正しく設定し、再度実行してください。
KARS07200-E	The request could not be executed.

メッセージ ID	メッセージ
	リクエストが失敗しました。 [Cause] An internal processing error occurred. 内部処理で異常が発生しました。 [Solution] Verify the status of the target resource or associated resources, and then correct any problems. If there is no problem, see the Troubleshooting Guide to correct any errors. After that, retry any operations that have been performed. If the same error occurs repeatedly, collect the logs, and then contact customer support. 処理対象のリソースまたは関連するリソースの状態を確認し、問題があれば対処してください。問題ない場合はトラブルシューティングガイドを参照し、異常があれば解消してください。そのあと、実施した操作があれば再実行してください。同じエラーが繰り返し発生する場合は、ログを採取したあと、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS07250-I	Drive replacement has been started. (Job ID = *xxx*) ドライブ交換を開始しました。(Job ID = < *xxx* >) [Event Name] Drive replacement started ドライブ交換開始 [Category] Drive
KARS07252-I	The drive to be replaced was successfully removed. (Job ID = *xxx*, Drive ID = *xxx*) 交換元ドライブの減設に成功しました。(Job ID = < *xxx* >, Drive ID = < *xxx* >) [Event Name] Drive to be replaced was successfully removed 交換元ドライブ減設成功 [Category] Drive
KARS07253-I	Drive replacement has been completed. (Job ID = *xxx*) ドライブ交換が完了しました。(Job ID = < *xxx* >) [Event Name] Drive replacement completed ドライブ交換完了 [Category] Drive
KARS07254-E	Drive replacement did not succeed. (Job ID = *xxx*) ドライブ交換が失敗しました。(Job ID = < *xxx* >) [Event Name] Drive replacement unsuccessful ドライブ交換の失敗 [Category] Drive [Solution] See the error details with the job ID described in the message, and then take action. メッセージに記載されている JobId のエラー詳細を参照し、対応してください。
KARS07260-E	Drive replacement did not succeed. ドライブ交換に失敗しました。 [Solution] Wait a while and execute the operation again. If the error occurs again, collect the logs, and then contact customer support. しばらくしてから、再度実行してください。同じエラーが発生する場合、ログを採取したあと、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS07261-C	Drive replacement did not succeed. ドライブ交換に失敗しました。

メッセージ ID	メッセージ
	[Solution] Collect the logs, and then contact customer support. ログを採取したあと、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS07262-E	Drive replacement did not succeed. ドライブ交換に失敗しました。 [Cause] The drive to be replaced is not specified. 交換元ドライブが指定されていません。 [Solution] Specify a drive to be replaced, and then retry the request. 交換元ドライブを指定し、再度リクエストを実行してください。
KARS07263-E	Drive replacement did not succeed. ドライブ交換に失敗しました。 [Cause] The replacement drive is not specified. 交換先ドライブが指定されていません。 [Solution] Specify a replacement drive, and then retry the request. 交換先ドライブを指定し、再度リクエストを実行してください。
KARS07264-E	Drive replacement did not succeed. ドライブ交換に失敗しました。 [Cause] The drive to be replaced cannot be found. 交換元ドライブが見つかりません。 [Solution] Verify the parameter settings, and then retry the request. パラメーターの設定を確認し、再度リクエストを実行してください。
KARS07265-E	Drive replacement did not succeed. ドライブ交換に失敗しました。 [Cause] The replacement drive cannot be found. 交換先ドライブが見つかりません。 [Solution] Verify the parameter settings, and then retry the request. パラメーターの設定を確認し、再度リクエストを実行してください。
KARS07266-W	Drive replacement has been completed. ドライブ交換を終了しました。 [Cause] The drive specified to be replaced does not need replacement. The specified drive is in Offline state. 指定した交換元ドライブは交換不要です。指定したドライブの状態が Offline です。 [Solution] Specify a drive whose status is Blockage for a drive to be replaced. 交換元ドライブには、ドライブの状態が Blockage のものを指定してください。
KARS07267-E	Drive replacement did not succeed. ドライブ交換に失敗しました。 [Cause] A drive which cannot be specified for a replacement drive was specified. 交換先に指定できないドライブが指定されました。 [Solution] Verify that the status of the specified drive is Normal. Verify the parameter settings, and then retry the request. 指定したドライブの状態が Normal であることを確認してください。パラメーターの設定を確認し、再度リクエストを実行してください。

メッセージ ID	メッセージ
KARS07268-E	Drive replacement did not succeed. ドライブ交換に失敗しました。 [Cause] The replacement drive has insufficient capacity. 交換先ドライブの容量が不足しています。 [Solution] Specify a drive whose capacity is at least that of the drive to be replaced. 交換元ドライブの容量と同じか、それ以上の容量を持つドライブを指定してください。
KARS07270-E	Drive replacement did not succeed. ドライブ交換に失敗しました。 [Cause] The drive to be replaced could not be removed. 交換元ドライブの減設に失敗しました。 [Solution] See the event logs indicating other errors, if any, and then take action. If an event log indicating another error is not output, wait a while, and then retry the operation. If the same error occurs, collect the logs, and then contact customer support. ほかにエラーを示すイベントログが出力されている場合はイベントログを参照し、対応してください。ほかにエラーを示すイベントログが出力されていない場合、しばらくしてから再度実行してください。同じエラーが発生する場合、ログを採取したあと、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS07271-E	Drive replacement did not succeed. ドライブ交換に失敗しました。 [Cause] The storage cluster was not started in maintenance mode. ストレージクラスターが保守モードで起動されていません。 [Solution] The storage cluster must be started in maintenance mode. Start the storage cluster in maintenance mode, and then retry the operation. ストレージクラスターを保守モードで起動する必要があります。保守モードで起動したあとに操作をやり直してください。
KARS07280-E	Data could not be formatted. データフォーマットが失敗しました。 [Solution] Wait a while and execute the operation again. If the error occurs again, collect the logs, and then contact customer support. しばらくしてから、再度実行してください。同じエラーが発生する場合、ログを採取したあと、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS07281-C	Data could not be formatted. データフォーマットが失敗しました。 [Solution] Collect the logs, and then contact customer support. ログを採取したあと、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS07282-E	Data could not be formatted. データフォーマットが失敗しました。 [Cause] The storage cluster was not started in maintenance mode. ストレージクラスターが保守モードで起動されていません。 [Solution] The storage cluster must be started in maintenance mode. Start the storage cluster in maintenance mode, and then retry the operation. ストレージクラスターを保守モードで起動する必要があります。保守モードで起動したあとに操作をやり直してください。

メッセージ ID	メッセージ
KARS07290-C	A drive failure occurred in the absence of data redundancy. データの冗長度がない状態で、ドライブ障害が発生しました。 [Event Name] Blockage exceeding data redundancy occurred due to drive failure ドライブ障害によるデータの冗長度を超える閉塞発生 [Category] Drive [Solution] See the Troubleshooting Guide, and then perform the recovery procedure from the failure. トラブルシューティングガイドを参照し、障害からの回復操作を実施してください。
KARS07291-C	A storage node failure occurred in the absence of data redundancy. データの冗長度がない状態で、ストレージノード障害が発生しました。 [Event Name] Blockage exceeding data redundancy occurred due to storage node failure ストレージノード障害によるデータの冗長度を超える閉塞発生 [Category] StorageNode [Solution] See the Troubleshooting Guide, and then perform the recovery procedure from the failure. トラブルシューティングガイドを参照し、障害からの回復操作を実施してください。
KARS07300-E	The drive was blocked. (Storage node ID = *xxx*, Drive ID = *xxx*) ドライブが閉塞しました。(Storage node ID = ＜ *xxx* ＞, Drive ID = ＜ *xxx* ＞) [Event Name] Drive blockage due to an internal error 内部エラーによるドライブ閉塞 [Category] StorageNode [Solution] Collect the logs, and then contact customer support. ログを採取したあと、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS07301-C	The storage cluster is being blocked because a communication error occurred in the internode network. (Storage node ID = *xxx*) ストレージノード間ネットワークで通信エラーが発生したため、ストレージクラスターを閉塞します。(ストレージノード ID = ＜ *xxx* ＞) [Event Name] Storage cluster blocking due to an internode network communication error ストレージノード間通信エラーによるストレージクラスター閉塞 [Category] StorageNode [Solution] See the Troubleshooting Guide to verify whether failures occurred in the internode network, and then resolve the cause of any failures. Wait at least 45 minutes from when the event log was output, and then stop the storage cluster forcibly according to the Operation Guide. Then, start the storage cluster according to the Operation Guide. If the same error occurs, collect the logs, and then contact customer support. トラブルシューティングガイドを参照してストレージノード間ネットワークに障害が発生していないかを確認し、障害が発生していればその原因を解決してください。本イベントログが出力されてから 45 分以上待ったあと、オペレーションガイドを参照し、ストレージクラスターを強制停止してください。そのあと、オペレーションガイドを参照し、ストレージクラスターを起動してください。同じエラーが発生する場合、ログを採取したあと、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS07302-E	The storage node is blocked because a communication error occurred in the internode network. (Storage node ID = *xxx*)

メッセージ ID	メッセージ
	ストレージノード間ネットワークで通信エラーが発生したため、ストレージノードを閉塞します。(ストレージノード ID = < *xxx* >) [Event Name] Storage node blocking due to an internode communication error ストレージノード間通信エラーによるストレージノード閉塞 [Category] StorageNode [Solution] See event logs indicating other errors, if any, and then take action. If the same event log is repeatedly output after troubleshooting, see the Troubleshooting Guide to verify whether failures occurred in the internode network, and then resolve the cause of any failures. If the same event log is still output after taking action, collect the logs, and then contact customer support. ほかにエラーを示すイベントログが出力されている場合は、イベントログを参照し、対応してください。対応後も同じイベントログが繰り返し出力される場合は、トラブルシューティングガイドを参照してストレージノード間ネットワークに障害が発生していないかを確認し、障害が発生していればその原因を解決してください。その対応後も同じイベントログが出力される場合は、ログを採取したあと、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。

7

メッセージ KARS08000-KARS08999

- 7.1 メッセージ KARS08000-KARS08999

7.1 メッセージ KARS08000-KARS08999

メッセージ ID	メッセージ
KARS08000-E	A request for stopping the storage cluster could not be accepted. ストレージクラスターの停止要求を受け付けられませんでした。 [Cause] A request for stopping the storage cluster could not be accepted due to a currently-running operation that conflicts or other cause. 競合する操作が処理中またはその他の要因のためストレージクラスターの停止要求を受け付けられませんでした。 [Solution] Take action according to the Troubleshooting Guide. トラブルシューティングガイドに従って対処してください。
KARS08100-I	The storage cluster started. ストレージクラスターが起動しました。 [Event Name] Storage cluster start ストレージクラスター起動 [Category] Service
KARS08101-I	Stops the storage cluster. ストレージクラスターを停止します。 [Event Name] Storage cluster stopping started ストレージクラスター停止開始 [Category] Service
KARS08102-I	The I/O function stopped. I/O 機能を停止しました。 [Event Name] Storage cluster I/O stop ストレージクラスター I/O 機能停止 [Category] Service
KARS08103-E	The storage node, *xxx* was blocked. ストレージノード＜*xxx*＞を閉塞しました。 [Event Name] Storage node temporary blockage ストレージノード一時閉塞 [Category] StorageNode [Solution] Recover the target storage node. 当該ストレージノードの回復作業を行ってください。 メモ： 同じイベントログが複数回通知される場合があります。 次の場合、メッセージは無視してください。 • ストレージノードの減設中にメッセージが出力され、減設中のストレージノードがメッセージで示されている。 • メッセージに示されたストレージノードは正常に減設済み。

メッセージ ID	メッセージ
KARS08104-E	Update of the storage software to the target version was aborted because the cluster master node was not redundant. クラスターマスターノードの冗長度がないため、対象バージョンへのストレージソフトウェアのアップデートを中止しました。 [Event Name] Invalid software update conditions (Insufficient redundancy of the cluster master node) ソフトウェアアップデート実施条件不正(クラスターマスターノードの冗長度不足) [Category] StorageCluster [Solution] See the event logs, and recover the storage node from the failure. Then, perform storage software update again. イベントログを参照して障害から回復させてください。そのあと、ストレージソフトウェアのアップデートを再度実行してください。
KARS08105-I	The storage cluster is running in maintenance mode. It changes to normal mode the next time it restarts. ストレージクラスターは保守モードで動作中です。次回再起動で通常モードに遷移します。 [Event Name] The storage cluster is in maintenance mode ストレージクラスター保守モード [Category] StorageCluster
KARS08107-E	An internal error occurred while the storage cluster was being stopped. ストレージクラスター停止中に内部エラーが発生しました。 [Event Name] The storage cluster failed to stop due to an internal error 内部エラーによるストレージクラスター停止失敗 [Category] Service [Solution] Wait a while and execute the operation again. If the error occurs again, collect the logs, and then contact customer support. しばらくしてから、再度実行してください。同じエラーが発生する場合、ログを採取したあと、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS08108-E	Storage node starting cannot be verified. (Storage node ID = *xxx*) ストレージノードの起動が確認できません。(Storage node ID = < *xxx* >) [Event Name] Storage node start failed ストレージノードの起動失敗 [Category] StorageNode [Solution] Verify that the storage node is powered on and the network is properly connected. 当該ストレージノードがパワーオンされているか、およびネットワークが正しくつながっているかを確認してください。
KARS08109-I	The storage cluster is running in initializing storage controller mode. It changes to normal mode the next time it restarts. ストレージクラスターはストレージコントローラー初期化モードで動作中です。次回再起動で通常モードに遷移します。 [Event Name] Storage cluster is in initializing storage controller mode ストレージコントローラー初期化モード [Category] StorageCluster

メッセージ ID	メッセージ
KARS08110-I	Storage node starting could be verified. (Storage node ID = *xxx*) ストレージノードの起動が確認できました。(Storage node ID = ＜ *xxx* ＞) [Event Name] Storage node starting verification ストレージノードの起動確認 [Category] StorageNode
KARS08111-I	Storage cluster starting resumed. ストレージクラスターの起動を再開しました。 [Event Name] Resuming storage cluster start ストレージクラスターの起動再開 [Category] StorageCluster
KARS08112-E	Storage cluster starting was suppressed. ストレージクラスターの起動が抑止されました。 [Event Name] Storage cluster starting suppression ストレージクラスター起動抑止 [Category] StorageCluster [Solution] Take action as described in the message (KARS08108-E). If the storage cluster starting is not resumed 30 minutes after action was taken for all the storage nodes, see the Operation Guide to start the storage cluster forcibly. KARS08108-E のメッセージの対処を実施してください。すべてのストレージノードについて対処を実施してから 30 分経過しても、ストレージクラスターの起動が再開されない場合は、オペレーションガイドを参照して、ストレージクラスターを強制起動してください。
KARS08113-C	The storage cluster cannot be started because a failure exceeding fault tolerance of the storage cluster occurred. ストレージクラスターの耐障害性を超える障害が発生しているため、ストレージクラスターを起動できません。 [Event Name] Starting the storage cluster failure (Exceeds the fault tolerance of the storage cluster) ストレージクラスター起動失敗(ストレージクラスターの耐障害性を超える障害発生) [Category] StorageCluster [Solution] Collect the logs, and then contact customer support. ログを採取したあと、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS08114-E	Storage cluster forced starting was canceled because a failure exceeding fault tolerance of the storage cluster occurs. ストレージクラスターの耐障害性を超える障害が発生するため、ストレージクラスターの強制起動を中止しました。 [Event Name] Storage cluster forced starting cancellation ストレージクラスター強制起動中止 [Category] StorageCluster [Solution] See the Operation Guide to shut down the storage cluster forcibly. Then, start the storage cluster according to the Operation Guide. If the same error occurs, collect the logs, and then contact customer support.

メッセージ ID	メッセージ
	オペレーションガイドを参照し、ストレージクラスターを強制停止してください。そのあと、オペレーションガイドを参照し、再度ストレージクラスターを起動してください。同じエラーが発生する場合、ログを採取したあと、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS08115-E	The storage cluster cannot be started forcibly. ストレージクラスターを強制起動できません。 [Event Name] Invalid storage cluster forced starting conditions ストレージクラスター強制起動条件不正 [Category] StorageCluster [Solution] Verify whether storage cluster forced starting is possible. If it is possible, retry the operation. If the same error occurs, collect the logs, and then contact customer support. ストレージクラスター強制起動が実行可能であるか確認し、可能である場合、再度実行してください。同じエラーが発生する場合、ログを採取したあと、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS08116-E	The storage cluster cannot be started forcibly. ストレージクラスターを強制起動できません。 [Cause] The storage cluster does not meet forced starting conditions. ストレージクラスター強制起動の実行条件を満たしていません。 [Solution] Verify whether storage cluster forced starting is possible. If it is possible, retry the operation. If the same error occurs, collect the logs, and then contact customer support. ストレージクラスター強制起動が実行可能であるか確認し、可能である場合、再度実行してください。同じエラーが発生する場合、ログを採取したあと、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS08117-E	The storage cluster cannot be started forcibly. ストレージクラスターを強制起動できません。 [Event Name] Storage cluster forced starting unavailable ストレージクラスター強制起動不可 [Category] StorageCluster [Solution] See the Operation Guide to shut down the storage cluster forcibly. Then, start the storage cluster according to the Operation Guide. If the same error occurs, collect the logs, and then contact customer support. オペレーションガイドを参照し、ストレージクラスターを強制停止してください。そのあと、オペレーションガイドを参照し、再度ストレージクラスターを起動してください。同じエラーが発生する場合、ログを採取したあと、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS08118-E	The storage cluster cannot be started forcibly. ストレージクラスターを強制起動できません。 [Cause] The storage cluster is not in a state where start processing can be resumed. ストレージクラスターが起動処理を再開可能な状態でありません。 [Solution] See the Operation Guide to shut down the storage cluster forcibly. Then, start the storage cluster according to the Operation Guide. If the same error occurs, collect the logs, and then contact customer support. オペレーションガイドを参照し、ストレージクラスターを強制停止してください。そのあと、オペレーションガイドを参照し、再度ストレージクラスターを起動してください。同じエラーが発生する場合、ログを採取したあと、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS08119-E	Instruction for starting the storage cluster forcibly was unsuccessful.

メッセージ ID	メッセージ
	ストレージクラスターの強制起動指示に失敗しました。 [Event Name] Storage cluster forced starting instruction failed (Internal error) ストレージクラスター強制起動指示失敗(内部エラー) [Category] StorageCluster [Solution] Wait a while and execute the operation again. If the error occurs again, collect the logs, and then contact customer support. しばらくしてから、再度実行してください。同じエラーが発生する場合、ログを採取したあと、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS08120-E	Instruction for starting the storage cluster forcibly was unsuccessful. ストレージクラスターの強制起動指示に失敗しました。 [Cause] An unexpected error occurred. 予期しないエラーが発生しました。 [Solution] Wait a while and execute the operation again. If the error occurs again, collect the logs, and then contact customer support. しばらくしてから、再度実行してください。同じエラーが発生する場合、ログを採取したあと、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS08121-E	The storage cluster is being blocked because an abnormal error occurred while the storage cluster was being shut down. ストレージクラスターの停止中に異常が発生したため、ストレージクラスターを閉塞します。 [Event Name] Storage cluster blocking (Abnormal error occurred during storage cluster shutdown) ストレージクラスター閉塞(ストレージクラスター停止中の異常発生) [Category] StorageCluster [Solution] Wait at least 45 minutes from when the event log was output, and then see the Operation Guide to shut down the storage cluster forcibly. Then, start the storage cluster according to the Operation Guide as required. 本イベントログが出力されてから 45 分以上待ったあと、オペレーションガイドを参照し、ストレージクラスターを強制停止してください。そのあと、ストレージクラスターを起動したい場合は、オペレーションガイドを参照して起動してください。
KARS08122-E	Starting the storage cluster failed. ストレージクラスターの起動が失敗しました。 [Event Name] Starting the storage cluster failure ストレージクラスター起動失敗 [Category] StorageCluster [Solution] Wait at least 45 minutes from when the event log was output, and then see the Operation Guide to shut down the storage cluster forcibly. Then, start the storage cluster according to the Operation Guide. If the same error occurs, collect the logs, and then contact customer support. 本イベントログが出力されてから 45 分以上待ったあと、オペレーションガイドを参照し、ストレージクラスターを強制停止してください。そのあと、オペレーションガイドを参照し、再度ストレージクラスターを起動してください。同じエラーが発生する場合、ログを採取したあと、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS08123-I	Forcibly stops the storage cluster. ストレージクラスターを強制停止します。 [Event Name]

メッセージ ID	メッセージ
	Storage cluster force stopping started ストレージクラスター強制停止開始 [Category] Service
KARS08124-C	The system cannot continue operation because a failure exceeding fault tolerance of the storage cluster occurred. The storage cluster is blocked. (Storage node ID = *xxx*) ストレージクラスターの耐障害性を超える障害が発生したため、システムとして動作を継続できません。ストレージクラスターを閉塞します。(Storage node ID = < *xxx* >) [Event Name] Failure exceeding fault tolerance of the storage cluster occurred due to storage node failure ストレージノードの障害によるストレージクラスターの耐障害性を超える障害発生 [Category] StorageCluster [Solution] Wait at least 45 minutes from when the event log was output, and then see the Operation Guide to shut down the storage cluster forcibly. Then, start the storage cluster according to the Operation Guide. If startup of the storage cluster is not completed, collect the logs, and then contact customer support. 本イベントログが出力されてから 45 分以上待ったあと、オペレーションガイドを参照し、ストレージクラスターを強制停止してください。そのあと、オペレーションガイドを参照し、ストレージクラスターを起動してください。ストレージクラスターの起動が完了しなかった場合は、ログを採取したあと、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS08150-E	The cluster master node *xxx* was blocked. クラスターマスターノード < *xxx* > を閉塞しました。 [Event Name] Cluster master node temporarily blockage クラスターマスターノード一時閉塞 [Category] StorageNode [Solution] Change the role or perform recovery of the target storage node. 当該ストレージノードの役割変更、もしくは回復作業を行ってください。
KARS08151-I	The role change of the storage nodes is started. (Promoted storage node ID = *xxx*, Demoted storage node ID = *xxx*, Job ID = *xxx*) ストレージノードの役割変更を開始しました。(Promoted storage node ID = < *xxx* >, Demoted storage node ID = < *xxx* >, Job ID = < *xxx* >) [Event Name] Storage node role change started ストレージノードの役割変更開始 [Category] StorageNode
KARS08152-I	The role change of the storage nodes is completed. (Promoted storage node ID = *xxx*, Demoted storage node ID = *xxx*, Job ID = *xxx*) ストレージノードの役割変更が完了しました。(Promoted storage node ID = < *xxx* >, Demoted storage node ID = < *xxx* >, Job ID = < *xxx* >) [Event Name] Storage node role change completed ストレージノードの役割変更完了 [Category] StorageNode
KARS08153-E	The role of the storage nodes could not be changed. (Promoted storage node ID = *xxx*, Demoted storage node ID = *xxx*, Job ID = *xxx*)

メッセージ ID	メッセージ
	ストレージノードの役割変更が失敗しました。(Promoted storage node ID = < *xxx* >, Demoted storage node ID = < *xxx* >, Job ID = < *xxx* >) [Event Name] Storage node role change failed ストレージノードの役割変更失敗 [Category] StorageNode [Solution] If an event log indicating another error is output, take action referring to the event log. If the same error occurs, collect the logs, and then contact customer support. ほかにエラーを示すイベントログが出力されている場合は、イベントログを参照し、対応してください。同じエラーが発生する場合、ログを採取したあと、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS08154-E	Status of the intended storage node is invalid. (Promoted storage node ID = *xxx*, Demoted storage node ID = *xxx*, Job ID = *xxx*) 対象ストレージノードの状態が不正です。(Promoted storage node ID = < *xxx* >, Demoted storage node ID = < *xxx* >, Job ID = < *xxx* >) [Event Name] Storage node role change failed (Invalid target storage nodes) ストレージノードの役割変更失敗(対象ストレージノード不正) [Category] StorageNode [Solution] Verify that the appropriate storage node is selected for the intended storage node. 対象ストレージノードとして適切なストレージノードを選択しているか確認してください。
KARS08155-E	The status of the storage cluster is invalid. (Job ID = *xxx*) ストレージクラスターの状態が不正です。(Job ID = < *xxx* >) [Event Name] Storage node role change failed (Invalid storage cluster status) ストレージノードの役割変更失敗(ストレージクラスター状態不正) [Category] StorageNode [Solution] Verify the status of the storage cluster. ストレージクラスターの状態を確認してください。
KARS08156-E	An operation that cannot be performed concurrently is being performed. (Job ID = *xxx*) 同時実行不可能な操作が実行中です。(Job ID = < *xxx* >) [Event Name] Storage node role change failed (Concurrent operation prohibited) ストレージノードの役割変更失敗(同時実行不可) [Category] StorageNode [Solution] Wait until the operation that cannot be performed concurrently is complete, and then retry the operation. If the same error occurs, collect the logs, and then contact customer support. 同時実行不可能な操作が完了してから再度実行してください。同じエラーが発生する場合、ログを採取したあと、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS08157-E	The role change of the storage nodes cannot be performed. (Job ID = *xxx*) ストレージノードの役割変更が実行不可能な状態です。(Job ID = < *xxx* >) [Event Name] Storage node role change failed (Invalid role change) ストレージノードの役割変更失敗(役割変更無効状態) [Category] StorageNode

メッセージ ID	メッセージ
	[Solution] To be able to change the role of storage node, the storage cluster must first be stopped. Stop the storage cluster, and then retry the operation. If the same error occurs, collect the logs, and then contact customer support. ストレージノードの役割変更を実行可能な状態とするために、ストレージクラスターの停止が必要です。ストレージクラスターの停止を実施してから再度実行してください。同じエラーが発生する場合、ログを採取したあと、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS08158-E	The role of the storage nodes could not be changed. (Promoted storage node ID = *xxx*, Demoted storage node ID = *xxx*) ストレージノードの役割変更が失敗しました。(Promoted storage node ID = ＜ *xxx* ＞, Demoted storage node ID = ＜ *xxx* ＞) [Cause] An error occurred while the operation was being performed. 処理の実行中に異常が発生しました。 [Solution] If an event log indicating another error is output, take action referring to the event log. If the same error occurs, collect the logs, and then contact customer support. ほかにエラーを示すイベントログが出力されている場合は、イベントログを参照し、対応してください。同じエラーが発生する場合、ログを採取したあと、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS08159-E	The role of the storage nodes cannot be changed. (Promoted storage node ID = *xxx*, Demoted storage node ID = *xxx*) ストレージノードの役割変更を実行できません。(Promoted storage node ID = ＜ *xxx* ＞, Demoted storage node ID = ＜ *xxx* ＞) [Cause] The status of the intended storage node is invalid. 対象ストレージノードが不正な状態です。 [Solution] Select a storage node that satisfies the conditions, and then retry the operation. 条件を満たすストレージノードを選択して再度実行してください。
KARS08160-E	The role of the storage nodes cannot be changed. ストレージノードの役割変更を実行できません。 [Cause] The status of the storage cluster is invalid. ストレージクラスターが不正な状態です。 [Solution] Wait until the status of the storage cluster is ready, and then retry the operation. ストレージクラスターが実行可能な状態になるのを待ってから再度実行してください。
KARS08161-E	An operation that can not be performed concurrently is being performed. 同時実行不可能な操作が実行中です。 [Cause] The operation for the storage cluster conflicts with another one. ストレージクラスターに対するほかの処理と競合しました。 [Solution] Wait until the operation that cannot be performed concurrently is complete, and then retry the operation. If the same error occurs, collect the logs, and then contact customer support. 同時実行不可能な操作が完了してから再度実行してください。同じエラーが発生する場合、ログを採取したあと、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS08162-E	The role of the storage nodes cannot be changed. ストレージノードの役割変更を実行できません。 [Cause] The role change of the storage nodes cannot be performed. ストレージノードの役割変更が実行不可能な状態です。

メッセージ ID	メッセージ
	[Solution] To be able to change the role of storage node, the storage cluster must first be stopped. Stop the storage cluster, and then retry the operation. If the same error occurs, collect the logs, and then contact customer support. ストレージノードの役割変更を実行可能な状態とするために、ストレージクラスターの停止が必要です。ストレージクラスターの停止を実施してから再度実行してください。
KARS08163-E	The number of cluster master nodes per fault domain is invalid. (Job ID = *xxx*) フォールトドメイン当たりのクラスターマスターノードの数が不正です。(Job ID = < *xxx* >) [Event Name] Storage node role change failed (Invalid number of cluster master nodes per fault domain) ストレージノードの役割変更失敗(フォールトドメイン当たりのクラスターマスターノード数不正) [Category] StorageNode [Solution] Review the Operation Guide, and then select the target storage nodes so that the number of cluster master nodes included in each fault domain is appropriate. オペレーションガイドを確認し、各フォールトドメイン内のクラスターマスターノードの数が適切になるように対象ストレージノードを選択してください。
KARS08164-E	The role of the storage nodes could not be changed. ストレージノードの役割の変更に失敗しました。 [Cause] The number of cluster master nodes per fault domain is invalid. フォールトドメイン当たりのクラスターマスターノードの数が不正です。 [Solution] Review the Operation Guide, and then select the target storage nodes so that the number of cluster master nodes included in each fault domain is appropriate. オペレーションガイドを確認し、各フォールトドメイン内のクラスターマスターノードの数が適切になるように対象ストレージノードを選択してください。
KARS08170-E	The request could not be executed. (Job ID = *xxx*) リクエストが失敗しました。(Job ID = < *xxx* >) [Event Name] Internal error 内部エラー [Category] StorageNode [Solution] Wait a while, and then retry the operation. If the same error occurs, collect the logs, and then contact customer support. しばらくしてから再度実行してください。同じエラーが発生する場合、ログを採取したあと、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS08171-E	The request could not be executed. (Job ID = *xxx*) リクエストが失敗しました。(Job ID = < *xxx* >) [Event Name] Internal error 内部エラー [Category] StorageNode [Solution] Wait a while, and then retry the operation. If the same error occurs, collect the logs, and then contact customer support. しばらくしてから再度実行してください。同じエラーが発生する場合、ログを採取したあと、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS08172-E	The request could not be executed. (Job ID = *xxx*)

メッセージ ID	メッセージ
	リクエストが失敗しました。(Job ID = < *xxx* >) [Event Name] Internal error 内部エラー [Category] StorageNode [Solution] Wait a while, and then retry the operation. If the same error occurs, collect the logs, and then contact customer support. しばらくしてから再度実行してください。同じエラーが発生する場合、ログを採取したあと、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS08173-E	Another operation is running. (Job ID = *xxx*) 別の操作が実行中です。(Job ID = < *xxx* >) [Event Name] Exclusive control error 排他取得エラー [Category] StorageNode [Solution] Wait a while, and then retry the operation. If you are performing another update operation, wait until it is complete, and then retry the operation. If the phenomenon does not change, collect the logs, and then contact customer support. しばらくしてから、再度実行してください。また、ほかの更新操作を行っている場合は、その操作の完了後に実行してください。現象が変わらない場合は、ログを採取したあとトラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS08175-E	The request could not be executed. (Job ID = *xxx*) リクエストが失敗しました。(Job ID = < *xxx* >) [Event Name] Internal error 内部エラー [Category] StorageNode [Solution] Wait a while, and then retry the operation. If the same error occurs, collect the logs, and then contact customer support. しばらくしてから再度実行してください。同じエラーが発生する場合、ログを採取したあと、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS08176-E	The request could not be executed. (Job ID = *xxx*) リクエストが失敗しました。(Job ID = < *xxx* >) [Event Name] Internal error 内部エラー [Category] StorageNode [Solution] Wait a while, and then retry the operation. If the same error occurs, collect the logs, and then contact customer support. しばらくしてから再度実行してください。同じエラーが発生する場合、ログを採取したあと、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS08177-E	The request could not be executed. (Job ID = *xxx*) リクエストが失敗しました。(Job ID = < *xxx* >) [Event Name] Internal error 内部エラー

メッセージ ID	メッセージ
	[Category] StorageNode [Solution] Wait a while, and then retry the operation. If the same error occurs, collect the logs, and then contact customer support. しばらくしてから再度実行してください。同じエラーが発生する場合、ログを採取したあと、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS08178-E	The request could not be executed. リクエストが失敗しました。 [Cause] An internal error occurred. 内部エラーが発生しました。 [Solution] Wait a while, and then retry the operation. If the same error occurs, collect the logs, and then contact customer support. しばらくしてから再度実行してください。同じエラーが発生する場合、ログを採取したあと、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS08179-E	The request could not be executed. (Job ID = *xxx*) リクエストが失敗しました。(Job ID = < *xxx* >) [Event Name] Invalid storage node ID specification 無効なストレージノード ID 指定 [Category] StorageNode [Solution] Verify the specified storage node ID, and then retry the operation. 指定内容を確認して再度実行してください。
KARS08180-E	The request could not be executed. リクエストが失敗しました。 [Cause] An invalid storage node ID was specified. 無効なストレージノード ID が指定されました。 [Solution] Verify the specified storage node ID, and then retry the operation. 指定内容を確認して再度実行してください。
KARS08181-W	Configuration information locking was detected during storage cluster starting. ストレージクラスターの起動中に構成情報のロックを検出しました。 [Event Name] Configuration information locking during starting 起動中の構成情報ロック [Category] StorageCluster [Solution] If the storage clusters are being started normally, you do not need to take action. If the storage clusters are not being started normally, verify whether any event logs related to starting of other storage clusters are output. If such event logs are output, take action according to the event logs. If such event logs are not output, see the Troubleshooting Guide to take action. ストレージクラスターが正常に起動している場合、対応は必要ありません。ストレージクラスターが正常に起動していない場合、ほかのストレージクラスターの起動に関するイベントログが出力されているか確認し、出力されている場合はそのイベントログに従って対応してください。ほかのストレージクラスターの起動に関するイベントログが出力されていない場合はトラブルシューティングガイドを参照し、対処してください。
KARS08200-E	Connection with the DNS server is not possible. (DNS server = *xxx*, Storage node ID = *xxx*)

メッセージ ID	メッセージ
	DNS サーバーに接続できません。(DNS server = < *xxx* >, Storage node ID = < *xxx* >) [Event Name] DNS server connection error DNS サーバー接続エラー [Category] Service [Solution] Verify DNS server connectivity. To do this, follow the Troubleshooting Guide. DNS サーバーの接続性を確認してください。DNS サーバーの接続性の確認は、トラブルシューティングガイドに従って実施してください。
KARS08201-I	Connection recovered for all the DNS servers. (Storage node ID = *xxx*) すべての DNS サーバーへの接続が回復しました。(Storage node ID = < *xxx* >) [Event Name] DNS server connection to recover DNS サーバー接続回復 [Category] Service
KARS08202-E	Connection with the NTP server is not possible. (Storage node ID = *xxx*) NTP サーバーに接続できません。(Storage node ID = < *xxx* >) [Event Name] NTP server connection error NTP サーバー接続エラー [Category] Service [Solution] Verify NTP server connectivity. To do this, see the Troubleshooting Guide. NTP サーバーの接続性を確認してください。NTP サーバーの接続性の確認は、トラブルシューティングガイドに従って実施してください。
KARS08203-I	Connection recovered for the NTP server. (NTP server = *xxx*, Storage node ID = *xxx*) NTP サーバーへの接続が回復しました。(NTP server = < *xxx* >, Storage node ID = < *xxx* >) [Event Name] NTP server connection to recover NTP サーバー接続回復 [Category] Service
KARS08204-W	An error was detected when accessing the system drive of the storage node. (Storage node ID = *xxx*) ストレージノードのシステムドライブへのアクセスで異常を検出しました。(Storage node ID = < *xxx* >) [Event Name] System drive error detection システムドライブ異常検出 [Category] StorageNode [Solution] Review the physical node and hypervisor, or target resources in a cloud infrastructure to verify that the storage node system drive has no error. If there is any error, take action according to the Operation Guide. For details about how to confirm a physical server and hypervisor, or target resources in a cloud infrastructure, see the respective vendor's documentation. ストレージノードのシステムドライブに異常が発生してないか、物理ノードやハイパーバイザー、またはクラウド基盤での対象リソースを確認してください。異常が発生している場合は、オペレーションガイドを参照し、対処してください。物理サーバーやハイパーバイザー、またはクラウド基盤での対象リソースの確認方法は各ベンダーのマニュアルを確認してください。
KARS08205-W	Delays in access response of the storage node system drive were detected. (Storage node ID = *xxx*)

メッセージ ID	メッセージ
	ストレージノードのシステムドライブへのアクセス応答遅延を検出しました。(Storage node ID = ＜ *xxx* ＞) [Event Name] Delayed system drive access response detected システムドライブアクセス応答遅延検出 [Category] StorageNode [Solution] Verify that no error has occurred in physical server or hypervisor hardware operation, or in target resources in a cloud infrastructure. If there is any error, take action according to the Troubleshooting Guide. For details about how to confirm physical server or hypervisor hardware operation, or target resources in a cloud infrastructure, see the respective vendor's documentation. 物理サーバーまたはハイパーバイザーのハードウェアの動作、もしくはクラウド基盤での対象リソースに異常が発生していないことを確認してください。異常が発生している場合は、トラブルシューティングガイドを参照し、対処してください。物理サーバーまたはハイパーバイザーのハードウェア動作、もしくはクラウド基盤での対象リソースの確認方法は各ベンダーのマニュアルを確認してください。
KARS08206-I	Delays in access response of the storage node system drive have recovered. (Storage node ID = *xxx*) ストレージノードのシステムドライブへのアクセス応答遅延が回復しました。(Storage node ID = ＜ *xxx* ＞) [Event Name] Delayed system drive access response recovered システムドライブアクセス応答遅延回復 [Category] StorageNode
KARS08207-E	Synchronization with an Azure host was unsuccessful. (Storage node ID = *xxx*) Azure ホストとの時刻同期に失敗しました。(Storage node ID = ＜ *xxx* ＞) [Event Name] Azure host time synchronization error Azure ホスト時刻同期エラー [Category] Service [Solution] Contact Azure support to verify whether the Azure host has any problem providing time information. Azure ホストの時刻情報の提供に問題が発生していないか、Azure サポートに問い合わせしてください。
KARS08208-I	Time synchronization with Azure host has been recovered. (Storage node ID = *xxx*) Azure ホストとの時刻同期が回復しました。(Storage node ID = ＜ *xxx* ＞) [Event Name] Azure host time synchronization to recover Azure ホスト時刻同期回復 [Category] Service
KARS08300-W	Control port link down was detected. The control port status is Warning. The active port was switched. (Storage node ID = *xxx*, Control port MAC address = *xxx*) 管理ポート接続障害を検出しました。管理ポートの状態は警告です。アクティブポートは切り替わりました。(ストレージノード ID = ＜ *xxx* ＞, 管理ポート MAC アドレス = ＜ *xxx* ＞) [Event Name] Control port link down 管理ポート接続障害 [Category] ControlPort [Solution]

メッセージ ID	メッセージ
	Network failure occurred in the port corresponding to the MAC address for which a failure occurred. Follow the Troubleshooting Guide to isolate and correct network failures. For details about how to confirm the physical server, see the respective vendor's documentation. 障害が発生している MAC アドレスの対象ポートでネットワーク障害が発生しています。トラブルシューティングガイドに従ってネットワーク障害を切り分けて対処してください。物理サーバーの確認方法は各ベンダーのマニュアルを確認してください。
KARS08301-W	Control port link down was detected. The control port status is Warning. (Storage node ID = *xxx*, Control port MAC address = *xxx*) 管理ポート接続障害を検出しました。管理ポートの状態は警告です。(ストレージノード ID = < *xxx* >, 管理ポート MAC アドレス = < *xxx* >) [Event Name] Control port link down 管理ポート接続障害 [Category] ControlPort [Solution] Network failure occurred in the port corresponding to the MAC address for which a failure occurred. Follow the Troubleshooting Guide to isolate and correct network failures. For details about how to confirm the physical server, see the respective vendor's documentation. 障害が発生している MAC アドレスの対象ポートでネットワーク障害が発生しています。トラブルシューティングガイドに従ってネットワーク障害を切り分けて対処してください。物理サーバーの確認方法は各ベンダーのマニュアルを確認してください。
KARS08302-E	Control port link down was detected. The control port status is Error. (Storage node ID = *xxx*, Control port MAC address = *xxx*) 管理ポート接続障害を検出しました。管理ポートの状態はエラーです。(ストレージノード ID = < *xxx* >, 管理ポート MAC アドレス = < *xxx* >) [Event Name] Control port link down 管理ポート接続障害 [Category] ControlPort [Solution] Network failure occurred in the port corresponding to the MAC address for which a failure occurred. Follow the Troubleshooting Guide to isolate and correct network failures. For details about how to confirm the physical server, see the respective vendor's documentation. 障害が発生している MAC アドレスの対象ポートでネットワーク障害が発生しています。トラブルシューティングガイドに従ってネットワーク障害を切り分けて対処してください。物理サーバーの確認方法は各ベンダーのマニュアルを確認してください。
KARS08303-E	Control port link down was detected. The control port status is Error. (Storage node ID = *xxx*, Control port (primary) MAC address = *xxx*, Control port (secondary) MAC address = *xxx*) 管理ポート接続障害を検出しました。管理ポートの状態はエラーです。(ストレージノード ID = < *xxx* >, 管理ポート(プライマリー)MAC アドレス = < *xxx* >, 管理ポート(セカンダリー)MAC アドレス = < *xxx* >) [Event Name] Control port link down 管理ポート接続障害 [Category] ControlPort [Solution] Network failure occurred in the port corresponding to the MAC address for which a failure occurred. Follow the Troubleshooting Guide to isolate and correct network failures. For details about how to confirm the physical server, see the respective vendor's documentation.

メッセージ ID	メッセージ
	障害が発生している MAC アドレスの対象ポートでネットワーク障害が発生しています。トラブルシューティングガイドに従ってネットワーク障害を切り分けて対処してください。物理サーバーの確認方法は各ベンダーのマニュアルを確認してください。
KARS08304-I	Control port connection recovery was detected. The control port status is Warning. (Storage node ID = *xxx*, Control port MAC address = *xxx*) 管理ポート接続の回復を検出しました。管理ポートの状態は警告です。(ストレージノード ID = < *xxx* >, 管理ポート MAC アドレス = < *xxx* >) [Event Name] Control port connection recovery 管理ポート接続回復 [Category] ControlPort
KARS08305-I	Control port connection recovery was detected. The control port status is normal. (Storage node ID = *xxx*, Control port MAC address = *xxx*) 管理ポート接続の回復を検出しました。管理ポートの状態は正常です。(ストレージノード ID = < *xxx* >, 管理ポート MAC アドレス = < *xxx* >) [Event Name] Control port connection recovery 管理ポート接続回復 [Category] ControlPort
KARS08306-I	Control port connection recovery was detected. The control port status is normal. (Storage node ID = *xxx*, Control port (primary) MAC address = *xxx*, Control port (secondary) MAC address = *xxx*) 管理ポート接続の回復を検出しました。管理ポートの状態は正常です。(ストレージノード ID = < *xxx* >, 管理ポート(プライマリー)MAC アドレス = < *xxx* >, 管理ポート(セカンダリー)MAC アドレス = < *xxx* >) [Event Name] Control port connection recovery 管理ポート接続回復 [Category] ControlPort
KARS08307-E	The control port status could not be obtained. (Storage node ID = *xxx*, Control port MAC address = *xxx*) 管理ポートの状態を取得できませんでした。(ストレージノード ID = < *xxx* >, 管理ポート MAC アドレス = < *xxx* >) [Event Name] Control port status acquisition failure 管理ポートの状態取得失敗 [Category] ControlPort [Solution] A network failure has occurred on the target port of the MAC address where the failure has occurred. Follow the Troubleshooting Guide to isolate and deal with network failures. For details about how to review the physical server, see the respective vendor's documentation. 障害が発生している MAC アドレスの対象ポートでネットワーク障害が発生しています。トラブルシューティングガイドに従ってネットワーク障害を切り分けて対処してください。物理サーバーの確認方法は各ベンダーのマニュアルを確認してください。
KARS08308-E	The control port status could not be obtained. (Storage node ID = *xxx*, Control port (primary) MAC address = *xxx*, Control port (secondary) MAC address = *xxx*) 管理ポートの状態を取得できませんでした。(ストレージノード ID = < *xxx* >, 管理ポート(プライマリー)MAC アドレス = < *xxx* >, 管理ポート(セカンダリー)MAC アドレス = < *xxx* >) [Event Name] Control port status acquisition failure

メッセージ ID	メッセージ
	管理ポートの状態取得失敗 [Category] ControlPort [Solution] A network failure has occurred on the target port of the MAC address where the failure has occurred. Follow the Troubleshooting Guide to isolate and deal with network failures. For details about how to review the physical server, see the respective vendor's documentation. 障害が発生している MAC アドレスの対象ポートでネットワーク障害が発生しています。トラブルシューティングガイドに従ってネットワーク障害を切り分けて対処してください。物理サーバーの確認方法は各ベンダーのマニュアルを確認してください。
KARS08309-W	Internode port link down was detected. The Internode port status is Warning. The active port was switched. (Storage node ID = *xxx*, Internode port MAC address = *xxx*) ストレージノード間ポート接続障害を検出しました。ストレージノード間ポートの状態は警告です。アクティブポートは切り替わりました。(ストレージノード ID = < *xxx* >, ストレージノード間ポート MAC アドレス = < *xxx* >) [Event Name] Internode port link down ストレージノード間ポート接続障害 [Category] InternodePort [Solution] Network failure occurred in the port corresponding to the MAC address for which a failure occurred. Follow the Troubleshooting Guide to isolate and correct network failures. For details about how to confirm the physical server, see the respective vendor's documentation. 障害が発生している MAC アドレスの対象ポートでネットワーク障害が発生しています。トラブルシューティングガイドに従ってネットワーク障害を切り分けて対処してください。物理サーバーの確認方法は各ベンダーのマニュアルを確認してください。
KARS08310-W	Internode port link down was detected. The Internode port status is Warning. (Storage node ID = *xxx*, Internode port MAC address = *xxx*) ストレージノード間ポート接続障害を検出しました。ストレージノード間ポートの状態は警告です。(ストレージノード ID = < *xxx* >, ストレージノード間ポート MAC アドレス = < *xxx* >) [Event Name] Internode port link down ストレージノード間ポート接続障害 [Category] InternodePort [Solution] Network failure occurred in the port corresponding to the MAC address for which a failure occurred. Follow the Troubleshooting Guide to isolate and correct network failures. For details about how to confirm the physical server, see the respective vendor's documentation. 障害が発生している MAC アドレスの対象ポートでネットワーク障害が発生しています。トラブルシューティングガイドに従ってネットワーク障害を切り分けて対処してください。物理サーバーの確認方法は各ベンダーのマニュアルを確認してください。
KARS08311-E	Internode port link down was detected. The internode port status is Error. (Storage node ID = *xxx*, Internode port MAC address = *xxx*) ストレージノード間ポート接続障害を検出しました。ストレージノード間ポートの状態はエラーです。(ストレージノード ID = < *xxx* >, ストレージノード間ポート MAC アドレス = < *xxx* >) [Event Name] Internode port link down ストレージノード間ポート接続障害 [Category] InternodePort [Solution]

メッセージ ID	メッセージ
	Network failure occurred in the port corresponding to the MAC address for which a failure occurred. Follow the Troubleshooting Guide to isolate and correct network failures. For details about how to confirm the physical server, see the respective vendor's documentation. 障害が発生している MAC アドレスの対象ポートでネットワーク障害が発生しています。トラブルシューティングガイドに従ってネットワーク障害を切り分けて対処してください。物理サーバーの確認方法は各ベンダーのマニュアルを確認してください。
KARS08312-E	Internode port link down was detected. The internode port status is Error. (Storage node ID = *xxx*, Internode port (primary) MAC address = *xxx*, Internode port (secondary) MAC address = *xxx*) ストレージノード間ポート接続障害を検出しました。ストレージノード間ポートの状態はエラーです。(ストレージノード ID = ＜ *xxx* ＞, ストレージノード間ポート(プライマリー)MAC アドレス = ＜ *xxx* ＞, ストレージノード間ポート(セカンダリー)MAC アドレス = ＜ *xxx* ＞) [Event Name] Internode port link down ストレージノード間ポート接続障害 [Category] InternodePort [Solution] Network failure occurred in the port corresponding to the MAC address for which a failure occurred. Follow the Troubleshooting Guide to isolate and correct network failures. For details about how to confirm the physical server, see the respective vendor's documentation. 障害が発生している MAC アドレスの対象ポートでネットワーク障害が発生しています。トラブルシューティングガイドに従ってネットワーク障害を切り分けて対処してください。物理サーバーの確認方法は各ベンダーのマニュアルを確認してください。
KARS08313-I	Internode port connection recovery was detected. The internode port status is Warning. (Storage node ID = *xxx*, Internode port MAC address = *xxx*) ストレージノード間ポート接続の回復を検出しました。ストレージノード間ポートの状態は警告です。(ストレージノード ID = ＜ *xxx* ＞, ストレージノード間ポート MAC アドレス = ＜ *xxx* ＞) [Event Name] Internode port connection recovery ストレージノード間ポート接続回復 [Category] InternodePort
KARS08314-I	Internode port connection recovery was detected. The internode port status is normal. (Storage node ID = *xxx*, Internode port MAC address = *xxx*) ストレージノード間ポート接続の回復を検出しました。ストレージノード間ポートの状態は正常です。(ストレージノード ID = ＜ *xxx* ＞, ストレージノード間ポート MAC アドレス = ＜ *xxx* ＞) [Event Name] Internode port connection recovery ストレージノード間ポート接続回復 [Category] InternodePort
KARS08315-I	Internode port connection recovery was detected. The internode port status is normal. (Storage node ID = *xxx*, Internode port (primary) MAC address = *xxx*, Internode port (secondary) MAC address = *xxx*) ストレージノード間ポート接続の回復を検出しました。ストレージノード間ポートの状態は正常です。(ストレージノード ID = ＜ *xxx* ＞, ストレージノード間ポート(プライマリー)MAC アドレス = ＜ *xxx* ＞, ストレージノード間ポート(セカンダリー)MAC アドレス = ＜ *xxx* ＞) [Event Name] Internode port connection recovery ストレージノード間ポート接続回復 [Category] InternodePort

メッセージ ID	メッセージ
KARS08316-E	The internode port status could not be obtained. (Storage node ID = *xxx*, Internode port MAC address = *xxx*) ストレージノード間ポートの状態を取得できませんでした。(ストレージノード ID = < *xxx* >, ストレージノード間ポート MAC アドレス = < *xxx* >) [Event Name] Internode port status acquisition failure ストレージノード間ポートの状態取得失敗 [Category] InternodePort [Solution] A network failure has occurred on the target port of the MAC address where the failure has occurred. Follow the Troubleshooting Guide to isolate and deal with network failures. For details about how to review the physical server, see the respective vendor's documentation. 障害が発生している MAC アドレスの対象ポートでネットワーク障害が発生しています。トラブルシューティングガイドに従ってネットワーク障害を切り分けて対処してください。物理サーバーの確認方法は各ベンダーのマニュアルを確認してください。
KARS08317-E	The internode port status could not be acquired. (Storage node ID = *xxx*, Internode port (primary) MAC address = *xxx*, Internode port (secondary) MAC address = *xxx*) ストレージノード間ポートの状態を取得できませんでした。(ストレージノード ID = < *xxx* >, ストレージノード間ポート(プライマリー)MAC アドレス = < *xxx* >, ストレージノード間ポート(セカンダリー)MAC アドレス = < *xxx* >) [Event Name] Internode port status acquisition failure ストレージノード間ポートの状態取得失敗 [Category] InternodePort [Solution] A network failure has occurred on the target port of the MAC address where the failure has occurred. Follow the Troubleshooting Guide to isolate and deal with network failures. For details about how to review the physical server, see the respective vendor's documentation. 障害が発生している MAC アドレスの対象ポートでネットワーク障害が発生しています。トラブルシューティングガイドに従ってネットワーク障害を切り分けて対処してください。物理サーバーの確認方法は各ベンダーのマニュアルを確認してください。
KARS08318-I	The message suppression function of the control port has started. (Storage node ID = *xxx*) 管理ポートのメッセージ抑止機能が開始しました。(ストレージノード ID = < *xxx* >) [Event Name] Control port message suppression function start 管理ポートメッセージ抑止機能開始 [Category] ControlPort
KARS08319-I	The message suppression function of the internode port has started. (Storage node ID = *xxx*) ストレージノード間ポートのメッセージ抑止機能が開始しました。(ストレージノード ID = < *xxx* >) [Event Name] Internode port message suppression function start ストレージノード間ポートメッセージ抑止機能開始 [Category] InternodePort
KARS08320-I	The message suppression function of the control port has stopped. The number of message suppressions is displayed. (Storage node ID = *xxx*, Number of suppressions = *xxx*) 管理ポートのメッセージ抑止機能が終了しました。メッセージ抑止回数を表示します。(ストレージノード ID = < *xxx* >, 抑止回数 = < *xxx* >) [Event Name] Control port message suppression function end

メッセージ ID	メッセージ
	管理ポートメッセージ抑止機能終了 [Category] ControlPort
KARS08321-I	The message suppression function of the internode port has stopped. The number of message suppressions is displayed. (Storage node ID = *xxx*, Number of suppressions = *xxx*) ストレージノード間ポートのメッセージ抑止機能が終了しました。メッセージ抑止回数を表示します。(ストレージノード ID = < *xxx* >, 抑止回数 = < *xxx* >) [Event Name] Internode port message suppression function end ストレージノード間ポートメッセージ抑止機能終了 [Category] InternodePort
KARS08322-E	Control port link down was detected. The control port status is Error. (Storage node ID = *xxx*, Control port MAC address = *xxx*) 管理ポート接続障害を検出しました。管理ポートの状態はエラーです。(ストレージノード ID = < *xxx* >, 管理ポート MAC アドレス = < *xxx* >) [Event Name] Control port link down 管理ポート接続障害 [Category] ControlPort [Solution] A network failure has occurred on the target port of the MAC address where the failure has occurred. Follow the Troubleshooting Guide to isolate and deal with network failures. For details about how to review the physical server, see the respective vendor's documentation. 障害が発生している MAC アドレスの対象ポートでネットワーク障害が発生しています。トラブルシューティングガイドに従ってネットワーク障害を切り分けて対処してください。物理サーバーの確認方法は各ベンダーのマニュアルを確認してください。
KARS08323-I	Control port connection recovery was detected. The control port status is normal. (Storage node ID = *xxx*, Control port MAC address = *xxx*) 管理ポート接続の回復を検出しました。管理ポートの状態は正常です。(ストレージノード ID = < *xxx* >, 管理ポート MAC アドレス = < *xxx* >) [Event Name] Control port connection recovery 管理ポート接続回復 [Category] ControlPort
KARS08330-W	Increase in TCP retransmission was detected in storage node TCP communication. (Storage node ID = *xxx*, Network type = *xxx*) ストレージノードの TCP 通信で TCP 再送の増加を検出しました。(Storage node ID = < *xxx* >, Network type = < *xxx* >) [Event Name] Highly frequent TCP retransmission detected 高頻度な TCP 再送を検出 [Category] StorageNode [Solution] See the Troubleshooting Guide and check for network failure or performance degradation (including network cable, network switch, or link failure, increased delay, increased packet loss, or connection at unexpected link speed or duplex), storage node or storage node communication destination failure (including physical servers, hypervisor, or NIC), or target resource failure in a cloud infrastructure. If there is any problem, troubleshoot it. If the same event log is not output 30 minutes after troubleshooting, the problem has been resolved. If the same event log is repeatedly output after the troubleshooting, collect dump files for each storage node, and then contact customer support.

メッセージ ID	メッセージ
	トラブルシューティングガイドに従って、ネットワークの障害や性能低下(ネットワークケーブル障害、ネットワークスイッチ障害、リンク障害、遅延の増加、パケットロスの増加、期待外のリンクスピード稼働値やデュプレックス稼働値での接続など)、ストレージノード(物理サーバー、ハイパーバイザー、NIC など)の障害、ストレージノードの通信先(物理サーバー、ハイパーバイザー、NIC など)の障害、またはクラウド基盤での対象リソースの障害などが発生していないか確認し、問題があれば対処してください。対処してから 30 分経過後、再度同じイベントログが出力されなければ、問題は解消しています。対処後も同じイベントログが繰り返し出力される場合は、各ストレージノードでダンプを採取し、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS08331-E	Cloud infrastructure maintenance has been scheduled. A storage node affected by the maintenance is blocked. (Storage node ID = *xxx*) クラウド基盤のメンテナンスがスケジュールされました。影響を受けるストレージノードを閉塞します。(Storage node ID = < *xxx* >) [Event Name] Cloud infrastructure maintenance detected クラウド基盤のメンテナンスを検出 [Category] StorageNode [Solution] If the storage node auto-recovery function is enabled, you do not need to take action because recovery is automatically performed after the cloud infrastructure maintenance is complete. If the storage node auto-recovery function is disabled, wait for a while, and then perform storage node maintenance recovery. ストレージノードの自動回復機能の設定が有効の場合は、クラウド基盤のメンテナンス完了後に自動で回復処理が実施されるため対処は不要です。 ストレージノードの自動回復機能の設定が無効の場合は、しばらく待ってからストレージノード保守回復を実施してください。
KARS08332-W	Cloud infrastructure maintenance is scheduled. Starting and recovery of a storage node affected by the maintenance are suppressed until the maintenance is complete. (Storage node ID = *xxx*) クラウド基盤のメンテナンスがスケジュールされています。メンテナンスが完了するまで影響を受けるストレージノード起動、およびストレージノード回復を抑止します。(Storage node ID = < *xxx* >) [Event Name] Suppression of starting and recovering a storage node started ストレージノード起動およびストレージノード回復の抑止開始 [Category] StorageNode [Solution] Verify that event log KARS08333-I (indicating that cloud infrastructure maintenance is complete) is output, and then take action according to the event log. If output of event log KARS08333-I cannot be confirmed after waiting for a while, take action according to the Troubleshooting Guide. クラウド基盤のメンテナンス完了を示すイベントログ KARS08333-I の出力を確認後、イベントログに従い対処してください。しばらく待っても KARS08333-I の出力を確認できない場合は、トラブルシューティングガイドを参照し、対処してください。
KARS08333-I	Cloud infrastructure maintenance is complete, and therefore suppression of starting and recovering a storage node has been canceled. (Storage node ID = *xxx*) クラウド基盤のメンテナンスが完了したため、ストレージノードの起動、およびストレージノード回復の抑止を解除しました。(Storage node ID = < *xxx* >) [Event Name] Suppression of starting and recovering a storage node canceled ストレージノード起動およびストレージノード回復の抑止解除 [Category] StorageNode [Solution] If event log KARS08331-E (indicating that the storage node is blocked because of cloud infrastructure maintenance) is output, take action according to the event log. If another message

メッセージ ID	メッセージ
	indicating a problem is output, take action according to the message. If no other message is output, no action is required. クラウド基盤のメンテナンスのためストレージノードを閉塞したことを示すイベントログ KARS08331-E が出力されている場合は、イベントログを参照し対処してください。ほかに問題を示すメッセージが出力されている場合は、そちらに従って対処してください。メッセージが出ていない場合は、対処は不要です。
KARS08340-I	Firewall settings are changed to suppress communication with the storage node to be blocked. (Storage node ID = *xxx*) 閉塞するストレージノードとの通信を抑止するため、ファイアウォールの設定を変更します。(Storage node ID = < *xxx* >) [Event Name] Communication with the storage node to be blocked is suppressed 閉塞するストレージノードの通信抑止 [Category] StorageCluster
KARS08341-I	Firewall settings are changed to cancel suppression of communication with the storage node to be recovered. (Storage node ID = *xxx*) 回復するストレージノードとの通信の抑止を解除するため、ファイアウォールの設定を変更します。(Storage node ID = < *xxx* >) [Event Name] Suppression of communication with the storage node to be blocked is canceled 閉塞するストレージノードの通信抑止解除 [Category] StorageCluster
KARS08342-E	The storage node is blocked to avoid potentially adverse effects caused by cloud infrastructure maintenance. (Storage node ID = *xxx*) クラウド基盤のメンテナンスによる影響を受ける可能性があるため、ストレージノードを閉塞します。(Storage node ID = < *xxx* >) [Event Name] Cloud infrastructure maintenance is detected クラウド基盤のメンテナンスを検出 [Category] StorageNode [Solution] If the storage node auto-recovery function is enabled, you do not need to take action because recovery is automatically performed after cloud infrastructure maintenance is complete. If the storage node auto-recovery function is disabled, wait for a while, and then perform storage node maintenance recovery. ストレージノードの自動回復機能の設定が有効の場合は、クラウド基盤のメンテナンス完了後に自動で回復処理が実施されるため対処は不要です。ストレージノードの自動回復機能の設定が無効の場合は、しばらく待ってからストレージノード保守回復を実施してください。

8

メッセージ KARS10000-KARS10999

- 8.1 メッセージ KARS10000-KARS10999

8.1 メッセージ KARS10000-KARS10999

メッセージ ID	メッセージ
KARS10000-I	Import of the specified system requirements was skipped because they predate the system requirements registered in the storage cluster. (Job ID = *xxx*) ストレージクラスターに登録されているシステム要件のバージョンが更新対象のシステム要件ファイルのバージョンより新しいため、システム要件ファイルのインポートをスキップしました。(Job ID = ＜*xxx*＞) [Event Name] Import of the system requirements file skipped システム要件ファイルのインポートをスキップ [Category] StorageCluster
KARS10001-E	The system requirements file could not be imported. システム要件ファイルのインポートに失敗しました。 [Cause] The specified system requirements file is invalid. 更新対象のシステム要件ファイルが不正です。 [Solution] Confirm that the specified file name is correct and the file is not corrupt, and then retry the operation. If the failure persists, obtain the latest system requirements file again, and then retry the operation. 指定したファイルが破損していないか、または、指定したファイル名が正しいかを見直して再度実行してください。それでも失敗する場合は、最新のシステム要件ファイルを取得しなおして再度実行してください。
KARS10010-E	The request could not be executed. リクエストが失敗しました。 [Cause] Configuration files could not be imported. 構成ファイルのインポートに失敗しました。 [Solution] See the console message indicating causes of other failures, and then take action. 別途出力された失敗の原因を示すコンソールメッセージを参照し、対応してください。
KARS10011-E	The configuration file could not be imported. 構成ファイルのインポートに失敗しました。 [Cause] The number of the storage nodes in the configuration file is not correct. 構成ファイルのストレージノードの数が実際の構成と不一致です。 [Solution] See the console message indicating causes of other failures, and then take action. 別途出力された失敗の原因を示すコンソールメッセージを参照し、対応してください。
KARS10012-E	The request could not be executed. リクエストが失敗しました。 [Cause] Configuration files could not be exported. 構成ファイルのエクスポートに失敗しました。 [Solution] See the console message indicating causes of other failures, and then take action. 別途出力された失敗の原因を示すコンソールメッセージを参照し、対応してください。
KARS10013-E	The configuration files could not be exported. 構成ファイルのエクスポートに失敗しました。 [Cause]

メッセージ ID	メッセージ
	A failure occurred during export of configuration files. 構成ファイルのエクスポート実行中に障害が発生しました。 [Solution] If there is an event log indicating a failure other than the event log with the same job ID as this job or an event log related to this job, correct the failure according to the recovery procedure described in the event log. If there are no such event logs, verify the power status of each storage node, network status, and other factors, and then troubleshoot any errors according to the Troubleshooting Guide. Then, retry the export operation. If the problem persists, collect the dump log files, and then contact customer support. 本ジョブの ID と同一のジョブ ID が記載されたイベントログまたは本ジョブの実行に係るイベントログ以外で、障害を示すイベントログがあれば、その回復手順に従って障害を回復してください。該当するイベントログがない場合は、トラブルシューティングガイドに従って各ストレージノードの電源状態やネットワーク状態などを確認して、問題があれば対処してください。そのあと、構成ファイルのエクスポートを再度実行してください。現象が変わらない場合は、ダンプログファイルを採取したあとトラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS10014-E	Another operation is running. (Job ID = *xxx*) 別の操作が実行中です。(Job ID = < *xxx* >) [Event Name] Exclusive control error during export エクスポート時の操作排他取得エラー [Category] StorageCluster [Cause] Configuration files could not be exported due to another operation in progress. 別の操作が実行中のため、構成ファイルのエクスポートが実行できませんでした。 [Solution] Wait for a while, and then retry the export operation. If the problem persists, collect the dump log files, and then contact customer support. しばらく待ってから、エクスポート操作を再試行してください。現象が変わらない場合は、ダンプログファイルを採取したあとトラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS10015-E	An internal error occurred. (Job ID = *xxx*) 内部エラーが発生しました。(Job ID = < *xxx* >) [Event Name] Internal error during export エクスポート時の内部エラー [Category] StorageCluster [Cause] An internal error occurred during export of configuration files. 構成ファイルのエクスポート実行中に内部エラーが発生しました。 [Solution] Wait for a while, and then retry the export operation. If the problem persists, collect the dump log files, and then contact customer support. しばらく待ってから、エクスポート操作を再試行してください。現象が変わらない場合は、ダンプログファイルを採取したあとトラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS10016-E	Another export or download processing of configuration files is in progress. 別の構成ファイルエクスポートまたは、構成ファイルダウンロード操作が実行中です。 [Event Name] Exclusive control error of export processing (exclusion of export and download) エクスポート処理の排他取得エラー(エクスポートとダウンロードの排他) [Category] StorageCluster [Cause]

メッセージ ID	メッセージ
	An exclusive control error occurred due to another export or download processing of configuration files. 構成ファイルのエクスポートまたは、ダウンロードが実行中のため排他エラーとなりました。 [Solution] Verify whether another export or download processing of configuration files is running. If such a process is in progress, wait until it completes, and then retry the operation. If no such processing is in progress, retry the operation. If the problem persists, collect the dump log files, and then contact customer support. ほかの構成ファイルのエクスポートまたはダウンロード操作が動作していないか確認してください。もし動作していた場合は、完了を待ってから再実施してください。動作している処理がなければ、再試行してください。現象が変わらない場合は、ダンプログファイルを採取したあとトラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS10080-I	Configuration information was updated. 構成情報を変更しました。 [Event Name] Configuration information update completed 構成情報の変更完了 [Category] StorageCluster
KARS10100-I	The update of *xxx* is started. (Job ID = *xxx*) ＜ *xxx* ＞のアップデートを開始しました。(Job ID = ＜ *xxx* ＞) [Event Name] Per-node update start Node 単位アップデート開始 [Category] StorageNode
KARS10101-I	The update of *xxx* is complete. (Job ID = *xxx*) ＜ *xxx* ＞のアップデートを完了しました。(Job ID = ＜ *xxx* ＞) [Event Name] Per-node update end Node 単位アップデート完了 [Category] StorageNode
KARS10102-E	*xxx* could not be updated. (Job ID = *xxx*) ＜ *xxx* ＞のアップデートが失敗しました。(Job ID = ＜ *xxx* ＞) [Event Name] Per-node update failure Node 単位アップデート失敗 [Category] StorageNode [Solution] See event logs indicating causes output for other failures, and then take action. 別途出力された失敗の原因を示すイベントログを参照し、対応してください。
KARS10103-W	As a result of the software update, different software versions are used in storage nodes belonging to the storage cluster. (Job ID = *xxx*) ソフトウェアアップデートの結果、ストレージクラスターに所属するストレージノード間のソフトウェアバージョンが混在した状態となりました。(Job ID = ＜ *xxx* ＞) [Event Name] Different software versions ソフトウェアバージョンの混在発生 [Category] StorageCluster [Solution]

メッセージ ID	メッセージ
	See the event log to resolve the failure, and then, update the software. 障害によって、ソフトウェアアップデート処理が失敗した場合、イベントログに従い障害から回復してください。そのあと、ソフトウェアアップデート処理を再度実行してください。
KARS10104-E	The software update ended because an error was detected in the integrity check of the transferred storage software update file. (Job ID = *xxx*) 転送されたストレージソフトウェアのアップデートファイルの整合性チェックで異常が検出されたため、ソフトウェアアップデート処理を終了しました。(Job ID = < *xxx* >) [Event Name] Invalid storage software update file ストレージソフトウェアのソフトウェアアップデートファイル不正 [Category] StorageCluster [Solution] Obtain the storage software update file, and transfer it to the storage system, and then update the storage software. ストレージソフトウェアのアップデートファイルを再度取得して、ストレージソフトウェアのアップデートファイルを転送してください。そのあと、ソフトウェアアップデートを再度実行してください。
KARS10105-E	The software update ended because a failure occurs on the storage node in the storage cluster. (Job ID = *xxx*) ストレージクラスターに所属しているストレージノードに障害が発生しているため、ソフトウェアアップデート処理を終了しました。(Job ID = < *xxx* >) [Event Name] Invalid software update conditions (Storage node failure) ソフトウェアアップデート条件不正(Node 障害) [Category] StorageNode [Solution] See event logs indicating causes output for other failures, and then resolve the failure. After that, update the software. ほかに出力された失敗の原因を示すイベントログを参照し、障害から回復してください。そのあと、ソフトウェアアップデートを再度実行してください。
KARS10106-E	The software update ended because an incompatible version of the storage software update file was specified. (Job ID = *xxx*) 互換性のないバージョンのストレージソフトウェアのアップデートファイルが指定されていたため、ソフトウェアアップデート処理を終了しました。(Job ID = < *xxx* >) [Event Name] Invalid software update conditions (Incompatible version of the storage software update file) ソフトウェアアップデート条件不正(ストレージソフトウェアのアップデートファイルの互換性なし) [Category] StorageCluster [Solution] Obtain the compatible version of the storage software update file, and transfer it to the storage system, and then update the storage software. For details about software compatibility, see the Operation Guide. 互換性のあるストレージソフトウェアのアップデートファイルを取得して、ストレージソフトウェアのアップデートファイルを転送してください。そのあと、ソフトウェアアップデートを再度実行してください。ソフトウェアの互換性については、オペレーションガイドを参照してください。
KARS10107-E	Software update to the target version was aborted because '*xxx*' was being used. (Job ID = *xxx*) '< *xxx* >'が使用中のため、対象バージョンへのソフトウェアアップデートを中止しました。(Job ID = < *xxx* >) [Event Name] Invalid software update conditions (The update file includes incompatible functions) ソフトウェアアップデート条件不正(アップデートファイルの機能互換性なし) [Category]

メッセージ ID	メッセージ
	StorageCluster [Solution] Disable the displayed function, or use an update file for the version which supports the displayed function. For details about how to disable the displayed functions, see the Operation Guide. 表示された機能を無効化するか、表示された機能がサポートされているバージョンのアップデートファイルを使用してください。表示された機能の無効化方法については、オペレーションガイドを参照してください。
KARS10108-I	The specified software update could not be performed because a software update is in progress. (Job ID = *xxx*, Job ID in progress = *xxx*) すでにソフトウェアアップデートが実行中のため、指定されたソフトウェアアップデートは実行できませんでした。(Job ID = < *xxx* >, Job ID in progress = < *xxx* >) [Event Name] Invalid software update conditions (Multiple executions are not possible) ソフトウェアアップデート条件不正(多重実行不可) [Category] StorageCluster
KARS10109-E	The software update was aborted because another operation is being performed. (Job ID = *xxx*, Another Job ID in progress = *xxx*) 別の処理が動作中のため、ソフトウェアアップデートを終了しました。(Job ID = < *xxx* >, Another Job ID in progress = < *xxx* >) [Event Name] Invalid software update conditions (Simultaneous execution is not possible) ソフトウェアアップデート条件不正(同時実行不可) [Category] StorageCluster [Solution] Wait until the displayed processing ends, and then retry the software update. 表示された処理の完了を待ったあと、ソフトウェアアップデートを再度実行してください。
KARS10110-E	Software update was aborted because the storage software update file was not found. (Job ID = *xxx*) ストレージソフトウェアのアップデートファイルがないため、ソフトウェアアップデートを終了しました。(Job ID = < *xxx* >) [Event Name] Storage software update file was not uploaded ストレージソフトウェアのアップデートファイル未アップロード [Category] StorageCluster [Solution] Upload storage software update file. And retry the software update. ストレージソフトウェアのアップデートファイルのアップロードを実行してください。そのあと、ソフトウェアアップデートを実行してください。
KARS10111-E	Software update was aborted due to an error in transferring the storage update file to the storage node. (Job ID = *xxx*, Storage node ID = *xxx*) ストレージソフトウェアのアップデートファイルをストレージノードに転送時に異常が発生したため、ソフトウェアアップデートを終了しました。(Job ID = < *xxx* >, Storage node ID = < *xxx* >) [Event Name] Storage software update file transfer error ストレージソフトウェアのアップデートファイル転送失敗 [Category] StorageCluster [Solution] Verify the displayed storage node status. If storage nodes are blocked, restore them. 表示されたストレージノードの状態を確認してください。閉塞している場合は回復処理を行ってください。

メッセージ ID	メッセージ
KARS10112-E	An initiator node that cannot be used in this version exists in the storage cluster. (Job ID = *xxx*, Storage node ID = *xxx*) 本バージョンで使用できないイニシエーターノードがストレージクラスター内に存在します。(Job ID = ＜ *xxx* ＞, Storage node ID = ＜ *xxx* ＞) [Event Name] Unsupported initiator node 非サポートイニシエーターノード [Category] StorageCluster [Solution] Remove the target initiator node. 対象のイニシエーターノードを減設してください。
KARS10113-E	Operation for transferring the storage software update file to each storage node timed out. Therefore, software update did not succeed. (Job ID = *xxx*) ストレージソフトウェアのアップデートファイルを各ストレージノードへ転送する処理がタイムアウトしました。そのため、ソフトウェアアップデートが失敗しました。(Job ID = ＜ *xxx* ＞) [Event Name] Storage software update file transfer timed out ストレージソフトウェアのアップデートファイル転送タイムアウト [Category] StorageCluster [Solution] While storage pool Capacity balance, Drive data relocation or Rebuild, or other operations that use internode network are being performed, wait until those operations are completed. If I/O load is high, reduce the I/O load. Also, verify that internode network communication has no error, and then take action as required. Then, retry the software update. ストレージノード間ネットワークを使用するストレージプールの容量バランス処理、ドライブデータ再配置処理、リビルド処理などの処理が動作している場合は、それらの処理の完了を待ってください。また、I/O 負荷が高い場合は負荷を下げてください。また、ストレージノード間ネットワークの通信に障害が起きていないかを確認して対処してください。そのあと、ソフトウェアアップデートを再実行してください。
KARS10114-E	Operation for transferring the storage software update file to each storage node timed out. Therefore, software update did not succeed. (Job ID = *xxx*) ストレージソフトウェアのアップデートファイルを各ストレージノードへ転送する処理がタイムアウトしました。そのため、ソフトウェアアップデートが失敗しました。(Job ID = ＜ *xxx* ＞) [Event Name] Storage software update file transfer timed out ストレージソフトウェアのアップデートファイル転送タイムアウト [Category] StorageCluster [Solution] While storage pool capacity balancing, drive data relocation, rebuild, or other processing that uses internode network is in progress, wait until the processing completes. If I/O load is high, reduce the I/O load. Also, verify whether there is a problem with the network settings (internode network), and then resolve any problem. In addition, verify the status of the storage node EC2 instances on AWS, and then resolve any problem. Then, retry the software update. ストレージノード間ネットワークを使用するストレージプールの容量バランス処理、ドライブデータ再配置処理、リビルド処理などの処理が動作している場合は、それらの処理の完了を待ってください。また、I/O 負荷が高い場合は負荷を下げてください。また、ネットワーク設定(ストレージノード間ネットワーク)に問題がないか確認し、問題があれば解決してください。また、AWS 上のストレージノードの EC2 インスタンスの状態を確認し、問題がある場合は対処してください。そのあと、ソフトウェアアップデートを再実行してください。

メッセージ ID	メッセージ
KARS10115-E	The storage software cannot be downgraded because parameters or options related to downgrade have not been correctly specified. (Job ID = *xxx*, Version of storage cluster = *xxx*, Version of the update file = *xxx*) ダウングレード実施に関するパラメーターまたはオプションの指定が正しくないので、ストレージソフトウェアのダウングレードを実施できません。(Job ID = ＜ *xxx* ＞, Version of storage cluster = ＜ *xxx* ＞, Version of the update file = ＜ *xxx* ＞) [Event Name] Invalid software update setting (downgrade guard) ソフトウェアアップデート設定不正(ダウングレードガード) [Category] StorageCluster [Solution] If you intend to perform downgrade, see the REST API Reference or CLI Reference to verify whether parameters or options related to downgrade have been correctly specified. If you do not intend to perform downgrade, verify whether the storage software update file is correct. Then, retry the operation from the procedure of uploading the storage software update file to a storage cluster. 意図したダウングレードの場合は、REST API リファレンスまたは CLI リファレンスを参照し、ダウングレード実施に関するパラメーターまたはオプションが正しく指定されているか確認してください。ダウングレードを意図していない場合はストレージソフトウェアのアップデートファイルが正しいか見直してください。そのあと、ストレージソフトウェアのアップデートファイルをストレージクラスターにアップロードする手順から再実施してください。
KARS10150-E	The software update ended abnormally. ソフトウェアアップデート処理が異常終了しました。 [Cause] A failure occurred. 障害が発生しました。 [Solution] See the event log with the job ID of this job, and then resolve the failure according to the recovery procedure. After that, update the storage software. 本ジョブの ID と同一のジョブ ID が記載されたイベントログを参照し、回復手順に従って障害を回復してください。そのあと、ソフトウェアアップデートを再度実行してください。
KARS10151-I	The software update was stopped. ソフトウェアアップデート処理を中断しました。 [Cause] A request for stopping the software update was detected. ソフトウェアアップデートの中断要求を検出しました。 [Solution] No action is required. 対応は不要です。
KARS10152-I	The storage software update file could not be uploaded. ストレージソフトウェアのアップデートファイルのアップロード処理が失敗しました。 [Cause] An error was detected in the integrity check of the storage software update file. ストレージソフトウェアのアップデートファイルの整合性チェックで異常を検出しました。 [Solution] Obtain the storage software update file. ストレージソフトウェアのアップデートファイルを再度取得してください。
KARS10153-E	The storage software update file could not be uploaded. ストレージソフトウェアのアップデートファイルのアップロード処理が失敗しました。 [Cause] An internal error occurred in uploading the storage software update file. ストレージソフトウェアのアップデートファイルのアップロード処理で内部エラーが発生しました。 [Solution]

メッセージ ID	メッセージ
	Retry uploading of the storage software update file. If the problem persists, collect the dump log files, and then contact customer support. ストレージソフトウェアのアップデートファイルのアップロード処理を再度実行してください。現象が変わらない場合は、ダンプログファイルを採取したあとトラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS10200-E	The capacity of the memory is insufficient. (Job ID = *xxx*) メモリーが不足しています。(Job ID = < *xxx* >) [Event Name] Storage node addition did not succeed (Insufficient memory) ストレージノード増設失敗(メモリー不足) [Category] StorageNode [Solution] Restart the storage cluster, and then retry the operation. If a VM of the storage node to be added is created, remove the VM, and then retry the operation. To delete the VM, follow the Troubleshooting Guide. If the problem persists, collect the dump log files, and then contact customer support. ストレージクラスターを再起動したあと、再度実行してください。増設対象のストレージノードの VM が作成されている場合は、実行前にその VM を削除してください。VM を削除する際は、トラブルシューティングガイドに従って実施してください。現象が変わらない場合は、ダンプログファイルを採取したあとトラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS10201-E	An operation that can not be performed concurrently is being performed. (Job ID = *xxx*) 同時実行不可能な操作が実行中です。(Job ID = < *xxx* >) [Event Name] Storage node addition did not succeed (Prohibited concurrent operation) ストレージノード増設失敗(同時実行不可) [Category] StorageNode [Solution] Wait until the operation that cannot be performed concurrently is complete, and then retry the operation. If a VM of the storage node to be added is created, remove the VM, and then retry the operation. To delete the VM, follow the Troubleshooting Guide. If the problem persists, collect the dump log files, and then contact customer support. 同時実行不可能な操作が完了してから再度実行してください。増設対象のストレージノードの VM が作成されている場合は、実行前にその VM を削除してください。VM を削除する際は、トラブルシューティングガイドに従って実施してください。現象が変わらない場合は、ダンプログファイルを採取したあとトラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS10210-E	The configuration files is not uploaded. (Job ID = *xxx*) 構成ファイルがアップロードされていません。(Job ID = < *xxx* >) [Event Name] Storage node addition did not succeed (Configuration files not found) ストレージノード増設失敗(構成ファイルが見つからない) [Category] StorageNode [Solution] Upload the configuration files, and then retry the operation. If the VM of the storage node to be added is created, remove the VM, and then retry the operation. To delete the VM, follow the Troubleshooting Guide. 構成ファイルをアップロードしたあと、再度実行してください。増設対象のストレージノードの VM が作成されている場合は、実行前にその VM を削除してください。VM を削除する際は、トラブルシューティングガイドに従って実施してください。
KARS10211-E	An error occurred in the communication with the storage node to be added. (Job ID = *xxx*, Storage node ID = *xxx*, IP address = *xxx*)

メッセージ ID	メッセージ
	増設対象のストレージノードとの通信でエラーが発生しました。(Job ID = ＜ *xxx* ＞, Storage node ID = ＜ *xxx* ＞, IP address = ＜ *xxx* ＞) [Event Name] Storage node addition did not succeed (Communication with storage node error) ストレージノード増設失敗(ストレージノード通信エラー) [Category] StorageNode [Solution] Verify the network status, and then retry the operation. If the VM of the storage node to be added is created, remove the VM, and then retry the operation. To delete the VM, follow the Troubleshooting Guide. ネットワークの状態を確認したあと、再度実行してください。増設対象のストレージノードの VM が作成されている場合は、実行前にその VM を削除してください。VM を削除する際は、トラブルシューティングガイドに従って実施してください。
KARS10212-E	The number of storage nodes after the addition exceeds the upper limit. (Job ID = *xxx*) 増設完了後のストレージノードの台数が上限を超えています。(Job ID = ＜ *xxx* ＞) [Event Name] Storage node addition pre-check (Max. number of storage nodes exceeded) ストレージノード増設事前チェック(ストレージノード数超過) [Category] StorageNode [Solution] Check the maximum number of supported storage nodes and the number of storage nodes to be added, and then retry the operation. If the VM of the storage node to be added is created, remove the VM, and then retry the operation. To delete the VM, follow the Troubleshooting Guide. サポートされている最大ストレージノード数と増設するストレージノード数を見直したあと、再度実行してください。増設対象のストレージノードの VM が作成されている場合は、実行前にその VM を削除してください。VM を削除する際は、トラブルシューティングガイドに従って実施してください。
KARS10213-E	An error occurred during verification of software versions of the storage node to be added. (Job ID = *xxx*, Version of storage cluster = *xxx*, Version of the storage node to be added = *xxx*) 増設対象のストレージノードのソフトウェアバージョンチェックでエラーが発生しました。(Job ID = ＜ *xxx* ＞, Version of storage cluster = ＜ *xxx* ＞, Version of the storage node to be added = ＜ *xxx* ＞) [Event Name] Storage node addition pre-check (Software version mismatch) ストレージノード増設事前チェック(ソフトウェアバージョン不一致) [Category] StorageNode [Solution] Verify that the software version of the storage node to be added matches that of the storage cluster, and then retry the operation. If the VM of the storage node to be added is created, remove the VM, and then retry the operation. To delete the VM, follow the Troubleshooting Guide. 増設するストレージノードのソフトウェアバージョンがストレージクラスターのソフトウェアバージョンと一致していることを確認したあと、再度実行してください。増設対象のストレージノードの VM が作成されている場合は、実行前にその VM を削除してください。VM を削除する際は、トラブルシューティングガイドに従って実施してください。
KARS10215-E	Adding storage nodes ended abnormally because a failure occurred in the cluster master node (primary). (Job ID = *xxx*) クラスターマスターノード(プライマリー)に障害が発生したため、ストレージノードの増設処理が異常終了しました。(Job ID = ＜ *xxx* ＞) [Event Name] Storage node addition did not succeed (Storage cluster master node (primary) failover) ストレージノード増設失敗(クラスターマスターノード(プライマリー)フェイルオーバー) [Category] StorageNode

メッセージ ID	メッセージ
	[Solution] If storage nodes are blocked, restore them. Verify the storage nodes to be removed, and then remove them. If a VM of the storage node to be added is created, remove the VM, and then retry the operation. To delete the VM, follow the Troubleshooting Guide. If the problem persists, collect the dump log files, and then contact customer support. 閉塞中のストレージノードがある場合は回復処理を行ってください。減設が必要なストレージノードの有無を確認し、減設が必要なストレージノードを減設してください。増設対象のストレージノードの VM が作成されている場合は削除してから再度実行してください。VM を削除する際は、トラブルシューティングガイドに従って実施してください。現象が変わらない場合は、ダンプログファイルを採取したあとトラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS10216-E	An error occurred in the communication with the storage node to be added. (Job ID = *xxx*, IP address = *xxx*) 増設対象のストレージノードとの通信でエラーが発生しました。(Job ID = ＜ *xxx* ＞, IP address = ＜ *xxx* ＞) [Event Name] Storage node addition did not succeed (Communication with storage node error) ストレージノード増設失敗(ストレージノード通信エラー) [Category] StorageNode [Solution] Verify the network status, and then retry the operation. If the VM of the storage node to be added is created, remove the VM, and then retry the operation. To delete the VM, follow the Troubleshooting Guide. ネットワークの状態を確認したあと、再度実行してください。増設対象のストレージノードの VM が作成されている場合は、実行前にその VM を削除してください。VM を削除する際は、トラブルシューティングガイドに従って実施してください。
KARS10217-E	The number of compute ports after the addition exceeds the upper limit. (Job ID = *xxx*) 増設完了後のコンピュートポートの数が上限を超えています。(Job ID = ＜ *xxx* ＞) [Event Name] Storage node addition did not succeed (Max. number of compute ports exceeded) ストレージノード増設失敗(コンピュートポート数超過) [Category] StorageNode [Solution] Review the maximum number of supported compute ports and the number of compute ports to be added, and then retry the operation. If the VM of the storage node to be added is created, remove the VM, and then retry the operation. To delete the VM, follow the Troubleshooting Guide. サポートされている最大コンピュートポート数と増設するコンピュートポート数を見直したあと、再度実行してください。増設対象のストレージノードの VM が作成されている場合は、実行前にその VM を削除してください。VM を削除する際は、トラブルシューティングガイドに従って実施してください。
KARS10218-E	Because Data migration is not supported in the storage cluster, an initiator node cannot be added. (Job ID = *xxx*) ストレージクラスターでデータマイグレーションが未サポートのため、イニシエーターノードの増設は実施できません。(Job ID = ＜ *xxx* ＞) [Event Name] Unsupported version (Data migration) 未サポートバージョン(データマイグレーション) [Category] StorageCluster [Solution] To perform Data migration, update the software version of the current storage cluster to a version which supports such migration, and then retry the operation. データマイグレーションを実施する場合は、サポートされているバージョンにソフトウェアアップデートしたあと、再度実行してください。

メッセージ ID	メッセージ
KARS10219-E	The configuration files includes invalid descriptions or unsupported parameters. (Job ID = *xxx*) 構成ファイルに、不正な記載や未サポートのパラメーターが含まれています。(Job ID = < *xxx* >) [Event Name] The storage nodes could not be added (Invalid configuration files) ストレージノード増設失敗(構成ファイル不正) [Category] StorageCluster [Solution] Review the descriptions of the configuration files for errors. Also, make sure that the software version of the current storage cluster supports the function to be used. 構成ファイルの記載に誤記がないことを見直してください。また、現在のストレージクラスターのソフトウェアバージョンで、使用する機能がサポートされていることを確認してください。
KARS10220-E	The storage node to be added does not exist in the configuration files. (Job ID = *xxx*) 構成ファイルに、増設対象のストレージノードが存在しません。(Job ID = < *xxx* >) [Event Name] The storage nodes could not be added (Non-existing storage nodes for addition) ストレージノード増設失敗(増設対象ストレージノードが存在しない) [Category] StorageCluster [Solution] Review the descriptions of the configuration files for errors. 構成ファイルの記載に誤記がないことを見直してください。
KARS10221-E	Because IPv6 is not supported in the storage cluster, a storage node whose IPv6Mode is enabled cannot be added. (Job ID = *xxx*) ストレージクラスターで IPv6 が未サポートのため、コンピュートポートの IPv6Mode が有効となっているストレージノードは増設できません。(Job ID = < *xxx* >) [Event Name] Unsupported version (Compute port IPv6) 未サポートバージョン(コンピュートポート IPv6) [Category] StorageCluster [Solution] To enable use with IPv6 settings, update the software version of the current storage cluster to a version that supports IPv6, and then retry the operation. IPv6 設定で使用する場合は、サポートされているバージョンにソフトウェアアップデートしたあと、再度実行してください。
KARS10222-E	Two or more protocols exist for compute ports in the storage cluster. (Job ID = *xxx*) ストレージクラスター内のコンピュートポートで、複数のプロトコルが混在しています。(Job ID = < *xxx* >) [Event Name] The storage nodes could not be added (Different compute port protocols exist) ストレージノード増設失敗(コンピュートポートのプロトコル混在) [Category] StorageCluster [Solution] Review the compute port settings in the configuration file used for adding storage nodes. ストレージノード増設で使用した、構成ファイルのコンピュートポートの設定を見直してください。
KARS10223-E	An error occurred in the DNS settings. (Job ID = *xxx*, Storage node = *xxx*, DNS server = *xxx*) DNS の設定に失敗しました。(Job ID = < *xxx* >, Storage node = < *xxx* >, DNS server = < *xxx* >) [Event Name] The storage nodes could not be added (DNS setting did not succeed) ストレージノード増設失敗(DNS 設定失敗) [Category]

メッセージ ID	メッセージ
	StorageNode [Solution] If a VM of the storage node to be added is created, remove the VM, and then retry the operation. To delete the VM, follow the Troubleshooting Guide. If the problem persists, collect the dump log files, and then contact customer support. 増設対象のストレージノードの VM が作成されている場合は、その VM を削除してから再度実行してください。VM を削除する際は、トラブルシューティングガイドに従って実施してください。現象が変わらない場合は、ダンプログファイルを採取したあとトラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS10224-E	An error occurred in communication with the DNS server. (Job ID = *xxx*, Storage node = *xxx*, DNS server = *xxx*) DNS サーバーとの通信でエラーが発生しました。(Job ID = < *xxx* >, Storage node = < *xxx* >, DNS server = < *xxx* >) [Event Name] Storage node addition did not succeed (DNS server communication error) ストレージノード増設失敗(DNS サーバー通信エラー) [Category] StorageNode [Solution] Verify the network status with the DNS server. If an error occurred, resolve the failure. If a VM of the storage node to be added is created, remove the VM, and then retry the operation. To delete the VM, follow the Troubleshooting Guide. DNS サーバーとのネットワークの状態を確認し、障害が発生していればその原因を解決してください。増設対象のストレージノードの VM が作成されている場合は、実行前にその VM を削除してください。VM を削除する際は、トラブルシューティングガイドに従って実施してください。そのあと、実行していた処理を再度実行してください。
KARS10225-E	An error occurred in communication with the NTP server. (Job ID = *xxx*, Storage node = *xxx*, NTP server = *xxx*) NTP サーバーとの通信でエラーが発生しました。(Job ID = < *xxx* >, Storage node = < *xxx* >, NTP server = < *xxx* >) [Event Name] Storage node addition did not succeed (NTP server communication error) ストレージノード増設失敗(NTP サーバー通信エラー) [Category] StorageNode [Solution] Verify the network status with the NTP server. If an error occurred, resolve the failure. When the NTP server to which the storage node is connected has been specified with a host name (FQDN), verify that the DNS record for resolution of the NTP server host name (FQDN) is correctly set on the DNS server. Also, verify whether the NTP server is normally running and the procedure for setting the NTP server is correct, and then resolve any problems. If a VM of the storage node to be added is created, remove the VM, and then retry the operation. To delete the VM, follow the Troubleshooting Guide. NTP サーバーとのネットワークの状態を確認し、障害が発生していればその原因を解決してください。ストレージノードの接続先 NTP サーバーをホスト名(FQDN)で指定している場合は、NTP サーバーのホスト名(FQDN)を解決するための DNS レコードが DNS サーバーに正しく設定されているかを確認してください。また、NTP サーバーが正常に動作しているか、NTP サーバー設定の手順に問題がないか確認し、問題が発生していた場合は問題を解決してください。増設対象のストレージノードの VM が作成されている場合は、実行前にその VM を削除してください。VM を削除する際は、トラブルシューティングガイドに従って実施してください。そのあと、実行していた処理を再度実行してください。
KARS10226-E	Synchronization with the NTP server did not succeed. (Job ID = *xxx*, Storage node = *xxx*, NTP server = *xxx*) NTP サーバーとの同期に失敗しました。(Job ID = < *xxx* >, Storage node = < *xxx* >, NTP server = < *xxx* >)

メッセージ ID	メッセージ
	[Event Name] Storage node addition did not succeed (Time Synchronization error) ストレージノード増設失敗(時刻同期エラー) [Category] StorageNode [Solution] Verify the network status with the NTP server. If an error occurred, resolve the failure. When the NTP server to which the storage node is connected has been specified with a host name (FQDN), verify that the DNS record for resolution of the NTP server host name (FQDN) is correctly set on the DNS server. Also, verify whether the NTP server is normally running and the procedure for setting the NTP server is correct, and then resolve any problems. If a VM of the storage node to be added is created, remove the VM, and then retry the operation. To delete the VM, follow the Troubleshooting Guide. NTP サーバーとのネットワークの状態を確認し、障害が発生していればその原因を解決してください。ストレージノードの接続先 NTP サーバーをホスト名(FQDN)で指定している場合は、NTP サーバーのホスト名(FQDN)を解決するための DNS レコードが DNS サーバーに正しく設定されているかを確認してください。また、NTP サーバーが正常に動作しているか、NTP サーバー設定の手順に問題がないか確認し、問題が発生していた場合は問題を解決してください。増設対象のストレージノードの VM が作成されている場合は、実行前にその VM を削除してください。VM を削除する際は、トラブルシューティングガイドに従って実施してください。そのあと、実行していた処理を再度実行してください。
KARS10227-E	Adding multiple storage nodes at the same time is not allowed because the configuration consists of a single fault domain. (Job ID = *xxx*) フォールトドメインが 1 つの構成であるため、複数台同時にストレージノードを増設することはできません。(Job ID = < *xxx* >) [Event Name] Storage node addition pre-check (Addition of multiple nodes in a single fault domain configuration) ストレージノード増設事前チェック(1 フォールトドメイン構成時の複数ノード増設) [Category] StorageNode [Solution] In a single fault domain configuration, add one storage node at a time. フォールトドメインが 1 つの構成では、ストレージノードの増設は 1 台ずつ実施してください。
KARS10228-E	The number of storage nodes to be added does not match the number of storage nodes that can be added in multiple fault domain configuration. (Job ID = *xxx*) 増設しようとしているストレージノードの台数が、複数フォールトドメイン構成時に増設可能なストレージノードの台数と一致していません。(Job ID = < *xxx* >) [Event Name] Storage node addition pre-check (Number of additional storage nodes mismatch) ストレージノード増設事前チェック(増設ストレージノード台数不一致) [Category] StorageNode [Solution] Review the number of storage nodes to be added, and then retry the operation. 増設するストレージノードの台数を見直したあと、再度実行してください。
KARS10229-E	Add one initiator node at a time. (Job ID = *xxx*) イニシエーターノードは 1 台ずつ増設してください。(Job ID = < *xxx* >) [Event Name] Storage node addition pre-check (Addition of multiple storage nodes including initiator nodes) ストレージノード増設事前チェック(イニシエーターノードを含む複数ストレージノード増設) [Category] StorageNode [Solution] Review the configuration of storage nodes to be added, and then retry the operation. 増設するストレージノードの構成を見直したあと、再度実行してください。

メッセージ ID	メッセージ
KARS10230-E	The storage node cannot be added because doing so would result in mismatching numbers of storage nodes between fault domains. (Job ID = *xxx*) ストレージノード増設後、フォールトドメイン間のストレージノードの台数が一致しない構成となるため、増設できません。(Job ID = < *xxx* >) [Event Name] Storage node addition pre-check (Number of additional storage nodes mismatch) ストレージノード増設事前チェック(増設ストレージノード台数不一致) [Category] StorageNode [Solution] Review the number of storage nodes to be added for each fault domain, and then retry the operation. 各フォールトドメインのストレージノードの増設台数を見直したあと、再度実行してください。
KARS10231-E	The storage node cannot be added because doing so would result in mismatching numbers of initiator nodes between fault domains. (Job ID = *xxx*) ストレージノード増設後、フォールトドメイン間のイニシエーターノードの台数に偏りが生じるため、増設できません。(Job ID = < *xxx* >) [Event Name] Storage node addition pre-check (Invalid number of initiator nodes between fault domains) ストレージノード増設事前チェック(フォールトドメイン間イニシエーターノード台数不正) [Category] StorageNode [Solution] Add an initiator node to the fault domain with fewer initiator nodes. イニシエーターノードの台数が少ないフォールトドメインにイニシエーターノードを増設してください。
KARS10232-E	The name of the fault domain specified for the added storage node does not exist in the storage cluster. (Job ID = *xxx*) 増設するストレージノードに指定されたフォールトドメイン名がストレージクラスター内に存在していません。(Job ID = < *xxx* >) [Event Name] Storage node addition pre-check (Fault domain name of additional storage node invalid) ストレージノード増設事前チェック(増設ストレージノードのフォールトドメイン名不正) [Category] StorageNode [Solution] Review the fault domain name of the storage node to be added, and then retry the operation. 増設するストレージノードのフォールトドメイン名を見直したあと、再度実行してください。
KARS10233-E	The initiator node cannot be added because the storage cluster does not support a resource-saving-version initiator node. (Job ID = *xxx*) ストレージクラスターで省リソース版のイニシエーターノードが未サポートのため、イニシエーターノードは増設できません。(Job ID = < *xxx* >) [Event Name] Unsupported version (Resource-saving-version initiator node) 未サポートバージョン(省リソース版イニシエーターノード) [Category] StorageCluster [Solution] Match the version of all the storage nodes in the storage cluster, and then retry the operation. ストレージクラスターのすべてのストレージノードのバージョンを合わせたあと、再度実行してください。
KARS10234-E	The initiator node cannot be added because the storage cluster includes an initiator node that is not a resource-saving-version initiator node. (Job ID = *xxx*) ストレージクラスターに、省リソース版でないイニシエーターノードが存在するため、イニシエーターノードの増設はできません。(Job ID = < *xxx* >)

メッセージ ID	メッセージ
	[Event Name] Storage node addition pre-check (Removal of all the initiator nodes required) ストレージノード増設事前チェック(全イニシエーターノード減設要) [Category] StorageNode [Solution] Remove all the existing initiator nodes in the storage cluster, and then retry the operation. ストレージクラスターに存在するすべてのイニシエーターノードを減設したあと、再度実行してください。
KARS10235-E	Storage nodes cannot be added because their drive connection method to VM of user data drive does not match that of the storage cluster. (Job ID = *xxx*) ストレージクラスターのユーザーデータドライブの VM へのドライブ接続方式と増設対象のストレージノードのユーザーデータドライブの VM へのドライブ接続方式が異なっているため、増設できません。(Job ID = < *xxx* >) [Event Name] Storage node addition pre-check (Drive connection method to VM of user data drive mismatch) ストレージノード増設事前チェック(ユーザーデータドライブの VM へのドライブ接続方式の不一致) [Category] StorageNode [Solution] Match the user data drive setting of the storage node to be added to that of the storage cluster, and then retry the operation. 増設対象ストレージノードのユーザーデータドライブの設定をストレージクラスターと合わせたあと、再度実行してください。
KARS10236-E	Storage node addition could not be completed because storage controllers could not be relocated. (Job ID = *xxx*) ストレージコントローラーの再配置が実施できないため、ストレージノードの増設が完了できませんでした。(Job ID = < *xxx* >) [Event Name] Storage controllers cannot be relocated ストレージコントローラー再配置不可 [Category] StorageNode [Solution] If any of the storage nodes in the storage cluster are under maintenance, complete the processing for those storage nodes. If any of the storage nodes in the storage cluster are blocked, recover those storage nodes. After that, if a VM is created for the storage nodes to be added, remove the VM, and then retry the storage node addition. To delete the VM, follow the Troubleshooting Guide. ストレージクラスター内に保守中のストレージノードが存在する場合は、そのストレージノードに対する処理を完了させてください。ストレージクラスター内に閉塞しているストレージノードが存在する場合は、そのストレージノードの回復を行ってください。そのあと、増設対象のストレージノードの VM が作成されている場合は、その VM を削除してからストレージノード増設を再度実行してください。VM を削除する際は、トラブルシューティングガイドに従って実施してください。
KARS10237-E	An error occurred in the communication with the storage node to be added. (Job ID = *xxx*, IP address = *xxx*) 増設対象のストレージノードとの通信でエラーが発生しました。(Job ID = < *xxx* >, IP address = < *xxx* >) [Event Name] Storage node addition did not succeed (Communication with storage node error) ストレージノード増設失敗(ストレージノード通信エラー) [Category] StorageNode [Solution]

メッセージ ID	メッセージ
	Verify that the storage node to be added is powered on and that connection to the storage node to be added is possible. Also, verify that the network setting (described in the VSSB configuration file) of the storage node to be added and the network setting set in the storage node to be added match. If they do not match, set up each storage node according to the network setting (described in the VSSB configuration file) of the storage node to be added. Then, retry the storage node addition. 増設対象のストレージノードの電源が入っていること、増設対象のストレージノードに接続できることを確認してください。また、VSSB 構成ファイルに記載された増設対象のストレージノードのネットワーク設定と、増設対象のストレージノードに設定したネットワーク設定が一致していることを確認してください。一致してない場合は、VSSB 構成ファイルに記載された増設対象のストレージノードのネットワーク設定に合わせてストレージノード単位のセットアップを行ってください。そのあと、ストレージノード増設を再度実行してください。
KARS10238-E	Connection to the storage node to be added did not succeed due to a user authentication error. (Job ID = *xxx*, IP address = *xxx*) ユーザー認証エラーにより、増設対象のストレージノードとの接続に失敗しました。(Job ID = < *xxx* >, IP address = < *xxx* >) [Event Name] Storage node addition did not succeed (User authentication error) ストレージノード増設失敗(ユーザー認証エラー) [Category] StorageNode [Solution] Verify that the information (described in the VSSB configuration file) of the storage node to be added and the entered user password of a setup user are correct. Also, verify that setup of each storage node was correctly performed according to the procedure for storage node addition. Then, retry the storage node addition. VSSB 構成ファイルに記載した増設対象のストレージノードの情報が正しいこと、入力したセットアップユーザーのパスワードが正しいことを確認してください。また、ストレージノード増設の手順に従って、ストレージノード単位のセットアップを正しく実施していることを確認してください。そのあと、ストレージノード増設を再度実行してください。
KARS10239-E	An error occurred during version checking of the VSSB configuration file. (Job ID = *xxx*, Version of the VSSB configuration file = *xxx*, Version of storage cluster = *xxx*) VSSB 構成ファイルのバージョンチェックでエラーが発生しました。(Job ID = < *xxx* >, Version of the VSSB configuration file = < *xxx* >, Version of storage cluster = < *xxx* >) [Event Name] Storage node addition pre-check (Version of the configuration file mismatch) ストレージノード増設事前チェック(構成ファイルのバージョン不一致) [Category] StorageNode [Solution] Export the configuration file to obtain the VSSB configuration file whose version matches the version of the current storage cluster software. Add the information of the storage node to be added to the obtained VSSB configuration file, and then retry the storage node addition. 構成ファイルのエクスポートを実施して、現在のストレージクラスターのソフトウェアバージョンと一致する VSSB 構成ファイルを取得してください。取得した VSSB 構成ファイルに増設対象のストレージノードの情報を追加し、ストレージノード増設を再度実行してください。
KARS10240-E	The VSSB configuration file could not be uploaded. (Job ID = *xxx*) VSSB 構成ファイルのアップロードに失敗しました。(Job ID = < *xxx* >) [Event Name] Storage node addition did not succeed (Configuration file not found) ストレージノード増設失敗(構成ファイルが見つからない) [Category] StorageNode [Solution] Retry the storage node addition with the VSSB configuration file specified.

メッセージ ID	メッセージ
	VSSB 構成ファイルを指定してストレージノード増設を再度実行してください。
KARS10241-E	The VSSB configuration file could not be uploaded. (Job ID = *xxx*) VSSB 構成ファイルのアップロードに失敗しました。(Job ID = < *xxx* >) [Event Name] Storage node addition did not succeed (Uploading a configuration file did not succeed) ストレージノード増設失敗(構成ファイルアップロード失敗) [Category] StorageNode [Solution] Retry the storage node addition. Perform another storage node addition after the current storage node addition completes. If the problem persists, collect the dump log files, and then contact customer support. ストレージノード増設を再度実行してください。ストレージノード増設が完了するまで、別のストレージノード増設の操作を行わないでください。現象が変わらない場合は、ダンプログファイルを採取したあとトラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS10242-E	Existing storage nodes described in the VSSB configuration file are different from the current configuration. (Job ID = *xxx*) VSSB 構成ファイルの既存のストレージノードの記載が現在の構成と異なります。(Job ID = < *xxx* >) [Event Name] Storage node addition pre-check (Description of the file is different from the configuration) ストレージノード増設事前チェック(ファイルの記載が構成と異なる) [Category] StorageNode [Solution] Export the configuration file to obtain the latest VSSB configuration file. Add the information of the storage node to be added to the obtained VSSB configuration file, and then retry the storage node addition. 構成ファイルのエクスポートを実施して、最新の VSSB 構成ファイルを取得してください。取得した VSSB 構成ファイルに増設対象のストレージノードの情報を追加し、ストレージノード増設を再度実行してください。
KARS10243-E	The host name of the storage node to be added (described in the VSSB configuration file) is already used in the existing storage node. (Job ID = *xxx*, Storage node = *xxx*) VSSB 構成ファイルに記載された増設対象のストレージノードのホスト名は、既存のストレージノードですでに使用されています。(Job ID = < *xxx* >, Storage node = < *xxx* >) [Event Name] Storage node addition pre-check (The specified host name is already in use) ストレージノード増設事前チェック(指定したホスト名は使用済み) [Category] StorageNode [Solution] Change the host name of the storage node to be added (described in the VSSB configuration file) to other than the one that is used in the existing storage node. If you also need to change the name of the storage nodes set during setup of each storage node, set up each storage node according to the changed storage node host names. Then, retry the storage node addition. VSSB 構成ファイルに記載する増設対象のストレージノードのホスト名を、既存のストレージノードで使用されていないものに変更してください。ストレージノード単位のセットアップで設定したストレージノード名も合わせて変更が必要な場合は、変更後のストレージノードのホスト名に合わせてストレージノード単位のセットアップを行ってください。そのあと、ストレージノード増設を再度実行してください。
KARS10244-E	The number of storage nodes after the addition exceeds the upper limit. (Job ID = *xxx*) 増設完了後のストレージノードの台数が上限を超えています。(Job ID = < *xxx* >) [Event Name] Storage node addition pre-check (Max. number of storage nodes exceeded) ストレージノード増設事前チェック(ストレージノード数超過)

メッセージ ID	メッセージ
	[Category] StorageNode [Solution] Check the maximum number of supported storage nodes and the number of storage nodes to be added, and then retry the operation. サポートされている最大ストレージノード数と増設するストレージノード数を見直したあと、再度実行してください。
KARS10245-E	An error occurred during verification of software versions of the storage node to be added. (Job ID = *xxx*, Version of storage cluster = *xxx*, Version of the storage node to be added = *xxx*) 増設対象のストレージノードのソフトウェアバージョンチェックでエラーが発生しました。(Job ID = < *xxx* >, Version of storage cluster = < *xxx* >, Version of the storage node to be added = < *xxx* >) [Event Name] Storage node addition pre-check (Software version mismatch) ストレージノード増設事前チェック(ソフトウェアバージョン不一致) [Category] StorageNode [Solution] Use the storage software installer of the same version as that of the current storage cluster software. Retry the operation from installing the storage software according to the storage node addition procedure. 現在のストレージクラスターのソフトウェアバージョンと一致するバージョンのストレージソフトウェアインストーラーを使用してください。ストレージノード増設の手順に従って、ストレージソフトウェアのインストールから再度実行してください。
KARS10246-E	The configuration files could not be read. (Job ID = *xxx*, Detailed information = *xxx*) 構成ファイルの読み込みに失敗しました。(Job ID = < *xxx* >, Detailed information = < *xxx* >) [Event Name] The configuration file could not be read 構成ファイルの読み込み失敗 [Category] StorageNode [Solution] Retry the storage node addition with the VSSB configuration file specified. If the problem persists, collect the dump log files, and then contact customer support. VSSB 構成ファイルを指定してストレージノード増設を再度実行してください。現象が変わらない場合は、ダンプログファイルを採取したあとトラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS10247-E	The configuration files could not be read. (Job ID = *xxx*, Detailed information = *xxx*) 構成ファイルの読み込みに失敗しました。(Job ID = < *xxx* >, Detailed information = < *xxx* >) [Event Name] The configuration file could not be read 構成ファイルの読み込み失敗 [Category] StorageNode [Solution] Correct the configuration file according to detailed information, and then retry the operation. 詳細情報に従い、構成ファイルを修正し、オペレーションを再度実行してください。
KARS10248-E	The configuration files could not be read. (Job ID = *xxx*, Detailed information = *xxx*) 構成ファイルの読み込みに失敗しました。(Job ID = < *xxx* >, Detailed information = < *xxx* >) [Event Name] The configuration file could not be read 構成ファイルの読み込み失敗 [Category] StorageNode [Solution]

メッセージ ID	メッセージ
	Export the configuration file to obtain the latest VSSB configuration file. Add the information of the storage node to be added to the obtained VSSB configuration file, and then retry the storage node addition. 構成ファイルのエクスポートを実施して、最新の VSSB 構成ファイルを取得してください。取得した VSSB 構成ファイルに増設対象のストレージノードの情報を追加し、ストレージノード増設を再度実行してください。
KARS10249-E	The configuration files could not be read. (Job ID = *xxx*, Detailed information = *xxx*) 構成ファイルの読み込みに失敗しました。(Job ID = < *xxx* >, Detailed information = < *xxx* >) [Event Name] The configuration file could not be read 構成ファイルの読み込み失敗 [Category] StorageNode [Solution] Export the configuration file to obtain the VSSB configuration file whose version matches the version of the current storage cluster software. Add the information of the storage node to be added to the obtained VSSB configuration file, and then retry the storage node addition. 構成ファイルのエクスポートを実施して、現在のストレージクラスターのソフトウェアバージョンと一致する VSSB 構成ファイルを取得してください。取得した VSSB 構成ファイルに増設対象のストレージノードの情報を追加し、ストレージノード増設を再度実行してください。
KARS10250-E	Addition of the storage node ended abnormally. ストレージノード増設処理が異常終了しました。 [Cause] A failure occurred. 障害が発生しました。 [Solution] See the event logs with the same job ID as this job, and then resolve the failure according to the recovery procedure. Then, retry adding the storage node. However, if the status of the storage node to be added after failure recovery is normal, storage node addition does not need to be performed again. 本ジョブの ID と同一のジョブ ID が記載されたイベントログを参照し、回復手順に従って障害を回復してください。そのあと、ストレージノード増設を再度実行してください。ただし、障害回復後の増設対象のストレージノードの状態が正常な場合、ストレージノード増設の再度実行は不要です。
KARS10260-E	An error occurred in the DNS settings. (Job ID = *xxx*, Storage node = *xxx*, DNS server = *xxx*) DNS の設定に失敗しました。(Job ID = < *xxx* >, Storage node = < *xxx* >, DNS server = < *xxx* >) [Event Name] The storage nodes could not be added (DNS setting did not succeed) ストレージノード増設失敗(DNS 設定失敗) [Category] StorageNode [Solution] Retry the storage node addition. However, if there is an event log (with the same job ID as this job) that instructs the installation of the storage software, you need to retry the operation from installing the storage software in the storage node addition procedure for the storage node for which an action to be taken is indicated. If the problem persists, collect the dump log files, and then contact customer support. ストレージノード増設を再度実行してください。ただし、本ジョブの ID と同一のジョブ ID が記載されたイベントログで、ストレージソフトウェアのインストールの対処を示すものがある場合、その対処が示されたストレージノードに対しては、ストレージノード増設の手順のストレージソフトウェアのインストールから再度実行する必要があります。現象が変わらない場合は、ダンプログファイルを採取したあとトラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS10261-E	An error occurred in communication with the DNS server. (Job ID = *xxx*, Storage node = *xxx*, DNS server = *xxx*)

メッセージ ID	メッセージ
	DNS サーバーとの通信でエラーが発生しました。(Job ID = < *xxx* >, Storage node = < *xxx* >, DNS server = < *xxx* >) [Event Name] Storage node addition did not succeed (DNS server communication error) ストレージノード増設失敗(DNS サーバー通信エラー) [Category] StorageNode [Solution] Verify the network status with the DNS server. If an error occurred, resolve the failure. Then, retry the storage node addition. However, if there is an event log (with the same job ID as this job) that instructs the installation of the storage software, you need to retry the operation from installing the storage software in the storage node addition procedure for the storage node for which an action to be taken is indicated. If the problem persists, collect the dump log files, and then contact customer support. DNS サーバーとのネットワークの状態を確認し、障害が発生していればその原因を解決してください。そのあと、ストレージノード増設を再度実行してください。ただし、本ジョブの ID と同一のジョブ ID が記載されたイベントログで、ストレージソフトウェアのインストールの対処を示すものがある場合、その対処が示されたストレージノードに対しては、ストレージノード増設の手順のストレージソフトウェアのインストールから再度実行する必要があります。現象が変わらない場合は、ダンプログファイルを採取したあとトラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS10262-E	An error occurred in communication with the NTP server. (Job ID = *xxx*, Storage node = *xxx*, NTP server = *xxx*) NTP サーバーとの通信でエラーが発生しました。(Job ID = < *xxx* >, Storage node = < *xxx* >, NTP server = < *xxx* >) [Event Name] Storage node addition did not succeed (NTP server communication error) ストレージノード増設失敗(NTP サーバー通信エラー) [Category] StorageNode [Solution] Verify the network status with the NTP server. If an error occurred, resolve the failure. When the NTP server to which the storage node is connected has been specified with a host name (FQDN), verify that the DNS record for resolution of the NTP server host name (FQDN) is correctly set on the DNS server. Also, verify whether the NTP server is normally running and the procedure for setting the NTP server is correct, and then resolve any problems. Then, retry the storage node addition. However, if there is an event log (with the same job ID as this job) that instructs the installation of the storage software, you need to retry the operation from installing the storage software in the storage node addition procedure for the storage node for which an action to be taken is indicated. If the problem persists, collect the dump log files, and then contact customer support. NTP サーバーとのネットワークの状態を確認し、障害が発生していればその原因を解決してください。ストレージノードの接続先 NTP サーバーをホスト名(FQDN)で指定している場合は、NTP サーバーのホスト名(FQDN)を解決するための DNS レコードが DNS サーバーに正しく設定されているかを確認してください。また、NTP サーバーが正常に動作しているか、NTP サーバー設定の手順に問題がないか確認し、問題が発生していた場合は問題を解決してください。そのあと、ストレージノード増設を再度実行してください。ただし、本ジョブの ID と同一のジョブ ID が記載されたイベントログで、ストレージソフトウェアのインストールの対処を示すものがある場合、その対処が示されたストレージノードに対しては、ストレージノード増設の手順のストレージソフトウェアのインストールから再度実行する必要があります。現象が変わらない場合は、ダンプログファイルを採取したあとトラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS10263-E	Synchronization with the NTP server did not succeed. (Job ID = *xxx*, Storage node = *xxx*, NTP server = *xxx*) NTP サーバーとの同期に失敗しました。(Job ID = < *xxx* >, Storage node = < *xxx* >, NTP server = < *xxx* >) [Event Name]

メッセージ ID	メッセージ
	Storage node addition did not succeed (Time Synchronization error) ストレージノード増設失敗(時刻同期エラー) [Category] StorageNode [Solution] Verify the network status with the NTP server. If an error occurred, resolve the failure. When the NTP server to which the storage node is connected has been specified with a host name (FQDN), verify that the DNS record for resolution of the NTP server host name (FQDN) is correctly set on the DNS server. Also, verify whether the NTP server is normally running and the procedure for setting the NTP server is correct, and then resolve any problems. Then, retry the storage node addition. However, if there is an event log (with the same job ID as this job) that instructs the installation of the storage software, you need to retry the operation from installing the storage software in the storage node addition procedure for the storage node for which an action to be taken is indicated. If the problem persists, collect the dump log files, and then contact customer support. NTP サーバーとのネットワークの状態を確認し、障害が発生していればその原因を解決してください。ストレージノードの接続先 NTP サーバーをホスト名(FQDN)で指定している場合は、NTP サーバーのホスト名(FQDN)を解決するための DNS レコードが DNS サーバーに正しく設定されているかを確認してください。また、NTP サーバーが正常に動作しているか、NTP サーバー設定の手順に問題がないか確認し、問題が発生していた場合は問題を解決してください。そのあと、ストレージノード増設を再度実行してください。ただし、本ジョブの ID と同一のジョブ ID が記載されたイベントログで、ストレージソフトウェアのインストールの対処を示すものがある場合、その対処が示されたストレージノードに対しては、ストレージノード増設の手順のストレージソフトウェアのインストールから再度実行する必要があります。現象が変わらない場合は、ダンプログファイルを採取したあとトラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS10264-E	The host name specified in the VSSB configuration file and the host name set in the storage node to be added do not match. (Job ID = *xxx*, Host name specified in the VSSB configuration file = *xxx*, Host name set in the storage node = *xxx*) VSSB 構成ファイルで指定されているホスト名と、増設対象のストレージノードに設定されているホスト名が不一致になっています。(Job ID = < *xxx* >, Host name specified in the VSSB configuration file = < *xxx* >, Host name set in the storage node = < *xxx* >) [Event Name] Storage node addition did not succeed (Host name mismatch) ストレージノード増設失敗(ホスト名不一致) [Category] StorageNode [Solution] Set up each storage node according to the host name of the storage node to be added described in the VSSB configuration file. Then, retry the storage node addition. VSSB 構成ファイルに記載されている増設対象のストレージノードのホスト名に合わせてストレージノード単位のセットアップを行ってください。そのあと、ストレージノード増設を再度実行してください。
KARS10265-E	The network setting (specified in the VSSB configuration file) of the control port and the network setting (set in the storage node to be added) of the control port do not match. (Job ID = *xxx*, Storage node = *xxx*, Mismatched settings = *xxx*) VSSB 構成ファイルで指定されている管理ポートのネットワーク設定と、増設対象のストレージノードに設定されている管理ポートのネットワーク設定が一致しません。(Job ID = < *xxx* >, Storage node = < *xxx* >, Mismatched settings = < *xxx* >) [Event Name] Storage node addition did not succeed (Network setting mismatch) ストレージノード増設失敗(ネットワーク設定不一致) [Category] StorageNode [Solution] Set up each storage node according to the network setting of the control port of the storage node to be added described in the VSSB configuration file. Then, retry the storage node addition.

メッセージ ID	メッセージ
	VSSB 構成ファイルに記載されている増設対象のストレージノードの管理ポートのネットワーク設定に合わせてストレージノード単位のセットアップを行ってください。そのあと、ストレージノード増設を再度実行してください。
KARS10266-E	The routing setting (specified in the VSSB configuration file) of the control port and the routing setting (set in the storage node to be added) of the control port do not match. (Job ID = *xxx*, Storage node = *xxx*) VSSB 構成ファイルで指定されている管理ポートのルーティング設定と、増設対象のストレージノードに設定されている管理ポートのルーティング設定が一致しません。(Job ID = < *xxx* >, Storage node = < *xxx* >) [Event Name] Storage node addition did not succeed (Routing setting mismatch) ストレージノード増設失敗(ルーティング設定不一致) [Category] StorageNode [Solution] Set up each storage node according to the routing setting of the control port of the storage node to be added described in the VSSB configuration file. Then, retry the storage node addition. VSSB 構成ファイルに記載されている増設対象のストレージノードの管理ポートのルーティング設定に合わせてストレージノード単位のセットアップを行ってください。そのあと、ストレージノード増設を再度実行してください。
KARS10267-E	The number of compute ports after the addition exceeds the upper limit. (Job ID = *xxx*) 増設完了後のコンピュートポートの数が上限を超えています。(Job ID = < *xxx* >) [Event Name] Storage node addition did not succeed (Max. number of compute ports exceeded) ストレージノード増設失敗(コンピュートポート数超過) [Category] StorageNode [Solution] Review the maximum number of supported compute ports and the number of compute ports to be added, and then retry the operation. サポートされている最大コンピュートポート数と増設するコンピュートポート数を見直したあと、再度実行してください。
KARS10268-E	Storage node addition could not be completed because storage controllers could not be relocated. (Job ID = *xxx*) ストレージコントローラーの再配置が実施できないため、ストレージノードの増設が完了できませんでした。(Job ID = < *xxx* >) [Event Name] Storage controllers cannot be relocated ストレージコントローラー再配置不可 [Category] StorageNode [Solution] If any of the storage nodes in the storage cluster are under maintenance, complete the processing for those storage nodes. If any of the storage nodes in the storage cluster are blocked, recover those storage nodes. If this error occurs, you need to install the storage software for the storage node subject to maintenance again. Retry the operation from installing the storage software in the storage node addition procedure. If the problem persists, collect the dump log files, and then contact customer support. ストレージクラスター内に保守中のストレージノードが存在する場合は、そのストレージノードに対する処理を完了させてください。ストレージクラスター内に閉塞しているストレージノードが存在する場合は、そのストレージノードの回復を行ってください。本エラーが発生した場合、再度保守対象のストレージノードのストレージソフトウェアのインストールが必要になります。ストレージノード増設の手順のストレージソフトウェアのインストールから再度実行してください。現象が変わらない場合は、ダンプログファイルを採取したあとトラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。

メッセージ ID	メッセージ
KARS10269-E	An error occurred in the communication with the storage node to be added. (Job ID = *xxx*, IP address = *xxx*) 増設対象のストレージノードとの通信でエラーが発生しました。(Job ID = ＜ *xxx* ＞, IP address = ＜ *xxx* ＞) [Event Name] Storage node addition did not succeed (Communication with storage node error) ストレージノード増設失敗(ストレージノード通信エラー) [Category] StorageNode [Solution] Verify whether there is a problem with the network settings, resolve any problem, and then retry the operation. Also, verify the status of the storage node EC2 instances on AWS, resolve any problem, and then retry the operation. If EC2 instances of the storage node to be added were created, delete the EC2 instances before the retry. To delete them, follow the Troubleshooting Guide. ネットワーク設定に問題がないか確認してください。問題があれば回復してからオペレーションを再度実行してください。また、AWS 上のストレージノードの EC2 インスタンスの状態を確認し、問題がある場合は対処してからオペレーションを再度実行してください。増設対象のストレージノードの EC2 インスタンスが作成されている場合は、実行前にその EC2 インスタンスを削除してください。EC2 インスタンスを削除する際は、トラブルシューティングガイドに従って実施してください。
KARS10270-E	An error occurred in communication with the DNS server. (Job ID = *xxx*, Storage node = *xxx*, DNS server = *xxx*) DNS サーバーとの通信でエラーが発生しました。(Job ID = ＜ *xxx* ＞, Storage node = ＜ *xxx* ＞, DNS server = ＜ *xxx* ＞) [Event Name] Storage node addition did not succeed (DNS server communication error) ストレージノード増設失敗(DNS サーバー通信エラー) [Category] StorageNode [Solution] Verify whether there is a problem with the network settings (control network), and then resolve any problem. Also, verify the status of the storage node EC2 instances on AWS, and then resolve any problem. If EC2 instances of the storage node to be added were created, delete the EC2 instances before the retry. To delete them, follow the Troubleshooting Guide. Then, retry the operation that was being performed. ネットワーク設定(管理ネットワーク)に問題がないか確認し、問題があれば解決してください。また、AWS 上のストレージノードの EC2 インスタンスの状態を確認し、問題がある場合は対処してください。増設対象のストレージノードの EC2 インスタンスが作成されている場合は、実行前にその EC2 インスタンスを削除してください。EC2 インスタンスを削除する際は、トラブルシューティングガイドに従って実施してください。そのあと、実行していた処理を再度実行してください。
KARS10271-E	An error occurred in communication with the NTP server. (Job ID = *xxx*, Storage node = *xxx*, NTP server = *xxx*) NTP サーバーとの通信でエラーが発生しました。(Job ID = ＜ *xxx* ＞, Storage node = ＜ *xxx* ＞, NTP server = ＜ *xxx* ＞) [Event Name] Storage node addition did not succeed (NTP server communication error) ストレージノード増設失敗(NTP サーバー通信エラー) [Category] StorageNode [Solution] Verify whether there is a problem with the network settings (control network), and then resolve any problem. Also, verify the status of the storage node EC2 instances on AWS, and then resolve any problem. If EC2 instances of the storage node to be added were created, delete the EC2 instances before the retry. To delete them, follow the Troubleshooting Guide. Then, retry the operation that was being performed.

メッセージ ID	メッセージ
	ネットワーク設定(管理ネットワーク)に問題がないか確認し、問題があれば解決してください。また、AWS 上のストレージノードの EC2 インスタンスの状態を確認し、問題がある場合は対処してください。増設対象のストレージノードの EC2 インスタンスが作成されている場合は、実行前にその EC2 インスタンスを削除してください。EC2 インスタンスを削除する際は、トラブルシューティングガイドに従って実施してください。そのあと、実行していた処理を再度実行してください。
KARS10272-E	Synchronization with the NTP server did not succeed. (Job ID = *xxx*, Storage node = *xxx*, NTP server = *xxx*) NTP サーバーとの同期に失敗しました。(Job ID = < *xxx* >, Storage node = < *xxx* >, NTP server = < *xxx* >) [Event Name] Storage node addition did not succeed (Time Synchronization error) ストレージノード増設失敗(時刻同期エラー) [Category] StorageNode [Solution] Verify whether there is a problem with the network settings (control network), and then resolve any problem. Also, verify the status of the storage node EC2 instances on AWS, and then resolve any problem. If EC2 instances of the storage node to be added were created, delete the EC2 instances before the retry. To delete them, follow the Troubleshooting Guide. Then, retry the operation that was being performed. ネットワーク設定(管理ネットワーク)に問題がないか確認し、問題があれば解決してください。また、AWS 上のストレージノードの EC2 インスタンスの状態を確認し、問題がある場合は対処してください。増設対象のストレージノードの EC2 インスタンスが作成されている場合は、実行前にその EC2 インスタンスを削除してください。EC2 インスタンスを削除する際は、トラブルシューティングガイドに従って実施してください。そのあと、実行していた処理を再度実行してください。
KARS10273-E	The number of compute ports specified in the VSSB configuration file is greater than the number of compute ports set for the storage node to be added at the time of setting up each storage node. (Job ID = *xxx*, Storage node = *xxx*, Incorrect settings = *xxx*) VSSB 構成ファイルで指定されたコンピュートポート数が増設対象のストレージノードにストレージ単位のセットアップで設定したコンピュートポート数より多いです。(Job ID = < *xxx* >, Storage node = < *xxx* >, Incorrect settings = < *xxx* >) [Event Name] Storage node addition failed (The number of compute ports does not match) ストレージノード増設失敗(コンピュートポート数不一致) [Category] StorageNode [Solution] Set up each storage node for the storage nodes to be added according to the number of compute ports (described in the VSSB configuration file) for the storage nodes to be added. Then, retry the storage node addition. VSSB 構成ファイルに記載されている、増設対象のストレージノードのコンピュートポート数に合わせて、増設対象のストレージノードのストレージノード単位のセットアップを行ってください。そのあと、ストレージノード増設を再度実行してください。
KARS10274-E	The compute port protocol specified in the VSSB configuration file differs from the compute port protocol set for the storage node to be added at the time of setting up each storage node. (Job ID = *xxx*, Storage node = *xxx*, Incorrect settings = *xxx*) VSSB 構成ファイルで指定されたコンピュートポートプロトコルが増設対象のストレージノードにストレージ単位のセットアップで設定したコンピュートポートプロトコルと異なります。(Job ID = < *xxx* >, Storage node = < *xxx* >, Incorrect settings = < *xxx* >) [Event Name] Storage node addition failed (The compute port protocol does not match) ストレージノード増設失敗(コンピュートポートプロトコル不一致) [Category] StorageNode

メッセージ ID	メッセージ
	[Solution] Set up each storage node for the storage nodes to be added according to the compute port protocol (described in the VSSB configuration file) for the storage nodes to be added. Then, retry the storage node addition. VSSB 構成ファイルに記載されている、増設対象のストレージノードのコンピュートポートプロトコルに合わせて、増設対象のストレージノードのストレージノード単位のセットアップを行ってください。そのあと、ストレージノード増設を再度実行してください。
KARS10275-E	The number of storage nodes to be added does not match the number of storage nodes that can be added for the user data protection type (RedundantType) *xxx*. (Job ID = *xxx*) 増設しようとしているストレージノードの台数が、ユーザーデータの保護種別< *xxx* >における増設可能なストレージノードの台数と一致していません。(Job ID = < *xxx* >) [Event Name] Storage node addition pre-check (Number of additional storage nodes invalid) ストレージノード増設事前チェック(増設ストレージノード数不正) [Category] StorageNode [Solution] Review the number of storage nodes to be added, and then retry the operation. 増設するストレージノードの台数を見直したあと、再度実行してください。
KARS10276-E	The spread placement group specified in the storage nodes to be added do not match. (Job ID = *xxx*) 増設対象のストレージノードに指定されているスプレッドプレイスメントグループが一致していません。(Job ID = < *xxx* >) [Event Name] Storage node addition pre-check (Spread placement group of additional storage nodes mismatch) ストレージノード増設事前チェック(増設ストレージノードのスプレッドプレイスメントグループ不一致) [Category] StorageNode [Solution] Add storage nodes so that the spread placement group for all the storage nodes to be added are the same. 全増設対象ストレージノードのスプレッドプレイスメントグループが同一になるよう増設してください。
KARS10277-E	For storage nodes to be added, specify spread placement group to which no existing storage nodes belong. (Job ID = *xxx*) 増設するストレージノードには、既存のストレージノードが属していないスプレッドプレイスメントグループを指定してください。(Job ID = < *xxx* >) [Event Name] Storage node addition pre-check (Spread placement group of additional storage nodes registered) ストレージノード増設事前チェック(増設ストレージノードのスプレッドプレイスメントグループが登録済み) [Category] StorageNode [Solution] Add the target storage nodes so that they are not included in the existing spread placement group. 増設対象ストレージノードが既存のスプレッドプレイスメントグループに含まれないよう増設してください。
KARS10278-E	Spread placement group has been registered in the initiator node to be added. (Job ID = *xxx*) 増設するイニシエーターノードにスプレッドプレイスメントグループが指定されています。(Job ID = < *xxx* >) [Event Name] Storage node addition pre-check (Spread placement group setting is made for the initiator node) ストレージノード増設事前チェック(イニシエーターノードのスプレッドプレイスメントグループ設定あり) [Category]

メッセージ ID	メッセージ
	StorageNode [Solution] Add the target initiator node so that they do not belong to a spread placement group. 増設対象のイニシエーターノードがスプレッドプレイスメントグループに属しないよう増設してください。
KARS10280-E	An error occurred during storage node addition processing. (Operation = *xxx*, Job ID = *xxx*) ストレージノード増設の処理でエラーが発生しました。(Operation = ＜ *xxx* ＞, Job ID = ＜ *xxx* ＞) [Event Name] Storage node addition failed ストレージノード増設失敗 [Category] StorageNode [Solution] If there is an event log with the same job ID as this job, or one that indicates a failure not related to this job, correct the failure according to the recovery procedure described in the event log. If no such event log is output, verify whether there is a problem with the network settings, and then resolve any problem. Also, verify the status of the storage node EC2 Instances on AWS, and then troubleshoot any problem. After that, verify whether there are storage nodes that need to be removed, and then remove them. If the EC2 Instance of the storage node to be added is created, remove the EC2 Instance, and then retry the operation. To delete the EC2 Instance, follow the Troubleshooting Guide. If the problem persists, collect the dump log files, and then contact customer support. 本ジョブの ID と同一のジョブ ID が記載されたイベントログまたは本ジョブの実行対象以外の障害を示すイベントログがあれば、その回復手順に従って障害を回復してください。該当するイベントログがない場合は、ネットワーク設定に問題がないか確認し、問題があれば解決してください。また、AWS 上のストレージノードの EC2 インスタンスの状態を確認し、問題がある場合は対処してください。そのあと、減設が必要なストレージノードの有無を確認し、減設が必要なストレージノードを減設してください。増設対象のストレージノードの EC2 インスタンスが作成されている場合は、削除してから再度実行してください。EC2 インスタンスを削除する際は、トラブルシューティングガイドに従って実施してください。現象が変わらない場合は、ダンプログファイルを採取したあとトラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS10281-E	An error occurred during storage node addition processing. (Operation = *xxx*, Job ID = *xxx*) ストレージノード増設の処理でエラーが発生しました。(Operation = ＜ *xxx* ＞, Job ID = ＜ *xxx* ＞) [Event Name] Storage node addition failed ストレージノード増設失敗 [Category] StorageNode [Solution] If there is an event log with the same job ID as this job, or one that indicates a failure not related to this job, correct the failure according to the recovery procedure described in the event log. If there are no such event logs, verify the power status of each storage node, network status, and other factors, and then troubleshoot any errors according to the Troubleshooting Guide. After that, verify whether there are storage nodes that need to be removed, and then remove them. If this error occurs, you need to install the storage software for the storage node subject to maintenance again. Retry the operation from installing the storage software in the storage node addition procedure. If the problem persists, collect the dump log files, and then contact customer support. 本ジョブの ID と同一のジョブ ID が記載されたイベントログまたは本ジョブの実行対象以外の障害を示すイベントログがあれば、その回復手順に従って障害を回復してください。該当するイベントログがない場合は、トラブルシューティングガイドに従って各ストレージノードの電源状態やネットワーク状態などを確認して、問題があれば対処してください。そのあと、減設が必要なストレージノードの有無を確認し、減設が必要なストレージノードがある場合は減設してください。本エラーが発生した場合、再度保守対象のストレージノードのストレージソフトウェアのインストールが必要になります。ストレージノード増設の手順のストレージソフトウェアのインストールから再度実行してください。現象が変わらない

メッセージ ID	メッセージ
	場合は、ダンプログファイルを採取したあとトラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS10282-E	An error occurred during storage node addition processing. (Operation = *xxx*, Job ID = *xxx*) ストレージノード増設の処理でエラーが発生しました。(Operation = ＜ *xxx* ＞, Job ID = ＜ *xxx* ＞) [Event Name] Storage node addition failed ストレージノード増設失敗 [Category] StorageNode [Solution] If there is an event log with the same job ID as this job, or one that indicates a failure not related to this job, correct the failure according to the recovery procedure described in the event log. If there are no such event logs, verify the power status of each storage node, network status, and other factors, and then troubleshoot any errors according to the Troubleshooting Guide. After that, verify whether there are storage nodes that need to be removed, and then remove them. If the VM of the storage node to be added is created, remove the VM, and then retry the operation. To delete the VM, follow the Troubleshooting Guide. If the problem persists, collect the dump log files, and then contact customer support. 本ジョブの ID と同一のジョブ ID が記載されたイベントログまたは本ジョブの実行対象以外の障害を示すイベントログがあれば、その回復手順に従って障害を回復してください。該当するイベントログがない場合は、トラブルシューティングガイドに従って各ストレージノードの電源状態やネットワーク状態などを確認して、問題があれば対処してください。そのあと、減設が必要なストレージノードの有無を確認し、減設が必要なストレージノードがある場合は減設してください。増設対象のストレージノードの VM が作成されている場合は、削除してから再度実行してください。VM を削除する際は、トラブルシューティングガイドに従って実施してください。現象が変わらない場合は、ダンプログファイルを採取したあとトラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS10283-E	An internal error occurred. (Operation = *xxx*, Job ID = *xxx*) 内部エラーが発生しました。(Operation = ＜ *xxx* ＞, Job ID = ＜ *xxx* ＞) [Event Name] Storage node addition did not succeed (Storage node internal processing error) ストレージノード増設失敗(ストレージノード内部処理エラー) [Category] StorageNode [Solution] If there is an event log with the same job ID as this job, or one that indicates a failure not related to this job, correct the failure according to the recovery procedure described in the event log. If no such event log is output, verify whether there is a problem with the network settings, and then resolve any problem. Also, verify the status of the storage node EC2 Instances on AWS, and then troubleshoot any problem. After that, verify whether there are storage nodes that need to be removed, and then remove any storage nodes. If the EC2 Instance of the storage node to be added is created, remove the EC2 Instance, and then retry the operation. To delete the EC2 Instance, follow the Troubleshooting Guide. If the problem persists, collect the dump log files, and then contact customer support. 本ジョブの ID と同一のジョブ ID が記載されたイベントログまたは本ジョブの実行対象以外の障害を示すイベントログがあれば、その回復手順に従って障害を回復してください。該当するイベントログがない場合は、ネットワーク設定に問題がないか確認し、問題があれば解決してください。また、AWS 上のストレージノードの EC2 インスタンスの状態を確認し、問題がある場合は対処してください。そのあと、減設が必要なストレージノードの有無を確認し、減設が必要なストレージノードを減設してください。増設対象のストレージノードの EC2 インスタンスが作成されている場合は、削除してから再度実行してください。EC2 インスタンスを削除する際は、トラブルシューティングガイドに従って実施してください。現象が変わらない場合は、ダンプログファイルを採取したあとトラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS10284-E	An internal error occurred. (Operation = *xxx*, Job ID = *xxx*) 内部エラーが発生しました。(Operation = ＜ *xxx* ＞, Job ID = ＜ *xxx* ＞)

メッセージ ID	メッセージ
	[Event Name] Storage node addition did not succeed (Storage node internal processing error) ストレージノード増設失敗(ストレージノード内部処理エラー) [Category] StorageNode [Solution] If there is an event log with the same job ID as this job, or one that indicates a failure not related to this job, correct the failure according to the recovery procedure described in the event log. If no such event log is output, verify whether there is a problem with the network settings, and then resolve any problem. Also, verify the status of the storage node EC2 Instances on AWS, and then troubleshoot any problem. After that, if the EC2 Instance of the storage node to be added is created, remove the EC2 Instance, and then retry the operation. To delete the EC2 Instance, follow the Troubleshooting Guide. If the problem persists, collect the dump log files, and then contact customer support. 本ジョブの ID と同一のジョブ ID が記載されたイベントログまたは本ジョブの実行対象以外の障害を示すイベントログがあれば、その回復手順に従って障害を回復してください。該当するイベントログがない場合は、ネットワーク設定に問題がないか確認し、問題があれば解決してください。また、AWS 上のストレージノードの EC2 インスタンスの状態を確認し、問題がある場合は対処してください。そのあと、増設対象のストレージノードの EC2 インスタンスが作成されている場合は、その EC2 インスタンスを削除してから再度実行してください。EC2 インスタンスを削除する際は、トラブルシューティングガイドに従って実施してください。現象が変わらない場合は、ダンプログファイルを採取したあとトラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS10285-E	An internal error occurred. (Operation = *xxx*, Job ID = *xxx*) 内部エラーが発生しました。(Operation = < *xxx* >, Job ID = < *xxx* >) [Event Name] Storage node addition did not succeed (Storage cluster internal processing error) ストレージノード増設失敗(ストレージクラスター内部処理エラー) [Category] StorageCluster [Solution] If there is an event log with the same job ID as this job, or one that indicates a failure not related to this job, correct the failure according to the recovery procedure described in the event log. If no such event log is output, verify whether there is a problem with the network settings, and then resolve any problem. Also, verify the status of the storage node EC2 Instances on AWS, and then troubleshoot any problem. After that, if the EC2 Instance of the storage node to be added is created, remove the EC2 Instance, and then retry the operation. To delete the EC2 Instance, follow the Troubleshooting Guide. If the problem persists, collect the dump log files, and then contact customer support. 本ジョブの ID と同一のジョブ ID が記載されたイベントログまたは本ジョブの実行対象以外の障害を示すイベントログがあれば、その回復手順に従って障害を回復してください。該当するイベントログがない場合は、ネットワーク設定に問題がないか確認し、問題があれば解決してください。また、AWS 上のストレージノードの EC2 インスタンスの状態を確認し、問題がある場合は対処してください。そのあと、増設対象のストレージノードの EC2 インスタンスが作成されている場合は、その EC2 インスタンスを削除してから再度実行してください。EC2 インスタンスを削除する際は、トラブルシューティングガイドに従って実施してください。現象が変わらない場合は、ダンプログファイルを採取したあとトラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS10286-E	An internal error occurred. (Operation = *xxx*, Job ID = *xxx*) 内部エラーが発生しました。(Operation = < *xxx* >, Job ID = < *xxx* >) [Event Name] Storage node addition did not succeed (Storage node internal processing error) ストレージノード増設失敗(ストレージノード内部処理エラー) [Category] StorageNode [Solution]

メッセージ ID	メッセージ
	If there is an event log with the same job ID as this job, or one that indicates a failure not related to this job, correct the failure according to the recovery procedure described in the event log. If no such event log is output, verify whether there is a problem with the network settings, and then resolve any problem. Also, verify the status of the storage node EC2 Instances on AWS, and then troubleshoot any problem. Then, retry the maintenance operation. If the EC2 Instance of the storage node to be added is created, remove the EC2 Instance, and then retry the operation. To delete the EC2 Instance, follow the Troubleshooting Guide. If the problem persists, collect the dump log files, and then contact customer support. 本ジョブの ID と同一のジョブ ID が記載されたイベントログまたは本ジョブの実行対象以外の障害を示すイベントログがあれば、その回復手順に従って障害を回復してください。該当するイベントログがない場合は、ネットワーク設定に問題がないか確認し、問題があれば解決してください。また、AWS 上のストレージノードの EC2 インスタンスの状態を確認し、問題がある場合は対処してください。そのあと、保守操作を再度実行してください。増設対象のストレージノードの EC2 インスタンスが作成されている場合は、削除してから再度実行してください。EC2 インスタンスを削除する際は、トラブルシューティングガイドに従って実施してください。現象が変わらない場合は、ダンプログファイルを採取したあとトラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS10287-E	An internal error occurred. (Operation = *xxx*, Job ID = *xxx*) 内部エラーが発生しました。(Operation = < *xxx* >, Job ID = < *xxx* >) [Event Name] Storage node addition did not succeed (Storage cluster internal processing error) ストレージノード増設失敗(ストレージクラスター内部処理エラー) [Category] StorageCluster [Solution] If there is an event log with the same job ID as this job, or one that indicates a failure not related to this job, correct the failure according to the recovery procedure described in the event log. Verify whether there is a problem with the network settings, and then resolve any problem. Also, verify the status of the storage node EC2 Instances on AWS, and then troubleshoot any problem. Then, retry the maintenance operation. If the EC2 Instance of the storage node to be added is created, remove the EC2 Instance, and then retry the operation. To delete the EC2 Instance, follow the Troubleshooting Guide. If the problem persists, collect the dump log files, and then contact customer support. 本ジョブの ID と同一のジョブ ID が記載されたイベントログまたは本ジョブの実行対象以外の障害を示すイベントログがあれば、その回復手順に従って障害を回復してください。ネットワーク設定に問題がないか確認し、問題があれば解決してください。また、AWS 上のストレージノードの EC2 インスタンスの状態を確認し、問題がある場合は対処してください。そのあと、保守操作を再度実行してください。増設対象のストレージノードの EC2 インスタンスが作成されている場合は、削除してから再度実行してください。EC2 インスタンスを削除する際は、トラブルシューティングガイドに従って実施してください。現象が変わらない場合は、ダンプログファイルを採取したあとトラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS10288-E	The processing for this storage node was ended abnormally due to a failure in another storage node. (Operation = *xxx*, Job ID = *xxx*, Storage node = *xxx*) ほかのストレージノードで異常が発生したため、本ストレージノードに対する処理が異常終了しました。(Operation = < *xxx* >, Job ID = < *xxx* >, Storage node = < *xxx* >) [Event Name] Storage node addition did not succeed (Failure in another storage node) ストレージノード増設失敗(他ストレージノードで異常発生) [Category] StorageNode [Solution] If there is an event log with the same job ID as this job, or one that indicates a failure not related to this job, correct the failure according to the recovery procedure described in the event log. If this error occurs, you need to install the storage software for the storage node subject to maintenance indicated in the message again. Retry the operation from installing the storage software in the

メッセージ ID	メッセージ
	storage node addition procedure for the storage node indicated in the message. If the problem persists, collect the dump log files, and then contact customer support. 本ジョブの ID と同一のジョブ ID が記載されたイベントログまたは本ジョブの実行対象以外の障害を示すイベントログがあれば、その回復手順に従って障害を回復してください。本エラーが発生した場合、再度メッセージに表示されている保守対象のストレージノードのストレージソフトウェアのインストールが必要になります。メッセージに表示されているストレージノードに対しストレージノード増設の手順のストレージソフトウェアのインストールから再度実行してください。現象が変わらない場合は、ダンプログファイルを採取したあとトラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS10289-E	An internal error occurred. (Operation = *xxx*, Job ID = *xxx*) 内部エラーが発生しました。(Operation = < *xxx* >, Job ID = < *xxx* >) [Event Name] Storage node addition did not succeed (Storage node internal processing error) ストレージノード増設失敗(ストレージノード内部処理エラー) [Category] StorageNode [Solution] Export the configuration file to obtain the latest VSSB configuration file. Add the information of the storage node to be added to the obtained VSSB configuration file, and then retry the storage node addition. If the problem persists, collect the dump log files, and then contact customer support. 構成ファイルのエクスポートを実施して、最新の VSSB 構成ファイルを取得してください。取得した VSSB 構成ファイルに増設対象のストレージノードの情報を追加し、ストレージノード増設を再度実行してください。現象が変わらない場合は、ダンプログファイルを採取したあとトラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS10290-E	An internal error occurred. (Operation = *xxx*, Job ID = *xxx*) 内部エラーが発生しました。(Operation = < *xxx* >, Job ID = < *xxx* >) [Event Name] Storage node addition did not succeed (Storage node internal processing error) ストレージノード増設失敗(ストレージノード内部処理エラー) [Category] StorageNode [Solution] If there is an event log with the same job ID as this job, or one that indicates a failure not related to this job, correct the failure according to the recovery procedure described in the event log. If there are no such event logs, verify the power status of each storage node, network status, and other factors, and then troubleshoot any errors according to the Troubleshooting Guide. After that, verify whether there are storage nodes that need to be removed, and then remove any storage nodes. If this error occurs, you need to install the storage software for the storage node subject to maintenance again. Retry the operation from installing the storage software in the storage node addition procedure. If the problem persists, collect the dump log files, and then contact customer support. 本ジョブの ID と同一のジョブ ID が記載されたイベントログまたは本ジョブの実行対象以外の障害を示すイベントログがあれば、その回復手順に従って障害を回復してください。該当するイベントログがない場合は、トラブルシューティングガイドに従って各ストレージノードの電源状態やネットワーク状態などを確認して、問題があれば対処してください。そのあと、減設が必要なストレージノードの有無を確認し、減設が必要なストレージノードを減設してください。本エラーが発生した場合、再度保守対象のストレージノードのストレージソフトウェアのインストールが必要になります。ストレージノード増設の手順のストレージソフトウェアのインストールから再度実行してください。現象が変わらない場合は、ダンプログファイルを採取したあとトラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS10291-E	An internal error occurred. (Operation = *xxx*, Job ID = *xxx*) 内部エラーが発生しました。(Operation = < *xxx* >, Job ID = < *xxx* >) [Event Name] Storage node addition did not succeed (Storage node internal processing error) ストレージノード増設失敗(ストレージノード内部処理エラー)

メッセージ ID	メッセージ
	[Category] StorageNode [Solution] If there is an event log with the same job ID as this job, or one that indicates a failure not related to this job, correct the failure according to the recovery procedure described in the event log. If there are no such event logs, verify the power status of each storage node, network status, and other factors, and then troubleshoot any errors according to the Troubleshooting Guide. If this error occurs, you need to install the storage software for the storage node subject to maintenance again. Retry the operation from installing the storage software in the storage node addition procedure. If the problem persists, collect the dump log files, and then contact customer support. 本ジョブの ID と同一のジョブ ID が記載されたイベントログまたは本ジョブの実行対象以外の障害を示すイベントログがあれば、その回復手順に従って障害を回復してください。該当するイベントログがない場合は、トラブルシューティングガイドに従って各ストレージノードの電源状態やネットワーク状態などを確認して、問題があれば対処してください。本エラーが発生した場合、再度保守対象のストレージノードのストレージソフトウェアのインストールが必要になります。ストレージノード増設の手順のストレージソフトウェアのインストールから再度実行してください。現象が変わらない場合は、ダンプログファイルを採取したあとトラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS10292-E	An internal error occurred. (Operation = *xxx*, Job ID = *xxx*) 内部エラーが発生しました。(Operation = < *xxx* >, Job ID = < *xxx* >) [Event Name] Storage node addition did not succeed (Storage cluster internal processing error) ストレージノード増設失敗(ストレージクラスター内部処理エラー) [Category] StorageCluster [Solution] If there is an event log with the same job ID as this job, or one that indicates a failure not related to this job, correct the failure according to the recovery procedure described in the event log. If there are no such event logs, verify the power status of each storage node, network status, and other factors, and then troubleshoot any errors according to the Troubleshooting Guide. If this error occurs, you need to install the storage software for the storage node subject to maintenance again. Retry the operation from installing the storage software in the storage node addition procedure. If the problem persists, collect the dump log files, and then contact customer support. 本ジョブの ID と同一のジョブ ID が記載されたイベントログまたは本ジョブの実行対象以外の障害を示すイベントログがあれば、その回復手順に従って障害を回復してください。該当するイベントログがない場合は、トラブルシューティングガイドに従って各ストレージノードの電源状態やネットワーク状態などを確認して、問題があれば対処してください。本エラーが発生した場合、再度保守対象のストレージノードのストレージソフトウェアのインストールが必要になります。ストレージノード増設の手順のストレージソフトウェアのインストールから再度実行してください。現象が変わらない場合は、ダンプログファイルを採取したあとトラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS10293-E	An internal error occurred. (Operation = *xxx*, Job ID = *xxx*) 内部エラーが発生しました。(Operation = < *xxx* >, Job ID = < *xxx* >) [Event Name] Storage node addition did not succeed (Storage node internal processing error) ストレージノード増設失敗(ストレージノード内部処理エラー) [Category] StorageNode [Solution] If there is an event log with the same job ID as this job, or one that indicates a failure not related to this job, correct the failure according to the recovery procedure described in the event log. If there are no such event logs, verify the power status of each storage node, network status, and other factors, and then troubleshoot any errors according to the Troubleshooting Guide. Then, retry the storage node addition. If the problem persists, collect the dump log files, and then contact customer support. 本ジョブの ID と同一のジョブ ID が記載されたイベントログまたは本ジョブの実行対象以外の障害を示すイベントログがあれば、その回復手順に従って障害を回復してください。該当するイベントログがない

メッセージ ID	メッセージ
	場合は、トラブルシューティングガイドに従って各ストレージノードの電源状態やネットワーク状態などを確認して、問題があれば対処してください。そのあと、ストレージノード増設を再度実行してください。現象が変わらない場合は、ダンプログファイルを採取したあとトラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS10294-E	An internal error occurred. (Operation = *xxx*, Job ID = *xxx*) 内部エラーが発生しました。(Operation = < *xxx* >, Job ID = < *xxx* >) [Event Name] Storage node addition did not succeed (Storage cluster internal processing error) ストレージノード増設失敗(ストレージクラスター内部処理エラー) [Category] StorageCluster [Solution] If there is an event log with the same job ID as this job, or one that indicates a failure not related to this job, correct the failure according to the recovery procedure described in the event log. If there are no such event logs, verify the power status of each storage node, network status, and other factors, and then troubleshoot any errors according to the Troubleshooting Guide. Then, retry the storage node addition. If the problem persists, collect the dump log files, and then contact customer support. 本ジョブの ID と同一のジョブ ID が記載されたイベントログまたは本ジョブの実行対象以外の障害を示すイベントログがあれば、その回復手順に従って障害を回復してください。該当するイベントログがない場合は、トラブルシューティングガイドに従って各ストレージノードの電源状態やネットワーク状態などを確認して、問題があれば対処してください。そのあと、ストレージノード増設を再度実行してください。現象が変わらない場合は、ダンプログファイルを採取したあとトラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS10295-E	An internal error occurred. (Operation = *xxx*, Job ID = *xxx*) 内部エラーが発生しました。(Operation = < *xxx* >, Job ID = < *xxx* >) [Event Name] Storage node addition did not succeed (Storage node internal processing error) ストレージノード増設失敗(ストレージノード内部処理エラー) [Category] StorageNode [Solution] If there is an event log with the same job ID as this job, or one that indicates a failure not related to this job, correct the failure according to the recovery procedure described in the event log. If there are no such event logs, verify the power status of each storage node, network status, and other factors, and then troubleshoot any errors according to the Troubleshooting Guide. After that, verify whether there are storage nodes that need to be removed, and then remove any storage nodes. If the VM of the storage node to be added is created, remove the VM, and then retry the operation. To delete the VM, follow the Troubleshooting Guide. If the problem persists, collect the dump log files, and then contact customer support. 本ジョブの ID と同一のジョブ ID が記載されたイベントログまたは本ジョブの実行対象以外の障害を示すイベントログがあれば、その回復手順に従って障害を回復してください。該当するイベントログがない場合は、トラブルシューティングガイドに従って各ストレージノードの電源状態やネットワーク状態などを確認して、問題があれば対処してください。そのあと、減設が必要なストレージノードの有無を確認し、減設が必要なストレージノードを減設してください。増設対象のストレージノードの VM が作成されている場合は、削除してから再度実行してください。VM を削除する際は、トラブルシューティングガイドに従って実施してください。現象が変わらない場合は、ダンプログファイルを採取したあとトラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS10296-E	An internal error occurred. (Operation = *xxx*, Job ID = *xxx*) 内部エラーが発生しました。(Operation = < *xxx* >, Job ID = < *xxx* >) [Event Name] Storage node addition did not succeed (Storage node internal processing error) ストレージノード増設失敗(ストレージノード内部処理エラー) [Category]

メッセージ ID	メッセージ
	StorageNode [Solution] If there is an event log with the same job ID as this job, or one that indicates a failure not related to this job, correct the failure according to the recovery procedure described in the event log. If there are no such event logs, verify the power status of each storage node, network status, and other factors, and then troubleshoot any errors according to the Troubleshooting Guide. Then, if a VM of the storage node to be added is created, remove the VM, and then retry the operation. To delete the VM, follow the Troubleshooting Guide. If the problem persists, collect the dump log files, and then contact customer support. 本ジョブの ID と同一のジョブ ID が記載されたイベントログまたは本ジョブの実行対象以外の障害を示すイベントログがあれば、その回復手順に従って障害を回復してください。該当するイベントログがない場合は、トラブルシューティングガイドに従って各ストレージノードの電源状態やネットワーク状態などを確認して、問題があれば対処してください。そのあと、増設対象のストレージノードの VM が作成されている場合は、その VM を削除してから再度実行してください。VM を削除する際は、トラブルシューティングガイドに従って実施してください。現象が変わらない場合は、ダンプログファイルを採取したあとトラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS10297-E	An internal error occurred. (Operation = *xxx*, Job ID = *xxx*) 内部エラーが発生しました。(Operation = < *xxx* >, Job ID = < *xxx* >) [Event Name] Storage node addition did not succeed (Storage cluster internal processing error) ストレージノード増設失敗(ストレージクラスター内部処理エラー) [Category] StorageCluster [Solution] If there is an event log with the same job ID as this job, or one that indicates a failure not related to this job, correct the failure according to the recovery procedure described in the event log. If there are no such event logs, verify the power status of each storage node, network status, and other factors, and then troubleshoot any errors according to the Troubleshooting Guide. Then, if a VM of the storage node to be added is created, remove the VM, and then retry the operation. To delete the VM, follow the Troubleshooting Guide. If the problem persists, collect the dump log files, and then contact customer support. 本ジョブの ID と同一のジョブ ID が記載されたイベントログまたは本ジョブの実行対象以外の障害を示すイベントログがあれば、その回復手順に従って障害を回復してください。該当するイベントログがない場合は、トラブルシューティングガイドに従って各ストレージノードの電源状態やネットワーク状態などを確認して、問題があれば対処してください。そのあと、増設対象のストレージノードの VM が作成されている場合は、その VM を削除してから再度実行してください。VM を削除する際は、トラブルシューティングガイドに従って実施してください。現象が変わらない場合は、ダンプログファイルを採取したあとトラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS10298-E	An internal error occurred. (Operation = *xxx*, Job ID = *xxx*) 内部エラーが発生しました。(Operation = < *xxx* >, Job ID = < *xxx* >) [Event Name] Storage node addition did not succeed (Storage node internal processing error) ストレージノード増設失敗(ストレージノード内部処理エラー) [Category] StorageNode [Solution] If there is an event log with the same job ID as this job, or one that indicates a failure not related to this job, correct the failure according to the recovery procedure described in the event log. If there are no such event logs, verify the power status of each storage node, network status, and other factors, and then troubleshoot any errors according to the Troubleshooting Guide. Then, retry the maintenance operation. If a VM of the storage node to be added is created, remove the VM, and then retry the operation. To delete the VM, follow the Troubleshooting Guide. If the problem persists, collect the dump log files, and then contact customer support.

メッセージ ID	メッセージ
	本ジョブの ID と同一のジョブ ID が記載されたイベントログまたは本ジョブの実行対象以外の障害を示すイベントログがあれば、その回復手順に従って障害を回復してください。該当するイベントログがない場合は、トラブルシューティングガイドに従って各ストレージノードの電源状態やネットワーク状態などを確認して、問題があれば対処してください。そのあと、保守操作を再度実行してください。増設対象のストレージノードの VM が作成されている場合は削除してから再度実行してください。VM を削除する際は、トラブルシューティングガイドに従って実施してください。現象が変わらない場合は、ダンプログファイルを採取したあとトラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS10299-E	An internal error occurred. (Operation = *xxx*, Job ID = *xxx*) 内部エラーが発生しました。(Operation = < *xxx* >, Job ID = < *xxx* >) [Event Name] Storage node addition did not succeed (Storage cluster internal processing error) ストレージノード増設失敗(ストレージクラスター内部処理エラー) [Category] StorageCluster [Solution] If there is an event log with the same job ID as this job, or one that indicates a failure not related to this job, correct the failure according to the recovery procedure described in the event log. If there are no such event logs, verify the power status of each storage node, network status, and other factors, and then troubleshoot any errors according to the Troubleshooting Guide. Then, retry the maintenance operation. If a VM of the storage node to be added is created, remove the VM, and then retry the operation. To delete the VM, follow the Troubleshooting Guide. If the problem persists, collect the dump log files, and then contact customer support. 本ジョブの ID と同一のジョブ ID が記載されたイベントログまたは本ジョブの実行対象以外の障害を示すイベントログがあれば、その回復手順に従って障害を回復してください。該当するイベントログがない場合は、トラブルシューティングガイドに従って各ストレージノードの電源状態やネットワーク状態などを確認して、問題があれば対処してください。そのあと、保守操作を再度実行してください。増設対象のストレージノードの VM が作成されている場合は削除してから再度実行してください。VM を削除する際は、トラブルシューティングガイドに従って実施してください。現象が変わらない場合は、ダンプログファイルを採取したあとトラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS10300-E	The specified storage node could not be found. (Job ID = *xxx*, Storage node ID = *xxx*) 指定されたストレージノードが見つかりませんでした。(Job ID = < *xxx* >, Storage node ID = < *xxx* >) [Event Name] Storage node removal pre-check (Input parameter error) ストレージノード減設事前チェック(ユーザー入力値エラー) [Category] StorageNode [Solution] Verify that the correct storage node is specified, and then retry storage node removal. 指定されたストレージノードが正しいか確認し、ストレージノード減設を再度実行してください。
KARS10301-E	The specified storage node is not in a state available for removal. (Job ID = *xxx*, Storage node ID = *xxx*) 指定されたストレージノードが減設実施可能なステータスではありません。(Job ID = < *xxx* >, Storage node ID = < *xxx* >) [Event Name] Storage node removal pre-check (Specified storage node cannot be removed) ストレージノード減設事前チェック(指定ストレージノード減設不可) [Category] StorageNode [Solution] If the status of the storage node is "starting" or the storage node is under maintenance, try again after processing for the target storage node has been finished. ストレージノードのステータスが起動中または保守中の場合、対象のストレージノードに対する処理が完了してから、再度実行してください。

メッセージ ID	メッセージ
KARS10302-E	The specified storage node cannot be removed normally because it is already blocked. (Job ID = *xxx*, Storage node ID = *xxx*) 指定されたストレージノードがすでに閉塞しているため、通常の減設ができません。(Job ID = < *xxx* >, Storage node ID = < *xxx* >) [Event Name] Storage node removal pre-check (Specified storage node blocked) ストレージノード減設事前チェック(指定ストレージノード閉塞中) [Category] StorageNode [Solution] Remove the storage node normally after restoring the target storage node to normal. 対象のストレージノードを回復したあとに通常の減設を実施してください。
KARS10303-E	The processing cannot be performed because there is a storage node that has not been removed yet. (Job ID = *xxx*, Storage node ID = *xxx*) 減設処理が完了していないストレージノードが存在するため、処理を実施できません。(Job ID = < *xxx* >, Storage node ID = < *xxx* >) [Event Name] Storage node removal pre-check (Storage node yet to be removed) ストレージノード減設事前チェック(減設未完了ストレージノードあり) [Category] StorageNode [Solution] Complete the storage node removal, and then retry the operation. ストレージノードの減設処理を完了させたあと、再度実行してください。
KARS10304-E	The number of storage nodes not including the initiator node after removal went below the lower limit in the system requirements. (Job ID = *xxx*) 減設後のイニシエーターノードを除いたストレージノード数がシステム要件の下限を下回っています。(Job ID = < *xxx* >) [Event Name] Storage node removal pre-check (Insufficient number of storage nodes) ストレージノード減設事前チェック(ストレージノード数不足) [Category] StorageNode [Solution] To remove the storage node, add another storage node and remove the storage node again. 当該ストレージノードを減設する場合には、いったん別のストレージノードを増設してからストレージノード減設を再度実行してください。
KARS10305-E	The specified storage node cannot be removed because it is the cluster master node. (Job ID = *xxx*, Storage node ID = *xxx*) 指定されたストレージノードはクラスターマスターノードであるため、減設できません。(Job ID = < *xxx* >, Storage node ID = < *xxx* >) [Event Name] Storage node removal pre-check (Cluster master node cannot be removed) ストレージノード減設事前チェック(クラスターマスターノード減設不可) [Category] StorageNode [Solution] Try again by specifying a cluster worker node. クラスターワーカーノードを指定して再度実行してください。
KARS10308-E	The drive connected to the storage node is not redundant. (Job ID = *xxx*, Storage node ID = *xxx*) ストレージノードに接続されているドライブが冗長化されていません。(Job ID = < *xxx* >, Storage node ID = < *xxx* >) [Event Name]

メッセージ ID	メッセージ
	Storage node removal pre-check (Drive not redundant) ストレージノード減設事前チェック(冗長化されていないドライブ) [Category] StorageNode [Solution] Try again after rebuilding the drive connected to the storage node and making it redundant. リビルドを行い、ドライブを冗長化したあと、再度実行してください。
KARS10310-E	The processing cannot be performed because the specified storage node contains a volume which is being operated or is in an abnormal state. (Job ID = *xxx*, Volume ID = *xxx*) 指定されたストレージノードに操作中または正常な状態でないボリュームがあるため、処理を実行できません。(Job ID = < *xxx* >, Volume ID = < *xxx* >) [Event Name] Storage node removal pre-check (Volume in abnormal state) ストレージノード減設事前チェック(ボリューム異常) [Category] StorageNode [Solution] If the target volume is being operated, wait until the operation is completed, and then retry the operation. If an error occurred in the target volume, take action according to the event log indicating the failure, and then retry the operation. If the problem persists, collect the dump log files, and then contact customer support. 対象ボリュームを操作中の場合は処理が完了するまで待ってから、再度実行してください。対象ボリュームに障害が発生している場合は、その障害を示すイベントログに従って対処したあと、再度実行してください。現象が変わらない場合は、ダンプログファイルを採取したあとトラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS10311-E	You cannot perform the processing because the specified storage node contains a snapshot volume. (Job ID = *xxx*, Volume ID = *xxx*) 指定されたストレージノードにスナップショットボリュームが存在するため、処理を実行できません。(Job ID = < *xxx* >, Volume ID = < *xxx* >) [Event Name] Storage node removal pre-check (Snapshot volume exists) ストレージノード減設事前チェック(スナップショットボリュームが存在) [Category] StorageNode [Solution] Try again after deleting the snapshot volume. 対象のスナップショットボリュームを削除してから、再度実行してください。
KARS10312-E	You cannot perform the processing because the specified storage node contains a volume to be migrated by another volume. (Job ID = *xxx*, Volume ID = *xxx*) 指定されたストレージノードに別のボリュームの移行対象ボリュームが存在するため、処理を実行できません。(Job ID = < *xxx* >, Volume ID = < *xxx* >) [Event Name] Storage node removal pre-check (Volume to be migrated exists) ストレージノード減設事前チェック(移行対象ボリュームが存在) [Category] StorageNode [Solution] Try again after ongoing volume migration has been finished. 実行中のボリューム移行処理が完了してから、再度実行してください。
KARS10314-E	You cannot perform the processing because the specified storage node contains a volume which cannot be migrated. (Job ID = *xxx*, Volume ID = *xxx*) 指定されたストレージノードに移行不可能なボリュームが存在するため、処理を実行できません。(Job ID = < *xxx* >, Volume ID = < *xxx* >) [Event Name]

メッセージ ID	メッセージ
	Storage node removal pre-check (Volume which cannot be migrated) ストレージノード減設事前チェック(移行不可なボリューム) [Category] StorageNode [Solution] Try again after placing the volume in the state available for migration. 対象のボリュームを移行可能な状態にしてから、再度実行してください。
KARS10315-E	The storage node cannot be removed because there is a configuration created for data migration from the external storage. (Job ID = *xxx*) 外部ストレージからのデータ移行用に作成した構成が存在しているため、ストレージノード減設を実行できません。(Job ID = < *xxx* >) [Event Name] Storage node removal pre-check (External storage exists) ストレージノード減設事前チェック(外部ストレージが存在) [Category] StorageNode [Solution] Try again after removing the configuration created for data migration from the external storage. 外部ストレージからのデータ移行用に作成した構成を削除してから、再度実行してください。
KARS10316-I	The storage node removal process is started (Step:1/3). (Job ID = *xxx*) ストレージノード減設処理を開始しました(Step:1/3)。(Job ID = < *xxx* >) [Event Name] Storage node removal is in progress (Step:1/3) ストレージノード減設処理中(Step:1/3) [Category] StorageNode
KARS10317-I	Start removal of *xxx* storage controllers and relocation of *yyy* storage controllers to remove the storage node (Step:2/3). (Job ID = *xxx*) ストレージノード減設のために、< *xxx* >個のストレージコントローラーの削除と< *yyy* >個のストレージコントローラーの再配置を開始します(Step:2/3)。(Job ID = < *xxx* >) [Event Name] Storage node removal is in progress (Step:2/3) ストレージノード減設処理中(Step:2/3) [Category] StorageNode
KARS10318-I	Removal of storage controller has started. (Job ID = *xxx*, Storage controller ID = *xxx*) ストレージコントローラーの削除を開始します。(Job ID = < *xxx* >, Storage controller ID = < *xxx* >) [Event Name] Storage controller removal has started ストレージコントローラー削除開始 [Category] StorageNode
KARS10319-I	Removal of storage controller has been completed. (Job ID = *xxx*, Storage controller ID = *xxx*) ストレージコントローラーの削除が完了しました。(Job ID = < *xxx* >, Storage controller ID = < *xxx* >) [Event Name] Storage controller removal has been completed ストレージコントローラー削除完了 [Category] StorageNode
KARS10320-I	Start deletion of the storage node from the storage cluster (Step:3/3). (Job ID = *xxx*, Storage node ID = *xxx*)

メッセージ ID	メッセージ
	ストレージクラスターからストレージノードの削除を開始します(Step:3/3)。(Job ID = < *xxx* >, Storage node ID = < *xxx* >) [Event Name] Storage node removal is in progress (Step:3/3) ストレージノード減設処理中(Step:3/3) [Category] StorageNode
KARS10322-I	Relocation of storage controller has started. (Job ID = *xxx*, Storage controller ID = *xxx*) ストレージコントローラーの再配置を開始します。(Job ID = < *xxx* >, Storage controller ID = < *xxx* >) [Event Name] Storage controller relocation has started ストレージコントローラー再配置開始 [Category] StorageNode
KARS10323-I	Relocation of storage controller has been completed. (Job ID = *xxx*, Storage controller ID = *xxx*) ストレージコントローラーの再配置が完了しました。(Job ID = < *xxx* >, Storage controller ID = < *xxx* >) [Event Name] Storage controller relocation has been completed ストレージコントローラー再配置完了 [Category] StorageNode
KARS10325-E	Drive data relocation to storage node could not be started. (Job ID = *xxx*, Storage node ID = *xxx*) ストレージノードに対するドライブデータ再配置が開始できませんでした。(Job ID = < *xxx* >, Storage node ID = < *xxx* >) [Event Name] Drive data relocation start error ドライブデータ再配置開始エラー [Category] StorageNode [Solution] See event logs indicating other errors, if any, and then take action. If errors persist after retry, collect the dump log files, and then contact customer support. ほかにエラーを示すイベントログが出力されている場合は、イベントログを参照し、対応してください。再実施の結果、現象が変わらない場合は、ダンプログファイルを採取したあとトラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS10326-E	Drive data relocation to the storage node failed. (Job ID = *xxx*, Storage node ID = *xxx*) ストレージノードに対するドライブデータ再配置が失敗しました。(Job ID = < *xxx* >, Storage node ID = < *xxx* >) [Event Name] Drive data relocation error ドライブデータ再配置エラー [Category] StorageNode [Solution] See event logs indicating other errors, if any, and then take action. If errors persist after retry, collect the dump log files, and then contact customer support. ほかにエラーを示すイベントログが出力されている場合は、イベントログを参照し、対応してください。再実施の結果、現象が変わらない場合は、ダンプログファイルを採取したあとトラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS10327-E	Drive data relocation to the storage node timed out. (Job ID = *xxx*, Storage node ID = *xxx*)

メッセージ ID	メッセージ
	ストレージノードに対するドライブデータ再配置がタイムアウトしました。(Job ID = < *xxx* >, Storage node ID = < *xxx* >) [Event Name] Drive data relocation timeout ドライブデータ再配置タイムアウト [Category] StorageNode [Solution] No action is required if an event log indicating that the drive data relocation ended normally is output. If an event log indicating that the drive data relocation failed is output, take action referring to the event log. ドライブデータ再配置が正常終了したイベントログが出ていれば対処は不要です。ドライブデータ再配置が失敗しているイベントログが出ている場合は、イベントログに従って対処してください。
KARS10328-E	Drive data relocation to the storage node could not be aborted. (Job ID = *xxx*, Storage node ID = *xxx*) ストレージノードに対するドライブデータ再配置を中止できませんでした。(Job ID = < *xxx* >, Storage node ID = < *xxx* >) [Event Name] Drive data relocation stop error ドライブデータ再配置中止エラー [Category] StorageNode [Solution] No action is required if an event log indicating that the drive data relocation ended normally has been output. If an event log indicating that the drive data relocation failed is output, take action referring to the event log. ドライブデータ再配置が正常終了したイベントログが出ていれば対処は不要です。ドライブデータ再配置が失敗しているイベントログが出ている場合は、イベントログに従って対処してください。
KARS10329-E	The target storage node cannot be removed unless prior storage node is removed first. (Job ID = *xxx*, Prior storage node ID = *xxx*, Target storage node ID = *xxx*) ほかの優先するストレージノードを先に減設させない限り、対象ストレージノードを減設することができません。(Job ID = < *xxx* >, Prior storage node ID = < *xxx* >, Target storage node ID = < *xxx* >) [Event Name] Storage node removal pre-check (Invalid order of removal) ストレージノード減設事前チェック(減設順序不正) [Category] StorageNode [Solution] Remove the specified storage node first, and then remove the target storage node. 指定されたストレージノードを先に減設させたあと、再度対象ストレージノードに対してストレージノード減設を実行してください。
KARS10330-I	Creation of the storage controller has started. (Job ID = *xxx*) ストレージコントローラーの生成を開始します。(Job ID = < *xxx* >) [Event Name] Storage controller creation has started ストレージコントローラー生成開始 [Category] StorageNode
KARS10331-I	Creation of storage controller has been completed. (Job ID = *xxx*, Storage controller ID = *xxx*) ストレージコントローラーの生成が完了しました。(Job ID = < *xxx* >, Storage controller ID = < *xxx* >) [Event Name] Storage controller creation has been completed ストレージコントローラー生成完了 [Category]

メッセージ ID	メッセージ
	StorageNode
KARS10333-W	Storage controller could not be removed. (Job ID = *xxx*, Storage controller ID = *xxx*) ストレージコントローラーの削除が失敗しました。(Job ID = < *xxx* >, Storage controller ID = < *xxx* >) [Event Name] Storage controller removal did not succeed ストレージコントローラー削除失敗 [Category] StorageNode [Solution] Check for event logs indicating a failure, and then take action. ほかに処理の失敗を示すイベントログがあれば、確認して対応してください。
KARS10334-W	Storage controller could not be relocated. (Job ID = *xxx*, Storage controller ID = *xxx*) ストレージコントローラーの再配置が失敗しました。(Job ID = < *xxx* >, Storage controller ID = < *xxx* >) [Event Name] Storage controller relocation did not succeed ストレージコントローラー再配置失敗 [Category] StorageNode [Solution] Check for event logs indicating a failure, and then take action. ほかに処理の失敗を示すイベントログがあれば、確認して対応してください。
KARS10335-W	The storage controller could not be created. (Job ID = *xxx*) ストレージコントローラーの生成が失敗しました。(Job ID = < *xxx* >) [Event Name] Storage controller creation did not succeed ストレージコントローラー生成失敗 [Category] StorageNode [Solution] Check for event logs indicating a failure, and then take action. ほかに処理の失敗を示すイベントログがあれば、確認して対応してください。
KARS10336-E	In a multiple fault domain configuration, a node other than an initiator node cannot be removed. (Job ID = *xxx*, Specified storage node ID = *xxx*) 複数フォールトドメイン構成時にはイニシエーターノード以外は減設できません。(Job ID = < *xxx* >, Specified storage node ID = < *xxx* >) [Event Name] Storage node removal pre-check (Removal condition mismatch in multiple fault domain configuration) ストレージノード減設事前チェック(複数フォールトドメイン構成時の減設条件不一致) [Category] StorageNode [Solution] Review the conditions for removing a storage node in a multiple fault domain configuration. 複数フォールトドメイン構成時のストレージノードの減設条件を確認してください。
KARS10337-E	The storage node cannot be removed because doing so would result in a difference of at least two in the number of initiator nodes between fault domains. (Job ID = *xxx*, Specified storage node ID = *xxx*) ストレージノード減設後の、フォールトドメイン間のイニシエーターノードの台数の差分が 2 以上になるため、減設できません。(Job ID = < *xxx* >, Specified storage node ID = < *xxx* >) [Event Name] Storage node removal pre-check (Invalid number of initiator nodes between fault domains) ストレージノード減設事前チェック(フォールトドメイン間イニシエーターノード台数不正)

メッセージ ID	メッセージ
	[Category] StorageNode [Solution] Specify an initiator node in the fault domain with more initiator nodes and remove it. イニシエーターノードの台数が多いフォールトドメインから、イニシエーターノードを指定して減設してください。
KARS10338-E	The storage node could not be removed because the storage controllers could not be relocated. (Job ID = *xxx*, Specified storage node ID = *xxx*) ストレージコントローラーの再配置が実施できないため、ストレージノードの減設が完了できませんでした。(Job ID = ＜ *xxx* ＞, Specified storage node ID = ＜ *xxx* ＞) [Event Name] Storage controllers cannot be relocated ストレージコントローラー再配置不可 [Category] StorageNode [Solution] If any of the storage nodes in the storage cluster are under maintenance, complete the processing for those storage nodes. If any of the storage nodes in the storage cluster are blocked, recover those storage nodes. Then, retry the storage node removal. ストレージクラスター内に保守中のストレージノードが存在する場合は、そのストレージノードに対する処理を完了させてください。ストレージクラスター内に閉塞しているストレージノードが存在する場合は、そのストレージノードの回復を行ってください。そのあと、ストレージノード減設を再度実行してください。
KARS10339-E	The specified storage node cannot be removed because it is not an initiator node nor a storage node in a status in which removal did not succeed. (Job ID = *xxx*, Specified storage node ID = *xxx*) 減設対象ストレージノードに、イニシエーターノードでなく減設失敗の状態でもないストレージノードが指定されているため、指定されたストレージノードは減設できません。(Job ID = ＜ *xxx* ＞, Specified storage node ID = ＜ *xxx* ＞) [Event Name] Storage node removal pre-check (Target storage node cannot be removed) ストレージノード減設事前チェック(対象のストレージノードの減設不可) [Category] StorageNode [Solution] Specify an initiator node or a storage node in a status in which removal did not succeed for the storage node to be removed, and then perform removal. 減設対象ストレージノードには、イニシエーターノードまたは減設失敗の状態のストレージノードを指定して減設してください。
KARS10340-E	The specified storage node cannot be removed because resources related to the Universal Replicator function exist. (Job ID = *xxx*, Specified storage node ID = *xxx*) Universal Replicator 機能に関連するリソースが存在するため、指定されたストレージノードは減設できません。(Job ID = ＜ *xxx* ＞, Specified storage node ID = ＜ *xxx* ＞) [Event Name] Storage node removal pre-check (Universal Replicator function in use) ストレージノード減設事前チェック(Universal Replicator 機能使用中) [Category] StorageNode [Solution] See the Universal Replicator Guide to delete all Universal Replicator configuration information. Then, reperform storage node removal. Universal Replicator ガイドを参照して、Universal Replicator の構成情報をすべて削除してください。そのあと、ストレージノード減設を再度実行してください。
KARS10350-E	Removing the storage node ended abnormally. ストレージノード減設処理が異常終了しました。

メッセージ ID	メッセージ
	[Cause] A failure occurred. 障害が発生しました。 [Solution] See the event log with the job ID of this job, and then resolve the failure according to the recovery procedure. After that, remove the storage node. 本ジョブの ID と同一のジョブ ID が記載されたイベントログを参照し、回復手順に従って障害を回復してください。そのあと、ストレージノード減設を再度実行してください。
KARS10351-I	Storage node removal processing was aborted. ストレージノード減設処理を中断しました。 [Cause] A request to abort storage node removal processing was detected. ストレージノード減設処理の中断要求を検出しました。
KARS10400-E	The operation cannot be performed because the target storage node is not running. (Job ID = *xxx*, Storage node ID = *xxx*) 対象のストレージノードが稼働中でないため、処理を実行できません。(Job ID = < *xxx* >, Storage node ID = < *xxx* >) [Event Name] Maintenance pre-check (Storage node not ready) 保守機能事前チェック(稼働していないストレージノード) [Category] StorageNode [Solution] If the storage node is under maintenance, try again after processing for the target storage node has been finished. If the storage node is blocked, try again after the storage node is placed in the "ready" state by storage node maintenance recovery. 対象のストレージノードが保守中の場合は、対象のストレージノードに対する処理が完了してから、再度実行してください。閉塞している場合は、ストレージノード保守回復を行いストレージノードが稼働中になったあと、再度実行してください。
KARS10401-E	The drive connected to the storage node is not redundant. (Job ID = *xxx*, Storage node ID = *xxx*, Drive ID = *xxx*) ストレージノードに接続されているドライブが冗長化されていません。(Job ID = < *xxx* >, Storage node ID = < *xxx* >, Drive ID = < *xxx* >) [Event Name] Maintenance pre-check (Drive not redundant) 保守機能事前チェック(冗長化されていないドライブ) [Category] StorageNode [Solution] Rebuild and make it redundant, and then retry the operation. リビルドを実施し冗長化したあと、再度実行してください。
KARS10404-E	Processing could not be performed because the cluster master node was not redundant. The cluster master node is blocked. (Job ID = *xxx*, Storage node ID of cluster master = *xxx*) クラスターマスターノードの冗長度がないため、処理を実行できません。クラスターマスターノードが閉塞しています。(Job ID = < *xxx* >, Storage node ID of cluster master = < *xxx* >) [Event Name] Maintenance pre-check (Cluster master node not redundant) 保守機能事前チェック(冗長化されていないクラスターマスターノード) [Category] StorageNode [Solution] Restore the blocked cluster master node, and then retry the operation. 閉塞しているクラスターマスターノードを回復したあと、再度実行してください。

メッセージ ID	メッセージ
KARS10405-E	The compute node path is not redundant. (Job ID = *xxx*) コンピュートノードとのパスが冗長化されていません。(Job ID = < *xxx* >) [Event Name] Maintenance pre-check (Compute node path not redundant) 保守機能事前チェック(冗長化されていないコンピュートノードパス) [Category] StorageNode [Solution] Add the path information to the compute node to make it redundant, and then retry the operation. 冗長化されていないコンピュートノードにパス情報を追加し冗長化したあと、再度実行してください。
KARS10406-E	The storage node could not be stopped normally. (Job ID = *xxx*, Storage node ID = *xxx*) ストレージノードの停止に失敗しました。(Job ID = < *xxx* >, Storage node ID = < *xxx* >) [Event Name] Storage node stop error ストレージノード停止に失敗 [Category] StorageNode [Solution] Recover the target storage node, and then retry the software update. 対象ストレージノードに対する回復処理を実行したあと、ソフトウェアアップデートを再度実行してください。
KARS10407-E	The specified storage node could not be found. (Job ID = *xxx*, Storage node ID = *xxx*) 指定されたストレージノードが見つかりませんでした。(Job ID = < *xxx* >, Storage node ID = < *xxx* >) [Event Name] Storage node maintenance blocking pre-check (Input parameter error) ストレージノード保守閉塞事前チェック(ユーザー入力値エラー) [Category] StorageNode [Solution] Verify that the correct storage node is specified, and then retry storage node maintenance blocking. If the problem persists, collect the dump log files, and then contact customer support. 指定されたストレージノードが正しいか確認し、ストレージノード保守閉塞を再度実行してください。現象が変わらない場合は、ダンプログファイルを採取したあとトラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS10408-W	The storage node could not be stopped normally. (Job ID = *xxx*, Storage node ID = *xxx*) ストレージノードの停止に失敗しました。(Job ID = < *xxx* >, Storage node ID = < *xxx* >) [Event Name] Storage node stop unsuccessful (Manual stop required) ストレージノード停止失敗(手動停止要) [Category] StorageNode [Solution] If a VM of the target storage node is not stopped, stop it manually. 対象ストレージノードの VM が停止していない場合は、手動で停止してください。
KARS10409-W	The storage node could not be restarted. (Job ID = *xxx*, Storage node ID = *xxx*) ストレージノードの再起動に失敗しました。(Job ID = < *xxx* >, Storage node ID = < *xxx* >) [Event Name] Storage node restart unsuccessful (Manual restart required) ストレージノード再起動失敗(手動再起動要) [Category] StorageNode [Solution]

メッセージ ID	メッセージ
	Restart the VM of the target storage node manually. 対象ストレージノードの VM を、手動で再起動してください。
KARS10411-E	Processing cannot be continued because performing storage node maintenance blocking makes the storage cluster status exceed fault tolerance and renders the system unable to continue operation. (Job ID = *xxx*, Storage node ID = *xxx*) ストレージノード保守閉塞を行うと、ストレージクラスターの耐障害性を超える障害の状態となり、システムとして動作を継続できない状態となるため、処理を継続できません。(Job ID = < *xxx* >, Storage node ID = < *xxx* >) [Event Name] Storage node maintenance blocking pre-check (Error exceeding storage cluster fault tolerance) ストレージノード保守閉塞事前チェック(ストレージクラスターの耐障害性超過エラー) [Category] StorageNode [Solution] Recover or replace the blocked storage node or drive to recover the blockage status, and then retry the maintenance operation. 閉塞しているストレージノードもしくはドライブの回復や交換を実施して、閉塞状態を回復してから保守操作を再度実行してください。
KARS10412-W	The storage node could not be stopped normally. (Job ID = *xxx*, Storage node ID = *xxx*) ストレージノードの停止に失敗しました。(Job ID = < *xxx* >, Storage node ID = < *xxx* >) [Event Name] Storage node stop unsuccessful (Manual stop required) ストレージノード停止失敗(手動停止要) [Category] StorageNode [Solution] If the target storage node is not stopped, stop it manually. 対象のストレージノードが停止していない場合は、手動で停止してください。
KARS10413-W	The storage node could not be restarted. (Job ID = *xxx*, Storage node ID = *xxx*) ストレージノードの再起動に失敗しました。(Job ID = < *xxx* >, Storage node ID = < *xxx* >) [Event Name] Storage node restart unsuccessful (Manual restart required) ストレージノード再起動失敗(手動再起動要) [Category] StorageNode [Solution] Restart the target storage node manually. 対象のストレージノードを、手動で再起動してください。
KARS10414-W	The storage node could not be stopped normally. (Job ID = *xxx*, Storage node ID = *xxx*) ストレージノードの停止に失敗しました。(Job ID = < *xxx* >, Storage node ID = < *xxx* >) [Event Name] Storage node stop unsuccessful (Manual stop required) ストレージノード停止失敗(手動停止要) [Category] StorageNode [Solution] If a EC2 Instance of the target storage node is not stopped, stop it manually. 対象ストレージノードの EC2 インスタンスが停止していない場合は、手動で停止してください。
KARS10415-W	The storage node could not be restarted. (Job ID = *xxx*, Storage node ID = *xxx*) ストレージノードの再起動に失敗しました。(Job ID = < *xxx* >, Storage node ID = < *xxx* >) [Event Name] Storage node restart unsuccessful (Manual restart required) ストレージノード再起動失敗(手動再起動要)

メッセージ ID	メッセージ
	[Category] StorageNode [Solution] Restart the EC2 Instance of the target storage node manually. 対象ストレージノードの EC2 インスタンスを、手動で再起動してください。
KARS10450-E	Storage node maintenance blocking ended abnormally. ストレージノード保守閉塞処理が異常終了しました。 [Cause] A failure occurred. 障害が発生しました。 [Solution] See the event log with the job ID of this job, and then resolve the failure according to the recovery procedure. After that, perform the storage node for maintenance. 本ジョブの ID と同一のジョブ ID が記載されたイベントログを参照し、回復手順に従って障害を回復してください。そのあと、ストレージノード保守閉塞を再度実行してください。
KARS10451-E	Storage node maintenance blocking ended abnormally. ストレージノード保守閉塞処理が異常終了しました。 [Cause] A failure occurred. 障害が発生しました。 [Solution] See the event logs with the job ID of this job, and then resolve the failure according to the recovery procedure. Then, retry storage node replacement. 本ジョブの ID と同一のジョブ ID が記載されたイベントログを参照し、回復手順に従って障害を回復してください。そのあと、ストレージノード交換を再度実行してください。
KARS10500-E	The storage node is not blocked. (Job ID = *xxx*, Storage node ID = *xxx*) ストレージノードは閉塞していません。(Job ID = < *xxx* >, Storage node ID = < *xxx* >) [Event Name] Maintenance pre-check (Storage node not blocked) 保守機能事前チェック(閉塞していないストレージノード) [Category] StorageNode [Solution] Verify that the specification of the storage node is correct. If the specification is correct, block the storage node, and then retry the operation. ストレージノードの指定が正しいか確認してください。指定が正しい場合は、ストレージノードを閉塞したあと、再度実行してください。
KARS10501-E	The storage node cannot be recovered because it is being removed. (Job ID = *xxx*, Storage node ID = *xxx*) ストレージノードは減設中のため、回復できません。(Job ID = < *xxx* >, Storage node ID = < *xxx* >) [Event Name] Maintenance pre-check (Storage node yet to be removed) 保守機能事前チェック(減設未完了ストレージノードあり) [Category] StorageNode [Solution] Make sure that the correct storage node was specified. ストレージノードの指定が正しいか確認してください。
KARS10502-E	Rebuilding the storage controller in the storage node failed. (Job ID = *xxx*, Storage node ID = *xxx*, Storage controller ID = *xxx*) ストレージノードに配置されているストレージコントローラーのリビルドが失敗しました。(Job ID = < *xxx* >, Storage node ID = < *xxx* >, Storage controller ID = < *xxx* >) [Event Name]

メッセージ ID	メッセージ
	Storage controller rebuild did not succeed ストレージコントローラーリビルド失敗 [Category] StorageNode [Solution] See the event logs indicating other errors, if any, and then take action. If there are no such event logs, verify the power status of each storage node, network status, and other factors, and then troubleshoot any errors according to the Troubleshooting Guide. If errors persist after retry, collect the dump log files, and then contact customer support. ほかにエラーを示すイベントログが出力されている場合は、イベントログを参照し、対応してください。該当するイベントログがない場合は、トラブルシューティングガイドに従って各ストレージノードの電源状態やネットワーク状態などを確認して、問題があれば対処してください。再実施の結果、現象が変わらない場合は、ダンプログファイルを採取したあとトラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS10503-E	Rebuilding the drive connected to storage node could not be started. (Job ID = *xxx*, Storage node ID = *xxx*) ストレージノードに接続されているドライブのリビルドが開始できませんでした。(Job ID = < *xxx* >, Storage node ID = < *xxx* >) [Event Name] Drive rebuild start did not succeed ドライブリビルド開始失敗 [Category] StorageNode [Solution] See event logs indicating other errors, if any, and then take action. If errors persist after retry, collect the dump log files, and then contact customer support. ほかにエラーを示すイベントログが出力されている場合は、イベントログを参照し、対応してください。再実施の結果、現象が変わらない場合は、ダンプログファイルを採取したあとトラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS10504-E	Rebuilding the drive connected to the storage node failed. (Job ID = *xxx*, Storage node ID = *xxx*) ストレージノードに接続されているドライブのリビルドが失敗しました。(Job ID = < *xxx* >, Storage node ID = < *xxx* >) [Event Name] Drive rebuild did not succeed ドライブリビルド失敗 [Category] StorageNode [Solution] See the event logs indicating other errors, if any, and then take action. If event logs indicating other errors are not output, retry updating. If errors persist after retry, collect the dump log files, and then contact customer support. ほかにエラーを示すイベントログが出力されている場合は、イベントログを参照し、対応してください。エラーを示すイベントログが出力されていない場合は、ソフトウェアアップデートを再度実行してください。再実施の結果、現象が変わらない場合は、ダンプログファイルを採取したあとトラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS10505-E	Rebuilding the drive connected to the storage node has timed out. (Job ID = *xxx*, Storage node ID = *xxx*) ストレージノードに接続されているドライブのリビルドがタイムアウトしました。(Job ID = < *xxx* >, Storage node ID = < *xxx* >) [Event Name] Rebuilding drive timeout ドライブリビルドタイムアウト [Category] StorageNode

メッセージ ID	メッセージ
	[Solution] No action is required if an event log indicating that the drive has been rebuilt normally has been output. If an event log indicating that rebuilding the drive failed is output, take action referring to the event log. リビルドが正常終了したイベントログが出ていれば対処は不要です。リビルドが失敗しているイベントログが出ている場合は、イベントログに従って対処してください。
KARS10506-E	The compute port connected to the storage node could not be unblocked. (Job ID = *xxx*, Storage node ID = *xxx*) ストレージノードに接続されているコンピュートポートの閉塞を解除できませんでした。(Job ID = < *xxx* >, Storage node ID = < *xxx* >) [Event Name] Compute port blockade restoration did not succeed コンピュートポート閉塞回復失敗 [Category] StorageNode [Solution] See event logs indicating other errors, if any, and then take action. If errors persist after retry, collect the dump log files, and then contact customer support. ほかにエラーを示すイベントログが出力されている場合は、イベントログを参照し、対応してください。再実施の結果、現象が変わらない場合は、ダンプログファイルを採取したあとトラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS10507-E	Rebuilding the drive connected to the storage node could not be aborted. (Job ID = *xxx*, Storage node ID = *xxx*) ストレージノードに接続されているドライブのリビルドを中止できませんでした。(Job ID = < *xxx* >, Storage node ID = < *xxx* >) [Event Name] Drive rebuild stop did not succeed ドライブリビルド中止失敗 [Category] StorageNode [Solution] No action is required if an event log indicating that the drive has been rebuilt normally has been output. If an event log indicating that rebuilding the drive failed is output, take action referring to the event log. リビルドが正常終了したイベントログが出ていれば対処は不要です。リビルドが失敗しているイベントログが出ている場合は、イベントログに従って対処してください。
KARS10508-E	The specified storage node could not be found. (Job ID = *xxx*, Storage node ID = *xxx*) 指定されたストレージノードが見つかりませんでした。(Job ID = < *xxx* >, Storage node ID = < *xxx* >) [Event Name] Storage node recovery pre-check (Input parameter error) ストレージノード回復事前チェック(ユーザー入力値エラー) [Category] StorageNode [Solution] Verify whether the specified storage node is correct, and then retry the operation. If the problem persists, collect the dump log files, and then contact customer support. 指定されたストレージノードが正しいか確認し、再度実行してください。現象が変わらない場合は、ダンプログファイルを採取したあとトラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS10509-E	An error occurred in the internode network with the storage node to be recovered. (Job ID = *xxx*, Storage node ID = *xxx*, IP address = *xxx*) 回復対象のストレージノードとのストレージノード間ネットワークの通信でエラーが発生しました。(Job ID = < *xxx* >, Storage node ID = < *xxx* >, IP address = < *xxx* >)

メッセージ ID	メッセージ
	[Event Name] Storage node recovery pre-check (Communication error) ストレージノード回復事前チェック(通信エラー) [Category] StorageNode [Solution] Verify that the internode network is correctly connected to the storage node to be recovered and the storage node is powered on. Then, restart the storage node to be recovered, and then retry the operation. 回復対象ストレージノードに接続されているストレージノード間ネットワークが正しくつながっていること、および回復対象のストレージノードに電源が入っていることを確認してください。そのあと、回復対象のストレージノードを再起動してから再度実行してください。
KARS10510-E	The software version of the storage node to be recovered does not match that of the storage node at the time it was blocked. Therefore, the storage node cannot be recovered. (Job ID = *xxx*, Version of the storage node to be restored = *xxx*, Version at the time of blockage = *xxx*) 回復対象ストレージノードのソフトウェアバージョンが、回復対象ストレージノードが閉塞したときのソフトウェアバージョンと一致しないため、回復できません。(Job ID = ＜ *xxx* ＞, Version of the storage node to be restored = ＜ *xxx* ＞, Version at the time of blockage = ＜ *xxx* ＞) [Event Name] Storage node recovery pre-check (Software version mismatch) ストレージノード回復事前チェック(ソフトウェアバージョン不一致) [Category] StorageNode [Solution] Match the software version of the target storage node to be recovered to that of the storage node at the time it was blocked, and then replace the storage node for recovery. 回復対象ストレージノードが閉塞したときのソフトウェアバージョンとバージョンを合わせて、ストレージノード交換により回復を実行してください。
KARS10511-E	Storage node replacement is required to recover the specified storage node. (Job ID = *xxx*) 指定されたストレージノードを回復させるためには、ストレージノード交換による回復が必要です。(Job ID = ＜ *xxx* ＞) [Event Name] Storage node recovery pre-check (Storage node replacement necessary) ストレージノード回復事前チェック(ストレージノード交換が必要) [Category] StorageNode [Solution] Recover the storage node according to the procedure for storage node replacement. ストレージノード交換の手順に従って、ストレージノードの回復処理を実行してください。
KARS10512-E	The number of compute ports connected to the storage node to be recovered and protocol do not match those of the storage node at the time it was blocked. Therefore, the storage node cannot be recovered. (Job ID = *xxx*, Storage node ID = *xxx*) 回復対象ストレージノードに接続されているコンピュートポートの数やプロトコルが、回復対象ストレージノードが閉塞したときと一致しないため、回復できません。(Job ID = ＜ *xxx* ＞, Storage node ID = ＜ *xxx* ＞) [Event Name] Storage node recovery pre-check (Number of compute ports mismatch) ストレージノード回復事前チェック(コンピュートポート数不一致) [Category] StorageNode [Solution] Review the configuration of the compute ports connected to the storage node to be recovered. Retry the operation after matching the number and protocol of compute ports with the configuration at the time when the storage node was blocked.

メッセージ ID	メッセージ
	回復対象のストレージノードに接続されているコンピュートポートの構成を見直してください。コンピュートポートの構成をストレージノード閉塞時の構成に合わせたあと、再度実行してください。
KARS10513-E	The recovery-target storage node cannot be recovered because the configuration of the compute ports connected to the storage node was changed. (Job ID = *xxx*, Storage node ID = *xxx*, Compute port ID = *xxx*) 回復対象ストレージノードに接続されているコンピュートポートの構成が変更されているため、回復できません。(Job ID = < *xxx* >, Storage node ID = < *xxx* >, Compute port ID = < *xxx* >) [Event Name] Storage node recovery pre-check (Configuration of compute ports mismatch) ストレージノード回復事前チェック(コンピュートポート構成変更検出) [Category] StorageNode [Solution] Review the configuration of the compute ports connected to the storage node to be recovered. Retry the operation after matching the number of compute ports with the configuration at the time when the storage node was blocked. 回復対象のストレージノードに接続されているコンピュートポートの構成を見直してください。コンピュートポートの構成をストレージノード閉塞時の構成に合わせたあと、再度実行してください。
KARS10514-E	The recovery-target storage node cannot be recovered because the configuration of the internode ports connected to the storage node was changed. (Job ID = *xxx*, Storage node ID = *xxx*, Internode port ID = *xxx*) 回復対象ストレージノードに接続されているストレージノード間ポートの構成が変更されているため、回復できません。(Job ID = < *xxx* >, Storage node ID = < *xxx* >, Internode port ID = < *xxx* >) [Event Name] Storage node recovery pre-check (Configuration of internode port mismatch) ストレージノード回復事前チェック(ストレージノード間ポート構成変更検出) [Category] StorageNode [Solution] Review the configuration of the internode ports connected to the storage node to be recovered. Retry the operation after matching the number of internode ports with the configuration at the time when the storage node was blocked. 回復対象のストレージノードに接続されているストレージノード間ポートの構成を見直してください。ストレージノード間ポートの構成をストレージノード閉塞時の構成に合わせたあと、再度実行してください。
KARS10515-E	The recovery-target storage node cannot be recovered because the configuration of the control ports connected to the storage node was changed. (Job ID = *xxx*, Storage node ID = *xxx*, Control port ID = *xxx*) 回復対象ストレージノードに接続されている管理ポートの構成が変更されているため、回復できません。(Job ID = < *xxx* >, Storage node ID = < *xxx* >, Control port ID = < *xxx* >) [Event Name] Storage node recovery pre-check (Configuration of control port mismatch) ストレージノード回復事前チェック(管理ポート構成変更検出) [Category] StorageNode [Solution] Review the configuration of the control ports connected to the storage node to be recovered. Retry the operation after matching the number of control ports with the configuration at the time when the storage node was blocked. 回復対象のストレージノードに接続されている管理ポートの構成を見直してください。管理ポートの構成をストレージノード閉塞時の構成に合わせたあと、再度実行してください。
KARS10516-E	The process could not be started on the storage node to be recovered. (Job ID = *xxx*, Storage node ID = *xxx*)

メッセージ ID	メッセージ
	回復対象のストレージノードのプロセス起動に失敗しました。(Job ID = < *xxx* >, Storage node ID = < *xxx* >) [Event Name] Process starting error (Storage node recovery) ストレージノード回復プロセス起動エラー [Category] StorageNode [Solution] See the event logs indicating other errors, if any, and then take action. If there are no such event logs, verify the storage node power status, network status, and other factors, and then troubleshoot any errors according to the Troubleshooting Guide. Then, retry recovery of the storage node to be recovered. If the phenomenon persists, perform recovery by replacing the storage node. ほかにエラーを示すイベントログが出力されている場合は、イベントログを参照し、対応してください。該当するイベントログがない場合は、トラブルシューティングガイドに従って各ストレージノードの電源状態やネットワーク状態などを確認して、問題があれば対処してください。そのあと、回復対象のストレージノードを再度回復してください。現象が変わらない場合は、ストレージノード交換により回復を行ってください。
KARS10517-E	An error occurred in the DNS settings. (Job ID = *xxx*, Storage node = *xxx*, DNS server = *xxx*) DNS の設定に失敗しました。(Job ID = < *xxx* >, Storage node = < *xxx* >, DNS server = < *xxx* >) [Event Name] The storage node could not be recovered (DNS setting unsuccessful) ストレージノード回復失敗(DNS 設定失敗) [Category] StorageNode [Solution] Wait for a while, and then replace the storage node. If the problem persists, collect the dump log files, and then contact customer support. しばらくしてから、ストレージノード交換を実行してください。現象が変わらない場合は、ダンプログファイルを採取したあとトラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS10518-E	An error occurred in communication with the DNS server. (Job ID = *xxx*, Storage node = *xxx*, DNS server = *xxx*) DNS サーバーとの通信でエラーが発生しました。(Job ID = < *xxx* >, Storage node = < *xxx* >, DNS server = < *xxx* >) [Event Name] The storage node could not be recovered (DNS server communication error) ストレージノード回復失敗(DNS サーバー通信エラー) [Category] StorageNode [Solution] Verify the status of the network with the DNS server, and then resolve any failures. Then, replace the storage node. DNS サーバーとのネットワークの状態を確認し、障害が発生していればその原因を解決してください。そのあと、ストレージノード交換を実行してください。
KARS10519-E	An error occurred in communication with the NTP server. (Job ID = *xxx*, Storage node = *xxx*, NTP server = *xxx*) NTP サーバーとの通信でエラーが発生しました。(Job ID = < *xxx* >, Storage node = < *xxx* >, NTP server = < *xxx* >) [Event Name] The storage node could not be recovered (NTP server communication error) ストレージノード回復失敗(NTP サーバー通信エラー) [Category] StorageNode [Solution]

メッセージ ID	メッセージ
	Verify the status of the network with the NTP server, and then resolve any failures. When the NTP server to which the storage node is connected has been specified with a host name (FQDN), verify that the DNS record for resolution of the NTP server host name (FQDN) is correctly set on the DNS server. Also, verify whether the NTP server is normally running and the procedure for setting the NTP server is correct, and then resolve any problems. Then, replace the storage node. NTP サーバーとのネットワークの状態を確認し、障害が発生していればその原因を解決してください。ストレージノードの接続先 NTP サーバーをホスト名(FQDN)で指定している場合は、NTP サーバーのホスト名(FQDN)を解決するための DNS レコードが DNS サーバーに正しく設定されているかを確認してください。また、NTP サーバーが正常に動作しているか、NTP サーバー設定の手順に問題がないか確認し、問題が発生していた場合は問題を解決してください。そのあと、ストレージノード交換を実行してください。
KARS10520-E	Synchronization with the NTP server did not succeed. (Job ID = *xxx*, Storage node = *xxx*, NTP server = *xxx*) NTP サーバーとの同期に失敗しました。(Job ID = < *xxx* >, Storage node = < *xxx* >, NTP server = < *xxx* >) [Event Name] The storage node could not be recovered (Time Synchronization error) ストレージノード回復失敗(時刻同期エラー) [Category] StorageNode [Solution] Verify the status of the network with the NTP server, and then resolve any failures. When the NTP server to which the storage node is connected has been specified with a host name (FQDN), verify that the DNS record for resolution of the NTP server host name (FQDN) is correctly set on the DNS server. Also, verify whether the NTP server is normally running and the procedure for setting the NTP server is correct, and then resolve any problems. Then, replace the storage node. NTP サーバーとのネットワークの状態を確認し、障害が発生していればその原因を解決してください。ストレージノードの接続先 NTP サーバーをホスト名(FQDN)で指定している場合は、NTP サーバーのホスト名(FQDN)を解決するための DNS レコードが DNS サーバーに正しく設定されているかを確認してください。また、NTP サーバーが正常に動作しているか、NTP サーバー設定の手順に問題がないか確認し、問題が発生していた場合は問題を解決してください。そのあと、ストレージノード交換を実行してください。
KARS10521-E	The target storage node cannot be recovered because it contains a storage controller that is in an unrecoverable state. (Job ID = *xxx*, Storage node ID = *xxx*) 対象のストレージノードに回復できない状態のストレージコントローラーが存在するため、回復できません。(Job ID = < *xxx* >, Storage node ID = < *xxx* >) [Event Name] Storage node recovery pre-check (Storage controller status error detection) ストレージノード回復事前チェック(ストレージコントローラーのステータス異常検出) [Category] StorageNode [Solution] Collect the dump log files, and then contact customer support. ダンプログファイルを採取したあとトラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS10522-E	Recover the other storage nodes first, and then recover the target storage node. (Job ID = *xxx*, Specified storage node ID = *xxx*, High-priority storage node ID = *xxx*) 対象のストレージノードを回復するためには、先にほかのストレージノードを回復させる必要があります。(Job ID = < *xxx* >, Specified storage node ID = < *xxx* >, High-priority storage node ID = < *xxx* >) [Event Name] Storage node recovery pre-check (Recovery order error detection) ストレージノード回復事前チェック(回復順序異常検出) [Category]

メッセージ ID	メッセージ
	StorageNode [Solution] Recover the storage node indicated in the message, and then recover the target storage node. メッセージに表示されているストレージノードを先に回復してから、対象のストレージノードの回復を行ってください。
KARS10523-E	The number of FC ports connected (as compute ports) to the storage node to be recovered does not match that at the time it was blocked. Therefore, the storage node cannot be recovered. (Job ID = *xxx*, Storage node ID = *xxx*) 回復対象ストレージノードにコンピュートポートとして接続されている FC ポートの数が、回復対象ストレージノードが閉塞したときと一致しないため、回復できません。(Job ID = ＜ *xxx* ＞, Storage node ID = ＜ *xxx* ＞) [Event Name] Storage node recovery pre-check (Number of FC ports connected as compute ports mismatch) ストレージノード回復事前チェック(コンピュートポート用 FC ポート数不一致) [Category] StorageNode [Solution] Review the configuration of the compute ports connected to the storage node to be recovered. Retry the operation after matching the number of compute ports with the configuration at the time when the storage node was blocked. 回復対象のストレージノードに接続されているコンピュートポートの構成を見直してください。コンピュートポートの構成をストレージノード閉塞時の構成に合わせたあと、再度実行してください。
KARS10524-E	The operation ended abnormally because a failure occurred in the cluster master node (primary). (Job ID = *xxx*) クラスターマスターノード(プライマリー)に障害が発生したため、当該処理が異常終了しました。(Job ID = ＜ *xxx* ＞) [Event Name] The storage node could not be recovered (Storage cluster master node (primary) failover) ストレージノード回復失敗(クラスターマスターノード(プライマリー)フェイルオーバー) [Category] StorageNode [Solution] Verify whether any event log indicating failures is output to identify the cause of the failure of the cluster master node (primary). If an event log is output, take action according to the event log. If there are no such event logs, verify the storage node power status, network status, and other factors, and then troubleshoot any errors according to the Troubleshooting Guide. Then, recover the target storage node. If the storage node status meets the conditions for storage node auto-recovery, no action is required because auto recovery is to be performed. クラスターマスターノード(プライマリー)の障害要因を特定するために、障害を示すイベントログが出力されているかを確認してください。出力されている場合は、そのイベントログに従って対処してください。該当するイベントログがない場合は、トラブルシューティングガイドに従って各ストレージノードの電源状態やネットワーク状態などを確認して、問題があれば対処してください。そのあと、回復対象のストレージノードの回復を行ってください。なお、この際に当該ストレージノード状態がストレージノード自動回復対象の条件に合致している場合は、自動で保守回復が実施されるため対処は不要です。
KARS10525-W	Storage node auto-recovery could not be performed due to conflict with another operation. (Job ID = *xxx*) ほかの処理とのぶつかりによりストレージノード自動回復処理を実施できませんでした。(Job ID = ＜ *xxx* ＞) [Event Name] Storage node auto-recovery conflicts with another operation ストレージノード自動回復処理とほかの処理との衝突発生 [Category] StorageNode [Solution]

メッセージ ID	メッセージ
	If the storage node status meets the conditions for auto recovery, auto recovery continues to be performed and no further action is required. 当該ストレージノードが自動回復対象の条件に合致している場合は、引き続き自動で回復処理が実施されるため対処は不要です。
KARS10526-E	The storage node is in persistent blockade status. (Job ID = *xxx*, Storage node ID = *xxx*) ストレージノードを永続閉塞状態にしました。(Job ID = < *xxx* >, Storage node ID = < *xxx* >) [Event Name] The storage node is in persistent blockade status ストレージノード永続閉塞 [Category] StorageNode [Solution] See the event logs with the job ID of this job or event logs that indicate failures other than the target of this job, if any, and then take action. Then, perform manually maintenance recovery or replacement of the storage node. 本ジョブの ID と同一のジョブ ID が記載されたイベントログまたは本ジョブの実行対象以外の障害を示すイベントログが出力されている場合は、イベントログを参照し、対応してください。そのあと、手動でストレージノードを保守回復または交換してください。
KARS10527-E	An error occurred in the internode network with the storage node to be recovered. (Job ID = *xxx*, Storage node ID = *xxx*, IP address = *xxx*) 回復対象のストレージノードとのストレージノード間ネットワークの通信でエラーが発生しました。(Job ID = < *xxx* >, Storage node ID = < *xxx* >, IP address = < *xxx* >) [Event Name] Storage node recovery pre-check (Internode network communication error) ストレージノード回復事前チェック(ストレージノード間ネットワーク通信エラー) [Category] StorageNode [Solution] Verify that the internode network is correctly connected to the storage node to be recovered and the storage node is powered on, and then restart the storage node. Then, recover the storage node. If the storage node status meets the conditions for storage node auto-recovery, no action is required because auto recovery is to be performed. 回復対象ストレージノードに接続されているストレージノード間ネットワークが正しくつながっていること、および回復対象のストレージノードに電源が入っていることを確認したあと、当該ストレージノードを再起動してください。そのあと、回復対象のストレージノードの回復を行ってください。なお、この際に当該ストレージノード状態がストレージノード自動回復対象の条件に合致している場合は、自動で保守回復が実施されるため対処は不要です。
KARS10529-E	The drive connection method to the VM from the user data drive of the storage cluster differs from the drive connection method to the VM from the user data drive of the storage node. Therefore, the storage node cannot be recovered. (Job ID = *xxx*) ストレージクラスターのユーザーデータドライブの VM へのドライブ接続方式と回復対象のストレージノードのユーザーデータドライブの VM へのドライブ接続方式が異なっているため、回復できません。(Job ID = < *xxx* >) [Event Name] Storage node recovery pre-check (Drive connection method to VM from user data drive mismatch) ストレージノード回復事前チェック(ユーザーデータドライブの VM へのドライブ接続方式の不一致) [Category] StorageNode [Solution] Match the user data drive setting of the storage node to be recovered to that of the storage cluster, and then retry the operation. 回復対象ストレージノードのユーザーデータドライブの設定をストレージクラスターと合わせたあと、再度実行してください。

メッセージ ID	メッセージ
KARS10530-E	An error occurred in the communication with the storage node to be recovered. (Job ID = *xxx*, IP address = *xxx*) 回復対象のストレージノードとの通信でエラーが発生しました。(Job ID = < *xxx* >, IP address = < *xxx* >) [Event Name] Storage node recovery pre-check (Communication error) ストレージノード回復事前チェック(通信エラー) [Category] StorageNode [Solution] Verify that the storage nodes to be recovered are powered on and that connection to the storage nodes to be recovered is possible. Also, verify that the network setting (registered in the storage cluster) of the storage nodes to be recovered and the network setting set in the storage node to be recovered match. If they do not match, set up each storage node according to the network setting (registered in the storage cluster) of the storage node to be recovered. Then, replace the storage node to be recovered. If the storage node status meets the conditions for the storage node auto-recovery function, recovery is automatically performed and no further action is required. 回復対象のストレージノードの電源が入っていること、回復対象のストレージノードに接続できることを確認してください。また、ストレージクラスターに登録されている回復対象ストレージノードのネットワーク設定と、回復対象のストレージノードに設定したネットワーク設定が一致していることを確認してください。一致してない場合は、ストレージクラスターに登録されている回復対象ストレージノードのネットワーク設定に合わせてストレージノード単位のセットアップを行ってください。そのあと、回復対象のストレージノードの交換を行ってください。なお、この際に当該ストレージノード状態がストレージノードの自動回復機能の動作条件に合致している場合は、自動で回復処理が実施されるため対処は不要です。
KARS10531-E	The software version of the storage node to be recovered does not match that of the storage node at the time it was blocked. Therefore, the storage node cannot be recovered. (Job ID = *xxx*, Version of the storage node to be recovered = *xxx*, Version at the time of blockage = *xxx*) 回復対象ストレージノードのソフトウェアバージョンが、回復対象ストレージノードが閉塞したときのソフトウェアバージョンと一致しないため、回復できません。(Job ID = < *xxx* >, Version of the storage node to be recovered = < *xxx* >, Version at the time of blockage = < *xxx* >) [Event Name] Storage node recovery pre-check (Software version mismatch) ストレージノード回復事前チェック(ソフトウェアバージョン不一致) [Category] StorageNode [Solution] Use the storage software installer of the version at the time the recovery-target storage node was blocked. Perform recovery from installing the storage software according to the procedure for storage node replacement. 回復対象ストレージノードが閉塞したときのソフトウェアバージョンのストレージソフトウェアインストーラーを使用してください。ストレージノード交換の手順に従って、ストレージソフトウェアのインストールから回復処理を実行してください。
KARS10532-E	The recovery-target storage node cannot be recovered because the configuration of the control ports connected to the storage node was changed. (Job ID = *xxx*, Storage node ID = *xxx*, Control port ID = *xxx*) 回復対象ストレージノードに接続されている管理ポートの構成が変更されているため、回復できません。(Job ID = < *xxx* >, Storage node ID = < *xxx* >, Control port ID = < *xxx* >) [Event Name] Storage node recovery pre-check (Configuration of control port mismatch detected) ストレージノード回復事前チェック(管理ポート構成変更検出) [Category] StorageNode [Solution]

メッセージ ID	メッセージ
	Review the configuration of the control ports connected to the storage node to be recovered. Match the configuration of control ports with the configuration at the time the storage node was blocked, and then retry the operation. To change the control port settings of the storage node to be recovered, set up each storage node. 回復対象のストレージノードに接続されている管理ポートの構成を見直してください。管理ポートの構成をストレージノード閉塞時の構成に合わせたあと、再度実行してください。回復対象のストレージノードの管理ポートの設定変更を行うには、ストレージノード単位のセットアップを行ってください。
KARS10533-E	The process could not be started on the storage node to be recovered. (Job ID = *xxx*, Storage node ID = *xxx*) 回復対象のストレージノードのプロセス起動に失敗しました。(Job ID = ＜ *xxx* ＞, Storage node ID = ＜ *xxx* ＞) [Event Name] Process starting error (Storage node recovery) ストレージノード回復プロセス起動エラー [Category] StorageNode [Solution] See the event logs indicating other errors, if any, and then take action. If there are no such event logs, verify the storage node power status, network status, and other factors, and then troubleshoot any errors according to the Troubleshooting Guide. Then, if the storage node to be recovered is blocked, recover the target storage node by performing storage node maintenance recovery. If the phenomenon persists, perform recovery by replacing the storage node. To do so, perform the operation from the beginning of the procedure for storage node replacement. ほかにエラーを示すイベントログが出力されている場合は、イベントログを参照し、対応してください。該当するイベントログがない場合は、トラブルシューティングガイドに従って各ストレージノードの電源状態やネットワーク状態などを確認して、問題があれば対処してください。そのあと、回復対象ストレージノードが閉塞している場合は、ストレージノードの保守回復を実施して、回復対象ストレージノードを回復してください。現象が変わらない場合は、ストレージノード交換により回復を行ってください。その際、ストレージノード交換の手順に従って、手順の最初から処理を実行してください。
KARS10534-E	Rebuilding the storage controller in the storage node failed. (Job ID = *xxx*, Storage node ID = *xxx*, Storage controller ID = *xxx*) ストレージノードに配置されているストレージコントローラーのリビルドが失敗しました。(Job ID = ＜ *xxx* ＞, Storage node ID = ＜ *xxx* ＞, Storage controller ID = ＜ *xxx* ＞) [Event Name] Storage controller rebuild did not succeed ストレージコントローラーリビルド失敗 [Category] StorageNode [Solution] See the event logs indicating other errors, if any, and then take action. If there are no such event logs, verify the power status of each storage node, network status, and other factors, and then troubleshoot any errors according to the Troubleshooting Guide. Then, if the storage node to be recovered is blocked, recover the target storage node by performing storage node maintenance recovery. If the problem persists, collect the dump log files, and then contact customer support. ほかにエラーを示すイベントログが出力されている場合は、イベントログを参照し、対応してください。該当するイベントログがない場合は、トラブルシューティングガイドに従って各ストレージノードの電源状態やネットワーク状態などを確認して、問題があれば対処してください。そのあと、回復対象ストレージノードが閉塞している場合は、ストレージノードの保守回復を実施して、回復対象ストレージノードを回復してください。現象が変わらない場合は、ダンプログファイルを採取したあとトラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS10535-E	To recover the specified storage node, you need to perform recovery by storage node maintenance recovery. (Job ID = *xxx*) 指定されたストレージノードを回復させるためには、ストレージノード保守回復による回復が必要です。(Job ID = ＜ *xxx* ＞)

メッセージ ID	メッセージ
	[Event Name] Storage node recovery pre-check (Storage node maintenance recovery necessary) ストレージノード回復事前チェック(ストレージノード保守回復が必要) [Category] StorageNode [Solution] Perform storage node recovery according to the procedure for storage node maintenance recovery. ストレージノード保守回復の手順に従って、ストレージノードの回復処理を実行してください。
KARS10536-E	Connection to the storage node to be recovered did not succeed due to a user authentication error. (Job ID = *xxx*, Storage node ID = *xxx*, IP address = *xxx*) ユーザー認証エラーにより、回復対象のストレージノードとの接続に失敗しました。(Job ID = ＜ *xxx* ＞, Storage node ID = ＜ *xxx* ＞, IP address = ＜ *xxx* ＞) [Event Name] The storage node could not be recovered (User authentication error) ストレージノード回復失敗(ユーザー認証エラー) [Category] StorageNode [Solution] If a storage node to be recovered is specified, verify that the correct storage node is specified. Also, verify that the password for the setup user is correct and setup of each storage node was correctly performed. Then, replace the storage node to be recovered. If the storage node status meets the conditions for the storage node auto-recovery function, recovery is automatically performed and no further action is required. 回復対象を指定している場合は指定したストレージノードが正しいことを確認してください。また、セットアップユーザーのパスワードが正しいこと、ストレージノード単位のセットアップを正しく実施していることを確認してください。そのあと、回復対象のストレージノードの交換を行ってください。なお、この際に当該ストレージノード状態がストレージノードの自動回復機能の動作条件に合致している場合は、自動で回復処理が実施されるため対処は不要です。
KARS10537-E	To recover the specified storage node, you need to reinstall the storage software of the specified storage node. (Job ID = *xxx*) 指定されたストレージノードを回復させるためには、指定されたストレージノードのストレージソフトウェアの再インストールが必要です。(Job ID = ＜ *xxx* ＞) [Event Name] Storage node recovery pre-check (Reinstallation of storage software necessary) ストレージノード回復事前チェック(ストレージソフトウェアの再インストールが必要) [Category] StorageNode [Solution] Perform storage node recovery from installing the storage software according to the procedure for storage node replacement. ストレージノード交換の手順に従って、ストレージソフトウェアのインストールからストレージノードの回復処理を実行してください。
KARS10538-E	Rebuilding the drive connected to storage node could not be started. (Job ID = *xxx*, Storage node ID = *xxx*) ストレージノードに接続されているドライブのリビルドが開始できませんでした。(Job ID = ＜ *xxx* ＞, Storage node ID = ＜ *xxx* ＞) [Event Name] Drive rebuild start did not succeed ドライブリビルド開始失敗 [Category] StorageNode [Solution]

メッセージ ID	メッセージ
	See the event logs indicating other errors, if any, and then take action. Then, if the storage node to be recovered is blocked, recover the target storage node by performing storage node maintenance recovery. If the problem persists, collect the dump log files, and then contact customer support. ほかにエラーを示すイベントログが出力されている場合は、イベントログを参照し、対応してください。そのあと、回復対象ストレージノードが閉塞している場合は、ストレージノードの保守回復を実施して、回復対象ストレージノードを回復してください。現象が変わらない場合は、ダンプログファイルを採取したあとトラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS10539-E	The compute port connected to the storage node could not be unblocked. (Job ID = *xxx*, Storage node ID = *xxx*) ストレージノードに接続されているコンピュートポートの閉塞を解除できませんでした。(Job ID = < *xxx* >, Storage node ID = < *xxx* >) [Event Name] Compute port blockade restoration did not succeed コンピュートポート閉塞回復失敗 [Category] StorageNode [Solution] See the event logs indicating other errors, if any, and then take action. Then, if the storage node to be recovered is blocked, recover the target storage node by performing storage node maintenance recovery. If the problem persists, collect the dump log files, and then contact customer support. ほかにエラーを示すイベントログが出力されている場合は、イベントログを参照し、対応してください。そのあと、回復対象ストレージノードが閉塞している場合は、ストレージノードの保守回復を実施して、回復対象ストレージノードを回復してください。現象が変わらない場合は、ダンプログファイルを採取したあとトラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS10540-E	The spread placement group setting of the storage node to be recovered does not match that of the storage node at the time it was blocked. Therefore, the storage node cannot be recovered. (Job ID = *xxx*, Storage node ID = *xxx*) 回復対象ストレージノードのスプレッドプレイスメントグループの設定が、回復対象ストレージノードが閉塞したときと一致しないため、回復できません。(Job ID = < *xxx* >, Storage node ID = < *xxx* >) [Event Name] Storage node recovery pre-check (Spread placement group ID mismatch) ストレージノード回復事前チェック(スプレッドプレイスメントグループの ID 不一致) [Category] StorageNode [Solution] Review the spread placement group setting of the storage node to be recovered. Match the spread placement group setting to that at the time the storage node was blocked, and then perform storage node replacement. 回復対象のストレージノードのスプレッドプレイスメントグループの設定を見直してください。スプレッドプレイスメントグループの設定をストレージノード閉塞時の設定に合わせたあと、ストレージノード交換を実行してください。
KARS10543-E	The number of compute ports (registered in the storage cluster) for the storage node to be recovered is greater than the number of compute ports set for the storage node to be recovered at the time of setting up each storage node. (Job ID = *xxx*, Storage node = *xxx*, Incorrect settings = *xxx*) ストレージクラスターに登録されている回復対象のストレージノードのコンピュートポート数が回復対象のストレージノードにストレージ単位のセットアップで設定したコンピュートポート数より多いです。(Job ID = < *xxx* >, Storage node = < *xxx* >, Incorrect settings = < *xxx* >) [Event Name] Storage node recovery failed (The number of compute ports does not match) ストレージノード回復失敗(コンピュートポート数設定不一致) [Category] StorageNode [Solution]

メッセージ ID	メッセージ
	Set up each storage node for the storage nodes to be recovered according to the number of compute ports (registered in the storage cluster) for the storage nodes to be recovered. Then, perform storage node replacement. ストレージクラスターに登録されている回復対象のストレージノードのコンピュートポート数に合わせて、回復対象のストレージノードのストレージノード単位のセットアップを行ってください。そのあと、ストレージノード交換を実行してください。
KARS10544-E	The recovery-target storage node name (registered in the storage cluster) and the host name (set in the recovery-target storage node) do not match. (Job ID = *xxx*, Storage node name registered in the storage cluster = *xxx*, Host name set in the storage node = *xxx*) ストレージクラスターに登録されている回復対象のストレージノード名と、回復対象のストレージノードに設定されているホスト名が不一致になっています。(Job ID = ＜ *xxx* ＞, Storage node name registered in the storage cluster = ＜ *xxx* ＞, Host name set in the storage node = ＜ *xxx* ＞) [Event Name] The storage node could not be recovered (Host name mismatch) ストレージノード回復失敗(ホスト名不一致) [Category] StorageNode [Solution] Set up each storage node according to the storage node name (registered in the storage cluster) of the storage node to be recovered. Then, replace the storage node. ストレージクラスターに登録されている回復対象のストレージノード名に合わせてストレージノード単位のセットアップを行ってください。そのあと、ストレージノード交換を実行してください。
KARS10545-E	The network setting (registered in the storage cluster) of the control port of the storage node to be recovered and the network setting (set in the storage node to be recovered) of the control port do not match. (Job ID = *xxx*, Storage node = *xxx*, Mismatched settings = *xxx*) ストレージクラスターに登録されている回復対象ストレージノードの管理ポートのネットワーク設定と、回復対象のストレージノードに設定されている管理ポートのネットワーク設定が一致しません。(Job ID = ＜ *xxx* ＞, Storage node = ＜ *xxx* ＞, Mismatched settings = ＜ *xxx* ＞) [Event Name] The storage node could not be recovered (Network setting mismatch) ストレージノード回復失敗(ネットワーク設定不一致) [Category] StorageNode [Solution] Set up each storage node according to the network setting (registered in the storage cluster) of the control port of the storage node to be recovered. Then, replace the storage node. ストレージクラスターに登録されている回復対象のストレージノードの管理ポートのネットワーク設定に合わせてストレージノード単位のセットアップを行ってください。そのあと、ストレージノード交換を実行してください。
KARS10546-E	The routing setting (registered in the storage cluster) of the control port of the storage node to be recovered and the routing setting (set in the storage node to be recovered) of the control port do not match. (Job ID = *xxx*, Storage node = *xxx*) ストレージクラスターに登録されている回復対象ストレージノードの管理ポートのルーティング設定と、回復対象のストレージノードに設定されている管理ポートのルーティング設定が一致しません。(Job ID = ＜ *xxx* ＞, Storage node = ＜ *xxx* ＞) [Event Name] The storage node could not be recovered (Routing setting mismatch) ストレージノード回復失敗(ルーティング設定不一致) [Category] StorageNode [Solution] Set up each storage node according to the routing setting (registered in the storage cluster) of the control port of the storage node to be recovered. Then, replace the storage node.

メッセージ ID	メッセージ
	ストレージクラスターに登録されている回復対象のストレージノードの管理ポートのルーティング設定に合わせてストレージノード単位のセットアップを行ってください。そのあと、ストレージノード交換を実行してください。
KARS10547-E	Rebuilding the storage controller in the storage node failed. (Job ID = *xxx*, Storage node ID = *xxx*, Storage controller ID = *xxx*) ストレージノードに配置されているストレージコントローラーのリビルドが失敗しました。(Job ID = < *xxx* >, Storage node ID = < *xxx* >, Storage controller ID = < *xxx* >) [Event Name] Storage controller rebuild did not succeed ストレージコントローラーリビルド失敗 [Category] StorageNode [Solution] See the event logs indicating other errors, if any, and then take action. If no such event log is output, verify whether there is a problem with the network settings, and then resolve any problem. Also, verify the status of the storage node EC2 Instances on AWS, and then troubleshoot any problem. If errors persist after retry, collect the dump log files, and then contact customer support. ほかにエラーを示すイベントログが出力されている場合は、イベントログを参照し、対応してください。該当するイベントログがない場合は、ネットワーク設定に問題がないか確認し、問題があれば解決してください。また、AWS 上のストレージノードの EC2 インスタンスの状態を確認し、問題がある場合は対処してください。再実施の結果、現象が変わらない場合は、ダンプログファイルを採取したあとトラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS10548-E	An error occurred in the internode network with the storage node to be recovered. (Job ID = *xxx*, Storage node ID = *xxx*, IP address = *xxx*) 回復対象のストレージノードとのストレージノード間ネットワークの通信でエラーが発生しました。(Job ID = < *xxx* >, Storage node ID = < *xxx* >, IP address = < *xxx* >) [Event Name] Storage node recovery pre-check (Communication error) ストレージノード回復事前チェック(通信エラー) [Category] StorageNode [Solution] Verify whether there is a problem with the network settings (internode network), and then resolve any problem. Also, verify the status of the storage node EC2 Instances on AWS, and then troubleshoot any problem. Then, restart the storage node to be recovered, and then retry the operation. ネットワーク設定(ストレージノード間ネットワーク)に問題がないか確認し、問題があれば解決してください。また、AWS 上のストレージノードの EC2 インスタンスの状態を確認し、問題がある場合は対処してください。そのあと、回復対象のストレージノードを再起動してから再度実行してください。
KARS10549-E	The process could not be started on the storage node to be recovered. (Job ID = *xxx*, Storage node ID = *xxx*) 回復対象のストレージノードのプロセス起動に失敗しました。(Job ID = < *xxx* >, Storage node ID = < *xxx* >) [Event Name] Process starting error (Storage node recovery) ストレージノード回復プロセス起動エラー [Category] StorageNode [Solution] See the event logs indicating other errors, if any, and then take action. If no such event log is output, verify whether there is a problem with the network settings, and then resolve any problem. Also, verify the status of the storage node EC2 Instances on AWS, and then troubleshoot any problem. Then, retry recovery of the storage node to be recovered. If the phenomenon persists, perform recovery by storage node replacement.

メッセージ ID	メッセージ
	ほかにエラーを示すイベントログが出力されている場合は、イベントログを参照し、対応してください。該当するイベントログがない場合は、ネットワーク設定に問題がないか確認し、問題があれば解決してください。また、AWS 上のストレージノードの EC2 インスタンスの状態を確認し、問題がある場合は対処してください。そのあと、回復対象のストレージノードを再度回復してください。現象が変わらない場合は、ストレージノード交換により回復を行ってください。
KARS10550-E	Storage node recovery processing ended abnormally. ストレージノードの回復処理が異常終了しました。 [Cause] A failure occurred. 障害が発生しました。 [Solution] See the event logs with the job ID of this job, and then resolve the failure according to the recovery procedure. Then, if the storage node to be recovered is blocked, retry the operation to recover the target storage node. 本ジョブの ID と同一のジョブ ID が記載されたイベントログを参照し、回復手順に従って障害を回復してください。そのあと、回復対象ストレージノードが閉塞している場合は、実行していた処理を再度実行して対象のストレージノードを回復してください。
KARS10551-E	Storage node recovery processing ended abnormally. ストレージノードの回復処理が異常終了しました。 [Cause] A failure occurred. 障害が発生しました。 [Solution] See the event logs with the job ID of this job or event logs that indicate failures other than the target of this job, if any, and then take action. Then, if the storage node to be recovered is blocked, recover the storage node. If the storage node status meets the conditions for storage node auto-recovery, no action is required because auto recovery is to be performed. 本ジョブの ID と同一のジョブ ID が記載されたイベントログまたは本ジョブの実行対象以外の障害を示すイベントログが出力されている場合は、イベントログを参照し、対応してください。そのあと、回復対象ストレージノードが閉塞している場合は、ストレージノードを回復してください。なお、この際に当該ストレージノード状態がストレージノード自動回復対象の条件に合致している場合は、自動で回復が実施されるため対処は不要です。
KARS10552-E	The compute port protocol (registered in the storage cluster) for the storage node to be recovered differs from the compute port protocol set for the storage node to be recovered at the time of setting up each storage node. (Job ID = *xxx*, Storage node = *xxx*, Incorrect settings = *xxx*) ストレージクラスターに登録されている回復対象のストレージノードのコンピュートポートプロトコルが回復対象のストレージノードにストレージ単位のセットアップで設定したコンピュートポートプロトコルと異なります。(Job ID = < *xxx* >, Storage node = < *xxx* >, Incorrect settings = < *xxx* >) [Event Name] Storage node recovery failed (The compute port protocol setting does not match) ストレージノード回復失敗(コンピュートポートプロトコル設定不一致) [Category] StorageNode [Solution] Set up each storage node for the storage nodes to be recovered according to their respective compute port protocols (registered in the storage cluster). Then, perform storage node replacement. ストレージクラスターに登録されている回復対象のストレージノードのコンピュートポートプロトコルに合わせて、回復対象のストレージノードのストレージノード単位のセットアップを行ってください。そのあと、ストレージノード交換を実行してください。
KARS10560-E	The recovery ended abnormally because a failure occurred in the cluster master node (primary). (Job ID = *xxx*) クラスターマスターノード(プライマリー)に障害が発生したため、回復処理が異常終了しました。(Job ID = < *xxx* >) [Event Name]

メッセージ ID	メッセージ
	Storage cluster master node (primary) error クラスターマスターノード(プライマリー)障害 [Category] StorageNode [Solution] If there is an event log with the same job ID as this job, or one that indicates a failure not related to this job, correct the failure according to the recovery procedure described in the event log. Then, if the storage node to be recovered is blocked, replace the storage node. If the storage node status meets the conditions for the storage node auto-recovery function, recovery is automatically performed and no further action is required. 本ジョブの ID と同一のジョブ ID が記載されたイベントログまたは本ジョブの実行対象以外の障害を示すイベントログがあれば、その回復手順に従って障害を回復してください。そのあと、回復対象ストレージノードが閉塞している場合は、ストレージノード交換を実行してください。なお、この際に当該ストレージノード状態がストレージノードの自動回復機能の動作条件に合致している場合は、自動で回復処理が実施されるため対処は不要です。
KARS10561-E	The operation cannot be performed because the storage cluster status is not "Ready". (Operation = *xxx*, Job ID = *xxx*) ストレージクラスターの status が"Ready"でないため、処理を実行できません。(Operation = ＜ *xxx* ＞, Job ID = ＜ *xxx* ＞) [Event Name] The status in which the storage cluster status is not "Ready" ストレージクラスターが"Ready"でない status [Category] StorageCluster [Solution] If the storage cluster is in the process of starting, stopping, or maintenance, wait until the operation completes. If the storage cluster has a problem, take action according to the manual or event logs. Verify that the storage cluster status changes to "Ready", and then replace the storage node. If the storage node status meets the conditions for the storage node auto-recovery function, recovery is automatically performed and no further action is required. ストレージクラスターが起動中、停止中、または保守中の場合は、処理の完了を待ってください。ストレージクラスターに異常が発生している場合は、マニュアルまたはイベントログに従って対処してください。ストレージクラスターの status が"Ready"に遷移したことを確認してから、ストレージノード交換を実行してください。なお、この際に当該ストレージノード状態がストレージノードの自動回復機能の動作条件に合致している場合は、自動で回復処理が実施されるため対処は不要です。
KARS10562-E	Processing will be stopped abnormally due to another processing in progress for the storage node subject to maintenance. (Operation = *xxx*, Job ID = *xxx*) 保守対象のストレージノードに対する別の操作が実行中の可能性があるため、処理を異常終了します。(Operation = ＜ *xxx* ＞, Job ID = ＜ *xxx* ＞) [Event Name] Concurrent operation prohibited 同時実行不可 [Category] StorageNode [Solution] Verify that the applicable storage node is not being used for another operation. If setup of each storage node is in progress, allow it to complete. Then, replace the storage node. If the phenomenon persists, restart the storage node, and then replace it. 対象のストレージノードが別の操作で使用されていないことを確認してください。ストレージノード単位のセットアップを実施中の場合は、完了させてください。そのあと、ストレージノード交換を実行してください。現象が変わらない場合は、対象のストレージノードを再起動してからストレージノード交換を実行してください。
KARS10563-E	Processing will be stopped abnormally due to disconnection with the storage node subject to maintenance. (Operation = *xxx*, Job ID = *xxx*, IP address = *xxx*)

メッセージ ID	メッセージ
	保守対象のストレージノードとの接続が切れたため、処理を異常終了します。(Operation = ＜ *xxx* ＞, Job ID = ＜ *xxx* ＞, IP address = ＜ *xxx* ＞) [Event Name] Connection with the storage nodes subject to maintenance has been lost 保守対象のストレージノードとの接続切断 [Category] StorageNode [Solution] Verify that the storage node subject to maintenance is powered on and that connection with the target storage node is possible via the control network. Then, replace the storage node. 保守対象のストレージノードの電源が入っていること、管理ネットワークで保守対象のストレージノードに接続できることを確認してください。そのあと、ストレージノード交換を実行してください。
KARS10564-E	Processing will be stopped abnormally due to disconnection with the storage node subject to maintenance. (Operation = *xxx*, Job ID = *xxx*) 保守対象のストレージノードとの接続が切れたため、処理を異常終了します。(Operation = ＜ *xxx* ＞, Job ID = ＜ *xxx* ＞) [Event Name] Connection with the storage nodes subject to maintenance has been lost 保守対象のストレージノードとの接続切断 [Category] StorageNode [Solution] Verify that the storage node subject to maintenance is powered on and that it can be connected to the control network. Then, replace the storage node. 保守対象のストレージノードの電源が入っていること、管理ネットワークで保守対象のストレージノードに接続できることを確認してください。そのあと、ストレージノード交換を実行してください。
KARS10565-E	The network of the compute port could not be set because an IP address is duplicated on the network. (Job ID = *xxx*, Duplicated IP address = *xxx*, MAC address of the device for which a duplicated IP address is set = *xxx*) ネットワーク上で IP アドレスが重複しているため、コンピュートポートのネットワーク設定が失敗しました。(Job ID = ＜ *xxx* ＞, Duplicated IP address = ＜ *xxx* ＞, MAC address of the device for which a duplicated IP address is set = ＜ *xxx* ＞) [Event Name] Duplicated IP address IP アドレス重複 [Category] StorageNode [Solution] Resolve the duplication of the IP address with the component indicated by the MAC address displayed in the message, and then replace the storage node. メッセージに示された MAC アドレスが示す機器との IP アドレスの重複を解決したあと、ストレージノード交換を実行してください。
KARS10566-E	A device is not installed in a slot of the physical server. (Job ID = *xxx*, Storage node = *xxx*, PCI address for which information acquisition was unsuccessful = *xxx*) 物理サーバーのスロットにデバイスが搭載されていません。(Job ID = ＜ *xxx* ＞, Storage node = ＜ *xxx* ＞, PCI address for which information acquisition was unsuccessful = ＜ *xxx* ＞) [Event Name] Obtaining information from the physical server failed 物理サーバーから情報取得失敗 [Category] StorageNode [Solution] Verify whether a device is installed in the slot with the PCI address indicated in the message. Install a device in the slot, and then replace the storage node. Also, if you want to change the settings of

メッセージ ID	メッセージ
	each port, or you changed the device to be installed, reperform setup of each storage node for the target storage nodes. If the problem persists, collect the dump log files, and then contact customer support. メッセージに表示されている PCI アドレスのスロットにデバイスが搭載されているか確認してください。そのスロットにデバイスを搭載してから、ストレージノード交換を実行してください。また、各ポートの設定を変更したい場合および搭載するデバイスを変更した場合は対象のストレージノードに対してストレージノード単位のセットアップを再度実行してください。現象が変わらない場合は、ダンプログファイルを採取したあとトラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS10567-E	Connection from the storage node subject to maintenance to the control network of all the storage nodes could not be verified. (Job ID = *xxx*, Storage node = *xxx*, Information about connection-source MAC address and connection-destination IP address for disconnected paths = *xxx*) 保守対象のストレージノードから全ストレージノードの管理ネットワーク接続確認が失敗しました。(Job ID = < *xxx* >, Storage node = < *xxx* >, Information about connection-source MAC address and connection-destination IP address for disconnected paths = < *xxx* >) [Event Name] Network connection verification failed ネットワーク接続確認失敗 [Category] StorageNode [Solution] Verify that there is no problem with the network settings (such as wiring, MTU, and switch settings), and then make the network status such that communication is possible. Then, replace the storage node. ネットワーク設定(結線、MTU、スイッチの設定、など)に問題がないか確認し、通信可能な状態にしてください。そのあと、ストレージノード交換を実行してください。
KARS10568-E	Connection from the storage node subject to maintenance to the internode network of all the storage nodes could not be verified. (Job ID = *xxx*, Storage node = *xxx*, Information about connection-source MAC address and connection-destination IP address for disconnected paths = *xxx*) 保守対象のストレージノードから全ストレージノードのノード間ネットワーク接続確認が失敗しました。(Job ID = < *xxx* >, Storage node = < *xxx* >, Information about connection-source MAC address and connection-destination IP address for disconnected paths = < *xxx* >) [Event Name] Network connection verification failed ネットワーク接続確認失敗 [Category] StorageNode [Solution] Verify that there is no problem with the network settings (such as wiring, MTU, and switch settings), and then make the network status such that communication is possible. Then, replace the storage node. ネットワーク設定(結線、MTU、スイッチの設定、など)に問題がないか確認し、通信可能な状態にしてください。そのあと、ストレージノード交換を実行してください。
KARS10569-E	The operation cannot be continued because the memory capacity of the storage node subject to maintenance is less than the minimum memory capacity of the protection domain (*xxx* MiB). (Job ID = *xxx*, Storage node = *xxx*) 保守対象となるストレージノードのメモリー容量がプロテクションドメイン内の最小メモリー容量 < *xxx* > MiB 未満のため、処理を続行できません。(Job ID = < *xxx* >, Storage node = < *xxx* >) [Event Name] Maintenance pre-check (Less than the minimum memory capacity) 保守機能事前チェック(最小メモリー容量未満) [Category] StorageNode [Solution]

メッセージ ID	メッセージ
	Expand the memory capacity of the storage node subject to maintenance to more than the minimum memory capacity of the protection domain, and then replace the storage node. 保守対象となるストレージノードのメモリー容量をプロテクションドメイン内の最小メモリー容量以上に設定してから、ストレージノード交換を実行してください。
KARS10570-W	Storage node recovery using a spare node is completed. Configuration backup is required. (Job ID = *xxx*, Storage node ID = *xxx*) スペアノードを使用したストレージノードの回復が完了しました。構成バックアップが必要です。(Job ID = < *xxx* >, Storage node ID = < *xxx* >) [Event Name] Storage node recovery using a spare node completed スペアノードを使用したストレージノード回復完了 [Category] StorageNode [Solution] After confirming completion of rebuilding of the drives belonging to the applicable storage node and deletion of blocked drives belonging to the applicable storage node, perform the configuration backup operation according to the manual. If rebuilding or deletion of the drives did not succeed, take action according to the event log or the Troubleshooting Guide. Then, perform the configuration backup operation. 対象ストレージノードに属するドライブのリビルドの完了、および対象ストレージノードに属する閉塞状態のドライブが削除されていることを確認したあとに、マニュアルに従って、構成バックアップを実施してください。ドライブのリビルドおよび削除に失敗した場合は、イベントログやトラブルシューティングガイドに従って対処してください。そのあと、構成バックアップを実施してください。
KARS10571-E	Expanding the storage pool for the drives connected to the applicable storage node did not succeed. (Job ID = *xxx*, Storage node ID = *xxx*) 対象ストレージノードに接続されているドライブのストレージプール拡張の実施処理に失敗しました。(Job ID = < *xxx* >, Storage node ID = < *xxx* >) [Event Name] Storage pool expansion failed ストレージプール拡張実施失敗 [Category] StorageNode [Solution] Recover any blocked storage nodes in the storage cluster. Expand the storage pool for the drives connected to the applicable storage node according to the manual. If the status of the storage node is "Ready", you do not need to recover the storage node. ストレージクラスター内に閉塞しているストレージノードが存在する場合は、そのストレージノードの回復を行ってください。マニュアルに従って、対象ストレージノードに接続されているドライブのストレージプール拡張を実施してください。ストレージノードの状態が"Ready"になっている場合は、ストレージノードの回復は不要です。
KARS10572-E	Verification of whether expanding the storage pool for the drives connected to the applicable storage node is completed did not succeed. (Job ID = *xxx*, Storage node ID = *xxx*) 対象ストレージノードに接続されているドライブのストレージプール拡張の完了確認に失敗しました。(Job ID = < *xxx* >, Storage node ID = < *xxx* >) [Event Name] Verification of completion of storage pool expansion failed ストレージプール拡張完了確認失敗 [Category] StorageNode [Solution] Recover any blocked storage nodes in the storage cluster. If storage pool expansion is being performed while this job is running, verify the results. If storage pool expansion does not succeed or some of the drives connected to the applicable storage node are in Offline status because storage pool

メッセージ ID	メッセージ
	expansion has not been performed, perform storage pool expansion according to the manual. If the status of the storage node is "Ready", you do not need to recover the storage node. ストレージクラスター内に閉塞しているストレージノードが存在する場合は、そのストレージノードの回復を行ってください。本 Job の実施中にストレージプール拡張が実施されている場合は、結果を確認してください。ストレージプール拡張が失敗している場合、または、ストレージプール拡張が実施されておらず、対象ストレージノードに接続されているドライブの状態が Offline のものがある場合、マニュアルに従ってストレージプール拡張を実施してください。ストレージノードの status が"Ready"になっている場合は、ストレージノードの回復は不要です。
KARS10573-E	Expanding of the storage pool for the drives connected to the applicable storage node ended abnormally. (Job ID = *xxx*, Storage node ID = *xxx*, Storage pool expansion job ID = *xxx*) 対象ストレージノードに接続されているドライブのストレージプール拡張が異常終了しました。(Job ID = < *xxx* >, Storage node ID = < *xxx* >, Storage pool expansion job ID = < *xxx* >) [Event Name] Storage pool expansion ended abnormally ストレージプール拡張異常終了 [Category] StorageNode [Solution] Recover any blocked storage nodes in the storage cluster. Verify the results of the storage pool expansion job, and take action accordingly. If some of the drives connected to the applicable storage node are in Offline status, expand the storage pool according to the manual. If the status of the storage node is "Ready", you do not need to recover the storage node. ストレージクラスター内に閉塞しているストレージノードが存在する場合は、そのストレージノードの回復を行ってください。対象のストレージプール拡張の Job の結果を確認し、対処してください。対象ストレージノードに接続されているドライブの状態が Offline のものがある場合、マニュアルに従ってストレージプール拡張を実施してください。ストレージノードの status が"Ready"になっている場合は、ストレージノードの回復は不要です。
KARS10574-E	Auto recovery did not succeed. Because a spare node is registered, storage node recovery is automatically performed if the operating conditions for spare node switchover are satisfied. (Job ID = *xxx*, Storage node ID = *xxx*) 自動回復が失敗しました。スペアノードが登録されているため、スペアノード切り換えの動作条件に合致している場合は、自動でストレージノードの回復が実施されます。(Job ID = < *xxx* >, Storage node ID = < *xxx* >) [Event Name] Changing to a spare node switchover target due to a failure of auto recovery 自動回復失敗によるスペアノード切り換え対象への変更 [Category] StorageNode [Solution] If the status of the applicable storage node is "TemporaryBlockage", wait until the status is changed. You do not have to act on an event log with the same job ID as this job. 対象のストレージノードの status が"TemporaryBlockage"の場合は status が変わるまで待ってください。本ジョブの ID と同一のジョブ ID が記載されたイベントログの対処は不要です。
KARS10575-E	The network for the internode port could not be set because an IP address is duplicated on the network. (Job ID = *xxx*, Duplicated IP address = *xxx*, MAC address of the device for which a duplicated IP address is set = *xxx*) ネットワーク上で IP アドレスが重複しているため、ストレージノード間ポートのネットワーク設定が失敗しました。(Job ID = < *xxx* >, Duplicated IP address = < *xxx* >, MAC address of the device for which a duplicated IP address is set = < *xxx* >) [Event Name] Duplicated IP address IP アドレス重複 [Category] StorageNode

メッセージ ID	メッセージ
	[Solution] Resolve the duplication of the IP address with the component indicated by the MAC address displayed in the message, and then replace the storage node. メッセージに示された MAC アドレスが示す機器との IP アドレスの重複を解決したあと、ストレージノード交換を実行してください。
KARS10576-E	If the storage node auto-recovery function is enabled, manual storage node maintenance recovery and manual storage node replacement for the storage node whose status is "TemporaryBlockage" are not possible. (Operation = *xxx*, Job ID = *xxx*) ストレージノードの自動回復機能の設定が有効の場合、status が"TemporaryBlockage"のストレージノードを対象とした手動のストレージノード保守回復、手動のストレージノード交換は実行できません。(Operation = < *xxx* >, Job ID = < *xxx* >) [Event Name] Manual maintenance recovery and replacement not possible 手動の保守回復と交換不可 [Category] StorageNode [Solution] If the status of the applicable storage node is "TemporaryBlockage", wait until the status is changed. Storage node recovery is automatically performed if the operating conditions for storage node auto-recovery are satisfied. 対象のストレージノードの status が"TemporaryBlockage"の場合は status が変わるまで待ってください。ストレージノードの自動回復の動作条件に合致している場合は、自動でストレージノードの回復が実施されます。
KARS10577-E	An error occurred in communication with the DNS server. (Job ID = *xxx*, Storage node = *xxx*, DNS server = *xxx*) DNS サーバーとの通信でエラーが発生しました。(Job ID = < *xxx* >, Storage node = < *xxx* >, DNS server = < *xxx* >) [Event Name] The storage node could not be recovered (DNS server communication error) ストレージノード回復失敗(DNS サーバー通信エラー) [Category] StorageNode [Solution] Verify whether there is a problem with the network settings (control network), and then resolve any problem. Also, verify the status of the storage node EC2 Instances on AWS, and then troubleshoot any problem. Then, replace the storage node. ネットワーク設定(管理ネットワーク)に問題がないか確認し、問題があれば解決してください。また、AWS 上のストレージノードの EC2 インスタンスの状態を確認し、問題がある場合は対処してください。そのあと、ストレージノード交換を実行してください。
KARS10578-E	An error occurred in communication with the NTP server. (Job ID = *xxx*, Storage node = *xxx*, NTP server = *xxx*) NTP サーバーとの通信でエラーが発生しました。(Job ID = < *xxx* >, Storage node = < *xxx* >, NTP server = < *xxx* >) [Event Name] The storage node could not be recovered (NTP server communication error) ストレージノード回復失敗(NTP サーバー通信エラー) [Category] StorageNode [Solution] Verify whether there is a problem with the network settings (control network), and then resolve any problem. Also, verify the status of the storage node EC2 Instances on AWS, and then troubleshoot any problem. Then, replace the storage node.

メッセージ ID	メッセージ
	ネットワーク設定(管理ネットワーク)に問題がないか確認し、問題があれば解決してください。また、AWS 上のストレージノードの EC2 インスタンスの状態を確認し、問題がある場合は対処してください。そのあと、ストレージノード交換を実行してください。
KARS10579-E	Synchronization with the NTP server did not succeed. (Job ID = *xxx*, Storage node = *xxx*, NTP server = *xxx*) NTP サーバーとの同期に失敗しました。(Job ID = < *xxx* >, Storage node = < *xxx* >, NTP server = < *xxx* >) [Event Name] The storage node could not be recovered (Time Synchronization error) ストレージノード回復失敗(時刻同期エラー) [Category] StorageNode [Solution] Verify whether there is a problem with the network settings (control network), and then resolve any problem. Also, verify the status of the storage node EC2 Instances on AWS, and then troubleshoot any problem. Then, replace the storage node. ネットワーク設定(管理ネットワーク)に問題がないか確認し、問題があれば解決してください。また、AWS 上のストレージノードの EC2 インスタンスの状態を確認し、問題がある場合は対処してください。そのあと、ストレージノード交換を実行してください。
KARS10580-E	The operation ended abnormally because a failure occurred in the cluster master node (primary). (Job ID = *xxx*) クラスターマスターノード(プライマリー)に障害が発生したため、当該処理が異常終了しました。(Job ID = < *xxx* >) [Event Name] The storage node could not be recovered (Storage cluster master node (primary) failover) ストレージノード回復失敗(クラスターマスターノード(プライマリー)フェイルオーバー) [Category] StorageNode [Solution] Verify whether any event log was output to help identify the cause of the failure of the cluster master node (primary). If an event log was output, take action according to the event log. If no such event log is output, verify whether there is a problem with the network settings, and then resolve any problem. Also, verify the status of the storage node EC2 Instances on AWS, and then troubleshoot any problem. Then, recover the target storage node. If the storage node status meets the conditions for Storage node auto-recovery, no action is required because auto recovery is to be performed. クラスターマスターノード(プライマリー)の障害要因を特定するために、障害を示すイベントログが出力されているかを確認してください。出力されている場合は、そのイベントログに従って対処してください。該当するイベントログがない場合は、ネットワーク設定に問題がないか確認し、問題があれば解決してください。また、AWS 上のストレージノードの EC2 インスタンスの状態を確認し、問題がある場合は対処してください。そのあと、回復対象のストレージノードの回復を行ってください。なお、この際に当該ストレージノード状態がストレージノード自動回復対象の条件に合致している場合は、自動で保守回復が実施されるため対処は不要です。
KARS10581-E	An error occurred in the internode network with the storage node to be recovered. (Job ID = *xxx*, Storage node ID = *xxx*, IP address = *xxx*) 回復対象のストレージノードとのストレージノード間ネットワークの通信でエラーが発生しました。(Job ID = < *xxx* >, Storage node ID = < *xxx* >, IP address = < *xxx* >) [Event Name] Storage node recovery pre-check (Internode network communication error) ストレージノード回復事前チェック(ストレージノード間ネットワーク通信エラー) [Category] StorageNode [Solution] Verify whether there is a problem with the network settings (internode network), and then resolve any problem. Also, verify the status of the storage node EC2 Instances on AWS, and then

メッセージ ID	メッセージ
	troubleshoot any problem. Then, restart the storage node. Then, recover the target storage node. If the storage node status meets the conditions for Storage node auto-recovery, no action is required because auto recovery is to be performed. ネットワーク設定(ストレージノード間ネットワーク)に問題がないか確認し、問題があれば解決してください。また、AWS 上のストレージノードの EC2 インスタンスの状態を確認し、問題がある場合は対処してください。そのあと、当該ストレージノードを再起動してください。そのあと、回復対象のストレージノードの回復を行ってください。なお、この際に当該ストレージノード状態がストレージノード自動回復対象の条件に合致している場合は、自動で保守回復が実施されるため対処は不要です。
KARS10582-E	The network of the compute port could not be set because an IP address is duplicated on the network. (Job ID = *xxx*, Duplicated IP address = *xxx*) ネットワーク上で IP アドレスが重複しているため、コンピュートポートのネットワーク設定が失敗しました。(Job ID = < *xxx* >, Duplicated IP address = < *xxx* >) [Event Name] Duplicated IP address IP アドレス重複 [Category] StorageNode [Solution] Resolve the duplication of the IP address indicated in the message, and then replace the storage node. メッセージに示された IP アドレスの重複を解決したあと、ストレージノード交換を実行してください。
KARS10590-E	An internal error occurred. (Operation = *xxx*, Job ID = *xxx*) 内部エラーが発生しました。(Operation = < *xxx* >, Job ID = < *xxx* >) [Event Name] Storage node internal processing error ストレージノード内部処理エラー [Category] StorageNode [Solution] See the event logs indicating other errors, if any, and then take action. If there are no such event logs, verify the storage node power status, network status, and other factors, and then troubleshoot any errors according to the Troubleshooting Guide. Then, if the storage node to be recovered is blocked, replace the storage node. If the storage node status meets the conditions for the storage node auto-recovery function, recovery is automatically performed and no further action is required. ほかにエラーを示すイベントログが出力されている場合は、イベントログを参照し、対応してください。該当するイベントログがない場合は、トラブルシューティングガイドに従って各ストレージノードの電源状態やネットワーク状態などを確認して、問題があれば対処してください。そのあと、回復対象ストレージノードが閉塞している場合は、ストレージノード交換を実行してください。なお、この際に当該ストレージノード状態がストレージノードの自動回復機能の動作条件に合致している場合は、自動で回復処理が実施されるため対処は不要です。
KARS10591-E	An internal error occurred. (Operation = *xxx*, Job ID = *xxx*) 内部エラーが発生しました。(Operation = < *xxx* >, Job ID = < *xxx* >) [Event Name] Storage node internal processing error ストレージノード内部処理エラー [Category] StorageNode [Solution] See the event logs indicating other errors, if any, and then take action. If there are no such event logs, verify the storage node power status, network status, and other factors, and then troubleshoot any errors according to the Troubleshooting Guide. Then, if the storage node to be recovered is blocked, replace the storage node. ほかにエラーを示すイベントログが出力されている場合は、イベントログを参照し、対応してください。該当するイベントログがない場合は、トラブルシューティングガイドに従って各ストレージノードの電源

メッセージ ID	メッセージ
	状態やネットワーク状態などを確認して、問題があれば対処してください。そのあと、回復対象ストレージノードが閉塞している場合は、ストレージノード交換を実行してください。
KARS10597-E	An internal error occurred. (Operation = *xxx*, Job ID = *xxx*) 内部エラーが発生しました。(Operation = ＜ *xxx* ＞, Job ID = ＜ *xxx* ＞) [Event Name] Storage node internal processing error ストレージノード内部処理エラー [Category] StorageNode [Solution] See the event logs indicating other errors, if any, and then take action. If no such event log is output, verify whether there is a problem with the network settings, and then resolve any problem. Also, verify the status of the storage node EC2 Instances on AWS, and then troubleshoot any problem. Then, if the storage node to be recovered is blocked, recover the target storage node by performing storage node maintenance recovery. If the problem persists, collect the dump log files, and then contact customer support. ほかにエラーを示すイベントログが出力されている場合は、イベントログを参照し、対応してください。該当するイベントログがない場合は、ネットワーク設定に問題がないか確認し、問題があれば解決してください。また、AWS 上のストレージノードの EC2 インスタンスの状態を確認し、問題がある場合は対処してください。そのあと、回復対象ストレージノードが閉塞している場合は、ストレージノードの保守回復を実施して、回復対象ストレージノードを回復してください。現象が変わらない場合は、ダンプログファイルを採取したあとトラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS10598-E	An internal error occurred. (Operation = *xxx*, Job ID = *xxx*) 内部エラーが発生しました。(Operation = ＜ *xxx* ＞, Job ID = ＜ *xxx* ＞) [Event Name] Storage node internal processing error ストレージノード内部処理エラー [Category] StorageNode [Solution] See the event logs indicating other errors, if any, and then take action. If there are no such event logs, verify the power status of each storage node, network status, and other factors, and then troubleshoot any errors according to the Troubleshooting Guide. Then, if the storage node to be recovered is blocked, recover the target storage node by performing storage node maintenance recovery. If the problem persists, collect the dump log files, and then contact customer support. ほかにエラーを示すイベントログが出力されている場合は、イベントログを参照し、対応してください。該当するイベントログがない場合は、トラブルシューティングガイドに従って各ストレージノードの電源状態やネットワーク状態などを確認して、問題があれば対処してください。そのあと、回復対象ストレージノードが閉塞している場合は、ストレージノードの保守回復を実施して、回復対象ストレージノードを回復してください。現象が変わらない場合は、ダンプログファイルを採取したあとトラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS10599-E	An internal error occurred during configuration of a storage node as a storage node to be recovered. (Operation = *xxx*, Job ID = *xxx*) ストレージノードを回復対象のストレージノードとして構築中に内部エラーが発生しました。(Operation = ＜ *xxx* ＞, Job ID = ＜ *xxx* ＞) [Event Name] Storage node internal processing error ストレージノード内部処理エラー [Category] StorageNode [Solution] See the event logs indicating other errors, if any, and then take action. If there are no such event logs, verify the power status of each storage node, network status, and other factors, and then troubleshoot any errors according to the Troubleshooting Guide. If this error occurs, you need to

メッセージ ID	メッセージ
	install the storage software for the storage node subject to recovery. Perform the operation from installing the storage software in the storage node replacement procedure. If the problem persists, collect the dump log files, and then contact customer support. ほかにエラーを示すイベントログが出力されている場合は、イベントログを参照し、対応してください。該当するイベントログがない場合は、トラブルシューティングガイドに従って各ストレージノードの電源状態やネットワーク状態などを確認して、問題があれば対処してください。本エラーが発生した場合、回復対象のストレージノードのストレージソフトウェアのインストールが必要になります。ストレージノード交換の手順のストレージソフトウェアのインストールから実行してください。現象が変わらない場合は、ダンプログファイルを採取したあとトラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS10601-W	An error occurred in forwarding event logs to the syslog servers. イベントログの Syslog サーバーへの転送処理でエラーが発生しました。 [Event Name] Error in forwarding event logs to syslog servers イベントログの Syslog サーバーへの転送失敗 [Category] Service [Solution] Check the network configuration and event log syslog forwarding settings. If the problem persists, collect the dump log files, and then contact customer support. Note that, if an event log with Message ID KARS10602-I is output after this event log, you do not have to contact customer support because the problem has been resolved. ネットワークの構成、およびイベントログの Syslog 転送設定を見直してください。現象が変わらない場合は、ダンプログファイルを採取したあとトラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。ただし、本イベントログの発生以後に Message ID が KARS10602-I のイベントログが発生している場合は、問題が解決しているため問い合わせの必要はありません。
KARS10602-I	Forwarding event logs to the syslog servers has recovered. (Storage cluster = *xxx*) イベントログの Syslog サーバーへの転送処理が回復しました。(Storage cluster = < *xxx* >) [Event Name] Recovery from error in forwarding event logs to syslog servers イベントログの Syslog サーバーへの転送回復 [Category] Service
KARS10603-I	E-mail Report setting is complete. (Job ID = *xxx*) E-mail 通知設定が完了しました。(Job ID = < *xxx* >) [Event Name] E-mail Report setting is complete E-mail 通知設定完了 [Category] Service [Solution] We will send a test email. Verify that the email has arrived at the To email address. If no email has been sent, verify the E-mail Report setting and SMTP server side setting. テストメールを送信します。送信先メールアドレスに、メールが届いているか確認してください。メールが届いていない場合は、E-mail 通知設定事項の見直しと、SMTP サーバー側の設定を見直してください。
KARS10604-W	The request could not be executed. リクエストが失敗しました。 [Cause] Another E-mail Report setting is currently running. ほかの E-mail 通知設定が実行中です。 [Solution] Wait until the current E-mail Report setting is complete, and then retry the operation. 実行中の E-mail 通知設定が完了してから、再度実行してください。

メッセージ ID	メッセージ
KARS10605-W	The request could not be executed. リクエストが失敗しました。 [Cause] Another SNMP setting is already running. ほかの SNMP 設定が実行中です。 [Solution] Wait until the current SNMP setting is complete, and then retry the operation. 実行中の SNMP 設定が完了してから、再度実行してください。
KARS10607-I	SNMP setting is complete. (Job ID = *xxx*) SNMP 設定が完了しました。(Job ID = < *xxx* >) [Event Name] SNMP setting complete SNMP 設定完了 [Category] Service [Solution] If Trap destination is set, verify that the Test Trap has been received. If it is not received, verify the setting. Trap 発報先を設定している場合、テスト Trap 受領の有無を確認してください。受領していない場合、設定を見直してください。
KARS10611-W	An error occurred in forwarding audit logs to the syslog servers. 監査ログの Syslog サーバーへの転送処理でエラーが発生しました。 [Event Name] Error in forwarding audit logs to syslog servers 監査ログの Syslog サーバーへの転送失敗 [Category] Service [Solution] Check the network configuration and audit log syslog forwarding settings. If the problem persists, collect the dump log files, and then contact customer support. Note that, if an event log with Message ID KARS10612-I is output after this event log, you do not have to contact customer support because the problem has been resolved. ネットワークの構成、および監査ログの Syslog 転送設定を見直してください。現象が変わらない場合は、ダンプログファイルを採取したあとトラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。ただし、本イベントログの発生以後に Message ID が KARS10612-I のイベントログが発生している場合は、問題が解決しているため問い合わせの必要はありません。
KARS10612-I	Forwarding audit logs to the syslog servers has recovered. (Storage cluster = *xxx*) 監査ログの Syslog サーバーへの転送処理が回復しました。(Storage cluster = < *xxx* >) [Event Name] Recovery from error in forwarding audit logs to syslog servers 監査ログの Syslog サーバーへの転送回復 [Category] Service
KARS10613-W	The number of unforwarded audit logs has exceeded the threshold (70%). (Storage cluster = *xxx*) 未転送監査ログ容量がしきい値(70%)を超過しました。(Storage cluster = < *xxx* >) [Event Name] Unforwarded audit log capacity threshold (70%) exceeded 未転送監査ログ容量のしきい値(70%)超過 [Category] Service [Solution]

メッセージ ID	メッセージ
	Check the network configuration and audit log syslog forwarding settings. To avoid audit logs being lost as a result of the number of unforwarded ones reaching the upper limit, create and download an audit log file as necessary. ネットワークの構成、および監査ログの Syslog 転送設定を見直してください。また、監査ログの容量満杯となり監査ログの損失を回避するため、必要に応じて監査ログのファイル化およびダウンロードを実施してください。
KARS10614-W	The number of unforwarded audit logs has reached the upper limit. (Storage cluster = *xxx*) 未転送監査ログ容量が満杯になりました。(Storage cluster = < *xxx* >) [Event Name] Reaching the upper limit of the number of unforwarded audit logs 未転送監査ログ容量が満杯 [Category] Service [Solution] Check the network configuration and audit log syslog forwarding settings. To avoid audit logs being lost as a result of the number of unforwarded ones reaching the upper limit, create and download an audit log file as necessary. ネットワークの構成、および監査ログの Syslog 転送設定を見直してください。また、監査ログの容量満杯となり監査ログの損失を回避するため、必要に応じて監査ログのファイル化およびダウンロードを実施してください。
KARS10630-W	An error occurred during audit log management processing. Any audit logs that are set to be transferred are not transferred until the error is solved. 監査ログ管理の処理中にエラーが発生しました。監査ログの転送を設定している場合、回復するまで監査ログは転送されません。 [Event Name] Audit log management processing error 監査ログ管理処理エラー [Category] StorageCluster [Solution] If an event log (Message ID: KARS10631-I) is output after or a few minutes before this event log, the problem has been solved and no action is required. If no other event logs are output and this event log is no longer output (during storage cluster starting) when the storage cluster is subsequently restarted, the problem has been solved, and no further action is required. In cases other than those above, if an event log (Message ID: KARS10631-I) is not output, collect the dump log files, and then contact customer support. 本イベントログの出力以後、または数分前に Message ID が KARS10631-I のイベントログが出ている場合は、問題が解決しているため対処は不要です。イベントログが出ていない場合は、本イベントログの出力以後にストレージクラスターを再度起動していて、かつストレージクラスターの起動中に本イベントログが再度出力されていなければ、問題が解決しているため対処は不要です。前記以外で KARS10631-I のイベントログが出ない場合は、ダンプログファイルを採取したあと、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS10631-I	Audit log management processing restarted. 監査ログ管理処理を再開しました。 [Event Name] Audit log management processing restarted 監査ログ管理処理の再開 [Category] StorageCluster
KARS10632-W	An error occurred during event log management processing. Any event logs that are set to be transferred are not transferred until the error is solved. イベントログ管理の処理中にエラーが発生しました。イベントログの転送を設定している場合、回復するまでイベントログは転送されません。 [Event Name]

メッセージ ID	メッセージ
	Event log management processing error イベントログ管理処理エラー [Category] StorageCluster [Solution] If an event log (Message ID: KARS10633-I) is output after or a few minutes before this event log, the problem has been solved and no action is required. If no other event logs are output and this event log is no longer output (during storage cluster starting) when the storage cluster is subsequently restarted, the problem has been solved, and no further action is required. In cases other than those above, if an event log (Message ID: KARS10633-I) is not output, collect the dump log files, and then contact customer support. 本イベントログの出力以後、または数分前に Message ID が KARS10633-I のイベントログが出ている場合は、問題が解決しているため対処は不要です。イベントログが出ていない場合は、本イベントログの出力以後にストレージクラスターを再度起動していて、かつストレージクラスターの起動中に本イベントログが再度出力されていなければ、問題が解決しているため対処は不要です。前記以外で KARS10633-I のイベントログが出ない場合は、ダンプログファイルを採取したあと、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS10633-I	Event log management processing restarted. イベントログの管理処理を再開しました。 [Event Name] Event log management processing restarted イベントログ管理処理の再開 [Category] StorageCluster
KARS10640-E	The request could not be executed. リクエストが失敗しました。 [Cause] An internal error occurred. 内部エラーが発生しました。 [Solution] Wait a while, and then retry the operation. If the problem persists, collect the dump log files, and then contact customer support. しばらくしてから、再度実行してください。現象が変わらない場合は、ダンプログファイルを採取したあとトラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS10641-E	The request could not be executed. リクエストが失敗しました。 [Cause] Either creating or downloading the audit log file is running. 監査ログファイルのファイル化もしくはダウンロードを実行中です。 [Solution] Wait for the completion of creating or downloading the audit log file and retry the operation. 監査ログファイルのファイル化もしくはダウンロードが完了してから、再度実行してください。
KARS10642-W	The request could not be executed. リクエストが失敗しました。 [Cause] A temporary error occurred. 一時的なエラーが発生しました。 [Solution] Wait for a while, and then retry the operation. If the same error occurs, collect the dump log files, and then contact customer support. しばらくしてから、再度実行してください。同じエラーが発生する場合、ダンプログファイルを採取したあと、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS10650-W	An error occurred in sending an email. (Detailed information = *xxx*) E-mail 通知でエラーが発生しました。(Detailed information = < *xxx* >)

メッセージ ID	メッセージ
	[Event Name] The email could not be sent E-mail 通知失敗 [Category] Service [Solution] Verify the E-mail Report settings and SMTP server settings. E-mail 通知や SMTP サーバーの設定を見直してください。
KARS10651-W	An error occurred in validating the SMTP server. SMTP サーバーの検証に失敗しました。 [Event Name] Validation of the SMTP server was unsuccessful SMTP サーバーの検証失敗 [Category] Service [Solution] Verify the root certificate of the SMTP server or the setting of the smtpServerName. SMTP サーバー用のルート証明書が正しいか、または、smtpServerName の設定が正しいかを見直してください。
KARS10652-W	The root certificate of the SMTP server is not imported. SMTP サーバー用のルート証明書がインポートされていません。 [Event Name] The root certificate of the SMTP server is not imported SMTP サーバー用のルート証明書がインポートされていない [Category] Service [Solution] Import the root certificate of the SMTP server. SMTP サーバー用のルート証明書をインポートしてください。
KARS10653-I	All problems in sending an email have been resolved. E-mail の送信失敗要因がすべて解消されました。 [Event Name] Email sending problem resolved E-mail 通知失敗の要因解消 [Category] Service [Solution] Verify whether an email was received. E-mail 受領の有無を確認してください。
KARS10654-E	An internal error occurred in SNMP Trap sending. SNMP Trap 発報で内部エラーが発生しました。 [Event Name] SNMP Trap internal processing error SNMP Trap 内部処理エラー [Category] Service [Solution] If an event log (KARS10656-I) that indicates recovery is not displayed after a while, collect the dump log files, and then contact customer support. しばらく待っても回復を示すイベントログ(KARS10656-I)が出力されない場合は、ダンプログファイルを採取したあと、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS10655-W	The SNMP Trap could not be sent. SNMP Trap 発報が失敗しました。

メッセージ ID	メッセージ
	[Event Name] SNMP Trap could not be sent SNMP Trap 発報失敗 [Category] Service [Solution] Verify the SNMP Trap settings. SNMP Trap の設定について見直してください。
KARS10656-I	All problems in sending an SNMP Trap have been resolved. SNMP Trap 発報失敗要因がすべて解消されました。 [Event Name] SNMP Trap sending problem resolved SNMP Trap 発報失敗の要因解消 [Category] Service [Solution] Verify that the SNMP Trap was received. SNMP Trap が受領できているか確認してください。
KARS10660-E	The request could not be executed. リクエストが失敗しました。 [Cause] An internal error occurred. 内部エラーが発生しました。 [Solution] Contact customer support. トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS10661-I	Dump log file creation is started. ダンプログファイルの作成を開始しました。 [Event Name] Dump log file creation started ダンプログファイルの作成開始 [Category] StorageNode
KARS10662-I	Dump log file creation succeeded. ダンプログファイルの作成が成功しました。 [Event Name] Dump log file creation successful ダンプログファイルの作成成功 [Category] StorageNode
KARS10663-E	Dump log file creation did not succeed. ダンプログファイルの作成が失敗しました。 [Event Name] Dump log file creation unsuccessful ダンプログファイルの作成失敗 [Category] StorageNode [Solution] Download the logs indicating the cause of the failure in creating a dump log file, and then contact customer support. ダンプログファイル採取のログをダウンロードしたあとトラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS10664-E	Dump log file creation did not succeed.

メッセージ ID	メッセージ
	ダンプログファイルの作成が失敗しました。 [Event Name] Dump log file creation unsuccessful ダンプログファイルの作成失敗 [Category] StorageNode [Solution] Create a dump log file again. If the phenomenon persists, download the logs indicating the cause of the failure in creating a dump log file, and then contact customer support. 再度ダンプログファイルを作成してください。現象が変わらない場合は、ダンプログファイル採取のログをダウンロードしたあとトラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS10665-E	The request could not be executed. リクエストが失敗しました。 [Cause] Failure information in the storage node is being generated. ストレージノード内の障害情報を生成中です。 [Solution] Wait a while, and then retry the operation. しばらくしてから、再度実行してください。
KARS10666-E	The request could not be executed. リクエストが失敗しました。 [Cause] Information (corresponding to the specified mode) to be collected does not exist. 指定されたモードに対応する採取すべき情報が存在しません。 [Solution] Verify that the specified mode and request target storage node are correct. If they are correct, skip collecting the dump log files of the target storage node. If they are incorrect, specify the correct values, and then retry the request. 指定したモードとリクエスト対象のストレージノードが正しいことを確認してください。正しい場合は、対象のストレージノードのダンプログファイルの採取をスキップしてください。誤っている場合は、正しい値を指定して再度リクエストを実行してください。
KARS10667-E	The request could not be executed. リクエストが失敗しました。 [Cause] A dump log file with the specified file name does not exist. 指定されたファイル名のダンプログファイルが存在しません。 [Solution] Obtain a list of the latest dump log files, and then specify the target file again. 最新のダンプログファイルのリストを取得し、対象のファイルを指定しなおしてください
KARS10668-I	Dump log file deletion succeeded. ダンプログファイルの削除が成功しました。 [Event Name] Dump log file deletion successful ダンプログファイルの削除成功 [Category] StorageNode
KARS10700-E	Spare node information could not be registered. The operation cannot be performed because the storage node auto-recovery function is disabled. (Job ID = *xxx*) スペアノード情報登録が失敗しました。ストレージノードの自動回復機能が無効なため、処理を実行できません。(Job ID = < *xxx* >) [Event Name] Spare node information setting error スペアノード情報設定エラー [Category]

メッセージ ID	メッセージ
	StorageNode [Solution] Enable the storage node auto-recovery function, and then retry the operation. ストレージノードの自動回復機能を有効にしたあと、再度実行してください。
KARS10701-E	The operation cannot be performed because storage nodes with the status other than "Ready" exist in the storage cluster. (Operation = *xxx*, Job ID = *xxx*) ストレージクラスター内にステータスが"Ready"以外のストレージノードが存在するため、処理を実行できません。(Operation = < *xxx* >, Job ID = < *xxx* >) [Event Name] Spare node information setting error スペアノード情報設定エラー [Category] StorageNode [Solution] Verify that all the storage nodes in the storage cluster are in the Ready status. If maintenance is being performed for storage nodes, complete the maintenance operation, and then retry the operation. If the storage nodes are blocked, recover the storage nodes, and then retry the operation. ストレージクラスター内の全ストレージノードのステータスが"Ready"であることを確認してください。保守中の場合は、ストレージノードに対する処理が完了してから、再度実行してください。閉塞している場合は、ストレージノードを回復させたあと、再度実行してください。
KARS10702-E	The operation cannot be performed because the specified fault domain ID does not exist in the storage cluster. (Operation = *xxx*, Job ID = *xxx*, Fault domain ID = *xxx*) 指定したフォールトドメイン ID がストレージクラスター内に存在しないため、処理を実行できません。(Operation = < *xxx* >, Job ID = < *xxx* >, Fault domain ID = < *xxx* >) [Event Name] Spare node information setting error スペアノード情報設定エラー [Category] StorageNode [Solution] Verify that the entered fault domain ID is correct. If the ID is incorrect, correct it, and then retry the operation. 入力したフォールトドメイン ID が正しいことを確認してください。正しくない場合、是正したあとに再実行してください。
KARS10703-E	The operation cannot be performed because only the defined number of spare nodes can be registered in a fault domain. (Operation = *xxx*, Job ID = *xxx*, Fault domain ID = *xxx*) フォールトドメイン内に既定台数以上のスペアノードは登録できないため、処理を実行できません。(Operation = < *xxx* >, Job ID = < *xxx* >, Fault domain ID = < *xxx* >) [Event Name] Spare node information setting error スペアノード情報設定エラー [Category] StorageNode [Solution] Verify the number of spare nodes registered in the fault domain. フォールトドメイン内に登録しているスペアノードの台数を確認してください。
KARS10704-E	Spare node information could not be edited. A spare node with the specified ID does not exist. (Job ID = *xxx*, Spare node ID = *xxx*) スペアノード情報編集が失敗しました。指定した ID のスペアノードが存在しません。(Job ID = < *xxx* >, Spare node ID = < *xxx* >) [Event Name] Spare node information setting error スペアノード情報設定エラー [Category]

メッセージ ID	メッセージ
	StorageNode [Solution] Verify that the entered spare node ID is correct. If the ID is incorrect, correct it, and then retry the operation. 入力したスペアノード ID が正しいことを確認してください。正しくない場合、是正したあとに再実行してください。
KARS10705-E	Spare node information could not be registered. An error occurred in the communication with the control port of the target spare node. (Job ID = *xxx*, Spare node IP address = *xxx*) スペアノード情報登録が失敗しました。対象のスペアノードの管理ポートとの通信でエラーが発生しました。(Job ID = < *xxx* >, Spare node IP address = < *xxx* >) [Event Name] Spare node information setting error スペアノード情報設定エラー [Category] StorageNode [Solution] Verify that the target storage node is powered on and that there is no problem with connection paths. Verify that there is no problem with the specified control port IP address and network settings for the target spare node. To change the network settings for the target spare node, set up each storage node for the target spare node. Also, spare nodes that already belong to a storage cluster cannot be registered as a spare node. 対象のスペアノードの電源が入っていること、および接続経路に問題がないかを確認してください。指定した管理ポートの IP アドレスと対象のスペアノードに設定したネットワーク設定に問題がないことを確認してください。対象のスペアノードのネットワーク設定を変更する場合は、対象のスペアノードに対してストレージノード単位のセットアップを行ってください。また、すでにいずれかのストレージクラスターに所属しているストレージノードをスペアノードとして登録することはできません。
KARS10706-E	Spare node information could not be edited. An error occurred in the control network with the spare node and the storage node. (Job ID = *xxx*, Spare node ID = *xxx*, Spare node IP address = *xxx*) スペアノード情報編集が失敗しました。対象のスペアノードの管理ポートとの通信でエラーが発生しました。(Job ID = < *xxx* >, Spare node ID = < *xxx* >, Spare node IP address = < *xxx* >) [Event Name] Spare node information setting error スペアノード情報設定エラー [Category] StorageNode [Solution] Verify that the target storage node is powered on and that there is no problem with connection paths. Verify that there is no problem with the specified control port IP address and network settings for the target spare node. To change the network settings for the target spare node, set up each storage node for the target spare node. 対象のスペアノードの電源が入っていること、および接続経路に問題がないかを確認してください。指定した管理ポートの IP アドレスと対象のスペアノードに設定したネットワーク設定に問題がないことを確認してください。対象のスペアノードのネットワーク設定を変更する場合は、対象のスペアノードに対してストレージノード単位のセットアップを行ってください。
KARS10707-E	Spare node information could not be registered. Connection with the target spare node did not succeed due to an authentication error of a setup user. (Job ID = *xxx*, Spare node IP address = *xxx*) スペアノード情報登録が失敗しました。セットアップユーザーの認証エラーにより、対象のスペアノードとの接続に失敗しました。(Job ID = < *xxx* >, Spare node IP address = < *xxx* >) [Event Name] Spare node information setting error スペアノード情報設定エラー [Category] StorageNode [Solution]

メッセージ ID	メッセージ
	Verify that the password of the entered setup user is correct. If the ID is incorrect, correct it, and then retry the operation. 入力したセットアップユーザーのパスワードが正しいことを確認してください。正しくない場合、是正したあとに再実行してください。
KARS10708-E	Spare node information could not be edited. Connection with the target spare node did not succeed due to an authentication error of a setup user. (Job ID = *xxx*, Spare node ID = *xxx*, Spare node IP address = *xxx*) スペアノード情報編集が失敗しました。セットアップユーザー認証エラーにより、対象のスペアノードとの接続に失敗しました。(Job ID = ＜ *xxx* ＞, Spare node ID = ＜ *xxx* ＞, Spare node IP address = ＜ *xxx* ＞) [Event Name] Spare node information setting error スペアノード情報設定エラー [Category] StorageNode [Solution] Verify that the password of the entered setup user is correct. If the ID is incorrect, correct it, and then retry the operation. 入力したセットアップユーザーのパスワードが正しいことを確認してください。正しくない場合、是正したあとに再実行してください。
KARS10709-E	Spare node information could not be registered. The software version of the storage cluster and the software version of the spare node do not match. (Job ID = *xxx*, Version of the spare node = *xxx*, Spare node IP address = *xxx*) スペアノード情報登録が失敗しました。ストレージクラスターとスペアノードのソフトウェアバージョンが一致しません。(Job ID = ＜ *xxx* ＞, Version of the spare node = ＜ *xxx* ＞, Spare node IP address = ＜ *xxx* ＞) [Event Name] Spare node information setting error スペアノード情報設定エラー [Category] StorageNode [Solution] Verify the software version of the target spare node and storage cluster. If the versions do not match, re-install storage software of the same version as that of the storage cluster into a spare node. Then, retry the operation. 対象のスペアノードとストレージクラスターのソフトウェアバージョンを確認し、一致しない場合は、ストレージクラスターとソフトウェアバージョンが一致するストレージソフトウェアをスペアノードに再インストールしてください。そのあと、再度実行してください。
KARS10710-E	Spare node information could not be edited. The software version of the storage cluster and the software version of the spare node do not match. (Job ID = *xxx*, Version of the spare node = *xxx*, Spare node ID = *xxx*) スペアノード情報編集が失敗しました。ストレージクラスターとスペアノードのソフトウェアバージョンが一致しません。(Job ID = ＜ *xxx* ＞, Version of the spare node = ＜ *xxx* ＞, Spare node ID = ＜ *xxx* ＞) [Event Name] Spare node information setting error スペアノード情報設定エラー [Category] StorageNode [Solution] Verify the software version of the target spare node and storage cluster. If the versions do not match, re-install storage software of the same version as that of the storage cluster into a spare node. Then, retry the operation.

メッセージ ID	メッセージ
	対象のスペアノードとストレージクラスターのソフトウェアバージョンを確認し、一致しない場合は、ストレージクラスターとソフトウェアバージョンが一致するストレージソフトウェアをスペアノードに再インストールしてください。そのあと、再度実行してください。
KARS10711-E	The operation cannot be performed because the subnets do not match between the control ports of the storage nodes in the specified fault domain. (Operation = *xxx*, Job ID = *xxx*, Fault domain ID = *xxx*) 指定されたフォールトドメインのストレージノードの管理ポートのサブネットが一致しないため、処理を実行できません。(Operation = < *xxx* >, Job ID = < *xxx* >, Fault domain ID = < *xxx* >) [Event Name] Spare node information setting error スペアノード情報設定エラー [Category] StorageNode [Solution] Verify whether the subnets are the same between the control ports of the storage nodes in the specified fault domain. 指定されたフォールトドメインのストレージノードの管理ポートのサブネットが同一かどうかを確認してください。
KARS10712-E	Spare node information could not be registered. The subnet of the storage node of the target fault domain and the subnet of the control port of the spare node do not match. (Job ID = *xxx*, Spare node IP address = *xxx*, Fault domain ID = *xxx*) スペアノード情報登録が失敗しました。対象フォールトドメインのストレージノードとスペアノードの管理ポートのサブネットが一致しません。(Job ID = < *xxx* >, Spare node IP address = < *xxx* >, Fault domain ID = < *xxx* >) [Event Name] Spare node information setting error スペアノード情報設定エラー [Category] StorageNode [Solution] Review the subnet of the control port of the spare node. スペアノードの管理ポートのサブネットを見直してください。
KARS10713-E	Spare node information could not be edited. The subnet of the storage node of the target fault domain and the subnet of the control port of the spare node do not match. (Job ID = *xxx*, Spare node ID = *xxx*, Fault domain ID = *xxx*) スペアノード情報編集が失敗しました。対象フォールトドメインのストレージノードとスペアノードの管理ポートのサブネットが一致していません。(Job ID = < *xxx* >, Spare node ID = < *xxx* >, Fault domain ID = < *xxx* >) [Event Name] Spare node information setting error スペアノード情報設定エラー [Category] StorageNode [Solution] Review the subnet of the control port of the spare node. スペアノードの管理ポートのサブネットを見直してください。
KARS10714-E	Spare node information could not be deleted. A spare node with the specified ID does not exist. (Job ID = *xxx*, Spare node ID = *xxx*) スペアノード情報削除が失敗しました。指定した ID のスペアノードが存在しません。(Job ID = < *xxx* >, Spare node ID = < *xxx* >) [Event Name] Spare node information setting error スペアノード情報設定エラー [Category]

メッセージ ID	メッセージ
	StorageNode [Solution] Verify that the entered spare node ID is correct. 入力したスペアノード ID が正しいことを確認してください。
KARS10715-E	Spare node information could not be registered. The specified spare node has already been registered in the same storage cluster. (Job ID = *xxx*, Spare node IP address = *xxx*, Spare node ID of same bios uuid = *xxx*) スペアノード情報登録が失敗しました。指定したスペアノードは同一ストレージクラスターに登録済みです。(Job ID = < *xxx* >, Spare node IP address = < *xxx* >, Spare node ID of same bios uuid = < *xxx* >) [Event Name] Spare node information setting error スペアノード情報設定エラー [Category] StorageNode [Solution] Verify that the entered spare node IP address is correct and that the applicable spare node is not being used for another operation. 入力したスペアノード IP アドレスが正しいこと、および対象のスペアノードが別で使用されていないことを確認してください。
KARS10716-E	Spare node information could not be registered. The specified spare node has already been registered in another storage cluster. (Job ID = *xxx*, Spare node IP address = *xxx*) スペアノード情報登録が失敗しました。指定したスペアノードは他ストレージクラスターに登録済みです。(Job ID = < *xxx* >, Spare node IP address = < *xxx* >) [Event Name] Spare node information setting error スペアノード情報設定エラー [Category] StorageNode [Solution] Verify that the entered spare node IP address is correct and that the applicable spare node has not been registered in another storage cluster. 入力したスペアノード IP アドレスが正しいこと、および対象のスペアノードが別ストレージクラスターに登録されていないことを確認してください。
KARS10717-E	Spare node information could not be registered because another operation might be in progress in the specified spare node. (Job ID = *xxx*, Spare node IP address = *xxx*) 指定されたスペアノードで別の操作が実行中の可能性があり、スペアノード情報の登録ができませんでした。(Job ID = < *xxx* >, Spare node IP address = < *xxx* >) [Event Name] Spare node information setting error スペアノード情報設定エラー [Category] StorageNode [Solution] Verify whether other jobs such as "registering spare node information", "configuring a storage cluster", "adding storage nodes", or "replacing storage nodes" (including for a storage cluster) are running for the specified storage node. If any of those jobs is running, spare nodes cannot be registered. If no other job is running, retry the operation. If the failure persists, retry the operation from installing the storage software according to the Operation Guide. 指定されたスペアノードに対して、ほかのストレージクラスターを含む「スペアノード情報登録」「ストレージクラスターの構築」、「ストレージノード増設」、「ストレージノード交換」の処理が実行中であるか確認してください。いずれかの処理が実行中の場合はスペアノードとして登録できません。実行中でない場合は、再度実行してください。それでも失敗する場合は、オペレーションガイドの手順に従ってストレージソフトウェアのインストールから実施してください。

メッセージ ID	メッセージ
KARS10718-E	The operation cannot be performed because the subnets do not match between the internode ports of the storage nodes in the specified fault domain. (Operation = *xxx*, Job ID = *xxx*, Fault domain ID = *xxx*) 指定されたフォールトドメインのストレージノードのストレージノード間ポートのサブネットが一致しないため、処理を実行できません。(Operation = ＜ *xxx* ＞, Job ID = ＜ *xxx* ＞, Fault domain ID = ＜ *xxx* ＞) [Event Name] Spare node information setting error スペアノード情報設定エラー [Category] StorageNode [Solution] Verify whether the subnets are the same between the internode ports of the storage nodes in the specified fault domain. 指定されたフォールトドメインのストレージノードのストレージノード間ポートのサブネットが同一かどうかを確認してください。
KARS10719-E	The operation cannot be performed because the subnets do not match between the compute ports of the storage nodes in the specified fault domain. (Operation = *xxx*, Job ID = *xxx*, Fault domain ID = *xxx*) 指定されたフォールトドメインのストレージノードのコンピュートポートのサブネットが一致しないため、処理を実行できません。(Operation = ＜ *xxx* ＞, Job ID = ＜ *xxx* ＞, Fault domain ID = ＜ *xxx* ＞) [Event Name] Spare node information setting error スペアノード情報設定エラー [Category] StorageNode [Solution] Verify whether the subnets are the same between the compute ports of the storage nodes in the specified fault domain. 指定されたフォールトドメインのストレージノードのコンピュートポートのサブネットが同一かどうかを確認してください。
KARS10720-I	All the spare nodes are in a state in which spare node switchover is possible. BMC connection information about all the storage nodes that belong to the same fault domain as the spare nodes is valid. すべてのスペアノードがスペアノード切り換え可能な状態です。スペアノードと同じフォールトドメインに属するすべてのストレージノードの BMC 接続情報が有効です。 [Event Name] Spare node operation monitoring is successful (All nodes) スペアノード運用監視成功(すべてのノード) [Category] Service
KARS10721-I	All the spare nodes are in a state in which spare node switchover is possible. BMC connection information about all the storage nodes that belong to the same fault domain as the spare nodes is valid. However, confirmation of the storage nodes whose status is other than "Ready" was skipped. すべてのスペアノードがスペアノード切り換え可能な状態です。スペアノードと同じフォールトドメインに属するすべてのストレージノードの BMC 接続情報が有効です。ただし、ステータスが"Ready"でないストレージノードの確認はスキップしました。 [Event Name] Spare node operation monitoring is successful (All nodes) スペアノード運用監視成功(すべてのノード) [Category] Service [Solution]

メッセージ ID	メッセージ
	For the storage nodes whose status is other than "Ready", verify that the BMC connection information about the storage nodes is valid by referring to the event logs to be output after the status changes to "Ready". ステータスが"Ready"でないストレージノードに対しては、ステータスが"Ready"になったあとで通知されるイベントログで BMC 接続情報が有効であることを確認してください。
KARS10722-I	The spare node is in a state in which spare node switchover is possible. (Spare node ID = *xxx*, Spare node IP address = *xxx*, Fault domain ID = *xxx*) スペアノードがスペアノード切り換え可能な状態です。(Spare node ID = < *xxx* >, Spare node IP address = < *xxx* >, Fault domain ID = < *xxx* >) [Event Name] Spare node operation monitoring is successful (Spare node) スペアノード運用監視成功(スペアノード) [Category] Service
KARS10723-W	The spare node is not in a state in which spare node switchover is possible. Connection from the cluster master node (primary) to the control port of the spare node could not be established. (Spare node ID = *xxx*, Spare node IP address = *xxx*, Fault domain ID = *xxx*) スペアノードがスペアノード切り換え可能な状態ではありません。クラスターマスターノード(プライマリー)の管理ポートから、スペアノードの管理ポートへの接続に失敗しました。(Spare node ID = < *xxx* >, Spare node IP address = < *xxx* >, Fault domain ID = < *xxx* >) [Event Name] Spare node operation monitoring alert (Control network error) スペアノード運用監視アラート(管理ネットワークエラー) [Category] Service [Solution] Review the information about the spare node registered in the storage cluster. If there is any error, re-set the spare node information. Verify that there is no problem with the network settings of the cluster master node (primary) and spare node (such as wiring, MTU, and switch settings), and then make the network status such that communication is possible. Also, review the software version of the spare node. If there is any problem, delete information about the spare node registered in the storage cluster. Then, reperform the procedure for using the spare node function according to the Operation Guide. ストレージクラスターに登録されているスペアノードの情報を見直して、誤りがあれば再度スペアノードの情報を設定してください。クラスターマスターノード(プライマリー)とスペアノードのネットワーク設定(結線、MTU、スイッチの設定、など)に問題がないか確認し、通信可能な状態にしてください。さらに、スペアノードのソフトウェアバージョンを見直してください。問題があれば、このストレージクラスターに登録されているスペアノードの情報を削除してください。そのあと、オペレーションガイドに従って、スペアノード機能を利用するための手順を再度実行してください。
KARS10724-W	The spare node is not in a state in which spare node switchover is possible. Connection with the spare node could not be established because authentication of a setup user of the spare node was unsuccessful. (Spare node ID = *xxx*, Fault domain ID = *xxx*) スペアノードがスペアノード切り換え可能な状態ではありません。スペアノードのセットアップユーザーの認証に失敗したため、スペアノードとの接続に失敗しました。(Spare node ID = < *xxx* >, Fault domain ID = < *xxx* >) [Event Name] Spare node operation monitoring alert (Setup user authentication error) スペアノード運用監視アラート(セットアップユーザー認証エラー) [Category] Service [Solution] Review the information about the spare node registered in the storage cluster. If there is any error, re-set the spare node information.

メッセージ ID	メッセージ
	ストレージクラスターに登録されているスペアノードの情報を見直して、誤りがあれば再度スペアノードの情報を設定してください。
KARS10725-W	The spare node is not in a state in which spare node switchover is possible. The software version of the storage cluster and the software version of the spare node do not match. (Spare node ID = *xxx*, Fault domain ID = *xxx*, Version of the spare node = *xxx*) スペアノードがスペアノード切り換え可能な状態ではありません。ストレージクラスターとスペアノードのソフトウェアバージョンが一致していません。(Spare node ID = ＜ *xxx* ＞, Fault domain ID = ＜ *xxx* ＞, Version of the spare node = ＜ *xxx* ＞) [Event Name] Spare node operation monitoring alert (Software version mismatch) スペアノード運用監視アラート(ソフトウェアバージョン不一致) [Category] Service [Solution] Review the software version of the spare node. If there is any problem, delete information about the spare node registered in the storage cluster. Then, reperform the procedure for using the spare node function according to the Operation Guide. スペアノードのソフトウェアバージョンを見直してください。問題があれば、このストレージクラスターに登録されているスペアノードの情報を削除してください。そのあと、オペレーションガイドに従って、スペアノード機能を利用するための手順を再度実行してください。
KARS10726-W	The spare node is not in a state in which spare node switchover is possible. Connection from the control port of the cluster master node (primary) to the BMC port of the spare node could not be established. (Spare node ID = *xxx*, BMC name of the spare node = *xxx*, Fault domain ID = *xxx*) スペアノードがスペアノード切り換え可能な状態ではありません。クラスターマスターノード(プライマリー)の管理ポートから、スペアノードの BMC ポートへの接続に失敗しました。(Spare node ID = ＜ *xxx* ＞, BMC name of the spare node = ＜ *xxx* ＞, Fault domain ID = ＜ *xxx* ＞) [Event Name] Spare node operation monitoring alert (BMC connection error) スペアノード運用監視アラート(BMC 接続エラー) [Category] Service [Solution] Review the information about the spare node registered in the storage cluster. If there is any error, re-set the spare node information. Verify that connection between the control port of the cluster master node (primary) and the BMC port of the spare node is possible, and then troubleshoot any problem. Verify that there is no error in the BMC of the spare node, and then troubleshoot any problem. When a host name is used as a BMC name of the spare node, verify that the DNS server is started, the DNS server can resolve the BMC name, and network connection between the control port of the cluster master node (primary) and the DNS server is possible. If there is any problem, troubleshoot it. ストレージクラスターに登録されているスペアノードの情報を見直して、誤りがあれば再度スペアノードの情報を設定してください。クラスターマスターノード(プライマリー)の管理ポート、スペアノードの BMC ポートの間のネットワーク接続ができることを確認して、問題があれば対処してください。スペアノードの BMC に異常が発生していないか確認し、問題があれば対処してください。スペアノードの BMC 名にホスト名を使用している場合は、DNS サーバーが起動していること、DNS サーバーが BMC 名を解決できること、クラスターマスターノード(プライマリー)の管理ポートと DNS サーバーの間のネットワーク接続ができることを確認して、問題があれば対処してください。
KARS10727-W	The spare node is not in a state in which spare node switchover is possible. Authentication information of the BMC account of the spare node registered in the storage cluster has an error. Or, privileges assigned to the BMC account are insufficient. (Spare node ID = *xxx*, BMC name of the spare node = *xxx*, Fault domain ID = *xxx*) スペアノードがスペアノード切り換え可能な状態ではありません。ストレージクラスターに登録されているスペアノードの BMC アカウントの認証情報に誤りがあります。または、BMC アカウントに与えら

メッセージ ID	メッセージ
	れている権限が不足しています。(Spare node ID = < *xxx* >, BMC name of the spare node = < *xxx* >, Fault domain ID = < *xxx* >) [Event Name] Spare node operation monitoring alert (BMC account error) スペアノード運用監視アラート(BMC アカウントエラー) [Category] Service [Solution] Review the information about the spare node registered in the storage cluster. If there is any error, re-set the spare node information. Grant the "Login", "Virtual Power and Reset", and "Configure iLO Settings" privileges to the BMC account of the spare node. ストレージクラスターに登録されているスペアノードの情報を見直して、誤りがあれば再度スペアノードの情報を設定してください。スペアノードの BMC アカウントに"ログイン"/"仮想電源およびリセット"/"iLO の設定を構成"の権限を付与してください。
KARS10728-W	The spare node is not in a state in which spare node switchover is possible. SSL/TLS connection with the BMC of the spare node could not be established. (Spare node ID = *xxx*, BMC name of the spare node = *xxx*, Fault domain ID = *xxx*) スペアノードがスペアノード切り換え可能な状態ではありません。スペアノードの BMC への SSL/TLS 接続の確立に失敗しました。(Spare node ID = < *xxx* >, BMC name of the spare node = < *xxx* >, Fault domain ID = < *xxx* >) [Event Name] Spare node operation monitoring alert (SSL/TLS connection error with the BMC) スペアノード運用監視アラート(BMC への SSL/TLS 接続エラー) [Category] Service [Solution] Review the server certificate registered in the BMC of the spare node. Specifically, verify that the information of the BMC name (host name or IP address) of the spare node is included in the SAN or CN information of the server certificate, and confirm that the server certificate in use has not expired. Also, verify that a corresponding root certificate has been imported to the storage cluster. スペアノードの BMC に登録されているサーバー証明書を見直してください。具体的には、スペアノードの BMC 名(ホスト名または IP アドレス)の情報がサーバー証明書の SAN または CN の情報に含まれていること、およびサーバー証明書の有効期間が切れていないことを確認してください。また、対応するルート証明書がストレージクラスターにインポートされていることを確認してください。
KARS10729-W	The spare node is not in a state in which spare node switchover is possible. The physical server to which the BMC name of the spare node is allocated and the physical server to which the IP address of the control port is allocated do not match. (Spare node ID = *xxx*, BMC name of the spare node = *xxx*, Spare node IP address = *xxx*) スペアノードがスペアノード切り換え可能な状態ではありません。スペアノードの BMC 名が割り当てられている物理サーバーと、管理ポートの IP アドレスが割り当てられている物理サーバーが一致しません。(Spare node ID = < *xxx* >, BMC name of the spare node = < *xxx* >, Spare node IP address = < *xxx* >) [Event Name] Spare node operation monitoring alert (Physical server mismatch) スペアノード運用監視アラート(物理サーバー不一致) [Category] Service [Solution] Review the information about the spare node registered in the storage cluster. If there is any error, re-set the spare node information. ストレージクラスターに登録されているスペアノードの情報を見直して、誤りがあれば再度スペアノードの情報を設定してください。

メッセージ ID	メッセージ
KARS10730-W	The spare node is not in a state in which spare node switchover is possible. Connection from the internode port of the spare node to the internode port of the storage node in the same fault domain could not be established. (Spare node ID = *xxx*, Spare node IP address = *xxx*, Fault domain ID = *xxx*) スペアノードがスペアノード切り換え可能な状態ではありません。スペアノードのストレージノード間ポートから、同一フォールトドメインのストレージノードのストレージノード間ポートへの接続に失敗しました。(Spare node ID = < *xxx* >, Spare node IP address = < *xxx* >, Fault domain ID = < *xxx* >) [Event Name] Spare node operation monitoring alert (Internode network error) スペアノード運用監視アラート(ストレージノード間ネットワークエラー) [Category] Service [Solution] Verify that there is no problem with the network settings (such as wiring, MTU, and switch settings) of the internode network, and then make the network status such that communication is possible. ストレージノード間ネットワークの設定(結線、MTU、スイッチの設定、など)に問題がないか確認し、通信可能な状態にしてください。
KARS10732-I	BMC connection information about the storage node is valid. (Storage node ID = *xxx*) ストレージノードの BMC 接続情報は有効です。(Storage node ID = < *xxx* >) [Event Name] Spare node operation monitoring is successful (Storage node BMC) スペアノード運用監視成功(ストレージノードの BMC) [Category] Service
KARS10733-W	Spare node switchover is not possible for this storage node because BMC connection information about the storage node is invalid. BMC connection information about the storage node is not correctly set. (Storage node ID = *xxx*) ストレージノードの BMC 接続情報が有効でないため、このストレージノードに対してスペアノード切り換えができない状態です。ストレージノードの BMC 接続情報が正しく設定されていません。(Storage node ID = < *xxx* >) [Event Name] Spare node operation monitoring alert (BMC connection information is not set) スペアノード運用監視アラート(BMC 接続情報未設定) [Category] Service [Solution] Review the BMC connection information about the storage node registered in the storage cluster. If there is any problem, re-set the BMC connection information. If there is no problem with the BMC connection information, a password might not be set for the BMC account. Specify a password for the BMC account, and then re-set the BMC connection information. ストレージクラスターに登録されているストレージノードの BMC 接続情報を見直し、問題があれば再度 BMC 接続情報を設定してください。BMC 接続情報に問題がない場合は、BMC アカウントのパスワードが設定されていない可能性があります。BMC アカウントのパスワードを指定して、再度 BMC 接続情報を設定してください。
KARS10734-W	Spare node switchover is not possible for the target storage node. Connection from the control port of the cluster master node (primary) to the BMC port of the storage node could not be established. (Storage node ID = *xxx*, BMC name of the storage node = *xxx*) 対象のストレージノードに対してスペアノード切り換えができない状態です。クラスターマスターノード(プライマリー)の管理ポートから、ストレージノードの BMC ポートへの接続に失敗しました。(Storage node ID = < *xxx* >, BMC name of the storage node = < *xxx* >) [Event Name] Spare node operation monitoring alert (BMC connection error) スペアノード運用監視アラート(BMC 接続エラー) [Category] Service

メッセージ ID	メッセージ
	[Solution] Review the BMC connection information about the storage node registered in the storage cluster. If there is any problem, re-set the BMC connection information. Verify that connection between the control port of the cluster master node (primary) and the BMC port of the storage node is possible, and then troubleshoot any problem. Verify that there is no error in the BMC of the storage node, and then troubleshoot any problem. When a host name is used as a BMC name of the storage node, verify that the DNS server is started, the DNS server can resolve the BMC name, and network connection between the control port of the cluster master node (primary) and the DNS server is possible. If there is any problem, troubleshoot it. ストレージクラスターに登録されているストレージノードの BMC 接続情報を見直し、問題があれば再度 BMC 接続情報を設定してください。クラスターマスターノード(プライマリー)の管理ポート、ストレージノードの BMC ポートの間のネットワーク接続ができることを確認して、問題があれば対処してください。ストレージノードの BMC に異常が発生していないか確認し、問題があれば対処してください。ストレージノードの BMC 名にホスト名を使用している場合は、DNS サーバーが起動していること、DNS サーバーが BMC 名を解決できること、クラスターマスターノード(プライマリー)の管理ポートと DNS サーバーの間のネットワーク接続ができることを確認して、問題があれば対処してください。
KARS10735-W	Spare node switchover is not possible for the target storage node. Authentication information of the BMC account of the storage node registered in the storage cluster has an error. Or, privileges assigned to the BMC account are insufficient. (Storage node ID = *xxx*, BMC name of the storage node = *xxx*) 対象のストレージノードに対してスペアノード切り換えができない状態です。ストレージクラスターに登録されているストレージノードの BMC アカウントの認証情報に誤りがあります。または、BMC アカウントに与えられている権限が不足しています。(Storage node ID = ＜ *xxx* ＞, BMC name of the storage node = ＜ *xxx* ＞) [Event Name] Spare node operation monitoring alert (BMC account error) スペアノード運用監視アラート(BMC アカウントエラー) [Category] Service [Solution] Review the BMC connection information about the storage node registered in the storage cluster. If there is any problem, re-set the BMC connection information. Grant the "Login", "Virtual Power and Reset", and "Configure iLO Settings" privileges to the BMC account of the storage node. ストレージクラスターに登録されているストレージノードの BMC 接続情報を見直し、問題があれば再度 BMC 接続情報を設定してください。ストレージノードの BMC アカウントに"ログイン"/"仮想電源およびリセット"/"iLO の設定を構成"の権限を付与してください。
KARS10736-W	Spare node switchover is not possible for the target storage node. SSL/TLS connection with the BMC of the storage node could not be established. (Storage node ID = *xxx*, BMC name of the storage node = *xxx*) 対象のストレージノードに対してスペアノード切り換えができない状態です。ストレージノードの BMC への SSL/TLS 接続の確立に失敗しました。(Storage node ID = ＜ *xxx* ＞, BMC name of the storage node = ＜ *xxx* ＞) [Event Name] Spare node operation monitoring alert (SSL/TLS connection error with the BMC) スペアノード運用監視アラート(BMC への SSL/TLS 接続エラー) [Category] Service [Solution] Review the server certificate registered in the BMC of the storage node. Specifically, verify that the information of the BMC name (host name or IP address) of the storage node is included in the SAN or CN information of the server certificate, and confirm that the server certificate in use has not expired. Also, verify that a corresponding root certificate has been imported to the storage cluster. ストレージノードの BMC に登録されているサーバー証明書を見直してください。具体的には、ストレージノードの BMC 名(ホスト名または IP アドレス)の情報がサーバー証明書の SAN または CN の情報に

メッセージ ID	メッセージ
	含まれていること、およびサーバー証明書の有効期間が切れていないことを確認してください。また、対応するルート証明書がストレージクラスターにインポートされていることを確認してください。
KARS10737-W	Spare node switchover is not possible for this storage node because BMC connection information about the storage node is invalid. The physical server to which the BMC name of the storage node is allocated and the physical server to which the IP address of the control port is allocated do not match. (Storage node ID = *xxx*, BMC name of the storage node = *xxx*) ストレージノードの BMC 接続情報が有効でないため、このストレージノードに対してスペアノード切り換えができない状態です。ストレージノードの BMC 名が割り当てられている物理サーバーと、管理ポートの IP アドレスが割り当てられている物理サーバーが一致しません。(Storage node ID = ＜ *xxx* ＞, BMC name of the storage node = ＜ *xxx* ＞) [Event Name] Spare node operation monitoring alert (Physical server mismatch) スペアノード運用監視アラート(物理サーバー不一致) [Category] Service [Solution] Review the BMC connection information about the storage node registered in the storage cluster. If there is any problem, re-set the BMC connection information. ストレージクラスターに登録されているストレージノードの BMC 接続情報を見直し、問題があれば再度 BMC 接続情報を設定してください。
KARS10738-W	Spare node switchover is not possible for the target storage node. The BIOS UUID of the physical server of the storage node is not correctly set. (Storage node ID = *xxx*) 対象のストレージノードに対してスペアノード切り換えができない状態です。ストレージノードの物理サーバーの BIOS UUID が正しく設定されていません。(Storage node ID = ＜ *xxx* ＞) [Event Name] Spare node operation monitoring alert (Physical server setting error) スペアノード運用監視アラート(物理サーバー設定エラー) [Category] Service [Solution] Contact the hardware vendor to set the BIOS UUID of the physical server. ハードウェアベンダーに問い合わせて、物理サーバーの BIOS UUID を設定してください。
KARS10739-W	The spare node is not in a state in which spare node switchover is possible. The version of the system requirements file is old. (Spare node ID = *xxx*, Fault domain ID = *xxx*) スペアノードがスペアノード切り換え可能な状態ではありません。システム要件ファイルのバージョンが古いです。(Spare node ID = ＜ *xxx* ＞, Fault domain ID = ＜ *xxx* ＞) [Event Name] Spare node operation monitoring alert (Old system requirements file) スペアノード運用監視アラート(古いシステム要件ファイル) [Category] Service [Solution] Obtain the latest system requirements file, and then import the file. 最新のシステム要件ファイルを入手して、インポートしてください。
KARS10740-W	The spare node is not in a state in which spare node switchover is possible. Connection from the control port of the spare node to the control port of the storage node could not be established. (Spare node ID = *xxx*, Storage node IP address = *xxx*, Fault domain ID = *xxx*) スペアノードがスペアノード切り換え可能な状態ではありません。スペアノードの管理ポートから、ストレージノードの管理ポートへの接続に失敗しました。(Spare node ID = ＜ *xxx* ＞, Storage node IP address = ＜ *xxx* ＞, Fault domain ID = ＜ *xxx* ＞) [Event Name] Spare node operation monitoring alert (Control network error) スペアノード運用監視アラート(管理ネットワークエラー)

メッセージ ID	メッセージ
	[Category] Service [Solution] Verify that there is no problem with the network settings (such as wiring, MTU, and switch settings) of the control network, and then make the network status such that communication is possible. 管理ネットワークの設定(結線、MTU、スイッチの設定、など)に問題がないか確認し、通信可能な状態にしてください。
KARS10741-W	The spare node is not in a state in which spare node switchover is possible. Subnets of the control port among storage nodes in the same fault domain as the spare node do not match. (Spare node ID = *xxx*, Fault domain ID = *xxx*) スペアノードがスペアノード切り換え可能な状態ではありません。スペアノードと同一フォールトドメインの各ストレージノードの管理ポートのサブネットが一致しません。(Spare node ID = < *xxx* >, Fault domain ID = < *xxx* >) [Event Name] Spare node operation monitoring alert (Control network subnet mismatch) スペアノード運用監視アラート(管理ネットワークサブネット不一致) [Category] Service [Solution] Review the network settings so that the subnet of the control port of the spare node and the subnet of the control port of the storage nodes in the same fault domain match. 同一のフォールトドメインに属するスペアノードとストレージノードの管理ポートのサブネットが一致するようにネットワークの設定を見直してください。
KARS10742-W	The spare node is not in a state in which spare node switchover is possible. The subnet of the control port of the spare node and the subnet of the control port of the storage nodes in the same fault domain do not match. (Spare node ID = *xxx*, Spare node IP address = *xxx*, Fault domain ID = *xxx*) スペアノードがスペアノード切り換え可能な状態ではありません。スペアノードの管理ポートのサブネットが同一フォールトドメインのストレージノードの管理ポートのサブネットと一致しません。(Spare node ID = < *xxx* >, Spare node IP address = < *xxx* >, Fault domain ID = < *xxx* >) [Event Name] Spare node operation monitoring alert (Control network subnet mismatch) スペアノード運用監視アラート(管理ネットワークサブネット不一致) [Category] Service [Solution] Review the network settings so that the subnet of the control port of the spare node and the subnet of the control port of the storage nodes in the same fault domain match. 同一のフォールトドメインに属するスペアノードとストレージノードの管理ポートのサブネットが一致するようにネットワークの設定を見直してください。
KARS10743-W	The spare node is not in a state in which spare node switchover is possible. Subnets of the internode port among storage nodes in the same fault domain as the spare node do not match. (Spare node ID = *xxx*, Fault domain ID = *xxx*) スペアノードがスペアノード切り換え可能な状態ではありません。スペアノードと同一フォールトドメインの各ストレージノードのストレージノード間ポートのサブネットが一致しません。(Spare node ID = < *xxx* >, Fault domain ID = < *xxx* >) [Event Name] Spare node operation monitoring alert (Internode network subnet mismatch) スペアノード運用監視アラート(ストレージノード間ネットワークサブネット不一致) [Category] Service [Solution] Review the network settings and verify that the subnets of the internode port among storage nodes in the same fault domain as the spare node match.

メッセージ ID	メッセージ
	スペアノードと同一のフォールトドメインの各ストレージノードのストレージノード間ポートのサブネットが一致するようにネットワークの設定を見直してください。
KARS10744-W	The spare node is not in a state in which spare node switchover is possible. Subnets of the compute port among storage nodes in the same fault domain as the spare node do not match. (Spare node ID = *xxx*, Fault domain ID = *xxx*) スペアノードがスペアノード切り換え可能な状態ではありません。スペアノードと同一フォールトドメインの各ストレージノードのコンピュートポートのサブネットが一致しません。(Spare node ID = < *xxx* >, Fault domain ID = < *xxx* >) [Event Name] Spare node operation monitoring alert (Compute network subnet mismatch) スペアノード運用監視アラート(コンピュートネットワークサブネット不一致) [Category] Service [Solution] Review the network settings and verify that the subnets of the compute port among storage nodes in the same fault domain as the spare node match. スペアノードと同一のフォールトドメインの各ストレージノードのコンピュートポートのサブネットが一致するようにネットワークの設定を見直してください。
KARS10746-E	Spare node information could not be registered. Hardware does not meet the system requirements. The installed memory capacity is insufficient. (Job ID = *xxx*, Spare node IP address = *xxx*, Installed memory capacity = *xxx* GiB) スペアノード情報登録が失敗しました。ハードウェアがシステム要件を満たしていません。搭載されているメモリー容量が不足しています。(Job ID = < *xxx* >, Spare node IP address = < *xxx* >, Installed memory capacity = < *xxx* > GiB) [Event Name] Spare node information setting error スペアノード情報設定エラー [Category] StorageNode [Solution] One or more hardware components do not meet hardware requirements. Verify the version of the system requirements file. If the version is old, obtain the latest system requirements file, and then import the system requirements file. After that, replace the hardware components with ones that satisfy hardware requirements, and then retry the maintenance operation. If the problem persists, collect the dump log files, and then contact customer support. 一部のハードウェアコンポーネントがハードウェア要件を満たしていません。システム要件ファイルのバージョンを確認し、システム要件ファイルのバージョンが古い場合は、最新のシステム要件ファイルを入手して、システム要件ファイルをインポートしてください。そのあと、ハードウェア要件を満たすハードウェアコンポーネントに置き換えて、保守操作を再度実行してください。現象が変わらない場合は、ダンプログファイルを採取したあとトラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS10747-E	Spare node information could not be edited. Hardware does not meet the system requirements. The installed memory capacity is insufficient. (Job ID = *xxx*, Spare node ID = *xxx*, Installed memory capacity = *xxx* GiB) スペアノード情報編集が失敗しました。ハードウェアがシステム要件を満たしていません。搭載されているメモリー容量が不足しています。(Job ID = < *xxx* >, Spare node ID = < *xxx* >, Installed memory capacity = < *xxx* > GiB) [Event Name] Spare node information setting error スペアノード情報設定エラー [Category] StorageNode [Solution]

メッセージ ID	メッセージ
	One or more hardware components do not meet hardware requirements. Verify the version of the system requirements file. If the version is old, obtain the latest system requirements file, and then import the system requirements file. After that, replace the hardware components with ones that satisfy hardware requirements, and then retry the maintenance operation. If the problem persists, collect the dump log files, and then contact customer support. 一部のハードウェアコンポーネントがハードウェア要件を満たしていません。システム要件ファイルのバージョンを確認し、システム要件ファイルのバージョンが古い場合は、最新のシステム要件ファイルを入手して、システム要件ファイルをインポートしてください。そのあと、ハードウェア要件を満たすハードウェアコンポーネントに置き換えて、保守操作を再度実行してください。現象が変わらない場合は、ダンプログファイルを採取したあとトラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS10748-E	The operation cannot be performed due to insufficient memory capacity. (Operation = *xxx*, Job ID = *xxx*) メモリー容量が不足しているため、処理を実行できません。(Operation = < *xxx* >, Job ID = < *xxx* >) [Event Name] Spare node information setting error スペアノード情報設定エラー [Category] StorageNode [Solution] Wait a while, and then retry the operation. If another operation is running, wait until it is complete, and then retry the operation. If the problem persists, collect the dump log files, and then contact customer support. しばらくしてから、再度実行してください。ほかの操作を実行中の場合は、ほかの操作が完了してから再度実行してください。現象が変わらない場合は、ダンプログファイルを採取したあとトラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS10749-W	The spare node is not in a state in which spare node switchover is possible. The BIOS UUID of the physical server of the spare node is not correctly set. (Spare node ID = *xxx*, Fault domain ID = *xxx*) スペアノードがスペアノード切り換え可能な状態ではありません。スペアノードの物理サーバーの BIOS UUID が正しく設定されていません。(Spare node ID = < *xxx* >, Fault domain ID = < *xxx* >) [Event Name] Spare node operation monitoring alert (Physical server setting error) スペアノード運用監視アラート(物理サーバー設定エラー) [Category] Service [Solution] Contact the hardware vendor to set the BIOS UUID of the physical server. ハードウェアベンダーに問い合わせて、物理サーバーの BIOS UUID を設定してください。
KARS10750-E	Processing of spare node information registration ended abnormally. スペアノード情報登録処理が異常終了しました。 [Cause] A failure occurred. 障害が発生しました。 [Solution] See the event logs with the same job ID as this job, and then resolve the failure according to the recovery procedure. Then, retry the spare node information registration. 本ジョブの ID と同一のジョブ ID が記載されたイベントログを参照し、回復手順に従って障害を回復してください。そのあと、スペアノード情報登録を再度実行してください。
KARS10751-E	The operation could not be started due to conflict with another operation. (Operation = *xxx*, Job ID = *xxx*) ほかの処理とのぶつかりにより当該処理を開始できませんでした。(Operation = < *xxx* >, Job ID = < *xxx* >) [Event Name] Spare node information setting error

メッセージ ID	メッセージ
	スペアノード情報設定エラー [Category] StorageNode [Solution] Wait a while, and then retry the operation. If another operation is in progress, wait until it is complete, and then retry the operation. If the problem persists, collect the dump log files, and then contact customer support. しばらくしてから、再度実行してください。また、ほかの操作を行っている場合は、その操作の完了後に実行してください。現象が変わらない場合は、ダンプログファイルを採取したあとトラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS10752-E	Spare node information could not be registered. Processing will be stopped abnormally because the information of the system requirements file registered in the storage cluster is invalid. (Job ID = *xxx*, Spare node IP address = *xxx*) スペアノード情報登録が失敗しました。ストレージクラスターに登録されているシステム要件ファイルの情報が不正のため、処理を異常終了します。(Job ID = < *xxx* >, Spare node IP address = < *xxx* >) [Event Name] Spare node information setting error スペアノード情報設定エラー [Category] StorageNode [Solution] Obtain the latest system requirements file, and then import the system requirements file. Then, retry the operation. 最新のシステム要件ファイルを入手して、システム要件ファイルをインポートしてください。そのあと、操作を再度実行してください。
KARS10753-E	Spare node information could not be edited. Processing will be stopped abnormally because the information of the system requirements file registered in the storage cluster is invalid. (Job ID = *xxx*, Spare node ID = *xxx*, Spare node IP address = *xxx*) スペアノード情報編集が失敗しました。ストレージクラスターに登録されているシステム要件ファイルの情報が不正のため、処理を異常終了します。(Job ID = < *xxx* >, Spare node ID = < *xxx* >, Spare node IP address = < *xxx* >) [Event Name] Spare node information setting error スペアノード情報設定エラー [Category] StorageNode [Solution] Obtain the latest system requirements file, and then import the system requirements file. Then, retry the operation. 最新のシステム要件ファイルを入手して、システム要件ファイルをインポートしてください。そのあと、操作を再度実行してください。
KARS10754-E	Spare node information could not be registered. Processing will be stopped abnormally due to the system requirements file being an old version. (Job ID = *xxx*, Spare node IP address = *xxx*) スペアノード情報登録が失敗しました。システム要件ファイルのバージョンが古いため、処理を異常終了します。(Job ID = < *xxx* >, Spare node IP address = < *xxx* >) [Event Name] Spare node information setting error スペアノード情報設定エラー [Category] StorageNode [Solution] Obtain the latest system requirements file, and then import the system requirements file. Then, retry the operation.

メッセージ ID	メッセージ
	最新のシステム要件ファイルを入手して、システム要件ファイルをインポートしてください。そのあと、操作を再度実行してください。
KARS10755-E	Spare node information could not be edited. Processing will be stopped abnormally due to the system requirements file being an old version. (Job ID = *xxx*, Spare node ID = *xxx*, Spare node IP address = *xxx*) スペアノード情報編集が失敗しました。システム要件ファイルのバージョンが古いため、処理を異常終了します。(Job ID = < *xxx* >, Spare node ID = < *xxx* >, Spare node IP address = < *xxx* >) [Event Name] Spare node information setting error スペアノード情報設定エラー [Category] StorageNode [Solution] Obtain the latest system requirements file, and then import the system requirements file. Then, retry the operation. 最新のシステム要件ファイルを入手して、システム要件ファイルをインポートしてください。そのあと、操作を再度実行してください。
KARS10756-E	Spare node information could not be registered. Hardware does not meet the system requirements. The server model is not supported. (Job ID = *xxx*, Spare node IP address = *xxx*, Server model = *xxx*) スペアノード情報登録が失敗しました。ハードウェアがシステム要件を満たしていません。サポートしていないサーバーモデルです。(Job ID = < *xxx* >, Spare node IP address = < *xxx* >, Server model = < *xxx* >) [Event Name] Spare node information setting error スペアノード情報設定エラー [Category] StorageNode [Solution] One or more hardware components do not meet hardware requirements. Verify the version of the system requirements file. If the version is old, obtain the latest system requirements file, and then import the system requirements file. After that, replace the hardware components with ones that satisfy hardware requirements, and then retry the operation. If the problem persists, collect the dump log files, and then contact customer support. 一部のハードウェアコンポーネントがハードウェア要件を満たしていません。システム要件ファイルのバージョンを確認し、システム要件ファイルのバージョンが古い場合は、最新のシステム要件ファイルを入手して、システム要件ファイルをインポートしてください。そのあと、ハードウェア要件を満たすハードウェアコンポーネントに置き換えて、操作を再度実行してください。現象が変わらない場合は、ダンプログファイルを採取したあとトラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS10757-E	Spare node information could not be edited. Hardware does not meet the system requirements. The server model is not supported. (Job ID = *xxx*, Spare node ID = *xxx*, Server model = *xxx*) スペアノード情報編集が失敗しました。ハードウェアがシステム要件を満たしていません。サポートしていないサーバーモデルです。(Job ID = < *xxx* >, Spare node ID = < *xxx* >, Server model = < *xxx* >) [Event Name] Spare node information setting error スペアノード情報設定エラー [Category] StorageNode [Solution] One or more hardware components do not meet hardware requirements. Verify the version of the system requirements file. If the version is old, obtain the latest system requirements file, and then import the system requirements file. After that, replace the hardware components with ones that

メッセージ ID	メッセージ
	satisfy hardware requirements, and then retry the operation. If the problem persists, collect the dump log files, and then contact customer support. 一部のハードウェアコンポーネントがハードウェア要件を満たしていません。システム要件ファイルのバージョンを確認し、システム要件ファイルのバージョンが古い場合は、最新のシステム要件ファイルを入手して、システム要件ファイルをインポートしてください。そのあと、ハードウェア要件を満たすハードウェアコンポーネントに置き換えて、操作を再度実行してください。現象が変わらない場合は、ダンプログファイルを採取したあとトラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS10758-E	Spare node information could not be registered. Hardware does not meet the system requirements. The number of installed CPU cores is insufficient. (Job ID = *xxx*, Spare node IP address = *xxx*, Installed CPU cores = *xxx*) スペアノード情報登録が失敗しました。ハードウェアがシステム要件を満たしていません。搭載されている CPU コア数が不足しています。(Job ID = ＜ *xxx* ＞, Spare node IP address = ＜ *xxx* ＞, Installed CPU cores = ＜ *xxx* ＞) [Event Name] Spare node information setting error スペアノード情報設定エラー [Category] StorageNode [Solution] One or more hardware components do not meet hardware requirements. Verify the version of the system requirements file. If the version is old, obtain the latest system requirements file, and then import the system requirements file. After that, replace the hardware components with ones that satisfy hardware requirements, and then retry the operation. If the problem persists, collect the dump log files, and then contact customer support. 一部のハードウェアコンポーネントがハードウェア要件を満たしていません。システム要件ファイルのバージョンを確認し、システム要件ファイルのバージョンが古い場合は、最新のシステム要件ファイルを入手して、システム要件ファイルをインポートしてください。そのあと、ハードウェア要件を満たすハードウェアコンポーネントに置き換えて、操作を再度実行してください。現象が変わらない場合は、ダンプログファイルを採取したあとトラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS10759-E	Spare node information could not be edited. Hardware does not meet the system requirements. The number of installed CPU cores is insufficient. (Job ID = *xxx*, Spare node ID = *xxx*, Installed CPU cores = *xxx*) スペアノード情報編集が失敗しました。ハードウェアがシステム要件を満たしていません。搭載されている CPU コア数が不足しています。(Job ID = ＜ *xxx* ＞, Spare node ID = ＜ *xxx* ＞, Installed CPU cores = ＜ *xxx* ＞) [Event Name] Spare node information setting error スペアノード情報設定エラー [Category] StorageNode [Solution] One or more hardware components do not meet hardware requirements. Verify the version of the system requirements file. If the version is old, obtain the latest system requirements file, and then import the system requirements file. After that, replace the hardware components with ones that satisfy hardware requirements, and then retry the operation. If the problem persists, collect the dump log files, and then contact customer support. 一部のハードウェアコンポーネントがハードウェア要件を満たしていません。システム要件ファイルのバージョンを確認し、システム要件ファイルのバージョンが古い場合は、最新のシステム要件ファイルを入手して、システム要件ファイルをインポートしてください。そのあと、ハードウェア要件を満たすハードウェアコンポーネントに置き換えて、操作を再度実行してください。現象が変わらない場合は、ダンプログファイルを採取したあとトラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。

メッセージ ID	メッセージ
KARS10760-E	Spare node information could not be registered because another operation might be in progress in the specified spare node. (Job ID = *xxx*, Spare node IP address = *xxx*) 指定されたスペアノードで別の操作が実行中の可能性があり、スペアノード情報の登録ができませんでした。(Job ID = ＜ *xxx* ＞, Spare node IP address = ＜ *xxx* ＞) [Event Name] Spare node information setting error スペアノード情報設定エラー [Category] StorageNode [Solution] Verify whether other jobs such as "configuring a storage cluster", "adding storage nodes", or "replacing storage nodes" (including for a storage cluster) are running for the specified storage node. If such jobs are running, spare nodes cannot be registered. If no other job is running, retry the operation from installing the storage software according to the Operation Guide. 指定されたスペアノードに対して、ほかのストレージクラスターを含む「ストレージクラスターの構築」、「ストレージノード増設」、「ストレージノード交換」の処理が実行中であるか確認してください。いずれかの処理が実行中の場合はスペアノードとして登録できません。実行中でない場合は、オペレーションガイドの手順に従ってストレージソフトウェアのインストールから実施してください。
KARS10763-W	The spare node is not in a state in which spare node switchover is possible. The spare node has been registered in another storage cluster. (Spare node ID = *xxx*, Spare node IP address = *xxx*, Fault domain ID = *xxx*) スペアノードがスペアノード切り換え可能な状態ではありません。スペアノードがほかのストレージクラスターに登録されています。(Spare node ID = ＜ *xxx* ＞, Spare node IP address = ＜ *xxx* ＞, Fault domain ID = ＜ *xxx* ＞) [Event Name] Spare node operation monitoring alert (Spare node is registered in another storage cluster) スペアノード運用監視アラート(ほかのストレージクラスターに登録されている) [Category] Service [Solution] Review whether the spare node has been registered in another storage cluster. If there is any problem, delete information about the spare node registered in the storage cluster. Then, reperform the procedure for using the spare node function according to the Operation Guide. スペアノードがほかのストレージクラスターに登録されていないか見直してください。問題があれば、このストレージクラスターに登録されているスペアノードの情報を削除してください。そのあと、オペレーションガイドに従って、スペアノード機能を利用するための手順を再度実行してください。
KARS10764-W	The spare node is not in a state in which spare node switchover is possible. Maintenance operation including operations from another storage cluster might be in progress for the spare node. (Spare node ID = *xxx*, Spare node IP address = *xxx*, Fault domain ID = *xxx*) スペアノードがスペアノード切り換え可能な状態ではありません。スペアノードに対して他ストレージクラスターからの操作を含む、保守操作が実行中の可能性があります。(Spare node ID = ＜ *xxx* ＞, Spare node IP address = ＜ *xxx* ＞, Fault domain ID = ＜ *xxx* ＞) [Event Name] Spare node operation monitoring alert (Maintenance operation in progress) スペアノード運用監視アラート(保守操作実行中) [Category] Service [Solution] Review whether maintenance operation is in progress for the spare node. If there is any problem, delete information about the spare node registered in the storage cluster. Then, reperform the procedure for using the spare node function according to the Operation Guide. スペアノードに対して保守操作が実行中でないか見直してください。問題があれば、このストレージクラスターに登録されているスペアノードの情報を削除してください。そのあと、オペレーションガイドに従って、スペアノード機能を利用するための手順を再度実行してください。

メッセージ ID	メッセージ
KARS10766-W	The spare node is not in a state in which spare node switchover is possible. The system requirements file registered in the storage cluster is invalid. (Spare node ID = *xxx*, Fault domain ID = *xxx*) スペアノードがスペアノード切り換え可能な状態ではありません。ストレージクラスターに登録されているシステム要件ファイルの情報が不正です。(Spare node ID = ＜ *xxx* ＞, Fault domain ID = ＜ *xxx* ＞) [Event Name] Spare node operation monitoring alert (Invalid system requirements file) スペアノード運用監視アラート(不正なシステム要件ファイル) [Category] Service [Solution] Obtain the latest system requirements file, and then import the file. 最新のシステム要件ファイルを入手して、インポートしてください。
KARS10767-W	The spare node is not in a state in which spare node switchover is possible. Spare node hardware does not meet the system requirements. The server model is not supported. (Spare node ID = *xxx*, Fault domain ID = *xxx*, Server model = *xxx*) スペアノードがスペアノード切り換え可能な状態ではありません。スペアノードのハードウェアがシステム要件を満たしていません。サポートしていないサーバーモデルです。(Spare node ID = ＜ *xxx* ＞, Fault domain ID = ＜ *xxx* ＞, Server model = ＜ *xxx* ＞) [Event Name] Spare node operation monitoring alert (Unsupported server model) スペアノード運用監視アラート(未サポートのサーバーモデル) [Category] Service [Solution] Delete information about the spare node registered in the storage cluster. Verify the version of the system requirements file. If the version is old, obtain the latest version, and then import it. Replace the hardware with the system components that satisfy system requirements. Reperform the procedure for using the spare node function according to the Operation Guide. If the problem persists, collect the dump log files, and then contact customer support. ストレージクラスターに登録されているスペアノードの情報を削除してください。システム要件ファイルのバージョンを確認し、システム要件ファイルのバージョンが古い場合は、最新のシステム要件ファイルを入手して、インポートしてください。システム要件を満たすハードウェアコンポーネントに置き換えてください。オペレーションガイドに従って、スペアノード機能を利用するための手順を再度実行してください。現象が変わらない場合は、ダンプログファイルを採取したあとトラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS10768-W	The spare node is not in a state in which spare node switchover is possible. The hardware does not meet the system requirements. The number of installed CPU cores is insufficient. (Spare node ID = *xxx*, Fault domain ID = *xxx*, Installed CPU cores = *xxx*) スペアノードがスペアノード切り換え可能な状態ではありません。ハードウェアがシステム要件を満たしていません。搭載されている CPU コア数が不足しています。(Spare node ID = ＜ *xxx* ＞, Fault domain ID = ＜ *xxx* ＞, Installed CPU cores = ＜ *xxx* ＞) [Event Name] Spare node operation monitoring alert (Insufficient CPU core) スペアノード運用監視アラート(不十分な CPU コア) [Category] Service [Solution] Delete information about the spare node registered in the storage cluster. Verify the version of the system requirements file. If the version is old, obtain the latest version, and then import it. Replace the hardware with the system components that satisfy system requirements. Reperform the procedure for using the spare node function according to the Operation Guide. If the problem persists, collect the dump log files, and then contact customer support.

メッセージ ID	メッセージ
	ストレージクラスターに登録されているスペアノードの情報を削除してください。システム要件ファイルのバージョンを確認し、システム要件ファイルのバージョンが古い場合は、最新のシステム要件ファイルを入手して、インポートしてください。システム要件を満たすハードウェアコンポーネントに置き換えてください。オペレーションガイドに従って、スペアノード機能を利用するための手順を再度実行してください。現象が変わらない場合は、ダンプログファイルを採取したあとトラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS10769-W	The spare node is not in a state in which spare node switchover is possible. The hardware does not meet the system requirements. The installed memory capacity is insufficient. (Spare node ID = *xxx*, Fault domain ID = *xxx*, Installed memory capacity = *xxx* GiB) スペアノードがスペアノード切り換え可能な状態ではありません。ハードウェアがシステム要件を満たしていません。搭載されているメモリー容量が不足しています。(Spare node ID = ＜ *xxx* ＞, Fault domain ID = ＜ *xxx* ＞, Installed memory capacity = ＜ *xxx* ＞ GiB) [Event Name] Spare node operation monitoring alert (Insufficient memory capacity) スペアノード運用監視アラート(不十分なメモリー容量) [Category] Service [Solution] Delete information about the spare node registered in the storage cluster. Verify the version of the system requirements file. If the version is old, obtain the latest version, and then import it. Replace the hardware with the system components that satisfy system requirements. Reperform the procedure for using the spare node function according to the Operation Guide. If the problem persists, collect the dump log files, and then contact customer support. ストレージクラスターに登録されているスペアノードの情報を削除してください。システム要件ファイルのバージョンを確認し、システム要件ファイルのバージョンが古い場合は、最新のシステム要件ファイルを入手して、インポートしてください。システム要件を満たすハードウェアコンポーネントに置き換えてください。オペレーションガイドに従って、スペアノード機能を利用するための手順を再度実行してください。現象が変わらない場合は、ダンプログファイルを採取したあとトラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS10770-E	A spare node could not be applied to the blocked storage node because the BMC account of the blocked storage node could not log in or because the BMC account registered in the blocked storage node is not authorized to forcibly stop the storage node. (Storage node ID where the application of the spare node failed = *xxx*, BMC name of the storage node where the application of the spare node failed = *xxx*) 閉塞しているストレージノードの BMC アカウントのログインに失敗した、または閉塞しているストレージノードに登録されている BMC アカウントにストレージノードを強制停止するための権限がないため、閉塞しているストレージノードへスペアノードの適用が失敗しました。(Storage node ID where the application of the spare node failed = ＜ *xxx* ＞, BMC name of the storage node where the application of the spare node failed = ＜ *xxx* ＞) [Event Name] BMC authentication error or insufficient BMC account privilege for a blocked storage node 閉塞ストレージノードの BMC 認証エラー/BMC アカウントの権限不足 [Category] StorageNode [Solution] Perform maintenance recovery manually, or perform replacement for the storage node to which the spare node could not be applied. Then, grant the "Login", "Virtual Power and Reset", and "Configure iLO Settings" privileges to the BMC account of the applicable storage node. Also review the BMC name (host name or IP address) of the applicable storage node and the user name and password of the BMC account of the applicable storage node. When you verify whether the BMC-related settings are correct, perform the operations for confirming the spare node function settings in the Operation Guide. スペアノードの適用に失敗したストレージノードを手動で保守回復または交換してください。そのあと、対象のストレージノードの BMC アカウントに"ログイン"/"仮想電源およびリセット"/"iLO の設定を構

メッセージ ID	メッセージ
	成"の権限を付与してください。また、対象のストレージノードの BMC 名(ホスト名または IP アドレス)および BMC アカウントのユーザー名とパスワードを見直してください。また、BMC に関する設定が正しいことの確認は、オペレーションガイドのスペアノード機能の設定を確認する手順に従って確認してください。
KARS10771-E	A spare node could not be applied to the blocked storage node because SSL/TLS connection could not be established during BMC connection from the cluster master node (primary) to the blocked storage node via the control network or because the server certificate could not be verified. (Storage node ID where the application of the spare node failed = *xxx*, BMC name of the storage node where the application of the spare node failed = *xxx*) クラスターマスターノード(プライマリー)から閉塞しているストレージノードへ管理ネットワーク経由の BMC 接続時に SSL/TLS 接続の確立に失敗した、またはサーバー証明書の検証が失敗したため、閉塞しているストレージノードへスペアノードの適用が失敗しました。(Storage node ID where the application of the spare node failed = < *xxx* >, BMC name of the storage node where the application of the spare node failed = < *xxx* >) [Event Name] BMC security status/certificate setting error for a blocked storage node 閉塞ストレージノードの BMC セキュリティー状態/証明書設定エラー [Category] StorageNode [Solution] Perform maintenance recovery manually, or perform replacement for the storage node to which the spare node could not be applied. Also, verify the server certificate registered in the BMC of the applicable storage node. Specifically, verify that the BMC name (host name or IP address) of the storage node is included in the SAN or CN information of the server certificate, and confirm that the certificate in use has not expired. Also, verify that the corresponding certificate has been imported. When you verify whether the BMC-related settings are correct, perform the operations for confirming the spare node function settings in the Operation Guide. スペアノードの適用に失敗したストレージノードを手動で保守回復または交換してください。また、対象のストレージノードの BMC に登録されているサーバー証明書を見直してください。具体的には、ストレージノードの BMC 名(ホスト名または IP アドレス)の情報がサーバー証明書の SAN または CN の情報に含まれていること、使用している証明書の有効期間が切れていないこと、を確認してください。また、対応するルート証明書がインポートされていることを確認してください。また、BMC に関する設定が正しいことの確認は、オペレーションガイドのスペアノード機能の設定を確認する手順に従って確認してください。
KARS10772-E	A spare node could not be applied to the blocked storage node because BMC connection from the cluster master node (primary) to the blocked storage node via the control network did not succeed. (Storage node ID where the application of the spare node failed = *xxx*, BMC name of the storage node where the application of the spare node failed = *xxx*) クラスターマスターノード(プライマリー)から閉塞しているストレージノードへ管理ネットワーク経由の BMC 接続が失敗したため、閉塞しているストレージノードへスペアノードの適用が失敗しました。(Storage node ID where the application of the spare node failed = < *xxx* >, BMC name of the storage node where the application of the spare node failed = < *xxx* >) [Event Name] BMC connection failure for a blocked storage node 閉塞ストレージノードの BMC 接続失敗 [Category] StorageNode [Solution] Perform maintenance recovery manually, or perform replacement for the storage node to which the spare node could not be applied. Also, verify that the network settings of the cluster master node (primary) and blocked storage node (such as wiring, MTU, and switch settings) are correct, and then make the network status such that communication is possible. Verify that the settings of the DNS server with which the storage node is connected is correct and the DNS server can run and can be connected to normally. Also, when you are using FQDN for connection with the BMC of the storage

メッセージ ID	メッセージ
	node, verify that connection with the BMC using FQDN is possible. When you verify whether the BMC-related settings are correct, perform the operations for confirming the spare node function settings in the Operation Guide. スペアノードの適用に失敗したストレージノードを手動で保守回復または交換してください。また、クラスターマスターノード(プライマリー)と閉塞しているストレージノードのネットワーク設定(結線、MTU、スイッチの設定、など)に問題がないか確認し、通信可能な状態にしてください。また、ストレージノードの BMC に問題がないか確認し、通信可能な状態にしてください。ストレージノードの接続先 DNS サーバーの設定が正しいか、DNS サーバーが正常に動作し接続できるか確認してください。また、ストレージノードの BMC との接続に FQDN を使用している場合は、FQDN を使用して BMC に接続できることを確認してください。また、BMC に関する設定が正しいことの確認は、オペレーションガイドのスペアノード機能の設定を確認する手順に従って確認してください。
KARS10773-E	A spare node could not be applied to the blocked storage node because connection from the cluster master node (primary) to the spare node via the control network did not succeed. (Storage node ID = *xxx*, Spare node ID = *xxx*, IP address of the spare node = *xxx*) クラスターマスターノード(プライマリー)からスペアノードへの管理ネットワーク経由の接続が失敗したため、閉塞しているストレージノードへスペアノードの適用が失敗しました。(Storage node ID = < *xxx* >, Spare node ID = < *xxx* >, IP address of the spare node = < *xxx* >) [Event Name] Control network communication error 管理ネットワーク通信エラー [Category] StorageNode [Solution] When the applicable spare node has been registered in the storage cluster, disconnect the physical server of the applicable spare node from the network. After that, perform maintenance recovery manually, or perform replacement of the storage node to which the spare node could not be applied. Then, if the applicable spare node has been registered in the storage cluster, delete the corresponding spare node information. Use the disconnected physical server or a new physical server to perform procedures from installing the storage software to registering a spare node according the procedures for registering spare nodes. Note that, if you use the disconnected physical server, to prevent duplicated IP addresses, install the storage software before connecting it to the storage cluster network. 対象のスペアノードがストレージクラスターに登録されている場合は、対象のスペアノードの物理サーバーをネットワークから切り離してください。そのあと、スペアノードの適用に失敗したストレージノードを手動で保守回復または交換してください。そのあと、対象のスペアノードがストレージクラスターに登録されている場合は対象のスペアノード情報の削除を行ってください。切り離した物理サーバーか新規の物理サーバーを使用し、スペアノードの登録の手順に従って、ストレージソフトウェアのインストールからスペアノードの登録を行ってください。ただし、切り離した物理サーバーを使用する場合は、IP アドレスの重複を防ぐため、ストレージソフトウェアのインストールを行ってからストレージクラスターのネットワークに接続してください。
KARS10774-E	Connection to the spare node via the control network did not succeed due to a user authentication error. The spare node could not be applied to the blocked storage node. (Storage node ID = *xxx*, Spare node ID = *xxx*, IP address of the spare node = *xxx*) ユーザー認証エラーにより、スペアノードとの管理ネットワーク経由の接続に失敗しました。閉塞しているストレージノードへスペアノードの適用が失敗しました。(Storage node ID = < *xxx* >, Spare node ID = < *xxx* >, IP address of the spare node = < *xxx* >) [Event Name] User authentication error ユーザー認証エラー [Category] StorageNode [Solution] When the applicable spare node has been registered in the storage cluster, disconnect the physical server of the applicable spare node from the network. After that, perform maintenance recovery

メッセージ ID	メッセージ
	manually, or perform replacement of the storage node to which the spare node could not be applied. Then, if the applicable spare node has been registered in the storage cluster, delete the corresponding spare node information. Use the disconnected physical server or a new physical server to perform procedures from installing the storage software to registering a spare node according the procedures for registering spare nodes. Note that, if you use the disconnected physical server, to prevent duplicated IP addresses, install the storage software before connecting it to the storage cluster network. 対象のスペアノードがストレージクラスターに登録されている場合は、対象のスペアノードの物理サーバーをネットワークから切り離してください。そのあと、スペアノードの適用に失敗したストレージノードを手動で保守回復または交換してください。そのあと、対象のスペアノードがストレージクラスターに登録されている場合は対象のスペアノード情報の削除を行ってください。切り離した物理サーバーか新規の物理サーバーを使用し、スペアノードの登録の手順に従って、ストレージソフトウェアのインストールからスペアノードの登録を行ってください。ただし、切り離した物理サーバーを使用する場合は、IP アドレスの重複を防ぐため、ストレージソフトウェアのインストールを行ってからストレージクラスターのネットワークに接続してください。
KARS10775-E	A spare node could not be applied to the blocked storage node because the blocked storage node IP address to be set to the spare node is duplicated on the control network. (Storage node ID where the application of the spare node failed = *xxx*, Spare node ID = *xxx*, Duplicated IP address and MAC address of the device with that IP address set = *xxx*) スペアノードに設定しようとした、閉塞しているストレージノードの IP アドレスが、管理ネットワーク上で重複しているため、閉塞しているストレージノードへスペアノードの適用が失敗しました。(Storage node ID where the application of the spare node failed = < *xxx* >, Spare node ID = < *xxx* >, Duplicated IP address and MAC address of the device with that IP address set = < *xxx* >) [Event Name] Duplicated IP address IP アドレス重複 [Category] StorageNode [Solution] When the applicable spare node has been registered in the storage cluster, disconnect the physical server of the applicable spare node from the network. After that, perform maintenance recovery manually, or perform replacement of the storage node to which the spare node could not be applied. Then, if the applicable spare node has been registered in the storage cluster, delete the corresponding spare node information. Use the disconnected physical server or a new physical server to perform procedures from installing the storage software to registering a spare node according the procedures for registering spare nodes. Note that, if you use the disconnected physical server, to prevent duplicated IP addresses, install the storage software before connecting it to the storage cluster network. 対象のスペアノードがストレージクラスターに登録されている場合は、対象のスペアノードの物理サーバーをネットワークから切り離してください。そのあと、スペアノードの適用に失敗したストレージノードを手動で保守回復または交換してください。そのあと、対象のスペアノードがストレージクラスターに登録されている場合は対象のスペアノード情報の削除を行ってください。切り離した物理サーバーか新規の物理サーバーを使用し、スペアノードの登録の手順に従って、ストレージソフトウェアのインストールからスペアノードの登録を行ってください。ただし、切り離した物理サーバーを使用する場合は、IP アドレスの重複を防ぐため、ストレージソフトウェアのインストールを行ってからストレージクラスターのネットワークに接続してください。
KARS10776-E	The storage node is in persistent blockage status. (Storage node ID = *xxx*) ストレージノードを永続閉塞状態にしました。(Storage node ID = < *xxx* >) [Event Name] Storage node persistent blockage ストレージノード永続閉塞 [Category] StorageNode [Solution]

メッセージ ID	メッセージ
	If there is an event log indicating that an attempt to apply a spare node to the applicable storage node was not successful, see the event log and take action accordingly. Then, perform manually maintenance recovery or replacement of the storage node. 対象のストレージノードへスペアノードの適用が失敗したことを示すイベントログがあれば、イベントログを参照し、対処してください。そのあと、手動でストレージノードを保守回復または交換してください。
KARS10777-W	A storage node that does not support the spare node switchover function exists. (Storage node ID = *xxx*) スペアノード切り換え機能非サポートのストレージノードがあります。(Storage node ID = ＜ *xxx* ＞) [Event Name] Spare node switchover is not supported スペアノード切り換え非サポート [Category] StorageNode [Solution] Spare node switchover might become unsuccessful. If you want to perform spare node switchover, see the Hardware Compatibility Reference to replace the storage node with a physical server that supports spare node switchover. スペアノード切り換えが失敗する可能性があります。スペアノード切り換えを実施したい場合は、ハードウェア互換性リファレンスを参照しスペアノード切り換えをサポートしている物理サーバーにストレージノード交換を実施してください。
KARS10778-W	A spare node that does not support the spare node switchover function exists. (Spare node ID = *xxx*) スペアノード切り換え機能非サポートのスペアノードがあります。(Spare node ID = ＜ *xxx* ＞) [Event Name] Spare node switchover is not supported スペアノード切り換え非サポート [Category] StorageNode [Solution] Spare node switchover might become unsuccessful. If you want to perform spare node switchover, see the Hardware Compatibility Reference to register a physical server that supports spare node switchover as a spare node. スペアノード切り換えが失敗する可能性があります。スペアノード切り換えを実施したい場合は、ハードウェア互換性リファレンスを参照しスペアノード切り換えをサポートしている物理サーバーをスペアノードに登録してください。
KARS10780-I	The blocked storage node was stopped forcibly. (Storage node ID applying spare node = *xxx*, BMC name of the storage node that was forcibly stopped = *xxx*) 閉塞しているストレージノードを強制停止しました。(Storage node ID applying spare node = ＜ *xxx* ＞, BMC name of the storage node that was forcibly stopped = ＜ *xxx* ＞) [Event Name] Forcibly stopped the blocked storage node 閉塞したストレージノードの強制停止 [Category] StorageNode
KARS10781-I	A spare node was applied to the blocked storage node. (Applied storage node ID = *xxx*, Spare node ID = *xxx*, BMC name of the spare node = *xxx*) 閉塞しているストレージノードにスペアノードを適用しました。(Applied storage node ID = ＜ *xxx* ＞, Spare node ID = ＜ *xxx* ＞, BMC name of the spare node = ＜ *xxx* ＞) [Event Name] Applying a spare node to the blocked storage node completed 閉塞しているストレージノードへのスペアノードの適用完了 [Category] StorageNode

メッセージ ID	メッセージ
KARS10782-W	A spare node registered in the storage cluster was applied to the blocked storage node, thus consuming one of the spare nodes registered in the storage cluster. ストレージクラスターに登録されていたスペアノードを、閉塞しているストレージノードに適用しました。それにより、ストレージクラスターに登録されていたスペアノードが 1 つ使用されました。 [Event Name] Use of a registered spare node 登録されているスペアノードを使用 [Category] StorageNode [Solution] Disconnect the physical server of the forcibly stopped storage node from the network. To continue to use the spare nodes, prepare a new physical server and register the spare nodes to it. 強制停止されたストレージノードの物理サーバーをネットワークから切り離してください。引き続きスペアノードを使用する場合は、新たに物理サーバーを準備してスペアノードの登録を行ってください。
KARS10784-E	Spare node information could not be edited. The specified spare node has already been registered in the same storage cluster. (Job ID = *xxx*, Spare node ID = *xxx*, Spare node ID of same bios uuid = *xxx*) スペアノード情報編集が失敗しました。指定したスペアノードは同一ストレージクラスターに登録済みです。(Job ID = ＜ *xxx* ＞, Spare node ID = ＜ *xxx* ＞, Spare node ID of same bios uuid = ＜ *xxx* ＞) [Event Name] Spare node information setting error スペアノード情報設定エラー [Category] StorageNode [Solution] Verify that the target spare node has not been registered as a spare node for another use. 対象のスペアノードが別スペアノードとして登録されていないことを確認してください。
KARS10787-E	A spare node could not be applied to the blocked storage node because another operation might be in progress on the spare node. (Storage node ID where the application of the spare node failed = *xxx*, Spare node ID = *xxx*) スペアノードに対する別の操作が実施中の可能性があるため、閉塞しているストレージノードへスペアノードの適用が失敗しました。(Storage node ID where the application of the spare node failed = ＜ *xxx* ＞, Spare node ID = ＜ *xxx* ＞) [Event Name] Concurrent operation prohibited 同時実行不可 [Category] StorageNode [Solution] Perform maintenance recovery manually, or perform replacement for the storage node to which the spare node could not be applied. スペアノードの適用に失敗したストレージノードを手動で保守回復または交換してください。
KARS10788-E	A spare node could not be applied to the blocked storage node because a failure occurred in the cluster master node (primary). (Storage node ID where the application of the spare node failed = *xxx*, Spare node ID = *xxx*) クラスターマスターノード(プライマリー)に障害が発生したため、閉塞しているストレージノードへスペアノードの適用が失敗しました。(Storage node ID where the application of the spare node failed = ＜ *xxx* ＞, Spare node ID = ＜ *xxx* ＞) [Event Name] Applying a spare node to the storage node failed (Cluster master node (primary) failure) ストレージノードへスペアノードの適用が失敗(クラスターマスターノード(プライマリー)障害) [Category] StorageNode [Solution]

メッセージ ID	メッセージ
	Verify whether any event log was output to help identify the cause of the failure of the cluster master node (primary). If there are no such event logs, verify the storage node power status, network status, and other factors, and then troubleshoot any errors according to the Troubleshooting Guide. If an event log is output, take action according to the event log. After that, recover any blocked storage nodes. クラスターマスターノード(プライマリー)の障害要因を特定するために、障害を示すイベントログが出力されているかを確認してください。該当するイベントログがない場合は、トラブルシューティングガイドに従って各ストレージノードの電源状態やネットワーク状態などを確認して、問題があれば対処してください。イベントログが出力されている場合は、そのイベントログに従って対処してください。そのあと、閉塞しているストレージノードがあれば回復を行ってください。
KARS10789-E	A spare node could not be applied to the blocked storage node because a failure occurred in the cluster master node (primary). (Storage node ID where the application of the spare node failed = *xxx*, Spare node ID = *xxx*) クラスターマスターノード(プライマリー)に障害が発生したため、閉塞しているストレージノードへスペアノードの適用が失敗しました。(Storage node ID where the application of the spare node failed = < *xxx* >, Spare node ID = < *xxx* >) [Event Name] Applying a spare node to the storage node failed (Cluster master node (primary) failure) ストレージノードへスペアノードの適用が失敗(クラスターマスターノード(プライマリー)障害) [Category] StorageNode [Solution] When the applicable spare node has been registered in the storage cluster, disconnect the physical server of the applicable spare node from the network. Then, verify whether any event log was output to help identify the cause of the failure of the cluster master node (primary). If there are no such event logs, verify the storage node power status, network status, and other factors, and then troubleshoot any errors according to the Troubleshooting Guide. If an event log is output, take action according to the event log. After that, recover any blocked storage nodes. Then, if the applicable spare node has been registered in the storage cluster, delete the corresponding spare node information. Then, use the disconnected physical server or a new physical server to perform procedures from installing the storage software to registering a spare node, while referring to the instructions for registering spare nodes. Note that, if you use the disconnected physical server, to prevent duplicated IP addresses, install the storage software before connecting it to the storage cluster network. 対象のスペアノードがストレージクラスターに登録されている場合は、対象のスペアノードの物理サーバーをネットワークから切り離してください。そのあと、クラスターマスターノード(プライマリー)の障害要因を特定するために、障害を示すイベントログが出力されているかを確認してください。該当するイベントログがない場合は、トラブルシューティングガイドに従って各ストレージノードの電源状態やネットワーク状態などを確認して、問題があれば対処してください。イベントログが出力されている場合は、そのイベントログに従って対処してください。そのあと、閉塞しているストレージノードがあれば回復を行ってください。そのあと、対象のスペアノードがストレージクラスターに登録されている場合は対象のスペアノード情報の削除を行ってください。そのあと、切り離した物理サーバーか新規の物理サーバーを使用し、スペアノードの登録の手順に従って、ストレージソフトウェアのインストールからスペアノードの登録を行ってください。ただし、切り離した物理サーバーを使用する場合は、IP アドレスの重複を防ぐため、ストレージソフトウェアのインストールを行ってからストレージクラスターのネットワークに接続してください。
KARS10790-E	Spare node information could not be registered due to an internal error. (Operation = *xxx*, Job ID = *xxx*) 内部エラーが発生し、スペアノード情報登録処理が失敗しました。(Operation = < *xxx* >, Job ID = < *xxx* >) [Event Name] Internal error 内部エラー [Category]

メッセージ ID	メッセージ
	StorageNode [Solution] See the event logs indicating other errors, if any, and then take action. If the problem persists, collect the dump log files, and then contact customer support. ほかにエラーを示すイベントログが出力されている場合は、イベントログを参照し、対応してください。現象が変わらない場合は、ダンプログファイルを採取したあとトラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS10791-E	The spare node could not be applied to the blocked storage node because an internal error occurred. (Storage node ID where the application of the spare node failed = *xxx*) 内部エラーが発生し、閉塞しているストレージノードへスペアノードの適用が失敗しました。(Storage node ID where the application of the spare node failed = ＜ *xxx* ＞) [Event Name] Internal error 内部エラー [Category] StorageNode [Solution] Perform maintenance recovery manually, or replace the storage node to which the spare node could not be applied. Also, verify whether no problem exists with the BMC of the applicable storage node. スペアノードの適用に失敗したストレージノードを手動で保守回復または交換してください。また、対象のストレージノードの BMC に異常がないかを確認してください。
KARS10792-E	The spare node could not be applied to the blocked storage node because an internal error occurred. (Storage node ID where the application of the spare node failed = *xxx*, Spare node ID = *xxx*) 内部エラーが発生し、閉塞しているストレージノードへスペアノードの適用が失敗しました。(Storage node ID where the application of the spare node failed = ＜ *xxx* ＞, Spare node ID = ＜ *xxx* ＞) [Event Name] Internal error 内部エラー [Category] StorageNode [Solution] When the applicable spare node has been registered in the storage cluster, disconnect the physical server of the applicable spare node from the network. After that, perform maintenance recovery manually, or perform replacement for the storage node to which the spare node could not be applied. Then, if the applicable spare node has been registered in the storage cluster, delete the corresponding spare node information. Then, use the disconnected physical server or a new physical server to perform procedures from installing the storage software to registering a spare node, while referring to the instructions for registering spare nodes. Note that, if you use the disconnected physical server, to prevent duplicated IP addresses, install the storage software before connecting it to the storage cluster network. 対象のスペアノードがストレージクラスターに登録されている場合は、対象のスペアノードの物理サーバーをネットワークから切り離してください。そのあと、スペアノードの適用に失敗したストレージノードを手動で保守回復または交換してください。そのあと、対象のスペアノードがストレージクラスターに登録されている場合は対象のスペアノード情報の削除を行ってください。切り離した物理サーバーか新規の物理サーバーを使用し、スペアノードの登録の手順に従って、ストレージソフトウェアのインストールからスペアノードの登録を行ってください。ただし、切り離した物理サーバーを使用する場合は、IP アドレスの重複を防ぐため、ストレージソフトウェアのインストールを行ってからストレージクラスターのネットワークに接続してください。
KARS10793-E	Spare node information could not be edited due to an internal error. (Operation = *xxx*, Job ID = *xxx*) 内部エラーが発生し、スペアノード情報編集処理が失敗しました。(Operation = ＜ *xxx* ＞, Job ID = ＜ *xxx* ＞) [Event Name] Internal error 内部エラー

メッセージ ID	メッセージ
	[Category] StorageNode [Solution] See the event logs indicating other errors, if any, and then take action. If the problem persists, collect the dump log files, and then contact customer support. ほかにエラーを示すイベントログが出力されている場合は、イベントログを参照し、対応してください。現象が変わらない場合は、ダンプログファイルを採取したあとトラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS10794-E	Spare node information could not be deleted due to an internal error. (Operation = *xxx*, Job ID = *xxx*) 内部エラーが発生し、スペアノード情報削除処理が失敗しました。(Operation = ＜ *xxx* ＞, Job ID = ＜ *xxx* ＞) [Event Name] Internal error 内部エラー [Category] StorageNode [Solution] See the event logs indicating other errors, if any, and then take action. If the problem persists, collect the dump log files, and then contact customer support. ほかにエラーを示すイベントログが出力されている場合は、イベントログを参照し、対応してください。現象が変わらない場合は、ダンプログファイルを採取したあとトラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS10796-E	Whether spare node switchover is possible cannot be verified because an internal error occurred. 内部エラーが発生したため、スペアノード切り換えが可能であるか確認できません。 [Event Name] Spare node operation monitoring alert (Internal error) スペアノード運用監視アラート(内部エラー) [Category] Service [Solution] Verify whether there are any errors in the BMC of the storage node and spare node, and troubleshoot them as necessary. If an event log indicating whether preparation for spare node switchover is complete is not output after a while, collect the dump log files, and then contact customer support. ストレージノードとスペアノードの BMC に異常が発生していないか確認し、問題があれば対処してください。しばらく待って、スペアノード切り換えの準備ができている、または準備ができていないことを示すイベントログが出力されない場合は、ダンプログファイルを採取したあとトラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS10798-E	Processing of spare node information editing ended abnormally. スペアノード情報編集処理が異常終了しました。 [Cause] A failure occurred. 障害が発生しました。 [Solution] See the event logs with the same job ID as this job, and then resolve the failure according to the recovery procedure. Then, retry the spare node information edition. 本ジョブの ID と同一のジョブ ID が記載されたイベントログを参照し、回復手順に従って障害を回復してください。そのあと、スペアノード情報編集を再度実行してください。
KARS10799-E	Processing of spare node information deleting ended abnormally. スペアノード情報削除処理が異常終了しました。 [Cause] A failure occurred. 障害が発生しました。 [Solution]

メッセージ ID	メッセージ
	See the event logs with the same job ID as this job, and then resolve the failure according to the recovery procedure. Then, retry the spare node information deletion. 本ジョブの ID と同一のジョブ ID が記載されたイベントログを参照し、回復手順に従って障害を回復してください。そのあと、スペアノード情報削除を再度実行してください。
KARS10800-W	Update of the health status was aborted. (Type = *xxx*, Protection domain ID = *xxx*) ヘルスステータスの更新を中断しました。(Type = < *xxx* >, Protection domain ID = < *xxx* >) [Event Name] Health status update failed ヘルスステータスの更新が失敗 [Category] StorageCluster [Solution] If no event log is output indicating that update of the health status was resumed, collect the dump log files, and then contact customer support. ヘルスステータスの更新再開を示すイベントログが出力されていない場合は、ダンプログファイルを採取したあとトラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。 メモ： type が"Storage"または"License"のとき、プロテクトドメイン ID として空値(null)が出力されます。
KARS10801-I	Update of the health status was resumed. (Type = *xxx*, Protection domain ID = *xxx*) ヘルスステータスの更新を再開しました。(Type = < *xxx* >, Protection domain ID = < *xxx* >) [Event Name] Health status update recovered ヘルスステータスの更新が回復 [Category] StorageCluster メモ： type が"Storage"または"License"のとき、プロテクトドメイン ID として空値(null)が出力されます。
KARS10900-E	Memory is insufficient. (Job ID = *xxx*) メモリーが不足しています。(Job ID = < *xxx* >) [Event Name] Insufficient memory メモリー不足 [Category] StorageNode [Solution] Wait a while, and then retry the operation. If another operation is running, wait until it is complete, and then retry the operation. If the problem persists, collect the dump log files, and then contact customer support. しばらくしてから、再度実行してください。ほかの操作を実行中の場合は、ほかの操作が完了してから再度実行してください。現象が変わらない場合は、ダンプログファイルを採取したあとトラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS10901-E	The operation cannot be executed due to a conflict with another operation. (Job ID = *xxx*) ほかの処理とのぶつかりにより当該処理を開始できませんでした。(Job ID = < *xxx* >) [Event Name] Conflict with another storage node operation ストレージノードの他処理との衝突発生 [Category] StorageNode [Solution] Wait a while, and then retry the operation. Also, if you execute another operation, please execute the operation after completion of another operation. If the problem persists, collect the dump log files, and then contact customer support.

メッセージ ID	メッセージ
	しばらくしてから、再度実行してください。また、ほかの更新操作を行っている場合は、その操作の完了後に実行してください。現象が変わらない場合は、ダンプログファイルを採取したあとトラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS10902-E	An error occurred while accessing the database. (Job ID = *xxx*) データベースへのアクセスでエラーが発生しました。(Job ID = < *xxx* >) [Event Name] Database access error データベースアクセスエラー [Category] StorageNode [Solution] See the event logs indicating other errors, if any, and then take action. If there are no such event logs, verify the power status of each storage node, network status, and other factors, and then troubleshoot any errors according to the Troubleshooting Guide. If errors persist after retry, collect the dump log files, and then contact customer support. ほかにエラーを示すイベントログが出力されている場合は、イベントログを参照し、対応してください。該当するイベントログがない場合は、トラブルシューティングガイドに従って各ストレージノードの電源状態やネットワーク状態などを確認して、問題があれば対処してください。再実施の結果、現象が変わらない場合は、ダンプログファイルを採取したあとトラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS10903-E	An internal error occurred. (Operation = *xxx*, Job ID = *xxx*) 内部エラーが発生しました。(Operation = < *xxx* >, Job ID = < *xxx* >) [Event Name] Storage node internal processing error ストレージノード内部処理エラー [Category] StorageNode [Solution] See the event logs indicating other errors, if any, and then take action. If there are no such event logs, verify the power status of each storage node, network status, and other factors, and then troubleshoot any errors according to the Troubleshooting Guide. If errors persist after retry, collect the dump log files, and then contact customer support. ほかにエラーを示すイベントログが出力されている場合は、イベントログを参照し、対応してください。該当するイベントログがない場合は、トラブルシューティングガイドに従って各ストレージノードの電源状態やネットワーク状態などを確認して、問題があれば対処してください。再実施の結果、現象が変わらない場合は、ダンプログファイルを採取したあとトラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS10904-I	A temporary error occurred so the operation was retried. (Operation = *xxx*, Job ID = *xxx*) 一時的なエラーが発生したため、処理を再度実行しました。(Operation = < *xxx* >, Job ID = < *xxx* >) [Event Name] Operation retry 内部リトライ [Category] StorageNode [Solution] If this job is running, wait a while. If this job failed, see other event logs. 本ジョブが処理中の場合は、しばらくお待ちください。本ジョブが失敗した場合は、別途出力されるイベントログを参照してください。
KARS10905-E	Software update was aborted because the storage node to be updated was in a state that did not allow the software update. (Job ID = *xxx*, Storage node ID = *xxx*) ソフトウェアアップデート対象ストレージノードの状態がアップデート不可のため、ソフトウェアアップデートを終了しました。(Job ID = < *xxx* >, Storage node ID = < *xxx* >) [Event Name] Invalid software update conditions (Inappropriate storage node status)

メッセージ ID	メッセージ
	ソフトウェアアップデート条件不正(ストレージノード状態不正) [Category] StorageNode [Solution] See the event log, which shows the other causes of the failure, and recover the storage node from the failure. Then, update the software again. ほかに出力された失敗の原因を示すイベントログを参照し、障害から回復させてください。そのあと、ソフトウェアアップデートを再度実行してください。
KARS10906-E	Processing cannot be performed because storage software is being updated. (Job ID = *xxx*) ストレージソフトウェアアップデート中であるため、処理を実行できません。(Job ID = ＜ *xxx* ＞) [Event Name] Storage node maintenance pre-check ストレージノード保守事前チェック [Category] StorageNode [Solution] Retry the operation after storage software has been updated. ストレージソフトウェアアップデートが完了してから、再度実行してください。
KARS10907-E	The processing cannot be performed because the specified storage node failed to abort the volume migration. (Job ID = *xxx*, Volume ID = *xxx*) 指定されたストレージノード上で動作中のボリュームマイグレーション中断に失敗したため、処理を実施できません。(Job ID = ＜ *xxx* ＞, Volume ID = ＜ *xxx* ＞) [Event Name] Failure to stop volume migration for storage node maintenance ストレージノード保守ボリュームマイグレーション中断失敗 [Category] StorageNode [Solution] Retry the operation. 再度実行してください。
KARS10908-E	Maintenance operation ended abnormally because a failure occurred in the cluster master node (primary). (Job ID = *xxx*) クラスターマスターノード(プライマリー)に障害が発生したため、保守操作が異常終了しました。(Job ID = ＜ *xxx* ＞) [Event Name] Storage cluster master node (primary) error クラスターマスターノード(プライマリー)障害 [Category] StorageNode [Solution] If there is an event log with the same job ID as this job, or one that indicates a failure not related to this job, correct the failure according to the recovery procedure described in the event log. If there are no such event logs, verify the power status of each storage node, network status, and other factors, and then troubleshoot any errors according to the Troubleshooting Guide. Then, retry the maintenance operation. If the problem persists, collect the dump log files, and then contact customer support. 本ジョブの ID と同一のジョブ ID が記載されたイベントログまたは本ジョブの実行対象以外の障害を示すイベントログがあれば、その回復手順に従って障害を回復してください。該当するイベントログがない場合は、トラブルシューティングガイドに従って各ストレージノードの電源状態やネットワーク状態などを確認して、問題があれば対処してください。そのあと、保守操作を再度実行してください。現象が変わらない場合は、ダンプログファイルを採取したあとトラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS10909-E	An error occurred in the internode network. (Job ID = *xxx*, IP address = *xxx*)

メッセージ ID	メッセージ
	ストレージノード間ネットワークの通信でエラーが発生しました。(Job ID = < *xxx* >, IP address = < *xxx* >) [Event Name] Internode network communication error ストレージノード間ネットワーク通信エラー [Category] StorageNode [Solution] Verify the internode network status. If an error occurred, resolve the failure, and then retry the operation. ストレージノード間ネットワークの状態を確認し、ネットワークに障害が発生していればその原因を解決してください。そのあと、実行していた処理を再度実行してください。
KARS10910-E	An error occurred in the communicating storage node. (Job ID = *xxx*, IP address = *xxx*) 通信先のストレージノードでエラーが発生しました。(Job ID = < *xxx* >, IP address = < *xxx* >) [Event Name] Error in the communicating storage node 通信先ストレージノードの処理エラー [Category] StorageNode [Solution] Verify the internode network status. If an error occurred, resolve the failure, and then retry the operation. If there is an event log that describes the same job ID as this job ID, or an event log that indicates a failure other than the target of this job, correct the problem according to the recovery procedure described in the event log. Then, retry the operation. ストレージノード間ネットワークの状態を確認し、ネットワークに障害が発生していればその原因を解決してください。また、本ジョブの ID と同一のジョブ ID が記載されたイベントログまたは本ジョブの実行対象以外の障害を示すイベントログがあれば、その回復手順に従って障害を回復してください。そのあと、実行していた処理を再度実行してください。
KARS10911-C	The system cannot continue operation because a failure exceeding fault tolerance of the storage cluster occurred. The storage cluster is blocked. ストレージクラスターの耐障害性を超える障害が発生したため、システムとして動作を継続できません。ストレージクラスターを閉塞します。 [Event Name] Failure exceeding fault tolerance of the storage cluster occurred ストレージクラスターの耐障害性を超える障害発生 [Category] StorageCluster [Solution] Collect the dump log files, and then contact customer support. ダンプログファイルを採取したあとトラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS10912-E	Maintenance operation ended abnormally because a failure occurred in the cluster master node (primary). (Job ID = *xxx*) クラスターマスターノード(プライマリー)に障害が発生したため、保守操作が異常終了しました。(Job ID = < *xxx* >) [Event Name] Storage cluster master node (primary) error クラスターマスターノード(プライマリー)障害 [Category] StorageNode [Solution] If there is an event log that describes the same job ID as this job ID, or an event log that indicates a failure other than the target of this job, correct the problem according to the recovery procedure described in the event log. If there are no such event logs, verify the storage node power status,

メッセージ ID	メッセージ
	network status, and other factors, and then troubleshoot any errors according to the Troubleshooting Guide. 本ジョブの ID と同一のジョブ ID が記載されたイベントログまたは本ジョブの実行対象以外の障害を示すイベントログがあれば、その回復手順に従って障害を回復してください。該当するイベントログがない場合は、トラブルシューティングガイドに従って各ストレージノードの電源状態やネットワーク状態などを確認して、問題があれば対処してください。
KARS10913-E	The processing will be stopped abnormally due to disconnection with the storage node subject to maintenance. (Operation = *xxx*, Job ID = *xxx*, IP address = *xxx*) 保守対象のストレージノードとの接続が切れたため、処理を異常終了します。(Operation = ＜ *xxx* ＞, Job ID = ＜ *xxx* ＞, IP address = ＜ *xxx* ＞) [Event Name] Disconnection with the storage node subject to maintenance 保守対象のストレージノードとの接続切断 [Category] StorageNode [Solution] Verify that the storage node subject to maintenance is powered on and that connection with the target storage node is possible via the control network. Then, retry the maintenance operation. 保守対象のストレージノードの電源が入っていること、管理ネットワークで保守対象のストレージノードに接続できることを確認してください。そのあと、保守操作を再度実行してください。
KARS10914-W	A disconnected path was detected as a result of verifying the connection for each path of a redundant control network. Current processing will be continued. (Job ID = *xxx*, Storage node = *xxx*, Information about connection-source MAC address and connection-destination IP address for disconnected paths = *xxx*) 冗長化された管理ネットワークの各パスの接続確認で、接続できないパスを検出しました。実施中の処理は継続します。(Job ID = ＜ *xxx* ＞, Storage node = ＜ *xxx* ＞, Information about connection-source MAC address and connection-destination IP address for disconnected paths = ＜ *xxx* ＞) [Event Name] Reduced network redundancy detected ネットワークの冗長度低下を検出 [Category] StorageNode [Solution] After the current processing for the target storage node completes, verify that there is no problem with the network settings (such as wiring, MTU, and switch settings), and then make the network status such that communication is possible. If you need to verify the connection again, perform maintenance blocking for the target storage node, and then perform storage node replacement. 対象のストレージノードに対する実施中の処理が終了したあと、ネットワーク設定(結線、MTU、スイッチの設定、など)に問題がないか確認し、通信可能な状態にしてください。再度接続確認が必要な場合は、対象のストレージノードに対してストレージノード保守閉塞を実施したあと、ストレージノード交換を実施してください。
KARS10915-W	A disconnected path was detected as a result of verifying the connection for each path of a redundant internode network. Current processing will be continued. (Job ID = *xxx*, Storage node = *xxx*, Information about connection-source MAC address and connection-destination IP address for disconnected paths = *xxx*) 冗長化されたノード間ネットワークの各パスの接続確認で、接続できないパスを検出しました。実施中の処理は継続します。(Job ID = ＜ *xxx* ＞, Storage node = ＜ *xxx* ＞, Information about connection-source MAC address and connection-destination IP address for disconnected paths = ＜ *xxx* ＞) [Event Name] Reduced network redundancy detected ネットワークの冗長度低下を検出 [Category] StorageNode [Solution]

メッセージ ID	メッセージ
	After the current processing for the target storage node completes, verify that there is no problem with the network settings (such as wiring, MTU, and switch settings), and then make the network status such that communication is possible. If you need to verify the connection again, perform maintenance blocking for the target storage node, and then perform storage node replacement. 対象のストレージノードに対する実施中の処理が終了したあと、ネットワーク設定(結線、MTU、スイッチの設定、など)に問題がないか確認し、通信可能な状態にしてください。再度接続確認が必要な場合は、対象のストレージノードに対してストレージノード保守閉塞を実施したあと、ストレージノード交換を実施してください。
KARS10916-E	A device is not installed in a slot of the physical server. (Job ID = *xxx*, Storage node = *xxx*, PCI address for which information acquisition was unsuccessful = *xxx*) 物理サーバーのスロットにデバイスが搭載されていません。(Job ID = < *xxx* >, Storage node = < *xxx* >, PCI address for which information acquisition was unsuccessful = < *xxx* >) [Event Name] Obtaining information from the physical server did not succeed 物理サーバーから情報取得失敗 [Category] StorageNode [Solution] Verify whether a device is installed in the slot with the PCI address indicated in the message. Install a device in the slot, and then reperform the maintenance operation. Also, if you want to change the settings of each port, or you changed the device to be installed, reperform setup of each storage node for the target storage nodes. If the problem persists, collect the dump log files, and then contact customer support. メッセージに表示されている PCI アドレスのスロットにデバイスが搭載されているか確認してください。そのスロットにデバイスを搭載してから、保守操作を再度実行してください。また、各ポートの設定を変更したい場合および搭載するデバイスを変更した場合は対象のストレージノードに対してストレージノード単位のセットアップを再度実行してください。現象が変わらない場合は、ダンプログファイルを採取したあとトラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS10917-E	The processing will be stopped abnormally due to the old version of the system requirements file. (Operation = *xxx*, Job ID = *xxx*) システム要件ファイルのバージョンが古いため、処理を異常終了します。(Operation = < *xxx* >, Job ID = < *xxx* >) [Event Name] Old system requirements file 古いシステム要件ファイル [Category] StorageCluster [Solution] Obtain the latest system requirements file, and then import the system requirements file. Then, retry the maintenance operation. 最新のシステム要件ファイルを入手して、システム要件ファイルをインポートしてください。そのあと、保守操作を再度実行してください。
KARS10918-E	The network of the compute port could not be set because an IP address is duplicated on the network. (Job ID = *xxx*, Duplicated IP address = *xxx*) ネットワーク上で IP アドレスが重複しているため、コンピュートポートのネットワーク設定が失敗しました。(Job ID = < *xxx* >, Duplicated IP address = < *xxx* >) [Event Name] Duplicated IP address IP アドレス重複 [Category] StorageNode [Solution] Resolve the duplication of the IP address indicated in the message, and then reperform maintenance operation.

メッセージ ID	メッセージ
	メッセージに示された IP アドレスの重複を解決したあと、保守操作を再度実行してください。
KARS10919-E	The configuration files could not be read. (Job ID = *xxx*) 構成ファイルの読み込みに失敗しました。(Job ID = < *xxx* >) [Event Name] The configuration file could not be read 構成ファイルの読み込み失敗 [Category] StorageCluster [Solution] A configuration file of a different version from that of the current storage cluster software might be in use. Verify the configuration file in use or the procedure of the Operation Guide being performed. 現在のストレージクラスターのソフトウェアバージョンと一致しないバージョンの構成ファイルを使用している可能性があります。使用している構成ファイルや実施しているオペレーションガイドの手順を確認してください。
KARS10920-W	Verification of control port connection shows that communication with the storage node subject to maintenance was successful. However, network connection might be unstable. (Job ID = *xxx*, Storage node = *xxx*, IP address = *xxx*) 管理ポートの接続診断で、保守対象のストレージノードへの通信は成功しましたが、ネットワーク接続が不安定な場合があります。(Job ID = < *xxx* >, Storage node = < *xxx* >, IP address = < *xxx* >) [Event Name] Unstable connection of the control network (Connection success rate 80%) 管理ネットワークの接続不安定(接続成功率 80%) [Category] StorageNode [Solution] Verify that there is no problem with the network settings (such as wiring, MTU, or switch settings). ネットワーク設定(結線、MTU、スイッチの設定、など)に問題がないか確認してください。
KARS10921-E	Connection from the storage node subject to maintenance to the control network of all the storage nodes could not be verified. (Job ID = *xxx*, Storage node = *xxx*, Information about connection-source MAC address and connection-destination IP address for disconnected paths = *xxx*) 保守対象のストレージノードから全ストレージノードの管理ネットワーク接続確認が失敗しました。(Job ID = < *xxx* >, Storage node = < *xxx* >, Information about connection-source MAC address and connection-destination IP address for disconnected paths = < *xxx* >) [Event Name] Network connection verification did not succeed ネットワーク接続確認失敗 [Category] StorageNode [Solution] Verify that there is no problem with the network settings (such as wiring, MTU, or switch settings), and then make the network status such that communication is possible. After that, retry the maintenance operation. ネットワーク設定(結線、MTU、スイッチの設定、など)に問題がないか確認し、通信可能な状態にしてください。そのあと、保守操作を再度実行してください。
KARS10922-E	Connection from the storage node subject to maintenance to the internode network of all the storage nodes could not be verified. (Job ID = *xxx*, Storage node = *xxx*, Information about connection-source MAC address and connection-destination IP address for disconnected paths = *xxx*) 保守対象のストレージノードから全ストレージノードのノード間ネットワーク接続確認が失敗しました。(Job ID = < *xxx* >, Storage node = < *xxx* >, Information about connection-source MAC address and connection-destination IP address for disconnected paths = < *xxx* >) [Event Name] Network connection verification did not succeed ネットワーク接続確認失敗 [Category]

メッセージ ID	メッセージ
	StorageNode [Solution] Verify that there is no problem with the network settings (such as wiring, MTU, or switch settings), and then make the network status such that communication is possible. After that, retry the maintenance operation. ネットワーク設定(結線、MTU、スイッチの設定、など)に問題がないか確認し、通信可能な状態にしてください。そのあと、保守操作を再度実行してください。
KARS10923-E	The network for the internode port could not be set because an IP address is duplicated on the network. (Job ID = *xxx*, Duplicated IP address = *xxx*, MAC address of the device for which a duplicated IP address is set = *xxx*) ネットワーク上で IP アドレスが重複しているため、ストレージノード間ポートのネットワーク設定が失敗しました。(Job ID = ＜ *xxx* ＞, Duplicated IP address = ＜ *xxx* ＞, MAC address of the device for which a duplicated IP address is set = ＜ *xxx* ＞) [Event Name] Duplicated IP address IP アドレス重複 [Category] StorageNode [Solution] Resolve the duplication of the IP address with the component indicated by the MAC address displayed in the message, and then retry the maintenance operation. メッセージに示された MAC アドレスが示す機器との IP アドレスの重複を解決したあと、保守操作を再度実行してください。
KARS10924-E	The network of the compute port could not be set because an IP address is duplicated on the network. (Job ID = *xxx*, Duplicated IP address = *xxx*, MAC address of the device for which a duplicated IP address is set = *xxx*) ネットワーク上で IP アドレスが重複しているため、コンピュートポートのネットワーク設定が失敗しました。(Job ID = ＜ *xxx* ＞, Duplicated IP address = ＜ *xxx* ＞, MAC address of the device for which a duplicated IP address is set = ＜ *xxx* ＞) [Event Name] Duplicated IP address IP アドレス重複 [Category] StorageNode [Solution] Resolve the duplication of the IP address with the component indicated by the MAC address displayed in the message, and then retry the maintenance operation. メッセージに示された MAC アドレスが示す機器との IP アドレスの重複を解決したあと、保守操作を再度実行してください。
KARS10925-E	The target storage node cannot be integrated into a storage cluster because setup of each storage node is not completed normally. (Operation = *xxx*, Job ID = *xxx*, Storage node = *xxx*) 対象のストレージノードはストレージノード単位のセットアップが正常に完了できていないため、ストレージクラスターに組み込むことができません。(Operation = ＜ *xxx* ＞, Job ID = ＜ *xxx* ＞, Storage node = ＜ *xxx* ＞) [Event Name] Setup for each storage node could not be completed ストレージノード単位のセットアップ未完了 [Category] StorageNode [Solution] Retry the maintenance operation from setup of each storage node according to the Operation Guide. オペレーションガイドの手順に従って、ストレージノード単位のセットアップから保守操作を再度実行してください。

メッセージ ID	メッセージ
KARS10926-E	The operation of integrating the target storage node into a storage cluster was evidently already tried. Therefore, the target storage node could not be integrated into the storage cluster. (Operation = *xxx*, Job ID = *xxx*, Storage node = *xxx*) 対象のストレージノードは、ストレージクラスターに組み込む操作がすでに試行された形跡があります。そのため、対象のストレージノードをストレージクラスターに組み込む処理に失敗しました。(Operation = < *xxx* >, Job ID = < *xxx* >, Storage node = < *xxx* >) [Event Name] Reinstalling the storage software is necessary ストレージソフトウェアの再インストールが必要 [Category] StorageNode [Solution] Retry the maintenance operation from installing the storage software according to the Operation Guide. オペレーションガイドの手順に従って、ストレージソフトウェアのインストールから保守操作を再度実行してください。
KARS10927-E	Processing will be stopped abnormally due to another processing in progress for the storage node subject to maintenance. (Operation = *xxx*, Job ID = *xxx*, Storage node = *xxx*) 保守対象のストレージノードに対する別の操作が実行中の可能性があるため、処理を異常終了します。(Operation = < *xxx* >, Job ID = < *xxx* >, Storage node = < *xxx* >) [Event Name] Concurrent operation prohibited 同時実行不可 [Category] StorageNode [Solution] If setup of each storage node is in progress, complete it. Then, retry the maintenance operation. ストレージノード単位のセットアップを実施中の場合は、完了させてください。そのあと、保守操作を再度実行してください。
KARS10928-E	Processing will be stopped abnormally due to disconnection with the storage node subject to maintenance. (Operation = *xxx*, Job ID = *xxx*) 保守対象のストレージノードとの接続が切れたため、処理を異常終了します。(Operation = < *xxx* >, Job ID = < *xxx* >) [Event Name] Connection with the storage nodes subject to maintenance has been lost 保守対象のストレージノードとの接続切断 [Category] StorageNode [Solution] Verify that the storage nodes subject to maintenance are powered on and that it can be connected to the control network. Then, retry the maintenance operation. 保守対象のストレージノードの電源が入っていること、管理ネットワークで保守対象のストレージノードに接続できることを確認してください。そのあと、保守操作を再度実行してください。
KARS10929-E	Integrity of the configuration file could not be verified. (Job ID = *xxx*) 構成ファイルの整合性チェックに失敗しました。(Job ID = < *xxx* >) [Event Name] Maintenance pre-check (Description of the file is different from the configuration) 保守機能事前チェック(ファイルの記載が構成と異なる) [Category] StorageNode [Solution] Perform configuration file export, relocate the configuration file, and then retry the operation. If you are adding a storage node for which the EC2 instance has been created, remove the EC2 instance, and then retry the operation. To delete the EC2 instance, follow the Troubleshooting Guide.

メッセージ ID	メッセージ
	構成ファイルのエクスポートを実行して、構成ファイルを配置しなおしてからオペレーションを再度実行してください。ストレージノードの増設をしていて、増設対象のストレージノードの EC2 インスタンスが作成されている場合は、削除してから再度実行してください。EC2 インスタンスを削除する際は、トラブルシューティングガイドに従って実施してください。
KARS10931-E	The operation cannot be performed because the storage cluster status is not "Ready". (Operation = *xxx*, Job ID = *xxx*) ストレージクラスターの status が"Ready"でないため、処理を実行できません。(Operation = ＜ *xxx* ＞, Job ID = ＜ *xxx* ＞) [Event Name] The status in which the storage cluster status is not "Ready" ストレージクラスターが"Ready"でない status [Category] StorageCluster [Solution] If the storage cluster is in the process of starting, stopping, or maintenance, wait until the operation completes. If the storage cluster has a problem, take action according to the manual or event logs. Verify that the storage cluster status changes to "Ready", and then retry the operation. ストレージクラスターが起動中、停止中、または保守中の場合は、処理の完了を待ってください。ストレージクラスターに異常が発生している場合は、マニュアルまたはイベントログに従って対処してください。ストレージクラスターの status が"Ready"に遷移したことを確認してから、操作を再度実行してください。
KARS10932-E	The operation cannot be continued because the memory capacity of the storage node subject to maintenance is less than the minimum memory capacity of the protection domain (*xxx* MiB). (Job ID = *xxx*, Storage node = *xxx*) 保守対象となるストレージノードのメモリー容量がプロテクションドメイン内の最小メモリー容量＜ *xxx* ＞ MiB 未満のため、処理を続行できません。(Job ID = ＜ *xxx* ＞, Storage node = ＜ *xxx* ＞) [Event Name] Maintenance pre-check (Less than the minimum memory capacity) 保守機能事前チェック(最小メモリー容量未満) [Category] StorageNode [Solution] Expand the memory capacity of the storage node subject to maintenance to more than the minimum memory capacity of the protection domain, and then retry the operation. 保守対象となるストレージノードのメモリー容量をプロテクションドメイン内の最小メモリー容量以上に設定してから、再度実行してください。
KARS10933-E	Processing will be stopped abnormally due to another processing in progress for the storage node subject to maintenance. (Operation = *xxx*, Job ID = *xxx*) 保守対象のストレージノードに対する別の操作が実行中の可能性があるため、処理を異常終了します。(Operation = ＜ *xxx* ＞, Job ID = ＜ *xxx* ＞) [Event Name] Concurrent operation prohibited 同時実行不可 [Category] StorageNode [Solution] Verify that the applicable storage node is not being used for another operation. If setup of each storage node is in progress, allow it to complete. Then, retry the maintenance operation. If the phenomenon persists, restart the storage node, and then perform maintenance operation. 対象のストレージノードが別の操作で使用されていないことを確認してください。ストレージノード単位のセットアップを実施中の場合は、完了させてください。そのあと、保守操作を再度実行してください。現象が変わらない場合は、対象のストレージノードを再起動してから保守操作を実行してください。
KARS10934-E	The processing will be stopped abnormally because the information of the system requirements file registered in the storage cluster is invalid. (Operation = *xxx*, Job ID = *xxx*)

メッセージ ID	メッセージ
	ストレージクラスターに登録されているシステム要件ファイルの情報が不正のため、処理を異常終了します。(Operation = < *xxx* >, Job ID = < *xxx* >) [Event Name] Invalid system requirements file システム要件ファイル不正 [Category] StorageNode [Solution] Obtain the latest system requirements file, and then import the system requirements file. Then, retry the maintenance operation. 最新のシステム要件ファイルを入手して、システム要件ファイルをインポートしてください。そのあと、保守操作を再度実行してください。
KARS10935-E	The processing cannot be performed because there is a storage node that has not been removed yet. (Operation = *xxx*, Job ID = *xxx*, Storage node ID = *xxx*) 減設処理が完了していないストレージノードが存在するため、処理を実施できません。(Operation = < *xxx* >, Job ID = < *xxx* >, Storage node ID = < *xxx* >) [Event Name] Maintenance pre-check (Storage nodes yet to be removed) 保守機能事前チェック(減設未完了ストレージノードあり) [Category] StorageNode [Solution] Complete the storage node removal, and then retry the operation. ストレージノードの減設処理を完了させたあと、再度実行してください。
KARS10936-E	The operation cannot be performed due to blocked storage nodes. (Operation = *xxx*, Job ID = *xxx*, Storage node ID = *xxx*) 閉塞しているストレージノードが存在するため、処理を実施できません。(Operation = < *xxx* >, Job ID = < *xxx* >, Storage node ID = < *xxx* >) [Event Name] Maintenance pre-check (Blocked storage nodes) 保守機能事前チェック(閉塞ストレージノードあり) [Category] StorageNode [Solution] Recover the blocked storage nodes, and then retry the operation. 閉塞しているストレージノードを回復したあと、再度実行してください。
KARS10937-E	Hardware does not meet the system requirements. The server model is not supported. (Job ID = *xxx*, Storage node = *xxx*, Server model = *xxx*) ハードウェアがシステム要件を満たしていません。サポートしていないサーバーモデルです。(Job ID = < *xxx* >, Storage node = < *xxx* >, Server model = < *xxx* >) [Event Name] Hardware that does not meet system requirements (Server model) システム要件を満たさないハードウェア(サーバーモデル) [Category] StorageNode [Solution] One or more hardware components do not meet hardware requirements. Verify the version of the system requirements file. If the version is old, obtain the latest system requirements file, and then import the system requirements file. Then, replace the hardware components with the ones that satisfy hardware requirements. Then, retry the maintenance operation. If the problem persists, collect the dump log files, and then contact customer support. 一部のハードウェアコンポーネントがハードウェア要件を満たしていません。システム要件ファイルのバージョンを確認し、システム要件ファイルのバージョンが古い場合は、最新のシステム要件ファイルを入手して、システム要件ファイルをインポートしてください。そのあと、ハードウェア要件を満たすハー

メッセージ ID	メッセージ
	ドウェアコンポーネントに置き換えてください。そのあと、保守操作を再度実行してください。現象が変わらない場合は、ダンプログファイルを採取したあとトラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS10938-E	Hardware does not meet the system requirements. The number of installed CPU cores is insufficient. (Job ID = *xxx*, Storage node = *xxx*, Installed CPU cores = *xxx*) ハードウェアがシステム要件を満たしていません。搭載されている CPU コア数が不足しています。(Job ID = < *xxx* >, Storage node = < *xxx* >, Installed CPU cores = < *xxx* >) [Event Name] Hardware that does not meet system requirements (CPU) システム要件を満たさないハードウェア(CPU) [Category] StorageNode [Solution] One or more hardware components do not meet hardware requirements. Verify the version of the system requirements file. If the version is old, obtain the latest system requirements file, and then import the system requirements file. Then, replace the hardware components with the ones that satisfy hardware requirements. Then, retry the maintenance operation. If the problem persists, collect the dump log files, and then contact customer support. 一部のハードウェアコンポーネントがハードウェア要件を満たしていません。システム要件ファイルのバージョンを確認し、システム要件ファイルのバージョンが古い場合は、最新のシステム要件ファイルを入手して、システム要件ファイルをインポートしてください。そのあと、ハードウェア要件を満たすハードウェアコンポーネントに置き換えてください。そのあと、保守操作を再度実行してください。現象が変わらない場合は、ダンプログファイルを採取したあとトラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS10939-E	Hardware does not meet the system requirements. The installed memory capacity is insufficient. (Job ID = *xxx*, Storage node = *xxx*, Installed memory capacity = *xxx* GiB) ハードウェアがシステム要件を満たしていません。搭載されているメモリー容量が不足しています。(Job ID = < *xxx* >, Storage node = < *xxx* >, Installed memory capacity = < *xxx* > GiB) [Event Name] Hardware that does not meet system requirements (Memory) システム要件を満たさないハードウェア(メモリー) [Category] StorageNode [Solution] One or more hardware components do not meet hardware requirements. Verify the version of the system requirements file. If the version is old, obtain the latest system requirements file, and then import the system requirements file. Then, replace the hardware components with the ones that satisfy hardware requirements. Then, retry the maintenance operation. If the problem persists, collect the dump log files, and then contact customer support. 一部のハードウェアコンポーネントがハードウェア要件を満たしていません。システム要件ファイルのバージョンを確認し、システム要件ファイルのバージョンが古い場合は、最新のシステム要件ファイルを入手して、システム要件ファイルをインポートしてください。そのあと、ハードウェア要件を満たすハードウェアコンポーネントに置き換えてください。そのあと、保守操作を再度実行してください。現象が変わらない場合は、ダンプログファイルを採取したあとトラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS10940-E	The target storage node might be in use as a spare node. Therefore, the storage node cannot be integrated into a storage cluster. (Operation = *xxx*, Job ID = *xxx*, Storage node = *xxx*) 対象のストレージノードはスペアノードとして運用中の可能性があります。そのため、ストレージクラスターに組み込むことができません。(Operation = < *xxx* >, Job ID = < *xxx* >, Storage node = < *xxx* >) [Event Name] The specified storage node is in use as a spare node 指定したストレージノードがスペアノードとして運用中 [Category]

メッセージ ID	メッセージ
	StorageNode [Solution] Verify whether the target storage node is in use as a spare node. If the storage node is in use as a spare node, it cannot be specified as a target for the performed maintenance operation. If the storage node is not in use as a spare node, retry the operation from installing the storage software according to the Operation Guide. 対象のストレージノードがスペアノードとして運用中か確認してください。スペアノードとして運用中である場合は、実施した保守操作の対象として指定することはできません。運用中でない場合は、オペレーションガイドの手順に従ってストレージソフトウェアのインストールから再度実行してください。
KARS10941-E	An error occurred while accessing the database. (Job ID = *xxx*) データベースへのアクセスでエラーが発生しました。(Job ID = ＜ *xxx* ＞) [Event Name] Database access error データベースアクセスエラー [Category] StorageNode [Solution] See the event logs indicating other errors, if any, and then take action. If no such event log is output, verify whether there is a problem with the network settings, and then resolve any problem. Also, verify the status of the storage node EC2 Instances on AWS, and then troubleshoot any problem. If errors persist after retry, collect the dump log files, and then contact customer support. ほかにエラーを示すイベントログが出力されている場合は、イベントログを参照し、対応してください。該当するイベントログがない場合は、ネットワーク設定に問題がないか確認し、問題があれば解決してください。また、AWS 上のストレージノードの EC2 インスタンスの状態を確認し、問題がある場合は対処してください。再実施の結果、現象が変わらない場合は、ダンプログファイルを採取したあとトラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS10942-E	An internal error occurred. (Operation = *xxx*, Job ID = *xxx*) 内部エラーが発生しました。(Operation = ＜ *xxx* ＞, Job ID = ＜ *xxx* ＞) [Event Name] Storage node internal processing error ストレージノード内部処理エラー [Category] StorageNode [Solution] See the event logs indicating other errors, if any, and then take action. If no such event log is output, verify whether there is a problem with the network settings, and then resolve any problem. Also, verify the status of the storage node EC2 Instances on AWS, and then troubleshoot any problem. If errors persist after retry, collect the dump log files, and then contact customer support. ほかにエラーを示すイベントログが出力されている場合は、イベントログを参照し、対応してください。該当するイベントログがない場合は、ネットワーク設定に問題がないか確認し、問題があれば解決してください。また、AWS 上のストレージノードの EC2 インスタンスの状態を確認し、問題がある場合は対処してください。再実施の結果、現象が変わらない場合は、ダンプログファイルを採取したあとトラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS10943-E	Maintenance operation ended abnormally because a failure occurred in the cluster master node (primary). (Job ID = *xxx*) クラスターマスターノード(プライマリー)に障害が発生したため、保守操作が異常終了しました。(Job ID = ＜ *xxx* ＞) [Event Name] Storage cluster master node (primary) error クラスターマスターノード(プライマリー)障害 [Category] StorageNode [Solution]

メッセージ ID	メッセージ
	If there is an event log with the same job ID as this job, or one that indicates a failure not related to this job, correct the failure according to the recovery procedure described in the event log. If no such event log is output, verify whether there is a problem with the network settings, and then resolve any problem. Also, verify the status of the storage node EC2 Instances on AWS, and then troubleshoot any problem. Then, retry the maintenance operation. If the problem persists, collect the dump log files, and then contact customer support. 本ジョブの ID と同一のジョブ ID が記載されたイベントログまたは本ジョブの実行対象以外の障害を示すイベントログがあれば、その回復手順に従って障害を回復してください。該当するイベントログがない場合は、ネットワーク設定に問題がないか確認し、問題があれば解決してください。また、AWS 上のストレージノードの EC2 インスタンスの状態を確認し、問題がある場合は対処してください。そのあと、保守操作を再度実行してください。現象が変わらない場合は、ダンプログファイルを採取したあとトラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS10944-E	An error occurred in the internode network. (Job ID = *xxx*, IP address = *xxx*) ストレージノード間ネットワークの通信でエラーが発生しました。(Job ID = < *xxx* >, IP address = < *xxx* >) [Event Name] Internode network communication error ストレージノード間ネットワーク通信エラー [Category] StorageNode [Solution] Verify whether there is a problem with the network settings (internode network), and then resolve any problem. Also, verify the status of the storage node EC2 Instances on AWS, and then troubleshoot any problem. Then, retry the operation that was being performed. ネットワーク設定(ストレージノード間ネットワーク)に問題がないか確認し、問題があれば解決してください。また、AWS 上のストレージノードの EC2 インスタンスの状態を確認し、問題がある場合は対処してください。そのあと、実行していた処理を再度実行してください。
KARS10945-E	An error occurred in the communicating storage node. (Job ID = *xxx*, IP address = *xxx*) 通信先のストレージノードでエラーが発生しました。(Job ID = < *xxx* >, IP address = < *xxx* >) [Event Name] Error in the communicating storage node 通信先ストレージノードの処理エラー [Category] StorageNode [Solution] Verify whether there is a problem with the network settings (internode network), and then resolve any problem. Also, verify the status of the storage node EC2 Instances on AWS, and then troubleshoot any problem. Also, if there is an event log with the same job ID as this job, or one that indicates a failure not related to this job, correct the failure according to the recovery procedure described in the event log. Then, retry the operation that was being performed. ネットワーク設定(ストレージノード間ネットワーク)に問題がないか確認し、問題があれば解決してください。また、AWS 上のストレージノードの EC2 インスタンスの状態を確認し、問題がある場合は対処してください。また、本ジョブの ID と同一のジョブ ID が記載されたイベントログまたは本ジョブの実行対象以外の障害を示すイベントログがあれば、その回復手順に従って障害を回復してください。そのあと、実行していた処理を再度実行してください。
KARS10946-E	An internal error occurred. (Operation = *xxx*, Job ID = *xxx*) 内部エラーが発生しました。(Operation = < *xxx* >, Job ID = < *xxx* >) [Event Name] Storage node internal processing error (Retry) ストレージノード内部処理エラー(再実行) [Category] StorageNode [Solution]

メッセージ ID	メッセージ
	If there is an event log with the same job ID as this job, or one that indicates a failure not related to this job, correct the failure according to the recovery procedure described in the event log. If no such event log is output, verify whether there is a problem with the network settings, and then resolve any problem. Also, verify the status of the storage node EC2 Instances on AWS, and then troubleshoot any problem. Then, retry the maintenance operation. If the problem persists, collect the dump log files, and then contact customer support. 本ジョブの ID と同一のジョブ ID が記載されたイベントログまたは本ジョブの実行対象以外の障害を示すイベントログがあれば、その回復手順に従って障害を回復してください。該当するイベントログがない場合は、ネットワーク設定に問題がないか確認し、問題があれば解決してください。また、AWS 上のストレージノードの EC2 インスタンスの状態を確認し、問題がある場合は対処してください。そのあと、保守操作を再度実行してください。現象が変わらない場合は、ダンプログファイルを採取したあとトラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS10947-E	An internal error occurred. (Operation = *xxx*, Job ID = *xxx*) 内部エラーが発生しました。(Operation = < *xxx* >, Job ID = < *xxx* >) [Event Name] Storage cluster internal processing error (Retry) ストレージクラスター内部処理エラー(再実行) [Category] StorageCluster [Solution] If there is an event log with the same job ID as this job, or one that indicates a failure not related to this job, correct the failure according to the recovery procedure described in the event log. If no such event log is output, verify whether there is a problem with the network settings, and then resolve any problem. Also, verify the status of the storage node EC2 Instances on AWS, and then troubleshoot any problem. Then, retry the maintenance operation. If the problem persists, collect the dump log files, and then contact customer support. 本ジョブの ID と同一のジョブ ID が記載されたイベントログまたは本ジョブの実行対象以外の障害を示すイベントログがあれば、その回復手順に従って障害を回復してください。該当するイベントログがない場合は、ネットワーク設定に問題がないか確認し、問題があれば解決してください。また、AWS 上のストレージノードの EC2 インスタンスの状態を確認し、問題がある場合は対処してください。そのあと、保守操作を再度実行してください。現象が変わらない場合は、ダンプログファイルを採取したあとトラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS10948-E	Storage pool expansion for the drives connected to the storage node subject to maintenance did not succeed. (Job ID = *xxx*) 保守対象ストレージノードに接続されているドライブのストレージプール拡張の実施処理に失敗しました。(Job ID = < *xxx* >) [Event Name] Storage pool expansion failed ストレージプール拡張実施失敗 [Category] StorageNode [Solution] If storage pool expansion is being performed while this job is running, verify the results. If storage pool expansion is not being performed, no action is required for storage pool expansion failure. 本 Job の実施中にストレージプール拡張が実施されている場合は、結果を確認してください。実施されてない場合は、ストレージプール拡張の失敗に対する対処は不要です。
KARS10949-E	Verifying completion of expanding the storage pool for the drives connected to the storage node subject to maintenance did not succeed. (Job ID = *xxx*) 保守対象ストレージノードに接続されているドライブのストレージプール拡張の完了確認に失敗しました。(Job ID = < *xxx* >) [Event Name] Verification of completion of storage pool expansion failed ストレージプール拡張完了確認失敗 [Category]

メッセージ ID	メッセージ
	StorageNode [Solution] If storage pool expansion is being performed while this job is running, verify the results. If storage pool expansion is not being performed, no action is required for storage pool expansion failure. 本 Job の実施中にストレージプール拡張が実施されている場合は、結果を確認してください。実施されてない場合は、ストレージプール拡張の失敗に対する対処は不要です。
KARS10960-E	Expanding of the storage pool for the drives connected to the storage node subject to maintenance ended abnormally. (Job ID = *xxx*, Storage pool expansion job ID = *xxx*) 保守対象ストレージノードに接続されているドライブのストレージプール拡張が異常終了しました。(Job ID = ＜ *xxx* ＞, Storage pool expansion job ID = ＜ *xxx* ＞) [Event Name] Storage pool expansion ended abnormally ストレージプール拡張異常終了 [Category] StorageNode [Solution] Verify the results of the storage pool expansion job, and then take action accordingly. 対象のストレージプール拡張の Job の結果を確認し、対処してください。
KARS10965-W	Resource protection could not be set. リソース保護設定に失敗しました。 [Event Name] Resource protection setting failed リソース保護設定失敗 [Category] StorageNode [Solution] Set resource protection according to the Troubleshooting Guide. トラブルシューティングガイドに従ってリソース保護設定を実施してください。
KARS10992-E	The request could not be executed. リクエストが失敗しました。 [Cause] The operation conflicts with another one, and, therefore, could not be executed. ほかの処理と競合しました。 [Solution] Wait a while, and then retry the operation. Also, if you execute another operation, please execute the operation after completion of another operation. If the problem persists, collect the dump log files, and then contact customer support. しばらくしてから、再度実行してください。また、ほかの更新操作を行っている場合は、その操作の完了後に実行してください。現象が変わらない場合は、ダンプログファイルを採取したあとトラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS10994-E	The request could not be executed. リクエストが失敗しました。 [Cause] An internal error occurred. 内部エラーが発生しました。 [Solution] Wait a while, and then retry the operation. If the same error occurs, collect the dump log files, and then contact customer support. しばらくしてから、再度実行してください。同じエラーが発生する場合、ダンプログファイルを採取したあと、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS10995-C	An internal error occurred. (Operation = *xxx*, Job ID = *xxx*) 内部エラーが発生しました。(Operation = ＜ *xxx* ＞, Job ID = ＜ *xxx* ＞) [Event Name]

メッセージ ID	メッセージ
	Storage node internal processing error (Customer support) ストレージノード内部処理エラー(問い合わせ) [Category] StorageNode [Solution] Any further operation is prohibited. Collect the dump log files, and then contact customer support. 以降の操作を行わないでください。ダンプログファイルを採取したあとトラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS10996-C	An internal error occurred. (Operation = *xxx*, Job ID = *xxx*) 内部エラーが発生しました。(Operation = < *xxx* >, Job ID = < *xxx* >) [Event Name] Storage cluster internal processing error (Customer support) ストレージクラスター内部処理エラー(問い合わせ) [Category] StorageCluster [Solution] Any further operation is prohibited. Collect the dump log files, and then contact customer support. 以降の操作を行わないでください。ダンプログファイルを採取したあとトラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS10997-E	The operation can not be executed due to conflict another operation. (Operation = *xxx*, Job ID = *xxx*) ほかの処理とのぶつかりにより当該処理を開始できませんでした。(Operation = < *xxx* >, Job ID = < *xxx* >) [Event Name] Conflict with another storage cluster operation ストレージクラスターの他処理との衝突発生 [Category] StorageCluster [Solution] If there is an event log with the same job ID as this job, or one that indicates a failure not related to this job, correct the failure according to the recovery procedure described in the event log. If there are no such event logs, verify the power status of each storage node, network status, and other factors, and then troubleshoot any errors according to the Troubleshooting Guide. Then, retry the maintenance operation. Also, if you execute another operation, please execute the operation after completion of another operation. If the problem persists, collect the dump log files, and then contact customer support. 本ジョブの ID と同一のジョブ ID が記載されたイベントログまたは本ジョブの実行対象以外の障害を示すイベントログがあれば、その回復手順に従って障害を回復してください。該当するイベントログがない場合は、トラブルシューティングガイドに従って各ストレージノードの電源状態やネットワーク状態などを確認して、問題があれば対処してください。そのあと、保守操作を再度実行してください。また、ほかの更新操作を行っている場合は、その操作の完了後に実行してください。現象が変わらない場合は、ダンプログファイルを採取したあとトラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS10998-E	An internal error occurred. (Operation = *xxx*, Job ID = *xxx*) 内部エラーが発生しました。(Operation = < *xxx* >, Job ID = < *xxx* >) [Event Name] Storage node internal processing error (Retry) ストレージノード内部処理エラー(再実行) [Category] StorageNode [Solution] If there is an event log with the same job ID as this job, or one that indicates a failure not related to this job, correct the failure according to the recovery procedure described in the event log. If there are no such event logs, verify the power status of each storage node, network status, and other factors, and then troubleshoot any errors according to the Troubleshooting Guide. Then, retry the

メッセージ ID	メッセージ
	maintenance operation. If the problem persists, collect the dump log files, and then contact customer support. 本ジョブの ID と同一のジョブ ID が記載されたイベントログまたは本ジョブの実行対象以外の障害を示すイベントログがあれば、その回復手順に従って障害を回復してください。該当するイベントログがない場合は、トラブルシューティングガイドに従って各ストレージノードの電源状態やネットワーク状態などを確認して、問題があれば対処してください。そのあと、保守操作を再度実行してください。現象が変わらない場合は、ダンプログファイルを採取したあとトラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS10999-E	An internal error occurred. (Operation = *xxx*, Job ID = *xxx*) 内部エラーが発生しました。(Operation = ＜ *xxx* ＞, Job ID = ＜ *xxx* ＞) [Event Name] Storage cluster internal processing error (Retry) ストレージクラスター内部処理エラー(再実行) [Category] StorageCluster [Solution] If there is an event log with the same job ID as this job, or one that indicates a failure not related to this job, correct the failure according to the recovery procedure described in the event log. If there are no such event logs, verify the power status of each storage node, network status, and other factors, and then troubleshoot any errors according to the Troubleshooting Guide. Then, retry the maintenance operation. If the problem persists, collect the dump log files, and then contact customer support. 本ジョブの ID と同一のジョブ ID が記載されたイベントログまたは本ジョブの実行対象以外の障害を示すイベントログがあれば、その回復手順に従って障害を回復してください。該当するイベントログがない場合は、トラブルシューティングガイドに従って各ストレージノードの電源状態やネットワーク状態などを確認して、問題があれば対処してください。そのあと、保守操作を再度実行してください。現象が変わらない場合は、ダンプログファイルを採取したあとトラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。

9

メッセージ KARS11000-KARS11999

- 9.1 メッセージ KARS11000-KARS11999

9.1 メッセージ KARS11000-KARS11999

メッセージ ID	メッセージ
KARS11000-E	Internal processing terminated abnormally. 内部処理が異常終了しました。 [Cause] An unexpected error occurred. 予期しないエラーが発生しました。 [Solution] Collect the logs, and then contact customer support. ログを採取したあと、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS11001-W	A license operation failed. ライセンスに対する操作が失敗しました。 [Cause] Another process is operating on the license. ほかにライセンスを操作している処理が存在します。 [Solution] Wait a while, and then retry the operation. しばらく待ったあと、再度実行してください。
KARS11002-W	A license operation failed. ライセンスに対する操作が失敗しました。 [Cause] The operation is not permitted. 許可されていない操作です。 [Solution] See the Operation Guide to verify that the operation for the license is correct, and then retry the operation. If the same error occurs after retry, collect the logs, and then contact customer support. オペレーションガイドを参照して、ライセンスに対する操作に誤りがないか確認して操作を再度実行してください。再度実行しても同じエラーが発生する場合、ログを採取したあとトラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS11003-W	License registration failed. ライセンスの登録に失敗しました。 [Cause] The license key is invalid. ライセンスキーが不正です。 [Solution] Verify whether the information used to issue the license key is correct. If the information contains an error, obtain the license key with the correct information. If the information is correct, collect the logs, and then contact customer support. ライセンスキーの発行に使用した情報が正しいか確認してください。情報に誤りがある場合は、正しい情報で再度ライセンスキーを取得してください。情報に誤りがない場合は、ログを採取したあと、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS11004-W	The license could not be registered. ライセンスの登録に失敗しました。 [Cause] The specified license key has been registered once. 一度登録したライセンスキーが指定されました。 [Solution] A license key that has been registered once cannot be specified. If the license has already been registered, no action is required. If the license for a function that will be used in the future has been deleted, request re-issue of a new license key, and then register the new license key.

メッセージ ID	メッセージ
	一度登録したライセンスキーは指定できません。登録されているライセンスの場合は対処不要です。今後も使用する機能のライセンスが削除されている場合は、新しいライセンスキーの再発行を依頼して、再発行した別のライセンスキーを登録してください。
KARS11005-E	License deletion failed. ライセンスの削除に失敗しました。 [Cause] The specified license ID is invalid. 指定のライセンス ID は不正です。 [Solution] Verify a list of licenses and specify the correct license ID. ライセンス一覧を確認し、正しいライセンス ID を指定してください。
KARS11006-I	The license was newly registered. (License ID = *xxx*) ライセンスを新規登録しました。(License ID = < *xxx* >) [Event Name] New registration of license ライセンス新規登録 [Category] Service
KARS11007-I	The license was updated. (License ID = *xxx*) ライセンスを更新しました。(License ID = < *xxx* >) [Event Name] Update of license ライセンス更新 [Category] Service
KARS11008-I	The license was deleted. (License ID = *xxx*) ライセンスを削除しました。(License ID = < *xxx* >) [Event Name] Delete of license ライセンス削除 [Category] Service
KARS11009-W	The number of remaining days of the license falls below the warning threshold. (License ID = *xxx*) ライセンスの有効日数が警告しきい値を下回りました。(License ID = < *xxx* >) [Event Name] License expiry date warning ライセンス有効日数警告 [Category] Service [Solution] Update the license. ライセンスの更新を行ってください。
KARS11010-W	The capacity registered in the storage pool exceeded the licensed capacity warning threshold. (License ID = *xxx*) ストレージプールに登録されている容量がライセンス容量の警告しきい値を上回りました。(License ID = < *xxx* >) [Event Name] License capacity limit warning ライセンス契約容量警告 [Category] Service [Solution] Consider expanding the licensed capacity.

メッセージ ID	メッセージ
	ライセンス契約容量の追加を検討してください。
KARS11011-W	The license expiry date has passed and is in a grace period. (License ID = *xxx*) ライセンス契約期限を超過し、猶予期間に入っています。(License ID = < *xxx* >) [Event Name] License expired ライセンス有効日数超過 [Category] Service [Solution] Update the license. ライセンスの更新を行ってください。
KARS11012-W	The licensed capacity was exceeded and the license is in a grace period. (License ID = *xxx*) ライセンス容量を超過し、猶予期間に入っています。(License ID = < *xxx* >) [Event Name] License capacity limit exceeded ライセンス契約容量超過 [Category] Service [Solution] Expand the licensed capacity. ライセンス契約容量を追加してください。
KARS11013-E	The license grace period has expired and no operation is possible. (License ID = *xxx*) ライセンス猶予期間を超過したため、操作ができません。(License ID = < *xxx* >) [Event Name] License violation ライセンス違反 [Category] Service [Solution] Update the license. ライセンスの更新を行ってください。
KARS11014-E	Report to the AWS Marketplace Metering Service was unsuccessful. The current license is invalid. (License ID = *xxx*, Detailed information = *xxx*) AWS Marketplace メータリングサービスへの報告が失敗しました。現在のライセンスは無効になります。(License ID = < *xxx* >, Detailed information = < *xxx* >) [Event Name] Utility license invalidated Utility ライセンス無効化 [Category] Service [Solution] Verify whether the storage node instance can access the Internet. Verify that the VPC has an Internet gateway and that https outbound connections are allowed. Correct any problems as necessary. Then, see the license status. If the license remains invalid, collect the logs, and then contact customer support. ストレージノードインスタンスが、インターネットアクセス可能であるかを確認してください。VPC にインターネットゲートウェイがあり、https アウトバウンド接続が許可されていることを確認してください。問題があれば対処してください。そのあと、ライセンス状態を参照ください。ライセンスが、まだ無効であれば、ログを採取したあと、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS11015-I	Report to the AWS Marketplace Metering Service was recovered. The license is valid. (License ID = *xxx*)

メッセージ ID	メッセージ
	AWS Marketplace メータリングサービスへの報告が回復しました。ライセンスは有効になります。(License ID = < *xxx* >) [Event Name] Metering information report recovered メータリング情報の報告回復 [Category] Service
KARS11016-E	Report to the AWS Marketplace Metering Service was unsuccessful. (License ID = *xxx*, Detailed information = *xxx*) AWS Marketplace メータリングサービスへの報告が失敗しました。(License ID = < *xxx* >, Detailed information = < *xxx* >) [Event Name] Metering information reporting failed メータリング情報の報告失敗 [Category] Service [Solution] Verify whether the storage node instance can access the Internet. Verify that the VPC has an Internet gateway and that https outbound connections are allowed. Correct any problems as necessary. Then, see the license status. If the license remains invalid, collect the logs, and then contact customer support. ストレージノードインスタンスが、インターネットアクセス可能であるかを確認してください。VPC にインターネットゲートウェイがあり、https アウトバウンド接続が許可されていることを確認してください。問題があれば対処してください。そのあと、ライセンス状態を参照ください。ライセンスが、まだ無効であれば、ログを採取したあと、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS11017-E	An internal processing error occurred while updating the license status. ライセンス状態の更新の処理中に内部処理で異常が発生しました。 [Event Name] Internal error during license status update ライセンス状態の更新時の内部エラー [Category] Service [Solution] See the event logs indicating other errors, if any, and then take action. Then, see the license status. If the license remains invalid, collect the logs, and then contact customer support. ほかにエラーを示すイベントログが出力されている場合は、イベントログを参照し、対応してください。そのあと、ライセンス状態を参照ください。ライセンスが、まだ無効であれば、ログを採取したあと、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS11018-E	Report to the AWS Metering Service was unsuccessful. An internal processing error occurred while updating the license status following reporting failure. AWS メータリングサービスへの報告が失敗しました。報告の失敗に伴う、ライセンス状態の更新の処理中に内部処理で異常が発生しました。 [Event Name] Temporary internal error during license status update ライセンス状態の更新時の一時的な内部エラー [Category] Service [Solution] No action is required because the problem is only temporary. However, if the same event log is repeatedly output in a short period of time (within three hours as a reference), collect the logs, and then contact customer support.

メッセージ ID	メッセージ
	一時的なものであり、即時の対処は不要です。ただし、同じイベントログが短時間(目安時間：3 時間以内)に繰り返し出力される場合には、ログを採取したあと、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS11019-E	An internal processing error occurred while reporting to the AWS Marketplace Metering Service. AWS Marketplace メータリングサービスへの報告中に内部処理で異常が発生しました。 [Event Name] Internal error 内部エラー [Category] Service [Solution] No action is required because the problem is only temporary. However, if the same event log is repeatedly output in a short period of time (within three hours as a reference), collect the logs, and then contact customer support. 一時的なものであり、即時の対処は不要です。ただし、同じイベントログが短時間(目安時間：3 時間以内)に繰り返し出力される場合には、ログを採取したあと、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS11020-W	The license key could not be decrypted. ライセンスキーの復号化に失敗しました。 [Cause] The license key is invalid. ライセンスキーが不正です。 [Solution] Enter the correct license key, and then retry the operation. If the same error occurs, collect the logs, and then contact customer support. 正しいライセンスキーを入力して再度実行してください。同じエラーが発生する場合、ログを採取したあと、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS11021-W	The license could not be registered. ライセンスの登録に失敗しました。 [Cause] A license key whose issue time is old has been specified. To register an additional license for the same program product, a license key whose issue time is older than that of the already-registered license cannot be specified. (Program product name = *xxx*, Current license issue time = *xxx*, New license issue time = *xxx*) 発行時刻の古いライセンスキーが指定されました。同じプログラムプロダクトのライセンスを追加で登録する場合は、登録済みのライセンスよりも発行時刻が古いライセンスキーは指定できません。 (Program product name = ＜ *xxx* ＞, Current license issue time = ＜ *xxx* ＞, New license issue time = ＜ *xxx* ＞) [Solution] Request re-issue of a new license key, and then register the new license key. 新しいライセンスキーの発行を依頼して、発行した別のライセンスキーを登録してください。
KARS11022-W	A license operation did not succeed. ライセンスに対する操作が失敗しました。 [Cause] A valid Perpetual or Subscription base license is required as a prerequisite. 前提として有効な Perpetual または Subscription のベースライセンスが必要です。 [Solution] Register a Perpetual or Subscription base license before you register a program product license. 事前に Perpetual または Subscription のベースライセンスを登録してから、プログラムプロダクトライセンスを登録してください。
KARS11023-W	A license operation did not succeed. ライセンスに対する操作が失敗しました。 [Cause]

メッセージ ID	メッセージ
	If deleting a license causes a base license to be lost, license deletion is not possible. ライセンスを削除することでベースライセンスがなくなる場合、ライセンスの削除はできません。 [Solution] Verify that the license to be deleted is correct. To register a new base license, you do not need to delete an existing base license. 削除対象のライセンスに誤りがないか確認してください。なお、新しいベースライセンスの登録にあたっては、既存のベースライセンスの削除は不要です。
KARS11024-W	A license operation did not succeed. ライセンスに対する操作が失敗しました。 [Cause] When the encryption environment setting is enabled, a Data At Rest Encryption program product license cannot be deleted. 暗号化環境の設定を有効にしている場合、Data At Rest Encryption のプログラムプロダクトライセンスを削除することはできません。 [Solution] Disable the encryption environment setting, and then delete the Data At Rest Encryption program product license. 暗号化環境の設定を無効にしたあと、Data At Rest Encryption のプログラムプロダクトライセンスを削除してください。
KARS11025-E	A license operation did not succeed. ライセンスに対する操作が失敗しました。 [Cause] The parameter overcapacityAllowed cannot be specified with the base license type currently applied to the storage cluster. 現在ストレージクラスターに適用されているベースライセンスの種別ではパラメーターの overcapacityAllowed を指定できません。 [Solution] Specify the parameter correctly. パラメーターを正しく指定してください。
KARS11100-E	An internal processing error occurred while updating the storage cluster license status. ストレージクラスターのライセンス状態の更新の処理中に内部処理で異常が発生しました。 [Event Name] Internal error during license status update ライセンス状態の更新時の内部エラー [Category] Service [Solution] If an event log indicating another error is output, refer to the event log and take action. If the error persists, collect the logs, and then contact customer support. ほかにエラーを示すイベントログが出力されている場合は、イベントログを参照し、対応してください。現象が変わらない場合は、ログを採取したあとトラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS11101-W	The storage cluster license status has become warning status because the remaining days by the expiration period of the license managed by AWS License Manager is lower than the warning threshold. (License ID = *xxx*) AWS License Manager で管理しているライセンスの有効期限までの残日数が警告しきい値を下回ったため、ストレージクラスターのライセンスの状態が警告状態になりました。(License ID = < *xxx* >) [Event Name] AWS License Manager license expiration period warning AWS License Manager ライセンス有効期限警告 [Category] Service [Solution] Consider update of the license managed by AWS License Manager.

メッセージ ID	メッセージ
	AWS License Manager で管理しているライセンスの更新を検討してください。
KARS11102-I	The remaining days by the expiration period of the license managed by AWS License Manager has exceeded the warning threshold. (License ID = *xxx*) AWS License Manager で管理しているライセンスの有効期限までの残日数が警告しきい値を上回りました。(License ID = < *xxx* >) [Event Name] AWS License Manager license expiration period warning recovered AWS License Manager ライセンス有効期限警告の回復 [Category] Service
KARS11103-W	The storage cluster license status has become warning status because the ratio of the storage pool logical capacity against the capacity allowed by the license (managed by AWS License Manager) has exceeded the warning threshold. (License ID = *xxx*) AWS License Manager で管理しているライセンスで許可される容量に対するストレージプールの論理容量の割合が警告しきい値を上回ったため、ストレージクラスターのライセンスの状態が警告状態になりました。(License ID = < *xxx* >) [Event Name] Warning for the capacity allowed by the AWS License Manager license AWS License Manager ライセンス許可容量警告 [Category] Service [Solution] Consider update of the license managed by AWS License Manager. AWS License Manager で管理しているライセンスの更新を検討してください。
KARS11104-I	The ratio of the storage pool logical capacity against the capacity allowed by the license (managed by AWS License Manager) has become lower than the warning threshold. (License ID = *xxx*) AWS License Manager で管理しているライセンスで許可される容量に対するストレージプールの論理容量の割合が警告しきい値を下回りました。(License ID = < *xxx* >) [Event Name] Warning for the capacity allowed by the AWS License Manager license recovered AWS License Manager ライセンス許可容量警告の回復 [Category] Service
KARS11105-W	The request to AWS License Manager could not be processed. If the problem persists, the storage cluster license status becomes the grace period. (License ID = *xxx*, Detailed information = *xxx*) AWS License Manager へのリクエストに失敗しました。問題が継続する場合、ストレージクラスターのライセンスのステータスが猶予期間の状態になります。(License ID = < *xxx* >, Detailed information = < *xxx* >) [Event Name] AWS License Manager request failure AWS License Manager リクエスト失敗 [Category] Service [Solution] No immediate action is required because the failure cause might be a temporary error. However, if this event log is repeatedly output, see the Setup Guide to verify that the prerequisites for setup are met, and then address any problem. After that, if no event log (KARS11105-W or KARS11106-E) indicating failure of requests to AWS License Manager is output within 15 minutes, there is no problem. 一時的な障害が原因で失敗した可能性があるため即時の対処は不要です。ただし、本イベントログが繰り返し出力される場合、セットアップガイドを参照し、セットアップの前提条件を満たしていることを確認し、問題があれば対処してください。そのあと、15 分待って、AWS License Manager へのリクエストに

メッセージ ID	メッセージ
	失敗したことを示すイベントログ(KARS11105-W または KARS11106-E)が出力されなければ問題ありません。
KARS11106-E	The request to AWS License Manager could not be processed. The storage cluster license status has become the grace period. (License ID = *xxx*, Detailed information = *xxx*) AWS License Manager へのリクエストに失敗しました。ストレージクラスターのライセンスの状態が猶予期間の状態になりました。(License ID = < *xxx* >, Detailed information = < *xxx* >) [Event Name] AWS License Manager request failure AWS License Manager リクエスト失敗 [Category] Service [Solution] See the Setup Guide to verify that the prerequisites for setup are met, and then address any problem. Then, wait for 15 minutes, and if the storage cluster license status is Active, there is no problem. セットアップガイドを参照し、セットアップの前提条件を満たしていることを確認し、問題があれば対処してください。そのあと、15 分待って、ストレージクラスターのライセンスの状態を参照し、状態が Active であれば問題ありません。
KARS11107-E	No license is available on AWS License Manager. The storage cluster license status has become the grace period. (License ID = *xxx*) AWS License Manager 上に使用可能なライセンスがありません。ストレージクラスターのライセンスの状態が猶予期間の状態になりました。(License ID = < *xxx* >) [Event Name] AWS License Manager license unavailable AWS License Manager ライセンス使用不可 [Category] Service [Solution] Update the license managed by AWS License Manager. AWS License Manager で管理しているライセンスの更新を行ってください。
KARS11108-E	The storage pool logical capacity has exceeded the capacity allowed by the license managed by AWS License Manager. The storage cluster license status has become the grace period. (License ID = *xxx*) ストレージプールの論理容量が、AWS License Manager で管理しているライセンスで許可される容量を超過しました。ストレージクラスターのライセンスの状態が猶予期間の状態になりました。(License ID = < *xxx* >) [Event Name] Capacity (allowed by the AWS License Manager license) exceeded AWS License Manager ライセンス許可容量超過 [Category] Service [Solution] Update the license managed by AWS License Manager. AWS License Manager で管理しているライセンスの更新を行ってください。
KARS11109-E	The grace period of the storage cluster license has terminated. The storage cluster license status has become invalid. (License ID = *xxx*) ストレージクラスターのライセンスの猶予期間が終了しました。ストレージクラスターのライセンスの状態が無効の状態になりました。(License ID = < *xxx* >) [Event Name] AWS License Manager license violation AWS License Manager ライセンス違反 [Category] Service [Solution]

メッセージ ID	メッセージ
	Obtain the license information to confirm the cause. If the cause is LicenseServer, see the Setup Guide to verify that the prerequisites for setup are met, and then address any problem. If the cause includes Capacity or Term, update the license managed by AWS License Manager. ライセンス情報を取得して原因を確認してください。原因が LicenseServer の場合、セットアップガイドを参照し、セットアップの前提条件を満たしていることを確認し、問題があれば対処してください。原因に Capacity または Term が含まれている場合、AWS License Manager で管理しているライセンスの更新を行ってください。
KARS11110-I	The storage cluster license status has become Active. (License ID = *xxx*) ストレージクラスターのライセンスの状態が Active になりました。(License ID = < *xxx* >) [Event Name] AWS License Manager license status recovered AWS License Manager ライセンス状態回復 [Category] Service
KARS11111-E	An internal processing error occurred while updating the storage cluster license status. ストレージクラスターのライセンス状態の更新の処理中に内部処理で異常が発生しました。 [Event Name] Internal error during license status update ライセンス状態の更新時の内部エラー [Category] Service [Solution] If an event log indicating another error is output, refer to the event log and take action. Then, see the storage cluster license status, and if the status is not Active, collect the logs, and then contact customer support. ほかにエラーを示すイベントログが出力されている場合は、イベントログを参照し、対応してください。そのあと、ストレージクラスターのライセンスの状態を参照し、状態が Active でなければ、ログを採取したあと、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS11112-E	Multiple available licenses existed on AWS License Manager. AWS License Manager で使用可能なライセンスが複数存在しました。 [Event Name] Multiple AWS License Manager licenses exist AWS License Manager ライセンスが複数存在 [Category] Service [Solution] Verify the license managed by AWS License Manager, and then resolve any problem. If the problem persists, collect the logs, and then contact customer support. AWS License Manager で管理しているライセンスを確認し、問題があれば解決してください。解決しない場合は、ログを採取したあと、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS11113-I	The rights of use of the license could not be returned to AWS License Manager from the storage cluster. However, AWS License Manager automatically returns the rights of use of the license in a maximum of 60 minutes. (Detailed information = *xxx*) ストレージクラスターから AWS License Manager へのライセンスの使用権の返却に失敗しましたが、AWS License Manager によって最大 60 分後に自動的にライセンスの使用権が返却されます。(Detailed information = < *xxx* >) [Event Name] The AWS License Manager license could not be returned AWS License Manager ライセンス返却失敗 [Category] Service
KARS11114-E	The request to AWS License Manager could not be processed. (Detailed information = *xxx*)

メッセージ ID	メッセージ
	AWS License Manager へのリクエストに失敗しました。(Detailed information = < *xxx* >) [Event Name] AWS License Manager request failure AWS License Manager リクエスト失敗 [Category] Service [Solution] See the Setup Guide to verify that the prerequisites for setup are met, and then address any problem. セットアップガイドを参照し、セットアップの前提条件を満たしていることを確認し、問題があれば対処してください。
KARS11115-E	The operation for changing the storage pool logical capacity was suppressed. This is because the request to AWS License Manager could not be processed, the expiration period of the license managed by AWS License Manager has expired, or the storage pool logical capacity is expected to exceed the capacity allowed by the license managed by AWS License Manager. (Permitted capacity in TiB = *xxx*, Estimated pool capacity in TiB = *xxx*) ストレージプールの論理容量を変更する操作が抑止されました。AWS License Manager へのリクエストに失敗した、AWS License Manager で管理しているライセンスの有効期限が切れている、またはストレージプールの論理容量が AWS License Manager で管理しているライセンスで許可される容量を超過する見込みのためです。(Permitted capacity in TiB = < *xxx* >, Estimated pool capacity in TiB = < *xxx* >) [Event Name] Storage pool capacity change suppressed ストレージプール容量変更抑止 [Category] Service [Solution] If an event log indicating another error is output, refer to the event log and take action. If such an event log is not output, update the license managed by AWS License Manager. ほかにエラーを示すイベントログが出力されている場合は、イベントログを参照し、対応してください。ほかにエラーを示すイベントログが出力されていない場合は、AWS License Manager で管理しているライセンスの更新を行ってください。
KARS11116-W	The operation for changing the storage pool logical capacity was allowed. However, the request to AWS License Manager could not be processed, the expiration period of the license managed by AWS License Manager has expired, or the storage pool logical capacity is expected to exceed the capacity allowed by the license managed by AWS License Manager. (Permitted capacity in TiB = *xxx*, Estimated pool capacity in TiB = *xxx*) ストレージプールの論理容量を変更する操作が許可されました。ただし、AWS License Manager へのリクエストに失敗した、AWS License Manager で管理しているライセンスの有効期限が切れている、またはストレージプールの論理容量が AWS License Manager で管理しているライセンスで許可される容量を超過する見込みです。(Permitted capacity in TiB = < *xxx* >, Estimated pool capacity in TiB = < *xxx* >) [Event Name] Storage pool capacity change allowed ストレージプール容量変更許可 [Category] Service [Solution] If another event log indicating that the storage cluster license status has changed is output, see the event log, and then take action. ほかにストレージクラスターのライセンスの状態が変化したことを示すイベントログが出力されている場合は、イベントログを参照し、対応してください。
KARS11117-E	No license is available on AWS License Manager. AWS License Manager 上に使用可能なライセンスがありません。

メッセージ ID	メッセージ
	[Event Name] AWS License Manager license unavailable AWS License Manager ライセンス使用不可 [Category] Service [Solution] Update the license managed by AWS License Manager. AWS License Manager で管理しているライセンスの更新を行ってください。

10

メッセージ KARS13000-KARS13999

- 10.1 メッセージ KARS13000-KARS13999

10.1 メッセージ KARS13000-KARS13999

メッセージ ID	メッセージ
KARS13000-E	Internal process terminated abnormally. 内部処理が異常終了しました。 [Cause] An unexpected error occurred. (Job ID = *xxx*) 予期しないエラーが発生しました。(Job ID = < *xxx* >) [Solution] If you are a system administrator, collect the logs, and then contact customer support. If you are a VPS administrator, report the message contents to the system administrator. 操作の実行者がシステム管理者の場合、ログを採取したあと、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。操作の実行者が VPS 管理者の場合、システム管理者に本メッセージ内容を連絡してください。
KARS13001-W	Requests are suspended. 要求の受け付けを一時停止しています。 [Cause] Processing many requests. (Job ID = *xxx*) 多くの要求を処理中です。(Job ID = < *xxx* >) [Solution] If you are a system administrator, wait a while, and then retry the operation. If you are a VPS administrator, wait for a while, and then retry the operation. If the same error occurs, report the message contents to the system administrator. 操作の実行者がシステム管理者の場合、しばらく待ったあと、再度実行してください。操作の実行者が VPS 管理者の場合、しばらく待って再度実行してください。同じエラーが発生する場合、システム管理者に本メッセージ内容を連絡してください。
KARS13002-W	Invalid request has been detected. 無効な要求を検知しました。 [Cause] The request was rejected due to environmental factors. (Job ID = *xxx*) 環境要因により、要求を棄却しました。(Job ID = < *xxx* >) [Solution] Confirm Job ID, and then issue the request again if necessary. Job ID を確認し、必要に応じて再度要求を出してください。
KARS13003-I	Suspends acceptance of requests. 要求の受け付けを一時停止します。 [Event Name] Suspension of receiving requests 要求受領の中断 [Category] Service [Solution] Processing many requests. Do not send any requests for a while. 多くの要求を処理中です。しばらくの間要求を出さないでください。
KARS13004-I	Resumes acceptance of requests. 要求の受け付けを再開します。 [Event Name] Restart of receiving requests 要求受領の再開 [Category] Service
KARS13005-E	The job could not be stopped.

メッセージ ID	メッセージ
	ジョブを中止できませんでした。 [Cause] There is no Job to be stopped. 中止するジョブが存在しませんでした。 [Solution] See the job list, and check the existence and status of the job to be stopped. ジョブ一覧を確認し、中止するジョブの存在およびステータスを確認してください。
KARS13006-E	An unexpected error occurred. (Job ID = *xxx*) 予期しないエラーが発生しました。(Job ID = < *xxx* >) [Event Name] Internal error 内部エラー [Category] Service [Solution] Collect the logs, and then contact customer support. ログを採取したあと、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS13007-W	The request was rejected because many requests are being processed. (Job ID = *xxx*) 多くの要求を処理中のため、要求を棄却しました。(Job ID = < *xxx* >) [Event Name] Suspension of receiving requests 要求受領の中断中 [Category] Service [Solution] Wait a while, and then retry the operation. しばらく待ったあと、再度実行してください。
KARS13008-W	The request was rejected due to environmental factors. (Job ID = *xxx*) 環境要因により、要求を棄却しました。(Job ID = < *xxx* >) [Event Name] Detection of rejecting requests 要求棄却の検知 [Category] Service [Solution] Confirm Job ID, and then issue the request again if necessary. Job ID を確認し、必要に応じて再度要求を出してください。
KARS13009-I	The job has started. (Operation = *xxx*, Job ID = *xxx*) ジョブが起動しました。(Operation = < *xxx* >, Job ID = < *xxx* >) [Event Name] Start of job ジョブの起動 [Category] Service メモ： ユーザー操作によってジョブの状態が変更されました。メッセージの"Operation=*xxx*"の"*xxx*"は CLI サブコマンドを示しますが、ジョブ状態遷移の原因となったユーザー操作は必ずしも CLI によるものではありません。REST API のような別のユーザー操作インターフェイスによる場合もあります。
KARS13010-I	The job has completed successfully. (Operation = *xxx*, Job ID = *xxx*) ジョブが正常終了しました。(Operation = < *xxx* >, Job ID = < *xxx* >) [Event Name] Successful completion of job ジョブの正常終了

メッセージ ID	メッセージ
	[Category] Service メモ： ユーザー操作によってジョブの状態が変更されました。メッセージの"Operation=*xxx*"の"*xxx*"は CLI サブコマンドを示しますが、ジョブ状態遷移の原因となったユーザー操作は必ずしも CLI によるものではありません。REST API のような別のユーザー操作インターフェイスによる場合もあります。
KARS13011-I	The job has ended abnormally. (Operation = *xxx*, Job ID = *xxx*) ジョブが異常終了しました。(Operation = ＜ *xxx* ＞, Job ID = ＜ *xxx* ＞) [Event Name] Failure to complete job ジョブの異常終了 [Category] Service [Solution] See the error details with the job ID described in the message, and then take action. メッセージに記載されている Job ID のエラー詳細を参照し、対応してください。 メモ： ユーザー操作によってジョブの状態が変更されました。メッセージの"Operation=*xxx*"の"*xxx*"は CLI サブコマンドを示しますが、ジョブ状態遷移の原因となったユーザー操作は必ずしも CLI によるものではありません。REST API のような別のユーザー操作インターフェイスによる場合もあります。
KARS13012-I	The job has stopped. (Operation = *xxx*, Job ID = *xxx*) ジョブを中止しました。(Operation = ＜ *xxx* ＞, Job ID = ＜ *xxx* ＞) [Event Name] Stop of job ジョブの中止 [Category] Service メモ： ユーザー操作によってジョブの状態が変更されました。メッセージの"Operation=*xxx*"の"*xxx*"は CLI サブコマンドを示しますが、ジョブ状態遷移の原因となったユーザー操作は必ずしも CLI によるものではありません。REST API のような別のユーザー操作インターフェイスによる場合もあります。
KARS13013-W	The request was rejected. 要求を棄却しました。 [Cause] An unsupported request was specified. (Job ID = *xxx*) 未サポートの要求が指定されました。(Job ID = ＜ *xxx* ＞) [Solution] If you are a system administrator, collect the logs, and then contact customer support. If you are a VPS administrator, report the message contents to the system administrator. 操作の実行者がシステム管理者の場合、ログを採取したあと、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。操作の実行者が VPS 管理者の場合、システム管理者に本メッセージ内容を連絡してください。
KARS13014-W	The request was rejected because it was not supported. (Job ID = *xxx*) 未サポートのため、要求を棄却しました。(Job ID = ＜ *xxx* ＞) [Event Name] Detection of unknown requests 未定義要求の検知 [Category] Service [Solution] Collect the logs, and then contact customer support. ログを採取したあと、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS13015-E	The request was rejected.

メッセージ ID	メッセージ
	要求を棄却しました。 [Cause] Base license is invalid. (Job ID = *xxx*) ベースライセンスが無効です。(Job ID = < *xxx* >) [Solution] If a base license whose type is Utility is registered, see event log KARS11014-E to take the required action. If a base license whose type is Floating is registered, see event log KARS11109-E to take the required action. In other cases, purchase a base license. 種別が Utility のベースライセンスが登録されている場合、イベントログ KARS11014-E を参照し、対応してください。種別が Floating のベースライセンスが登録されている場合、イベントログ KARS11109-E を参照し、対応してください。それ以外の場合、ベースライセンスを購入してください。
KARS13016-E	The request was rejected because the base license is invalid. (Job ID = *xxx*) ベースライセンスが無効なため、要求を棄却しました。(Job ID = < *xxx* >) [Event Name] Invalid base license 無効なベースライセンス [Category] Service [Solution] If a base license whose type is Utility is registered, see event log KARS11014-E to take the required action. If a base license whose type is Floating is registered, see event log KARS11109-E to take the required action. In other cases, purchase a base license. 種別が Utility のベースライセンスが登録されている場合、イベントログ KARS11014-E を参照し、対応してください。種別が Floating のベースライセンスが登録されている場合、イベントログ KARS11109-E を参照し、対応してください。それ以外の場合、ベースライセンスを購入してください。
KARS13017-E	The request was rejected. 要求を棄却しました。 [Cause] License is invalid. (Job ID = *xxx*, Program product name = *xxx*) ライセンスが無効です。(Job ID = < *xxx* >, Program product name = < *xxx* >) [Solution] Inform the Program product name to the license issuer, and purchase a license. Program product name をライセンス発行者に連絡し、ライセンスを購入してください。
KARS13018-E	The request was rejected because the license is invalid. (Job ID = *xxx*, Program product name = *xxx*) ライセンスが無効なため、要求を棄却しました。(Job ID = < *xxx* >, Program product name = < *xxx* >) [Event Name] Invalid program product license 無効なプログラムプロダクトライセンス [Category] Service [Solution] Inform the Program product name to the license issuer, and purchase a license. Program product name をライセンス発行者に連絡し、ライセンスを購入してください。
KARS13019-E	An invalid request was detected. 無効なリクエストを検知しました。 [Cause] The request was rejected because the storage cluster was being started or blocked. (Job ID = *xxx*) ストレージクラスターが起動中または閉塞しているため、リクエストを棄却しました。(Job ID = < *xxx* >) [Solution] If you are a system administrator, take action according to the Troubleshooting Guide. If you are a VPS administrator, report the message contents to the system administrator.

メッセージ ID	メッセージ
	操作の実行者がシステム管理者の場合、トラブルシューティングガイドに従って対処してください。操作の実行者が VPS 管理者の場合、システム管理者に本メッセージ内容を連絡してください。
KARS13020-E	The request was rejected because the storage cluster was being started or blocked. (Job ID = *xxx*) ストレージクラスターが起動中または閉塞しているため、リクエストを棄却しました。(Job ID = < *xxx* >) [Event Name] Rejecting requests due to the storage cluster in starting process or in blocked ストレージクラスター起動中または閉塞状態に起因するリクエストの棄却 [Category] Service [Solution] Take action according to the Troubleshooting Guide. トラブルシューティングガイドに従って対処してください。
KARS13101-I	The storage node is recovered from maintenance by the auto-recovery function. (Storage node ID = *xxx*) 自動回復機能により当該ストレージノードに対して保守回復を実施します。(Storage node ID = < *xxx* >) [Event Name] Storage node auto-recovery ストレージノード自動回復 [Category] StorageNode
KARS13102-E	The storage node is in persistent blockage status. (Storage node ID = *xxx*, Cause = *xxx*) ストレージノードを永続閉塞状態にしました。(Storage node ID = < *xxx* >, Cause = < *xxx* >) [Event Name] The storage node is in persistent blockage status ストレージノード永続閉塞 [Category] StorageNode [Solution] Perform maintenance recovery manually, or perform replacement for the storage node according to the Operation Guide. オペレーションガイドに従って、ストレージノードを手動で保守回復または交換してください。
KARS13104-E	Internal processing terminated abnormally. 内部処理が異常終了しました。 [Cause] An unexpected error occurred. 予期しないエラーが発生しました。 [Solution] Collect the logs, and then contact customer support. ログを採取したあと、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS13105-I	The auto-recovery function performs replacement of the storage node. (Storage node ID = *xxx*) 自動回復機能により当該ストレージノードの交換を実施します。(Storage node ID = < *xxx* >) [Event Name] Storage node replacement by the storage node auto-recovery function ストレージノード自動回復によるストレージノード交換 [Category] StorageNode
KARS13106-I	Spare node switchover is automatically performed to recover the storage node because a spare node is registered. (Storage node ID = *xxx*) スペアノードが登録されているため、自動でスペアノード切り換えを実施して当該ストレージノードを回復します。(Storage node ID = < *xxx* >) [Event Name]

メッセージ ID	メッセージ
	Change to the target of spare node switchover スペアノード切り換え対象への変更 [Category] StorageNode
KARS13107-I	The auto-recovery function performs spare node switchover for the storage node. (Storage node ID = *xxx*, Spare node ID = *xxx*) 自動回復機能により当該ストレージノードに対してスペアノード切り換えを実施します。(Storage node ID = < *xxx* >, Spare node ID = < *xxx* >) [Event Name] Spare node switchover by the storage node auto-recovery function ストレージノード自動回復によるスペアノード切り換え [Category] StorageNode
KARS13108-E	Spare node switchover is not possible for the target storage node. Connection from the control port of the cluster master node (primary) to the BMC port of the storage node could not be established. (Storage node ID = *xxx*) 対象のストレージノードに対してスペアノード切り換えができない状態です。クラスターマスターノード(プライマリー)の管理ポートから、ストレージノードの BMC ポートへの接続に失敗しました。(Storage node ID = < *xxx* >) [Event Name] Spare node switchover is unavailable (BMC connection error) スペアノード切り換え不可(BMC 接続エラー) [Category] StorageNode [Solution] Take action according to the event log whose message ID is KARS13102-E. Also, to change the recovered storage node to the status such that spare node switchover is possible, verify that the storage node is powered on, the storage node BMC has no error, and that the connection between the control port of the cluster master node (primary) and the BMC port of the storage node has no error. For details about other operation conditions for spare node switchover, see the Operation Guide. Message ID が KARS13102-E のイベントログに従って対処してください。また回復後のストレージノードに対してスペアノード切り換えができる状態にする場合は、ストレージノードに電源が入っていること、ストレージノードの BMC に異常が発生していないこと、クラスターマスターノード(プライマリー)の管理ポートとストレージノードの BMC ポートとの間のネットワーク接続に異常が発生していないことを確認してください。ほかのスペアノード切り換えの動作条件はオペレーションガイドを参照してください。
KARS13110-E	A configuration backup file could not be created. 構成バックアップファイルの作成が失敗しました。 [Cause] Another operation that conflicts with this operation is in progress. 競合するほかの操作が実行中です。 [Solution] Wait a while and execute the operation again. しばらくしてから、再度実行してください。
KARS13111-E	A configuration backup file could not be created. 構成バックアップファイルの作成が失敗しました。 [Cause] The software version is different between storage nodes. ストレージノード間のソフトウェアバージョンに差異が存在します。 [Solution] Complete the software update, and then retry the operation. ソフトウェアアップデートを完了させてから、再度実行してください。
KARS13112-E	A configuration backup file could not be created.

メッセージ ID	メッセージ
	構成バックアップファイルの作成が失敗しました。 [Cause] A problem might have occurred in the environment or storage cluster. 環境またはストレージクラスター内に問題が発生している可能性があります。 [Solution] See the Troubleshooting Guide to verify whether a problem occurred in the environment and storage cluster. If a problem occurred, troubleshoot it according to the manual. After confirming that no problem exists, retry the operation. If the same error occurs, collect the logs, and then contact customer support. トラブルシューティングガイドを確認し、環境およびストレージクラスター内に問題が発生していないかご確認ください。問題が生じていた場合、マニュアルに従い対処してください。問題がないことが確認できましたら、再度実行してください。同じエラーが発生する場合、ログを採取したあと、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS13113-E	A configuration backup file could not be created. 構成バックアップファイルの作成が失敗しました。 [Cause] An unexpected error occurred. 予期しないエラーが発生しました。 [Solution] See the Troubleshooting Guide to verify whether a problem occurred in the environment and storage cluster. If a problem occurred, troubleshoot it according to the manual. After confirming that no problem exists, retry the operation. If the same error occurs, collect the logs, and then contact customer support. トラブルシューティングガイドを確認し、環境およびストレージクラスター内に問題が発生していないかご確認ください。問題が生じていた場合、マニュアルに従い対処してください。問題がないことが確認できましたら、再度実行してください。同じエラーが発生する場合、ログを採取したあと、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS13114-E	A configuration backup file could not be created. 構成バックアップファイルの作成が失敗しました。 [Cause] This is not supported configuration for making configuration backup file. 構成バックアップファイルの作成機能でサポートされていない構成です。 [Solution] See the Operation Guide to verify whether the storage cluster configuration is supported for creating a configuration backup file. Change configuration to supported one. After changing configuration, retry the operation. If the error occurs again, collect the logs, and then contact customer support. オペレーションガイドを確認し、ストレージクラスターの構成が構成バックアップファイル作成のサポート構成であるかご確認ください。サポートされていない構成の場合は構成を変更し、再度実行してください。同じエラーが発生する場合、ログを採取したあと、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS13115-E	A configuration backup file could not be created. 構成バックアップファイルの作成が失敗しました。 [Cause] Drive data relocation is manually aborted. ドライブデータ再配置がユーザーによって中断されています。 [Solution] Restart Drive data relocation and wait until it is completed according to the Operation Guide. Then, back up configuration information again. オペレーションガイドに従って、ドライブデータ再配置を再開し完了させてください。そのあと、再度構成情報のバックアップを実行してください。
KARS13116-E	A configuration backup file could not be created. 構成バックアップファイルの作成が失敗しました。 [Cause] Switching of the write back mode with cache protection has not been completed.

メッセージ ID	メッセージ
	キャッシュ保護付きライトバックモードの切り替えが完了していません。 [Solution] See the Operation Guide to restart the storage cluster or cancel switching of the write back mode with cache protection. Then, reperform backup of configuration information. オペレーションガイドに従って、ストレージクラスターの再起動を完了するか、キャッシュ保護付きライトバックモードの切り替えを中止してください。そのあと、再度構成情報のバックアップを実行してください。
KARS13117-E	A configuration backup file could not be created. 構成バックアップファイルの作成が失敗しました。 [Cause] A storage node on which the number of installed drives (for which storage pool expansion was performed) is less than three exists. ストレージプール拡張を実施済みのドライブが 3 台未満のストレージノードが存在します。 [Solution] Perform storage pool expansion according to the Operation Guide. Then, reperform backup of configuration information. オペレーションガイドに従って、ストレージプール拡張を実行してください。そのあと、再度構成情報のバックアップを実行してください。
KARS13118-E	A configuration backup file could not be created. 構成バックアップファイルの作成が失敗しました。 [Cause] Accesses to the database are congested, or the database is not operating correctly. データベースにアクセスが集中しているか、データベースが正常に動作していません。 [Solution] Wait a while, and then retry the operation. しばらくしてから、再度実行してください。
KARS13119-E	A configuration backup file could not be created. 構成バックアップファイルの作成が失敗しました。 [Cause] An internal error occurred. 内部エラーが発生しました。 [Solution] Wait for a while, and then retry the operation. If the same error occurs, collect the logs, and then contact customer support. しばらくしてから再度実行してください。同じエラーが発生する場合、ログを採取したあと、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS13120-I	Creation of a configuration backup file started. 構成バックアップファイルの作成を開始しました。 [Event Name] Configuration backup file creation started 構成バックアップファイル作成開始 [Category] StorageCluster
KARS13121-I	Creation of a configuration backup file is completed. Downloading of a configuration backup file starts. 構成バックアップファイルの作成が完了しました。構成バックアップファイルのダウンロードを開始します。 [Event Name] Configuration backup file creation completed 構成バックアップファイル作成完了 [Category] StorageCluster
KARS13122-E	A configuration backup file could not be created.

メッセージ ID	メッセージ
	構成バックアップファイルの作成が失敗しました。 [Event Name] Configuration backup file creation failure due to other conflicting operations 競合するほかの操作による構成バックアップファイル作成失敗 [Category] StorageCluster [Solution] Wait a while and execute the operation again. しばらくしてから、再度実行してください。
KARS13123-E	A configuration backup file could not be created. 構成バックアップファイルの作成が失敗しました。 [Event Name] Configuration backup file creation failure due to mixed software versions ソフトウェアバージョンの混在発生による構成バックアップファイル作成失敗 [Category] StorageCluster [Solution] Complete the software update, and then retry the operation. ソフトウェアアップデートを完了させてから、再度実行してください。
KARS13124-E	A configuration backup file could not be created. 構成バックアップファイルの作成が失敗しました。 [Event Name] Configuration backup file creation failure due to failure detection 障害検知による構成バックアップファイル作成失敗 [Category] StorageCluster [Solution] See the Troubleshooting Guide to verify whether a problem occurred in the environment and storage cluster. If a problem occurred, troubleshoot it according to the manual. After confirming that no problem exists, retry the operation. If the same error occurs, collect the logs, and then contact customer support. トラブルシューティングガイドを確認し、環境およびストレージクラスター内に問題が発生していないかご確認ください。問題が生じていた場合、マニュアルに従い対処してください。問題がないことが確認できましたら、再度実行してください。同じエラーが発生する場合、ログを採取したあと、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS13125-E	A configuration backup file could not be created. 構成バックアップファイルの作成が失敗しました。 [Event Name] Configuration backup file creation failure due to unsupported configuration 非サポート構成による構成バックアップファイル作成失敗 [Category] StorageCluster [Solution] See the Operation Guide to verify whether the storage cluster configuration is supported for creating a configuration backup file. Change configuration to supported one. After changing configuration, retry the operation. If the error occurs again, collect the logs, and then contact customer support. オペレーションガイドを確認し、ストレージクラスターの構成が構成バックアップファイル作成のサポート構成であるかご確認ください。サポートされていない構成の場合は構成を変更し、再度実行してください。同じエラーが発生する場合、ログを採取したあと、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS13126-E	A configuration backup file could not be created. 構成バックアップファイルの作成が失敗しました。 [Event Name] Configuration backup file creation failure due to manual suspension of drive data relocation

メッセージ ID	メッセージ
	ドライブデータ再配置の手動中断状態による構成バックアップファイル作成失敗 [Category] StorageCluster [Solution] See the Operation Guide to restart and complete drive data relocation. Then, reperform backup of configuration information. オペレーションガイドに従って、ドライブデータ再配置を再開し完了させてください。そのあと、再度構成情報のバックアップを実行してください。
KARS13127-E	A configuration backup file could not be created. 構成バックアップファイルの作成が失敗しました。 [Event Name] Configuration backup file creation failure by switching write back mode with cache protection キャッシュ保護付きライトバックモード切り替えによる構成バックアップファイル作成失敗 [Category] StorageCluster [Solution] See the Operation Guide to restart the storage cluster or cancel switching of the write back mode with cache protection. Then, reperform backup of configuration information. オペレーションガイドに従って、ストレージクラスターの再起動を完了するか、キャッシュ保護付きライトバックモードの切り替えを中止してください。そのあと、再度構成情報のバックアップを実行してください。
KARS13128-E	A configuration backup file could not be created because there are less than three drives for which storage pool expansion has been performed. (Storage node ID = *xxx*, Deficit number of drives = *xxx*) ストレージプール拡張を実施済みのドライブが 3 台未満のため、構成バックアップファイルの作成が失敗しました。(ストレージノード ID = < *xxx* >, 不足ドライブ数 = < *xxx* >) [Event Name] Configuration backup file creation failed because of insufficient storage devices ストレージデバイス不足による構成バックアップファイル作成失敗 [Category] StorageCluster [Solution] Perform storage pool expansion for the drive whose status is Offline on the specified storage node. If there are insufficient drives, add drives to the specified storage node, and then perform storage pool expansion. Then, reperform backup of configuration information. 指定のストレージノードにおいて、状態が Offline であるドライブに対して、ストレージプール拡張を実行してください。ドライブが不足している場合は、指定のストレージノードにドライブを追加してから、ストレージプール拡張を実行してください。そのあと、再度構成情報のバックアップを実行してください。
KARS13129-E	A configuration backup file could not be created because the database could not be accessed. データベースへのアクセスに失敗したため、構成バックアップファイルの作成が失敗しました。 [Event Name] Configuration backup file creation failed because of a database access error データベースアクセスエラーによる構成バックアップファイル作成失敗 [Category] StorageCluster [Solution] Wait for a while, and then retry the operation. If the same error occurs, collect the logs, and then contact customer support. しばらくしてから再度実行してください。同じエラーが発生する場合、ログを採取したあと、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS13130-E	Restore of configuration information failed. 構成情報のリストアに失敗しました。 [Cause] The configuration restoration function is already running.

メッセージ ID	メッセージ
	構成情報のリストア機能はすでに動作しています。 [Solution] Specify the storage node on which the configuration restoration function was already executed, and then run the storage_restoration_status_show command. (Node name = *xxx*, Node address = *xxx*) すでに構成情報のリストア機能を実行しているストレージノードを指定して、storage_restoration_status_show コマンドを実行してください。(Node name = ＜ *xxx* ＞, Node address = ＜ *xxx* ＞)
KARS13131-E	Internal process terminated abnormally. 内部処理が異常終了しました。 [Cause] An unexpected error occurred. 予期しないエラーが発生しました。 [Solution] Wait a while, and then retry the operation. If the error persists, collect the logs, and then contact customer support. しばらくしてから、再度実行してください。同じエラーが発生する場合、ログを採取したあと、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS13132-E	Restore of configuration information failed. 構成情報のリストアに失敗しました。 [Cause] Prerequisites for performing the operation are not met. 実行前提条件を満たしていません。 [Solution] Take action according to the Storage Cluster Configuration Restore Guide. ストレージクラスター構成リストアガイドに従って対処してください。
KARS13133-E	A configuration backup file could not be created because an internal error occurred. 内部エラーが発生したため、構成バックアップファイルの作成が失敗しました。 [Event Name] Configuration backup file creation failed because of an internal error 内部エラーによる構成バックアップファイル作成失敗 [Category] StorageCluster [Solution] Wait for a while, and then retry the operation. If the same error occurs, collect the logs, and then contact customer support. しばらくしてから再度実行してください。同じエラーが発生する場合、ログを採取したあと、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS13134-E	Restore of configuration information failed. 構成情報のリストアに失敗しました。 [Cause] The configuration backup file is invalid. 構成バックアップファイルが不正です。 [Solution] Specify the configuration backup file created by using the configuration information backup command, and then run the restore command again. 構成情報のバックアップコマンドで作成した構成バックアップファイルを指定し、再度リストアコマンドを実行してください。
KARS13140-E	Restore of configuration information failed. 構成情報のリストアに失敗しました。 [Cause] The configuration backup file is corrupted. 構成バックアップファイルが破損しています。 [Solution]

メッセージ ID	メッセージ
	Verify whether the configuration backup file is corrupted by referring to the Storage Cluster Configuration Restore Guide. If the file is normal, retry the operation. If the file is corrupted, destroy the storage cluster, and then retry the configuration information restoration operation with another configuration backup file. ストレージクラスター構成リストアガイドに従って構成バックアップファイルの破損チェックを行ってください。ファイルが正常な場合は再度実行してください。ファイルが破損している場合はストレージクラスターを破棄したあと、ほかの構成バックアップファイルを使用して構成情報のリストア操作を再度実行してください。
KARS13141-E	Restore of configuration information failed. 構成情報のリストアに失敗しました。 [Cause] An unexpected error occurred. 予期しないエラーが発生しました。 [Solution] Collect the logs, and then contact customer support. Then verify whether the configuration backup file is corrupted by referring to the Storage Cluster Configuration Restore Guide. If the file is normal, Destroy the storage cluster, and then retry the restore operation of the configuration information. If the file is corrupted, destroy the storage cluster, and then retry the configuration information restoration operation with another configuration backup file. ログを採取したあと、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。そのあと、ストレージクラスター構成リストアガイドに従って構成バックアップファイルの破損チェックを行ってください。ファイルが正常な場合はストレージクラスターを破棄して構成情報のリストア操作を再度実行してください。ファイルが破損している場合はストレージクラスターを破棄したあと、ほかの構成バックアップファイルを使用して構成情報のリストア操作を再度実行してください。
KARS13142-E	Restore of configuration information failed. 構成情報のリストアに失敗しました。 [Cause] The configuration backup file is invalid. 不正な構成バックアップファイルです。 [Solution] Destroy the storage cluster, and then retry the restore operation of the configuration information with another configuration backup file. ストレージクラスターを破棄したあと、ほかの構成バックアップファイルを使用して構成情報のリストア操作を再度実行してください。
KARS13143-E	Restore of configuration information failed. 構成情報のリストアに失敗しました。 [Cause] An unexpected error occurred. (Failed nodes = *xxx*) 予期しないエラーが発生しました。(Failed nodes = < *xxx* >) [Solution] Verify whether the configuration backup file is corrupted by referring to the Storage Cluster Configuration Restore Guide. If the file is normal, Destroy the storage cluster, and then retry the restore operation of the configuration information. If the file is corrupted, destroy the storage cluster, and then retry the configuration information restoration operation with another configuration backup file. ストレージクラスター構成リストアガイドに従って構成バックアップファイルの破損チェックを行ってください。ファイルが正常な場合はストレージクラスターを破棄して構成情報のリストア操作を再度実行してください。ファイルが破損している場合はストレージクラスターを破棄したあと、ほかの構成バックアップファイルを使用して構成情報のリストア操作を再度実行してください。
KARS13144-E	Restore of configuration information failed. 構成情報のリストアに失敗しました。 [Cause] The version of configuration backup file and the one of the storage cluster you installer is different. 構成バックアップファイルと起動中のストレージクラスターのバージョンが不一致です。

メッセージ ID	メッセージ
	[Solution] Use configuration backup file which version is coincide with the storage cluster. Or, install a storage cluster again with the correct version, and then retry restore operation. (Storage cluster version = *xxx*, Configuration backup file version = [configuration_backup_file_version]) ストレージクラスターのバージョンと一致する構成バックアップファイルを使用してください。または、正しいバージョンでストレージクラスターを再インストールして、リストア操作を再度実行してください。(Storage cluster version = ＜ *xxx* ＞, Configuration backup file version = [configuration_backup_file_version])
KARS13201-E	The request could not be executed. リクエストが失敗しました。 [Cause] The specified parameters are invalid. 指定されたパラメーターが不正です。 [Solution] Verify the parameter settings, and then retry the operation. パラメーターを見直して再実行してください。
KARS13202-E	The request could not be executed. リクエストが失敗しました。 [Cause] Operations that cannot be executed concurrently are being executed. 同時に実行できない操作が実行中です。 [Solution] Verify whether no other operation is being performed. If no other operation is being performed, retry the operation. If any other operation is being performed, wait until it is complete, and then retry the operation. ほかに動作している操作がないかを確認してください。動作している操作がない場合は、再度実行してください。動作している操作がある場合は、その操作が完了したあと再度実行してください。
KARS13203-E	The request could not be executed. リクエストが失敗しました。 [Cause] Accesses to the database are congested, or the database is not operating correctly. データベースにアクセスが集中しているか、データベースが正常に動作していません。 [Solution] Wait a while, and then retry the operation. しばらくしてから再度実行してください。
KARS13204-E	The request could not be executed. リクエストが失敗しました。 [Cause] Memory is insufficient. メモリーが不足しています。 [Solution] See the event logs, confirm that no job is running, and then retry the operation. If the error persists, collect the logs, and then contact customer support. イベントログを参照し、実行中のジョブがないことを確認後、再度実行してください。同じエラーが発生する場合、ログを採取したあと、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS13205-E	The request could not be executed. リクエストが失敗しました。 [Cause] The required parameter is not specified. パラメーターが指定されていません。 [Solution] Verify the parameter settings, and then retry the operation. パラメーターを見直して再実行してください。

メッセージ ID	メッセージ
KARS13210-E	An encryption key could not be created. 暗号化鍵が作成できませんでした。 [Cause] The maximum number of encryption keys that can be created has been exceeded. 作成可能な暗号化鍵の数の上限を超過しています。 [Solution] Review the number of encryption keys to be created. If the number of encryption keys to be created exceeds the upper limit, delete unnecessary encryption keys, and then retry encryption key creation. 作成する暗号化鍵の数を見直し、上限を超える数の暗号化鍵を作成する場合は不要な暗号化鍵を削除してから、再度暗号化鍵の作成を実行してください。
KARS13211-E	An encryption key could not be created. 暗号化鍵が作成できませんでした。 [Cause] The encryption environment setting is not enabled. 暗号化環境の設定が有効になっていません。 [Solution] Enable the encryption environment setting. 暗号化環境の設定を有効にしてください。
KARS13212-E	Not all the encryption keys could be created. (The number of created encryption keys = *xxx*) 暗号化鍵が作成できませんでした。(作成された個数 = < *xxx* >) [Cause] Accesses to the database are congested, or the database is not operating correctly. データベースにアクセスが集中しているか、データベースが正常に動作していません。 [Solution] Wait a while, and then retry the operation. しばらくしてから再度実行してください。
KARS13213-E	Not all the encryption keys could be created. (The number of created encryption keys = *xxx*) 暗号化鍵が作成できませんでした。(作成された個数 = < *xxx* >) [Cause] Memory is insufficient. メモリーが不足しています。 [Solution] See the event logs, confirm that no job is running, and then retry the operation. If the error persists, collect the logs, and then contact customer support. イベントログを参照し、実行中のジョブがないことを確認後、再度実行してください。同じエラーが発生する場合、ログを採取したあと、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS13214-E	Not all the encryption keys could be created. (The number of created encryption keys = *xxx*) 暗号化鍵が作成できませんでした。(作成された個数 = < *xxx* >) [Cause] An unexpected error occurred. 予期しないエラーが発生しました。 [Solution] Collect the logs, and then contact customer support. ログを採取したあと、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS13215-E	The encryption key could not be deleted. 暗号化鍵が削除できませんでした。 [Cause] The specified encryption key has already been assigned to a drive. (Drive ID = *xxx*) 指定した暗号化鍵はすでにドライブに割り当てられています。(Drive ID = < *xxx* >) [Solution] Check the parameters. パラメーターを見直してください。

メッセージ ID	メッセージ
KARS13216-E	The encryption key could not be deleted. 暗号化鍵が削除できませんでした。 [Cause] The specified encryption key does not exist. 指定した暗号化鍵は存在しません。 [Solution] Check the parameters. パラメーターを見直してください。
KARS13220-E	The request could not be executed. リクエストが失敗しました。 [Cause] In an environment in which storage pool expansion has been performed, this operation cannot be performed. ストレージプール拡張が実施されている環境では、本操作は行えません。 [Solution] To change the setting, reperform the operation from storage cluster configuration. 設定を変更するには、ストレージクラスターの構築から再度実行してください。
KARS13221-E	The request could not be executed. リクエストが失敗しました。 [Cause] The specified storage pool does not exist. 指定したストレージプールは存在しません。 [Solution] Check the parameters. パラメーターを見直してください。
KARS13223-E	Editing of encryption environment settings did not succeed and some setting edits could not be applied. (Number of created encryption keys = *xxx*) 暗号化環境の設定の編集が失敗し、一部の設定の編集が適用できませんでした。(作成された暗号化鍵の個数 = ＜ *xxx* ＞) [Cause] Accesses to the database are congested, or the database is not operating correctly. データベースにアクセスが集中しているか、データベースが正常に動作していません。 [Solution] Wait a while, and then retry the operation. しばらくしてから再度実行してください。
KARS13224-E	Editing of encryption environment settings did not succeed and some setting edits could not be applied. (Number of created encryption keys = *xxx*) 暗号化環境の設定の編集が失敗し、一部の設定の編集が適用できませんでした。(作成された暗号化鍵の個数 = ＜ *xxx* ＞) [Cause] An unexpected error occurred. 予期しないエラーが発生しました。 [Solution] Collect the logs, and then contact customer support. ログを採取したあと、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS13225-E	The request could not be executed. リクエストが失敗しました。 [Cause] The encryption environment setting is not enabled. 暗号化環境の設定が有効になっていません。 [Solution] Enable the encryption environment setting. 暗号化環境の設定を有効にしてください。

メッセージ ID	メッセージ
KARS13226-E	The request could not be executed. リクエストが失敗しました。 [Cause] When the encryption setting of the storage pool is enabled, the encryption environment setting cannot be disabled. ストレージプールの暗号化の設定が有効な場合、暗号化環境の設定を無効にできません。 [Solution] See storage pool information to verify the encryption setting, and then disable the encryption setting. In an environment in which storage pool expansion has already been performed, the encryption setting cannot be disabled. To change the setting, reperform the operation from storage cluster configuration. ストレージプール情報を参照して暗号化の設定を確認し、暗号化の設定を無効にしてください。ストレージプール拡張が実施済みの環境では、暗号化の設定を無効にすることはできません。設定を変更するには、ストレージクラスターの構築から再度実行してください。
KARS13230-E	The request could not be executed. リクエストが失敗しました。 [Cause] An error occurred while assigning encryption keys to drives. ドライブへの暗号化鍵の割り当て処理でエラーが発生しました。 [Solution] See the event logs with the same job ID as this job, and then take action. 本ジョブの ID と同一のジョブ ID が記載されたイベントログを参照し、対応してください。
KARS13231-E	The request could not be executed. リクエストが失敗しました。 [Cause] The specified drive has already been assigned an encryption key. (Drive ID = *xxx*) すでに暗号化鍵が割り当てられているドライブが指定されました。(ドライブ ID = < *xxx* >) [Solution] See the Operation Guide to verify whether the procedure for removing the drive is complete. Then, if you want to perform storage pool expansion for the drive, perform the procedure for adding drives. オペレーションガイドを参照し、対象ドライブを減設する操作手順が完了しているか確認してください。そのあと、対象ドライブに対してストレージプール拡張を行いたい場合は、ドライブを増設する操作手順を行ってください。
KARS13232-E	The request could not be executed. リクエストが失敗しました。 [Cause] An unexpected error occurred while assigning encryption keys to drives. ドライブへの暗号化鍵の割り当て処理で予期しないエラーが発生しました。 [Solution] Collect the logs, and then contact customer support. ログを採取したあと、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS13279-E	The request could not be executed. リクエストが失敗しました。 [Cause] An unexpected error occurred. 予期しないエラーが発生しました。 [Solution] Collect the logs, and then contact customer support. ログを採取したあと、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS13280-W	The number of encryption keys that have not been assigned to encryption targets is below the threshold. (Number of unassigned encryption keys = *xxx*) 暗号化対象に未割り当ての暗号化鍵の個数が警告しきい値以下となりました。(Number of unassigned encryption keys = < *xxx* >)

メッセージ ID	メッセージ
	[Event Name] Caution on the number of unassigned encryption keys 未割り当ての暗号化鍵数の注意 [Category] Encryption [Solution] Create an encryption key as required. 必要に応じて暗号化鍵を作成してください。
KARS13281-W	The number of encryption keys to be assigned to encryption targets is insufficient. (Job ID = *xxx*, Deficit number of unassigned encryption keys = *xxx*) 暗号化対象に割り当てる暗号化鍵が不足しています。(Job ID = ＜ *xxx* ＞, Deficit number of unassigned encryption keys = ＜ *xxx* ＞) [Event Name] The number of unassigned encryption keys is insufficient 未割り当ての暗号化鍵数の不足 [Category] Encryption [Solution] Create the deficit number of encryption keys. 不足している暗号化鍵の作成を実施してください。
KARS13300-W	Universal Replicator pair configuration information was lost. Universal Replicator ペアの構成情報を喪失しました。 [Event Name] Universal Replicator pair configuration information lost Universal Replicator ペアの構成情報喪失 [Category] RemotePathGroup [Solution] If a Universal Replicator pair was set between the storage cluster and remote storage system, delete Universal Replicator pair information remaining on the remote storage system after all the procedures described in the Storage Cluster Configuration Restore Guide are completed. Then, recreate a Universal Replicator pair as necessary. ストレージクラスターとリモートストレージシステムの間で Universal Replicator ペアを設定していた場合は、ストレージクラスター構成リストアガイドのすべての作業が完了したあと、リモートストレージシステムに残った Universal Replicator ペア情報を削除してください。そのあと、必要に応じて Universal Replicator ペアを再作成してください。

11

メッセージ KARS14000-KARS14999

- 11.1 メッセージ KARS14000-KARS14999

11.1 メッセージ KARS14000-KARS14999

メッセージ ID	メッセージ
KARS14000-E	Internal process terminated abnormally. 内部処理が異常終了しました。 [Cause] An unexpected error occurred. 予期しないエラーが発生しました。 [Solution] If you are a system administrator, wait a while, and then retry the operation. If the error occurs again, collect the logs, and then contact customer support. If you are a VPS administrator, wait for a while, and then retry the operation. If the same error occurs, report the message contents to the system administrator. 操作の実行者がシステム管理者の場合、しばらくしてから再度実行してください。同じエラーが発生する場合、ログを採取したあと、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。操作の実行者が VPS 管理者の場合、しばらく待って再度実行してください。同じエラーが発生する場合、システム管理者に本メッセージ内容を連絡してください。
KARS14001-W	The request could not be executed. リクエストが失敗しました。 [Cause] The information specified by the parameter does not exist. パラメーターで指定した情報が存在しません。 [Solution] If you are a system administrator, specify the parameter correctly. If you are a VPS administrator, wait for a while, and then retry the operation. If the same error occurs, report the message contents to the system administrator. 操作の実行者がシステム管理者の場合、パラメーターを正しく指定してください。操作の実行者が VPS 管理者の場合、しばらく待って再度実行してください。同じエラーが発生する場合、システム管理者に本メッセージ内容を連絡してください。

12

メッセージ KARS15000-KARS15999

- 12.1 メッセージ KARS15000-KARS15999

12.1 メッセージ KARS15000-KARS15999

メッセージ ID	メッセージ
KARS15000-E	Internal processing terminated abnormally. 内部処理が異常終了しました。 [Cause] An unexpected error occurred. (Internal error code = *xxx*) 予期しないエラーが発生しました。(内部エラーコード = < *xxx* >) [Solution] If you are a system administrator, collect the logs, and then contact customer support with the corresponding message ID and internal error code. If you are a VPS administrator, report the message contents to the system administrator. 操作の実行者がシステム管理者の場合、ログを採取したあと、サポートセンターに当該メッセージ ID と内部エラーコードとともに連絡してください。操作の実行者が VPS 管理者の場合、システム管理者に本メッセージ内容を連絡してください。
KARS15001-E	The request could not be executed. リクエストが失敗しました。 [Cause] The required parameter is not specified. (Parameter name = *xxx*) 必要なパラメーターが指定されていません。(パラメーター名 = < *xxx* >) [Solution] Specify the parameter correctly. パラメーターを正しく指定してください。
KARS15002-E	The request could not be executed. リクエストが失敗しました。 [Cause] If *xxx* is *yyy*, *zzz* cannot be specified. < *xxx* >が< *yyy* >の場合、< *zzz* >は指定できません。 [Solution] Specify the parameter correctly. パラメーターを正しく指定してください。
KARS15003-E	The request could not be executed. リクエストが失敗しました。 [Cause] The argument of the parameter is wrong. (Parameter name = *xxx*, Detailed information = *xxx*) パラメーターの引数に誤りがあります。(パラメーター名 = < *xxx* >, 詳細情報 = < *xxx* >) [Solution] Specify the argument of the parameter correctly. パラメーターの引数を正しく指定してください。
KARS15004-E	An error occurred during internal processing of message output. メッセージ出力の内部処理でエラーが発生しました。 [Cause] The message information could not be found. (Message ID = *xxx*) 該当するメッセージ情報が見つかりませんでした。(メッセージ ID = < *xxx* >) [Solution] If you are a system administrator, collect the logs, and then contact customer support. If you are a VPS administrator, report the message contents to the system administrator. 操作の実行者がシステム管理者の場合、ログを採取したあと、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。操作の実行者が VPS 管理者の場合、システム管理者に本メッセージ内容を連絡してください。
KARS15005-E	The request could not be executed. リクエストが失敗しました。

メッセージ ID	メッセージ
	[Cause] The value cannot be specified for *xxx*. ＜ *xxx* ＞で許可されていない値です。 [Solution] Specify the argument of the parameter correctly. パラメーターの引数を正しく指定してください。
KARS15006-E	The request could not be executed. リクエストが失敗しました。 [Cause] The information specified by the parameter does not exist. パラメーターで指定した情報が存在しません。 [Solution] Specify the argument of the parameter correctly. パラメーターの引数を正しく指定してください。
KARS15007-E	The request could not be executed. リクエストが失敗しました。 [Cause] If *xxx* is *yyy*, *zzz* must be specified. ＜ *xxx* ＞が＜ *yyy* ＞の場合、＜ *zzz* ＞を指定しなければなりません。 [Solution] Specify the parameter correctly. パラメーターを正しく指定してください。
KARS15008-E	Internal processing terminated abnormally. 内部処理が異常終了しました。 [Cause] An unexpected error occurred. (Internal error code = *xxx*) 予期しないエラーが発生しました。(内部エラーコード = ＜ *xxx* ＞) [Solution] If you are a system administrator, collect the logs, and then contact customer support with the corresponding message ID and internal error code. If you are a VPS administrator, report the message contents to the system administrator. 操作の実行者がシステム管理者の場合、ログを採取したあと、サポートセンターに当該メッセージ ID と内部エラーコードとともに連絡してください。操作の実行者が VPS 管理者の場合、システム管理者に本メッセージ内容を連絡してください。
KARS15009-E	The request could not be executed. リクエストが失敗しました。 [Cause] Both *xxx* and *yyy* cannot be specified concurrently. ＜ *xxx* ＞と＜ *yyy* ＞は同時に指定できません。 [Solution] Specify the parameter correctly. パラメーターを正しく指定してください。
KARS15010-E	The request could not be executed. リクエストが失敗しました。 [Cause] Either *xxx* or *yyy* must be specified. ＜ *xxx* ＞または＜ *yyy* ＞を指定する必要があります。 [Solution] Specify the parameter correctly. パラメーターを正しく指定してください。
KARS15011-E	The request could not be executed. リクエストが失敗しました。 [Cause]

メッセージ ID	メッセージ
	xxx must be specified for *yyy*. ＜ *yyy* ＞に＜ *xxx* ＞を指定する必要があります。 [Solution] Specify the parameter correctly. パラメーターを正しく指定してください。
KARS15012-E	The file could not be downloaded. ファイルのダウンロードに失敗しました。 [Cause] The target certificate does not exist. 対象の証明書が存在しません。 [Solution] Import the certificate. 証明書のインポートを実施してください。
KARS15013-E	The request could not be executed. リクエストが失敗しました。 [Cause] *xxx* cannot be specified for *yyy* if *zzz* is *www*. ＜ *zzz* ＞が＜ *www* ＞の場合、＜ *yyy* ＞に＜ *xxx* ＞は指定できません。 [Solution] Specify the parameter correctly. パラメーターを正しく指定してください。
KARS15014-E	The request could not be executed. リクエストが失敗しました。 [Cause] The same value is specified multiple times. (Parameter name = *xxx*) 同じ値を複数回指定しています。(パラメーター名 = ＜ *xxx* ＞) [Solution] Specify the parameter correctly. パラメーターを正しく指定してください。
KARS15015-E	The request could not be executed. リクエストが失敗しました。 [Cause] No parameter value is specified. (Parameter name = *xxx*) パラメーターの値が 1 つも指定されていません。(パラメーター名 = ＜ *xxx* ＞) [Solution] Specify at least one parameter value. パラメーターの値を最低 1 つ指定してください。
KARS15016-E	The request could not be executed. リクエストが失敗しました。 [Cause] The argument of the parameter or the URI is wrong. (Parameter name = *xxx*, Detailed information = *xxx*) パラメーターまたは URI の引数に誤りがあります。(パラメーター名 = ＜ *xxx* ＞, 詳細情報 = ＜ *xxx* ＞) [Solution] Specify the argument of the parameter or the URI correctly. パラメーターまたは URI の引数を正しく指定してください。
KARS15017-E	The request could not be executed. リクエストが失敗しました。 [Cause] The information specified by the parameter does not exist. (*xxx* = *xxx*) パラメーターで指定した情報が存在しません。(＜ *xxx* ＞ = ＜ *xxx* ＞) [Solution] Specify the argument of the parameter or the URI correctly.

メッセージ ID	メッセージ
	パラメーターまたは URI の引数を正しく指定してください。
KARS15018-E	The request could not be executed. リクエストが失敗しました。 [Cause] If you specified *xxx*, the request destination must be the cluster master node (primary). ＜ *xxx* ＞を指定した場合、リクエストの送信先はクラスターマスターノード（プライマリー）でなければなりません。 [Solution] Specify the cluster master node (primary) for the request destination. リクエストの送信先にクラスターマスターノード（プライマリー）を指定してください。
KARS15019-E	The request could not be executed. リクエストが失敗しました。 [Cause] A duplicated value cannot be specified as the parameter value. (Parameter name = *xxx*) パラメーターの値に重複した値を指定できません。(パラメーター名 = ＜ *xxx* ＞) [Solution] Specify a unique value. 重複しない値を指定してください
KARS15020-E	The request could not be executed. リクエストが失敗しました。 [Cause] The request was rejected because many requests are being processed. (Detailed information = *xxx*) 多くの要求を処理中のため、要求を棄却しました。(詳細情報 = ＜ *xxx* ＞) [Solution] Wait a while and execute the operation again. しばらくしてから、再度実行してください。
KARS15022-E	The request could not be executed. リクエストが失敗しました。 [Cause] No job with the specified job ID exists or the user has no role for referencing the target job. 指定されたジョブ ID を持つジョブが存在しない、もしくはユーザーが対象のジョブを参照するために必要なロールを持っていません。 [Solution] Verify that the correct job ID is specified. If the job ID is correct, verify that the user has a role for running the API or CLI that issued the target job. 指定したジョブ ID が正しいか確認してください。正しい場合は、ユーザーが対象のジョブを発行した API または CLI を実行できるロールを保持しているか確認してください。
KARS15023-E	The request could not be executed. リクエストが失敗しました。 [Cause] A temporary error occurred. 一時的なエラーが発生しました。 [Solution] If you are a system administrator, wait a while and execute the operation again. If the error occurs again, take action according to the Troubleshooting Guide. If you are a VPS administrator, wait a while and execute the operation again. If the error occurs again, report the message contents to the system administrator. 操作の実行者がシステム管理者の場合、しばらくしてから再度実行してください。同じエラーが発生する場合は、トラブルシューティングガイドに従って対処してください。操作の実行者が VPS 管理者の場合、しばらくしてから再度実行してください。同じエラーが発生する場合は、システム管理者に本メッセージ内容を連絡してください。
KARS15024-E	The request could not be executed. リクエストが失敗しました。

メッセージ ID	メッセージ
	[Cause] If you specify *xxx*, the other parameters cannot be specified. ＜ *xxx* ＞を指定した場合、ほかのパラメーターを指定できません。 [Solution] Specify only *xxx*. ＜ *xxx* ＞のみを指定してください。
KARS15030-E	An invalid request was detected. 無効なリクエストを検知しました。 [Cause] The request was rejected because the storage cluster or the target storage node was being started or blocked. ストレージクラスターまたは対象のストレージノードが起動処理中または閉塞しているため、リクエストが棄却されました。 [Solution] If you are a system administrator, take action according to the Troubleshooting Guide. If you are a VPS administrator, report the message contents to the system administrator. 操作の実行者がシステム管理者の場合、トラブルシューティングガイドに従って対処してください。操作の実行者が VPS 管理者の場合、システム管理者に本メッセージ内容を連絡してください。
KARS15100-E	The request could not be executed. リクエストが失敗しました。 [Cause] The number of volume paths that can be registered is insufficient for the combination of specified *xxx* and volumes. 指定した＜ *xxx* ＞とボリュームの組み合わせでは、登録できるボリュームパス数を超えるため、実行できません。 [Solution] Review the combination of *xxx* and volumes, and then retry the operation. ＜ *xxx* ＞とボリュームの組み合わせを見直して再実行してください。
KARS15120-E	The request could not be executed. リクエストが失敗しました。 [Cause] If nothing or "false" is specified for *xxx*, you must specify *yyy* instead of *zzz*. ＜ *xxx* ＞が未指定または false の場合は、＜ *zzz* ＞の代わりに＜ *yyy* ＞を指定する必要があります。 [Solution] See the description of the API or CLI for deleting snapshot volumes in the REST API Reference or CLI Reference respectively, and then specify the parameter correctly. REST API リファレンスガイドまたは CLI リファレンスガイドにおけるスナップショットボリュームを削除する REST API または CLI の記載を参照し、パラメーターを正しく指定してください。
KARS15300-E	The request could not be executed. リクエストが失敗しました。 [Cause] The size of the parameter argument is larger than maximum allowable one. パラメーターの引数のサイズが大きすぎます。 [Solution] Verify the argument of the parameter. パラメーターの引数を見直してください。
KARS15400-E	The REST server returned an error. REST サーバーがエラー応答を返しました。 [Cause] A temporary error occurred. 一時的なエラーが発生しました。 [Solution]

メッセージ ID	メッセージ
	If you are a system administrator, verify the argument of the parameter, wait a while, and then retry the operation. If the error occurs again, collect the logs, and then contact customer support. If you are a VPS administrator, wait for a while, and then retry the operation. If the same error occurs, report the message contents to the system administrator. 操作の実行者がシステム管理者の場合、パラメーターの引数を見直したあと、しばらくしてから再度実行してください。同じエラーが発生する場合、ログを採取したあと、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。操作の実行者が VPS 管理者の場合、しばらく待って再度実行してください。同じエラーが発生する場合、システム管理者に本メッセージ内容を連絡してください。
KARS15501-E	The request could not be executed. リクエストが失敗しました。 [Cause] Memory is insufficient. メモリーが不足しています。 [Solution] If you are a system administrator, wait a while and execute the operation again. If the error occurs again, collect the logs, and then contact customer support. If you are a VPS administrator, wait for a while, and then retry the operation. If the same error occurs, report the message contents to the system administrator. 操作の実行者がシステム管理者の場合、しばらくしてから、再度実行してください。同じエラーが発生する場合、ログを採取したあと、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。操作の実行者が VPS 管理者の場合、しばらく待って再度実行してください。同じエラーが発生する場合、システム管理者に本メッセージ内容を連絡してください。
KARS15502-E	The request could not be executed. リクエストが失敗しました。 [Cause] The request timed out. 要求がタイムアウトしました。 [Solution] If you are a system administrator, wait a while and execute the operation again. If the error occurs again, take action according to the Troubleshooting Guide. If you are a VPS administrator, wait for a while, and then retry the operation. If the same error occurs, report the message contents to the system administrator. 操作の実行者がシステム管理者の場合、しばらくしてから、再度実行してください。同じエラーが発生する場合、トラブルシューティングガイドに従って対処してください。操作の実行者が VPS 管理者の場合、しばらく待って再度実行してください。同じエラーが発生する場合、システム管理者に本メッセージ内容を連絡してください。
KARS15503-E	The request could not be executed. リクエストが失敗しました。 [Cause] A temporary error occurred. 一時的なエラーが発生しました。 [Solution] If you are a system administrator, wait a while, and then retry the operation. If the error occurs again, collect the logs, and then contact customer support. If you are a VPS administrator, wait for a while, and then retry the operation. If the same error occurs, report the message contents to the system administrator. 操作の実行者がシステム管理者の場合、しばらくしてから、再度実行してください。同じエラーが発生する場合、ログを採取したあと、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。操作の実行者が VPS 管理者の場合、しばらく待って再度実行してください。同じエラーが発生する場合、システム管理者に本メッセージ内容を連絡してください。
KARS15504-E	Internal processing terminated abnormally. 内部処理が異常終了しました。 [Cause] An unexpected error occurred. (Internal error code = *xxx*)

メッセージ ID	メッセージ
	予期しないエラーが発生しました。(内部エラーコード = < *xxx* >) [Solution] If you are a system administrator, collect the logs, and then contact customer support with the corresponding message ID and internal error code. If you are a VPS administrator, report the message contents to the system administrator. 操作の実行者がシステム管理者の場合、ログを採取したあと、サポートセンターに当該メッセージ ID と内部エラーコードとともに連絡してください。操作の実行者が VPS 管理者の場合、システム管理者に本メッセージ内容を連絡してください。
KARS15505-E	The request could not be executed. リクエストが失敗しました。 [Cause] You cannot specify *xxx* and *yyy* at the same time. < *xxx* > と< *yyy* > の両方を指定することはできません。 [Solution] Specify the parameter correctly. パラメーターを正しく指定してください。
KARS15506-E	The request could not be accepted. 要求を受け付けられませんでした。 [Cause] The request was rejected because many requests are being processed, or due to environmental factors. 多くの要求を処理中、または環境要因により要求を棄却しました。 [Solution] If you are a system administrator, wait a while, and then retry the operation. If the error occurs again, collect the logs, and then contact customer support. If you are a VPS administrator, wait for a while, and then retry the operation. If the same error occurs, report the message contents to the system administrator. 操作の実行者がシステム管理者の場合、しばらくしてから、再度実行してください。同じエラーが発生する場合、ログを採取したあと、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。操作の実行者が VPS 管理者の場合、しばらく待って再度実行してください。同じエラーが発生する場合、システム管理者に本メッセージ内容を連絡してください。
KARS15507-E	The request could not be executed. リクエストが失敗しました。 [Cause] An unexpected error occurred. (Detailed information = *xxx*) 予期しないエラーが発生しました。(詳細情報 = < *xxx* >) [Solution] If you are a system administrator, wait a while and execute the operation again. If the error occurs again, collect the logs, and then contact customer support. If you are a VPS administrator, wait for a while, and then retry the operation. If the same error occurs, report the message contents to the system administrator. 操作の実行者がシステム管理者の場合、しばらくしてから、再度実行してください。同じエラーが発生する場合、ログを採取したあと、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。操作の実行者が VPS 管理者の場合、しばらく待って再度実行してください。同じエラーが発生する場合、システム管理者に本メッセージ内容を連絡してください。
KARS15508-E	The request could not be executed. リクエストが失敗しました。 [Cause] No P-VOL of snapshots exists with the volume specified for the parameter. パラメーターで指定したボリュームの、スナップショットの P-VOL が存在しません。 [Solution] Specify the parameter or the argument of the URI correctly. パラメーターまたは URI の引数を正しく指定してください。

メッセージ ID	メッセージ
KARS15509-E	The request could not be executed. リクエストが失敗しました。 [Cause] A temporary error occurred. 一時的なエラーが発生しました。 [Solution] If you are a system administrator, wait for a while, and then retry the operation. If the same error occurs, take action according to the Troubleshooting Guide. If you are a VPS administrator, wait for a while, and then retry the operation. If the same error occurs, report the message contents to the system administrator. 操作の実行者がシステム管理者の場合、しばらくしてから、再度実行してください。同じエラーが発生する場合、トラブルシューティングガイドに従って対処してください。操作の実行者が VPS 管理者の場合、しばらく待って再度実行してください。同じエラーが発生する場合、システム管理者に本メッセージ内容を連絡してください。
KARS15551-E	The file could not be uploaded or downloaded. ファイルのアップロードまたはダウンロードに失敗しました。 [Cause] The file is in use by another user or the system. ほかのユーザーまたはシステムによってファイルが操作されています。 [Solution] Wait a while and execute the operation again. しばらくしてから、再度実行してください。
KARS15552-E	The file could not be uploaded or downloaded. ファイルのアップロードまたはダウンロードに失敗しました。 [Cause] An unexpected error occurred. 予期しないエラーが発生しました。 [Solution] If you are a system administrator, collect the logs, and then contact customer support. If you are a VPS administrator, report the message contents to the system administrator. 操作の実行者がシステム管理者の場合、ログを採取したあと、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。操作の実行者が VPS 管理者の場合、システム管理者に本メッセージ内容を連絡してください。
KARS15553-E	The file could not be downloaded. ファイルのダウンロードに失敗しました。 [Cause] The target file does not exist. 対象のファイルが存在しません。 [Solution] When executing the API and CLI, see the corresponding description in the REST API Reference and CLI Reference, respectively. REST API 実行時は REST API リファレンスガイドにおいて対応する API の記載を、CLI 実行時は CLI リファレンスガイドにおいて対応する CLI の記載を参照してください。
KARS15554-E	The file could not be uploaded. ファイルのアップロードに失敗しました。 [Cause] The uploaded file is too large. アップロードしたファイルのサイズが大きすぎます。 [Solution] Check the file you tried to upload. アップロードしようとしたファイルを確認してください。
KARS15555-E	Operations with the files on the REST server did not succeed. REST サーバー内のファイル操作に失敗しました。

メッセージ ID	メッセージ
	[Cause] A problem occurred in a disk. (Internal error code = *xxx*) ディスクに問題が発生しました。(内部エラーコード = < *xxx* >) [Solution] If you are a system administrator, collect the logs, and then contact customer support with the corresponding message ID and internal error code. If you are a VPS administrator, report the message contents to the system administrator. 操作の実行者がシステム管理者の場合、ログを採取したあと、サポートセンターに当該メッセージ ID と内部エラーコードとともに連絡してください。操作の実行者が VPS 管理者の場合、システム管理者に本メッセージ内容を連絡してください。
KARS15556-E	The request could not be executed. リクエストが失敗しました。 [Cause] The request destination must be the cluster master node (primary). このリクエストの送信先はクラスターマスターノード（プライマリー）でなければなりません。 [Solution] Specify the cluster master node (primary) for the request destination. リクエストの送信先にクラスターマスターノード（プライマリー）を指定してください。
KARS15557-E	Internal processing terminated abnormally. 内部処理が異常終了しました。 [Cause] An unexpected error occurred. 予期しないエラーが発生しました。 [Solution] If you are a system administrator, collect the logs, and then contact customer support. If you are a VPS administrator, report the message contents to the system administrator. 操作の実行者がシステム管理者の場合、ログを採取したあと、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。操作の実行者が VPS 管理者の場合、システム管理者に本メッセージ内容を連絡してください。
KARS15558-E	The file could not be downloaded. ファイルのダウンロードに失敗しました。 [Cause] The target certificate does not exist. 対象の証明書が存在しません。 [Solution] Import the certificate. 証明書のインポートを実施してください。
KARS15559-E	The file could not be created, deleted, or downloaded. ファイルの作成、削除、またはダウンロードに失敗しました。 [Cause] The file is in use by another user or the system. ほかのユーザーまたはシステムによってファイルが操作されています。 [Solution] Wait a while, and then retry the operation. しばらくしてから、再度実行してください。
KARS15560-E	The request could not be executed. リクエストが失敗しました。 [Cause] An unexpected error occurred. 予期しないエラーが発生しました。 [Solution] Wait a while, and then retry the operation. If the error persists, collect the logs, and then contact customer support.

メッセージ ID	メッセージ
	しばらくしてから、再度実行してください。同じエラーが発生する場合、ログを採取したあと、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS15561-E	The request could not be executed. リクエストが失敗しました。 [Cause] The value of *xxx* must be less than or equal to the number of split files (*xxx*). ＜ *xxx* ＞の値はダンプログファイルの分割数(＜ *xxx* ＞)以下である必要があります。 [Solution] Verify the dump log file creation status, and then specify *xxx* accordingly. ダンプログファイルの作成状態を確認し、＜ *xxx* ＞を正しく指定してください。
KARS15562-E	The request could not be executed. リクエストが失敗しました。 [Cause] Communication between storage nodes for internal processing timed out. 内部処理のストレージノード間通信がタイムアウトしました。 [Solution] Wait a while, and then retry the operation. If the error persists, collect the logs, and then contact customer support. しばらくしてから、再度実行してください。同じエラーが発生する場合、ログを採取したあと、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS15563-E	The dump log file could not be downloaded. ダンプログファイルのダウンロードに失敗しました。 [Cause] The dump log file to be downloaded does not exist. ダウンロード対象のダンプログファイルが存在しません。 [Solution] Verify the dump log file creation status. If you specified a file name, verify that the file name is correct. ダンプログファイルの作成状態を確認してください。また、ファイル名を指定した場合は、ファイル名が正しいか確認してください。
KARS15564-E	The file could not be uploaded. ファイルのアップロードに失敗しました。 [Cause] The file name *xxx* must be specified for *xxx*. ＜ *xxx* ＞に指定するファイル名は＜ *xxx* ＞でなければなりません。 [Solution] Review the specified file. If a correct file is specified, change the file name to the correct one, and then specify the file. If the specified file is incorrect, specify the correct file. 指定したファイルを見直してください。指定したファイルが正しい場合、正しいファイル名に変更して、そのファイルを指定してください。誤りがある場合は、正しいファイルを指定してください。
KARS15570-E	The request could not be executed. リクエストが失敗しました。 [Cause] The server certificate could not be imported in the following storage nodes. (Storage node ID = *xxx*) サーバー証明書のインポートに失敗しました。次のストレージノードで失敗しました。(Storage node ID = ＜ *xxx* ＞) [Solution] Check the storage node status. If the status is normal, import the server certificate again. If there is a problem, recover the storage node according to the Troubleshooting Guide. After the storage node status is recovered, import the server certificate again. If the error is persistent, collect the logs, and then contact customer support. ストレージノードの状態を確認してください。正常な場合はサーバー証明書のインポートを再度実行してください。異常がある場合はトラブルシューティングガイドに従ってストレージノードの回復を実施

メッセージ ID	メッセージ
	してください。ストレージノードの状態が正常になったあとに、サーバー証明書のインポートを再度実行してください。繰り返しエラーが発生する場合は、ログを採取したあと、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS15571-E	The request could not be executed. リクエストが失敗しました。 [Cause] The format of the private key is invalid. 秘密鍵の形式が不正です。 [Solution] Enter the correct format of the private key. 正しい形式の秘密鍵を入力してください。
KARS15573-E	The request could not be executed. リクエストが失敗しました。 [Cause] The format of the certificate is invalid. 証明書の形式が不正です。 [Solution] Enter the correct format of the certificate. 正しい形式の証明書を入力してください。
KARS15574-E	The request could not be executed. リクエストが失敗しました。 [Cause] The combination of the certificate and private key is invalid. 証明書と秘密鍵の組み合わせが不正です。 [Solution] Execute the paired combination of the certificate and private key. ペアになっている証明書と秘密鍵の組み合わせで実行してください。
KARS15575-E	The request could not be executed. リクエストが失敗しました。 [Cause] The expiration date of the certificate is invalid. 証明書の期限が無効です。 [Solution] Import a certificate that has not yet expired. 有効期限内の証明書をインポートしてください。
KARS15576-E	Internal processing terminated abnormally. 内部処理が異常終了しました。 [Cause] The server certificate could not be imported in all nodes. すべてのノードでサーバー証明書のインポートに失敗しました。 [Solution] Collect the logs, and then contact customer support. ログを採取したあと、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS15577-E	Internal processing terminated abnormally. 内部処理が異常終了しました。 [Cause] An unexpected error occurred. 予期しないエラーが発生しました。 [Solution] Collect the logs, and then contact customer support. ログを採取したあと、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS15578-E	The request could not be executed. リクエストが失敗しました。

メッセージ ID	メッセージ
	[Cause] A temporary error occurred. 一時的なエラーが発生しました。 [Solution] Wait a while and execute the operation again. If the error occurs again, collect the logs, and then contact customer support. しばらくしてから、再度実行してください。同じエラーが発生する場合、ログを採取したあと、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS15579-E	The request could not be executed. リクエストが失敗しました。 [Cause] The format of the certificate is not supported. 証明書の形式がサポート外の形式です。 [Solution] Enter the certificate in a format that is supported. サポートされている形式の証明書を入力してください。
KARS15580-E	The request could not be executed. リクエストが失敗しました。 [Cause] The format of UUID is invalid. UUID の形式が不正です。 [Solution] Check the specified value. 指定した値を見直してください。
KARS15581-E	The request could not be executed. リクエストが失敗しました。 [Cause] The format of the time is invalid. 時刻の形式が不正です。 [Solution] Check the specified value. 指定した値を見直してください。
KARS15582-E	The request could not be executed. リクエストが失敗しました。 [Cause] The format of the specified json data is invalid or the specified value is out of range for the format of the variable. 指定された json データの形式が不正または、変数の型に対して許容外の値を指定しました。 [Solution] Verify the format of the specified json or the specified value for the variable. 指定した json の形式または、変数の値を見直してください。
KARS15583-E	The REST server returned an error. REST サーバーがエラー応答を返しました。 [Cause] Request is invalid. リクエストが不正です。 [Solution] Check HTTP status code, correct your request, and try again. If the problem is not resolved, contact the system administrator. HTTP ステータスコードを確認し、リクエストを見直したあと、再実行してください。問題が解決しない場合は、システム管理者に連絡してください。
KARS15584-E	The REST server returned an error. REST サーバーがエラー応答を返しました。

メッセージ ID	メッセージ
	[Cause] An internal error occurred on the server. サーバー内で内部的なエラーが発生しました。 [Solution] Try again. If the problem is not resolved, contact the system administrator. 再実行してください。問題が解決しない場合は、システム管理者に連絡してください。
KARS15585-E	The request could not be executed. リクエストが失敗しました。 [Cause] The format of the integer is invalid. 整数値の形式が不正です。 [Solution] Check the specified value. 指定した値を見直してください。
KARS15586-E	The request could not be executed. リクエストが失敗しました。 [Cause] The format of the boolean value is invalid. 真偽値の形式が不正です。 [Solution] Check the specified value. 指定した値を見直してください。
KARS15587-E	The request could not be executed. リクエストが失敗しました。 [Cause] The format of the private key is invalid or not supported. Or, a passphrase is set for the private key. 秘密鍵の形式が不正またはサポート外です。または秘密鍵にパスフレーズが設定されています。 [Solution] Enter the private key in the correct format. If the format is correct, enter a private key for which a passphrase is not set or whose format is supported. 正しい形式の秘密鍵を入力してください。形式が正しい場合は、パスフレーズが設定されていない秘密鍵、またはサポートされている形式の秘密鍵を入力してください。
KARS15588-E	The request could not be executed. リクエストが失敗しました。 [Cause] The request was rejected because many requests are being processed. 多くの要求を処理中のため、要求を棄却しました。 [Solution] Wait a while and execute the operation again. しばらくしてから、再度実行してください。
KARS15590-E	The request could not be executed. リクエストが失敗しました。 [Cause] The request destination storage node is not the cluster master node (primary). このリクエスト送信先のストレージノードはクラスターマスターノード（プライマリー）ではありません。 [Solution] Specify the cluster master node (primary) for the request destination. リクエストの送信先にクラスターマスターノード（プライマリー）を指定してください。
KARS15591-E	The request could not be executed. リクエストが失敗しました。 [Cause] The request destination must be the cluster master node (primary).

メッセージ ID	メッセージ
	このリクエストの送信先はクラスターマスターノード（プライマリー）でなければなりません。 [Solution] Specify the cluster master node (primary) for the request destination. リクエストの送信先にクラスターマスターノード（プライマリー）を指定してください。
KARS15595-E	The request could not be executed. リクエストが失敗しました。 [Cause] The update file of the storage software is not transferred to the storage cluster. ストレージソフトウェアのアップデートファイルがストレージクラスターに転送されていません。 [Solution] Transfer the update file of the storage software. ストレージソフトウェアのアップデートファイルを転送してください。
KARS15597-E	The request could not be executed. リクエストが失敗しました。 [Cause] The update file of the storage software is invalid. ストレージソフトウェアのアップデートファイルが不正です。 [Solution] Transfer the update file of the genuine storage software. 正規のストレージソフトウェアのアップデートファイルを転送してください。
KARS15600-E	Internal processing terminated abnormally. 内部処理が異常終了しました。 [Cause] An unexpected error occurred. (Internal error code = *xxx*) 予期しないエラーが発生しました。(内部エラーコード = < *xxx* >) [Solution] If you are a system administrator, collect the logs, and then contact customer support with the corresponding message ID and internal error code. If you are a VPS administrator, report the message contents to the system administrator. 操作の実行者がシステム管理者の場合、ログを採取したあと、サポートセンターに当該メッセージ ID と内部エラーコードとともに連絡してください。操作の実行者が VPS 管理者の場合、システム管理者に本メッセージ内容を連絡してください。
KARS15601-E	The request could not be executed. リクエストが失敗しました。 [Cause] *xxx* is later than *yyy*. < *xxx* >が< *yyy* >より遅い時間に設定されています。 [Solution] Specify the parameter correctly. パラメーターを正しく指定してください。
KARS15602-E	The request could not be executed. リクエストが失敗しました。 [Cause] *xxx* is later than or the same as *yyy*. < *xxx* >が< *yyy* >より遅いまたは同じ時間に設定されています。 [Solution] Specify the parameter correctly. パラメーターを正しく指定してください。
KARS15611-E	The request could not be executed. リクエストが失敗しました。 [Cause] The other exclusive operation is executing. 競合するほかの操作が実行中です。

メッセージ ID	メッセージ
	[Solution] Wait a while and execute the operation again. If the error occurs again, collect the logs, and then contact customer support. しばらくしてから、再度実行してください。同じエラーが発生する場合、ログを採取したあと、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS15612-E	The request could not be executed. リクエストが失敗しました。 [Cause] The allowlist for the web server access setting does not include the source which sent this request. (Source = *xxx*) Web サーバーアクセス設定の許可リストにこの要求の送信元が含まれていません。(送信元 = < *xxx* >) [Solution] Add the source which sent this request to the allowlist for the web server access setting. Web サーバーアクセス設定の許可リストにこの要求の送信元を追加してください。
KARS15613-E	The request could not be executed. リクエストが失敗しました。 [Cause] A temporary error occurred in applying web access restriction. Web アクセス制限適用中に一時的なエラーが発生しました。 [Solution] Wait a while and execute the operation again. If the error occurs again, collect the logs, and then contact customer support. しばらくしてから、再度実行してください。同じエラーが発生する場合、ログを採取したあと、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS15614-E	Internal processing terminated abnormally. 内部処理が異常終了しました。 [Cause] An unexpected error occurred. 予期しないエラーが発生しました。 [Solution] Collect the logs, and then contact customer support. ログを採取したあと、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS15615-E	The request could not be executed. リクエストが失敗しました。 [Cause] Web access restriction could not be applied in the following storage nodes. (Storage node ID = *xxx*) Web アクセス制限適用に失敗しました。次のストレージノードで失敗しました。(Storage node ID = < *xxx* >) [Solution] Check the storage node status. If the status is normal, apply web access restriction again. If there is a problem, recover the storage node according to the Troubleshooting Guide. After the storage node status is recovered, apply web access restriction again. If the error persists, collect the logs, and then contact customer support. ストレージノードの状態を確認してください。正常な場合は Web アクセス制限適用を再度実行してください。異常がある場合はトラブルシューティングガイドに従ってストレージノードの回復を実施してください。ストレージノードの状態が正常になったあとに、Web アクセス制限適用を再度実行してください。繰り返しエラーが発生する場合は、ログを採取したあと、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS15620-E	The file could not be uploaded. ファイルのアップロードに失敗しました。 [Cause] The Upload API is already running. アップロード API がすでに実行中です。

メッセージ ID	メッセージ
	[Solution] Retry later. しばらく待ったあと、再度実行してください。
KARS15650-E	The configuration backup file could not be downloaded. 構成バックアップファイルのダウンロードに失敗しました。 [Cause] One or more files required for creating the configuration backup file were not created on the storage node. This message might also appear when the storage node is blocked. 構成バックアップファイルの作成に必要なファイルがストレージノード上に作成されていません。このメッセージはストレージノードが閉塞したときにも出力されることがあります。 [Solution] Verify the storage node status, and if blocked storage nodes exist, recover the nodes. Then, create the configuration backup file again. ストレージノードの状態を確認し、閉塞しているストレージノードが存在する場合は回復処理を行ってください。そのあと、構成バックアップファイル作成を再度実行してください。
KARS15651-E	The configuration backup file could not be downloaded. 構成バックアップファイルのダウンロードに失敗しました。 [Cause] An unexpected error occurred. 予期しないエラーが発生しました。 [Solution] Collect the logs, and then contact customer support. ログを採取したあと、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS15652-E	The file could not be downloaded. ファイルのダウンロードに失敗しました。 [Cause] The root certificate for BMC connection does not exist. BMC 接続用のルート証明書が存在しません。 [Solution] For server certificate verification to be performed at the time of BMC connection, import a root certificate. BMC 接続時にサーバー証明書の検証を行う場合は、ルート証明書のインポートを実施してください。
KARS15700-E	The request could not be executed. リクエストが失敗しました。 [Cause] This request is not supported by the destination storage cluster. このリクエストは送信先のストレージクラスターではサポートされていません。 [Solution] Verify that the destination of the request is correct. If the destination is correct, refer to the manual with the matching platform type to verify that the procedure is correct. リクエストの送信先が正しいか確認してください。送信先が正しい場合は、プラットフォーム種別が一致するマニュアルを参照して手順が正しいことを確認してください。
KARS15701-E	The request could not be executed. リクエストが失敗しました。 [Cause] Failed to read internal parameter information. 内部パラメーター情報の読み出しに失敗しました。 [Solution] If you are a system administrator, wait a while and execute the operation again. If the error occurs again, collect the logs, and then contact customer support. If you are a VPS administrator, wait for a while, and then retry the operation. If the same error occurs, report the message contents to the system administrator. 操作の実行者がシステム管理者の場合、しばらくしてから、再度実行してください。同じエラーが発生する場合、ログを採取したあと、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してくださ

メッセージ ID	メッセージ
	い。操作の実行者が VPS 管理者の場合、しばらく待って再度実行してください。同じエラーが発生する場合、システム管理者に本メッセージ内容を連絡してください。
KARS15710-E	The request could not be executed. リクエストが失敗しました。 [Cause] An unsupported API or parameter was specified. 未サポートの API またはパラメーターが指定されました。 [Solution] Complete the software update, and then retry the operation. ソフトウェアアップデートを完了させてから、再度実行してください。
KARS15900-E	The message catalog file could not be read. (Message ID = *xxx*) メッセージカタログファイルの読み込みに失敗しました。(メッセージ ID = < *xxx* >) [Solution] If you are a system administrator, collect the logs, and then contact customer support. If you are a VPS administrator, report the message contents to the system administrator. 操作の実行者がシステム管理者の場合、ログを採取したあと、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。操作の実行者が VPS 管理者の場合、システム管理者に本メッセージ内容を連絡してください。
KARS15901-E	The message information could not be found. (Message ID = *xxx*) 該当するメッセージ情報が見つかりませんでした。(メッセージ ID = < *xxx* >) [Solution] If you are a system administrator, collect the logs, and then contact customer support. If you are a VPS administrator, report the message contents to the system administrator. 操作の実行者がシステム管理者の場合、ログを採取したあと、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。操作の実行者が VPS 管理者の場合、システム管理者に本メッセージ内容を連絡してください。
KARS15902-W	An unsupported message ID was detected. (Message ID = *xxx*) 未サポートのメッセージ ID を検出しました。(メッセージ ID = < *xxx* >) [Event Name] Unsupported message ID 未サポートのメッセージ ID [Category] StorageCluster [Solution] Verify the ID included in the message according to the Message Reference. If the ID is indicated in the Message Reference, replace the output message with the one corresponding to the ID. An appropriate message will be displayed after performing version update by software update. If the ID is not indicated in the Message Reference, collect the logs, and then contact customer support. メッセージ内に含まれている ID を最新のメッセージリファレンスで確認してください。記載がある場合は、該当する ID のメッセージに読み替えてください。ソフトウェアアップデートによるバージョンアップ後適切なメッセージが表示されます。記載がない場合は、ログを採取したあと、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS15950-E	The request could not be executed. リクエストが失敗しました。 [Cause] A user is not assigned a privilege for performing this operation for the target VPS. ユーザーに本操作を対象の VPS で実行する権限がありません [Solution] Review the setting for the user privilege. ユーザーの privileges の設定を確認してください。
KARS15951-E	The request could not be executed. リクエストが失敗しました。 [Cause]

メッセージ ID	メッセージ
	The operation target VPS could not be identified. 操作対象の VPS が特定できませんでした。 [Solution] Specify the operation target VPS. (Parameter name = *xxx*) 操作対象の VPS を指定してください。(パラメーター名 = < *xxx* >)

13

メッセージ KARS16000-KARS16999

- 13.1 メッセージ KARS16000-KARS16999

13.1 メッセージ KARS16000-KARS16999

メッセージ ID	メッセージ
KARS16000-E	Operation did not succeed. 操作が失敗しました。 [Cause] Required parameters are not specified. 必要なパラメーターが指定されていません。 [Solution] Check the parameters. パラメーターを見直してください。
KARS16001-E	Processing did not succeed. 処理が失敗しました。 [Cause] Memory is insufficient. メモリーが不足しています。 [Solution] If you are a system administrator, see the event logs, confirm that no job is running, and then retry the operation. If the error persists, collect the logs, and then contact customer support. If you are a VPS administrator, wait for a while, and then retry the operation. If the error persists, report the message contents to the system administrator. 操作の実行者がシステム管理者の場合、イベントログを参照し、実行中のジョブがないことを確認後、再度実行してください。同じエラーが発生する場合、ログを採取したあと、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。操作の実行者が VPS 管理者の場合、しばらく待って再度実行してください。同じエラーが発生する場合、システム管理者に本メッセージ内容を連絡してください。
KARS16002-E	Processing did not succeed. 処理が失敗しました。 [Cause] Access is concentrated on configuration information, or configuration information operations are not working properly. 構成情報にアクセスが集中しているか、構成情報操作が正常に動作していません。 [Solution] If you are a system administrator, see the event logs, confirm that no job is running, and then retry the operation. If the error persists, collect the logs, and then contact customer support. If you are a VPS administrator, wait for a while, and then retry the operation. If the same error occurs, report the message contents to the system administrator. 操作の実行者がシステム管理者の場合、イベントログを参照し、実行中のジョブがないことを確認後、再度実行してください。同じエラーが発生する場合、ログを採取したあと、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。操作の実行者が VPS 管理者の場合、しばらく待って再度実行してください。同じエラーが発生する場合、システム管理者に本メッセージ内容を連絡してください。
KARS16003-E	Processing did not succeed. 処理が失敗しました。 [Cause] The operations that cannot be executed at the same time are executing. 同時に実行できない操作が実行中です。 [Solution] Wait a while, and then retry the operation. しばらくしてから再度実行してください。
KARS16004-E	Operation did not succeed. 操作が失敗しました。

メッセージ ID	メッセージ
	[Cause] The specified parameters is greater than the maximum allowable value. 指定したパラメーターが大きすぎます。 [Solution] Check the parameters. パラメーターを見直してください。
KARS16005-E	Operation did not succeed. 操作が失敗しました。 [Cause] The specified parameters is less than the minimum required value. 指定したパラメーターが小さすぎます。 [Solution] Check the parameters. パラメーターを見直してください。
KARS16006-E	Operation did not succeed. 操作が失敗しました。 [Cause] The specified parameters of characters exceeds the maximum allowable number of characters. 指定したパラメーターの長さが長すぎます。 [Solution] Check the parameters. パラメーターを見直してください。
KARS16007-E	Operation did not succeed. 操作が失敗しました。 [Cause] The specified parameters of characters is less than the minimum number of required characters. 指定したパラメーターの長さが短すぎます。 [Solution] Check the parameters. パラメーターを見直してください。
KARS16008-E	Processing did not succeed. 処理が失敗しました。 [Cause] An unexpected error occurred. 予期しないエラーが発生しました。 [Solution] If you are a system administrator, collect the logs, and then contact customer support. If you are a VPS administrator, report the message contents to the system administrator. 操作の実行者がシステム管理者の場合、ログを採取したあと、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。操作の実行者が VPS 管理者の場合、システム管理者に本メッセージ内容を連絡してください。
KARS16009-E	Processing did not succeed. 処理が失敗しました。 [Cause] An unexpected error occurred. 予期しないエラーが発生しました。 [Solution] If you are a system administrator, collect the logs, and then contact customer support. If you are a VPS administrator, report the message contents to the system administrator. 操作の実行者がシステム管理者の場合、ログを採取したあと、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。操作の実行者が VPS 管理者の場合、システム管理者に本メッセージ内容を連絡してください。
KARS16010-E	The volume could not be created.

メッセージ ID	メッセージ
	ボリュームが作成できませんでした。 [Cause] The maximum logical capacity of volumes that can be created on the storage controller has been reached. ストレージコントローラー上で作成可能なボリュームの最大論理容量が上限に達しています。 [Solution] If you are a system administrator, see the Operation Guide, and review the logical capacity of the volume to be created. Or, delete unnecessary volumes or add storage nodes to secure the necessary capacity. If you are a VPS administrator, report the message contents to the system administrator. 操作の実行者がシステム管理者の場合、オペレーションガイドを参照し、作成するボリュームの論理容量を見直してください。または、不要なボリュームを削除するかストレージノードを増設して必要な容量を確保してください。操作の実行者が VPS 管理者の場合、システム管理者に本メッセージ内容を連絡してください。
KARS16011-E	Operation did not succeed. 操作が失敗しました。 [Cause] An error occurred in the internode network communication. ストレージノード間のネットワーク通信でエラーが発生しました。 [Solution] If you are a system administrator, verify the internode network configuration, and then retry the operation. If you are a VPS administrator, report the message contents to the system administrator. 操作の実行者がシステム管理者の場合、ストレージノード間のネットワーク設定を確認したあと、再度実行してください。操作の実行者が VPS 管理者の場合、システム管理者に本メッセージ内容を連絡してください。
KARS16012-E	Processing did not succeed. 処理が失敗しました。 [Cause] The specified resource cannot be found. 指定したリソースが見つかりません。 [Solution] Verify that the specification of the resource is correct. When you operate resources in a virtual private storage, verify that the ID of the operation-target VPS is correct. 対象のリソースが正しいか確認してください。仮想プライベートストレージ内のリソースを操作する場合、操作対象の VPS ID が正しいことを確認してください。
KARS16013-E	Operation did not succeed. 操作が失敗しました。 [Cause] The specified component cannot be created. 指定したコンポーネントを作成できません。 [Solution] Delete unnecessary components, and then retry the operation. 不要なコンポーネントを削除してから再度実行してください。
KARS16014-E	Operation did not succeed. 操作が失敗しました。 [Cause] Snapshot volume cannot be deleted. スナップショットボリュームに対して削除操作は実行できません。 [Solution] To delete a P-VOL, delete all S-VOLs created by the target P-VOL first, and then delete the P-VOL. To delete an S-VOL, deleted the S-VOL. To delete a P/S-VOL, delete all S-VOLs created by the target P/S-VOL first, and then delete the target P/S-VOL. P-VOL を削除する場合：対象の P-VOL により作成されたすべての S-VOL を削除したあと、対象の P-VOL を削除してください。S-VOL を削除する場合：対象の S-VOL を削除してください。P/S-VOL を削

メッセージ ID	メッセージ
	除する場合：対象の P/S-VOL により作成されたすべての S-VOL を削除したあと、対象の P/S-VOL を削除してください。
KARS16015-E	Operation did not succeed. 操作が失敗しました。 [Cause] The fullAllocated settings cannot be updated for volumes for snapshots. スナップショット用のボリュームに対して fullAllocated 設定の更新操作は実行できません。 [Solution] Check the parameters. パラメーターを見直してください。
KARS16016-E	The volume could not be created. ボリュームが作成できませんでした。 [Cause] The capacity of the storage pool is insufficient. ストレージプールの容量が不足しています。 [Solution] If you are a system administrator, see the Operation Guide, and then expand the storage pool. If you are a VPS administrator, report the message contents to the system administrator. 操作の実行者がシステム管理者の場合、オペレーションガイドを参照し、ストレージプールを拡張してください。操作の実行者が VPS 管理者の場合、システム管理者に本メッセージ内容を連絡してください。
KARS16017-I	Adding capacity to the storage controller succeeded. (Storage controller ID = *xxx*) ストレージコントローラーの容量の追加に成功しました。(ストレージコントローラー ID = < *xxx* >) [Event Name] Storage pool expansion success ストレージプール拡張の成功 [Category] StoragePool
KARS16018-W	Adding capacity to the storage controller did not succeed. Now retrying. (Storage controller ID = *xxx*) ストレージコントローラーの容量の追加が失敗しました。リトライします。(ストレージコントローラー ID = < *xxx* >) [Event Name] Storage pool expansion warning ストレージプール拡張の警告 [Category] StoragePool [Solution] See the job list, and if there are any jobs running, wait until the jobs have completed. If there are blocked storage nodes, recover them. See the rebuild status, and if rebuildStatus is not Stopped, wait for the Rebuild operation to complete. Then, wait for a while. If the storage controller described in this event log is not displayed in the event log (either KARS16017-I, KARS16020-I, KARS16022-I, or KARS16081-I) indicating that storage pool capacity expansion was successful, collect the logs, and then contact customer support. ジョブの一覧を参照し、実行中のジョブがある場合は、ジョブの完了を待ってください。閉塞中のストレージノードがある場合は、回復してください。リビルドの状態を参照し、rebuildStatus が Stopped でない場合は、リビルドを完了させてください。そのあと、しばらく待ってストレージプール容量拡張成功のイベントログ(KARS16017-I, KARS16020-I, KARS16022-I, KARS16081-I のいずれか)にこのイベントログに記載されているストレージコントローラーが表示されない場合は、ログを採取したあと、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS16019-E	Adding capacity to the storage controller did not succeed. (Storage controller ID = *xxx*) ストレージコントローラーの容量の追加が失敗しました。(ストレージコントローラー ID = < *xxx* >) [Event Name] Storage pool expansion error ストレージプール拡張の失敗

メッセージ ID	メッセージ
	[Category] StoragePool [Solution] Collect the logs, and then contact customer support. ログを採取したあと、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS16020-I	Capacity allocation processing (initial expansion) of the storage controller is complete. (Storage controller ID = *xxx*) ストレージコントローラーの容量割り当て処理(初期拡張)が完了しました。(ストレージコントローラー ID = < *xxx* >) [Event Name] Initial expansion of the storage controller complete ストレージコントローラーの容量の初期拡張の完了 [Category] StoragePool
KARS16021-I	Capacity allocation processing of the storage controller is started. (Storage controller ID = *xxx*) ストレージコントローラーの容量割り当て処理を開始しました。(ストレージコントローラー ID = < *xxx* >) [Event Name] Capacity allocation processing of the storage controller start ストレージコントローラーの容量割り当て処理の開始 [Category] StoragePool
KARS16022-I	Capacity allocation processing of the storage controller is complete. (Storage controller ID = *xxx*) ストレージコントローラーの容量割り当て処理が完了しました。(ストレージコントローラー ID = < *xxx* >) [Event Name] Capacity allocation processing of the storage controller complete ストレージコントローラーの容量割り当て処理の完了 [Category] StoragePool
KARS16023-W	Free capacity of the storage controller is decreasing. (Storage controller ID = *xxx*) ストレージコントローラーの空き容量が少なくなっています。(ストレージコントローラー ID = < *xxx* >) [Event Name] Storage controller capacity management detect capacity exhaustion ストレージコントローラーの使用率が警告しきい値に到達 [Category] StoragePool [Solution] Either delete unnecessary data from a volume (and then perform zero data page reclaim for the volume whose data was deleted), delete unnecessary snapshots or volumes, or expand the capacity of the storage pool. When deleting snapshots, delete all the snapshots created in the snapshot tree. ボリュームから不要なデータを削除後、データを削除したボリュームに対してゼロデータページ破棄を行うか、不要なスナップショットまたはボリュームを削除するか、ストレージプールの容量を拡張してください。スナップショットを削除する場合は、スナップショットツリーに作成されたスナップショットをすべて削除してください。
KARS16024-W	Free capacity of the storage pool is decreasing. (Storage pool ID = *xxx*) ストレージプールの空き容量が少なくなっています。(ストレージプール ID = < *xxx* >) [Event Name] Storage pool capacity management detect free capacity is decreasing ストレージプールの使用率が警告しきい値に到達 [Category] StoragePool

メッセージ ID	メッセージ
	[Solution] Either delete unnecessary data from a volume (and then perform zero data page reclaim for the volume whose data was deleted), delete unnecessary snapshots or volumes, or expand the capacity of the storage pool. When deleting snapshots, delete all the snapshots created in the snapshot tree. ボリュームから不要なデータを削除後、データを削除したボリュームに対してゼロデータページ破棄を行うか、不要なスナップショットまたはボリュームを削除するか、ストレージプールの容量を拡張してください。スナップショットを削除する場合は、スナップショットツリーに作成されたスナップショットをすべて削除してください。
KARS16025-E	The capacity of the storage pool is exhausted. (Storage pool ID = *xxx*) ストレージプールの容量が枯渇しました。(ストレージプール ID = < *xxx* >) [Event Name] Storage pool capacity management detect capacity exhaustion ストレージプールの使用率が枯渇しきい値に到達 [Category] StoragePool [Solution] Either delete unnecessary data from a volume (and then perform zero data page reclaim for the volume whose data was deleted), delete unnecessary snapshots or volumes, or expand the capacity of the storage pool. When deleting snapshots, delete all the snapshots created in the snapshot tree. ボリュームから不要なデータを削除後、データを削除したボリュームに対してゼロデータページ破棄を行うか、不要なスナップショットまたはボリュームを削除するか、ストレージプールの容量を拡張してください。スナップショットを削除する場合は、スナップショットツリーに作成されたスナップショットをすべて削除してください。
KARS16026-E	The storage controller in which the volume is to be located could not be changed. ボリュームの配置先ストレージコントローラーを変更できませんでした。 [Cause] The specified storage controller does not have sufficient free capacity. 指定したストレージコントローラーに十分な空き容量がありません。 [Solution] Either delete unnecessary data from a volume in the specified storage controller (and then perform zero data page reclaim for the volume whose data was deleted), delete unnecessary snapshots or volumes, or expand the capacity of the storage pool. When deleting snapshots, delete all the snapshots created in the snapshot tree. 指定したストレージコントローラーでボリュームから不要なデータを削除後、データを削除したボリュームに対してゼロデータページ破棄を行うか、不要なスナップショットまたはボリュームを削除するか、ストレージプールの容量を拡張してください。スナップショットを削除する場合は、スナップショットツリーに作成されたスナップショットをすべて削除してください。
KARS16027-E	Volume migration was canceled. ボリュームの移行を中断しました。 [Cause] Volume migration was canceled because a failure or volume status change was detected. 障害またはボリュームの状態変化を検出したため、ボリュームの移行を中断しました。 [Solution] See the event log, and if an error event log is displayed, correct the failure. Then, verify that the specified volume is placed in the migration-destination storage controller. If the volume has not been migrated, retry the operation. If the same error occurs, collect the logs, and then contact customer support. イベントログを参照し、障害のイベントログが表示されている場合は、障害を復旧してください。そのあと、指定したボリュームが移行先のストレージコントローラーに配置されているかを確認してください。移行が完了していない場合は、再度実行してください。同じエラーが発生する場合、ログを採取したあと、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS16028-I	Capacity balance in the storage pool started. ストレージプールの容量バランス処理を開始します。 [Event Name]

メッセージ ID	メッセージ
	Storage pool capacity balance started ストレージプールの容量バランス処理開始 [Category] StoragePool
KARS16029-I	Capacity balance in the storage pool ended. ストレージプールの容量バランス処理が終了しました。 [Event Name] Storage pool capacity balance ended ストレージプールの容量バランス処理終了 [Category] StoragePool
KARS16030-E	Volume operation could not be executed. ボリュームの操作が失敗しました。 [Cause] The request to the storage controller did not succeed. ストレージコントローラーへの要求が失敗しました。 [Solution] If you are a system administrator, take action according to the Troubleshooting Guide. If you are a VPS administrator, report the message contents to the system administrator. 操作の実行者がシステム管理者の場合、トラブルシューティングガイドに従って対処してください。操作の実行者が VPS 管理者の場合、システム管理者に本メッセージ内容を連絡してください。
KARS16031-E	Volume migration was canceled. ボリュームの移行を中断しました。 [Cause] Volume migration was canceled to allow for a high-priority operation or by a volume migration cancellation request. 優先度の高い操作またはボリューム移行中断要求によりボリュームの移行を中断しました。 [Solution] After the high-priority operation or volume migration cancellation processing is completed, verify that the specified volume is placed in the migration-destination storage controller. If the volume has not been migrated, retry the operation. 優先度の高い操作またはボリューム移行中断処理の完了後、指定したボリュームが移行先のストレージコントローラーに配置されているかを確認してください。移行が完了していない場合は、再度実行してください。
KARS16032-E	The capacity of storage controller could not be expanded. ストレージコントローラーの容量を拡張できませんでした。 [Cause] The target storage node status is not normal. 操作対象のストレージノードの状態が正常ではありません。 [Solution] See the event logs, confirm that no job is running, and then retry the operation. イベントログを参照し、実行中のジョブがないことを確認後、再度実行してください。
KARS16033-E	The volume could not be deleted. ボリュームを削除できませんでした。 [Cause] The specified volume cannot be deleted because it contains created snapshots. 指定したボリュームにはスナップショットが作成されているため削除できません。 [Solution] Delete all the snapshots created in the snapshot tree of the specified volume, and then retry the operation. 指定したボリュームのスナップショットツリーに作成されたスナップショットをすべて削除したあと、再度実行してください。
KARS16034-E	The volume could not be deleted.

メッセージ ID	メッセージ
	ボリュームを削除できませんでした。 [Cause] This operation cannot delete volumes for snapshots. この操作ではスナップショット用のボリュームは削除できません。 [Solution] Perform the operation for deleting volumes for snapshots. スナップショット用のボリュームを削除する操作を実行してください。
KARS16035-E	The volume could not be created. ボリュームを作成できませんでした。 [Cause] No more volumes can be created because the number of volumes has reached the maximum. ボリューム数が最大に達しているため、これ以上ボリュームを作成できません。 [Solution] If you are a system administrator, delete unnecessary snapshots or volumes. If you are a VPS administrator, report the message contents to the system administrator. 操作の実行者がシステム管理者の場合、不要なスナップショットまたはボリュームを削除してください。 操作の実行者が VPS 管理者の場合、システム管理者に本メッセージ内容を連絡してください。
KARS16036-E	The volume could not be deleted. ボリュームを削除できませんでした。 [Cause] A volume whose type is MigrationDestination cannot be deleted. 種別が MigrationDestination のボリュームは削除できません。 [Solution] Review the target volume. 対象のボリュームを見直してください。
KARS16037-E	The volume setting could not be updated. ボリュームの設定を更新できませんでした。 [Cause] The settings for a volume whose type is MigrationDestination cannot be updated. 種別が MigrationDestination のボリュームの設定は更新できません。 [Solution] Review the target volume. 対象のボリュームを見直してください。
KARS16038-E	The volume could not be expanded. ボリューム拡張を実行できませんでした。 [Cause] The volume cannot be expanded if the volume status is other than Normal or ExpansionFailed, or volume type is other than Normal. ボリュームの status が Normal または ExpansionFailed 以外の場合、または volume type が Normal 以外の場合は拡張操作ができません。 [Solution] Expand a volume whose status is Normal or ExpansionFailed and volume type is Normal. status が Normal または ExpansionFailed、かつ volume type が Normal のボリュームに対して拡張操作をしてください。
KARS16039-E	The volume could not be deleted. ボリューム削除を実行できませんでした。 [Cause] A volume whose volume type is ExternalMigrationOrigin cannot be deleted. volume type が ExternalMigrationOrigin に対して、削除操作は実行できません。 [Solution] For how to handle a volume whose volume type is ExternalMigrationOrigin, see the Data Migration Guide.

メッセージ ID	メッセージ
	volume type が ExternalMigrationOrigin のボリュームの取り扱い方法については、データマイグレーションガイドを参照してください。
KARS16040-E	The volume could not be updated. ボリューム更新を実行できませんでした。 [Cause] A volume whose volume type is ExternalMigrationOrigin cannot be updated. volume type が ExternalMigrationOrigin に対して、更新操作は実行できません。 [Solution] Review the target volume. 対象のボリュームを見直してください。
KARS16041-E	The volume could not be relocated. ボリュームの再配置を実行できませんでした。 [Cause] A volume whose volume type is ExternalMigrationOrigin cannot be relocated. volume type が ExternalMigrationOrigin に対して、ボリュームの再配置は実行できません。 [Solution] Check the parameters. パラメーターを見直してください。
KARS16043-E	The volume could not be expanded. ボリューム拡張を実行できませんでした。 [Cause] A capacity to be added cannot be specified when expanding a volume whose status is ExpansionFailed. status が ExpansionFailed のボリュームの拡張は、追加する容量を指定できません。 [Solution] Retry the operation without specifying a capacity to be added. 追加する容量を指定しないで、再度実行してください。
KARS16044-E	The volume setting could not be updated. ボリュームの設定を更新できませんでした。 [Cause] The settings for a volume whose status is neither Normal nor UpdateFailed cannot be updated. ボリュームの状態が Normal または UpdateFailed 以外のボリュームの設定は更新できません。 [Solution] Recover the status of the volume according to the Troubleshooting Guide, and retry the operation. トラブルシューティングガイドに従ってボリュームの状態を回復したあと、再度実行してください。
KARS16045-E	Volume operation could not be executed. ボリュームの操作が失敗しました。 [Cause] Free capacity of the storage controller has become depleted. (Storage controller ID = *xxx*) ストレージコントローラーの空き容量が枯渇しました。(ストレージコントローラー ID = < *xxx* >) [Solution] If you are a system administrator, either delete unnecessary data from a volume (and then perform zero data page reclaim for the volume whose data was deleted), delete unnecessary snapshots or volumes, or expand the capacity of the storage pool. When deleting snapshots, delete all the snapshots created in the snapshot tree. If you are a VPS administrator, report the message contents to the system administrator. 操作の実行者がシステム管理者の場合、ボリュームから不要なデータを削除後、データを削除したボリュームに対してゼロデータページ破棄を行うか、不要なスナップショットまたはボリュームを削除するか、ストレージプールの容量を拡張してください。スナップショットを削除する場合は、スナップショットツリーに作成されたスナップショットをすべて削除してください。操作の実行者が VPS 管理者の場合、システム管理者に本メッセージ内容を連絡してください。
KARS16046-I	Capacity was added to the storage pool but the logical capacity was not expanded. (Storage pool ID = *xxx*)

メッセージ ID	メッセージ
	ストレージプールに容量は追加されましたが、論理容量は拡張されませんでした。(ストレージプール ID = < *xxx* >) [Event Name] Logical capacity is not changed 論理容量の変化なし [Category] StoragePool [Solution] To expand the logical capacity, add drives to the storage node that has insufficient capacity and expand the storage pool according to the Operation Guide. 論理容量を拡張するためには、オペレーションガイドを参照し、容量が不足しているストレージノードにドライブを追加し、ストレージプール拡張を実行してください。
KARS16047-E	The volume could not be expanded. ボリュームを拡張できませんでした。 [Cause] The maximum logical capacity of volumes that can be created on the storage controller has been reached. (Storage controller ID = *xxx*) ストレージコントローラー上で作成可能なボリュームの最大論理容量が上限に達しています。(ストレージコントローラー ID = < *xxx* >) [Solution] If you are a system administrator, see the Operation Guide, and review the logical capacity of the volume to be expanded. Or, delete unnecessary volumes on the storage controller to secure the necessary capacity. If you are a VPS administrator, report the message contents to the system administrator. 操作の実行者がシステム管理者の場合、オペレーションガイドを参照し、拡張するボリュームの論理容量を見直してください。または、ストレージコントローラー上の不要なボリュームを削除して必要な容量を確保してください。操作の実行者が VPS 管理者の場合、システム管理者に本メッセージ内容を連絡してください。
KARS16048-E	The volume could not be created. ボリュームが作成できませんでした。 [Cause] There is no storage controller that can create a volume. ボリュームを作成可能なストレージコントローラーがありません。 [Solution] If you are a system administrator, verify the configuration and status of the storage controller. If you are a VPS administrator, report the message contents to the system administrator. 操作の実行者がシステム管理者の場合、ストレージコントローラーの構成や状態を見直してください。操作の実行者が VPS 管理者の場合、システム管理者に本メッセージ内容を連絡してください。
KARS16049-E	The volume could not be created. ボリュームが作成できませんでした。 [Cause] The maximum volume that can be created has been reached. ボリュームが作成可能な上限に達しています。 [Solution] If you are a system administrator, delete unnecessary snapshots or volumes. If you are a VPS administrator, report the message contents to the system administrator. 操作の実行者がシステム管理者の場合、不要なスナップショットまたはボリュームを削除してください。操作の実行者が VPS 管理者の場合、システム管理者に本メッセージ内容を連絡してください。
KARS16050-E	The volume could not be created. ボリュームが作成できませんでした。 [Cause] The maximum number of volumes that can be created in the storage cluster or specified storage controller has been reached.

メッセージ ID	メッセージ
	ストレージクラスターまたは指定したストレージコントローラーで作成可能なボリューム数が上限に達しています。 [Solution] Delete unnecessary snapshots or volumes in the specified storage controller, or specify another storage controller. If the maximum number of volumes that can be created in the storage cluster has been reached, delete unnecessary snapshots or volumes in another storage controller. 指定したストレージコントローラーで不要なスナップショットまたはボリュームを削除するか、別のストレージコントローラーを指定してください。ストレージクラスターへ作成可能なボリューム数に達している場合は、別のストレージコントローラーから不要なスナップショットまたはボリュームを削除してください。
KARS16051-E	The volume could not be created. ボリュームが作成できませんでした。 [Cause] The maximum logical capacity of volumes that can be created on the specified storage controller has been reached. 指定したストレージコントローラー上で作成可能なボリュームの最大論理容量が上限に達しています。 [Solution] See the Operation Guide to review the logical capacity of the volume to be created. Or, delete unnecessary volumes in the specified storage controller to secure the necessary capacity or specify another storage controller having sufficient logical capacity to be allocated. オペレーションガイドを参照し、作成するボリュームの論理容量を見直してください。または、指定したストレージコントローラーで不要なボリュームを削除して必要な容量を確保するか、割り当て可能な論理容量がある別のストレージコントローラーを指定してください。
KARS16052-E	The volume could not be created. ボリュームが作成できませんでした。 [Cause] The specified storage controller does not exist. 指定したストレージコントローラーは存在しません。 [Solution] Check the parameters. パラメーターを見直してください。
KARS16053-E	The volume could not be created. ボリュームが作成できませんでした。 [Cause] The specified storage controller redundancy is invalid. 指定したストレージコントローラーの冗長度が不正です。 [Solution] Collect the logs, and then contact customer support. ログを採取したあと、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS16054-E	The volume could not be created. ボリュームが作成できませんでした。 [Cause] Removal of the storage node on which the specified storage controller is operating has not been completed. 指定したストレージコントローラーが動作しているストレージノードの減設が完了していません。 [Solution] After storage node removal is completed, retry the operation. Or, specify a storage controller running on a storage node that is not being removed. ストレージノードの減設完了後、再度実行するか、減設を実施していないストレージノードで動作するストレージコントローラーを指定してください。
KARS16055-E	Processing did not succeed. 処理が失敗しました。 [Cause] The specified *xxx* cannot be found. (ID = *xxx*)

メッセージ ID	メッセージ
	対象の< *xxx* >が見つかりません。(ID = < *xxx* >) [Solution] Verify that the specification of the resource is correct. 対象のリソースが正しいか確認してください。
KARS16056-E	Operation did not succeed. 操作が失敗しました。 [Cause] Neither Nickname nor Name can be changed with other parameters at the same time. Nickname または Name とほかのパラメーターを同時に変更することはできません。 [Solution] Check the parameters. パラメーターを見直してください。
KARS16057-E	Operation did not succeed. 操作が失敗しました。 [Cause] The specified *xxx* cannot be created because the creation limit has been reached. 作成上限に達したため、指定した< *xxx* >を作成できません。 [Solution] Delete unnecessary resources, and then retry the operation. 不要なリソースを削除してから再度実行してください。
KARS16058-E	Operation did not succeed. 操作が失敗しました。 [Cause] Required parameters are not specified. (Parameter name = *xxx*) 必要なパラメーターが指定されていません。(パラメーターの名前 = < *xxx* >) [Solution] Check the parameters. パラメーターを見直してください。
KARS16059-E	Operation did not succeed. 操作が失敗しました。 [Cause] The specified parameter is greater than the maximum allowable value. (Parameter name = *xxx*) 指定したパラメーターが大きすぎます。(パラメーターの名前 = < *xxx* >) [Solution] Check the parameters. パラメーターを見直してください。
KARS16060-E	Operation did not succeed. 操作が失敗しました。 [Cause] The specified parameter is less than the minimum required value. (Parameter name = *xxx*) 指定したパラメーターが小さすぎます。(パラメーターの名前 = < *xxx* >) [Solution] Check the parameters. パラメーターを見直してください。
KARS16061-E	Operation did not succeed. 操作が失敗しました。 [Cause] The specified parameter of characters exceeds the maximum allowable number of characters. (Parameter name = *xxx*) 指定したパラメーターの長さが長すぎます。(パラメーターの名前 = < *xxx* >) [Solution] Check the parameters. パラメーターを見直してください。

メッセージ ID	メッセージ
KARS16062-E	Operation did not succeed. 操作が失敗しました。 [Cause] The specified parameter of characters is less than the minimum number of required characters. (Parameter name = *xxx*) 指定したパラメーターの長さが短すぎます。(パラメーターの名前 = < *xxx* >) [Solution] Check the parameters. パラメーターを見直してください。
KARS16063-E	Operation did not succeed. 操作が失敗しました。 [Cause] The specified parameter is invalid. (Parameter name = *xxx*) 指定したパラメーターが不正です。(パラメーターの名前 = < *xxx* >) [Solution] Check the parameters. パラメーターを見直してください。
KARS16064-E	The specified storage node cannot be removed because some storage pools have not been expanded (storage pool capacity is insufficient). (Job ID = *xxx*) ストレージプール拡張を実行していないストレージノードがあり、ストレージプール容量が不足しているため、指定ストレージノードを減設できません。(ジョブ ID = < *xxx* >) [Event Name] Storage node removal pre-check (Insufficient storage pool capacity) ストレージノード減設事前チェック(ストレージプール容量不足) [Category] StorageNode [Solution] Expand the storage pools that have not been expanded according to the Operation Guide. オペレーションガイドを参照し、ストレージプール拡張を実行していないストレージノードに対し、ストレージプール拡張を実行してください。
KARS16065-E	Operation did not succeed. 操作が失敗しました。 [Cause] Conditions for operating the Data reduction function are not met. 容量削減機能を操作するための条件を満たしていません。 [Solution] If you are a system administrator, see the Operation Guide to confirm the conditions for using the Data reduction function. If you are a VPS administrator, report the message contents to the system administrator. 操作の実行者がシステム管理者の場合、オペレーションガイドを参照し、容量削減機能を操作するための条件を確認してください。操作の実行者が VPS 管理者の場合、システム管理者に本メッセージ内容を連絡してください。
KARS16066-E	Operation did not succeed. 操作が失敗しました。 [Cause] The Data reduction function cannot be set for an S-VOL and P/S-VOL of snapshots. スナップショットの S-VOL、P/S-VOL に対して容量削減機能設定を行うことはできません。 [Solution] Check the parameters. パラメーターを見直してください。
KARS16067-E	Operation did not succeed. 操作が失敗しました。 [Cause]

メッセージ ID	メッセージ
	savingMode cannot be set for an S-VOL and P/S-VOL of snapshots. スナップショットの S-VOL、P/S-VOL に対して savingMode を設定することはできません。 [Solution] Check the parameters. パラメーターを見直してください。
KARS16068-I	Shrinkage of the storage controller capacity is started. (Storage controller ID = *xxx*) ストレージコントローラーの容量の縮小を開始しました。(ストレージコントローラー ID = < *xxx* >) [Event Name] Start of storage controller capacity shrinkage ストレージコントローラーの容量の縮小の開始 [Category] StoragePool
KARS16069-I	Shrinkage of the storage controller capacity is completed. (Storage controller ID = *xxx*) ストレージコントローラーの容量の縮小が完了しました。(ストレージコントローラー ID = < *xxx* >) [Event Name] Completion of storage controller capacity shrinkage ストレージコントローラーの容量の縮小の完了 [Category] StoragePool
KARS16070-I	Total progress of shrinkage of capacity in the storage controller. (Progress = *xxx* %) ストレージコントローラーの容量の縮小の全体の進捗。(進捗 = < *xxx* > %) [Event Name] Progress of storage controller capacity shrinkage ストレージコントローラーの容量縮小の進捗 [Category] StoragePool
KARS16071-I	Shrinkage of the storage controller capacity is stopped. (Storage controller ID = *xxx*) ストレージコントローラーの容量の縮小が中断されました。(ストレージコントローラー ID = < *xxx* >) [Event Name] Stop of storage controller capacity shrinkage ストレージコントローラーの容量の縮小の中断 [Category] StoragePool
KARS16072-E	Volume deletion was stopped. ボリューム削除が中断されました。 [Cause] Volume deletion was aborted to allow for a high-priority operation. After the high-priority operation is completed, the deletion process will continue in the background. 優先度の高い操作により、ボリューム削除ジョブを中断しました。優先度の高い操作の完了後、削除処理はバックグラウンドで継続されます。 [Solution] See the volume information and wait until the deletion process is completed. When the volume deletion process is completed, the target volume disappears from the volume information. If the volume status changes from Deleting to DeletionFailed, the system administrator must troubleshoot the failure according to the Troubleshooting Guide. ボリューム情報を参照し、削除処理が完了するまで待ってください。ボリュームの削除処理が完了すると、ボリューム情報から対象ボリュームがなくなります。ボリュームの status が Deleting から DeletionFailed になった場合、システム管理者がトラブルシューティングガイドに従って対処してください。
KARS16073-E	Updating the volume settings was stopped. ボリューム設定更新が中断されました。 [Cause]

メッセージ ID	メッセージ
	Volume setting was aborted to allow for a high-priority operation. After the high-priority operation is completed, the setting process will continue in the background. 優先度の高い操作により、ボリューム設定ジョブを中断しました。優先度の高い操作の完了後、設定処理はバックグラウンドで継続されます。 [Solution] See the volume information and wait until the setting update process is completed. When the volume setting update process is completed, the volume status changes from Updating to Normal. If the volume status changes from Updating to UpdateFailed, the system administrator must troubleshoot the failure according to the Troubleshooting Guide. ボリューム情報を参照し、設定更新処理が完了するまで待ってください。ボリュームの設定更新が完了すると、ボリュームの status が Updating から Normal に変わります。ボリュームの status が Updating から UpdateFailed になった場合、システム管理者がトラブルシューティングガイドに従って対処してください。
KARS16074-I	Shrinkage of the storage controller capacity is stopped. ストレージコントローラーの容量の縮小が中断されました。 [Cause] Operations that cannot be executed at the same time are executing. 同時に実行できない操作が実行中です。 [Solution] See the event logs, confirm that no job is running, and then retry the operation. イベントログを参照し、実行中のジョブがないことを確認後、再度実行してください。
KARS16075-E	Expansion of the storage controller capacity did not succeed. ストレージコントローラーの容量の拡張に失敗しました。 [Cause] Shrinkage of the storage controller capacity cannot be stopped in time. ストレージコントローラーの容量の縮小が時間内に中断できませんでした。 [Solution] Retry the operation. 再度実行してください。
KARS16076-I	Shrinkage of the storage controller capacity is not necessary. ストレージコントローラーの容量の縮小の実行は必要ありません。 [Cause] The free space necessary for drive data rebuilding is sufficient. ドライブデータのリビルドに必要な空き容量はすでに確保されています。
KARS16077-I	Shrinkage of the storage controller capacity succeeded. (Storage controller ID = *xxx*) ストレージコントローラーの容量の縮小に成功しました。(ストレージコントローラー ID = < *xxx* >) [Event Name] Success of storage controller capacity shrinkage ストレージコントローラーの容量の縮小に成功 [Category] StoragePool
KARS16078-W	Shrinkage of the storage controller capacity did not succeed. (Storage controller ID = *xxx*) ストレージコントローラーの容量の縮小が失敗しました。(ストレージコントローラー ID = < *xxx* >) [Event Name] Failure of storage controller capacity shrinkage (warning) ストレージコントローラーの容量の縮小に失敗(警告) [Category] StoragePool [Solution] See the event logs and confirm that no job is running. If the storage controller described in this event log is not displayed in the event log for successful shrinkage of the pool capacity (KARS16077-I), collect the logs, and then contact customer support.

メッセージ ID	メッセージ
	イベントログを参照し、実行中のジョブがないことを確認してください。プール容量縮小の成功のイベントログ(KARS16077-I)にこのイベントログに記載されているストレージコントローラーが表示されない場合は、ログを採取したあと、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS16079-E	Shrinkage of the storage controller capacity did not succeed. (Storage controller ID = *xxx*) ストレージコントローラーの容量の縮小が失敗しました。(ストレージコントローラー ID = < *xxx* >) [Event Name] Failure of storage controller capacity shrinkage (error) ストレージコントローラーの容量の縮小に失敗(エラー) [Category] StoragePool [Solution] Collect the logs, and then contact customer support. ログを採取したあと、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS16081-I	Capacity allocation processing (full expansion) of the storage controller is complete. (Storage controller ID = *xxx*) ストレージコントローラーの容量割り当て処理(最大拡張)が完了しました。(ストレージコントローラー ID = < *xxx* >) [Event Name] Full expansion of the storage controller complete ストレージコントローラーの容量の最大拡張の完了 [Category] StoragePool
KARS16083-E	Volume operation could not be executed. ボリュームの操作が失敗しました。 [Cause] Shrinkage of the storage controller capacity is executing. ストレージコントローラーの容量の縮小が実行中です。 [Solution] See the event logs, confirm that shrinkage of the storage controller capacity is not running, and then retry the operation. イベントログを参照し、ストレージコントローラーの容量の縮小が実行中でないことを確認後、再度実行してください。
KARS16084-E	Operation did not succeed. 操作が失敗しました。 [Cause] Full allocation settings and Data reduction function settings cannot be enabled at the same time. Full Allocation 設定と容量削減機能設定を同時に有効にすることはできません。 [Solution] Check the parameters. パラメーターを見直してください。
KARS16085-E	The volume could not be created. ボリュームが作成できませんでした。 [Cause] A volume with full allocation settings enabled could not be created because there is insufficient allocatable logical capacity. 割り当て可能な論理容量が不足しているため、Full Allocation 設定が有効なボリュームを作成できませんでした。 [Solution] See the Operation Guide, and review the logical capacity of the volume to be created. Or, delete unnecessary volumes or expand the capacity of the storage pool to secure the necessary capacity. オペレーションガイドを参照し、作成するボリュームの論理容量を見直してください。または、不要なボリュームを削除するかストレージプールの容量を追加し、必要な容量を確保してください。

メッセージ ID	メッセージ
KARS16086-E	Operation did not succeed. 操作が失敗しました。 [Cause] The Data reduction function cannot be set for volumes with the Full Allocation setting enabled. Full Allocation 設定が有効なボリュームに対して容量削減機能設定を行うことはできません。 [Solution] Check the parameters. パラメーターを見直してください。
KARS16087-E	Operation did not succeed. 操作が失敗しました。 [Cause] The Full Allocation setting cannot be set for volumes with data reduction enabled. 容量削減機能設定が有効なボリュームに対して Full Allocation 設定を行うことはできません。 [Solution] Check the parameters. パラメーターを見直してください。
KARS16088-E	The volume could not be expanded. ボリュームを拡張できませんでした。 [Cause] The volume with full allocation settings enabled could not be expanded because there is insufficient allocatable logical capacity on the storage controller. (Storage controller ID = *xxx*) ストレージコントローラー上の割り当て可能な論理容量が不足しているため、Full Allocation 設定が有効なボリュームを拡張できませんでした。(ストレージコントローラー ID = < *xxx* >) [Solution] See the Operation Guide, and review the logical capacity of the volume to be expanded. Or, delete unnecessary volumes or expand the capacity of the storage pool to secure the necessary capacity. オペレーションガイドを参照し、拡張するボリュームの論理容量を見直してください。または、不要なボリュームを削除するかストレージプールの容量を追加し、必要な容量を確保してください。
KARS16092-E	The volume could not be created. ボリュームが作成できませんでした。 [Cause] A volume for which the full allocation setting is enabled could not be created because capacity could not be added to the storage controller. ストレージコントローラーの容量追加に失敗したため、Full Allocation 設定が有効なボリュームを作成できませんでした。 [Solution] Verify the event logs. If a warning event log (KARS16018-W) is displayed, wait for a while, verify that an event log (either KARS16017-I, KARS16020-I, KARS16022-I, or KARS16081-I) is also displayed, and then retry the operation. If a failure event log (KARS16019-E) is displayed, collect the logs, and then contact customer support. If an event log (KARS05001-E) is displayed, verify that an event log (KARS07001-I) is also displayed, and then retry the operation. If other event logs are displayed, correct the failures, and then retry the operation. イベントログを確認してください。イベントログ (KARS16018-W) が表示された場合は、しばらくしてイベントログ (KARS16017-I, KARS16020-I, KARS16022-I, KARS16081-I のいずれか) が表示されることを確認し、再度実行してください。イベントログ (KARS16019-E) が表示された場合は、ログを採取したあと、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。イベントログ (KARS05001-E) が表示された場合は、イベントログ (KARS07001-I) が表示されることを確認し、再度実行してください。それ以外の障害のイベントログが表示された場合は、障害を復旧してから再度実行してください。
KARS16093-E	The volume could not be expanded. ボリュームを拡張できませんでした。 [Cause]

メッセージ ID	メッセージ
	A volume for which the full allocation setting is enabled could not be expanded because capacity could not be added to the storage controller. ストレージコントローラーの容量追加に失敗したため、Full Allocation 設定が有効なボリュームを拡張できませんでした。 [Solution] Verify the event logs. If a warning event log (KARS16018-W) is displayed, wait for a while, verify that an event log (either KARS16017-I, KARS16020-I, KARS16022-I, or KARS16081-I) is also displayed, and then retry the operation. If a failure event log (KARS16019-E) is displayed, collect the logs, and then contact customer support. If an event log (KARS05001-E) is displayed, verify that an event log (KARS07001-I) is also displayed, and then retry the operation. If other event logs are displayed, correct the failures, and then retry the operation. イベントログを確認してください。イベントログ (KARS16018-W) が表示された場合は、しばらくしてイベントログ (KARS16017-I, KARS16020-I, KARS16022-I, KARS16081-I のいずれか) が表示されることを確認し、再度実行してください。イベントログ (KARS16019-E) が表示された場合は、ログを採取したあと、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。ドライブ閉塞のイベントログ (KARS05001-E) が表示された場合は、イベントログ (KARS07001-I) が表示されることを確認し、再度実行してください。それ以外の障害のイベントログが表示された場合は、障害を復旧してから再度実行してください。
KARS16094-E	The volume could not be created. ボリュームが作成できませんでした。 [Cause] Since the area reserved for the Rebuild must be used, a volume with full allocation settings cannot be created. リビルド用に確保している領域を使用する必要があるため、Full Allocation 設定のボリュームを作成できません。 [Solution] Make settings so that a volume is created using the area reserved for the Rebuild. リビルド用に確保している領域を使用してボリュームを作成するように設定してください。
KARS16095-E	The volume could not be expanded. ボリュームを拡張できませんでした。 [Cause] Since the area reserved for the Rebuild must be used, a volume with full allocation settings cannot be expanded. リビルド用に確保している領域を使用する必要があるため、Full Allocation 設定のボリュームを拡張できません。 [Solution] Make settings so that a volume is expanded using the area reserved for the Rebuild. リビルド用に確保している領域を使用してボリュームを拡張するように設定してください。
KARS16096-I	The volume could be recreated. (Volume ID = *xxx*) ボリュームの再作成に成功しました。(ボリューム ID = < *xxx* >) [Event Name] Volume recreation successful ボリューム再作成の成功 [Category] Volume
KARS16097-E	The volume could not be recreated. (Volume ID = *xxx*) ボリュームの再作成が失敗しました。(ボリューム ID = < *xxx* >) [Event Name] Volume recreation unsuccessful ボリューム再作成の失敗 [Category] Volume [Solution] Collect the logs, and then contact customer support.

メッセージ ID	メッセージ
	ログを採取したあと、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS16099-E	The volume could not be expanded. ボリュームを拡張できませんでした。 [Cause] The volume in full allocation setting cannot be expanded because capacity information is being updated. 容量情報を更新中のため、Full Allocation 設定のボリュームを拡張できません。 [Solution] Wait for about 5 minutes, and then retry the operation. 5 分程度経過してから、再度実行してください。
KARS16101-E	The volume could not be created. ボリュームが作成できませんでした。 [Cause] If the parameter savingSetting is Disabled, savingMode cannot be set. パラメーターの savingSetting が Disabled の場合、savingMode は設定できません。 [Solution] Check the parameters. パラメーターを見直してください。
KARS16102-E	The volume could not be created. ボリュームが作成できませんでした。 [Cause] If the parameter savingSetting is omitted, savingMode cannot be set. パラメーターの savingSetting を省略した場合、savingMode は設定できません。 [Solution] Check the parameters. パラメーターを見直してください。
KARS16103-E	The volume setting could not be updated. ボリュームの設定を更新できませんでした。 [Cause] If savingSetting of volume is Disabled, savingMode cannot be set. ボリュームの savingSetting が Disabled の場合、savingMode は設定できません。 [Solution] Check the parameters. パラメーターを見直してください。
KARS16107-E	Operation did not succeed. 操作が失敗しました。 [Cause] The specified Name is already in use. 指定した Name はすでに使用されています。 [Solution] Check the parameters. パラメーターを見直してください。
KARS16108-E	Operation did not succeed. 操作が失敗しました。 [Cause] Nickname or Name is not specified. Nickname または Name が指定されていません。 [Solution] Check the parameters. パラメーターを見直してください。
KARS16109-E	Capacity management of the storage controller cannot be performed during Storage node removal. (Storage controller ID = *xxx*)

メッセージ ID	メッセージ
	ストレージノード減設中のためストレージコントローラーの容量割り当て処理が実行できません。(ストレージコントローラー ID = < *xxx* >) [Solution] Stop the Storage node removal. ストレージノード減設を中止してください。
KARS16110-E	Capacity management of the storage controller cannot be performed during software update. (Storage controller ID = *xxx*) ソフトウェアアップデート中のためストレージコントローラーの容量割り当て処理が実行できません。(ストレージコントローラー ID = < *xxx* >) [Solution] Stop the software update. ソフトウェアアップデートを中止してください。
KARS16111-E	The volume could not be deleted. ボリューム削除を実行できませんでした。 [Cause] Volumes with the ExpansionFailed status cannot be deleted. ボリュームの status が ExpansionFailed のボリュームに対して、削除操作は実行できません。 [Solution] For how to handle volumes with the ExpansionFailed status, see the Troubleshooting Guide. ボリュームの status が ExpansionFailed のボリュームの取り扱い方法については、トラブルシューティングガイドを参照してください。
KARS16112-E	Operation did not succeed. 操作が失敗しました。 [Cause] A drive whose status is other than Offline has been specified. 状態が Offline 以外のドライブが指定されました。 [Solution] Verify that the status of the specified drive is Offline. 指定したドライブの状態を確認し、状態が Offline であることを確認してください。
KARS16113-E	Operation did not succeed. 操作が失敗しました。 [Cause] Duplicated drive IDs have been specified. (Drive ID = *xxx*) 重複しているドライブ ID が指定されています。(ドライブ ID = < *xxx* >) [Solution] Check the parameters. パラメーターを見直してください。
KARS16114-W	Volume creation was aborted. ボリューム作成が中断されました。 [Cause] Volume creation was aborted to allow for a high-priority operation. 優先度の高い操作により、ボリューム作成ジョブを中断しました。 [Solution] If you are a system administrator, see the volume list after the high-priority operation completes, and then retry creation of the volumes that were not created. If you are a VPS administrator, report the message contents to the system administrator. 操作の実行者がシステム管理者の場合、優先度の高い操作の完了後、ボリューム一覧を参照し、作成されなかったボリュームの作成を再度実行してください。操作の実行者が VPS 管理者の場合、システム管理者に本メッセージ内容を連絡してください。
KARS16115-W	Expansion of the storage pool was aborted. ストレージプール拡張が中断されました。 [Cause] Expansion of the storage pool was aborted to allow for a high-priority operation.

メッセージ ID	メッセージ
	優先度の高い操作により、ストレージプール拡張ジョブを中断しました。 [Solution] After the high-priority operation is completed, see the drive list, and then retry expansion of the storage pool for drives that were not added to the storage pool. 優先度の高い操作の完了後、ドライブ一覧を参照し、ストレージプールへの追加が完了していないドライブを対象にストレージプール拡張を再度実行してください。
KARS16116-I	Capacity addition of the storage controller was aborted to allow for a high-priority operation. After the high-priority operation is completed, capacity addition of the storage controller will be resumed in the background. (Storage controller ID = *xxx*) 優先度の高い操作が実行されたため、ストレージコントローラーの容量の追加を中断しました。優先度の高い操作の完了後、容量の追加処理はバックグラウンドで再開されます。(ストレージコントローラー ID = < *xxx* >) [Event Name] Capacity addition of the storage controller aborted ストレージコントローラーの容量の追加の中断 [Category] StoragePool
KARS16117-E	The storage controller in which the volume is to be located could not be changed. ボリュームの配置先ストレージコントローラーを変更できませんでした。 [Cause] Volumes cannot be relocated because sufficient capacity is not allocated to the specified storage controller. 指定したストレージコントローラーに割り当て済みの容量がないため、ボリュームの再配置ができません。 [Solution] See the Operation Guide to expand the storage pool capacity. オペレーションガイドを参照し、ストレージプールを拡張してください。
KARS16118-E	The storage controller in which the volume is to be located could not be changed. ボリュームの配置先ストレージコントローラーを変更できませんでした。 [Cause] Volumes cannot be relocated because doing so would exceed the capacity available for the Full Allocation setting. Full Allocation 設定で使用可能な容量を超えるため、ボリュームの再配置ができません。 [Solution] Delete unnecessary volumes in the relocation destination or expand the storage pool capacity according to the manual to secure the required capacity. マニュアルを参照し、再配置先の不要なボリュームを削除するかストレージプールの容量を追加し、必要な容量を確保してください。
KARS16119-E	Storage controller capacity usage has reached the depletion threshold of the storage controller. (Storage controller ID = *xxx*) ストレージコントローラー容量の使用率がストレージコントローラーの枯渇しきい値に到達しました。(ストレージコントローラー ID = < *xxx* >) [Event Name] Storage controller capacity usage reached the depletion threshold of the storage controller ストレージコントローラー容量の使用率がストレージコントローラーの枯渇しきい値に到達 [Category] StoragePool [Solution] Delete unnecessary data for volume, and then perform discaer zero data page, or delete unnecessary snapshots or volumes, or expand the capacity of the storage pool. When deleting snapshots, delete all the snapshots created in the snapshot tree. ボリュームから不要なデータを削除後、データを削除したボリュームに対してゼロデータページ破棄を行うか、不要なスナップショットまたはボリュームを削除するか、ストレージプールの容量を拡張してくだ

メッセージ ID	メッセージ
	さい。スナップショットを削除する場合は、スナップショットツリーに作成されたスナップショットをすべて削除してください。
KARS16120-W	Capacity allocation processing of the storage controller did not succeed. (Storage controller ID = *xxx*) ストレージコントローラーの容量割り当て処理が失敗しました。(ストレージコントローラー ID = < *xxx* >) [Event Name] Capacity allocation processing of the storage controller failed ストレージコントローラーの容量割り当て処理が失敗 [Category] StoragePool [Solution] If an event log indicating another error is output, take action referring to the event log. If the error persists, collect the logs, and then contact customer support. ほかにエラーを示すイベントログが出力されている場合は、イベントログを参照し、対応してください。現象が変わらない場合は、ログを採取したあと、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS16121-C	The storage controller in which the volume is to be located could not be changed. ボリュームの配置先ストレージコントローラーを変更できませんでした。 [Cause] The status of the storage controller is invalid. ストレージコントローラーの状態が不正です。 [Solution] Collect the logs, and then contact customer support. ログを採取したあと、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS16122-E	The storage controller in which the volume is to be located could not be changed. ボリュームの配置先ストレージコントローラーを変更できませんでした。 [Cause] Removal of the storage node on which the storage controller is operating has not been completed. ストレージコントローラーが動作しているストレージノードの減設が完了していません。 [Solution] After removal of the storage node is completed, retry the operation. ストレージノードの減設完了後、再度実行してください。
KARS16123-E	The storage controller in which the volume is to be located could not be changed. ボリュームの配置先ストレージコントローラーを変更できませんでした。 [Cause] Volume relocation is being performed for the specified volume. 指定したボリュームはボリューム再配置が実行中です。 [Solution] Wait until volume relocation is completed, and then retry the operation. ボリュームの再配置完了を待ってから、再度実行してください。
KARS16124-E	The storage controller in which the volume is to be located could not be changed. ボリュームの配置先ストレージコントローラーを変更できませんでした。 [Cause] The volume type is not Normal. ボリュームの種別が Normal ではありません。 [Solution] Review the volume to be moved. 移動するボリュームを見直してください。
KARS16125-E	The storage controller in which the volume is to be located could not be changed. ボリュームの配置先ストレージコントローラーを変更できませんでした。 [Cause] The volume status is not Normal or the volume data reduction status is Failed. ボリュームの状態が Normal ではないか、ボリュームの容量削減状態が Failed です。

メッセージ ID	メッセージ
	[Solution] Review the volume to be moved. 移動するボリュームを見直してください。
KARS16126-E	The storage controller in which the volume is to be located could not be changed. ボリュームの配置先ストレージコントローラーを変更できませんでした。 [Cause] The operation cannot be performed due to software update in progress. ソフトウェアアップデート中のため処理を実行できません。 [Solution] Wait until the software update is completed, and then retry the operation. ソフトウェアアップデートの完了を待ってから、再度実行してください。
KARS16127-E	The storage controller in which the volume is to be located could not be changed. ボリュームの配置先ストレージコントローラーを変更できませんでした。 [Cause] The operation cannot be performed due to Rebuild operation in progress. リビルド中のため処理を実行できません。 [Solution] Wait until the Rebuild operation is completed, and then retry the operation. リビルドの完了を待ってから、再度実行してください。
KARS16128-E	The storage controller in which the volume is to be located could not be changed. ボリュームの配置先ストレージコントローラーを変更できませんでした。 [Cause] The specified volume does not exist. 指定したボリュームは存在しません。 [Solution] Review the parameters. パラメーターを見直してください。
KARS16129-E	The storage controller in which the volume is to be located could not be changed. ボリュームの配置先ストレージコントローラーを変更できませんでした。 [Cause] The specified storage controller does not exist. 指定したストレージコントローラーは存在しません。 [Solution] Review the parameters. パラメーターを見直してください。
KARS16130-E	The storage controller in which the volume is to be located could not be changed. ボリュームの配置先ストレージコントローラーを変更できませんでした。 [Cause] The volume is already located in the specified storage controller. すでに指定したストレージコントローラーに配置されています。 [Solution] Review the parameters. パラメーターを見直してください。
KARS16131-E	The storage controller in which the volume is to be located could not be changed. ボリュームの配置先ストレージコントローラーを変更できませんでした。 [Cause] The maximum number of volumes that can be created in the specified storage controller has been reached. 指定したストレージコントローラーで作成可能なボリューム数が上限に達しています。 [Solution] Delete unnecessary snapshots or volumes in the specified storage controller. 指定したストレージコントローラーで不要なスナップショットまたはボリュームを削除してください。
KARS16132-E	The storage controller in which the volume is to be located could not be changed.

メッセージ ID	メッセージ
	ボリュームの配置先ストレージコントローラーを変更できませんでした。 [Cause] The maximum logical capacity that can be allocated to the specified storage controller has been exceeded. 指定したストレージコントローラーで割り当て可能な論理容量の最大値を超過しています。 [Solution] Delete unnecessary volumes in the specified storage controller. 指定したストレージコントローラーで不要なボリュームを削除してください。
KARS16133-E	The volume could not be deleted. ボリューム削除を実行できませんでした。 [Cause] Volumes with the MetaDataConsistencyError status cannot be deleted. ボリュームの status が MetaDataConsistencyError のボリュームに対して、削除操作は実行できません。 [Solution] If you are a system administrator, for details about how to handle volumes with the MetaDataConsistencyError status, see the Troubleshooting Guide. If you are a VPS administrator, report the message contents to the system administrator. 操作の実行者がシステム管理者の場合、ボリュームの status が MetaDataConsistencyError のボリュームの取り扱い方法については、トラブルシューティングガイドを参照してください。操作の実行者が VPS 管理者の場合、システム管理者に本メッセージ内容を連絡してください。
KARS16134-E	Operation did not succeed. 操作が失敗しました。 [Cause] The data reduction status is such that volume operation cannot be performed. 容量削減状態がボリュームの操作可能な状態ではありません。 [Solution] If you are a system administrator, collect the logs, and then contact customer support. If you are a VPS administrator, report the message contents to the system administrator. 操作の実行者がシステム管理者の場合、ログを採取したあと、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。操作の実行者が VPS 管理者の場合、システム管理者に本メッセージ内容を連絡してください。
KARS16135-E	Capacity allocation processing of the storage controller cannot be performed due to insufficient capacity. (Storage controller ID = *xxx*) 容量不足のためストレージコントローラーの容量割り当て処理が実行できません。(ストレージコントローラー ID = < *xxx* >) [Event Name] Capacity allocation processing of the storage controller failed ストレージコントローラーの容量割り当て処理が失敗 [Category] StoragePool [Solution] If the drive is blocked, replace it with one that has a capacity equal to or more than that of the blocked drive. If the phenomenon persists, collect the logs, and then contact customer support. ドライブが閉塞している場合は、閉塞しているドライブの容量と同じか、それ以上の容量を持つドライブと交換してください。現象が変わらない場合は、ログを採取したあと、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS16136-E	The volume could not be created. ボリュームが作成できませんでした。 [Cause] Volumes cannot be created because sufficient capacity is not allocated to the specified storage controller. 指定したストレージコントローラーに割り当て済みの容量が不足しているため、ボリュームを作成できません。 [Solution]

メッセージ ID	メッセージ
	Specify another storage controller with sufficient free capacity, or expand the storage pool according to the Operation Guide. 別の空き容量があるストレージコントローラーを指定するか、またはオペレーションガイドを参照し、ストレージプールを拡張してください。
KARS16137-E	The volume could not be created. ボリュームが作成できませんでした。 [Cause] The specified storage controller does not have sufficient free capacity. 指定したストレージコントローラーの空き容量が不足しています。 [Solution] Either delete unnecessary data from a volume in the specified storage controller (and then perform zero data page reclaim for the volume whose data was deleted), delete unnecessary snapshots or volumes, or see the Operation Guide to expand the capacity of the storage pool. When deleting snapshots, delete all the snapshots created in the snapshot tree. Or, specify another storage controller having sufficient free space. 指定したストレージコントローラーでボリュームから不要なデータを削除後、データを削除したボリュームに対してゼロデータページ破棄を行うか、不要なスナップショットまたはボリュームを削除するか、オペレーションガイドを参照し、ストレージプールを拡張してください。スナップショットを削除する場合は、スナップショットツリーに作成されたスナップショットをすべて削除してください。または、別の空き容量があるストレージコントローラーを指定してください。
KARS16138-E	Operation did not succeed. 操作が失敗しました。 [Cause] The combination of the specified parameters is invalid. 指定されたパラメーターの組み合わせが不正です。 [Solution] Review the parameter combination and re-execute. パラメーターの組み合わせを見直して再度実行してください。
KARS16139-E	Operation did not succeed. 操作が失敗しました。 [Cause] The specified storage pool cannot be updated because the storage pool redundancy is reduced. (Storage pool ID = *xxx*) ストレージプールの冗長度が低下しているため、指定したストレージプールの更新ができません。(ストレージプール ID = < *xxx* >) [Solution] Recover the storage pool redundancy according to the Troubleshooting Guide, and then retry the operation. トラブルシューティングガイドに従ってストレージプールの冗長度を回復したあと、再度実行してください。
KARS16140-E	Operation did not succeed. 操作が失敗しました。 [Cause] The specified value for NumberOfTolerableDriveFailures is too large. (Maximum value that can be allowed = *xxx*) 指定した NumberOfTolerableDriveFailures が大きすぎます。(許容される最大値 = < *xxx* >) [Solution] Check the parameters. パラメーターを見直してください。
KARS16141-W	The rebuild capacity policy was changed, but sufficient capacity is not secured. (Storage pool ID = *xxx*) リビルド領域ポリシーは変更されましたが、リビルド領域が十分確保できていません。(ストレージプール ID = < *xxx* >)

メッセージ ID	メッセージ
	[Cause] The capacity of the storage pool is insufficient. ストレージプールの容量が不足しています。 [Solution] To secure rebuild capacity, add drives to the storage nodes with insufficient capacity by following the Operation Guide. リビルド領域を確保するには、オペレーションガイドに従い、容量が不足しているストレージノードにドライブを追加してください。
KARS16142-I	The number of times Rebuild can be performed for a storage pool was reduced. (Storage pool ID = *xxx*) ストレージプールのリビルド可能回数が減少しました。(ストレージプール ID = < *xxx* >) [Event Name] The number of times Rebuild can be performed for a storage pool was reduced ストレージプールのリビルド可能回数減少 [Category] StoragePool [Solution] To secure rebuild capacity, add drives to the storage nodes with insufficient capacity by following the Operation Guide. リビルド領域を確保するには、オペレーションガイドに従い、容量が不足しているストレージノードにドライブを追加してください。
KARS16143-W	The number of times Rebuild can be performed for a storage pool has become 0. (Storage pool ID = *xxx*) ストレージプールのリビルド可能回数が 0 になりました。(ストレージプール ID = < *xxx* >) [Event Name] Rebuild can no longer be performed for a storage pool ストレージプールのリビルド可能回数なし [Category] StoragePool [Solution] To secure rebuild capacity, add drives to the storage nodes with insufficient capacity by following the Operation Guide. リビルド領域を確保するには、オペレーションガイドに従い、容量が不足しているストレージノードにドライブを追加してください。
KARS16144-E	The volume could not be created. ボリュームが作成できませんでした。 [Cause] A volume with full allocation settings enabled could not be created because there is insufficient allocatable logical capacity in the specified storage controller. 指定したストレージコントローラーで割り当て可能な論理容量が不足しているため、Full Allocation 設定が有効なボリュームを作成できませんでした。 [Solution] See the Operation Guide to review the logical capacity of the volume to be created. Or, delete unnecessary volumes in the specified storage controller or expand the storage pool to secure the necessary capacity, or specify another storage controller that has sufficient free space. オペレーションガイドを参照し、作成するボリュームの論理容量を見直してください。または、指定したストレージコントローラーで不要なボリュームを削除するかストレージプールを拡張し、必要な容量を確保するか、別の空き容量があるストレージコントローラーを指定してください。
KARS16145-E	The volume could not be created. ボリュームが作成できませんでした。 [Cause] The specified storage controller is not in a status in which volumes can be created. 指定したストレージコントローラーではボリュームを作成可能な状態ではありません。 [Solution]

メッセージ ID	メッセージ
	Review the configuration or status of the specified storage controller. If there is no problem, delete unnecessary snapshots or volumes in the specified storage controller, or expand the capacity of the storage pool. When deleting snapshots, delete all the snapshots created in the snapshot tree. 指定したストレージコントローラーの構成や状態を見直してください。問題がない場合は、指定したストレージコントローラーで不要なスナップショットまたはボリュームを削除するか、ストレージプールの容量を拡張してください。スナップショットを削除する場合は、スナップショットツリーに作成されたスナップショットをすべて削除してください。
KARS16146-E	The volume could not be created. ボリュームを作成できませんでした。 [Cause] No more volumes can be created because the number of volumes that can be created in the specified storage controller has reached the maximum. 指定したストレージコントローラーで作成可能なボリューム数が最大に達しているため、これ以上ボリュームを作成できません。 [Solution] Delete unnecessary snapshots or volumes in the specified storage controller. 指定したストレージコントローラーで不要なスナップショットまたはボリュームを削除してください。
KARS16147-W	The rebuild capacity policy was changed, but sufficient capacity is not secured. (Storage pool ID = *xxx*) リビルド領域ポリシーは変更されましたが、リビルド領域が十分確保できていません。(ストレージプール ID = ＜ *xxx* ＞) [Event Name] Insufficient rebuild capacity リビルド領域不足 [Category] StoragePool [Solution] To secure rebuild capacity, add drives to the storage nodes with insufficient capacity by following the Operation Guide. リビルド領域を確保するには、オペレーションガイドに従い、容量が不足しているストレージノードにドライブを追加してください。
KARS16148-E	Operation did not succeed. 操作が失敗しました。 [Cause] The maximum number of volumes that can be created on the virtual private storage has been exceeded. 仮想プライベートストレージに作成可能なボリューム数上限を超過しています。 [Solution] See the virtual private storage and delete unnecessary snapshots or volumes until you have enough space for the number of volumes you want to create. 仮想プライベートストレージを参照し、作成したいボリューム数分の空きができるまで不要なスナップショットまたはボリュームを削除してください。
KARS16149-E	Operation did not succeed. 操作が失敗しました。 [Cause] The specified volume capacity exceeds the maximum single volume capacity that can be created on the virtual private storage. 指定したボリューム容量が仮想プライベートストレージに作成可能な単一ボリューム容量上限を超過しています。 [Solution] See the virtual private storage and change the volume capacity specification so that the specified capacity becomes equal to or less than the maximum single volume capacity. 仮想プライベートストレージを参照し、単一ボリューム容量上限以下になるようにボリューム容量の指定を見直してください。

メッセージ ID	メッセージ
KARS16150-E	Operation did not succeed. 操作が失敗しました。 [Cause] The maximum total volume capacity that can be created on the virtual private storage has been exceeded. 仮想プライベートストレージに作成可能なボリューム総容量上限を超過しています。 [Solution] See the virtual private storage and delete unnecessary snapshots or volumes until you have enough space for the capacity of volumes you want to create. 仮想プライベートストレージを参照し、作成したいボリューム容量分の空きができるまで不要なスナップショットまたはボリュームを削除してください。
KARS16151-E	Operation did not succeed. 操作が失敗しました。 [Cause] The range of the QoS setting that can be set for volumes on the virtual private storage has been exceeded. 仮想プライベートストレージ内のボリュームに設定可能な QoS 設定の範囲を超えています。 [Solution] See the virtual private storage to change the QoS setting for volumes so that the setting becomes within the available range. 仮想プライベートストレージを参照し、設定可能な範囲内になるようにボリュームの QoS 設定を見直してください。
KARS16152-E	Operation did not succeed. 操作が失敗しました。 [Cause] Some parameters exceed the range of values that can be set for the virtual private storage. 仮想プライベートストレージに設定可能な値の範囲を超えたパラメーターがあります。 [Solution] See the Operation Guide to review the parameters. オペレーションガイドを参照し、パラメーターを見直してください。
KARS16153-E	Operation did not succeed. 操作が失敗しました。 [Cause] The specified virtual private storage name is already in use. 指定した仮想プライベートストレージの名前はすでに使われています。 [Solution] Review the parameters. パラメーターを見直してください。
KARS16154-E	Operation did not succeed. 操作が失敗しました。 [Cause] The specified limit is lower than the number of resources and capacity that have been created on the virtual private storage. 指定した上限値が、仮想プライベートストレージに作成済みのリソース数・容量を下回っています。 [Solution] See the virtual private storage or the list of information about volumes in the virtual private storage to verify the created resources that exceed the specified upper limit. Then, delete resources so that the number of resources is below the specified upper limit, and retry the operation. 仮想プライベートストレージまたは仮想プライベートストレージ内のボリューム一覧を参照し、指定した上限値を超えた作成済みのリソースを確認してください。そのあと、指定した上限値を下回るようにリソースを削除してから再度実行してください。
KARS16155-W	Some of the totals of the resource limit set for the virtual private storage exceed the system limit.

メッセージ ID	メッセージ
	仮想プライベートストレージに設定したリソース上限の総和がシステム上限を超えているものがあります。 [Event Name] Virtual private storage setting value warning 仮想プライベートストレージの設定値警告 [Category] VirtualPrivateStorage [Solution] If the setting exceeding the system limit is not intentional, see the Operation Guide to confirm the system limit. Then, review the resource limit set for each virtual private storage. システム上限超過が意図した設定ではない場合、オペレーションガイドを参照し、システム上限を確認してください。そのあと、仮想プライベートストレージごとに設定したリソースの上限値を見直してください。
KARS16156-E	Operation did not succeed. 操作が失敗しました。 [Cause] The virtual private storage to be deleted contains created resources. 削除対象の仮想プライベートストレージに作成済みのリソースが存在します。 [Solution] See the virtual private storage to be deleted to verify the created resources. Then, delete all the resources and retry the operation. 削除対象の仮想プライベートストレージを参照し、作成済みのリソースを確認してください。そのあと、そのリソースをすべて削除してから再度実行してください。
KARS16157-E	Operation did not succeed. 操作が失敗しました。 [Cause] Values cannot be specified for the parameters when editing settings of the volumes with UpdateFailed status. status が UpdateFailed のボリュームの設定編集は、変更する値を指定できません。 [Solution] Retry the operation without values specified. 変更する値を指定しないで再度実行してください。
KARS16158-W	Logical capacity was not expanded for the storage node to be added. 増設対象のストレージノードに対して、論理容量は拡張されませんでした。 [Event Name] No logical capacity expansion for storage node addition required ストレージノード増設に伴う論理容量に増加なし [Category] StoragePool [Solution] See the event logs, and if an error event log is displayed, correct the failure. Then, see the Operation Guide to confirm the capacity required for the added storage node, and then add drives if the capacity is insufficient. イベントログを参照し、障害のイベントログが表示されている場合は、障害を復旧してください。そのあと、オペレーションガイドを参照し、増設したストレージノードに必要な容量を確認し、容量が不足している場合はドライブを増設してください。
KARS16159-W	Logical capacity expansion could not be verified due to configuration information reference failure. 構成情報の参照に失敗したため、論理容量拡張の確認ができませんでした。 [Event Name] Verification of logical capacity expansion for storage node addition unsuccessful ストレージノード増設に伴う論理容量拡張の確認に失敗 [Category] StoragePool [Solution]

メッセージ ID	メッセージ
	See the event logs, and if an error event log is displayed, correct the failure. Then, see the storage controller information to verify whether a storage controller whose allocatableCapacity 0 exists. If such a storage controller exists, see the Operation Guide to confirm the capacity required for the storage node, and then add drives for any insufficient capacity. イベントログを参照し、障害のイベントログが表示されている場合は、障害を復旧してください。そのあと、ストレージコントローラー情報を参照し、allocatableCapacity が 0 のストレージコントローラーが存在する場合は、オペレーションガイドを参照し、ストレージノードに必要な容量を確認し、容量が不足している場合はドライブを増設してください。
KARS16160-E	A volume could not be created. ボリュームが作成できませんでした。 [Cause] The specified fault domain does not exist. 指定したフォールトドメインは存在しません。 [Solution] Review the parameters. パラメーターを見直してください。
KARS16161-E	A volume could not be created. ボリュームが作成できませんでした。 [Cause] A volume cannot be created in the specified fault domain. 指定したフォールトドメインではボリュームを作成できません。 [Solution] Specify another fault domain. 別のフォールトドメインを指定してください。
KARS16162-E	A volume could not be created. ボリュームが作成できませんでした。 [Cause] The maximum number of volumes that can be created in the storage cluster or specified fault domain has been reached. ストレージクラスターまたは指定したフォールトドメイン上で作成可能なボリューム数が上限に達しています。 [Solution] Delete unnecessary snapshots or volumes in the specified fault domain, or specify another fault domain. If the maximum number of volumes that can be created in the storage cluster has been reached, delete unnecessary snapshots or volumes from another fault domain. 指定したフォールトドメインで不要なスナップショットまたはボリュームを削除するか、別のフォールトドメインを指定してください。ストレージクラスターへ作成可能なボリューム数に達している場合は、別のフォールトドメインから不要なスナップショットまたはボリュームを削除してください。
KARS16163-E	A volume could not be created. ボリュームが作成できませんでした。 [Cause] The maximum logical capacity of volumes that can be created in the specified fault domain has been reached. 指定したフォールトドメイン上で作成可能なボリュームの最大論理容量が上限に達しています。 [Solution] See the Operation Guide to review the logical capacity of the volume to be created. Or, delete unnecessary volumes in the specified fault domain to secure the necessary capacity or specify another fault domain that has sufficient logical capacity for allocation. オペレーションガイドを参照し、作成するボリュームの論理容量を見直してください。または、指定したフォールトドメインで不要なボリュームを削除して必要な容量を確保するか、割り当て可能な論理容量がある別のフォールトドメインを指定してください。
KARS16164-E	A volume could not be created. ボリュームが作成できませんでした。 [Cause]

メッセージ ID	メッセージ
	The specified fault domain does not have sufficient free capacity. 指定したフォールトドメインの空き容量が不足しています。 [Solution] Either delete unnecessary data from a volume in the specified fault domain (and then perform zero data page reclaim for the volume whose data was deleted), delete unnecessary snapshots or volumes, or see the Operation Guide to expand the capacity of the storage pool. When deleting snapshots, delete all the snapshots created in the snapshot tree. Or, specify another fault domain that has free capacity. 指定したフォールトドメインでボリュームから不要なデータを削除後、データを削除したボリュームに対してゼロデータページ破棄を行うか、不要なスナップショットまたはボリュームを削除するか、オペレーションガイドを参照し、ストレージプールを拡張してください。スナップショットを削除する場合は、スナップショットツリーに作成されたスナップショットをすべて削除してください。または、別の空き容量があるフォールトドメインを指定してください。
KARS16165-E	Operation did not succeed. 操作が失敗しました。 [Cause] No more journals can be created because the maximum number of journals that can be created in the storage cluster has been reached. ストレージクラスターで作成可能なジャーナル数が最大値に達しているため、これ以上ジャーナルを作成できません。 [Solution] If you are a system administrator, delete unnecessary journals created in the storage controller in which you want to create a journal, and then retry the operation. If you are a VPS administrator, report the message contents to a system administrator. 操作の実行者がシステム管理者の場合、ジャーナルを作成したいストレージコントローラーに作成されている不要なジャーナルを削除してから、再度実行してください。操作の実行者が VPS 管理者の場合、システム管理者に本メッセージ内容を連絡してください。
KARS16166-E	Operation did not succeed. 操作が失敗しました。 [Cause] Journal operation is not possible because the specified volume type is not normal. 指定されたボリューム種別が通常でないためジャーナル操作ができません。 [Solution] Verify whether the correct volume is specified. If the correct volume is specified, specify a volume whose volume type is normal as a target of journal operation. If the specified volume is incorrect, specify a correct volume. 指定したボリュームが正しいか確認してください。正しい場合は、ジャーナル操作の対象にはボリューム種別が通常であるボリュームを指定してください。誤りがある場合は、正しいボリュームを指定してください。
KARS16167-E	Operation did not succeed. 操作が失敗しました。 [Cause] The journal number exceeds the specifiable range. ジャーナル番号が指定可能な範囲を超えています。 [Solution] Specify a correct journal number, and then retry the operation. 正しいジャーナル番号を指定して、再度実行してください。
KARS16168-E	Operation did not succeed. 操作が失敗しました。 [Cause] Journal operation is not possible because the pair status of Universal Replicator is other than unpaired(SMPL) and suspending(PSUS/SSUS) status. Universal Replicator のペア状態がペア未割り当て、サスペンド状態以外のため、ジャーナル操作ができません。

メッセージ ID	メッセージ
	[Solution] Change the pair status of Universal Replicator to suspending(PSUS/SSUS) status, or delete the pair to change the pair status to unpaired(SMPL) status, and then retry the operation. Universal Replicator のペア状態をサスペンド状態にするか、またはペア削除を実施し、ペア未割り当ての状態にしてから再度実行してください。
KARS16169-E	Operation did not succeed. 操作が失敗しました。 [Cause] An unexpected error occurred. 予期しないエラーが発生しました。 [Solution] If you are a system administrator, collect the logs, and then contact customer support. If you are a VPS administrator, report the message contents to a system administrator. 操作の実行者がシステム管理者の場合、ログを採取したあと、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。操作の実行者が VPS 管理者の場合、システム管理者に本メッセージ内容を連絡してください。
KARS16170-E	Operation did not succeed. 操作が失敗しました。 [Cause] The specified volume has already been used as a journal volume. 指定されたボリュームは、すでにジャーナルボリュームとして使用されています。 [Solution] Verify whether the correct volume is specified. If the correct volume is specified, specify a volume whose volume type is normal as a target of journal operation. If the specified volume is incorrect, specify a correct volume. 指定したボリュームが正しいか確認してください。正しい場合は、ジャーナル操作の対象にはボリューム種別が通常のボリュームを指定してください。誤りがある場合は、正しいボリュームを指定してください。
KARS16171-E	Operation did not succeed. 操作が失敗しました。 [Cause] Journal volumes cannot be deleted from a journal because no reserve journal volume is set. リザーブジャーナルボリュームが設定されていないため、ジャーナルからジャーナルボリュームを削除できません。 [Solution] Verify whether the correct journal is specified. If the correct journal is specified, add a reserve journal volume to the journal, and then retry the operation. If the specified journal is incorrect, specify a correct journal. 指定したジャーナルが正しいか確認してください。正しい場合は、ジャーナルにリザーブジャーナルボリュームを追加してから、再度実行してください。誤りがある場合は、正しいジャーナルを指定してください。
KARS16172-E	Operation did not succeed. 操作が失敗しました。 [Cause] The specified journal cannot be deleted because Universal Replicator has a data volume. Universal Replicator のデータボリュームがあるため、指定されたジャーナルを削除できません。 [Solution] Delete all the pairs that the specified journal has, wait for a while, and then retry the operation. 指定されたジャーナルが持つすべてのペアを削除し、しばらく待って再度実行してください。
KARS16173-E	Operation did not succeed. 操作が失敗しました。 [Cause] No more volumes can be added to the journal because the number of volumes that can be registered to the journal has reached the maximum.

メッセージ ID	メッセージ
	ジャーナルに登録可能ボリューム数が最大値に達しているため、これ以上ジャーナルに追加できません。 [Solution] Delete unnecessary journal volumes from the journal by performing journal shrink. Then, reperform journal expansion. ジャーナル縮小を実施して、ジャーナルから不要なジャーナルボリュームを削除してください。そのあと、ジャーナル拡張を再実施してください。
KARS16174-E	Operation did not succeed. 操作が失敗しました。 [Cause] To specify the muNumber parameter, all the parameters for a mirror unit cannot be omitted. If you omit the muNumber parameter, no parameters for a mirror unit can be specified. muNumber のパラメーターを指定する場合は、すべてのミラーユニットのパラメーターを省略できません。muNumber のパラメーターを省略する場合は、ミラーユニットのいずれのパラメーターも指定できません [Solution] To specify the muNumber parameter, specify the parameters for a mirror unit. If you omit the muNumber parameter, no parameters for a mirror unit can be specified. muNumber のパラメーターを指定する場合は、ミラーユニットのパラメーターを指定してください。 muNumber のパラメーターを省略する場合は、ミラーユニットのパラメーターを指定できません。
KARS16175-E	Operation did not succeed. 操作が失敗しました。 [Cause] A volume of a storage controller other than the storage controller of a journal was specified. ジャーナルのストレージコントローラーと異なるストレージコントローラーのボリュームが指定されました。 [Solution] Specify a volume that belongs to the same storage controller as the storage controller of a journal volume, and then retry the operation. ジャーナルボリュームと同じストレージコントローラーに属するボリュームを指定して、再度実行してください。
KARS16176-E	Operation did not succeed. 操作が失敗しました。 [Cause] An unexpected error occurred. 予期しないエラーが発生しました。 [Solution] Wait for a while, and then retry the operation. If the same error occurs, collect the logs, and then contact customer support. しばらくしてから再度実行してください。同じエラーが発生する場合、ログを採取したあと、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS16177-E	Operation did not succeed. 操作が失敗しました。 [Cause] Journal operation is not possible because the specified volume has a connected volume path. (Volume ID = *xxx*) 指定されたボリュームはボリュームパスが接続されているため、ジャーナル操作ができません。(ボリューム ID = < *xxx* >) [Solution] Verify whether the correct volume is specified. If the correct volume is specified, specify a volume whose volume path is disconnected and that no longer has a connected volume path as a target of journal operation. If the specified volume is incorrect, specify a correct volume. 指定したボリュームが正しいか確認してください。正しい場合は、ジャーナル操作の対象にはボリュームパスを解除しボリュームパスが接続されていないボリュームを指定してください。誤りがある場合は、正しいボリュームを指定してください。

メッセージ ID	メッセージ
KARS16178-E	Operation did not succeed. 操作が失敗しました。 [Cause] A journal cannot be created because a journal with the specified journal number already exists. 指定したジャーナル番号のジャーナルがすでに存在しているためジャーナルを作成できません。 [Solution] If you are a system administrator, specify a journal number that is not duplicated, and then retry the operation. If you are a VPS administrator, report the message contents to a system administrator. 操作の実行者がシステム管理者の場合、重複しないジャーナル番号を指定して再度実行してください。操作の実行者が VPS 管理者の場合、システム管理者に本メッセージ内容を連絡してください。
KARS16179-E	Operation did not succeed. 操作が失敗しました。 [Cause] A journal that has the specified ID could not be found. 指定した ID のジャーナルが見つかりませんでした。 [Solution] Verify the specified journal ID, and then retry the operation. 指定したジャーナル ID を確認して再度実行してください。
KARS16180-E	Operation did not succeed. 操作が失敗しました。 [Cause] The capacity of the specified volume is less than the minimum capacity that can be used as a journal volume. 指定されたボリュームはジャーナルボリュームとして使用可能な最小容量未満です。 [Solution] See the Universal Replicator Guide to verify the minimum volume capacity that can be used as a journal volume. Specify a volume that has a capacity equal to or more than the minimum capacity, and then retry the operation. Universal Replicator ガイドを参照し、ジャーナルボリュームとして使用可能なボリュームの最小容量を確認してください。その容量以上の容量のボリュームを指定して再度実行してください。
KARS16181-E	Operation did not succeed. 操作が失敗しました。 [Cause] Operation might be unsuccessful due to storage node failure. ストレージノード障害により失敗した可能性があります。 [Solution] If you are a system administrator and an event log indicating another problem is issued, correct the problem. Then, take action to handle the unsuccessful operation according to the Universal Replicator Guide. If the problem persists, collect the logs, and then contact customer support. If you are a VPS administrator, report the message contents to a system administrator. 操作の実行者がシステム管理者の場合、ほかに問題を示すイベントログが発生している場合は、対応してください。そのあと、Universal Replicator ガイドを参照して失敗した操作に応じた対処をしてください。現象が変わらない場合は、ログを採取したあと、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。操作の実行者が VPS 管理者の場合、システム管理者に本メッセージ内容を連絡してください。
KARS16182-E	Operation did not succeed. 操作が失敗しました。 [Cause] This operation cannot be performed because the journal is in unsuccessful operation status. ジャーナルの status が操作失敗した状態のため、この操作はできません。 [Solution] Verify the journal status, and then take appropriate action depending on the status following the Universal Replicator Guide.

メッセージ ID	メッセージ
	ジャーナルの status を確認し、Universal Replicator ガイドを参照して status に応じた対処をしてください。
KARS16183-E	Operation did not succeed. 操作が失敗しました。 [Cause] An error occurred in the internode network communication. ストレージノード間のネットワーク通信でエラーが発生しました。 [Solution] Verify the internode network configuration, and then retry the operation. ストレージノード間のネットワーク設定を確認したあと、再度実行してください。
KARS16184-E	Operation did not succeed. 操作が失敗しました。 [Cause] The storage controller temporarily stops accepting requests. ストレージコントローラーが要求の受け付けを一時停止しています。 [Solution] Retry the operation after a while. しばらく待ったあと、再度実行してください。
KARS16185-E	Operation did not succeed. 操作が失敗しました。 [Cause] A temporary remote path failure occurred. 一時的なリモートパス障害が発生しました。 [Solution] Recover the remote path failure according to the Universal Replicator Guide, and then retry the operation. Universal Replicator ガイドに記載するリモートパス障害を回復後に再度実行してください。
KARS16186-E	Operation did not succeed. 操作が失敗しました。 [Cause] This operation cannot be performed for a data volume of Universal Replicator. Universal Replicator のデータボリュームの場合、この操作は実行できません。 [Solution] Verify whether the correct volume is specified. If the correct volume is specified, delete the pair of the data volume of Universal Replicator, and then retry the operation. If the specified volume is incorrect, specify a correct volume. 指定したボリュームが正しいか確認してください。正しい場合は、Universal Replicator のデータボリュームのペアを削除してから再度実行してください。誤りがある場合は、正しいボリュームを指定してください。
KARS16187-E	Operation did not succeed. 操作が失敗しました。 [Cause] A volume being used as a journal volume cannot be deleted. ジャーナルボリュームとして使用されているボリュームは削除できません。 [Solution] Verify whether the correct volume is specified. If the specified volume is correct, delete the journal in which the specified volume is registered, and then retry the operation. If the specified volume is incorrect, specify a correct volume. 指定したボリュームが正しいか確認してください。正しい場合は、指定したボリュームが登録されているジャーナルを削除してから再度実行してください。誤りがある場合は、正しいボリュームを指定してください。
KARS16188-E	Operation did not succeed. 操作が失敗しました。

メッセージ ID	メッセージ
	[Cause] This operation cannot be performed for a data volume of Universal Replicator. Universal Replicator のデータボリュームの場合、この操作は実行できません。 [Solution] Verify whether the correct volume is specified. If the correct volume is specified, delete the pair of the data volume of Universal Replicator, and then retry the operation. If the specified volume is incorrect, specify a correct volume. 指定したボリュームが正しいか確認してください。正しい場合は、Universal Replicator のデータボリュームのペアを削除してから再度実行してください。誤りがある場合は、正しいボリュームを指定してください。
KARS16189-E	Operation did not succeed. 操作が失敗しました。 [Cause] Volume relocation is being performed. ボリューム再配置が実行中です。 [Solution] Wait until volume relocation is completed, and then retry the operation. ボリュームの再配置完了を待ってから、再度実行してください。
KARS16190-E	A volume could not be created. ボリュームが作成できませんでした。 [Cause] A necessary parameter is not specified. 必要なパラメーターが指定されていません。 [Solution] Specify a fault domain or storage controller in which a volume is to be created. ボリューム作成先となるフォールトドメインまたはストレージコントローラーを指定してください。
KARS16192-E	Operation did not succeed. 操作が失敗しました。 [Cause] The status of the specified volume is not normal. 指定されたボリュームの状態が正常な状態ではありません。 [Solution] Verify whether the correct volume is specified. If the specified volume is incorrect, specify a volume whose volume status is normal as a target of journal operation. If the specified volume is incorrect, specify a correct volume. 指定したボリュームが正しいか確認してください。正しい場合は、ジャーナル操作の対象にはボリュームの状態が正常なボリュームを指定してください。誤りがある場合は、正しいボリュームを指定してください。
KARS16193-E	Operation did not succeed. 操作が失敗しました。 [Cause] Journal operation is not possible because a volume with data reduction enabled is specified. (Volume ID = *xxx*) 指定されたボリュームは容量削減機能が有効であるためジャーナル操作ができません。(ボリューム ID = ＜ *xxx* ＞) [Solution] Verify whether the correct volume is specified. If the correct volume is specified, specify a volume with data reduction disabled as a target of journal operation. If the specified volume is incorrect, specify a correct volume. 指定したボリュームが正しいか確認してください。正しい場合は、ジャーナル操作の対象には容量削減機能が無効のボリュームを指定してください。誤りがある場合は、正しいボリュームを指定してください。
KARS16194-E	Operation did not succeed. 操作が失敗しました。

メッセージ ID	メッセージ
	[Cause] Journal operation is not possible because a data volume of Universal Replicator is specified. 指定されたボリュームは Universal Replicator のデータボリュームため、ジャーナル操作ができません。 [Solution] Verify whether the correct volume is specified. If the specified volume is correct, specify a non-Universal Replicator data volume whose UniversalReplicatorAttribute is not a P-VOL, P/S-VOL, or S-VOL for the journal operation. If the specified volume is incorrect, specify a correct volume. 指定したボリュームが正しいか確認してください。正しい場合は、ジャーナル操作の対象には universalReplicatorAttribute が P-VOL、P/S-VOL、S-VOL のいずれでもない Universal Replicator のデータボリューム以外のボリュームを指定してください。誤りがある場合は、正しいボリュームを指定してください。
KARS16195-E	Operation did not succeed. 操作が失敗しました。 [Cause] A volume whose isRemoteCopySupported is False and that was created before Universal Replicator was supported is specified. ボリュームの isRemoteCopySupported が False である Universal Replicator サポート以前に作成されたボリュームが指定されました。 [Solution] Verify whether the correct volume is specified. If the correct volume is specified, specify a volume whose isRemoteCopySupported is True as a target of journal operation. If the specified volume is incorrect, specify a correct volume. 指定したボリュームが正しいか確認してください。正しい場合は、ジャーナル操作の対象にはボリュームの isRemoteCopySupported が True のボリュームを指定してください。誤りがある場合は、正しいボリュームを指定してください。
KARS16196-E	Operation did not succeed. 操作が失敗しました。 [Cause] Journal volumes cannot be deleted from a journal because the pair status of the data volume of Universal Replicator (that belongs to the specified journal) is other than unpaired(SMPL) and suspending(PSUS/SSUS) status. 指定したジャーナルに属する Universal Replicator のデータボリュームのペア状態がペア未割り当て、またはサスペンド状態以外のため、ジャーナルからジャーナルボリュームを削除できません。 [Solution] Verify whether the correct journal is specified. If the correct volume is specified, change the pair status of Universal Replicator that belongs to the specified journal to suspending(PSUS/SSUS) status, or delete the pair to change the pair status to unpaired(SMPL) status, and then retry the operation. If the specified journal is incorrect, specify a correct journal. 指定したジャーナルが正しいか確認してください。正しい場合は、指定したジャーナルに属する Universal Replicator のデータボリュームのペア状態をサスペンド状態にするか、またはペア削除を実施し、ペア未割り当ての状態にしてから再度実行してください。誤りがある場合は、正しいジャーナルを指定してください。
KARS16197-E	Operation did not succeed. 操作が失敗しました。 [Cause] The specified volume does not exist in the journal. 指定されたボリュームはジャーナルに存在しません。 [Solution] Verify that the specified journal to be deleted is correct. 削除対象ジャーナルが正しいことを確認してください。
KARS16198-E	Operation did not succeed. 操作が失敗しました。 [Cause] An internal error occurred.

メッセージ ID	メッセージ
	内部エラーが発生しました。 [Solution] Wait for a while, and then retry the operation. If the same error occurs after retry, collect the logs, and then contact customer support. しばらく待ってから、オペレーションを再度実行してください。再度実行しても同じエラーが発生する場合、ログを採取したあと、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS16199-E	Operation did not succeed. 操作が失敗しました。 [Cause] The storage controller to which the journal volume belongs differs from the storage controller to which the reserve journal volume belongs. ジャーナルボリュームとリザーブジャーナルボリュームが属するストレージコントローラーが異なります。 [Solution] Specify a volume that belongs to the same storage controller as the storage controller of a journal volume, and then retry the operation. ジャーナルボリュームと同じストレージコントローラーに属するボリュームを指定して、再度実行してください。
KARS16200-E	Operation did not succeed. 操作が失敗しました。 [Cause] Journal operation is not possible because the specified volume is being used as a snapshot volume. 指定されたボリュームはスナップショットボリュームとして利用中のためジャーナル操作ができません。 [Solution] Verify whether the correct volume is specified. If the correct volume is specified, specify a volume whose volume type is normal as a target of journal operation. If the specified volume is incorrect, specify a correct volume. 指定したボリュームが正しいか確認してください。正しい場合は、ジャーナル操作の対象にはボリューム種別が通常であるボリュームを指定してください。誤りがある場合は、正しいボリュームを指定してください。
KARS16201-E	Operation did not succeed. 操作が失敗しました。 [Cause] A parameter for inflow control cannot be changed because the specified journal is not a master journal. 指定されたジャーナルはマスタージャーナルでないため、流入制御のパラメーターは変更できません。 [Solution] If the specified journal is correct, journal volume inflow control of a restore journal cannot be set. If the specified journal is incorrect, specify a master journal. 指定したジャーナルが正しい場合は、リストアジャーナルのジャーナルボリューム流入制御は設定することはできません。誤りがある場合はマスタージャーナルを指定してください。
KARS16202-E	Processing did not succeed. 処理が失敗しました。 [Cause] A failure occurred on the cluster master node (primary). クラスターマスターノード(プライマリー)で障害が発生しました。 [Solution] See the event log, and if an error event log is displayed, correct the failure. Then, retry the operation. If the same error occurs, collect the logs, and then contact customer support. イベントログを参照し、障害のイベントログが表示されている場合は、障害を復旧してください。そのあと、再度実行してください。同じエラーが発生する場合、ログを採取したあと、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS16203-E	Operation did not succeed. 操作が失敗しました。

メッセージ ID	メッセージ
	[Cause] The operation is not permitted. 許可されていない操作です。 [Solution] See the Operation Guide to review the operation. オペレーションガイドを参照し、操作を見直してください。
KARS16205-E	Operation did not succeed. 操作が失敗しました。 [Cause] The rebuild capacity policy cannot be changed to "Variable" with the base license type currently applied to the storage cluster. 現在ストレージクラスターに適用されているベースライセンスの種別では、リビルド領域ポリシー"Variable"への変更はできません。 [Solution] See the Operation Guide to review the parameters. オペレーションガイドを参照し、パラメーターを見直してください。
KARS16206-E	Operation did not succeed. 操作が失敗しました。 [Cause] The operation cannot be performed because the conditions for performing the operation are not met, or the network environment has a problem. 操作するための条件を満たしていない、またはネットワーク環境に問題が発生しているため、実行できません。 [Solution] See all the event logs, and if an event log (KARS11114-E or KARS11115-E) is output, take the required action according to the event log. イベントログを参照し、イベントログ (KARS11114-E または KARS11115-E) が表示された場合は、イベントログを参照し、対応してください。
KARS16208-E	Operation did not succeed. 操作が失敗しました。 [Cause] A journal cannot be created because the journal volume and reserve journal volume are the same. ジャーナルボリュームとリザーブジャーナルボリュームが同じであるため、ジャーナルを作成できません。 [Solution] Specify a different volume respectively for the journal volume and reserve journal volume, and then retry the operation. ジャーナルボリュームとリザーブジャーナルボリュームに異なるボリュームを指定して再度実行してください。
KARS16209-W	Volume configuration information could not be updated. Retrying. (Storage node ID = *xxx*) ボリュームの構成情報の更新に失敗しました。リトライします。(ストレージノード ID = < *xxx* >) [Event Name] Volume configuration information update failure ボリュームの構成情報更新失敗 [Category] Volume [Solution] If event log KARS16211-I is output after this event log, no action is required. If any job is in progress, verify that event log KARS16211-I is output after the job completes. Also, as an exception, if the event log is not output after the storage cluster is restarted or the storage node is blocked or recovered, you do not need to take action. If the event log is not output when the preceding exception applies, collect the logs, and then contact customer support. このイベントログの後に KARS16211-I が出力されている場合は、何もする必要はありません。実行中のジョブがある場合は、ジョブ終了後に KARS16211-I の出力を確認してください。また、KARS16211-I が

メッセージ ID	メッセージ
	出力されていない場合でも、ストレージクラスターの再起動後やストレージノードの閉塞後、回復後に本イベントログが出力されない場合は、何もする必要はありません。本例外に該当せず、KARS16211-I が出力されない場合は、ログを採取後、トラブルシューティングガイドに記載の連絡先までご連絡ください。
KARS16210-E	Volume configuration information could not be updated. (Storage node ID = *xxx*) ボリュームの構成情報の更新に失敗しました。(ストレージノード ID = < *xxx* >) [Event Name] Volume configuration information update failure ボリュームの構成情報更新失敗 [Category] Volume [Solution] Collect the logs, and then contact customer support. ログを採取したあと、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS16211-I	Volume configuration information could be updated. (Storage node ID = *xxx*) ボリュームの構成情報の更新に成功しました。(ストレージノード ID = < *xxx* >) [Event Name] Volume configuration information update successful ボリュームの構成情報更新成功 [Category] Volume
KARS16212-W	Journal configuration information could not be updated. Retrying. (Storage node ID = *xxx*) ジャーナルの構成情報の更新に失敗しました。リトライします。(ストレージノード ID = < *xxx* >) [Event Name] Journal configuration information update failure ジャーナルの構成情報更新失敗 [Category] Journal [Solution] If event log KARS16214-I is output after this event log, no action is required. If any job is in progress, verify that event log KARS16214-I is output after the job completes. Also, as an exception, if the event log is not output after the storage cluster is restarted or the storage node is blocked or recovered, you do not need to take action. If the event log is not output when the preceding exception applies, collect the logs, and then contact customer support. このイベントログの後に KARS16214-I が出力されている場合は、何もする必要はありません。実行中のジョブがある場合は、ジョブ終了後に KARS16214-I の出力を確認してください。また、KARS16214-I が出力されていない場合でも、ストレージクラスターの再起動後やストレージノードの閉塞後、回復後に本イベントログが出力されない場合は、何もする必要はありません。本例外に該当せず、KARS16214-I が出力されない場合は、ログを採取後、トラブルシューティングガイドに記載の連絡先までご連絡ください。
KARS16213-E	Journal configuration information could not be updated. (Storage node ID = *xxx*) ジャーナルの構成情報の更新に失敗しました。(ストレージノード ID = < *xxx* >) [Event Name] Journal configuration information update failure ジャーナルの構成情報更新失敗 [Category] Journal [Solution] Collect the logs, and then contact customer support. ログを採取したあと、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS16214-I	Journal configuration information could be updated. (Storage node ID = *xxx*) ジャーナルの構成情報の更新に成功しました。(ストレージノード ID = < *xxx* >) [Event Name]

メッセージ ID	メッセージ
	Journal configuration information update successful ジャーナルの構成情報更新成功 [Category] Journal
KARS16215-E	The operation did not succeed. 操作が失敗しました。 [Cause] Parameters for data overflow watch time or inflow control cannot be changed for a master journal when the pair status is other than unpaired and suspending status. These parameters cannot be changed for a restore journal irrespective of the pair status. The parameter for the cache mode cannot be changed when the pair status is other than unpaired and suspending status. データあふれ監視時間、または流入制御のパラメーターは、マスタージャーナルに対しては、ペア状態がペア未割り当てまたはサスペンド状態以外では変更できません。リストアジャーナルに対してはペア状態によらず変更できません。キャッシュモードのパラメーターは、ペア状態がペア未割り当てまたはサスペンド状態以外では変更できません。 [Solution] Change the journal status to an appropriate status or select an appropriate journal, and then retry the operation. If the journal status is UpdateFailed, delete the pair, and then retry the operation. ジャーナルを適切な状態にして再度実施するか、適切なジャーナルを選択して再度実行してください。ジャーナルの status が UpdateFailed の場合、ペアを解除してから再度実行してください。
KARS16216-E	The operation did not succeed. 操作が失敗しました。 [Cause] The parameter for copy pace cannot be changed for a master journal when the pair status is other than unpaired and suspending status. The parameter for copy pace cannot be changed for a restore journal irrespective of the pair status. コピー速度のパラメーターは、マスタージャーナルに対しては、ペア状態がペア未割り当てまたはサスペンド状態以外では変更できません。リストアジャーナルに対してはペア状態によらず変更できません。 [Solution] Change the journal status to an appropriate status or select an appropriate journal, and then retry the operation. If the journal status is UpdateFailed, delete the pair, and then retry the operation. ジャーナルを適切な状態にして再度実施するか、適切なジャーナルを選択して再度実行してください。ジャーナルの status が UpdateFailed の場合、ペアを解除してから再度実行してください。
KARS16217-E	The operation did not succeed. 操作が失敗しました。 [Cause] A journal cannot be created because the write back mode with cache protection is not enabled. キャッシュ保護付きライトバックモードが有効な状態でないため、ジャーナルの作成ができません。 [Solution] If the system state is such that the write back mode with cache protection can be enabled, enable the mode, and then retry the operation. キャッシュ保護付きライトバックモードを有効状態に切り替えられるシステム状態であれば有効に切り替えて、再度実行してください。
KARS16219-E	Operation did not succeed. 操作が失敗しました。 [Cause] No more journals can be created because the maximum number of journals that can be created in the storage controller has been reached. (Storage controller ID = *xxx*) ストレージコントローラーで作成可能なジャーナル数が最大値に達しているため、これ以上ジャーナルを作成できません。(ストレージコントローラー ID = < *xxx* >) [Solution] If you are a system administrator, delete unnecessary journals created in the storage controller in which you want to create a journal, and then retry the operation. Or, retry the operation in another

メッセージ ID	メッセージ
	storage controller. If you are a VPS administrator, report the message contents to a system administrator. 操作の実行者がシステム管理者の場合、ジャーナルを作成したいストレージコントローラーに作成されている不要なジャーナルを削除してから、再度実行してください。または、別のストレージコントローラーで、再度実行してください。操作の実行者が VPS 管理者の場合、システム管理者に本メッセージ内容を連絡してください。
KARS16230-E	Operation did not succeed. 操作が失敗しました。 [Cause] The operation is not supported. 未サポートの操作です。 [Solution] Update the storage software to the supported version, and then retry the operation. If software update is incomplete, complete the software update, and then retry the operation. ストレージソフトウェアをサポートされているバージョンにアップデートしたあと、再度実行してください。ソフトウェアアップデートが完了していない場合は、ソフトウェアアップデートを完了させてから再度実行してください。
KARS16242-E	Operation did not succeed. 操作が失敗しました。 [Cause] Zero data page reclaim cannot be performed for the specified volume. 指定したボリュームはゼロデータページ破棄を実行できません。 [Solution] Verify whether the correct volume is specified. If the correct volume is specified, see the Operation Guide to confirm the conditions for performing zero data page reclaim, and then retry the operation. 指定したボリュームが正しいか確認してください。正しい場合はオペレーションガイドを参照し、ゼロデータページ破棄が実行可能なボリュームの条件を確認し、再度実行してください。
KARS16243-E	Operation did not succeed. 操作が失敗しました。 [Cause] Zero data page reclaim cannot be stopped for the specified volume. 指定したボリュームはゼロデータページ破棄中止を実行できません。 [Solution] Verify whether the correct volume is specified. If the correct volume is specified, see the Operation Guide to confirm the volume conditions for stopping zero data page reclaim, and then retry the operation. 指定したボリュームが正しいか確認してください。正しい場合はオペレーションガイドを参照し、ゼロデータページ破棄中止が実行可能なボリュームの条件を確認し、再度実行してください。
KARS16244-E	Zero data page reclaim was stopped. ゼロデータページ破棄を中止しました。 [Cause] Zero data page reclaim was stopped because storage node blockage or recovery from blockage was detected. ストレージノードの閉塞もしくは閉塞からの復旧を検出したため、ゼロデータページ破棄を中止しました。 [Solution] See the event log, and if an event log indicating storage node blockage is displayed, recover the storage node. Then, reperform zero data page reclaim. イベントログを参照し、ストレージノード閉塞のイベントログが表示されている場合は、ストレージノードを復旧してください。そのあと、ゼロデータページ破棄を再度実行してください。
KARS16245-W	Zero data page reclaim was stopped. ゼロデータページ破棄を中止しました。 [Cause] Zero data page reclaim was stopped to allow for a high-priority operation.

メッセージ ID	メッセージ
	優先度の高い操作が実行されたため、ゼロデータページ破棄を中止しました。 [Solution] After the high-priority operation is completed, reperform zero data page reclaim. 優先度の高い操作の完了後、ゼロデータページ破棄を再度実行してください。
KARS16246-W	Zero data page reclaim was stopped. ゼロデータページ破棄を中止しました。 [Cause] Zero data page reclaim was stopped because stoppage of zero data page reclaim was performed. ゼロデータページ破棄の中止が実行されたため、ゼロデータページ破棄を中止しました。
KARS16247-E	Operation did not succeed. 操作が失敗しました。 [Cause] Zero data page reclaim timed out. Another zero data page reclaim might conflict. ゼロデータページ破棄がタイムアウトしました。ほかのゼロデータページ破棄と競合している可能性があります。 [Solution] Reperform zero data page reclaim for the specified volume. Perform stoppage of zero data page reclaim if you want to do so. If the same error occurs, collect the logs, and then contact customer support. 指定したボリュームに再度ゼロデータページ破棄を実行してください。ゼロデータページ破棄を中止したい場合は、ゼロデータページ破棄の中止を実行してください。同じエラーが発生する場合は、ログを採取したあと、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS16248-E	Operation did not succeed. 操作が失敗しました。 [Cause] Journal operation cannot be performed for the specified volume because zero data page reclaim for the volume is in progress. 指定されたボリュームはゼロデータページ破棄実行中のためジャーナル操作ができません。 [Solution] Verify whether the correct volume is specified. If the correct volume is specified, wait for zero data page reclaim to complete, or stop zero data page reclaim to verify that discardZeroDataPageStatus of the volume has become None, and then specify the volume. If the specified volume is incorrect, specify a correct volume. 指定したボリュームが正しいか確認してください。正しい場合は、ゼロデータページ破棄の完了を待つ、またはゼロデータページ破棄を中止して、ボリュームの discardZeroDataPageStatus が None になっているのを確認してから、ボリュームを指定してください。誤りがある場合は、正しいボリュームを指定してください。
KARS16249-E	Operation did not succeed. 操作が失敗しました。 [Cause] Too many zero data page reclaim jobs are currently running. 現在実行中のゼロデータページ破棄ジョブが多すぎます。 [Solution] See the event logs to verify that at least one job is completed, and then retry the operation. Or, see the volume information to stop running zero data page reclaim of a volume, and then retry the operation. イベントログを参照してゼロデータページ破棄ジョブが 1 つ以上完了したことを確認したあと再実行してください。またはボリューム情報を参照してゼロデータページ破棄を実行中のボリュームのゼロデータページ破棄を中止してから再実行してください。
KARS16285-E	An error was detected in volume configuration information. ボリュームの構成情報に異常を検出しました。 [Event Name] Volume configuration information error detected ボリューム構成情報の異常検出

メッセージ ID	メッセージ
	[Category] Volume [Solution] Collect the logs, and then contact customer support. ログを採取したあと、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。

14

メッセージ KARS19000-KARS19999

- 14.1 メッセージ KARS19000-KARS19999

14.1 メッセージ KARS19000-KARS19999

メッセージ ID	メッセージ
KARS19000-E	Message view error has occurred. メッセージの表示に失敗しました。 [Cause] The message information could not be found. (Message ID = *xxx*) 該当するメッセージ情報が見つかりませんでした。(メッセージ ID = < *xxx* >) [Solution] If you are a system administrator, collect the logs, and then contact customer support. If you are a VPS administrator, wait for a while, and then retry the operation. If the same error occurs, report the message contents to the system administrator. 操作の実行者がシステム管理者の場合、ログを採取したあと、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。操作の実行者が VPS 管理者の場合、しばらく待って再度実行してください。同じエラーが発生する場合、システム管理者に本メッセージ内容を連絡してください。
KARS19003-E	An error has occurred when executing the command. コマンド実行時にエラーが発生しました。 [Cause] Authentication information (--user or --auth_token) is not specified. 認証情報(--user、--auth_token)が指定されていません。 [Solution] Specify --user or --auth_token. --user、--auth_token のいずれかを指定してください。
KARS19004-E	An error has occurred when executing the command. コマンド実行時にエラーが発生しました。 [Cause] The file does not exist in the specified path. (File path = *xxx*) 指定されたパスにファイルが存在しません。(ファイルパス = < *xxx* >) [Solution] Specify the file path correctly or create a file. ファイルパスを正しく指定またはファイルを作成してください。
KARS19005-E	An error has occurred when executing the command. コマンド実行時にエラーが発生しました。 [Cause] The directory does not exist in the specified path. (Path = *xxx*) 指定されたパスにディレクトリーが存在しません。(パス = < *xxx* >) [Solution] Specify the file path correctly or create a directory. ファイルパスを正しく指定またはディレクトリーを作成してください。
KARS19006-E	An error has occurred when executing the command. コマンド実行時にエラーが発生しました。 [Cause] A file has already existed. (File path = *xxx*) すでにファイルが存在しています。(ファイルパス = < *xxx* >) [Solution] Delete or rename the existing file and try again. 既存ファイルを削除、 またはリネームして、再度実行してください。
KARS19007-E	An error has occurred when executing the command. コマンド実行時にエラーが発生しました。 [Cause] Operations with the files did not succeed. (Detailed information = *xxx*) ファイル操作に失敗しました。(詳細情報 = < *xxx* >)

メッセージ ID	メッセージ
	[Solution] See the detailed information and take appropriate action. 詳細情報に示されている要因を取り除いてください。
KARS19008-E	An error has occurred when executing the command. コマンド実行時にエラーが発生しました。 [Cause] An unexpected format was returned. 予期しないフォーマットが返りました。 [Solution] Verify the request destination. If the request destination is correct, contact your system administrator. リクエスト先を見直してください。リクエスト先が正しい場合は、システム管理者に連絡してください。
KARS19009-E	An error has occurred when executing the command. コマンド実行時にエラーが発生しました。 [Cause] Authentication information (user name, password, authentication token, and authentication ticket) cannot be specified for subcommands that do not require authentication. 認証不要なサブコマンドは認証情報(ユーザー名、パスワード、認証トークン、および認証チケット)を指定できません。 [Solution] Not specify authentication information and try again. 認証情報を指定せずに再度実行してください。
KARS19010-E	An error has occurred when executing the command. コマンド実行時にエラーが発生しました。 [Cause] --auth_token and --auth_ticket cannot be specified for a subcommand that only accepts basic authentication. Basic 認証のみ受け付け可能なサブコマンドに--auth_token と--auth_ticket は指定できません。 [Solution] Specify --user. --user を指定してください。
KARS19011-E	An error has occurred when executing the command. コマンド実行時にエラーが発生しました。 [Cause] --user must be specified for a subcommand that only accepts basic authentication. Basic 認証のみ受け付け可能なサブコマンドは--user の指定が必要です。 [Solution] Specify --user. --user を指定してください。
KARS19012-E	An error has occurred when executing the command. コマンド実行時にエラーが発生しました。 [Cause] A warning banner could not be obtained. 警告バナーの取得に失敗しました。 [Solution] If you are a system administrator, collect the logs, and then contact customer support. If you are a VPS administrator, wait for a while, and then retry the operation. If the same error occurs, report the message contents to the system administrator. 操作の実行者がシステム管理者の場合、ログを採取したあと、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。操作の実行者が VPS 管理者の場合、しばらく待って再度実行してください。同じエラーが発生する場合、システム管理者に本メッセージ内容を連絡してください。
KARS19013-E	An error has occurred when executing the command. コマンド実行時にエラーが発生しました。

メッセージ ID	メッセージ
	[Cause] A warning banner could not be obtained. 警告バナーの取得に失敗しました。 [Solution] Retry the operation. If the problem persists, contact your system administrator. 再実行してください。問題が解決しない場合は、システム管理者に連絡してください。
KARS19014-E	A warning banner could not be obtained. 警告バナーの取得に失敗しました。 [Cause] An unexpected response was returned from the request destination. リクエスト先から予期しない応答が返りました。 [Solution] Verify the request destination. If the request destination is correct, contact your system administrator. リクエスト先を見直してください。リクエスト先が正しい場合は、システム管理者に連絡してください。
KARS19016-E	An error has occurred when executing the command. コマンド実行時にエラーが発生しました。 [Cause] The specified characters contains multi-byte character. 入力された文字にマルチバイト文字が含まれています。 [Solution] Verify that multi-byte characters have not been specified. 入力内容にマルチバイト文字がないかご確認ください。
KARS19017-E	An error has occurred when executing the command. コマンド実行時にエラーが発生しました。 [Cause] --user and --auth_ticket must be specified for ticket authentication. チケット認証には--user と--auth_ticket の指定が必要です。 [Solution] Specify --user and --auth_ticket. --user と--auth_ticket を指定してください。
KARS19018-E	An error has occurred when executing the command. コマンド実行時にエラーが発生しました。 [Cause] Authentication information (--user, --auth_token, --auth_ticket) is not specified. 認証情報(--user、--auth_token、--auth_ticket)が指定されていません。 [Solution] Specify --user, --auth_token, or --user and --auth_ticket. --user、--auth_token、または--user と--auth_ticket のいずれかを指定してください。
KARS19019-E	An error has occurred when executing the command. コマンド実行時にエラーが発生しました。 [Cause] --auth_ticket cannot be specified for a subcommand that only accepts basic authentication and session authentication. Basic 認証およびセッション認証のみ受け付け可能なサブコマンドに--auth_ticket は指定できません。 [Solution] Specify --user or --auth_token. --user、--auth_token のいずれかを指定してください。
KARS19020-E	An error has occurred when executing the command. コマンド実行時にエラーが発生しました。 [Cause] --auth_token cannot be specified for a subcommand that only accepts ticket authentication. チケット認証のみ受け付け可能なサブコマンドに--auth_token は指定できません。

メッセージ ID	メッセージ
	[Solution] Specify --user and --auth_ticket. --user と--auth_ticket を指定してください。
KARS19021-E	An error has occurred when executing the command. コマンド実行時にエラーが発生しました。 [Cause] When the subcommand is *xxx*, simple-csv cannot be specified for --format. サブコマンドが< *xxx* >の場合、--format に simple-csv は指定できません。 [Solution] Specify text or json for --format. --format に text または json を指定してください。
KARS19022-E	An error has occurred when executing the command. コマンド実行時にエラーが発生しました。 [Cause] Both *xxx* and *yyy* cannot be specified concurrently. < *xxx* >と< *yyy* >は同時に指定できません。 [Solution] Specify the parameter correctly. パラメーターを正しく指定してください。
KARS19023-E	An error has occurred when executing the command. コマンド実行時にエラーが発生しました。 [Cause] Either *xxx* or *yyy* must be specified. < *xxx* >または< *yyy* >を指定する必要があります。 [Solution] Specify the parameter correctly. パラメーターを正しく指定してください。
KARS19024-E	An error has occurred when executing the command. コマンド実行時にエラーが発生しました。 [Cause] Either option must be specified. (Options = *xxx*) いずれかのオプションを指定する必要があります。(オプション = < *xxx* >) [Solution] Specify the parameter correctly. パラメーターを正しく指定してください。
KARS19025-E	An error has occurred when executing the command. コマンド実行時にエラーが発生しました。 [Cause] The combination of the specified options is not allowed. (Options = *xxx*) 同時に指定できないオプションが同時指定されました。(オプション = < *xxx* >) [Solution] Specify the parameter correctly. パラメーターを正しく指定してください。
KARS19026-E	An error has occurred when executing the command. コマンド実行時にエラーが発生しました。 [Cause] The resource with the specified value for the option was not found. (Option name = *xxx*) オプションに指定された値を持つリソースが見つかりませんでした。(オプション名 = < *xxx* >) [Solution] Specify the existing value of the resource for the option. 存在するリソースの値をオプションに指定してください。
KARS19027-E	An error has occurred when executing the command.

メッセージ ID	メッセージ
	コマンド実行時にエラーが発生しました。 [Cause] Multiple resources that have the value specified for the option exist. (Option name = *xxx*, ID of the resource that has the specified value = *xxx*) オプションに指定された値を持つリソースは複数存在します。(オプション名 = < *xxx* >, 指定された値を持つリソースの ID = < *xxx* >) [Solution] Specify the target resource by the ID. 対象のリソースを ID で指定してください。
KARS19028-E	An error has occurred when executing the command. コマンド実行時にエラーが発生しました。 [Cause] The REST server returned an error. (HTTP status code = *xxx*) REST サーバーがエラー応答を返しました。(HTTP ステータスコード = < *xxx* >) [Solution] Verify the request destination. If the request destination is correct, contact your system administrator. リクエスト先を見直してください。リクエスト先が正しい場合は、システム管理者に連絡してください。
KARS19029-E	An error occurred while running the command. コマンド実行時にエラーが発生しました。 [Cause] The free memory capacity of the maintenance node or the controller node in which the CLI was executed is insufficient or the command cannot be run on the maintenance node. CLI を実行したメンテナンスノードまたはコントローラーノードの空きメモリーが不足している、またはメンテナンスノード上では実行できないコマンドです。 [Solution] If you are a system administrator, take action according to the Troubleshooting Guide. If you are a VPS administrator, wait for a while, and then retry the operation. If the same error occurs, report the message contents to the system administrator. 操作の実行者がシステム管理者の場合、トラブルシューティングガイドに従って対処してください。操作の実行者が VPS 管理者の場合、しばらく待って再度実行してください。同じエラーが発生する場合、システム管理者に本メッセージ内容を連絡してください。
KARS19030-E	An error occurred while running the command. コマンド実行時にエラーが発生しました。 [Cause] An error occurred in the OS. (Detailed information = *xxx*) OS でエラーが発生しました。(詳細情報 = < *xxx* >) [Solution] Remove the cause indicated in the detailed information. If the CLI input and output is connected with another program or redirected, verify whether an error occurred in the connected program or redirection destination. 詳細情報に示されている要因を取り除いてください。CLI の入出力をほかのプログラムとパイプなどでつないでいたり、リダイレクトしている場合は、つないでいるプログラムやリダイレクト先にエラーが発生していないかどうかも確認してください。
KARS19031-E	An error occurred while running the command. コマンド実行時にエラーが発生しました。 [Cause] An input and output error has occurred. 入出力エラーが発生しました。 [Solution] Review the execution environment for the CLI. If the CLI input and output is connected with another program with a pipe or other means, also review the connected program. CLI の実行環境を見直してください。CLI の入出力をほかのプログラムとパイプなどでつないでいる場合は、つないでいるプログラムについても確認してください。

メッセージ ID	メッセージ
KARS19032-E	An error occurred while running the command. コマンド実行時にエラーが発生しました。 [Cause] The operation was stopped by a request from the system on the controller node or the maintenance node in which the CLI was executed. CLI を実行したメンテナンスノードもしくはコントローラーノードのシステムからの要求により、処理が中断されました。 [Solution] Wait a while, and then retry the operation. If the same error occurs, contact the administrator who manages the controller node or the maintenance node in which the CLI was executed. しばらくしてから、再度実行してください。同じエラーが発生する場合、CLI を実行したコントローラーノードまたはメンテナンスノードの管理者に連絡してください。
KARS19033-E	An error occurred while running the command. コマンド実行時にエラーが発生しました。 [Cause] The system operation timed out for the controller node or the maintenance node in which the CLI was executed. CLI を実行したメンテナンスノードもしくはコントローラーノードのシステムで処理がタイムアウトしました。 [Solution] Wait a while, and then retry the operation. If the same error occurs, contact the administrator who manages the controller node or the maintenance node in which the CLI was executed. しばらくしてから、再度実行してください。同じエラーが発生する場合、CLI を実行したコントローラーノードまたはメンテナンスノードの管理者に連絡してください。
KARS19034-E	An error occurred while running the command. コマンド実行時にエラーが発生しました。 [Cause] The maximum number of files that can be opened was reached. オープンできるファイルの最大数に達しました。 [Solution] For a controller node, close unnecessary files. For a maintenance node, close unnecessary files or restart the maintenance node. コントローラーノードの場合、不要なファイルをクローズしてください。メンテナンスノードの場合は、不要なファイルをクローズするか、再起動を行ってください。
KARS19060-E	An error occurred while running the command. コマンド実行時にエラーが発生しました。 [Cause] An error specified in the detailed information has occurred. (Detailed information = *xxx*) 詳細情報に示したエラーが発生しました。(詳細情報 = < *xxx* >) [Solution] If you are a system administrator, see the detailed information and take appropriate action. If the error occurs again, collect the logs, and then contact customer support. If you are a VPS administrator, wait for a while, and then retry the operation. If the same error occurs, report the message contents to the system administrator. 操作の実行者がシステム管理者の場合、詳細情報に示されている要因を取り除いてください。同じエラーが発生する場合、ログを採取したあと、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。操作の実行者が VPS 管理者の場合、しばらく待って再度実行してください。同じエラーが発生する場合、システム管理者に本メッセージ内容を連絡してください。
KARS19201-E	An error occurred while running the command. コマンド実行時にエラーが発生しました。 [Cause] The request destination specified in --host is not a cluster master node (primary). --host に指定されたリクエストの送信先はクラスターマスターノード（プライマリー）ではありません。 [Solution]

メッセージ ID	メッセージ
	Specify the IP address or host name of the control port for the cluster master node (primary) in --host. --host にクラスターマスターノード（プライマリー）の管理ポートの IP アドレスまたはホスト名を指定してください。
KARS19202-E	An error occurred while running the command. コマンド実行時にエラーが発生しました。 [Cause] The command cannot be run on the controller node. コントローラーノード上では実行できないコマンドです。 [Solution] Run the command on the maintenance node. メンテナンスノード上でコマンドを実行してください。
KARS19203-E	An error occurred while running the command. コマンド実行時にエラーが発生しました。 [Cause] Programs required for running the subcommand do not exist on the maintenance node. メンテナンスノード上に当該サブコマンドの実行に必要なプログラムがありません。 [Solution] Reconfigure the maintenance node. メンテナンスノードを再構築してください。
KARS19204-E	An error occurred while running the command. コマンド実行時にエラーが発生しました。 [Cause] --vcenter_user is not specified. --vcenter_user が指定されていません。 [Solution] Specify --vcenter_user or set the environment variable HSDS_VCENTER_USER, and then retry the operation. --vcenter_user を指定するか、環境変数 HSDS_VCENTER_USER を設定して再度実行してください。
KARS19205-E	An error occurred while running the command. コマンド実行時にエラーが発生しました。 [Cause] --vcenter_password is not specified. --vcenter_password が指定されていません。 [Solution] Specify --vcenter_password or set the environment variable HSDS_VCENTER_PASSWORD, and then retry the operation. --vcenter_password を指定するか、環境変数 HSDS_VCENTER_PASSWORD を設定して再度実行してください。
KARS19206-E	An error occurred while running the command. コマンド実行時にエラーが発生しました。 [Cause] A configuration backup file could not be obtained from the storage node. ストレージノードからの構成バックアップファイルの取得に失敗しました。 [Solution] Take action according to the Troubleshooting Guide. トラブルシューティングガイドに従って対処してください。
KARS19207-E	An error occurred while running the command. コマンド実行時にエラーが発生しました。 [Cause] Another operation that conflicts with obtaining a configuration backup file is running. 構成バックアップファイルの取得と競合するほかの操作が実行中です。 [Solution]

メッセージ ID	メッセージ
	Wait a while, and then retry the operation. しばらくしてから再度実行してください。
KARS19208-E	An error occurred while running the command. コマンド実行時にエラーが発生しました。 [Cause] A temporary error occurred when obtaining a configuration backup file from the storage node. ストレージノードからの構成バックアップファイルの取得時に一時的なエラーが発生しました。 [Solution] Wait a while, and then retry the operation. When the same error occurs, collect the logs, and then contact customer support. しばらくしてから、再度実行してください。同じエラーが発生する場合、ログを採取したあと、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS19209-E	An error occurred while running the command. コマンド実行時にエラーが発生しました。 [Cause] A configuration backup file could not be obtained from the storage node. ストレージノードからの構成バックアップファイルの取得に失敗しました。 [Solution] Take action according to the Troubleshooting Guide. トラブルシューティングガイドに従って対処してください。
KARS19210-E	An error occurred while running the command. コマンド実行時にエラーが発生しました。 [Cause] A configuration backup file could not be obtained from the storage node. ストレージノードからの構成バックアップファイルの取得に失敗しました。 [Solution] Take action according to the Troubleshooting Guide. トラブルシューティングガイドに従って対処してください。
KARS19211-E	An error occurred while running the command. コマンド実行時にエラーが発生しました。 [Cause] A configuration backup file could not be obtained from the storage node. ストレージノードからの構成バックアップファイルの取得に失敗しました。 [Solution] Take action according to the Troubleshooting Guide. トラブルシューティングガイドに従って対処してください。
KARS19212-E	An error occurred while running the command. コマンド実行時にエラーが発生しました。 [Cause] A configuration backup file could not be obtained from the storage node. ストレージノードからの構成バックアップファイルの取得に失敗しました。 [Solution] Take action according to the Troubleshooting Guide. トラブルシューティングガイドに従って対処してください。
KARS19213-E	An error occurred while running the command. コマンド実行時にエラーが発生しました。 [Cause] A configuration backup file could not be obtained from the storage node. ストレージノードからの構成バックアップファイルの取得に失敗しました。 [Solution] Wait a while, and then retry the operation. When the same error occurs, collect the logs, and then contact customer support.

メッセージ ID	メッセージ
	しばらくしてから再度実行してください。同じエラーが発生する場合、ログを採取したあと、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS19214-E	An error occurred while running the command. コマンド実行時にエラーが発生しました。 [Cause] Free disk space is insufficient in the environment in which the CLI was run. CLI を実行した環境のディスクの空き容量が不足しています。 [Solution] Delete unnecessary files to secure 2 GiB or more of free space, and then retry the operation. 不要なファイルを削除し、2GiB 以上の空き容量を確保してから再度実行してください。
KARS19215-E	An error occurred while running the command. コマンド実行時にエラーが発生しました。 [Cause] Temporary files used when creating a configuration backup file were deleted. 構成バックアップファイル作成に利用していた一時ファイルが削除されました。 [Solution] Wait for a while, and then retry the operation. If the same error occurs, contact the administrator who manages the environment in which the CLI was run. しばらくしてから再度実行してください。同じエラーが発生する場合、CLI を実行した環境の管理者に連絡してください。
KARS19216-E	An error occurred while running the command. コマンド実行時にエラーが発生しました。 [Cause] Storage cluster configuration was changed during configuration backup file creation. 構成バックアップファイル作成中にストレージクラスターの構成が変更されました。 [Solution] Wait a while, and then retry the operation. しばらくしてから再度実行してください。
KARS19217-E	An error occurred while running the command. コマンド実行時にエラーが発生しました。 [Cause] The configuration backup file obtained from the storage node is corrupted. ストレージノードから取得した構成バックアップファイルが破損しています。 [Solution] Verify the network status, and then retry the operation. If the same error occurs, collect the logs, and then contact customer support. ネットワークの状態を確認したあと、再度実行してください。同じエラーが発生する場合、ログを採取したあと、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS19218-E	An error occurred while running the command. コマンド実行時にエラーが発生しました。 [Cause] The user ID or password is not set correctly. Or, the user is invalid. ユーザー ID とパスワードが適切に設定されていません。またはユーザーが無効です。 [Solution] Review the user ID and password. Or, enable the user. ユーザー ID とパスワードを見直してください。またはユーザーを有効にしてください。
KARS19219-E	An error occurred while running the command. コマンド実行時にエラーが発生しました。 [Cause] The transfer destination of this request is not a cluster master node (primary). This message might also be output when a cluster master node was failed over. このリクエストの送信先はクラスターマスターノード（プライマリー）ではありません。このメッセージはクラスターマスターノードがフェイルオーバーしたときにも出力されることがあります。

メッセージ ID	メッセージ
	[Solution] Verify the storage node status, and if blocked storage nodes exist, recover the nodes. Then, create the configuration backup file again. ストレージノードの状態を確認し、閉塞しているストレージノードが存在する場合は回復処理を行ってください。そのあと、構成バックアップファイル作成を再度実行してください。
KARS19220-E	An error occurred while running the command. コマンド実行時にエラーが発生しました。 [Cause] The directory in which a configuration backup file is stored might have been deleted. 構成バックアップファイルを格納するディレクトリーが削除された可能性があります。 [Solution] Wait for a while, and then retry the operation. If the same error occurs, contact the administrator who manages the environment in which the CLI was run. しばらくしてから再度実行してください。同じエラーが発生する場合、CLI を実行した環境の管理者に連絡してください。
KARS19221-E	An error occurred while running the command. コマンド実行時にエラーが発生しました。 [Cause] The user does not have a role required for running the subcommand. ユーザーが対象のサブコマンドを実行するために必要なロールを持っていません。 [Solution] Run the subcommand by using a user with a role required for running the subcommand. (Required role = *xxx*) 対象のサブコマンドの実行に必要なロールを保持したユーザーで実行してください。(必要なロール = < *xxx* >)
KARS19222-E	An error occurred while running the command. コマンド実行時にエラーが発生しました。 [Cause] A configuration backup file could not be obtained from the storage node. ストレージノードからの構成バックアップファイルの取得に失敗しました。 [Solution] Take action according to the Troubleshooting Guide. トラブルシューティングガイドに従って対処してください。
KARS19223-E	An error occurred while running the command. コマンド実行時にエラーが発生しました。 [Cause] A program required for running the subcommand does not exist on the controller node. コントローラーノード上に当該サブコマンドの実行に必要なプログラムがありません。 [Solution] Reperform configuration backup on the controller node where the hsdsinstall command is installed. hsdsinstall コマンドがインストールされているコントローラーノード上で構成バックアップを再度実行してください。
KARS19300-E	User authentication with the authentication ticket did not succeed. 認証チケットによるユーザー認証に失敗しました。 [Cause] User ID, password, or the authentication ticket is not correct. ユーザー ID、パスワード、または認証チケットが誤っています。 [Solution] Run this subcommand only when instructed to do so by customer support. In such a case, review the user ID, password, and authentication ticket to be used. 当該サブコマンドはカスタマーサポートの指示があった場合にのみ実行してください。指示があった場合は、使用するユーザー ID、パスワード、および認証チケットを見直してください。
KARS19301-E	User authentication with the authentication ticket did not succeed.

メッセージ ID	メッセージ
	認証チケットによるユーザー認証に失敗しました。 [Cause] The authentication ticket has expired. 認証チケットの有効期限が切れています。 [Solution] Run this subcommand only when instructed to do so by customer support. In such a case, contact customer support again. 当該サブコマンドはカスタマーサポートの指示があった場合にのみ実行してください。指示があった場合は、再度カスタマーサポートに問い合わせてください。
KARS19302-E	The request could not be executed. リクエストが失敗しました。 [Cause] The authentication ticket is invalid. 認証チケットが適切なものではありません。 [Solution] Run this subcommand only when instructed to do so by customer support. In such a case, review the user ID, password, and authentication ticket to be used. 当該サブコマンドはカスタマーサポートの指示があった場合にのみ実行してください。指示があった場合は、使用するユーザー ID、パスワード、および認証チケットを見直してください。
KARS19400-E	The REST server returned an error. REST サーバーがエラー応答を返しました。 [Cause] A temporary error occurred. 一時的なエラーが発生しました。 [Solution] If you are a system administrator, verify the argument of the parameter, wait a while, and then retry the operation. If the error occurs again, collect the logs, and then contact customer support. If you are a VPS administrator, wait for a while, and then retry the operation. If the same error occurs, report the message contents to the system administrator. 操作の実行者がシステム管理者の場合、パラメーターの引数を見直したあと、しばらくしてから再度実行してください。同じエラーが発生する場合、ログを採取したあと、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。 操作の実行者が VPS 管理者の場合、しばらく待って再度実行してください。同じエラーが発生する場合、システム管理者に本メッセージ内容を連絡してください。
KARS19500-E	An error has occurred when executing the command. コマンド実行時にエラーが発生しました。 [Cause] An error specified in the detailed information has occurred. (Detailed information = *xxx*) 詳細情報に示したエラーが発生しました。(詳細情報 = < *xxx* >) [Solution] If you are a system administrator, see the detailed information and take appropriate action. If you are a VPS administrator, wait for a while, and then retry the operation. If the same error occurs, report the message contents to the system administrator. 操作の実行者がシステム管理者の場合、詳細情報に示されている要因を取り除いてください。操作の実行者が VPS 管理者の場合、しばらく待って再度実行してください。同じエラーが発生する場合、システム管理者に本メッセージ内容を連絡してください。
KARS19501-E	An error has occurred when executing the command. コマンド実行時にエラーが発生しました。 [Cause] Required option is not specified. (Option name = *xxx*) 必須オプションが指定されていません。(オプション名 = < *xxx* >) [Solution] Specify the option value correctly. オプションの値を正しく指定してください。

メッセージ ID	メッセージ
KARS19502-E	An error has occurred when executing the command. コマンド実行時にエラーが発生しました。 [Cause] Argument of the command is invalid. (Detailed information = *xxx*) コマンドの引数が不正です。(詳細情報 = < *xxx* >) [Solution] Specify the argument of the command correctly. コマンドの引数を正しく指定してください。
KARS19503-E	An error has occurred when executing the command. コマンド実行時にエラーが発生しました。 [Cause] Package required when executing the command is insufficient. (Detailed information = *xxx*) コマンド実行に必要なパッケージが不足しています。(詳細情報 = < *xxx* >) [Solution] If you are a system administrator, reinstall the CLI package and the related package. If you are a VPS administrator, report the message contents to the system administrator. 操作の実行者がシステム管理者の場合、CLI パッケージおよび関連するパッケージを再インストールしてください。操作の実行者が VPS 管理者の場合、システム管理者に本メッセージ内容を連絡してください。
KARS19504-E	An error has occurred when executing the command. コマンド実行時にエラーが発生しました。 [Cause] A communication error has occurred. 通信エラーが発生しました。 [Solution] If you are a system administrator, take action according to the Troubleshooting Guide. If you are a VPS administrator, wait for a while, and then retry the operation. If the same error occurs, report the message contents to the system administrator. 操作の実行者がシステム管理者の場合、トラブルシューティングガイドに従って対処してください。操作の実行者が VPS 管理者の場合、しばらく待って再度実行してください。同じエラーが発生する場合、システム管理者に本メッセージ内容を連絡してください。
KARS19505-E	An error has occurred when executing the command. コマンド実行時にエラーが発生しました。 [Cause] An unexpected error occurred. 予期しないエラーが発生しました。 [Solution] If you are a system administrator, collect the logs, and then contact customer support. If you are a VPS administrator, report the message contents to the system administrator. 操作の実行者がシステム管理者の場合、ログを採取したあと、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。操作の実行者が VPS 管理者の場合、システム管理者に本メッセージ内容を連絡してください。
KARS19506-E	An error occurred while running the command. コマンド実行時にエラーが発生しました。 [Cause] The validity of the REST server certificate cannot be verified. REST サーバーのサーバー証明書の正当性を確認できません。 [Solution] If you are a system administrator, verify that the REST server certificate is valid. If you are a VPS administrator, report the message contents to the system administrator. 操作の実行者がシステム管理者の場合、REST サーバーのサーバー証明書が有効であるかを確認してください。操作の実行者が VPS 管理者の場合、システム管理者に本メッセージ内容を連絡してください。
KARS19507-E	An error occurred while running the command. コマンド実行時にエラーが発生しました。

メッセージ ID	メッセージ
	[Cause] A communication error has occurred. 通信エラーが発生しました。 [Solution] Review the communication environment, and then retry the operation. If the same error occurs, contact the administrator who manages the controller node or the maintenance node in which the CLI was executed. 通信環境を見直したあと、再度実行してください。同じエラーが発生する場合、CLI を実行したコントローラーノードまたはメンテナンスノードの管理者に連絡してください。
KARS19600-E	A log storing directory could not be created. ログ格納ディレクトリーの作成に失敗しました。 [Cause] A file with the same name as that of the log storing directory exists. (Path = *xxx*) ログ格納ディレクトリーと同じ名前のファイルがあります。(パス = < *xxx* >) [Solution] Delete the file indicated in the path, and then retry the operation. パスに記載のファイルを削除してから、再度実行してください。
KARS19601-E	A log storing directory could not be created. ログ格納ディレクトリーの作成に失敗しました。 [Cause] An access right required to create a directory has not been assigned. (Path = *xxx*) ディレクトリーの作成に必要なアクセス権がありません。(パス = < *xxx* >) [Solution] Verify that an access right required to create a directory indicated in the path is assigned. If not, assign the access right. パスに記載のディレクトリーを作成するアクセス権限があるか確認し、権限がない場合は付与してください。
KARS19602-E	The log file could not be initialized. ログファイルの初期化に失敗しました。 [Cause] The number of opened files reached the system upper limit. ファイルのオープン数がシステムの上限を超えました。 [Solution] For the controller node, close unnecessary files. For the maintenance node, close unnecessary files or restart the maintenance node. コントローラーノードの場合、不要なファイルをクローズしてください。メンテナンスノードの場合は、不要なファイルをクローズするか、再起動を行ってください。
KARS19603-E	A log storing directory could not be created. ログ格納ディレクトリーの作成に失敗しました。 [Cause] The file system does not have sufficient free capacity. (Path = *xxx*) ファイルシステムに十分な空き領域がありません。(パス = < *xxx* >) [Solution] Delete unnecessary files on the disk where a directory indicated in the path exists. パスに記載のディレクトリーがあるディスク上の不要なファイルを削除してください。
KARS19604-E	A log storing directory could not be created. ログ格納ディレクトリーの作成に失敗しました。 [Cause] The file system in which the target directory exists is read only. (Path = *xxx*) 対象のディレクトリーが存在するファイルシステムは読み取り専用となっています。(パス = < *xxx* >) [Solution] Contact the administrator who manages the controller node in which the CLI was executed. CLI を実行したコントローラーノードの管理者に連絡してください。

メッセージ ID	メッセージ
KARS19605-E	A log storing directory could not be created. ログ格納ディレクトリーの作成に失敗しました。 [Cause] The upper limit of the disk quota has been exceeded. (Path = *xxx*) ディスククオータを超過しました。(パス = < *xxx* >) [Solution] Contact the administrator who manages the controller node in which the CLI was executed. CLI を実行したコントローラーノードの管理者に連絡してください。
KARS19606-E	The log file could not be initialized. ログファイルの初期化に失敗しました。 [Cause] A log storing directory was deleted during the log file initialization. (Path = *xxx*) ログファイルの初期化中にログ格納ディレクトリーが削除されました。(パス = < *xxx* >) [Solution] Retry the CLI operation. CLI を再度実行してください。
KARS19607-E	The log file could not be initialized. ログファイルの初期化に失敗しました。 [Cause] A directory with the same name as that of the log file exists. (Path = *xxx*) ログファイルと同じ名前のディレクトリーがあります。(パス = < *xxx* >) [Solution] Delete the directory indicated in the path, and then retry the operation. パスに記載のディレクトリーを削除して、再度実行してください。
KARS19608-E	The log file could not be initialized. ログファイルの初期化に失敗しました。 [Cause] An access right required to create a file has not been assigned. (Path = *xxx*) ファイルの作成に必要なアクセス権がありません。(パス = < *xxx* >) [Solution] Verify that an access right required to create a file indicated in the path is assigned. If not, assign the access right. パスに記載のファイルを作成するアクセス権限があるか確認し、権限がない場合は付与してください。
KARS19609-E	The log file could not be initialized. ログファイルの初期化に失敗しました。 [Cause] The file system does not have sufficient free capacity. (Path = *xxx*) ファイルシステムに十分な空き領域がありません。(パス = < *xxx* >) [Solution] Delete unnecessary files on the disk where a file indicated in the path exists. パスに記載のファイルがあるディスク上の不要なファイルを削除してください。
KARS19610-E	The log file could not be initialized. ログファイルの初期化に失敗しました。 [Cause] The file system in which the target directory exists is read only. (Path = *xxx*) 対象のディレクトリーが存在するファイルシステムは読み取り専用となっています。(パス = < *xxx* >) [Solution] Contact the administrator who manages the controller node in which the CLI was executed. CLI を実行したコントローラーノードの管理者に連絡してください。
KARS19611-E	The log file could not be initialized. ログファイルの初期化に失敗しました。 [Cause] The upper limit of the disk quota has been exceeded. (Path = *xxx*)

メッセージ ID	メッセージ
	ディスククオータを超過しました。(パス = < *xxx* >) [Solution] Contact the administrator who manages the controller node in which the CLI was executed. CLI を実行したコントローラーノードの管理者に連絡してください。

15

メッセージ KARS20000-KARS20999

- 15.1 メッセージ KARS20000-KARS20999

15.1 メッセージ KARS20000-KARS20999

メッセージ ID	メッセージ
KARS20000-E	Internal processing terminated abnormally. 内部処理が異常終了しました。 [Cause] An unexpected error occurred. 予期しないエラーが発生しました。 [Solution] If you are a system administrator, collect the logs, and then contact customer support. If you are a VPS administrator, report the message contents to the system administrator. 操作の実行者がシステム管理者の場合、ログを採取したあと、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。操作の実行者が VPS 管理者の場合、システム管理者に本メッセージ内容を連絡してください。
KARS20001-E	Internal processing terminated abnormally. 内部処理が異常終了しました。 [Cause] An unexpected error occurred. 予期しないエラーが発生しました。 [Solution] If you are a system administrator, perform maintenance blockade for the cluster master node (primary). Block the cluster master node (primary), and then retry the operation. If the error occurs again, collect the logs, and then contact customer support. If you are a VPS administrator, report the message contents to the system administrator. 操作の実行者がシステム管理者の場合、クラスターマスターノード(プライマリー)を保守閉塞してください。保守閉塞完了後、再度実行してください。同じエラーが発生する場合、ログを採取したあと、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。操作の実行者が VPS 管理者の場合、システム管理者に本メッセージ内容を連絡してください。
KARS20002-E	Internal processing terminated abnormally. 内部処理が異常終了しました。 [Cause] An unexpected error occurred. 予期しないエラーが発生しました。 [Solution] If you are a system administrator, wait a while, and then retry the operation. If the error occurs again, collect the logs, and then contact customer support. If you are a VPS administrator, wait for a while, and then retry the operation. If the same error occurs, report the message contents to the system administrator. 操作の実行者がシステム管理者の場合、しばらくしてから再度実行してください。同じエラーが発生する場合、ログを採取したあと、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。操作の実行者が VPS 管理者の場合、しばらく待って再度実行してください。同じエラーが発生する場合、システム管理者に本メッセージ内容を連絡してください。
KARS20003-E	The request could not be executed. リクエストが失敗しました。 [Cause] The information specified by the parameter does not exist. パラメーターで指定した情報が存在しません。 [Solution] Specify the argument of the parameter correctly. パラメーターの引数を正しく指定してください。
KARS20004-E	The request could not be executed. リクエストが失敗しました。

メッセージ ID	メッセージ
	[Cause] The number of *xxx* reached the upper limit. ＜ *xxx* ＞数が上限に達しました。 [Solution] Delete unnecessary *xxx*, and then retry the operation. 不要な＜ *xxx* ＞を削除し、再度実行してください。
KARS20005-E	The request could not be executed. リクエストが失敗しました。 [Cause] *xxx* cannot be specified if *yyy* is *zzz*. ＜ *yyy* ＞が＜ *zzz* ＞の場合、＜ *xxx* ＞は指定できません。 [Solution] Specify the parameter correctly. パラメーターを正しく指定してください。
KARS20006-E	The request could not be executed. リクエストが失敗しました。 [Cause] *xxx* is already in use. ＜ *xxx* ＞はすでに使用されています。 [Solution] Specify the parameter correctly. パラメーターを正しく指定してください。
KARS20007-E	The request could not be executed. リクエストが失敗しました。 [Cause] Any change that will cause the number of valid users having a Security or Service role privilege to become 0 is not allowed. Security と Service ロールの権限を持つ有効なユーザー数が 0 になる変更はできません。 [Solution] Create a user having the Security or Service role, and then retry the operation. Security や Service ロールの権限を持つユーザーを別途作成してから再度実行してください。
KARS20008-E	The request could not be executed. リクエストが失敗しました。 [Cause] The user does not have a role required for the operation. ユーザーが操作に必要なロールを持っていません。 [Solution] Verify the role setting. ロールの設定を確認してください。
KARS20009-E	The request could not be executed. リクエストが失敗しました。 [Cause] The number of sessions reached the upper limit. セッション数が上限に達しました。 [Solution] Retry the operation after a while. Or retry the operation after deleting unnecessary sessions. しばらく待ったあと、再度実行してください。または、不要なセッションを削除したあと、再度実行してください。
KARS20010-E	The request could not be executed. リクエストが失敗しました。 [Cause] *xxx* failed. ＜ *xxx* ＞に失敗しました。

メッセージ ID	メッセージ
	[Solution] Specify the parameter correctly. パラメーターを正しく指定してください。
KARS20011-E	User authentication failed. ユーザー認証に失敗しました。 [Cause] For Basic authentication, the specified user ID or password is incorrect, or the account is invalid or locked. For session authentication, the specified token is incorrect or the session is invalid. Basic 認証の場合は、指定されたユーザー ID もしくはパスワードが誤っているか、またはアカウントが無効な状態もしくはロックされています。セッション認証の場合は、指定されたトークンが誤っているかセッションが無効な状態です。 [Solution] For Basic authentication, specify the correct user ID and password, or enable the account if the account is invalid. If the account is locked, do so after the account is unlocked. For session authentication, specify the correct token. If the session is invalid, do so after you regenerate a session. Basic 認証時には正しいユーザー ID とパスワードを指定するか、アカウントが無効な場合は有効にしてください。アカウントがロックされている場合は、アカウントロックが解除されてから実施してください。セッション認証時には正しいトークンを指定してください。セッションが無効な場合はセッションを再度生成してから実施してください。
KARS20012-E	User authentication failed. ユーザー認証に失敗しました。 [Cause] The password has expired. パスワードの有効期限が切れています。 [Solution] Change your own password. For details, see the Operation Guide. ユーザーが自身のパスワードを更新してください。詳細はオペレーションガイドを参照してください。
KARS20014-E	The request could not be executed. リクエストが失敗しました。 [Cause] The password complexity rules were not followed. パスワードの複雑さ設定に違反しています。 [Solution] Set a password following the password complexity rules. パスワードの複雑さ設定に合ったパスワードを設定してください。
KARS20015-E	The request could not be executed. リクエストが失敗しました。 [Cause] It is prohibited to change the password again. パスワードの再変更が禁止されています。 [Solution] Wait until you can change the password again, and retry the operation. パスワードの再変更が可能になるまで待ったあと、再度実行してください。
KARS20016-E	The request could not be executed. リクエストが失敗しました。 [Cause] This API can be executed only for the cluster master node (primary). この API はクラスターマスターノード(プライマリー)に対してのみ実行できます。 [Solution] Execute the API for the cluster master node (primary). クラスターマスターノード(プライマリー)に対して実行してください。
KARS20017-E	The request could not be executed.

メッセージ ID	メッセージ
	リクエストが失敗しました。 [Cause] A conflict occurred in the user management operation processing. ユーザー管理操作で処理が競合しました。 [Solution] Retry the operation after a while. しばらく待ったあと、再度実行してください。
KARS20018-E	The request could not be executed. リクエストが失敗しました。 [Cause] The maximum number of user groups to which a user can belong has been reached. ユーザーが所属可能なユーザーグループ数が上限に達しています。 [Solution] Delete the user from unnecessary user groups, and then retry the operation. ユーザーを不要なユーザーグループから削除してから再度実行してください。
KARS20019-E	The request could not be executed. リクエストが失敗しました。 [Cause] A user group to which the user belongs cannot be deleted. ユーザーが所属しているユーザーグループを削除することはできません。 [Solution] Delete all users who belong to the user group, and then retry the operation. ユーザーグループに所属しているすべてのユーザーを削除してから再度実行してください。
KARS20020-E	The request could not be executed. リクエストが失敗しました。 [Cause] A user must belong to at least one user group. ユーザーは 1 つ以上のユーザーグループに所属する必要があります。 [Solution] Specify the parameter correctly. パラメーターを正しく指定してください。
KARS20021-E	The request could not be executed. リクエストが失敗しました。 [Cause] The operation for a built-in user or user group is prohibited. ビルトインのユーザーやユーザーグループに対する当該操作は禁止されています。 [Solution] Review the operation target. 操作対象を見直してください。
KARS20022-E	The request could not be executed. リクエストが失敗しました。 [Cause] This operation is prohibited for an external user group. 外部ユーザーグループに対する当該操作は禁止されています。 [Solution] Review the operation target. 操作対象を見直してください。
KARS20023-E	A failover of the cluster master node occurred during processing. 処理の途中でクラスターマスターノードのフェイルオーバーが発生しました。 [Cause] An error occurred on the cluster master node (primary). クラスターマスターノード(プライマリー)に異常が発生しました。 [Solution]

メッセージ ID	メッセージ
	Perform the reference operation corresponding to the setting operation and verify whether the setting is reflected. If the setting is not reflected, perform the setting operation again. 実行していた設定変更操作に対応する参照操作を実行し、設定が反映されているか確認してください。設定が反映されていない場合は、再度実行してください。
KARS20024-E	The request could not be executed. リクエストが失敗しました。 [Cause] If the DNS server is not set, True cannot be specified for isStartTlsEnabled and ldaps cannot be specified for primaryLdapServerUrl or secondaryLdapServerUrl. DNS サーバーが設定されていない場合、isStartTlsEnabled に True を指定したり、primaryLdapServerUrl または secondaryLdapServerUrl に ldaps を指定することはできません。 [Solution] Specify the parameter correctly. パラメーターを正しく指定してください。
KARS20025-E	The request could not be executed. リクエストが失敗しました。 [Cause] ldap and ldaps cannot both be specified for primaryLdapServerUrl and secondaryLdapServerUrl. primaryLdapServerUrl と secondaryLdapServerUrl に、ldap と ldaps を混在させての設定はできません。 [Solution] Specify the parameter correctly. パラメーターを正しく指定してください。
KARS20026-E	User authentication failed. ユーザー認証に失敗しました。 [Cause] Only session authentication can be used for this request. このリクエストはセッション認証のみ利用可能です。 [Solution] Use session authentication for this request. このリクエストではセッション認証を利用してください。
KARS20050-E	User authentication with the authentication ticket did not succeed. 認証チケットによるユーザー認証に失敗しました。 [Cause] User ID, password, or the authentication ticket is not correct. ユーザー ID、パスワード、または認証チケットが誤っています。 [Solution] Review the user ID, password, and the authentication ticket. 使用するユーザー ID、パスワード、および認証チケットを見直してください。
KARS20051-E	User authentication with the authentication ticket did not succeed. 認証チケットによるユーザー認証に失敗しました。 [Cause] The authentication ticket has expired. 認証チケットの有効期限が切れています。 [Solution] Issue new authentication ticket. 新しい認証チケットを発行してください。
KARS20052-E	An authentication ticket could not be created. 認証チケット作成に失敗しました。 [Cause] Basic authentication must be used to create an authentication ticket. 認証チケット作成には Basic 認証が必要です。 [Solution]

メッセージ ID	メッセージ
	Create an authentication ticket with Basic authentication. Basic 認証で認証チケットを作成してください。
KARS20053-E	User authentication failed. 認証に失敗しました。 [Cause] An authentication ticket is required for authentication. 認証には認証チケットが必要です。 [Solution] Create an authentication ticket. 認証チケットを作成してください。
KARS20054-E	The request could not be executed. リクエストが失敗しました。 [Cause] The operation for the storage cluster conflicts with another one. ストレージクラスターに対するほかの処理と競合しました。 [Solution] Wait a while, and then retry the operation. If you are performing another update operation, wait until it is complete, and then retry the operation. If the phenomenon does not change, collect the logs, and then contact customer support. しばらくしてから、再度実行してください。また、ほかの更新操作を行っている場合は、その操作の完了後に実行してください。現象が変わらない場合は、ログを採取したあとトラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS20055-E	The operation cannot be started due to conflict with another operation for the storage cluster. (Job ID = *xxx*) ストレージクラスターに対するほかの処理とのぶつかりにより当該処理を開始できませんでした。(Job ID = ＜ *xxx* ＞) [Event Name] Conflict with another storage cluster operation ストレージクラスターの他処理との衝突発生 [Category] StorageCluster [Solution] Wait a while, and then retry the operation. If you are performing another update operation, wait until it is complete, and then retry the operation. If the phenomenon does not change, collect the logs, and then contact customer support. しばらくしてから、再度実行してください。また、ほかの更新操作を行っている場合は、その操作の完了後に実行してください。現象が変わらない場合は、ログを採取したあとトラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。 メモ： 本メッセージは認証チケットを破棄する API で発行されます。 REST API: POST /v1/objects/tickets/actions/revoke-all/invoke CLI: ticket_revoke_all 本メッセージは認証チケットを破棄する REST API か CLI の応答で返される KARS20054-E に関連しています。 KARS20054-E に従って処理を実行し、そのあと KARS20055-E のメッセージを無視してください。
KARS20056-E	An issued authentication ticket could not be invalidated for the storage node. (Storage node ID = *xxx*) 当該ストレージノードにおいて発行済み認証チケットを無効化できませんでした。(Storage node ID = ＜ *xxx* ＞) [Event Name] Authentication ticket invalidation failed 認証チケット無効化失敗 [Category] StorageCluster

メッセージ ID	メッセージ
	[Solution] See the Operation Guide to resolve the problem with the storage node. オペレーションガイドを参照し、ストレージノードの対処をしてください。
KARS20057-E	The part of the request did not end normally. リクエストが一部正常に終了しませんでした。 [Cause] An issued authentication ticket could not be invalidated for some storage nodes. 発行済み認証チケットの無効化に失敗したストレージノードが存在します。 [Solution] See the Operation Guide to resolve the problem with the storage node indicated in the event log. オペレーションガイドを参照し、イベントログに示されたストレージノードの対処をしてください。
KARS20058-E	Internal processing terminated abnormally. 内部処理が異常終了しました。 [Cause] An error occurred during the authentication process. 認証処理でエラーが発生しました。 [Solution] If you are a system administrator, wait a while, and then retry the operation. If the error occurs again, take action according to the troubleshooting guide to address the authentication error. If you are a VPS administrator, wait for a while, and then retry the operation. If the same error occurs, report the message contents to the system administrator. 操作の実行者がシステム管理者の場合、しばらくしてから再度実行してください。同じエラーが発生する場合、トラブルシューティングガイドに従って、認証エラーに対処してください。操作の実行者が VPS 管理者の場合、しばらく待って再度実行してください。同じエラーが発生する場合、システム管理者に本メッセージ内容を連絡してください。
KARS20059-E	Internal processing terminated abnormally. 内部処理が異常終了しました。 [Cause] An error occurred during the authentication process. 認証処理でエラーが発生しました。 [Solution] If you performed this operation during storage cluster configuration, wait until the storage cluster configuration completes, and then retry the operation. If a storage cluster was not being configured when you performed this operation, wait for a while, and then retry the operation. If the same error occurs and you are a system administrator, collect the logs, and then contact customer support. If you are a VPS administrator, report the message contents to a system administrator. ストレージクラスターの構築中に操作を実行した場合、ストレージクラスターの構築が完了するまで待ってから再度実行してください。ストレージクラスターの構築中ではない場合、しばらくしてから再度実行してください。同じエラーが発生する場合、操作の実行者がシステム管理者の場合はログを採取したあと、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。操作の実行者が VPS 管理者の場合、システム管理者に本メッセージ内容を連絡してください。
KARS20061-E	The request could not be executed. リクエストが失敗しました。 [Cause] If you want to use the specified user in the console interface, authentication must be local. 指定したユーザーをコンソールインターフェイスで使用する場合、authentication は local である必要があります。 [Solution] If you are a system administrator, for the user to be used in the console interface, specify local for authentication. If you are a VPS administrator, report the message contents to the system administrator. 操作の実行者がシステム管理者の場合、コンソールインターフェイスで使用するユーザーは、authentication に local を指定してください。操作の実行者が VPS 管理者の場合、システム管理者に本メッセージ内容を連絡してください。

メッセージ ID	メッセージ
KARS20062-E	The request could not be executed. リクエストが失敗しました。 [Cause] If you want to use the specified user in the console interface, the user must have a Security or Service role privilege. 指定したユーザーをコンソールインターフェイスで使用する場合、Security ロールまたは Service ロールの権限が必要です。 [Solution] If you are a system administrator, specify a user group for the user to be used in the console interface so that the user has a Security or Service role privilege. If you are a VPS administrator, report the message contents to the system administrator. 操作の実行者がシステム管理者の場合、コンソールインターフェイスで使用するユーザーは、Security ロールまたは Service ロールの権限を持つようにユーザーグループを指定してください。操作の実行者が VPS 管理者の場合、システム管理者に本メッセージ内容を連絡してください。
KARS20063-E	The request could not be executed. リクエストが失敗しました。 [Cause] The user cannot be disabled because doing so causes the number of users that can be used in the console interface to become 0. コンソールインターフェイスを使用できるユーザー数が 0 になるため、ユーザーを無効にすることはできません。 [Solution] If you are a system administrator and there are other users that are permitted to be used in the console interface but whose password is not changed, change their passwords, and then retry the operation. If there are no other users that are permitted to be used in the console interface, create such a user, and then retry the operation. If you are a VPS administrator, report the message contents to the system administrator. 操作の実行者がシステム管理者の場合、コンソールインターフェイスの使用を許可したがパスワード変更をしていないユーザーが別に居る場合は、当該ユーザーのパスワードを変更してから再度実行してください。コンソールインターフェイスの使用を許可したユーザーが別に居ない場合は、コンソールインターフェイスの使用を許可するユーザーを作成してから再度実行してください。操作の実行者が VPS 管理者の場合、システム管理者に本メッセージ内容を連絡してください。
KARS20064-E	The request could not be executed. リクエストが失敗しました。 [Cause] When enabling a user that is permitted to be used in the console interface, you also need to specify a password. コンソールインターフェイスの使用を許可したユーザーを有効にする場合は、password を同時に指定する必要があります。 [Solution] If you are a system administrator, specify a password. If you are a VPS administrator, report the message contents to the system administrator. 操作の実行者がシステム管理者の場合、password を指定してください。操作の実行者が VPS 管理者の場合、システム管理者に本メッセージ内容を連絡してください。
KARS20065-E	The request could not be executed. リクエストが失敗しました。 [Cause] Any operation that will cause the number of users that are permitted to be used in the console interface to become 0 is not allowed. When forced password change is set in the user authentication settings before the initial login, a user whose password has not yet been changed is not allowed to be used in the console interface. コンソールインターフェイスを使用できるユーザー数が 0 になる操作はできません。ユーザー認証設定で初回ログイン前にパスワードを変更することを強制している場合、パスワード変更前のユーザーはコンソールインターフェイスを使用することはできません。

メッセージ ID	メッセージ
	[Solution] If you are a system administrator and there are other users that are permitted to be used in the console interface but whose password is not changed, change their passwords, and then retry the operation. If there are no other users that are permitted to be used in the console interface, create such a user, and then retry the operation. If you are a VPS administrator, report the message contents to the system administrator. 操作の実行者がシステム管理者の場合、コンソールインターフェイスの使用を許可したがパスワード変更をしていないユーザーが別に居る場合は、当該ユーザーのパスワードを変更してから再度実行してください。コンソールインターフェイスの使用を許可したユーザーが別に居ない場合は、コンソールインターフェイスの使用を許可するユーザーを作成してから再度実行してください。操作の実行者が VPS 管理者の場合、システム管理者に本メッセージ内容を連絡してください。
KARS20066-E	The request could not be executed. リクエストが失敗しました。 [Cause] The user cannot be deleted because doing so causes the number of users that are permitted to be used in the console interface to become 0. コンソールインターフェイスを使用できるユーザー数が 0 になるため、ユーザーを削除することはできません。 [Solution] If you are a system administrator and there are other users that are permitted to be used in the console interface but whose password is not changed, change their passwords, and then retry the operation. If there are no other users that are permitted to be used in the console interface, create such a user, and then retry the operation. If you are a VPS administrator, report the message contents to the system administrator. 操作の実行者がシステム管理者の場合、コンソールインターフェイスの使用を許可したがパスワード変更をしていないユーザーが別に居る場合は、当該ユーザーのパスワードを変更してから再度実行してください。コンソールインターフェイスの使用を許可したユーザーが別に居ない場合は、コンソールインターフェイスの使用を許可するユーザーを作成してから再度実行してください。操作の実行者が VPS 管理者の場合、システム管理者に本メッセージ内容を連絡してください。
KARS20067-I	User information was reflected to the console interface. (Storage node ID = *xxx*) コンソールインターフェイスにユーザー情報を反映しました。(Storage node ID = < *xxx* >) [Event Name] User information reflection to the console interface コンソールインターフェイスへのユーザー情報の反映 [Category] StorageNode
KARS20068-I	User authentication settings were reflected to the console interface. (Storage node ID = *xxx*) コンソールインターフェイスにユーザー認証設定を反映しました。(Storage node ID = < *xxx* >) [Event Name] User authentication setting reflection to the console interface コンソールインターフェイスへのユーザー認証設定の反映 [Category] StorageNode
KARS20069-I	A login message was reflected to the console interface. (Storage node ID = *xxx*) コンソールインターフェイスにログインメッセージを反映しました。(Storage node ID = < *xxx* >) [Event Name] Login message reflection to the console interface コンソールインターフェイスへのログインメッセージの反映 [Category] StorageNode
KARS20070-E	Internal processing terminated abnormally. 内部処理が異常終了しました。 [Cause]

メッセージ ID	メッセージ
	An unexpected error occurred. 予期しないエラーが発生しました。 [Solution] If you are a system administrator, delete the user, and then create a user again. If the same error occurs, collect the logs, and then contact customer support. If you are a VPS administrator, report the message contents to the system administrator. 操作の実行者がシステム管理者の場合、当該ユーザーを削除し、再度ユーザーの作成を実施してください。同じエラーが発生する場合、ログを採取したあと、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。操作の実行者が VPS 管理者の場合、システム管理者に本メッセージ内容を連絡してください。
KARS20071-E	The request could not be executed. リクエストが失敗しました。 [Cause] Only certain characters can be specified for user names to be used in the console interface. (Detailed information = *xxx*) コンソールインターフェイスで使用するユーザー名には、使用できる文字に制限があります。(詳細情報 = < *xxx* >) [Solution] If you are a system administrator, specify the parameter correctly. If you are a VPS administrator, report the message contents to the system administrator. 操作の実行者がシステム管理者の場合、パラメーターを正しく指定してください。操作の実行者が VPS 管理者の場合、システム管理者に本メッセージ内容を連絡してください。
KARS20072-W	User information, authentication settings, or login messages could not be reflected to the console interface. (Storage node ID = *xxx*) コンソールインターフェイスへのユーザー情報、認証設定、またはログインメッセージの反映に失敗しています。(Storage node ID = < *xxx* >) [Event Name] Failure to reflect to console interface コンソールインターフェイスへの反映失敗 [Category] StorageNode [Solution] If this message is output repeatedly, collect the logs, and then contact customer support. If a message indicating that reflection to the console interface was successful is output after this message, there is no problem. このエラーメッセージが繰り返される場合、ログを採取したあと、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。このメッセージの出力後に、コンソールインターフェイスへの反映成功のメッセージが出力されれば、問題ありません。
KARS20073-E	The request could not be executed. リクエストが失敗しました。 [Cause] The specified user group contains a user permitted to use the console interface. For this reason, both the Security role and Service role cannot be deleted. 指定したユーザーグループにコンソールインターフェイスの使用を許可したユーザーが所属しています。このため、Security ロール、および Service ロールの両方を削除することはできません。 [Solution] If you are a system administrator, reedit the user group roles while adding the Security role or Service role to the user group. Alternatively, add the user that is permitted to use the console interface and belongs to the specified user group to a different user group with the Security role or Service role. Then, reedit the roles of the specified user group. If you are a VPS administrator, report the message contents to the system administrator. 操作の実行者がシステム管理者の場合、Security ロール、または Service ロールを含めて、再度ユーザーグループ編集を実行してください。または、指定したユーザーグループに所属するコンソールインターフェイスの使用を許可したユーザーが Security ロール、または Service ロールを持つ別のユーザーグループ

メッセージ ID	メッセージ
	に所属するようにした上で、再度ユーザーグループ編集を実行してください。操作の実行者が VPS 管理者の場合、システム管理者に本メッセージ内容を連絡してください。
KARS20080-E	The request could not be executed. リクエストが失敗しました。 [Cause] If you specified the parameter of a VPS ID, you must also specify the same VPS ID for the parameter of a scope. If the VPS ID parameter was omitted, the ID of the VPS to which the user who performed this operation belongs must be specified in the parameter of a scope. VPS の ID のパラメーターを指定した場合は、スコープのパラメーターにも同じ VPS の ID の指定が必要です。VPS の ID のパラメーターを省略した場合は、スコープのパラメーターに本操作を実行したユーザーが所属する VPS の ID を指定する必要があります。 [Solution] When you specify the parameter of a VPS ID, also specify the same VPS ID for the parameter of a scope. If the VPS ID parameter is omitted, specify the ID of the VPS to which the user who performed this operation belongs in the parameter of a scope. VPS の ID のパラメーターを指定する場合は、スコープのパラメーターにも同じ VPS の ID を指定してください。VPS の ID のパラメーターを省略する場合は、本操作を実行したユーザーが所属する VPS の ID をスコープのパラメーターに指定してください。
KARS20081-E	The request could not be executed. リクエストが失敗しました。 [Cause] The ID of a non-existent VPS was specified for the parameter of a scope. スコープのパラメーターに、存在しない VPS の ID が指定されています。 [Solution] Specify the parameter correctly. パラメーターを正しく指定してください。
KARS20082-E	The request could not be executed. リクエストが失敗しました。 [Cause] You do not have access right to the VPS specified for the parameter of a VPS ID. VPS の ID のパラメーターに指定した VPS へのアクセス権限がありません。 [Solution] Verify whether a user who performed this operation has access right to the specified VPS. If the user does not have access right, make the user belong to an appropriate user group, and then retry the operation. Or, specify the ID of the VPS to which the user who performed this operation has access right. 本操作を実行したユーザーが、指定した VPS へアクセス可能か確認してください。アクセスできない場合には適切なユーザーグループに所属させてから、再度実行してください。または、本操作を実行したユーザーがアクセス可能な VPS の ID を指定してください。
KARS20083-E	The request could not be executed. リクエストが失敗しました。 [Cause] If you specified the parameter of a VPS ID, you must also specify the same VPS ID for the parameter of a scope for a user group who manages the VPS. If the VPS ID parameter was omitted, the ID of the VPS to which the user who performed this operation belongs must be specified in the parameter of a scope for a user group who manages the VPS. VPS の ID のパラメーターを指定した場合は、VPS を管理するユーザーグループのスコープのパラメーターにも、同じ VPS の ID の指定が必要です。VPS の ID のパラメーターを省略した場合は、VPS を管理するユーザーグループのスコープのパラメーターに、本操作を実行したユーザーが所属する VPS の ID を指定する必要があります。 [Solution]

メッセージ ID	メッセージ
	When you specify the parameter of a VPS ID, also specify only the same VPS ID for the parameter of a scope. If the VPS ID parameter is omitted, specify only the ID of the VPS to which the user who performed this operation belongs for the parameter of a scope. VPS の ID のパラメーターを指定する場合は、スコープのパラメーターにも同じ VPS の ID のみ指定してください。VPS の ID のパラメーターを省略する場合は、スコープのパラメーターには本操作を実行したユーザーが所属する VPS の ID のみを指定してください。
KARS20084-E	The request could not be executed. リクエストが失敗しました。 [Cause] One or more roles not applicable to a system administrator is specified for a user group of a system administrator. システム管理者用のユーザーグループに対して、システム管理者用のロール以外が指定されています。 [Solution] Specify the parameter correctly. パラメーターを正しく指定してください。
KARS20085-E	The request could not be executed. リクエストが失敗しました。 [Cause] One or more roles not applicable to a VPS administrator is specified for a user group of a VPS administrator. VPS 管理者用のユーザーグループに対して、VPS 管理者用のロール以外が指定されています。 [Solution] Specify the parameter correctly. パラメーターを正しく指定してください。
KARS20086-E	The request could not be executed. リクエストが失敗しました。 [Cause] The ID of the VPS to which the operation-target user group belongs is not specified for the parameter of a scope for a user group who manages the VPS. VPS を管理するユーザーグループのスコープのパラメーターに、操作対象のユーザーグループが所属する VPS の ID が指定されていません。 [Solution] Specify only one ID of the VPS to which the operation-target user group belongs for the parameter of a scope. スコープのパラメーターには操作対象のユーザーグループが所属する VPS の ID を 1 つのみ指定してください。
KARS20087-E	The request could not be executed. リクエストが失敗しました。 [Cause] You must include the ID of the VPS to which the operation-target user group belongs for the parameter of a scope. スコープのパラメーターには、操作対象のユーザーグループが所属する VPS の ID を含める必要があります。 [Solution] Specify the parameter correctly. パラメーターを正しく指定してください。
KARS20088-E	The request could not be executed. リクエストが失敗しました。 [Cause] All the user groups to be specified must belong to the same VPS. 指定するユーザーグループは、すべて同じ VPS に所属している必要があります。 [Solution] Specify user groups belonging to the same VPS.

メッセージ ID	メッセージ
	同じ VPS に所属するユーザーグループを指定してください。
KARS20089-E	The request could not be executed. リクエストが失敗しました。 [Cause] You do not have access right to the specified user group. 指定したユーザーグループへのアクセス権限がありません。 [Solution] Verify whether a user who performed this operation has access right to the scope that the specified user group has. If the user does not have access right, make the user belong to an appropriate user group, and then retry the operation. Or, specify the user group with scope to which the user who performed this operation has access right. 本操作を実行したユーザーが、指定したユーザーグループが持つスコープへアクセス可能か確認してください。アクセスできない場合は適切なユーザーグループに所属させてから、再度実行してください。または、本操作を実行したユーザーがアクセス可能なスコープを持つユーザーグループを指定してください。
KARS20090-E	The request could not be executed. リクエストが失敗しました。 [Cause] Users to be used on the console interface must be a system administrator. コンソールインターフェイスで使用するユーザーはシステム管理者である必要があります。 [Solution] Specify a user group who manages the entire storage system for userGroupIds. Or, when you do not use the console interface, specify "false" for isEnabledConsole. userGroupIds には、ストレージシステム全体を管理するユーザーグループを指定してください。または、コンソールインターフェイスを使用しない場合は、isEnabledConsole に false を指定してください。
KARS20091-E	The request could not be executed. クエストが失敗しました。 [Cause] The maximum number of system administrator users has been reached. システム管理者のユーザー数が上限に達しました。 [Solution] Delete unnecessary system administrator users, and then retry the operation. 不要なシステム管理者のユーザーを削除してから、再度実行してください。
KARS20092-E	The request could not be executed. リクエストが失敗しました。 [Cause] The maximum number of VPS administrator users has been reached for the entire storage system. ストレージシステム全体で VPS 管理者のユーザー数が上限に達しました。 [Solution] Delete unnecessary VPS administrator users, and then retry the operation. Or, report the message contents to the system administrator and ask them to delete other VPS administrator users. 不要な VPS 管理者のユーザーを削除してから、再度実行してください。または、システム管理者に本メッセージ内容を連絡し、ほかの VPS 管理者のユーザー削除を要求してください。
KARS20093-E	The request could not be executed. リクエストが失敗しました。 [Cause] The maximum number of users that can belong to the VPS has been reached. VPS に所属するユーザー数が上限に達しました。 [Solution] Delete unnecessary VPS administrator users, and then retry the operation. 不要な VPS 管理者のユーザーを削除してから、再度実行してください。
KARS20094-E	The request could not be executed. リクエストが失敗しました。 [Cause]

メッセージ ID	メッセージ
	The maximum number of user groups who can manage the entire storage system has been reached. ストレージシステム全体を管理するユーザーグループ数が上限に達しました。 [Solution] Delete unnecessary user groups who manage the entire storage system, and then retry the operation. 不要なストレージシステム全体を管理するユーザーグループを削除してから、再度実行してください。
KARS20095-E	The request could not be executed. リクエストが失敗しました。 [Cause] The maximum number of user groups who can manage a VPS has been reached for the entire storage system. ストレージシステム全体で VPS を管理するユーザーグループ数が上限に達しました。 [Solution] Delete unnecessary user groups who manage a VPS, and then retry the operation. Or, report the message contents to the system administrator and ask them to delete user groups who manage other VPSs. 不要な VPS を管理するユーザーグループを削除してから、再度実行してください。または、システム管理者に本メッセージ内容を連絡し、ほかの VPS を管理するユーザーグループの削除を要求してください。
KARS20096-E	The request could not be executed. リクエストが失敗しました。 [Cause] The maximum number of user groups that can be registered for the VPS has been reached. VPS に登録可能なユーザーグループ数が上限に達しました。 [Solution] Delete unnecessary user groups who manage the VPS, and then retry the operation. 不要な VPS を管理するユーザーグループを削除してから、再度実行してください。
KARS20097-E	The request could not be executed. リクエストが失敗しました。 [Cause] The specified limit value is lower than the number of users created in the VPS. 指定した上限値が、VPS に作成済みのユーザー数を下回っています。 [Solution] Reduce the number of users belonging to the VPS or increase the maximum number of users to equal to or more than the number of users belonging to the target VPS, and then retry the operation. VPS に所属するユーザー数を減らすか、または上限値を対象の VPS に所属するユーザー数以上に設定してから、再度実行してください。
KARS20098-E	The request could not be executed. リクエストが失敗しました。 [Cause] The specified limit value is lower than the number of user groups created in the VPS. 指定した上限値が、VPS に作成済みのユーザーグループ数を下回っています。 [Solution] Reduce the number of user groups belonging to the VPS or increase the maximum number of user groups to equal to or more than the number of user groups belonging to the target VPS, and then retry the operation. VPS に所属するユーザーグループ数を減らすか、または上限値を対象の VPS に所属するユーザーグループ数以上に設定してから、再度実行してください。
KARS20099-E	The request could not be executed. リクエストが失敗しました。 [Cause] The specified limit value is lower than the number of sessions created in the VPS. 指定した上限値が、VPS に作成済みのセッション数を下回っています。 [Solution]

メッセージ ID	メッセージ
	Reduce the number of sessions of users belonging to the VPS or increase the maximum number of user sessions to equal to or more than the number of sessions of users belonging to the target VPS, and then retry the operation. VPS に所属するユーザーのセッション数を減らすか、または上限値を対象の VPS に所属するユーザーのセッション数以上に設定してから、再度実行してください。
KARS20100-E	The request could not be executed. リクエストが失敗しました。 [Cause] More than one user group belongs to the VPS. VPS に所属するユーザーグループが 1 つ以上あります。 [Solution] Delete user groups belonging to the VPS, and then retry the operation. VPS に所属するユーザーグループを削除してから、再度実行してください。
KARS20101-E	The request could not be executed. リクエストが失敗しました。 [Cause] The maximum number of sessions of a system administrator has been reached. システム管理者のセッション数が上限に達しました。 [Solution] Delete unnecessary sessions of a system administrator, and then retry the operation. 不要なシステム管理者のセッションを削除してから、再度実行してください。
KARS20102-E	The request could not be executed. リクエストが失敗しました。 [Cause] The maximum number of sessions of a VPS administrator has been reached for the entire storage system. ストレージシステム全体で VPS 管理者のセッション数が上限に達しました。 [Solution] Delete unnecessary sessions of a VPS administrator, and then retry the operation. Or, report the message contents to the system administrator and ask them to delete sessions of other VPS administrators. 不要な VPS 管理者のセッションを削除してから、再度実行してください。または、システム管理者に本メッセージ内容を連絡し、ほかの VPS 管理者のセッション削除を要求してください。
KARS20103-E	The request could not be executed. リクエストが失敗しました。 [Cause] The maximum number of sessions of users belonging to the VPS has been reached. VPS に所属するユーザーのセッション数が上限に達しました。 [Solution] Delete unnecessary sessions of a VPS administrator, and then retry the operation. 不要な VPS 管理者のセッションを削除してから、再度実行してください。
KARS20104-E	The request could not be executed. リクエストが失敗しました。 [Cause] User groups to be specified must belong to the same VPS as that of the operation-target users. 指定するユーザーグループは、操作対象のユーザーと同じ VPS に所属している必要があります。 [Solution] Specify user groups belonging to the same VPS as that of the operation-target users. 操作対象のユーザーと同じ VPS に所属するユーザーグループを指定してください。
KARS20105-E	The request could not be executed. リクエストが失敗しました。 [Cause] The maximum number of sessions of users belonging to the VPS has been reached. (VPS ID = *xxx*)

メッセージ ID	メッセージ
	VPS に所属するユーザーのセッション数が上限に達しました。(VPS ID = < *xxx* >) [Solution] Delete unnecessary sessions of a VPS administrator, and then retry the operation. 不要な VPS 管理者のセッションを削除してから、再度実行してください。

16

メッセージ KARS21000-KARS21999

- 16.1 メッセージ KARS21000-KARS21999

16.1 メッセージ KARS21000-KARS21999

メッセージ ID	メッセージ
KARS21030-E	External volume capacity is insufficient. (External volume WWID = *xxx*, External volume capacity = *xxx*, Minimum capacity required = *xxx*) 外部ボリュームの容量が最小容量未満です。(外部ボリュームの WWID = < *xxx* >, 外部ボリューム容量 = < *xxx* >, 最小容量 = < *xxx* >) [Event Name] Insufficient external volume detected 容量不足外部ボリューム検出 [Category] ExternalVolume [Solution] Make the external volume capacity the minimum capacity or more. 外部ボリュームの容量を最小容量以上にしてください。
KARS21031-E	Capacity of the external volume is less than the minimum capacity. (External volume serial number = *xxx*, External volume capacity = *xxx*, Minimum capacity = *xxx*) 外部ボリュームの容量が最小容量未満です。(外部ボリュームの製番 = < *xxx* >, 外部ボリューム容量 = < *xxx* >, 最小容量 = < *xxx* >) [Event Name] Insufficient external volume detected 容量不足外部ボリューム検出 [Category] ExternalVolume [Solution] Increase the external volume capacity to more than the minimum capacity. 外部ボリュームの容量を最小容量以上にしてください。
KARS21032-E	Requirements for the external volume logical sector size are not met. (External volume serial number = *xxx*, External volume logical sector size = *xxx*) 外部ボリュームの論理セクターサイズが要件を満たしていません。(外部ボリュームの製番 = < *xxx* >, 外部ボリューム論理セクターサイズ = < *xxx* >) [Event Name] External volumes that do not meet requirements detected 要件を満たしていない外部ボリュームを検出 [Category] ExternalVolume [Solution] See the Data Migration Guide to confirm the requirements for the external volume logical sector size. データマイグレーションガイドを参照して外部ボリュームの論理セクターサイズの要件を確認してください。
KARS21050-E	An error occurred in internal processing while changing the configuration of external volume. 外部ボリュームの構成変更中に内部処理で異常が発生しました。 [Event Name] Internal error (Configuration change of external volume) 内部エラー(外部ボリュームの構成変更) [Category] ExternalVolume [Solution] Collect the logs, and then contact customer support. ログを採取したあと、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS21051-W	Adding an external volume is waiting because the storage software is being updated.

メッセージ ID	メッセージ
	ストレージソフトウェア更新中のため、外部ボリュームの増設処理が待たされています。 [Event Name] Simultaneous execution is not possible (Updating storage software and adding external volume) 同時実行不可(ストレージソフトウェア更新と外部ボリュームの増設) [Category] ExternalVolume [Solution] After update of the storage software is completed, confirm the result of adding the external volume. ストレージソフトウェア更新完了後に、外部ボリュームの増設処理の結果を確認してください。
KARS21100-I	Refresh of external volume is completed. (Job ID = *xxx*) 外部ボリュームのリフレッシュが完了しました。(ジョブ ID = < *xxx* >) [Event Name] External volume refresh complete 外部ボリュームのリフレッシュ完了 [Category] ExternalVolume
KARS21130-E	External volume could not be refreshed because an internal error occurred. (Job ID = *xxx*) 内部エラーが発生したため、外部ボリュームのリフレッシュに失敗しました。(ジョブ ID = < *xxx* >) [Event Name] Internal error (Refresh of external volume) 内部エラー(外部ボリュームのリフレッシュ) [Category] ExternalVolume [Solution] Collect the logs, and then contact customer support. ログを採取したあと、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS21131-E	External volume could not be refreshed because an exclusive operation is in progress. (Job ID = *xxx*) 同時実行不可の操作が実行中のため、外部ボリュームのリフレッシュに失敗しました。(ジョブ ID = < *xxx* >) [Event Name] Simultaneous execution is not possible (Refresh of external volume) 同時実行不可(外部ボリュームのリフレッシュ) [Category] ExternalVolume [Solution] Retry after the exclusive operation is completed. 同時実行不可の操作が完了したあとに再度実行してください。
KARS21132-E	External volume could not be refreshed because the specified storage node ID is not the initiator node ID. (Storage node ID = *xxx*, Job ID = *xxx*) 指定されたストレージノードの ID がイニシエーターノードの ID ではないため、外部ボリュームのリフレッシュに失敗しました。(ストレージノード ID = < *xxx* >, ジョブ ID = < *xxx* >) [Event Name] Refresh of external volume pre-check 外部ボリュームのリフレッシュ事前チェック [Category] ExternalVolume [Solution] Specify the initiator node ID, and then retry the operation. イニシエーターノードの ID を指定して再度実行してください。
KARS21133-E	External volume could not be refreshed. (Job ID = *xxx*) 外部ボリュームのリフレッシュに失敗しました。(ジョブ ID = < *xxx* >) [Solution] See the event log with the Job ID of this job and follow the solution.

メッセージ ID	メッセージ
	本ジョブの ID と同一のジョブ ID が記載されたイベントログを参照し、イベントログに従って対処してください。
KARS21330-E	External volume status could not be updated because an exclusive operation is in progress. (Job ID = *xxx*) 同時実行不可の操作が実行中のため、外部ボリュームの状態を更新できませんでした。(ジョブ ID = < *xxx* >) [Event Name] Simultaneous execution is not possible (Update external volume) 同時実行不可(外部ボリュームの状態変更) [Category] ExternalVolume [Solution] Collect the logs, and then contact customer support. ログを採取したあと、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。

17

メッセージ KARS22000-KARS22999

- 17.1 メッセージ KARS22000-KARS22999

17.1 メッセージ KARS22000-KARS22999

メモ
VSP One SDS Block が出力するメッセージやイベントログに、製品名が Virtual Storage Software Block と表示されることがあります。VSP One SDS Block に置き換えてお読みください。

メッセージ ID	メッセージ
KARS22001-E	Connection to the storage cluster did not succeed. ストレージクラスターとの接続に失敗しました。 [Cause] The causes are as follows: ・ The IP address or host name is incorrect. ・ A problem exists in the network path. ・ The DNS server setting has a problem. ・ The root certificate has not been imported into the Windows Certificate Store. ・ An access right for the certificate list file is not assigned. ・ The certificate list file is invalid. ・ The file to be transferred is invalid. ・ Response is impossible due to an overload condition. 以下に原因を示します。 ・ IP アドレスまたはホスト名が誤っている。 ・ ネットワーク経路に問題がある。 ・ DNS サーバーの設定に問題がある。 ・ Windows 証明書ストアにルート証明書がインポートされていない。 ・ 証明書リストファイルにアクセスする権限がない。 ・ 証明書リストファイルが不正である。 ・ 転送するファイルが不正である。 ・ 過負荷のため応答ができない。 [Solution] Perform the following procedure from step 1. However, if the same error occurs again after you perform step 7, wait for a while, and then retry the operation. <Step1> Verify that the IP address or host name of the storage cluster is correct. If either is incorrect, abort the procedure, and then correct the IP address or host name. <Step2> Verify that connection with the storage cluster is possible. If connection is not possible, abort the procedure, and then resolve the network path problem. <Step3> When connecting with the host name, verify the settings of Windows and the DNS server of the storage cluster. If any settings are incorrect, correct them, and then retry the operation. <Step4> After importing the root certificate into the Windows Certificate Store, restart the configuration utility. <Step5> Verify that the certificate list file (ca.pem) stored in the folder where configuration utility exists can be accessed. If it cannot be accessed, abort the procedure, and then assign an access right to the certificate list file (ca.pem). <Step6>

メッセージ ID	メッセージ
	Restart the configuration utility. <Step7> Confirm that the file to be transferred is the correct file (file format, file size, etc.), and if it is invalid, replace it with the correct one. 以下の解決手順を、Step1 から順に実施してください。 ただし、Step7 の実施後に再び本エラーが発生した場合は、しばらく時間を空けてから再実行してください。 <Step1> ストレージクラスターの IP アドレスまたはホスト名が正しいことを確認してください。誤っている場合は、解決手順の実施を終了し、正しい IP アドレスまたはホスト名に訂正してください。 <Step2> ストレージクラスターと通信できることを確認してください。通信できない場合は、解決手順の実施を終了し、ネットワーク経路の問題を解決してください。 <Step3> ホスト名で接続する場合、Windows とストレージクラスターの DNS サーバーの設定を確認してください。設定に誤りがある場合は、正しい設定にしてから再実行してください。 <Step4> Windows 証明書ストアにルート証明書をインポートしたあと、configuration utility を再起動してください。 <Step5> configuration utility と同一のフォルダーに格納されている証明書リストファイル (ca.pem)にアクセスできることを確認してください。アクセスできない場合は、解決手順の実施を終了し、証明書リストファイル (ca.pem)にアクセス権限を付与してください。 <Step6> configuration utility を再起動してください。 <Step7> 転送するファイルが正しいファイルであることを確認(ファイル形式,ファイルサイズ,など)し、不正である場合は、正しいファイルに修正してください。
KARS22002-E	Retry was performed (as requested from the storage cluster), but the operation did not complete successfully. ストレージクラスターからのリトライ要求に従って再実行しましたが、正常に完了できませんでした。 [Cause] The causes are as follows: ・ A problem exists in the network path. ・ Storage cluster operation could not be completed normally. 以下に原因を示します。 ・ ネットワーク経路に問題がある。 ・ ストレージクラスターでの処理を正常に完了できなかった。 [Solution] Perform the following procedure from step 1. <Step1> Check the status of network path to the storage cluster, and if there is a problem, resolve it and retry the operation. <Step2> If the error occurs again in step 1, wait for a while, and then retry the operation. <Step3> If the error occurs again in step 2, collect the logs, and then contact customer support. 以下の解決手順を、Step1 から順に実施してください。 <Step1> ストレージクラスターとのネットワーク経路の状態を確認し、問題がある場合は解決してから再実行してください。 <Step2> Step1 で再び本エラーが発生した場合は、しばらく時間を空けてから再実行してください。 <Step3> Step2 で再び本エラーが発生した場合は、ログを収集してから、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS22004-E	Connection to vCenter did not succeed. vCenter との接続に失敗しました。 [Cause]

メッセージ ID	メッセージ
	The causes are as follows: ・ The IP address or host name is incorrect. ・ A problem exists in the network path. ・ The DNS server setting has a problem. ・ The root certificate has not been imported into the Windows Certificate Store. ・ An access right for the certificate list file is not assigned. ・ The certificate list file is invalid. ・ Response is impossible due to an overload condition. 以下に原因を示します。 ・ IP アドレスまたはホスト名が誤っている。 ・ ネットワーク経路に問題がある。 ・ DNS サーバーの設定に問題がある ・ Windows 証明書ストアにルート証明書がインポートされていない。 ・ 証明書リストファイルにアクセスする権限がない。 ・ 証明書リストファイルが不正である。 ・ 過負荷のため応答ができない。 [Solution] Perform the following procedure from step 1. However, if the same error occurs again after you perform step 6, wait for a while, and then retry the operation. <Step1> Verify that the IP address or host name of vCenter is correct. If either is incorrect, abort the procedure, and then correct the IP address or host name. <Step2> Verify that connection with vCenter is possible. If connection is not possible, abort the procedure, and then resolve the network path problem. <Step3> If you want to connect by host name, verify the DNS server settings of the windows and the vCenter. If the DNS server settings is incorrect, correct the DNS server settings. <Step4> After importing the root certificate into the Windows Certificate Store, restart the configuration utility. <Step5> Verify that the certificate list file (ca.pem) stored in the folder where configuration utility exists can be accessed. If it cannot be accessed, abort the procedure, and then assign an access right to the certificate list file (ca.pem). <Step6> Restart the configuration utility. 以下の解決手順を、Step1 から順に実施してください。 ただし、Step6 の実施後に再び本エラーが発生した場合は、しばらく時間を空けてから再実行してください。 <Step1> vCenter の IP アドレスまたはホスト名が正しいことを確認してください。誤っている場合は、解決手順の実施を終了し、正しい IP アドレスまたはホスト名に訂正してください。 <Step2> vCenter と通信できることを確認してください。通信できない場合は、解決手順の実施を終了し、ネットワーク経路の問題を解決してください。 <Step3> ホスト名で接続する場合、Windows と vCenter の DNS サーバーの設定を確認してください。設定に誤りがある場合は、正しい設定にしてから再実行してください。 <Step4>

メッセージ ID	メッセージ
	Windows 証明書ストアにルート証明書をインポートしたあと、configuration utility を再起動してください。 <Step5> configuration utility と同一のフォルダーに格納されている証明書リストファイル (ca.pem)にアクセスできることを確認してください。アクセスできない場合は、解決手順の実施を終了し、証明書リストファイル (ca.pem)にアクセス権限を付与してください。 <Step6> configuration utility を再起動してください。
KARS22005-E	Authentication by vCenter did not succeed. vCenter との認証に失敗しました。 [Cause] The causes are as follows: ・ The ID or password is incorrect. ・ The user role required for the operation is not assigned to the ID. ・ The vCenter status is abnormal. 以下に原因を示します。 ・ ID または Password が間違っている ・ 操作に必要なユーザーロールが ID に付与されていない ・ vCenter の状態に問題がある [Solution] Perform the following procedure from step 1. <Step1> Verify that the ID or password of vCenter is correct. If the ID or password is incorrect, abort the procedure, and then correct the ID or password. <Step2> Confirm that the user role assigned to the ID of vCenter is correct. If it is incorrect, abort the procedure, and then assign the correct user role. <Step3> Verify that the status of the service and others of vCenter is normal. If there is a problem with vCenter, abort the procedure, and then correct it. 以下の解決手順を、Step1 から順に実施してください。 <Step1> vCenter の ID または Password が正しいことを確認してください。誤っている場合は、解決手順の実施を終了し、正しい ID または Password に訂正してください。 <Step2> vCenter の ID に付与されているユーザーロールが正しいことを確認してください。誤っている場合は、解決手順の実施を終了し、正しいユーザーロールを付与してください。 <Step3> vCenter のサービスなどの状態に問題がないことを確認してください。問題がある場合は、手順を中止し、vCenter の問題を修正してください。
KARS22006-E	The operation of vCenter did not succeed. vCenter での処理が失敗しました。 [Cause] An unexpected response was returned when executing REST API for vCenter. vCenter への REST API 処理で、期待されない応答がありました。 [Solution] Run configuration utility again. When the same error occurs, collect the logs, and then contact customer support. configuration utility を再試行してください。同じエラーが発生した場合は、ログを収集してから、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS22007-E	Connection to the maintenance node did not succeed. メンテナンスノードとの接続に失敗しました。 [Cause] The causes are as follows:

メッセージ ID	メッセージ
	• The IP address or host name is incorrect. • The ID or password is incorrect. • The user role required for the operation is not assigned to the ID. • A problem exists in the network path. • The DNS server setting has a problem. 以下に原因を示します。 • IP アドレスまたはホスト名が誤っている • ID または Password が間違っている • 操作に必要なユーザーロールが ID に付与されていない • ネットワーク経路に問題がある • DNS サーバーの設定に問題がある [Solution] Perform the following procedure from step 1. <Step1> Verify that the IP address or host name of the maintenance node is correct. If either is incorrect, abort the procedure, and then correct the IP address or host name. <Step2> Verify that the ID or password of the maintenance node is correct. If the ID or password is incorrect, abort the procedure, and then correct the ID or password. <Step3> Confirm that the user role assigned to the ID of maintenance node is correct. If it is incorrect, abort the procedure, and then assign the correct user role. <Step4> Verify that connection with the maintenance node is possible. If connection is not possible, abort the procedure, and then resolve the network path problem. <Step5> If you want to connect by host name, verify the DNS server settings of the windows and the maintenance node. If the DNS server settings is incorrect, correct the DNS server settings. 以下の解決手順を、Step1 から順に実施してください。 <Step1> メンテナンスノードの IP アドレスまたはホスト名が正しいことを確認してください。誤っている場合は、解決手順の実施を終了し、正しい IP アドレスまたはホスト名に訂正してください。 <Step2> メンテナンスノードの ID または Password が正しいことを確認してください。誤っている場合は、解決手順の実施を終了し、正しい ID または Password に訂正してください。 <Step3> メンテナンスノードの ID に付与されているユーザーロールが正しいことを確認してください。誤っている場合は、解決手順の実施を終了し、正しいユーザーロールを付与してください。 <Step4> メンテナンスノードと通信できることを確認してください。通信できない場合は、解決手順の実施を終了し、ネットワーク経路の問題を解決してください。 <Step5> ホスト名で接続する場合、Windows とメンテナンスノードの DNS サーバーの設定を確認してください。設定に誤りがある場合は、正しい設定にしてから再実行してください。
KARS22008-E	Operation could not be performed on the maintenance node. メンテナンスノードでの処理に失敗しました。 [Cause] The cause is as follows: • A problem exists in the network path. 以下に原因を示します。 • ネットワーク経路に問題がある [Solution]

メッセージ ID	メッセージ
	Perform the following procedure from step 1. However, if the same error occurs again after you perform step 1, take action according to the Troubleshooting Guide. <Step1> Verify that connection with the maintenance node is possible. If connection is not possible, abort the procedure, and then resolve the network path problem. 以下の解決手順を、Step1 から順に実施してください。 ただし、Step1 の実施後に再び本エラーが発生した場合は、トラブルシューティングガイドに従ってください。 <Step1> メンテナンスノードと通信できることを確認してください。通信できない場合は、解決手順の実施を終了し、ネットワーク経路の問題を解決してください。
KARS22009-E	File transfer to and from the maintenance node did not succeed. メンテナンスノードとの間のファイル転送が失敗しました。 [Cause] The causes are as follows: ・ A problem exists in the network path. ・ A problem exists in the file to be transferred. ・ An access right for the destination folder or the destination file to be overwritten is not assigned. ・ The capacity of the transfer destination disk is not sufficient. 以下に原因を示します。 ・ ネットワーク経路に問題がある ・ 転送元のファイルに問題がある ・ 転送先のフォルダー,ファイルにアクセスおよび上書きする権利がない ・ 転送先のディスク空き容量が不足している [Solution] Perform the following procedure from step 1. However, if the same error occurs again after you perform step 4, take action according to the Troubleshooting Guide. <Step1> Verify that connection with the maintenance node is possible. If connection is not possible, abort the procedure, and then resolve the network path problem. <Step2> Verify that the file to be transferred has no problem. If there is a problem, abort the procedure, and then prepare a file to be transferred again. <Step3> Verify that the destination folder or the destination file to be overwritten can be accessed. If there is a problem, abort the procedure, and then assign an access right to the destination folder or the destination file to be overwritten. <Step4> Verify that the capacity of the transfer destination disk is sufficient. If there is a problem, abort the procedure, and then free up sufficient space on the transfer destination disk. 以下の解決手順を、Step1 から順に実施してください。 ただし、Step4 の実施後に再び本エラーが発生した場合は、トラブルシューティングガイドに従ってください。 <Step1> メンテナンスノードと通信できることを確認してください。通信できない場合は、解決手順の実施を終了し、ネットワーク経路の問題を解決してください。 <Step2> 転送元のファイルに問題がないことを確認してください。問題がある場合は、解決手順の実施を終了し、転送元ファイルを準備しなおしてください。 <Step3>

メッセージ ID	メッセージ
	転送先のフォルダーまたはファイルにアクセスできることを確認してください。問題がある場合は、解決手順の実施を終了し、転送先のフォルダーまたはファイルにアクセスおよび上書きする権限を付与してください。 <Step4> 転送先のディスク空き容量が十分であることを確認してください。問題がある場合は、解決手順の実施を終了し、転送先のディスク空き容量を確保してください。
KARS22010-E	Connection to additional ESXi host did not succeed. IP address of additional ESXi host：*xxx* 増設用 ESXi Host との接続に失敗しました。 増設用 ESXi Host：＜ *xxx* ＞ [Cause] The causes are as follows: ・ The IP address or host name is incorrect. ・ The ID or password is incorrect. ・ The user role required for the operation is not assigned to the ID. ・ A problem exists in the network path. ・ The DNS server setting has a problem. 以下に原因を示します。 ・ IP アドレスまたはホスト名が誤っている ・ ID または Password が間違っている ・ 操作に必要なユーザーロールが ID に付与されていない ・ ネットワーク経路に問題がある ・ DNS サーバーの設定に問題がある [Solution] Perform the following procedure from step 1. <Step1> Verify that the IP address or host name of additional ESXi host is correct. If either is incorrect, abort the procedure, and then correct the IP address or host name. <Step2> Verify that the ID or password of additional ESXi host is correct. If the ID or password is incorrect, abort the procedure, and then correct the ID or password. <Step3> Confirm that the user role assigned to the ID of the additional ESXi host is correct. If it is incorrect, abort the procedure, and then assign the correct user role. <Step4> Verify that SSH of additional ESXi host is enabled. If the SSH is disabled, abort the procedure, and then enable the SSH. <Step5> Verify that connection with additional ESXi host is possible. If connection is not possible, abort the procedure, and then resolve the network path problem. <Step6> If you want to connect by host name, verify the DNS server settings of the windows and the ESXi host. If the DNS server settings is incorrect, correct the DNS server settings. 以下の解決手順を、Step1 から順に実施してください。 <Step1> 増設用 ESXi Host の IP アドレスまたはホスト名が正しいことを確認してください。誤っている場合は、解決手順の実施を終了し、正しい IP アドレスまたはホスト名に訂正してください。 <Step2> 増設用 ESXi Host の ID または Password が正しいことを確認してください。誤っている場合は、解決手順の実施を終了し、正しい ID または Password に訂正してください。 <Step3>

メッセージ ID	メッセージ
	増設用 ESXi Host の ID に付与されているユーザーロールが正しいことを確認してください。誤っている場合は、解決手順の実施を終了し、正しいユーザーロールを付与してください。 <Step4> 増設用 ESXi Host の SSH 接続が有効であることを確認してください。SSH 接続が無効である場合、解決手順の実施を終了し、有効化してください。 <Step5> 増設用 ESXi Host と通信できることを確認してください。通信できない場合は、解決手順の実施を終了し、ネットワーク経路の問題を解決してください。 <Step6> ホスト名で接続する場合、Windows と ESXi Host の DNS サーバーの設定を確認してください。設定に誤りがある場合は、正しい設定にしてから再実行してください。
KARS22011-E	The operation of additional ESXi host did not succeed. IP address of additional ESXi host：*xxx* 増設用 ESXi Host での処理が失敗しました。 増設用 ESXi Host：＜ *xxx* ＞ [Cause] An unexpected response was returned for the operation of additional ESXi host. 増設用 ESXi Host での処理で、期待されない応答がありました。 [Solution] Run configuration utility again. When the same error occurs, collect the logs, and then contact customer support. configuration utility を再試行してください。 同じエラーが発生した場合は、ログを収集してから、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS22012-E	The number of retries for the storage cluster operation exceeded the threshold. ストレージクラスターへのリトライ回数がしきい値を超えました。 [Cause] The causes are as follows: ・ A problem exists in the network path. ・ The storage cluster is not ready to perform the operation. 以下に原因を示します。 ・ ネットワーク経路に問題がある。 ・ ストレージクラスターは操作を実行できる状態ではない。 [Solution] Perform the following procedure from step 1. <Step1> Check the status of network path to the storage cluster, and if there is a problem, resolve it and then run configuration utility again. <Step2> See the event logs, verify that no job is running, and then run configuration utility again. <Step3> If the error occurs again in step 2, collect the logs, and then contact customer support. 以下の解決手順を、Step1 から順に実施してください。 <Step1> ストレージクラスターとのネットワーク経路の状態を確認し、問題がある場合は解決してから configuration utility を再実行してください。 <Step2> イベントログを参照し、ジョブが実行されていないことを確認してから、configuration utility を再実行してください。 <Step3> Step2 で再び本エラーが発生した場合は、ログを収集してから、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS22013-I	Awaiting response from the storage cluster.

メッセージ ID	メッセージ
	ストレージクラスターの応答を待っています。
KARS22014-I	Awaiting response from the maintenance node. メンテナンスノードの応答を待っています。
KARS22015-I	Awaiting response from vCenter. vCenter の応答を待っています。
KARS22016-I	Awaiting response from additional ESXi host. 増設用 ESXi Host の応答を待っています。
KARS22017-I	Do you want to exit configuration utility? configuration utility を終了しますか？
KARS22018-E	The system requirements file could not be accessed. システム要件ファイルのアクセスに失敗しました。 [Cause] An access right to the system requirements file has not been assigned. システム要件ファイルのアクセス権限がありません。 [Solution] Assign an access right to the folder and file containing the system requirements file, and then retry the operation. システム要件ファイルが格納されているフォルダーおよびファイルにアクセス権限を与えて、再操作してください。
KARS22019-E	The system requirements file could not be found. システム要件ファイルが見つかりませんでした。 [Cause] The system requirements file does not exist. システム要件ファイルが存在しません。 [Solution] Store the system requirements file in any folder, and then retry the operation. 任意のフォルダーにシステム要件ファイルを格納したあと、再操作してください。
KARS22020-E	Could not open the system requirements file. システム要件ファイルが開けませんでした。 [Cause] The causes are as follows: ・ The system requirements file is invalid. ・ An unexpected error occurred. 以下に原因を示します。 ・ システム要件ファイルが不正である。 ・ 予期せぬエラーが発生しました。 [Solution] Perform the following procedure from step 1. However, if the same error occurs again after you perform step 2, collect the logs, and then contact customer support. <Step1> Confirm that the system requirements file is the correct file (file format, file size, etc.), and if it is invalid, replace it with the correct one. <Step2> Run configuration utility again. When the same error occurs, collect the logs, and then contact customer support. 以下の解決手順を、Step1 から順に実施してください。 ただし、Step2 の実施後に再び本エラーが発生した場合は、ログを収集してから、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。 <Step1>

メッセージ ID	メッセージ
	システム要件ファイルが正しいファイルであることを確認(ファイル形式,ファイルサイズ,など)し、不正である場合は、正しいファイルに修正してください。 <Step2> configuration utility を再試行してください。同じエラーが発生した場合は、ログを収集してから、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS22021-E	The public key or private key file could not be accessed. 公開鍵または秘密鍵ファイルのアクセスに失敗しました。 [Cause] An access right to the public key or private key file has not been assigned. 公開鍵または秘密鍵ファイルのアクセス権限がありません。 [Solution] Assign an access right to the folder and file containing the public key or private key file, and then retry the operation. 公開鍵または秘密鍵ファイルが格納されているフォルダーおよびファイルにアクセス権限を与えて、再操作してください。
KARS22022-E	The public key or private key file could not be found. 公開鍵または秘密鍵ファイルが見つかりませんでした。 [Cause] The public key or private key file does not exist. 公開鍵または秘密鍵ファイルが存在しません。 [Solution] Store the public key file and private key file in any folder, and then retry the operation. 任意のフォルダーに公開鍵と秘密鍵ファイルを格納したあと、再操作してください。
KARS22024-E	The package file for software update could not be accessed. ソフトウェア更新用パッケージファイルのアクセスに失敗しました。 [Cause] An access right to the package file for software update has not been assigned. ソフトウェア更新用パッケージファイルのアクセス権限がありません。 [Solution] Assign an access right to the package file for software update and the folder that containing it, and then retry the operation. ソフトウェア更新用パッケージファイルおよびそれが格納されているフォルダーにアクセス権限を与えて、再操作してください。
KARS22025-E	The package file for software update could not be found. ソフトウェア更新用パッケージファイルが見つかりませんでした。 [Cause] The package file for software update does not exist. ソフトウェア更新用パッケージファイルが存在しません。 [Solution] Store the package file for software update in any folder, and then retry the operation. 任意のフォルダーにソフトウェア更新用パッケージファイルを格納したあと、再操作してください。
KARS22027-E	The package file for maintenance node update could not be accessed. メンテナンスノード更新用パッケージファイルにアクセスできません。 [Cause] The file path is too long. ファイルパスが長すぎます。 [Solution] Try a location that has a shorter path. 短いパスの場所を試してみてください。
KARS22028-E	The system requirements file could not be accessed. システム要件ファイルのファイルにアクセスできません。 [Cause] The file path is too long.

メッセージ ID	メッセージ
	ファイルパスが長すぎます。 [Solution] Try a location that has a shorter path. 短いパスの場所を試してみてください。
KARS22029-E	The public key or private key could not be accessed. 公開鍵または秘密鍵のファイルにアクセスできません。 [Cause] The file path is too long. ファイルパスが長すぎます。 [Solution] Try a location that has a shorter path. 短いパスの場所を試してみてください。
KARS22030-E	The package file for software update could not be accessed. ソフトウェア更新用パッケージファイルにアクセスできません。 [Cause] The file path is too long. ファイルパスが長すぎます。 [Solution] Try a location that has a shorter path. 短いパスの場所を試してみてください。
KARS22102-E	The import of the server certificate to the storage cluster did not succeed. ストレージクラスターへのサーバー証明書インポートが失敗しました。 [Cause] An unexpected error occurred. 予期せぬエラーが発生しました。 [Solution] Collect the logs of configuration utility and the maintenance node and the dump logs of the storage nodes, and then contact customer support. configuration utility とメンテナンスノードのログおよびストレージノードのダンプログを収集したあと、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS22103-E	configuration utility could not be started. configuration utility の起動に失敗しました。 [Cause] The causes are as follows: ・ Write permission is not assigned to the folder where configuration utility exists. ・ Write permission is not assigned to the log folder or log files of configuration utility. ・ The configuration utility log folder contains a folder with the same name (configuration_utility_xxx.log) as that of a log file. ・ Free capacity of the storage where configuration utility is installed is insufficient. ・ Multiple configuration utilities are executed in the same folder. 以下の原因が挙げられます。 configuration utility があるフォルダーに書き込み権限がない configuration utility のログフォルダーまたはログファイルに書き込み権限がない configuration utility のログフォルダー内にログファイル(configuration_utility_xxx.log)と同名のフォルダーが存在する configuration utility がインストールされているストレージの空き容量が不足している 同一フォルダー内で複数の configuration utility を起動している [Solution] Perform the following procedure. Then, run configuration utility again. ・ Verify the access rights for the folder that contains configuration utility and the log folder and log files of configuration utility, and then assign write permission. ・ Move or delete a folder with the same name (configuration_utility_xxx.log) as that of a log file.

メッセージ ID	メッセージ
	• Verify the free capacity of the storage where configuration utility is installed to secure sufficient capacity (200 MiB or more). • If you need to execute multiple configuration utilities at the same time, create multiple folders and store the configuration utilities in each folder. 以下の解決手順を実施してください。そのあと、configuration utility を再実行してください。 • configuration utility があるフォルダー、configuration utility のログフォルダーおよびログファイルのアクセス権限を確認し、書き込み権限を付与してください。 • configuration utility のログフォルダーから、ログファイル(configuration_utility_xxx.log)と同名のフォルダーを移動または削除してください。 • コントローラーノードのストレージの空き容量を確認し、十分な容量(200MiB 以上)を確保してください。 • 複数の configuration utility を同時に起動する場合は、複数のフォルダーを作成して、それぞれのフォルダーに configuration utility を格納してください。
KARS22104-E	The configuration utility version is incompatible with the storage cluster version. ストレージクラスターとのバージョンの互換性がありません。 [Cause] The version of the configuration utility is older than the storage cluster version. ストレージクラスターのバージョンより古いバージョンの configuration utility が実行されています。 [Solution] Verify the version of configuration utility and the storage cluster, and do one of the following. • Run with the correct version of the configuration utility again. • Make the storage cluster the correct version, and then retry the operation of configuration utility. configuration utility およびストレージクラスターのバージョンを確認し、以下のいずれかを実施してください。 • 正しいバージョンの configuration utility で再実行してください。 • ストレージクラスターを正しいバージョンにしてから configuration utility の操作を再実行してください。
KARS22105-E	No executable function is available. 実行可能な機能がありません。 [Cause] The user role that are required to processing the function are not assigned to the user ID of the storage cluster or maintenance node. 機能を実行するために必要なユーザーロールがストレージクラスターまたはメンテナンスノードのユーザー ID に付与されていません。 [Solution] Verify that the required role is assigned, and then retry the operation of configuration utility. 必要なユーザーロールが付与されていることを確認し configuration utility の操作を再実行してください。
KARS22106-I	Enter the representative IP address (IPv4) or host name of the storage cluster, the user ID with a Security role, and the password of the user ID. ストレージクラスターの代表 IP アドレス(IPv4)またはホスト名、セキュリティーロールを持つユーザー ID と、そのユーザー ID のパスワードを入力してください。
KARS22110-I	Select the server certificate file (public key) to be imported into the storage cluster as a newly imported or updated one. ストレージクラスターへのサーバー証明書のインポートを新規または更新で行うため、サーバー証明書ファイル(署名付き公開鍵証明書)を選択してください。
KARS22111-I	Select the server certificate file (private key) to be imported into the storage cluster as a newly imported or updated one.

メッセージ ID	メッセージ
	ストレージクラスターへのサーバー証明書のインポートを新規または更新で行うため、サーバー証明書ファイル(秘密鍵)を選択してください。
KARS22112-I	The server certificate file could be imported into the storage cluster. ストレージクラスターへのサーバー証明書ファイルのインポートが成功しました。
KARS22114-E	The information of the storage cluster could not be obtained. ストレージクラスター情報の取得に失敗しました。 [Cause] An unexpected error occurred. 予期せぬエラーが発生しました。 [Solution] Collect the logs of configuration utility and the maintenance node and the dump logs of the storage nodes, and then contact customer support. configuration utility とメンテナンスノードのログおよびストレージノードのダンプログを収集したあと、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS22115-E	Failed to get information for maintenance node. メンテナンスノード情報の取得に失敗しました。 [Cause] An unexpected error occurred. 予期せぬエラーが発生しました。 [Solution] Collect the logs of configuration utility and the maintenance node and the dump logs of the storage nodes, and then contact customer support. configuration utility とメンテナンスノードのログおよびストレージノードのダンプログを収集したあと、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS22116-E	The information of vCenter could not be obtained. vCenter 情報の取得に失敗しました。 [Cause] An unexpected error occurred. 予期せぬエラーが発生しました。 [Solution] Collect the logs of configuration utility and the maintenance node and the dump logs of the storage nodes, and then contact customer support. configuration utility とメンテナンスノードのログおよびストレージノードのダンプログを収集したあと、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS22120-E	configuration utility could not be started. configuration utility の起動に失敗しました。 [Cause] An unexpected error occurred. 予期せぬエラーが発生しました。 [Solution] Collect the logs of configuration utility and the maintenance node and the dump logs of the storage nodes, and then contact customer support. configuration utility とメンテナンスノードのログおよびストレージノードのダンプログを収集したあと、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS22121-E	configuration utility could not be started. configuration utility の起動に失敗しました。 [Cause] Write permission is not assigned to the certificate list file. 証明書リストファイルに書き込み権限が割り当てられていません。 [Solution] Verify the access right for the certificate list file, assign write permission, and then rerun configuration utility.

メッセージ ID	メッセージ
	証明書リストファイルのアクセス権限を確認し、書き込み権限を割り当ててから、configuration utility を再実行してください。
KARS22200-E	Software update could not be started. ソフトウェア更新の開始に失敗しました。 [Cause] The storage cluster is not ready for software update. 対象のストレージクラスターはソフトウェア更新を行える状態でありません。 [Solution] Verify that the status of the storage cluster is Ready or NondisruptiveUpdating. If the status is other than those, verify the event logs, resolve the failure, make sure that the status is Ready, and then retry the configuration utility operation. ストレージクラスターの status が Ready もしくは NondisruptiveUpdating であることを確認してください。 もし、status が上記以外である場合は、イベントログを確認し、発生している障害を解消し、対象クラスターの status が Ready となったことを確認の上、configuration utility の操作を再実行してください。
KARS22202-E	Software update ended abnormally. ソフトウェア更新処理が異常終了しました。 [Cause] An error occurred. エラーが発生しました。 [Solution] See the event logs with the job ID of the target job, and then resolve the failure according to the prescribed recovery procedure. Then, retry the operation of configuration utility. Job ID：*xxx* 対象 Job の job ID でイベントログを参照し、記載されている復旧手順に従いエラーを解消してください。 そのあと、configuration utility の操作を再実行してください。 job ID：＜ *xxx* ＞
KARS22204-I	Software update was stopped. Click the Cancel button to finish configuration utility. ソフトウェア更新処理が停止しました。 キャンセルボタンを押下して、configuration utility を終了してください。
KARS22205-E	Failed to transfer the package file and import the system requirements file. パッケージファイルの転送とシステム要件ファイルのインポート処理に失敗しました。 [Cause] An unexpected error occurred. 予期せぬエラーが発生しました。 [Solution] Collect the logs of configuration utility and the maintenance node and the dump logs of the storage nodes, and then contact customer support. configuration utility とメンテナンスノードのログおよびストレージノードのダンプログを収集したあと、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS22207-E	The information of the storage cluster could not be obtained. ストレージクラスターの情報の取得に失敗しました。 [Cause] An unexpected error occurred. 予期せぬエラーが発生しました。 [Solution] Collect the logs of configuration utility and the maintenance node and the dump logs of the storage nodes, and then contact customer support. configuration utility とメンテナンスノードのログおよびストレージノードのダンプログを収集したあと、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS22208-E	Information of the maintenance node could not be obtained.

メッセージ ID	メッセージ
	メンテナンスノード情報の取得に失敗しました。 [Cause] An unexpected response was returned from the maintenance node. メンテナンスノードから期待外の応答がありました。 [Solution] Collect the logs of configuration utility and the maintenance node and the dump logs of the storage nodes, and then contact customer support. configuration utility とメンテナンスノードのログおよびストレージノードのダンプログを収集したあと、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS22209-E	Failed to delete the package file for maintenance node update. メンテナンスノード更新用パッケージファイルの削除に失敗しました。 [Cause] An unexpected response was returned from the maintenance node. メンテナンスノードから期待外の応答がありました。 [Solution] Collect the logs of configuration utility and the maintenance node and the dump logs of the storage nodes, and then contact customer support. configuration utility とメンテナンスノードのログおよびストレージノードのダンプログを収集したあと、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS22210-E	Failed to perform maintenance node update. メンテナンスノード更新に失敗しました。 [Cause] An unexpected response was returned from the maintenance node. メンテナンスノードから期待外の応答がありました。 [Solution] Refer to the Operation Guide to restore the maintenance node. Retry the operation of configuration utility. オペレーションガイドを参照して、メンテナンスノードをリストアしてください。configuration utility 上の操作を再実行してください。
KARS22211-I	The target storage cluster has already been updated. Do you want to start software update? Cluster Name：*xxx* Current Version：*xxx* Target Version：*xxx* If not, you can skip to the post software update operation by clicking No button. Yes：Start software update. No：Skip to the post software update operation. Cancel：Return to the Confirming Storage Cluster Status screen without starting software update. 対象のストレージクラスターはすでに更新済みです。 このままソフトウェア更新処理を実行しますか？ Cluster Name：＜ *xxx* ＞ Current Version：＜ *xxx* ＞ Target Version：＜ *xxx* ＞ もしくは、No ボタン押下によりソフトウェア更新完了後の後処理にスキップすることが可能です。 Yes：ソフトウェア更新処理を実行します。 No：ソフトウェア更新完了後の後処理にスキップします。 Cancel：ソフトウェア更新は実行せずソフトウェア更新実行確認画面に戻ります。
KARS22213-I	Software update is in process on the target storage cluster. Click OK button to confirm the status of software update. The estimated time displayed might differ from the actual time required because software updating is already in progress. 対象のストレージクラスター上ですでにソフトウェア更新処理が実行中です。 OK ボタンを押下して、ソフトウェア更新処理の状況を確認してください。

メッセージ ID	メッセージ
	ソフトウェア更新がすでに実行中であるため、表示される予測時間は実際に要する時間と異なる場合があります。
KARS22221-I	Transfer of the package file for software update and import of the system requirements file are in process. It takes a few minutes to perform this operation. ソフトウェア更新用パッケージファイルの転送とシステム要件ファイルのインポートを実施中です。 この処理には数分を要します。
KARS22222-I	The version of configuration utility is incompatible with that of the storage cluster. Replace with the same or higher version of the configuration utility as the storage cluster version. Click OK button to close the configuration utility. configuration utility のバージョンとストレージクラスターのバージョンに互換性がありません。 ストレージクラスターのバージョンと同一もしくはそれ以上のバージョンの configuration utility へ差し替えてください。 OK ボタンを押すと、configuration utility が閉じます。
KARS22224-I	Note: It takes approximately 10 to 40 minutes to update the maintenance node. It takes approximately 8 minutes to update the storage configuration file. Note: メンテナンスノードの更新には約 10 ~ 40 分掛かります。 ストレージ構成ファイルの更新には約 8 分掛かります。
KARS22226-E	The configuration file could not be updated. 構成ファイルの更新に失敗しました。 [Cause] An unexpected response was returned from the maintenance node. メンテナンスノードから期待外の応答がありました。 [Solution] *xxx* ＜ *xxx* ＞
KARS22227-I	Are you sure you want to execute maintenance node and configuration file update? Update Package File：*xxx* Template File Name：*xxx* Clicking the OK button starts the operation and overwrites the configuration file (if any) on the maintenance node. If you do not want the configuration file to be overwritten, click the Cancel button, back up the configuration file on the maintenance node, and then retry the operation. If you enter the wrong template file name and update the configuration file, the adding storage node will fail from now on. メンテナンスノードと構成ファイルの更新を実行してもいいですか？ Update Package File：＜ *xxx* ＞ Template File Name：＜ *xxx* ＞ OK ボタンを押下すると処理が開始され、メンテナンスノード上に既存構成ファイルがある場合は上書きされます。 既存構成ファイルを上書きしたくない場合は、Cancel ボタンを押下し、メンテナンスノード上の既存構成ファイルをバックアップしたあと、再度実行してください。 もし、誤ったテンプレート名を入力して構成ファイルの更新を行った場合、今後ストレージノード増設に失敗します。
KARS22228-E	The configuration file could not be updated. 構成ファイルの更新に失敗しました。 [Cause] Failed to create a folder for editing the configuration file. 構成ファイルを編集するためのフォルダーの作成に失敗しました。 [Solution]

メッセージ ID	メッセージ
	Assign write permission to the folder containing configuration utility. Verify the disk space to ensure sufficient capacity. Move or delete the folder YYYYMMDDhhmmss in the folder containing configuration utility, if any. Retry the operation of configuration utility. configuration utility があるフォルダーにライト権限を付与してください。またディスク容量を確認して、十分な容量を確保してください。もし、configuration utility があるフォルダー内に YYYYMMDDhhmmss フォルダーが存在している場合は、移動または削除してください。 configuration utility 上の操作を再実行してください。
KARS22229-E	The configuration file could not be updated. 構成ファイルの更新に失敗しました。 [Cause] The SystemConfigurationFile.csv file for updating could not be received. 更新用の SystemConfigurationFile.csv ファイルの受信に失敗しました。 [Solution] Retry the operation of configuration utility. configuration utility 上の操作を再実行してください。
KARS22230-I	Updating the maintenance node and VSSB configuration file successfully completed. Perform the following because used files might not have been deleted. メンテナンスノードと VSSB 構成ファイルの更新が、正常に完了しました。 使用済みファイルの削除ができていない可能性があるため以下を実施してください。 [Solution] 1. Delete the used configuration file on the node where configuration utility is installed. 2. See the Operation Guide to delete the update package file on the maintenance node. The used configuration file is as follows. Used configuration file on the controller node：*xxx*/SystemConfigurationFile.csv 1．configuration utility がインストールされているノード上の処理済み構成ファイルを削除してください。 2．オペレーションガイドを参照して、メンテナンスノード上の更新用パッケージファイルを削除してください。 処理済み構成ファイルは以下です。 コントローラーノード上の処理済み構成ファイル：＜ *xxx* ＞/SystemConfigurationFile.csv
KARS22231-E	Failed to update configuration file. 構成ファイルの更新に失敗しました。 [Cause] An unexpected response was returned from the maintenance node. メンテナンスノードから期待外の応答がありました。 [Solution] Retry the operation of configuration utility. configuration utility 上の操作を再実行してください。
KARS22232-E	The update package file on the maintenance node could not be deleted. メンテナンスノード上のパッケージファイルを削除できませんでした。 [Cause] An unexpected response was returned from the maintenance node. メンテナンスノードから予期しない応答が返されました。 [Solution] Refer to the Operation Guide to restore the maintenance node. オペレーションガイドを参照して、メンテナンスノードをリストアしてください。
KARS22234-I	Do you want to return to the Selecting Files for Software Update window? The current entry will be lost. Selecting Files for Software Update ウィンドウに戻りますか？ 現在のエントリは失われます。
KARS22236-E	Failed to update configuration file. 構成ファイルの更新に失敗しました。

メッセージ ID	メッセージ
	[Cause] SystemConfigurationFile.csv was corrupted. SystemConfigurationFile.csv が破損しています。 [Solution] SystemConfigurationFile.csv could not be updated because SystemConfigurationFile.csv was corrupted. Retry the operation of configuration utility. SystemConfigurationFile.csv が壊れていたため、SystemConfigurationFile.csv を更新できませんでした。 configuration utility 上の操作を再実行してください。
KARS22237-E	Maintenance node update did not succeed. メンテナンスノード更新に失敗しました。 [Cause] An unexpected response was returned from the maintenance node. メンテナンスノードから期待外の応答がありました。 [Solution] Verify that the maintenance node update file is correct and select the correct one, and then retry the operation of configuration utility. If the retry is unsuccessful, restore the maintenance node according to the Operation Guide, and then retry the operation of configuration utility. メンテナンスノード更新ファイルが正しいことを確認し、正しいファイル選択してから、configuration utility 上の操作を再実行してください。再実行後も失敗する場合は、オペレーションガイドを参照して、メンテナンスノードをリストアして configuration utility 上の操作を再実行してください。
KARS22238-E	Connection to the maintenance node did not succeed. メンテナンスノードとの接続に失敗しました。 [Cause] The causes are as follows: ・ The maintenance node could not be restarted. ・ The IP address or host name is incorrect. ・ The ID or password is incorrect. ・ The user role required for the operation is not assigned to the ID. ・ A problem exists in the network path. ・ The DNS server setting has a problem. 以下に原因を示します。 ・ メンテナンスノードの再起動に失敗した ・ IP アドレスまたはホスト名が誤っている ・ ID または Password が間違っている ・ 操作に必要なユーザーロールが ID に付与されていない ・ ネットワーク経路に問題がある ・ DNS サーバーの設定に問題がある。 [Solution] Perform the following procedure from step 1. <Step1> Verify that the maintenance node is started. If the maintenance node is not started, start it. If the maintenance node can be started: Retry the operation of configuration utility. If the maintenance node cannot be started: Restore the maintenance node according to the Operation Guide. <Step2> Verify that the IP address or host name of the maintenance node is correct. If either is incorrect, abort the procedure, and then correct the IP address or host name. <Step3>

メッセージ ID	メッセージ
	Verify that the ID or password of the maintenance node is correct. If the ID or password is incorrect, abort the procedure, and then correct the ID or password. <Step4> Confirm that the user role assigned to the ID of maintenance node is correct. If it is incorrect, abort the procedure, and then assign the correct user role. <Step5> Verify that connection with the maintenance node is possible. If connection is not possible, abort the procedure, and then resolve the network path problem. <Step6> If you want to connect by host name, verify the DNS server settings of the windows and the maintenance node. If the DNS server settings is incorrect, correct the DNS server settings. 以下の解決手順を、Step1 から順に実施してください。 <Step1> メンテナンスノードが起動していることを確認してください。起動していない場合は、起動してください。 起動した場合：configuration utility 上の操作を再実行してください。 起動しなかった場合：オペレーションガイドを参照して、メンテナンスノードをリストアしてください。 <Step2> メンテナンスノードの IP アドレスまたはホスト名が正しいことを確認してください。誤っている場合は、解決手順の実施を終了し、正しい IP アドレスまたはホスト名に訂正してください。 <Step3> メンテナンスノードの ID または Password が正しいことを確認してください。誤っている場合は、解決手順の実施を終了し、正しい ID または Password に訂正してください。 <Step4> メンテナンスノードの ID に付与されているユーザーロールが正しいことを確認してください。誤っている場合は、解決手順の実施を終了し、正しいユーザーロールを付与してください。 <Step5> メンテナンスノードと通信できることを確認してください。通信できない場合は、解決手順の実施を終了し、ネットワーク経路の問題を解決してください。 <Step6> ホスト名で接続する場合、Windows とメンテナンスノードの DNS サーバーの設定を確認してください。設定に誤りがある場合は、正しい設定にしてから再実行してください。
KARS22244-I	Target storage cluster is ready for software update. Are you sure you want to execute software update? Cluster Name：*xxx* Current Version：*xxx* Target Version：*xxx* 対象のクラスターのソフトウェア更新が可能です。 ソフトウェア更新を実行してよろしいですか？ Cluster Name：＜ *xxx* ＞ Current Version：＜ *xxx* ＞ Target Version：＜ *xxx* ＞
KARS22245-I	Software update process was successfully completed. Please click the Next button to confirm the execution result of software update. ソフトウェア更新は正常に完了しました。 Next ボタンを押下して、ソフトウェア更新の実行結果を確認してください。
KARS22300-E	The information of the storage cluster could not be obtained. ストレージクラスター情報の取得に失敗しました。 [Cause] An unexpected error occurred. 予期せぬエラーが発生しました。 [Solution] Collect the logs of configuration utility and the maintenance node and the dump logs of the storage nodes, and then contact customer support.

メッセージ ID	メッセージ
	configuration utility とメンテナンスノードのログおよびストレージノードのダンプログを収集したあと、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS22301-E	The configuration file could not be exported. 構成ファイルのエクスポートに失敗しました。 [Cause] An unexpected error occurred. 予期せぬエラーが発生しました。 [Solution] Perform the following procedure from step 1. <Step1> A problem with verification of the storage node certificate retained in the maintenance node might exist. Verify that a valid certificate is added in the maintenance node. Then, run configuration utility again. <Step2> If you are performing the following operations on the target storage cluster, abort the procedure, and then retry the operation of the configuration utility after the operation is complete. ・ Adding storage nodes ・ Replacing storage nodes ・ Changing and setting Virtual Storage Software Block configuration information ・ Exporting and importing the configuration file <Step3> Collect the logs of configuration utility and the maintenance node and the dump logs of the storage nodes, and then contact customer support. 以下の解決手順を、Step1 から順に実施してください。 <Step1> メンテナンスノードで保持しているストレージノードの証明書の検証結果に問題がある可能性があります。メンテナンスノードに正当な証明書が追加されていることを確認してください。そのあと、configuration utility を再実行してください。 <Step2> 対象ストレージクラスターに以下の操作を実行している場合は、解決手順の実施を終了し、操作が完了してから configuration utility を再実行してください。 ・ストレージノードの増設 ・ストレージノードの交換 ・Virtual Storage Software Block の構成情報の変更・設定 ・構成ファイルのエクスポート・インポート <Step3> configuration utility とメンテナンスノードのログおよびストレージノードのダンプログを収集したあと、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS22302-E	The VSSB configuration file could not be downloaded. VSSB 構成ファイルのダウンロードに失敗しました。 [Cause] An unexpected error occurred. 予期せぬエラーが発生しました。 [Solution] Collect the logs of configuration utility and the maintenance node and the dump logs of the storage nodes, and then contact customer support. configuration utility とメンテナンスノードのログおよびストレージノードのダンプログを収集したあと、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS22303-E	The VM configuration file could not be downloaded. VM 構成ファイルのダウンロードに失敗しました。 [Cause] An unexpected error occurred. 予期せぬエラーが発生しました。

メッセージ ID	メッセージ
	[Solution] Collect the logs of configuration utility and the maintenance node and the dump logs of the storage nodes, and then contact customer support. configuration utility とメンテナンスノードのログおよびストレージノードのダンプログを収集したあと、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS22304-E	The VSSB configuration file could not be edited. VSSB 構成ファイルの編集に失敗しました。 [Cause] An unexpected error occurred. 予期せぬエラーが発生しました。 [Solution] Collect the logs of configuration utility and the maintenance node and the dump logs of the storage nodes, and then contact customer support. configuration utility とメンテナンスノードのログおよびストレージノードのダンプログを収集したあと、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS22305-E	The VM configuration file could not be edited. VM 構成ファイルの編集に失敗しました。 [Cause] An unexpected error occurred. 予期せぬエラーが発生しました。 [Solution] Collect the logs of configuration utility and the maintenance node and the dump logs of the storage nodes, and then contact customer support. configuration utility とメンテナンスノードのログおよびストレージノードのダンプログを収集したあと、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS22306-E	The VSSB configuration file could not be uploaded. VSSB 構成ファイルのアップロードに失敗しました。 [Cause] An unexpected error occurred. 予期せぬエラーが発生しました。 [Solution] Collect the logs of configuration utility and the maintenance node and the dump logs of the storage nodes, and then contact customer support. configuration utility とメンテナンスノードのログおよびストレージノードのダンプログを収集したあと、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS22307-E	The VM configuration file could not be uploaded. VM 構成ファイルのアップロードに失敗しました。 [Cause] An unexpected error occurred. 予期せぬエラーが発生しました。 [Solution] Collect the logs of configuration utility and the maintenance node and the dump logs of the storage nodes, and then contact customer support. configuration utility とメンテナンスノードのログおよびストレージノードのダンプログを収集したあと、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS22308-E	The storage node could not be added. ストレージノード増設に失敗しました。 [Cause] An unexpected error occurred. 予期せぬエラーが発生しました。 [Solution] Resolve the failure according to the Troubleshooting Guide, and then retry the operation. トラブルシューティングガイドを参照して障害を回復させたあと、再操作してください。

メッセージ ID	メッセージ
KARS22309-E	The storage pool could not be expanded. ストレージプールの拡張に失敗しました。 [Cause] An unexpected error occurred. 予期せぬエラーが発生しました。 [Solution] Collect the logs of configuration utility and the maintenance node and the dump logs of the storage nodes, and then contact customer support. configuration utility とメンテナンスノードのログおよびストレージノードのダンプログを収集したあと、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS22310-E	The drive data could not be relocated. ドライブデータ再配置に失敗しました。 [Cause] An unexpected error occurred. 予期せぬエラーが発生しました。 [Solution] Collect the logs of configuration utility and the maintenance node and the dump logs of the storage nodes, and then contact customer support. configuration utility とメンテナンスノードのログおよびストレージノードのダンプログを収集したあと、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS22311-I	Would you like to execute the storage node addition function? Note: Clicking OK button starts the operation and overwrites the configuration file (if any) on the maintenance node. If you do not want the configuration file to be overwritten, click Cancel button, back up the configuration file on the maintenance node, and then retry the operation. ストレージノード増設機能を実行してもよろしいですか？ Note: OK ボタンを押下すると処理が開始され、メンテナンスノード上に既存構成ファイルがある場合は上書きされます。 既存構成ファイルを上書きしたくない場合は、Cancel ボタンを押下し、メンテナンスノード上の既存構成ファイルをバックアップしたあと、再度実行してください。
KARS22312-I	The storage node addition function has been completed. See the event logs and verify that no problem has been occurred during the operation. ストレージノード増設機能が完了しました。 イベントログを参照し、処理実行中に何も問題が起きていないことを確認してください。
KARS22313-E	The capacity of the storage controller could not be expanded. ストレージコントローラーの容量を拡張できませんでした。 [Cause] An unexpected error occurred. 予期せぬエラーが発生しました。 [Solution] Collect the logs of configuration utility and the maintenance node and the dump logs of the storage nodes, and then contact customer support. configuration utility とメンテナンスノードのログおよびストレージノードのダンプログを収集したあと、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS22314-I	There are no available datastores registered on the additional ESXi host. 増設対象の ESXi Host に利用可能なデータストアが登録されていません。 [Solution] Create a datastore on the ESXi host, and then retry the operation of the configuration utility. ESXi host に datastore を作成したあと、configuration utility の操作を再実行してください。
KARS22315-I	There are no available port groups registered on the additional ESXi host. 増設対象の ESXi Host に利用可能なポートグループが登録されていません。

メッセージ ID	メッセージ
	[Solution] Create port groups on the ESXi host, and then retry the operation of the configuration utility. ESXi host に port group を作成したあと、configuration utility の操作を再実行してください。
KARS22316-I	There are no available drives on the additional ESXi host. 増設対象の ESXi Host に利用可能なドライブがありません。 [Solution] Add a drive to the ESXi host, and then retry the operation of the configuration utility. ESXi host に drive を搭載したあと、configuration utility の操作を再実行してください。
KARS22317-I	There are no available storage adapters registered on the additional ESXi host. 増設対象の ESXi Host に利用可能なストレージアダプターが登録されていません。 [Solution] Add a storage adapter to the ESXi host, and then retry the operation of the configuration utility. ESXi host に storage adapter を搭載したあと、configuration utility の操作を再実行してください。
KARS22318-I	Processing has not started because other priority tasks are running in the storage cluster. Take action as described in the "Troubleshooting Guide". ストレージクラスター内でほかに優先されるタスクが動作しているため、処理が開始されていません。 トラブルシューティングガイドに従ってください。
KARS22319-I	Storage nodes cannot be added because the maximum number of storage nodes that can be configured has been reached. 構成可能なストレージノード台数の上限に達しているため、ストレージノードの増設はできません。
KARS22320-I	The storage node addition function has been completed. See the event logs and verify that no problem has been occurred during the operation. In addition, perform the following because used files might not have been deleted. ストレージノード増設機能が完了しました。イベントログを参照し、処理実行中に何も問題が起きていないことを確認してください。 また、使用済みファイルの削除ができていない可能性があるため以下を実施してください。 [Solution] Delete the used configuration file stored in the folder where configuration utility exists. The used configuration file is as follows. configuration utility と同一のフォルダーにある処理済み構成ファイルを削除してください。 処理済み構成ファイルは以下です。
KARS22321-E	The VSSB configuration file could not be edited. VSSB 構成ファイルの編集に失敗しました。 [Cause] Write permission is not assigned to the VSSB configuration file. VSSB 構成ファイルに書き込み権限がありません。 [Solution] Delete the VSSB configuration file stored in the folder where configuration utility exists, and then rerun configuration utility. configuration utility と同一のフォルダーにある VSSB 構成ファイルを削除したあと、configuration utility を再実行してください。
KARS22322-E	The VSSB configuration file could not be edited. VSSB 構成ファイルの編集に失敗しました。 [Cause] The VSSB configuration file is not stored in the folder where configuration utility exists. configuration utility と同一のフォルダーに VSSB 構成ファイルが存在しません。 [Solution] Retry the operation of configuration utility. configuration utility を再実行してください。
KARS22323-E	The VM configuration file could not be edited. VM 構成ファイルの編集に失敗しました。 [Cause]

メッセージ ID	メッセージ
	Write permission is not assigned to the VM configuration file. VM 構成ファイルに書き込み権限がありません。 [Solution] Delete the VM configuration file stored in the folder where configuration utility exists, and then rerun configuration utility. configuration utility と同一のフォルダーにある VM 構成ファイルを削除したあと、configuration utility を再実行してください。
KARS22324-E	The VM configuration file could not be edited. VM 構成ファイルの編集に失敗しました。 [Cause] The VM configuration file is not stored in the folder where configuration utility exists. configuration utility と同一のフォルダーに VM 構成ファイルが存在しません。 [Solution] Retry the operation of configuration utility. configuration utility を再実行してください。
KARS22325-I	There are no available ESXi hosts registered on the vCenter. vCenter に利用可能な ESXi Host が登録されていません。 [Solution] Register the additional ESXi host to the vCenter, and then retry the operation of the configuration utility. 増設 ESXi host を vCenter に登録したあと、configuration utility の操作を再実行してください。
KARS22326-I	Since this function only inputs the IP addresses by consecutive numbers, there is a possibility that the input values may contain invalid values such as already assigned IP addresses as a result of automatic input. Before continuing the process, check the automatically input IP addresses and correct them if necessary. 本機能は連番で IP アドレスを入力するのみの機能のため、自動入力の結果、入力値に割り当て済みのアドレスなどの不正な値が含まれる可能性があります。 処理を続行する前に、自動入力された IP アドレスを確認の上、必要に応じて適切に修正してください。
KARS22327-E	The specified value is incorrect. 入力値に誤りがあります。 [Cause] The specified value is duplicated. 入力値が重複しています。 [Solution] Change the duplicated value. 重複する入力値を変更してください。
KARS22328-E	Failed to check the drive connection method. ドライブ接続方式のチェックに失敗しました。 [Cause] The drive connection method does not match between the existing storage node and the storage node to be added. 既存のストレージノードと増設するストレージノードの間でドライブ接続方式が一致していません。 [Solution] Match the drive connection method of the storage node to be added with one of the existing storage node. 増設するストレージノードのドライブ接続方式を既存のストレージノードのドライブ接続方式に一致させてください。
KARS22400-E	An exception occurred while importing a system requirements file. システム要件ファイルのインポート中に例外が発生しました。 [Cause] An unexpected error occurred. 予期せぬエラーが発生しました。

メッセージ ID	メッセージ
	[Solution] Collect the logs of configuration utility and the maintenance node and the dump logs of the storage nodes, and then contact customer support. configuration utility とメンテナンスノードのログおよびストレージノードのダンプログを収集したあと、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS22401-E	An exception occurred while confirming the drive information. ドライブ情報の確認中に例外が発生しました。 [Cause] An unexpected error occurred. 予期せぬエラーが発生しました。 [Solution] Collect the logs of configuration utility and the maintenance node and the dump logs of the storage nodes, and then contact customer support. configuration utility とメンテナンスノードのログおよびストレージノードのダンプログを収集したあと、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS22402-E	An exception occurred while expanding the storage pool. ストレージプールの拡張中に例外が発生しました。 [Cause] An unexpected error occurred. 予期せぬエラーが発生しました。 [Solution] Collect the logs of configuration utility and the maintenance node and the dump logs of the storage nodes, and then contact customer support. configuration utility とメンテナンスノードのログおよびストレージノードのダンプログを収集したあと、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS22403-I	Do you want to return to Function Selection window? The current entry will be lost. Function Selection 画面に戻りますか？ 入力した内容は失われます。
KARS22404-I	Do you want to import the system requirements file? It will take approximately 1 minute to complete. システム要件ファイルをインポートしますか？ 完了までに約 1 分掛かります。
KARS22405-I	Do you want to skip importing of the system requirements file? システム要件ファイルのインポートをスキップしますか？
KARS22406-I	Import of the system requirements file was successfully completed. システム要件ファイルのインポートが正常終了しました。
KARS22407-I	A drive is not selected. Select drives, and then click Next button. ドライブが選択されていません。 ドライブを選択後に Next をクリックしてください。
KARS22408-I	No drive is available. Import the latest system requirements file. Add drives, and retry the operation of configuration utility. 使用可能なドライブがありません。 最新のシステム要件ファイルをインポートしてください。 ドライブを追加してから、再実行してください。
KARS22409-I	Do you want to add drives? It will take approximately 1 minute to complete. ドライブの増設を実行しますか？ 完了までに約 1 分掛かります。

メッセージ ID	メッセージ
KARS22410-I	Drive addition has been completed. See the event logs and verify that no problem has been occurred during the operation. ドライブ増設が完了しました。 イベントログを参照し、処理実行中に何も問題が起きていないことを確認してください。
KARS22411-I	Do you want to return to Importing System Requirements File window? The current entry will be lost. Importing System Requirements File 画面に戻りますか？ 入力した内容は失われます。
KARS22412-I	Do you want to return to Additional Drive Selection window? The drive information will be updated and all drives will be selected. Additional Drive Selection 画面に戻りますか？ ドライブ情報は更新され、ドライブはすべて選択されます。

18

メッセージ KARS23000-KARS23999

- 18.1 メッセージ KARS23000-KARS23999

18.1 メッセージ KARS23000-KARS23999

注意
KARS23206-E が出力された場合、AWS の一時的なネットワーク障害によりエラーとなっている可能性があります。

メモ
- VSP One SDS Block が出力するメッセージやイベントログに、製品名が Virtual Storage Software Block と表示されることがあります。VSP One SDS Block に置き換えてお読みください。
- いくつかのメッセージに“xxx”という記述が含まれています。これらのメッセージの”xxx”にはエラーに関する補足情報が示されることがあります。

メッセージ ID	メッセージ
KARS23000-E	An error occurred while verifying the datastore of ESXi host. *xxx* ESXi ホストのデータストアの確認中にエラーが発生しました。 ＜ *xxx* ＞ [Solution] Verify the datastore capacity, and then retry the operation. If the same error occurs after retry, collect the logs, and then contact customer support. データストアの容量を確認し、オペレーションを再度実行してください。再度実行しても同じエラーが発生する場合、ログを採取したあと、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS23002-E	An error occurred while verifying the datastore of ESXi host. *xxx* ESXi ホストのデータストアの確認中にエラーが発生しました。 ＜ *xxx* ＞ [Solution] Delete the inapplicable VMs from the datastore, and then retry the operation. To delete the VM, follow the Troubleshooting Guide. If the same error occurs after retry, collect the logs, and then contact customer support. データストアから無関係なストレージノード VM を削除し、オペレーションを再度実行してください。VM を削除する際は、トラブルシューティングガイドに従って実施してください。再度実行しても同じエラーが発生する場合、ログを採取したあと、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS23003-E	An error occurred while verifying the datastore of ESXi host. *xxx* ESXi ホストのデータストアの確認中にエラーが発生しました。 ＜ *xxx* ＞ [Solution] Verify the specified datastore name, and then retry the operation. If the same error occurs after retry, collect the logs, and then contact customer support. 指定されたデータストア名を確認し、オペレーションを再度実行してください。再度実行しても同じエラーが発生する場合、ログを採取したあと、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS23004-E	An error occurred while obtaining a template file from the vCenter server. vCenter サーバーからテンプレートファイルの取得中にエラーが発生しました。 [Solution] Verify whether network communication between the maintenance node and vCenter server is possible, troubleshoot any problem, and then retry the operation. Or, verify that the current configuration supports the version of the vCenter server and the version of the vCenter ESXi host. If

メッセージ ID	メッセージ
	there is a problem, resolve it, and then rerun the export command. Or, if any message is shown in Additional Information, refer to the message to troubleshoot the problem. Or, verify whether the specification for [vCenterServerHostName/TemplateFileName] of the VSSB configuration file is correct, and then correct any errors. Verify that the user name and password of the specified vCenter server are correct. When you set up an option for denying an invalid server certificate of the vCenter server, verify that the server certificate of the vCenter server is valid and the corresponding route certificate is imported in the node. Accept or deny the invalid server certificate of the vCenter server by using the change_certificate_action command, and then retry the operation. If the same error occurs after retry, collect the logs, and then contact customer support. メンテナンスノードと vCenter サーバー間のネットワーク接続に問題がないか確認し、問題が発生していた場合は問題を解決し、オペレーションを再度実行してください。または、vCenter サーバーと vCenter ESXi ホストのバージョンがサポートされている構成か確認してください。問題がある場合は是正をしてからエクスポートコマンドを再度実行してください。 または、Additional Information にメッセージが表示された場合は、メッセージを確認して問題箇所の対処を行ってください。または、VSSB 構成ファイルの[vCenterServerHostName/TemplateFileName]の指定が正しいかどうかを確認し、誤りがあれば修正してください。指定された vCenter サーバーのユーザー名とパスワードが正しいことを確認してください。vCenter サーバーの無効なサーバー証明書を拒否するオプションを構成した場合は、vCenter サーバーのサーバー証明書が有効であり、対応するルート証明書がこのノードにインポートされていることを確認してください。change_certificate_action コマンドを使用して、vCenter サーバーの無効なサーバー証明書を受け入れるか拒否してから、オペレーションを再度実行してください。再度実行しても同じエラーが発生する場合は、ログを収集してから、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS23005-E	An error occurred while obtaining information from the vCenter server. vCenter サーバーからの情報の取得中に問題が発生しました。 [Solution] Verify whether network communication between the maintenance node and vCenter server is possible, troubleshoot any problems, and then retry the operation. Or, verify whether network communication between the vCenter server and ESXi host is possible, troubleshoot any problems, and then retry the operation. If the same error occurs after retry, collect the logs, and then contact customer support. メンテナンスノードと vCenter サーバー間のネットワーク接続に問題がないか確認し、問題が発生していた場合は問題を解決後にオペレーションを再度実行してください。または、vCenter サーバーと ESXi ホスト間のネットワークが通信可能であるかを確認し、問題が発生していた場合は問題を解決し、オペレーションを再度実行してください。再度実行しても同じエラーが発生する場合、ログを採取したあと、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS23006-E	The IP address for the control network specified in the VSSB configuration file is already in use by another storage cluster. *xxx* VSSB 構成ファイルで指定した管理ネットワーク用の IP アドレスは、ほかのストレージクラスターですでに使用されています。 ＜ *xxx* ＞ [Solution] Correct the configuration file according to the message, and then retry the operation. If the same error occurs after retry, collect the logs, and then contact customer support. メッセージに従って構成ファイルを修正し、オペレーションを再度実行してください。再度実行しても同じエラーが発生する場合、ログを採取したあと、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS23007-E	The IP address for the control network specified in the VSSB configuration file is already in use by another storage cluster. *xxx* VSSB 構成ファイルで指定した管理ネットワーク用の IP アドレスは、ほかのストレージクラスターですでに使用されています。 ＜ *xxx* ＞ [Solution]

メッセージ ID	メッセージ
	Specify an unused IP address in the configuration file, and then retry the operation. If the same error occurs after retry, collect the logs, and then contact customer support. 使われていない IP アドレスを構成ファイルに指定して、オペレーションを再度実行してください。再度実行しても同じエラーが発生する場合、ログを採取したあと、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS23008-E	The version of the maintenance node and the version of image file (.ova) for storage node VM are different. メンテナンスノードのバージョンとストレージノード VM 用イメージ(.ova)ファイルのバージョンが異なります。 [Solution] Configure a maintenance node by using the same version of image file (.ova) for the maintenance node VM as that of the storage node VM, and then retry the operation. If the same error occurs after retry, collect the logs, and then contact customer support. ストレージノード VM 用イメージ(.ova)ファイルと同一のバージョンのメンテナンスノード VM 用イメージ(.ova)ファイルでメンテナンスノードを構築し、オペレーションを再度実行してください。再度実行しても同じエラーが発生する場合、ログを採取したあと、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS23009-E	The import command could not be run. インポートコマンドが失敗しました。 [Solution] Obtain a list of event logs. If an event log (KARS13010-I) including "Operation = CONFIGURATION_FILE_IMPORT" is output, no action is required. Verify that the IP address specified for the --primary_master_ip option is the same as the representative IP address of the storage cluster or control network IP address of the cluster master node (primary). If these values are incorrect, specify the correct arguments, and then rerun the import command. Verify that the user and password specified for the --user and --password options respectively are correct. If these values are incorrect, specify the correct arguments, and then rerun the import command. Verify that the user is assigned a Service role as a user role. If the user has no Service role, rerun the import command by using the Service role user. Verify the DNS server settings and connection with the DNS server. If there is a problem, resolve the problem, and then rerun the import command. Verify whether there is a problem with network connection between the maintenance node and cluster master node (primary). If a network failure occurred, recover the failure, and then rerun the import command. If you specified a representative IP address of the storage cluster of the --primary_master_ip option, rerun the import command with the same arguments specified. If you specified a control network IP address of the cluster master node (primary) for the --primary_master_ip option, verify the control network IP address of the current cluster master node (primary), and then rerun the import command with the IP address specified for the --primary_master_ip option. Note that the cluster master node (primary) might switch to the cluster master node (secondary). If the same error occurs after retry, collect the logs, and then contact customer support. イベントログの一覧を取得してください。「操作=CONFIGURATION_FILE_IMPORT」というメッセージを含むイベントログ KARS13010-I が出力される場合は、対処は不要です。--primary_master_ip オプションに指定された IP アドレスが、ストレージクラスターの代表 IP アドレスまたはクラスターマスターノード(プライマリー)の制御ネットワーク IP アドレスと等しいことを確認してください。これらの値が正しくない場合は、正しい引数を指定してインポートコマンドを再度実行してください。--user および--password オプションに指定されたユーザーとパスワードが正しいことを確認してください。これらの値が正しくない場合は、正しい引数を指定してインポートコマンドを再度実行してください。ユーザーのユーザーロールに指定したサービスロールがあることを確認してください。ユーザーがサービスロールを持っていない場合は、サービスロールユーザーでインポートコマンドを再度実行してください。DNS サーバーの設定と DNS サーバーへの接続を確認してください。問題がある場合は、それらを修正してから、インポートコマンドを再度実行してください。メンテナンスノードとクラスターマスターノード(プライマリー)間のネットワーク接続に問題がないか確認してください。ネットワーク障害が発生した場合は、それらを回復してから、インポートコマンドを再度実行してください。--primary_master_ip オプションのストレージクラスターの代表 IP アドレスを指定した場合は、同じ引数を指定してインポートコマンド

メッセージ ID	メッセージ
	を再度実行してください。--primary_master_ip オプションに対してクラスターマスターノード(プライマリー)の制御ネットワーク IP アドレスを指定した場合は、現在のクラスターマスターノード(プライマリー)の制御ネットワーク IP アドレスを確認し、その IP アドレスを--primary_master_ip オプションに指定してインポートコマンドを再度実行してください。クラスターマスターノード(プライマリー)がクラスターマスターノード(セカンダリー)に切り替わることがあることに注意してください。再度実行しても同じエラーが発生する場合、ログを採取したあと、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS23010-E	Execution results of the import command could not be obtained. インポートコマンド実行結果を取得できませんでした。 [Solution] Obtain a list of event logs. If an event log (KARS13010-I) including "Operation = CONFIGURATION_FILE_IMPORT" is output, no action is required. Verify whether there is a problem with network connection between the maintenance node and cluster master node (primary). If a network failure occurred, recover the failure, and then rerun the import command. Or, if you specified a representative IP address of the storage cluster for the --primary_master_ip option, retry the import command with the same arguments specified. Or, if you specified a control network IP address of the cluster master node (primary) for the --primary_master_ip option, verify the control network IP address of the current cluster master node (primary), and then rerun the import command with the IP address specified for the --primary_master_ip option. Also, note that the cluster master node (primary) might switch to the cluster master node (secondary). If the same error occurs after retry, collect the logs, and then contact customer support. イベントログの一覧を取得してください。「操作=CONFIGURATION_FILE_IMPORT」というメッセージを含むイベントログ KARS13010-I が出力される場合は、対処は不要です。メンテナンスノードとクラスターマスターノード(プライマリー)間のネットワーク接続に問題がないか確認してください。ネットワーク障害が発生した場合は、それを回復してから、インポートコマンドを再度実行してください。または、ストレージクラスターの代表 IP アドレスを--primary_master_ip オプションに指定した場合は、同じ引数を指定してインポートコマンドを再度実行してください。または、--primary_master_ip オプションに対してクラスターマスターノード(プライマリー)の制御ネットワーク IP アドレスを指定した場合は、現在のクラスターマスターノード(プライマリー)の制御ネットワーク IP アドレスを確認し、その IP アドレスを--primary_master_ip オプションに指定してインポートコマンドを再度実行してください。また、クラスターマスターノード(プライマリー)がクラスターマスターノード(セカンダリー)に切り替わることがあることに注意してください。再度実行しても同じエラーが発生する場合、ログを採取したあと、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS23011-E	The export command could not be run. エクスポートコマンドが失敗しました。 [Solution] Verify that the IP address specified for the --primary_master_ip option is the same as the representative IP address of the storage cluster or control network IP address of the cluster master node (primary). If these values are not correct, specify the correct arguments, and then rerun the export command. Verify that the user and password specified for the --user and --password options respectively are correct. If these values are not correct, specify the correct arguments, and then rerun the export command. Verify that the user is assigned a Service role as a user role. If the user has no Service role, run the export command by using the Service role user. Verify the DNS server settings and connection with the DNS server. If a network failure occurred, recover the failure, and then rerun the export command. Verify whether network communication between the maintenance node and cluster master node (primary) is possible. If a network failure occurred, recover the failure, and then rerun the export command. If you specified a representative IP address of the storage cluster for the --primary_master_ip option, rerun the export command with the same arguments specified. If you specified a control network IP address of the cluster master node (primary) for the --primary_master_ip option, verify the control network IP address of the current cluster master node (primary), and then rerun the export command with the IP address specified for the --primary_master_ip option. Note that the cluster master node (primary) might switch to the cluster master node (secondary). If the same error occurs after retry, collect the logs, and then contact customer support.

メッセージ ID	メッセージ
	--primary_master_ip オプションに指定された IP アドレスが、ストレージクラスターの代表 IP アドレスまたはクラスターマスターノード(プライマリー)の制御ネットワーク IP アドレスと等しいことを確認してください。これらの値が正しくない場合は、正しい引数を指定してエクスポートコマンドを再度実行してください。--user および--password オプションに指定されたユーザーとパスワードが正しいことを確認してください。これらの値が正しくない場合は、正しい引数を指定してエクスポートコマンドを再度実行してください。ユーザーのユーザーロールに指定したサービスロールがあることを確認してください。ユーザーがサービスロールを持っていない場合は、サービスロールユーザーを使用してエクスポートコマンドを再度実行してください。DNS サーバーの設定と DNS サーバーへの接続を確認してください。ネットワーク障害が発生した場合は、それらを回復してから、エクスポートコマンドを再度実行してください。メンテナンスノードとクラスターマスターノード(プライマリー)間のネットワーク接続に問題がないか確認してください。ネットワーク障害が発生した場合は、それを回復してから、エクスポートコマンドを再試行してください。ストレージクラスターの代表 IP アドレスを--primary_master_ip オプションに指定した場合は、同じ引数を指定してエクスポートコマンドを再試行してください。--primary_master_ip オプションのクラスターマスターノード(プライマリー)の制御ネットワーク IP アドレスを指定した場合は、現在のクラスターマスターノード(プライマリー)の制御ネットワーク IP アドレスを確認し、その IP アドレスを--primary_master_ip オプションに指定してエクスポートコマンドを再度実行してください。クラスターマスターノード(プライマリー)がクラスターマスターノード(セカンダリー)に切り替わることがあることに注意してください。再度実行後に同じエラーが発生した場合は、ログを収集してから、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS23012-E	An error occurred when obtaining execution results of the export command. エクスポートコマンド実行結果取得時にエラーが発生しました。 [Solution] Verify whether network communication between the maintenance node and cluster master node (primary) is possible. If a network failure occurred, recover the failure, and then retry the operation. Or, if you specified a representative IP address of the storage cluster for the --primary_master_ip option, retry the export command with the same arguments specified. Or, if you specified a control network IP address of the cluster master node (primary) for the --primary_master_ip option, verify the control network IP address of the current cluster master node (primary), and then retry the export command with the IP address specified for the --primary_master_ip option. Note that the cluster master node (primary) might switch to the cluster master node (secondary). If the same error occurs after retry, collect the logs, and then contact customer support. メンテナンスノードとクラスターマスターノード(プライマリー)間のネットワーク接続に問題がないか確認してください。ネットワーク障害が発生した場合は、それを回復してから、エクスポートコマンドを再度実行してください。または、ストレージクラスターの代表 IP アドレスを--primary_master_ip オプションに指定した場合は、同じ引数を指定してエクスポートコマンドを再度実行してください。または、--primary_master_ip オプションのクラスターマスターノード(プライマリー)の制御ネットワーク IP アドレスを指定した場合は、現在のクラスターマスターノード(プライマリー)の制御ネットワーク IP アドレスを確認し、--primary_master_ip オプションのその IP アドレスを指定してエクスポートコマンドを再度実行してください。また、クラスターマスターノード(プライマリー)がクラスターマスターノード(セカンダリー)に切り替わることがあることに注意してください。再度実行しても同じエラーが発生する場合、ログを採取したあと、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS23013-E	SSH connection with the cluster master node (primary) was unsuccessful. クラスターマスターノード(プライマリー)への SSH 接続に失敗しました。 [Solution] Verify whether the setting value of --primary_master_ip is correct. If it is not correct, specify the correct value, and then retry the operation. Or, if the cluster master node (primary) is blocked, recover the node, and then retry the operation. Or, verify whether network communication between the maintenance node and the cluster master node (primary) is possible, resolve any problems, and then retry the operation. Remove the created storage node VM, and then retry the operation. To delete the VM, follow the Troubleshooting Guide. If the same error occurs after retry, collect the logs, and then contact customer support. --primary_master_ip の設定値が正しいか確認してください。正しくなければ正しい値を指定して、オペレーションを再度実行してください。または、クラスターマスターノード(プライマリー)が閉塞している場合、回復したあとにオペレーションを再度実行してください。または、メンテナンスノードとクラスタ

メッセージ ID	メッセージ
	ーマスターノード(プライマリー)間のネットワーク接続に問題がないか確認し、問題が発生していた場合は問題を解決後にオペレーションを再度実行してください。また、作成されたストレージノード VM を削除後に、オペレーションを再度実行してください。VM を削除する際は、トラブルシューティングガイドに従って実施してください。再度実行しても同じエラーが発生する場合、ログを採取したあと、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS23014-E	The storage cluster setting could not be verified. ストレージクラスターに対する設定の検証が失敗しました。 [Solution] Verify whether any alert is output in the vCenter server or ESXi host, and resolve any problems. Or, verify that the execution environment and operation are correct, remove the created storage node VM, and then retry the operation. To delete the VM, follow the Troubleshooting Guide. If the same error occurs after retry, collect the logs, and then contact customer support. vCenter サーバーや ESXi ホストにアラートが出ていないか確認し、問題が発生していた場合は問題を解決してください。または、実行環境やオペレーションに誤りがないか確認し、作成されたストレージノード VM を削除後にオペレーションを再度実行してください。VM を削除する際は、トラブルシューティングガイドに従って実施してください。再度実行しても同じエラーが発生する場合、ログを採取したあと、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS23015-E	The storage cluster setting could not be verified. *xxx* ストレージクラスターに対する設定の検証が失敗しました。＜ *xxx* ＞ [Solution] Verify whether any alert is output in the vCenter server or ESXi host, and resolve any problems. Or, verify that the execution environment and operation are correct, remove the created storage node VM, and then retry the operation. To delete the VM, follow the Troubleshooting Guide. If the same error occurs after retry, collect the logs, and then contact customer support. vCenter サーバーや ESXi ホストにアラートが出ていないか確認し、問題が発生していた場合は問題を解決してください。または、実行環境やオペレーションに誤りがないか確認し、作成されたストレージノード VM を削除後にオペレーションを再度実行してください。VM を削除する際は、トラブルシューティングガイドに従って実施してください。再度実行しても同じエラーが発生する場合、ログを採取したあと、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS23016-E	The version of the system requirements file is old. システム要件ファイルのバージョンが古いです。 [Solution] Obtain the latest system requirements file, and then store the file in the maintenance node. Then, retry the operation. If the same error occurs after retry, collect the logs, and then contact customer support. 最新のシステム要件ファイルを取得して、メンテナンスノードに格納してください。そのあと、オペレーションを再度実行してください。再度実行しても同じエラーが発生する場合、ログを採取したあと、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS23017-E	The system requirements file could not be read. システム要件ファイルの読み込みに失敗しました。 [Solution] Verify whether the system requirements file is stored in the correct location. If the system requirements file does not exist in the maintenance node, obtain the latest system requirements file, and then store the file in the maintenance node. Then, retry the operation. If the same error occurs after retry, collect the logs, and then contact customer support. システム要件ファイルが正しい位置に格納されているかを確認してください。システム要件ファイルがメンテナンスノードにない場合、最新のシステム要件ファイルを取得して、メンテナンスノードに格納してください。そのあと、オペレーションを再度実行してください。再度実行しても同じエラーが発生する場合、ログを採取したあと、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS23018-E	The system requirements file might have been changed. システム要件ファイルの内容が変更された可能性があります。 [Solution]

メッセージ ID	メッセージ
	Obtain the latest system requirements file, and then store the file in the maintenance node. Then, retry the operation. If the same error occurs after retry, collect the logs, and then contact customer support. 最新のシステム要件ファイルを取得して、メンテナンスノードに格納してください。そのあと、オペレーションを再度実行してください。再度実行しても同じエラーが発生する場合、ログを採取したあと、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS23019-E	The storage node could not be added. ストレージノードの増設に失敗しました。 [Solution] Take action according to the Troubleshooting Guide. トラブルシューティングガイドに従って、対処を行ってください。
KARS23020-E	Connection of the internode network could not be verified. *xxx* ストレージノード間ネットワークの接続チェックに失敗しました。 ＜ *xxx* ＞ [Solution] Verify whether the internode network settings, including the maximum transmission unit (MTU), are correct, and then correct any problems. Or, verify whether internode network communication is possible, and then resolve any problems. Remove the created storage node VM, and then retry the operation. To delete the VM, follow the Troubleshooting Guide. If the same error occurs after retry, collect the maintenance node logs, and then contact customer support. ストレージノードのストレージノード間ネットワーク設定(最大伝送単位(MTU)など)に問題がないか確認し、問題があった場合は、問題を解決してください。または、ストレージノード間が通信可能であるかを確認し、問題が発生していた場合は、問題を解決してください。作成されたストレージノード VM を削除後にオペレーションを再度実行してください。VM を削除する際は、トラブルシューティングガイドに従って実施してください。再度実行しても同じエラーが発生する場合、メンテナンスノードログを採取したあと、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS23021-E	The storage node could not be replaced. ストレージノードの交換に失敗しました。 [Solution] Take action according to the Troubleshooting Guide. トラブルシューティングガイドに従って、対処を行ってください。
KARS23022-E	The execution results of the storage node replacement could not be obtained. ストレージノード交換の実行結果が取得できませんでした。 [Solution] Take action according to the Troubleshooting Guide. トラブルシューティングガイドに従って、対処を行ってください。
KARS23023-E	The execution results of the storage node addition could not be obtained. ストレージノード増設の実行結果が取得できませんでした。 [Solution] Take action according to the Troubleshooting Guide. トラブルシューティングガイドに従って、対処を行ってください。
KARS23024-E	The database could not be accessed. データベースへのアクセスに失敗しました。 [Solution] Wait for a while, and then retry the import command. If the same error occurs after retry, collect the logs, and then contact customer support. しばらく待ってから、インポートコマンドを再度実行してください。再度実行しても同じエラーが発生する場合、ログを採取したあと、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS23025-E	An error occurred while obtaining information from the template file. *xxx* テンプレートファイルから情報の取得中にエラーが発生しました。

メッセージ ID	メッセージ
	＜ *xxx* ＞ [Solution] Match the version of the storage node VM image file (.ova) to that of the storage cluster, and then retry the operation. If the same error occurs after retry, collect the logs, and then contact customer support. ストレージノード VM イメージファイル（.ova）のバージョンをストレージクラスターのバージョンと一致させてから、操作を再試行してください。再試行後に同じエラーが発生する場合は、ログを収集してから、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS23026-E	Network could not be set. ネットワーク設定に失敗しました。 [Solution] If any message is shown in Additional Information, refer to the message to troubleshoot the problem. Or, verify whether network communication between the maintenance node and vCenter server is possible, and then resolve any problems. Or, verify whether network communication between the vCenter server and ESXi host is possible, and then resolve any problems. Remove the created storage node VM, and then retry the operation. To delete the VM, follow the Troubleshooting Guide. If the same error occurs after retry, collect the logs, and then contact customer support. Additional Information にメッセージが表示された場合は、メッセージを参照して問題箇所の対処を行ってください。または、メンテナンスノードと vCenter サーバー間のネットワーク接続に問題がないか確認し、問題が発生していた場合は問題を解決してください。または、vCenter サーバーと ESXi ホスト間のネットワーク接続に問題がないか確認し、問題が発生していた場合は問題を解決してください。作成されたストレージノード VM を削除後にオペレーションを再度実行してください。VM を削除する際は、トラブルシューティングガイドに従って実施してください。再度実行しても同じエラーが発生する場合、ログを採取したあと、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS23027-E	Network could not be set. ネットワーク設定に失敗しました。 [Solution] Verify whether network communication between the maintenance node and storage node is possible, and then resolve any problems. Remove the storage node VM, and then retry the operation. To delete the VM, follow the Troubleshooting Guide. If the same error occurs after retry, collect the logs, and then contact customer support. メンテナンスノードからストレージノード間のネットワーク接続に問題がないか確認し、問題が発生していた場合は問題を解決してください。ストレージノード VM を削除後にオペレーションを再度実行してください。VM を削除する際は、トラブルシューティングガイドに従って実施してください。再度実行しても同じエラーが発生する場合、ログを採取したあと、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS23028-E	The number of storage nodes that can be added in multiple fault domain configuration must be *xxx*. (Number of adding storage nodes = *xxx*) 複数フォールトドメイン構成で追加できるストレージノード数は、＜ *xxx* ＞個にする必要があります。 (Number of adding storage nodes = ＜ *xxx* ＞) [Solution] Correct the configuration file according to the message, and then retry the operation. If the same error occurs after retry, collect the logs, and then contact customer support. メッセージに従って構成ファイルを修正し、オペレーションを再度実行してください。再度実行しても同じエラーが発生する場合、ログを採取したあと、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS23029-E	The hardware does not meet the system requirements. *xxx* ハードウェアがシステム要件を満たしていません。 ＜ *xxx* ＞ [Solution] Some hardware components are invalid. Replace the invalid components with the valid ones, and then retry the operation. Or, if the profile (SystemRequirementsFile) is old, obtain the latest version

メッセージ ID	メッセージ
	of the profile, and then retry the operation. If the same error occurs after retry, collect the logs, and then contact customer support. 一部のハードウェアコンポーネントが無効です。それらを有効なハードウェアコンポーネントに置き換えてから、オペレーションを再度実行してください。または、プロファイル(SystemRequirementsFile)が古い場合。プロファイルの最新バージョンを取得し、オペレーションを再度実行してください。再度実行しても同じエラーが発生する場合、ログを採取したあと、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS23031-E	When only one fault domain exists, multiple storage nodes cannot be added at the same time. In a single-fault-domain configuration, only one storage node can be added at a time. フォールトドメインが 1 つの場合、同時に複数のストレージノードを増設することはできません。フォールトドメインが 1 つの場合は、一度に 1 つのストレージノードのみ増設可能です。 [Solution] Correct the configuration file according to the message, and then retry the operation. If the same error occurs after retry, collect the logs, and then contact customer support. メッセージに従って構成ファイルを修正し、オペレーションを再度実行してください。再度実行しても同じエラーが発生する場合、ログを採取したあと、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS23032-E	The file could not be transferred to the cluster master node (primary) from the maintenance node. (File name = *xxx*) メンテナンスノードからクラスターマスターノード(プライマリー)へのファイル転送に失敗しました。(File name = < *xxx* >) [Solution] Verify whether network communication between the maintenance node and the cluster master node (primary) is possible, and then resolve any problems. Remove the created storage node VM, and then retry the operation. To delete the VM, follow the Troubleshooting Guide. If the same error occurs after retry, collect the logs, and then contact customer support. メンテナンスノードとクラスターマスターノード(プライマリー)間のネットワーク接続に問題がないか確認し、問題が発生していた場合は問題を解決してください。作成されたストレージノード VM を削除後に、オペレーションを再度実行してください。VM を削除する際は、トラブルシューティングガイドに従って実施してください。再度実行しても同じエラーが発生する場合、ログを採取したあと、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS23033-E	Connection from the maintenance node to the storage node could not be verified. *xxx* メンテナンスノードからストレージノードへのネットワーク接続チェックに失敗しました。 < *xxx* > [Solution] Verify whether network communication between the maintenance node and storage node is possible, and then resolve any problems. Remove the storage node VM, and then retry the operation. To delete the VM, follow the Troubleshooting Guide. If the same error occurs after retry, collect the logs, and then contact customer support. メンテナンスノードからストレージノード間のネットワーク接続に問題がないか確認し、問題が発生していた場合は問題を解決してください。ストレージノード VM を削除後にオペレーションを再度実行してください。VM を削除する際は、トラブルシューティングガイドに従って実施してください。再度実行しても同じエラーが発生する場合、ログを採取したあと、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS23034-E	Connection from the maintenance node to the storage node could not be verified. *xxx* メンテナンスノードからストレージノードへのネットワーク接続チェックに失敗しました。 < *xxx* > [Solution] Verify whether there are problems with the control network settings of the storage node, and then resolve any problems. Or, verify whether network communication between the maintenance node and storage node is possible, and then resolve any problems. Remove the storage node VM, and then

メッセージ ID	メッセージ
	retry the operation. To delete the VM, follow the Troubleshooting Guide. If the same error occurs after retry, collect the logs, and then contact customer support. ストレージノードの管理ネットワーク設定に問題がないか確認し、問題があった場合は、問題を解決してください。または、メンテナンスノードからストレージノード間のネットワーク接続に問題がないか確認し、問題が発生していた場合は問題を解決してください。ストレージノード VM を削除後にオペレーションを再度実行してください。VM を削除する際は、トラブルシューティングガイドに従って実施してください。再度実行しても同じエラーが発生する場合、ログを採取したあと、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS23036-E	An error occurred while verifying hardware components of the ESXi host specified in the configuration files (VSSB configuration file and VM configuration file). *xxx* 構成ファイル(VSSB 構成ファイルと VM 構成ファイル)で指定された、ESXi ホストのハードウェアコンポーネントの確認中にエラーが発生しました。 ＜ *xxx* ＞ [Solution] Verify hardware components, correct the configuration file error, and then retry the operation. If the same error occurs after retry, collect the logs, and then contact customer support. ハードウェアコンポーネントを確認し、構成ファイルのエラーを修正し、オペレーションを再度実行してください。再度実行しても同じエラーが発生する場合、ログを採取したあと、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS23037-E	Configuration files could not be downloaded. 構成ファイルのダウンロードに失敗しました。 [Solution] Verify whether network communication between the maintenance node and cluster master node (primary) is possible. If a network failure occurred, recover the failure, and then retry the export command. Or, if you specified a representative IP address of the storage cluster for the --primary_master_ip option, retry the export command with the same arguments specified. Or, if you specified a control network IP address of the cluster master node (primary) for the --primary_master_ip option, verify the control network IP address of the current cluster master node (primary), and then retry the export command with the IP address specified for the --primary_master_ip option. Note that the cluster master node (primary) might switch to the cluster master node (secondary). If the same error occurs after retry, collect the logs, and then contact customer support. メンテナンスノードとクラスターマスターノード(プライマリー)間のネットワーク接続に問題がないか確認してください。ネットワーク障害が発生した場合は、それを回復してから、エクスポートコマンドを再度実行してください。または、ストレージクラスターの代表 IP アドレスを--primary_master_ip オプションに指定した場合は、同じ引数を指定してエクスポートコマンドを再度実行してください。または、--primary_master_ip オプションのクラスターマスターノード(プライマリー)の制御ネットワーク IP アドレスを指定した場合は、現在のクラスターマスターノード(プライマリー)の制御ネットワーク IP アドレスを確認し、--primary_master_ip オプションのその IP アドレスを指定してエクスポートコマンドを再度実行してください。また、クラスターマスターノード(プライマリー)がクラスターマスターノード(セカンダリー)に切り替わることがあることに注意してください。再度実行しても同じエラーが発生する場合、ログを採取したあと、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS23038-E	The configuration file could not be read. *xxx* 構成ファイルの読み込みに失敗しました。 ＜ *xxx* ＞ [Solution] Verify that you logged in to the correct maintenance node and that the login user is correct. If you specified a configuration file, verify that the specified path is correct. If the path is incorrect, store the file in the specified location, and then retry the operation. If the same error occurs after retry, collect the logs, and then contact customer support. 正しいメンテナンスノードにログインしていること、およびログインユーザーが正しいことを確認してください。 構成ファイルを指定した場合は、指定したパスが正しいかどうかを確認してください。正しく

メッセージ ID	メッセージ
	ない場合は、指定した場所に保存してから再試行してください。再度実行しても同じエラーが発生する場合、ログを採取したあと、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS23040-E	The configuration file could not be read. *xxx* 構成ファイルの読み込みに失敗しました。 ＜ *xxx* ＞ [Solution] Correct the configuration file according to the message, and then retry the operation. メッセージに従って構成ファイルを修正し、オペレーションを再度実行してください。
KARS23041-E	The configuration file could not be read. *xxx* 構成ファイルの読み込みに失敗しました。 ＜ *xxx* ＞ [Solution] Store the correct configuration file, and then retry the operation. If the same error occurs after retry, collect the installer logs, and then contact customer support. 正しい構成ファイルを格納して、オペレーションを再度実行してください。再度実行しても同じエラーが発生する場合は、インストーラーのログを採取したあと、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS23042-E	An error occurred while transferring the configuration file to the storage node. 構成ファイルをストレージノードへ転送中にエラーが発生しました。 [Solution] If any message is shown in Additional Information, refer to the message to troubleshoot the problem. Or, verify whether network communication between the maintenance node and the cluster master node (primary) is possible, resolve any problems, and then retry the operation. Also, remove the created storage node VM, and then retry the operation. To delete the VM, follow the Troubleshooting Guide. If the same error occurs after retry, collect the logs, and then contact customer support. Additional Information にメッセージが表示された場合は、メッセージを参照して問題箇所の対処を行ってください。または、メンテナンスノードとクラスターマスターノード(プライマリー)間のネットワーク接続に問題がないか確認し、問題が発生していた場合は問題を解決後にオペレーションを再度実行してください。また、作成されたストレージノード VM を削除後に、オペレーションを再度実行してください。VM を削除する際は、トラブルシューティングガイドに従って実施してください。再度実行しても同じエラーが発生する場合、ログを採取したあと、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS23043-E	The number of storage nodes in configuration files does not match the actual configuration. 構成ファイル内のストレージノードの数と実際の構成が一致していません。 [Solution] Run the export command. Change the exported configuration files. Run the import command again. If the same error occurs after retry, collect the logs, and then contact customer support. エクスポートコマンドを実行してください。エクスポートされた構成ファイルを変更してください。インポートコマンドを再度実行してください。再度実行しても同じエラーが発生する場合、ログを採取したあと、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS23044-E	The configuration information could not be referenced from the configured storage cluster. 構築済みのストレージクラスターから構成情報を参照できませんでした。 [Solution] If any message is shown in Additional Information, refer to the message to troubleshoot the problem. Or, verify whether network communication between the maintenance node and the cluster master node (primary) is possible, resolve any problems, and then retry the operation. If the same error occurs after retry, collect the logs, and then contact customer support. Additional Information にメッセージが表示された場合は、メッセージを参照して問題箇所の対処を行ってください。または、メンテナンスノードとクラスターマスターノード(プライマリー)間のネットワーク接続に問題がないか確認し、問題が発生していた場合は問題を解決後にオペレーションを再度実行してく

メッセージ ID	メッセージ
	ださい。再度実行しても同じエラーが発生する場合、ログを採取したあと、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS23045-E	The configuration information could not be referenced from the configured storage cluster. 構築済みのストレージクラスターから構成情報を参照できませんでした。 [Solution] If any message is shown in Additional Information, refer to the message to troubleshoot the problem. Or, verify whether network communication between the maintenance node and the cluster master node (primary) is possible, resolve any problems, and then retry the operation. Also, remove the created storage node VM, and then retry the operation. To delete the VM, follow the Troubleshooting Guide. If the same error occurs after retry, collect the logs, and then contact customer support. Additional Information にメッセージが表示された場合は、メッセージを参照して問題箇所の対処を行ってください。または、メンテナンスノードとクラスターマスターノード(プライマリー)間のネットワーク接続に問題がないか確認し、問題が発生していた場合は問題を解決後にオペレーションを再度実行してください。また、作成されたストレージノード VM を削除後に、オペレーションを再度実行してください。VM を削除する際は、トラブルシューティングガイドに従って実施してください。再度実行しても同じエラーが発生する場合、ログを採取したあと、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS23046-E	Parameters specified when creating storage node stacks with CloudFormation are incorrect. *xxx* CloudFormation でストレージノードのスタックを作成する際に指定したパラメーターに誤りがあります。 ＜ *xxx* ＞ [Solution] Review the parameters to be specified when creating storage node stacks with CloudFormation according to the message. Delete the created storage node stacks, and then retry the operation. If the same error occurs after retry, collect the dump log files, and then contact customer support. メッセージに従い、CloudFormation でスタックを作成する際に指定するパラメーターを見直してください。作成されたストレージノードのスタックを削除後にオペレーションを再度実行してください。再度実行しても同じエラーが発生する場合は、ダンプログファイルを採取したあと、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS23047-E	Operation was unsuccessful because the storage node was blocked. (Storage node IDs = *xxx*) ストレージノードが閉塞しているため、オペレーションに失敗しました。(Storage node IDs = ＜ *xxx* ＞) [Solution] Recover the blocked storage node, and then retry the operation. If the same error occurs after retry, collect the logs, and then contact customer support. 閉塞しているストレージノードを回復したあとにオペレーションを再度実行してください。再度実行しても同じエラーが発生する場合、ログを採取したあと、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS23048-E	The storage node subject to maintenance could not be configured because configuration information could not be referenced from the configured storage cluster. 構築済みのストレージクラスターから構成情報を参照できないため、保守対象のストレージノードの構築に失敗しました。 [Solution] If any message is shown in Additional Information, refer to the message to troubleshoot the problem. Then, retry the operation. Verify whether network communication between the maintenance node and the cluster master node (primary) is possible, and resolve any problems. Also, remove the storage node VM subject to maintenance, and then retry the operation. To delete the VM, follow the Troubleshooting Guide. If the same error occurs after retry, collect the logs, and then contact customer support. Additional Information にメッセージが表示された場合は、メッセージを参照して問題箇所の対処を行ってください。そのあと、オペレーションを再度実行してください。メンテナンスノードとクラスターマスターノード(プライマリー)間のネットワーク接続に問題がないか確認し、問題が発生していた場合は問題を解決してください。また、保守対象のストレージノード VM を削除後にオペレーションを再度実行してください。VM を削除する際は、トラブルシューティングガイドに従って実施してください。再度実行し

メッセージ ID	メッセージ
	ても同じエラーが発生する場合、ログを採取したあと、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS23049-E	Whether the specified user has the Service role could not be verified. 指定されたユーザーがサービスロールを持っていることを確認できませんでした。 [Solution] Create a user having the Service role, and then retry the operation. If the same error occurs after retry, collect the logs, and then contact customer support. サービスロールの権限を持つユーザーを別途作成してから再度実行してください。再度実行しても同じエラーが発生する場合、ログを採取したあと、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS23050-E	Multiple initiator nodes are specified for the storage node to be added. Only one initiator node can be added at a time. 増設対象ストレージノードに、複数のイニシエーターノードが指定されています。イニシエーターノードの増設は一度に 1 つまでです。 [Solution] Correct the configuration file according to the message, and then retry the operation. If the same error occurs after retry, collect the logs, and then contact customer support. メッセージに従って構成ファイルを修正し、オペレーションを再度実行してください。再度実行しても同じエラーが発生する場合、ログを採取したあと、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS23051-E	The fault domain name specified for the added storage node does not exist in the storage cluster. Verify the fault domain name of the storage node. (Fault domain names = *xxx*) 追加ストレージノードに指定したフォールトドメイン名がストレージクラスターに存在しません。ストレージノードのフォールトドメイン名を確認してください。(Fault domain names = ＜ *xxx* ＞) [Solution] Correct the configuration file according to the message, and then retry the operation. If the same error occurs after retry, collect the logs, and then contact customer support. メッセージに従って構成ファイルを修正し、オペレーションを再度実行してください。再度実行しても同じエラーが発生する場合、ログを採取したあと、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS23052-E	In a multiple-fault-domain configuration, a node that could not be removed exists in the storage cluster. *xxx* 複数フォールトドメイン構成において、ストレージクラスター内に減設失敗の状態のストレージノードが存在します。 ＜ *xxx* ＞ [Solution] Remove the storage node that could not be removed. Then, retry the operation from exporting the configuration file according to the Operation Guide. If the same error occurs after retry, collect the logs, and then contact customer support. 減設失敗の状態のストレージノードを減設してください。そのあと、オペレーションガイドを参照し、構成ファイルのエクスポートから操作を再実施してください。再度実行しても同じエラーが発生する場合、ログを採取したあと、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS23053-E	When configuring multiple fault domain configuration, the number of storage nodes to be added must be the same for each fault domain. 複数フォールトドメイン構成時、フォールトドメインごとに増設ストレージノード数を等しくする必要があります。 [Solution] Correct the configuration file according to the message, and then retry the operation. If the same error occurs after retry, collect the logs, and then contact customer support. メッセージに従って構成ファイルを修正し、オペレーションを再度実行してください。再度実行しても同じエラーが発生する場合、ログを採取したあと、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。

メッセージ ID	メッセージ
KARS23054-E	When configuring multiple fault domains, the number of initiator nodes does not match among fault domains. Add initiator nodes so that all fault domains have the same number of initiator nodes. (Fault domain name = *xxx*) 複数フォールトドメイン構成時、各フォールトドメイン間のイニシエーターノードの数が不一致となっています。イニシエーターノード数を少ない方のフォールトドメインに追加する必要があります。(Fault domain names = ＜ *xxx* ＞) [Solution] Correct the configuration file according to the message, and then retry the operation. If the same error occurs after retry, collect the logs, and then contact customer support. メッセージに従って構成ファイルを修正し、オペレーションを再度実行してください。再度実行しても同じエラーが発生する場合、ログを採取したあと、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS23055-E	Another operation is running. 別の操作が実行中です。 [Solution] Wait for a while, and then retry the import command. If the same error occurs after retry, collect the logs, and then contact customer support. しばらく待ってから、インポートコマンドを再度実行してください。再度実行しても同じエラーが発生する場合、ログを採取したあと、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS23056-E	A storage node VM could not be created. ストレージノード VM の作成に失敗した。 [Solution] If any message is shown in Additional Information, refer to the message to troubleshoot the problem, and then retry the operation. Or, verify whether any alert is output in the vCenter server or ESXi host, and resolve any problems. If a storage node VM is created, remove the VM, and then retry the operation. To delete the VM, follow the Troubleshooting Guide. If the same error occurs after retry, collect the logs, and then contact customer support. Additional Information にメッセージが表示された場合は、メッセージを参照して問題箇所の対処後に、オペレーションを再度実行してください。または、vCenter サーバーや ESXi ホストにアラートが出ていないか確認し、問題が発生していた場合は問題を解決してください。ストレージノード VM が作成されている場合は VM を削除後にオペレーションを再度実行してください。VM を削除する際は、トラブルシューティングガイドに従って実施してください。再度実行しても同じエラーが発生する場合、ログを採取したあと、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS23057-E	A storage node VM could not be powered on. ストレージノード VM のパワー ON に失敗しました。 [Solution] Verify whether any alert is output in the vCenter server or ESXi host, and resolve any problems. Or, verify whether the procedures for configuring the vCenter server and setting the network are correct, and the procedures for configuring and setting the ESXi host and registering the ESXi host in the vCenter server are correct. If any problems occur, resolve them. Or, verify whether network communication between the maintenance node and vCenter server is possible, and network communication between the vCenter server and ESXi host is possible, and then resolve any problems. Remove the created storage node VM, and then retry the operation. To delete the VM, follow the Troubleshooting Guide. If the same error occurs after retry, collect the logs, and then contact customer support. vCenter サーバーや ESXi ホストにアラートが出ていないか確認し、問題が発生していた場合は問題を解決してください。または、vCenter サーバーの構築とネットワーク設定の手順に問題がないか、ESXi ホストの構築と設定および vCenter サーバーへの登録の手順に問題がないか確認し、問題が発生していた場合は問題を解決してください。または、メンテナンスノードと vCenter サーバー間のネットワーク接続に問題がないか、vCenter サーバーと ESXi ホスト間のネットワーク接続に問題がないかを確認し問題が発生していた場合は問題を解決してください。作成されたストレージノード VM を削除後にオペレーションを再度実行してください。VM を削除する際は、トラブルシューティングガイドに従って実施してくだ

メッセージ ID	メッセージ
	さい。再度実行しても同じエラーが発生する場合、ログを採取したあと、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS23058-E	Part of the physical server information retrieved from the ESXi host is empty. *xxx* ESXi ホストから取得した物理サーバーの一部の情報が空になっています。 ＜ *xxx* ＞ [Solution] Contact the server administrator to troubleshoot the problem, and then retry the operation. サーバー管理者に連絡して問題を解決してから、操作を再実行してください。
KARS23060-E	The vCenter server could not be accessed. vCenter サーバーへのアクセスが失敗しました。 [Solution] Verify that vCenterServerHostName of the VSSB configuration file output by the export command is correct. If vCenterServerHostName is not correct, import the correct configuration file, and then rerun the export command. Or, verify whether network communication between the maintenance node and vCenter server is possible, resolve any problems, and then rerun the export command. Or, when you set up an option for denying an invalid server certificate of the vCenter server, verify that the server certificate of the vCenter server is valid and the corresponding root certificate is imported into the node. Accept or deny the invalid server certificate of the vCenter server by using the change_certificate_action command, and then rerun the export command. Or, verify that the current configuration supports the version of the vCenter server and the version of the vCenter ESXi host. If there is a problem, resolve it, and then rerun the export command. If the same error occurs after retry, collect the logs, and then contact customer support. エクスポートコマンドによって出力される VSSB 構成ファイルの vCenterServerHostName が正しいことを確認してください。vCenterServerHostName が正しくない場合は、正しい構成ファイルをインポートしてから、エクスポートコマンドを再度実行してください。または、メンテナンスノードと vCenter サーバー間のネットワーク接続に問題がないか確認し、問題が発生していた場合は問題を解決し、エクスポートコマンドを再度実行してください。または、vCenter サーバーの無効なサーバー証明書を拒否するオプションを構成した場合は、vCenter サーバーのサーバー証明書が有効であり、対応するルート証明書がこのノードにインポートされていることを確認してください。change_certificate_action コマンドを使用して、vCenter サーバーの無効なサーバー証明書を受け入れるか拒否してから、エクスポートコマンドを再度実行してください。 または、vCenter サーバーと vCenter ESXi ホストのバージョンがサポートされている構成か確認してください。問題がある場合は是正をしてからエクスポートコマンドを再度実行してください。再度実行しても同じエラーが発生する場合は、ログを収集してから、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください
KARS23061-E	No storage node VM exists in ComputeResource registered in the storage cluster. ストレージノード VM が、ストレージクラスターに登録されている ComputeResource に存在しません。 [Solution] Verify whether network communication between the vCenter server and ESXi is possible, resolve any problems, and then rerun the export command. Or, verify that ComputeResource of the VM configuration file output by the export command is correct. If ComputeResource is not correct, import the correct configuration file, and then rerun the export command. Or, verify that the storage node VM exists in ComputeResource indicated in the VM configuration file output by the export command, and that the name of the storage node VM is *xxx_xxx*. If the storage node VM does not exist, change the configuration file according to the operation guide, and then rerun the export command. If the same error occurs after retry, collect the logs, and then contact customer support. ESXi と vCenter サーバー間のネットワーク接続に問題がないか確認し、問題が発生していた場合は問題を解決し、エクスポートコマンドを再度実行してください。または、エクスポートコマンドによって出力される VM 構成ファイルの ComputeResource が正しいことを確認してください。ComputeResource が正しくない場合は、正しい構成ファイルをインポートしてから、エクスポートコマンドを再度実行してください。または、ストレージノード VM が、エクスポートコマンドによって出力される VM 構成ファイルに書き込まれた ComputeResource に存在することを確認し、ストレージノード VM が＜ *xxx* ＞_＜ *xxx* ＞という名前になっていることを確認してください。ストレージノード VM が存在しない場合は、操作ガイドを参照し、構成ファイルを変更してから、エクスポートコマンドを再度実行してください。再度

メッセージ ID	メッセージ
	実行しても同じエラーが発生する場合は、ログを収集してから、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS23062-E	Another operation is running. 別の操作が実行中です。 [Solution] Wait for a while, and then retry the export command. If the same error occurs after retry, collect the logs, and then contact customer support. しばらく待ってから、エクスポートコマンドを再度実行してください。再度実行しても同じエラーが発生する場合、ログを採取したあと、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS23063-E	An error occurred while accessing the database. データベースアクセスエラーが発生しました。 [Solution] Wait for a while, and then retry the export command. If the same error occurs after retry, collect the logs, and then contact customer support. しばらく待ってから、エクスポートコマンドを再度実行してください。再度実行しても同じエラーが発生する場合、ログを採取したあと、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS23064-E	The configuration file could not be read. *xxx* 構成ファイルの読み込みに失敗しました。 ＜ *xxx* ＞ [Solution] Configure a maintenance node by using the image file (.ova) for the latest maintenance node VM, and then retry the operation. If the same error occurs after retry, collect the logs, and then contact customer support. 最新のメンテナンスノード VM 用イメージ(.ova)ファイルでメンテナンスノードを構築し、オペレーションを再度実行してください。再度実行しても同じエラーが発生する場合、ログを採取したあと、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS23065-E	This configuration (RedundantPolicy = *xxx*) is not supported. この構成(RedundantPolicy = ＜ *xxx* ＞)はサポートされていません。 [Solution] Correct the configuration file according to the message, and then retry the operation. If the same error occurs after retry, collect the logs, and then contact customer support. メッセージに従って構成ファイルを修正し、オペレーションを再度実行してください。再度実行しても同じエラーが発生する場合、ログを採取したあと、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS23066-E	The server certificate could not be verified. (Connection destination = *xxx*) サーバー証明書の検証に失敗しました。(接続先 = ＜ *xxx* ＞) [Solution] The validity of the server certificate of the storage node cannot be verified. Verify the server certificate and the setup procedure described in the manual, and then retry the operation. Verify that the server certificate of the storage node is valid and the corresponding root certificate is imported into the node. Use the --ignore_certificate_errors option to accept unsafe connection. If the same error occurs after retry, take action according to Troubleshooting Guide. If the error still persists, collect the logs, and then contact customer support. ストレージノードのサーバー証明書の有効性を検証できません。サーバー証明書を確認し、マニュアルに記載されているセットアップ手順を確認してから、操作を再試行してください。ストレージノードのサーバー証明書が有効であり、対応するルート証明書がノードにインポートされていることを確認してください。--ignore_certificate_errors オプションを使用して、安全でない接続を受け入れます。再試行後に同じエラーが発生した場合は、トラブルシューティングガイドに従ってください。それでもエラーが発生する場合は、ログを収集してからトラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。

メッセージ ID	メッセージ
KARS23067-E	Connection with the storage node was unsuccessful. (Connection destination = *xxx*) ストレージノードへの接続に失敗しました。(接続先 = < *xxx* >) [Solution] Verify whether network communication between the maintenance node and host is possible, troubleshoot any problems, and then retry the operation. If the same error occurs after retry, collect the logs, and then contact customer support. メンテナンスノードとホスト間のネットワーク接続に問題がないか確認し、問題があった場合は問題を解決しオペレーションを再度実行してください。再度実行しても同じエラーが発生する場合、ログを採取したあと、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS23069-E	Whether the name of the storage node VM is duplicated could not be verified. ストレージノードの VM 名の重複チェックに失敗しました。 [Solution] If any message is shown in Additional Information, refer to the message to troubleshoot the problem, and then retry the operation. Or, verify that the execution environment and operation are correct, and then retry the operation. If the same error occurs after retry, collect the logs, and then contact customer support. Additional Information にメッセージが表示された場合は、メッセージを参照して問題箇所の対処後に、オペレーションを再度実行してください。または、実行環境やオペレーションに誤りがないか確認し、オペレーションを再実行してください。再度実行しても同じエラーが発生する場合、ログを採取したあと、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS23070-E	Operation was unsuccessful because the storage node to be replaced does not exist in the configured storage cluster. (Storage node ID = *xxx*) 構築済みのストレージクラスターに交換対象のストレージノードが存在しないため、オペレーションに失敗しました。(Storage node ID = < *xxx* >) [Solution] Verify whether the setting value of the storage node ID is correct. If it is not correct, specify the correct storage node ID, and then retry the operation. If the same error occurs after retry, collect the logs, and then contact customer support. ストレージノード ID の設定値が正しいか確認してください。正しくなければ正しいストレージノード ID を指定して、オペレーションを再度実行してください。再度実行しても同じエラーが発生する場合、ログを採取したあと、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS23071-E	The name of the storage node to be replaced does not exist in the configuration file. (VM name = *xxx*, Host name = *xxx*) 交換対象のストレージノードの名前が、構成ファイルに存在しません。(VM name = < *xxx* >, Host name = < *xxx* >) [Solution] Verify that the name of the storage node to be replaced is shown in the configuration file used for storage node replacement. Also, verify that the ID of the specified storage node is the one for the storage node to be replaced, and then retry the operation. If the same error occurs after retry, collect the logs, and then contact customer support. ストレージノード交換で使用した構成ファイルに、交換対象のストレージノードの名前が記載されていることを確認してください。また、指定したストレージノードの ID が交換対象のものであるかを確認してから、オペレーションを再度実行してください。再度実行しても同じエラーが発生する場合、ログを採取したあと、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS23072-E	The specified operation could not be performed because another operation might be in progress. (Operation that might be in progress = *xxx*) 別の操作が実行中の可能性があるため、指定された操作は実行できませんでした。(実行中の可能性がある操作 = < *xxx* >) [Solution] Wait for a while until the operation in progress is completed. Then, retry the operation from exporting the configuration file according to the Operation Guide. If the operation in progress cannot be verified, restart the maintenance node. Then, retry the operation from the beginning according to

メッセージ ID	メッセージ
	the Operation Guide. If the phenomena persists, restore the maintenance node according to the Operation Guide. Then, retry the operation from the beginning according to the Operation Guide. 実行中の操作が終わるまでしばらくお待ちください。そのあと、オペレーションガイドを参照し、構成ファイルのエクスポートから操作を再実施してください。もし実行中の操作が確認できない場合、メンテナンスノードの再起動を行ってください。そのあと、オペレーションガイドを参照し、操作を最初から再実施してください。現象が変わらない場合、オペレーションガイドを参照し、メンテナンスノードをリストアしてください。そのあと、オペレーションガイドを参照し、操作を最初から再実施してください。
KARS23073-E	The specified operation could not be performed because another operation might be in progress. 別の操作が実行中の可能性があるため、指定された操作は実行できませんでした。 [Solution] Wait for a while. Then, retry the operation from exporting the configuration file according to the Operation Guide. If the operation in progress cannot be verified, restart the maintenance node. Then, retry the operation from the beginning according to the Operation Guide. If the phenomena persists, restore the maintenance node according to the Operation Guide. Then, retry the operation from the beginning according to the Operation Guide. しばらくお待ちください。そのあと、オペレーションガイドを参照し、構成ファイルのエクスポートから操作を再実施してください。もし実行中の操作が確認できない場合、メンテナンスノードの再起動を行ってください。そのあと、オペレーションガイドを参照し、操作を最初から再実施してください。現象が変わらない場合、オペレーションガイドを参照し、メンテナンスノードをリストアしてください。そのあと、オペレーションガイドを参照し、操作を最初から再実施してください。
KARS23080-E	The operation cannot be performed because the storage cluster status is not "Ready". ストレージクラスターの status が"Ready"でないため、処理を実行できません。 [Solution] If the storage cluster is in the process of starting, stopping, or maintenance, wait until the operation completes. If the storage cluster has a problem, take action according to the manual or event logs. Verify that the storage cluster status changes to "Ready", and then retry the operation. ストレージクラスターが起動中、停止中、または保守中の場合は、処理の完了を待ってください。ストレージクラスターに異常が発生している場合は、マニュアルまたはイベントログに従って対処してください。ストレージクラスターの status が"Ready"に遷移したことを確認してから、操作を再度実行してください。
KARS23081-E	The operation cannot be continued because the memory capacity of the storage node VM subject to maintenance is less than the minimum memory capacity of the protection domain (*xxx* MiB). 保守対象となるストレージノード VM のメモリー容量がプロテクションドメイン内の最小メモリー容量(< *xxx* > MiB)未満のため、処理を続行できません。 [Solution] Expand the memory capacity of the storage node VM subject to maintenance to more than the minimum memory capacity of the protection domain, and then retry the operation. 保守対象となるストレージノード VM のメモリー容量をプロテクションドメイン内の最小メモリー容量以上に設定してから、再度実行してください。
KARS23082-E	An error occurred during syntax checking of the VM configuration file. VM 構成ファイルの構文チェックでエラーが発生しました。 [Solution] If any message is shown in Additional Information, see the message to troubleshoot the problem, and then retry the operation. Or, verify that the execution environment and operation are correct, and then retry the operation. If the same error occurs after retry, collect the installer logs, and then contact customer support. Additional Information にメッセージが表示された場合は、メッセージを参照して問題箇所の対処後に、オペレーションを再度実行してください。または、実行環境やオペレーションに誤りがないか確認し、オペレーションを再度実行してください。再度実行しても同じエラーが発生する場合は、インストーラーのログを採取したあと、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS23100-E	A key pair could not be created. キーペアの作成に失敗しました。 [Solution]

メッセージ ID	メッセージ
	If any message is shown in Additional Information, see the message to verify whether there is a problem with the setting value of the key pair name of the VM configuration file. If there is a problem, resolve it, and then retry the operation. If the same error occurs after retry, collect the installer logs, and then contact customer support. Additional Information にメッセージが表示された場合は、メッセージを参照して VM 構成ファイルのキーペア名の設定値に問題がないか確認し、問題があった場合は問題を解決しオペレーションを再度実行してください。再度実行しても同じエラーが発生する場合は、インストーラーのログを採取したあと、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS23101-E	Storage node stacks could not be created. ストレージノードのスタックの作成に失敗しました。 [Solution] Delete the stacks that could not be created. Also, if any message is shown in Additional Information, see the message to verify whether all settings of the VM configuration file are correct. If there is any error, correct the VM configuration file, and then retry the operation. Or, verify that the execution environment is correct, and then retry the operation. If the same error occurs after retry, collect the installer logs, and then contact customer support. 作成に失敗したスタックを削除してください。また、Additional Information にメッセージが表示された場合は、メッセージを参照して VM 構成ファイルの設定がすべて正しいかどうかを確認し、正しくない場合は VM 構成ファイルを修正して操作を再度実行してください。または、実行環境に問題がないことを確認し、操作を再度実行してください。再度実行しても同じエラーが発生する場合は、インストーラーのログを採取したあと、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS23102-E	Changes were made other than storage node addition in the VM configuration file. VM 構成ファイルにストレージノード増設以外の変更があります。 [Solution] If any message is shown in Additional Information, see the message to verify whether there is a problem with the changes in the VM configuration file, delete unnecessary changes, and then retry the operation. If the same error occurs after retry, collect the dump log files, and then contact customer support. Additional Information にメッセージが表示された場合は、メッセージを参照して VM 構成ファイルの変更箇所に問題がないか確認し、不要な変更を削除し、オペレーションを再度実行してください。再度実行しても同じエラーが発生する場合は、ダンプログファイルを採取したあと、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS23103-E	Storage node stacks could not be updated. ストレージノードのスタックの更新に失敗しました。 [Solution] If any message is shown in Additional Information, see the message to troubleshoot the problem, and then retry the operation. Or, verify that the execution environment and operation are correct, and then retry the operation. If you performed storage node addition and EC2 instances of storage nodes to be added were created, delete the EC2 instances, and then retry the operation. To delete the EC2 instance, follow the Troubleshooting Guide. If the same error occurs after retry, collect the dump log files, and then contact customer support. Additional Information にメッセージが表示された場合は、メッセージを参照して問題箇所の対処後に、オペレーションを再度実行してください。または、実行環境やオペレーションに誤りがないか確認し、オペレーションを再度実行してください。ストレージノードの増設をしていて、増設対象のストレージノードの EC2 インスタンスが作成されている場合は、削除してから再度実行してください。EC2 インスタンスを削除する際は、トラブルシューティングガイドに従って実施してください。再度実行しても同じエラーが発生する場合は、ダンプログファイルを採取したあと、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS23104-E	A file of a key pair does not exist or is incorrect. キーペアのファイルが存在しないか、あるいは不正です。 [Solution] Verify whether a file of a key pair exists and it matches the KeyPair setting of the VM configuration file. キーペアのファイルが存在し、VM 構成ファイルの KeyPair 設定に一致するかを確認してください。

メッセージ ID	メッセージ
KARS23105-E	The VM configuration file contains illegal changes. VM 構成ファイルに不正な変更があります。 [Solution] If any message is shown in Additional Information, refer to the message to verify whether there is a problem with the changes in the VM configuration file, delete unnecessary changes, and then retry the operation. If the same error occurs after retry, collect the dump log files, and then contact customer support. Additional Information にメッセージが表示された場合は、メッセージを参照して VM 構成ファイルの変更箇所に問題がないか確認し、不要な変更を削除し、オペレーションを再度実行してください。再度実行しても同じエラーが発生する場合は、ダンプログファイルを採取したあと、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS23106-E	EC2 instances of the storage node to be replaced could not be deleted. 交換対象のストレージノードの EC2 インスタンスの削除に失敗しました。 [Solution] If any message is shown in Additional Information, refer to the message to troubleshoot the problem, and then retry the operation. Or, verify the storage node status according to the Troubleshooting Guide, and then troubleshoot any problem. Verify that the operation is correct, and then retry the operation. If the same error occurs after retry, collect the logs of the Virtual Storage Software Block installer and dump log files of Virtual Storage Software Block, and then contact customer support. Additional Information にメッセージが表示された場合は、メッセージを参照して問題箇所の対処後に、オペレーションを再度実行してください。または、トラブルシューティングガイドに従ってストレージノードの状態を確認し、問題がある場合は対処してください。オペレーションに誤りがないか確認し、オペレーションを再実行してください。再度実行しても同じエラーが発生する場合、Virtual Storage Software Block インストーラーのログおよび Virtual Storage Software Block のダンプログファイルを採取したあと、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS23107-E	The key pair could not be removed. キーペアの削除に失敗しました。 [Solution] If any message is shown in Additional Information, see the message to verify whether there is a problem with the setting value of the key pair name of the VM configuration file. If there is a problem, resolve it, and then retry the operation. If the same error occurs after retry, collect the installer logs, and then contact customer support. Additional Information にメッセージが表示された場合は、メッセージを参照して VM 構成ファイルのキーペア名の設定値に問題がないか確認し、問題があった場合は問題を解決しオペレーションを再度実行してください。再度実行しても同じエラーが発生する場合は、インストーラーのログを採取したあと、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS23108-E	The version of the installer that is being run does not match that of the AMI. 実行されているインストーラーのバージョンが AMI のバージョンと異なります。 [Solution] See the Setup Guide to install the installer of the same version as that of the AMI to the controller node, and then retry the operation. If the same error occurs after retry, collect the installer logs, and then contact customer support. セットアップガイドを参照し、AMI と同一のバージョンのインストーラーをコントローラーノードにインストールしたあと、オペレーションを再度実行してください。再度実行しても同じエラーが発生する場合は、インストーラーのログを採取したあと、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS23109-E	VM configuration file could not be obtained. VM 構成ファイルの取得に失敗しました。 [Solution] If any message is shown in Additional Information, refer to the message to verify whether there is a problem with the specification of storage location, AWS CLI settings, or network settings. If there is any problem, resolve it, and then retry the operation. If the same error occurs after retry, collect the installer logs, and then contact customer support.

メッセージ ID	メッセージ
	Additional Information にメッセージが表示された場合は、メッセージを参照して格納先の指定、AWS CLI やネットワークの設定に問題がないか確認し、問題があった場合は問題を解決し、オペレーションを再度実行してください。再度実行しても同じエラーが発生する場合は、インストーラーのログを採取したあと、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS23110-E	The export command could not be run. エクスポートコマンドが失敗しました。 [Solution] If any message is shown in Additional Information, refer to the message to verify whether there is a problem with the AWS CLI settings or network settings. If there is any problem, resolve it, and then retry the operation. If the same error occurs after retry, collect the logs of the Virtual Storage Software Block installer and dump log files of Virtual Storage Software Block, and then contact customer support. Additional Information にメッセージが表示された場合は、メッセージを参照して AWS CLI やネットワークの設定に問題がないか確認し、問題があった場合は解決し、オペレーションを再度実行してください。再度実行しても同じエラーが発生する場合、Virtual Storage Software Block インストーラーのログおよび Virtual Storage Software Block のダンプログファイルを採取したあと、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS23111-E	Information could not be obtained from AWS. AWS からの情報取得に失敗しました。 [Solution] If any message is shown in Additional Information, refer to the message to troubleshoot the problem, and then retry the operation. If you are adding a storage node for which the EC2 instance has been created, remove the EC2 instance, and then retry the operation. To delete the EC2 instance, follow the Troubleshooting Guide. If the same error occurs after retry, collect the installer logs, and then contact customer support. Additional Information にメッセージが表示された場合は、メッセージを参照して問題箇所の対処後に、オペレーションを再度実行してください。ストレージノードの増設をしていて、増設対象のストレージノードの EC2 インスタンスが作成されている場合は、削除してから再度実行してください。EC2 インスタンスを削除する際は、トラブルシューティングガイドに従って実施してください。再度実行しても同じエラーが発生する場合は、インストーラーのログを採取したあと、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS23112-E	The configuration file could not be read. *xxx* 構成ファイルの読み込みに失敗しました。 ＜ *xxx* ＞ [Solution] Retry the operation by using the configuration file whose version matches the version of the current storage software. If the same error occurs after retry, collect the logs, and then contact customer support. 現在のストレージソフトウェアのバージョンと一致する構成ファイルを用いて、オペレーションを再度実行してください。再度実行しても同じエラーが発生する場合、ログを採取したあと、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS23113-E	Storage node stacks could not be updated. ストレージノードのスタックの更新に失敗しました。 [Solution] If any message is shown in Additional Information, refer to the message to troubleshoot the problem, and then retry the operation. Or, verify that the execution environment and operation are correct, and then retry the operation. Or, if a floating license is applied to the system, the license may have expired. If the license has expired, renew the license, and then retry the operation. If the same error occurs after retry, collect the dump log files, and then contact customer support. Additional Information にメッセージが表示された場合は、メッセージを参照して問題箇所の対処後に、オペレーションを再度実行してください。または、実行環境やオペレーションに誤りがないか確認し、オペレーションを再度実行してください。また、Floating ライセンスがシステムに適用されている場合、ライセンスの期限を超過している可能性があります。ライセンスの期限を超過していた場合は、ライセンス

メッセージ ID	メッセージ
	の再契約を行ったあと、オペレーションを再度実行してください。再度実行しても同じエラーが発生する場合は、ダンプログファイルを採取したあと、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS23114-E	Logs could not be collected because free disk space is insufficient in the environment in which the log collection was attempted. ログ採取を実行した環境のディスクの空き容量が不足しているため、ログ採取に失敗しました。 [Solution] Delete unnecessary files to secure 1 GiB or more of free space, and then retry the operation. If the same error occurs after retry, contact customer support. 不要なファイルを削除して、1GiB 以上の空き容量を確保してから再度実行してください。再度実行しても同じエラーが発生する場合、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS23116-E	When the user data protection type (RedundantType) is *xxx*, the number of storage nodes to be added must be *yyy*. (Number of adding storage nodes = *xxx*) ユーザーデータの保護種別が＜ *xxx* ＞の場合、増設ストレージノード数は＜ *yyy* ＞個にする必要があります。(Number of adding storage nodes = ＜ *xxx* ＞) [Solution] Correct the configuration file according to the message, and then retry the operation. If the same error occurs after retry, collect the logs of the Virtual Storage Software Block installer and dump log files of Virtual Storage Software Block, and then contact customer support. メッセージに従って構成ファイルを修正し、オペレーションを再度実行してください。再度実行しても同じエラーが発生する場合、Virtual Storage Software Block インストーラーのログおよび Virtual Storage Software Block のダンプログファイルを採取したあと、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS23117-E	All the storage nodes to be added must be included in the same spread placement group. 増設するストレージノードはすべて同じスプレッドプレイスメントグループに含まれる必要があります。 [Solution] Correct the VM configuration file according to the message, and then retry the operation. If the same error occurs after retry, collect the logs of the Virtual Storage Software Block installer and dump log files of Virtual Storage Software Block, and then contact customer support. メッセージに従って VM 構成ファイルを修正し、オペレーションを再度実行してください。再度実行しても同じエラーが発生する場合、Virtual Storage Software Block インストーラーのログおよび Virtual Storage Software Block のダンプログファイルを採取したあと、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS23118-E	The storage nodes to be added must belong to a new spread placement group. 増設するストレージノードは新規のスプレッドプレイスメントグループに属する必要があります。 [Solution] Correct the VM configuration file according to the message, and then retry the operation. If the same error occurs after retry, collect the logs of the Virtual Storage Software Block installer and dump log files of Virtual Storage Software Block, and then contact customer support. メッセージに従って VM 構成ファイルを修正し、オペレーションを再度実行してください。再度実行しても同じエラーが発生する場合、Virtual Storage Software Block インストーラーのログおよび Virtual Storage Software Block のダンプログファイルを採取したあと、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS23119-E	The initiator nodes is not included in a spread placement group. イニシエーターノードはスプレッドプレイスメントグループに含まれません。 [Solution] Correct the VM configuration file according to the message, and then retry the operation. If the same error occurs after retry, collect the logs of the Virtual Storage Software Block installer and dump log files of Virtual Storage Software Block, and then contact customer support. メッセージに従って VM 構成ファイルを修正し、オペレーションを再度実行してください。再度実行しても同じエラーが発生する場合、Virtual Storage Software Block インストーラーのログおよび Virtual

メッセージ ID	メッセージ
	Storage Software Block のダンプログファイルを採取したあと、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS23121-E	The software version of the storage cluster and the AMI version of the storage node to be added do not match. ストレージクラスターのバージョンと増設対象ストレージノードの AMI のバージョンが不一致です。 [Solution] Modify the AMI setting of the replacement storage node in the VM configuration file so that the AMI of the same version as that of the storage node to be replaced is specified, and then retry the operation. If the same error occurs after retry, collect the logs of the Virtual Storage Software Block installer and dump log files of Virtual Storage Software Block, and then contact customer support. VM 構成ファイルの増設対象ストレージノードの AMI の設定に、ストレージクラスターのバージョンと同じバージョンの AMI を指定するように修正して、オペレーションを再度実行してください。再度実行しても同じエラーが発生する場合、Virtual Storage Software Block インストーラーのログおよび Virtual Storage Software Block のダンプログファイルを採取したあと、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS23122-E	The AMI version of the storage node to be replaced and the version of the storage node to be replaced do not match. 交換対象のストレージノードの AMI のバージョンと交換対象のストレージノードのバージョンが異なります。 [Solution] Modify the AMI setting of the storage node to be replaced in the VM configuration file so that the AMI of the same version as that of the storage node to be replaced is specified, and then retry the operation. If the same error occurs after retry, collect the logs of the Virtual Storage Software Block installer and dump log files of Virtual Storage Software Block, and then contact customer support. VM 構成ファイルの交換対象ストレージノードの AMI の設定に、交換対象のストレージノードのバージョンと同じバージョンの AMI を指定するように修正して、オペレーションを再度実行してください。再度実行しても同じエラーが発生する場合、Virtual Storage Software Block インストーラーのログおよび Virtual Storage Software Block のダンプログファイルを採取したあと、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS23123-E	AMI information could not be obtained. AMI の情報取得に失敗しました。 [Solution] If any message is shown in Additional Information, see the message to verify whether the AMI ID specified in the VM configuration file is correct. Also, verify the storage node status according to the Troubleshooting Guide, and then troubleshoot any problem. After that, retry the operation. If the same error occurs after retry, collect the installer logs, and then contact customer support. Additional Information にメッセージが表示された場合は、メッセージを参照して VM 構成ファイルで指定した AMI ID が正しいかどうかを確認し、正しくない場合は VM 構成ファイルを修正してください。また、トラブルシューティングガイドに従ってストレージノードの状態を確認し、問題がある場合は対処してください。そのあと、操作を再度実行してください。再度実行しても同じエラーが発生する場合は、インストーラーのログを採取したあと、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS23124-E	The storage node to be replaced is not in a status that allows for replacement. 交換対象のストレージノードのステータスが交換可能な状態ではありません。 [Solution] Verify whether the ID (specified in the hsdsinstall command) of the storage node to be replaced is correct. If the specification is incorrect, specify the correct storage node, and then retry storage node replacement. If the specification is correct, block the storage node, and then retry storage node replacement. If the same error occurs after retry, collect the logs of the Virtual Storage Software Block installer and dump log files of Virtual Storage Software Block, and then contact customer support. hsdsinstall コマンドに指定した交換対象のストレージノードの ID が正しいか確認してください。指定が誤っている場合は、正しいストレージノードを指定して、ストレージノード交換を再度実行してくださ

メッセージ ID	メッセージ
	い。指定が正しい場合は、ストレージノードを閉塞状態にさせたあと、ストレージノード交換を再度実行してください。再度実行しても同じエラーが発生する場合、Virtual Storage Software Block インストーラーのログおよび Virtual Storage Software Block のダンプログファイルを採取したあと、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS23125-E	The user data protection type (RedundantType) *xxx* set in the VM configuration file is not supported. VM 構成ファイルに設定されたユーザーデータの保護種別＜ *xxx* ＞はサポートされていません。 [Solution] Correct the VM configuration file according to the message, and then retry the operation. If the same error occurs after retry, collect the logs of the Virtual Storage Software Block installer and dump log files of Virtual Storage Software Block, and then contact customer support. メッセージに従って VM 構成ファイルを修正し、オペレーションを再度実行してください。再度実行しても同じエラーが発生する場合、Virtual Storage Software Block インストーラーのログおよび Virtual Storage Software Block のダンプログファイルを採取したあと、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS23126-E	Multiple fault domain configuration is not supported. フォールトドメインが複数の構成はサポートされていません。 [Solution] Correct the configuration file according to the message, and then retry the operation. If the same error occurs after retry, collect the logs of the Virtual Storage Software Block installer and dump log files of Virtual Storage Software Block, and then contact customer support. メッセージに従って構成ファイルを修正し、オペレーションを再度実行してください。再度実行しても同じエラーが発生する場合、Virtual Storage Software Block インストーラーのログおよび Virtual Storage Software Block のダンプログファイルを採取したあと、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS23127-E	Subnet configuration information could not be obtained. サブネット構成情報の取得に失敗しました。 [Solution] If any message is shown in Additional Information, refer to the message to verify whether there is a problem with AWS CLI settings, network settings, subnet settings, or the subnet names described in VM configuration files. If there is any problem, resolve it, and then retry the operation. If the same error occurs after retry, collect the installer logs, and then contact customer support. Additional Information にメッセージが表示された場合は、メッセージを参照して AWS CLI の設定、ネットワークの設定、サブネットの設定や VM 構成ファイルに記載したサブネット名に問題がないか確認し、問題があった場合は解決し、オペレーションを再度実行してください。再度実行しても同じエラーが発生する場合は、インストーラーのログを採取したあと、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS23128-E	The spread placement group setting of the storage node to be replaced does not match that at the time the storage node was blocked. Therefore, the storage node could not be replaced. 交換対象ストレージノードのスプレッドプレイスメントグループの設定が、交換対象ストレージノードが閉塞したときと一致しないため、交換に失敗しました。 [Solution] Review the spread placement group setting of the storage node to be replaced. Specify the same spread placement group as that at the time the storage node to be replaced was blocked in the VM configuration file, and then retry the operation. 交換対象のストレージノードのスプレッドプレイスメントグループの設定を見直してください。VM 構成ファイルで交換対象ストレージノードが閉塞したときと同じスプレッドプレイスメントグループを指定したあと、オペレーションを再度実行してください。
KARS23129-E	The AMI name is invalid. AMI 名が不正な値です。 [Solution] Verify whether the AMI ID specified in the VM configuration file is correct, and if there is any error, modify the VM configuration file. Also, verify the storage node status according to the

メッセージ ID	メッセージ
	Troubleshooting Guide, and then troubleshoot any problem. After that, retry the operation. If the same error occurs after retry, collect the installer logs, and then contact customer support. VM 構成ファイルで指定した AMI ID が正しいかどうかを確認し、正しくない場合は VM 構成ファイルを修正してください。また、トラブルシューティングガイドに従ってストレージノードの状態を確認し、問題がある場合は対処してください。そのあと、操作を再度実行してください。再度実行しても同じエラーが発生する場合は、インストーラーのログを採取したあと、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS23130-E	FaultDomainName specified in the VSSB configuration file is incorrect. *xxx* VSSB 構成ファイルで指定された FaultDomainName が正しくありません。 ＜ *xxx* ＞ [Solution] Review the name of the fault domain to which each storage node specified in the VSSB configuration file belongs to verify whether there is a problem. Correct any problem, as necessary. Then, retry the operation. If the same error occurs after retry, collect the dump log files, and then contact customer support. VSSB 構成ファイルで指定された各ストレージノードが属するフォールトドメイン名を見直し、問題がないか確認してください。問題がある場合は対処してください。そのあと、オペレーションを再度実行してください。再度実行しても同じエラーが発生する場合は、ダンプログファイルを採取したあと、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS23131-E	The AZ ID linked to the subnet is duplicated between different subnets. (Subnet ID=*xxx*) サブネットに紐づく AZ ID がサブネット間で重複しています。(サブネット ID=＜ *xxx* ＞) [Solution] Review the Availability Zone linked to the subnet to verify whether there is a problem. Correct any problem, as necessary. Then, retry the operation. If the same error occurs after retry, collect the dump log files, and then contact customer support. サブネットに紐づくアベイラビリティゾーンを見直し、問題がないか確認してください。問題がある場合は対処してください。そのあと、オペレーションを再度実行してください。再度実行しても同じエラーが発生する場合は、ダンプログファイルを採取したあと、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS23132-E	The deployment type does not match between the storage cluster and the configuration file. (Deployment type of the storage cluster = *xxx*) ストレージクラスターと構成ファイル間で配置種別が不一致です。(ストレージクラスターの配置種別 = ＜ *xxx* ＞) [Solution] Match the deployment type of the configuration file with the storage node deployment type of the storage cluster. Then, retry the operation. If the same error occurs after retry, collect the dump log files of Virtual Storage Software Block, and then contact customer support. 構成ファイルの配置種別を、ストレージクラスターのストレージノード配置種別に一致させてください。そのあと、オペレーションを再度実行してください。再度実行しても同じエラーが発生する場合は、Virtual Storage Software Block のダンプログファイルを採取したあと、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS23133-E	The number of fault domains of the storage cluster is out of range. (The number of fault domains = *xxx*) ストレージクラスターのフォールトドメイン数が範囲外です。(フォールトドメイン数 = ＜ *xxx* ＞) [Solution] Review the number of fault domains of the configuration file to verify whether there is a problem. Correct any problem, as necessary. Then, retry the operation. 構成ファイルのフォールトドメイン数を見直し、問題がないか確認してください。問題がある場合は対処してください。そのあと、オペレーションを再度実行してください。
KARS23134-E	The number of storage nodes to be added must be *xxx*. 増設するストレージノードの台数は＜ *xxx* ＞にする必要があります。 [Solution]

メッセージ ID	メッセージ
	Review the number of storage nodes to be added to verify whether there is a problem. Correct any problem, as necessary. Then, retry the operation. 増設しようとしているストレージノードの台数を見直し、問題がないか確認してください。問題がある場合は対処してください。そのあと、オペレーションを再度実行してください。
KARS23135-E	The attribute (storageNodeAttributes) of the storage node to be replaced cannot be changed. 交換対象ストレージノードの属性(storageNodeAttributes)は変更できません。 [Solution] Review the setting of the storage node to be replaced to verify whether there is a problem. Correct any problem, as necessary. Then, retry the operation. 交換するストレージノードの設定を見直し、問題がないか確認してください。問題がある場合は対処してください。そのあと、オペレーションを再度実行してください。
KARS23143-E	A key pair could not be created. キーペアの作成に失敗しました。 [Solution] If any message is shown in Additional Information, see the message to verify whether there is a problem with the setting value of the key pair name of the VM configuration file. If there is any problem, resolve it, and then retry the operation. If the same error occurs after retry, collect the dump log files, and then contact customer support. Additional Information にメッセージが表示された場合は、メッセージを参照して VM 構成ファイルのキーペア名の設定値に問題がないか確認し、問題があった場合は問題を解決しオペレーションを再度実行してください。再度実行しても同じエラーが発生する場合は、ダンプログファイルを採取したあと、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS23144-E	A key pair could not be deleted. キーペアの削除に失敗しました。 [Solution] If any message is shown in Additional Information, see the message to verify whether there is a problem with the setting value of the key pair name of the VM configuration file. If there is a problem, resolve it, and then retry the operation. If the same error occurs after retry, collect the dump log files, and then contact customer support. Additional Information にメッセージが表示された場合は、メッセージを参照して VM 構成ファイルのキーペア名の設定値に問題がないか確認し、問題があった場合は問題を解決しオペレーションを再度実行してください。再度実行しても同じエラーが発生する場合は、ダンプログファイルを採取したあと、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS23146-E	AMI information could not be obtained. AMI の情報取得に失敗しました。 [Solution] If any message is shown in Additional Information, see the message to troubleshoot the problem. Also, verify whether the AMI ID specified in the VM configuration file is correct, and if there is any error, modify the VM configuration file. Also, verify the storage node status according to the Troubleshooting Guide, and then troubleshoot any problem. After that, retry the operation. If the same error occurs after retry, collect the dump log files, and then contact customer support. Additional Information にメッセージが表示された場合は、メッセージを参照して問題箇所の対処を行ってください。また、VM 構成ファイルで指定した AMI ID が正しいかどうかを確認し、正しくない場合は VM 構成ファイルを修正してください。また、トラブルシューティングガイドに従ってストレージノードの状態を確認し、問題がある場合は対処してください。そのあと、操作を再度実行してください。再度実行しても同じエラーが発生する場合は、ダンプログファイルを採取したあと、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS23148-E	The storage cluster setting could not be verified.*xxx* ストレージクラスターに対する設定の検証が失敗しました。＜ *xxx* ＞ [Solution] Verify whether failure information about AWS is reported. Or, verify that the execution environment and operation are correct, delete the created storage node EC2 instances, and then retry the

メッセージ ID	メッセージ
	operation. To delete the EC2 instance, follow the Troubleshooting Guide. If the same error occurs after retry, collect the dump log files, and then contact customer support. AWS の障害情報がレポートされていないか確認してください。または、実行環境やオペレーションに誤りがないか確認し、作成されたストレージノードの EC2 インスタンスを削除後にオペレーションを再度実行してください。EC2 インスタンスを削除する際は、トラブルシューティングガイドに従って実施してください。再度実行しても同じエラーが発生する場合は、ダンプログファイルを採取したあと、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS23149-E	The configuration file could not be read. *xxx* 構成ファイルの読み込みに失敗しました。 ＜ *xxx* ＞ [Solution] Reperform the operation from exporting the configuration file, store the correct configuration file, and then retry the operation. If the same error occurs after retry, collect the dump log files, and then contact customer support. 構成ファイルのエクスポートから再度実行し、正しい構成ファイルを格納して、オペレーションを再度実行してください。再度実行しても同じエラーが発生する場合は、ダンプログファイルを採取したあと、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS23150-E	An error occurred during syntax checking of the VM configuration file. VM 構成ファイルの構文チェックでエラーが発生しました。 [Solution] Verify whether there is a problem with procedures for exporting a configuration file. If there is a problem, retry the operation with correct procedures from exporting the configuration file. Or, if any message is shown in Additional Information, see the message to troubleshoot the problem, and then retry the operation. If the same error occurs after retry, collect the dump log files, and then contact customer support. 構成ファイルのエクスポートの手順に誤りがないか確認してください。誤りがある場合は、正しい手順で構成ファイルのエクスポートから再度実行してください。または、Additional Information にメッセージが表示された場合は、メッセージを参照して問題箇所の対処後に、オペレーションを再度実行してください。再度実行しても同じエラーが発生する場合は、ダンプログファイルを採取したあと、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS23151-E	The configuration file could not be read. *xxx* 構成ファイルの読み込みに失敗しました。 ＜ *xxx* ＞ [Solution] Verify whether there is a problem with procedures for exporting a configuration file. If there is a problem, retry the operation with correct procedures from exporting the configuration file. If the same error occurs after retry, collect the dump log files, and then contact customer support. 構成ファイルのエクスポートの手順に誤りがないか確認してください。誤りがある場合は、正しい手順で構成ファイルのエクスポートから再度実行してください。再度実行しても同じエラーが発生する場合は、ダンプログファイルを採取したあと、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS23152-E	Information could not be obtained from the cloud platform. クラウドプラットフォームからの情報取得に失敗しました。 [Solution] If any message is shown in Additional Information, see the message to troubleshoot the problem, and then retry the operation. If you performed storage node addition and VMs of storage nodes to be added were created, delete the VMs, and then retry the operation. To delete the VMs, follow the Troubleshooting Guide. If the same error occurs after retry, collect the dump log files, and then contact customer support. Additional Information にメッセージが表示された場合は、メッセージを参照して問題箇所の対処後に、オペレーションを再度実行してください。ストレージノードの増設をしていて、増設対象のストレージノードの VM が作成されている場合は、削除してから再度実行してください。VM を削除する際は、トラブ

メッセージ ID	メッセージ
	ルシューティングガイドに従って実施してください。再度実行しても同じエラーが発生する場合は、ダンプログファイルを採取したあと、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS23153-E	An Amazon S3 bucket name including a period (".") is used in the URI specified for vm_conf_uri. vm_conf_uri で指定された URI に、ピリオド(".")が含まれている Amazon S3 バケット名が使用されています。 [Solution] Specify the URI using an Amazon S3 bucket name that does not include a period (".") , and then retry the operation. ピリオドを含まない Amazon S3 バケット名を使用した URI を指定して、オペレーションを再度実行してください。
KARS23154-E	An Amazon S3 bucket name including a period (".") is used in the URL specified for *xxx*, located under *xxx*>*xxx* in the configuration file. 構成ファイルの＜ *xxx* ＞＜ *xxx* ＞＜ *xxx* ＞で指定された URL に、ピリオド(".")が含まれている Amazon S3 バケット名が使用されています。 [Solution] Specify the URL using an Amazon S3 bucket name that does not include a period (".") , and then retry the operation. ピリオドを含まない Amazon S3 バケット名を使用した URL を指定して、オペレーションを再度実行してください。
KARS23157-E	Information could not be obtained from the cloud platform. クラウドプラットフォームからの情報取得に失敗しました。 [Solution] If any message is shown in Additional Information, see the message to troubleshoot the problem. Delete the created storage node cloud resources, and then retry the operation. To delete the cloud resources, follow the Troubleshooting Guide. If the same error occurs after retry, collect the dump log files, and then contact customer support. Additional Information にメッセージが表示された場合は、メッセージを参照して問題箇所の対処を行ってください。作成されたストレージノードのクラウドリソースを削除後にオペレーションを再度実行してください。クラウドリソースを削除する際は、トラブルシューティングガイドに従って実施してください。再度実行しても同じエラーが発生する場合は、ダンプログファイルを採取したあと、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS23158-E	Connection of the internode network could not be verified. *xxx* ストレージノード間ネットワークの接続チェックに失敗しました。 ＜ *xxx* ＞ [Solution] Verify whether there is a problem with the network settings (internode network). If there is a problem, resolve it. Also, verify the status of the storage node VMs on the cloud platform, and then troubleshoot any problem. Delete the created storage node cloud resources, and then retry the operation. To delete the cloud resources, follow the Troubleshooting Guide. If the same error occurs after retry, collect the dump log files, and then contact customer support. ネットワーク設定(ストレージノード間ネットワーク)に問題がないか確認してください。問題があれば解決してください。また、クラウドプラットフォーム上のストレージノードの VM の状態を確認し、問題がある場合は対処してください。作成されたストレージノードのクラウドリソースを削除後にオペレーションを再度実行してください。クラウドリソースを削除する際は、トラブルシューティングガイドに従って実施してください。再度実行しても同じエラーが発生する場合は、ダンプログファイルを採取したあと、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS23161-E	The storage cluster setting could not be verified.*xxx* ストレージクラスターに対する設定の検証が失敗しました。＜ *xxx* ＞ [Solution] Verify whether failure information about the cloud platform is reported. Or, verify that the execution environment and operation are correct, delete the created storage node resources, and then retry the

メッセージ ID	メッセージ
	operation. To delete the cloud resources, follow the Troubleshooting Guide. If the same error occurs after retry, collect the dump log files, and then contact customer support. クラウドプラットフォームの障害情報がレポートされていないか確認してください。または、実行環境やオペレーションに誤りがないか確認し、作成されたストレージノードのクラウドリソースを削除後にオペレーションを再度実行してください。クラウドリソースを削除する際は、トラブルシューティングガイドに従って実施してください。再度実行しても同じエラーが発生する場合は、ダンプログファイルを採取したあと、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS23162-E	Connection of the internode network could not be verified. *xxx* ストレージノード間ネットワークの接続チェックに失敗しました。 ＜ *xxx* ＞ [Solution] Verify whether there is a problem with the network settings (internode network). If there is a problem, resolve it. Also, verify the status of the storage node VMs on the cloud platform, and then troubleshoot any problem. Delete the created storage node VMs, and then retry the operation. To delete the VM, follow the Troubleshooting Guide. If the same error occurs after retry, collect the dump log files, and then contact customer support. ネットワーク設定(ストレージノード間ネットワーク)に問題がないか確認してください。問題があれば解決してください。また、クラウドプラットフォーム上のストレージノードの VM の状態を確認し、問題がある場合は対処してください。作成されたストレージノードの VM を削除後にオペレーションを再度実行してください。VM を削除する際は、トラブルシューティングガイドに従って実施してください。再度実行しても同じエラーが発生する場合は、ダンプログファイルを採取したあと、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS23163-E	The configuration information could not be referenced from the configured storage cluster. 構築済みのストレージクラスターから構成情報を参照できませんでした。 [Solution] If any message is shown in Additional Information, see the message to troubleshoot the problem. Or, verify whether there is a problem with the network settings (control network). If there is a problem, resolve it. Or, verify the status of the storage node VMs on the cloud platform, and then troubleshoot any problem. If the same error occurs after retry, collect the dump log files, and then contact customer support. Additional Information にメッセージが表示された場合は、メッセージを参照して問題箇所の対処を行ってください。または、ネットワーク設定(管理ネットワーク)に問題がないか確認してください。問題があれば解決してください。または、クラウドプラットフォーム上のストレージノードの VM の状態を確認し、問題がある場合は対処してください。再度実行しても同じエラーが発生する場合は、ダンプログファイルを採取したあと、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS23164-E	Azure CLI did not succeed. Azure CLI の実行に失敗しました。 [Solution] Verify whether failure information about the cloud platform is reported. Also, verify whether there is a problem with the network settings (control network). If there is a problem, resolve it. Then, retry the operation. If the same error occurs after retry, collect the dump log files, and then contact customer support. クラウドプラットフォームの障害情報がレポートされていないか確認してください。また、管理ネットワークに問題がないか確認してください。問題があれば解決してください。そのあとオペレーションを再度実行してください。再実行しても同じエラーが発生する場合は、ダンプログファイルを採取したあと、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS23165-E	The configuration file could not be read. *xxx* 構成ファイルの読み込みに失敗しました。 ＜ *xxx* ＞ [Solution]

メッセージ ID	メッセージ
	Retry the operation by using the configuration file whose version matches the version of the current storage cluster software. If the same error occurs after retry, collect the installer logs and dump log files, and then contact customer support. 現在のストレージクラスターのソフトウェアバージョンと一致する構成ファイルを用いて、オペレーションを再度実行してください。再度実行しても同じエラーが発生する場合は、インストーラーのログおよびダンプログファイルを採取したあと、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS23166-E	The configuration file could not be read. *xxx* 構成ファイルの読み込みに失敗しました。 ＜ *xxx* ＞ [Solution] Store the correct configuration file, and then retry the operation. If the same error occurs after retry, collect the dump log files, and then contact customer support. 正しい構成ファイルを格納して、オペレーションを再度実行してください。再度実行しても同じエラーが発生する場合は、ダンプログファイルを採取したあと、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS23167-E	An error occurred during syntax checking of the VM configuration file. VM 構成ファイルの構文チェックでエラーが発生しました。 [Solution] If any message is shown in Additional Information, see the message to troubleshoot the problem, and then retry the operation. Or, verify that the execution environment and operation are correct, and then retry the operation. If the same error occurs after retry, collect the dump log files, and then contact customer support. Additional Information にメッセージが表示された場合は、メッセージを参照して問題箇所の対処後に、オペレーションを再度実行してください。または、実行環境やオペレーションに誤りがないか確認し、オペレーションを再度実行してください。再度実行しても同じエラーが発生する場合は、ダンプログファイルを採取したあと、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS23200-E	The export command could not be run. エクスポートコマンドが失敗しました。 [Solution] Verify that the IP address specified for the --host option is the same as the control network IP address of the load balancer (ELB) or cluster master node (primary). If these values are incorrect, specify the correct arguments, and then rerun the export command. Alternatively, verify that the user and password specified are correct. If these values are incorrect, specify the correct arguments, and then rerun the export command. Verify that the user is assigned a Service role as a user role. If the user has no Service role, rerun the export command by using the Service role user. Verify whether there is a problem with the network settings (control network). If there is a problem, resolve it, and then rerun the export command. Also, verify the status of the storage node EC2 Instances on AWS, resolve any problem, and then rerun the export command. If you specified the load balancer (ELB) for the --host option, rerun the export command with the same arguments specified. If you specified a control network IP address of the cluster master node (primary) of the --host option, verify the control network IP address of the current cluster master node (primary), and then rerun the export command with the IP address specified for the --host option. Note that the cluster master node (primary) might switch to the cluster master node (secondary). If the same error occurs after retry, collect Virtual Storage Software Block installer logs and Virtual Storage Software Block dump log files, and then contact customer support. --host オプションに指定された IP アドレスが、ロードバランサー(ELB)またはクラスターマスターノード(プライマリー)の制御ネットワーク IP アドレスと等しいことを確認してください。これらの値が正しくない場合は、正しい引数を指定してエクスポートコマンドを再度実行してください。または、指定されたユーザーとパスワードが正しいことを確認してください。これらの値が正しくない場合は、正しい引数を指定してエクスポートコマンドを再度実行してください。ユーザーのユーザーロールに指定したサービスロールがあることを確認してください。ユーザーがサービスロールを持っていない場合は、サービスロールユーザーを使用してエクスポートコマンドを再度実行してください。ネットワーク設定(control

メッセージ ID	メッセージ
	network)に問題がないか確認してください。問題があれば回復してからエクスポートコマンドを再試行してください。また、AWS 上のストレージノードの EC2 インスタンスの状態を確認し、問題がある場合は対処してからエクスポートコマンドを再試行してください。ロードバランサー(ELB)を--host オプションに指定した場合は、同じ引数を指定してエクスポートコマンドを再試行してください。--host オプションのクラスターマスターノード(プライマリー)の制御ネットワーク IP アドレスを指定した場合は、現在のクラスターマスターノード(プライマリー)の制御ネットワーク IP アドレスを確認し、その IP アドレスを--host オプションに指定してエクスポートコマンドを再度実行してください。クラスターマスターノード(プライマリー)がクラスターマスターノード(セカンダリー)に切り替わることがあることに注意してください。再度実行しても同じエラーが発生する場合、Virtual Storage Software Block インストーラーのログおよび Virtual Storage Software Block のダンプログファイルを採取したあと、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS23201-E	An error occurred when obtaining execution results of the export command. エクスポートコマンド実行結果取得時にエラーが発生しました。 [Solution] Verify whether there is a problem with the network settings (control network). If there is a problem, resolve it, and then rerun the export command. Also, verify the status of the storage node EC2 Instances on AWS, resolve any problem, and then rerun the export command. Or, if you specified a control network IP address of the load balancer (ELB) for the --host option, retry the export command with the same arguments specified. Or, if you specified a control network IP address of the cluster master node (primary) for the --host option, verify the control network IP address of the current cluster master node (primary), and then rerun the export command with the IP address of the --host option specified. Also, note that the cluster master node (primary) might switch to the cluster master node (secondary). If the same error occurs after retry, collect Virtual Storage Software Block installer logs and Virtual Storage Software Block dump log files, and then contact customer support. ネットワーク設定(control network)に問題がないか確認してください。問題があれば回復してからエクスポートコマンドを再試行してください。また、AWS 上のストレージノードの EC2 インスタンスの状態を確認し、問題がある場合は対処してからエクスポートコマンドを再試行してください。または、ロードバランサー(ELB)の IP アドレスを--host オプションに指定した場合は、同じ引数を指定してエクスポートコマンドを再度実行してください。または、--host オプションのクラスターマスターノード(プライマリー)の制御ネットワーク IP アドレスを指定した場合は、現在のクラスターマスターノード(プライマリー)の制御ネットワーク IP アドレスを確認し、--host オプションのその IP アドレスを指定してエクスポートコマンドを再度実行してください。また、クラスターマスターノード(プライマリー)がクラスターマスターノード(セカンダリー)に切り替わることがあることに注意してください。再度実行しても同じエラーが発生する場合、Virtual Storage Software Block インストーラーのログおよび Virtual Storage Software Block のダンプログファイルを採取したあと、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS23202-E	The storage cluster setting could not be verified. ストレージクラスターに対する設定の検証が失敗しました。 [Solution] Verify whether failure information about AWS is reported. Or, verify that the execution environment and operation are correct, delete the created storage node EC2 instances, and then retry the operation. To delete the EC2 instance, follow the Troubleshooting Guide. If the same error occurs after retry, collect the installer logs, and then contact customer support. AWS の障害情報がレポートされていないか確認してください。または、実行環境やオペレーションに誤りがないか確認し、作成されたストレージノードの EC2 インスタンスを削除後にオペレーションを再度実行してください。EC2 インスタンスを削除する際は、トラブルシューティングガイドに従って実施してください。再度実行しても同じエラーが発生する場合は、インストーラーのログを採取したあと、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS23203-E	The storage cluster setting could not be verified. *xxx* ストレージクラスターに対する設定の検証が失敗しました。＜ *xxx* ＞ [Solution]

メッセージ ID	メッセージ
	Verify whether failure information about AWS is reported. Or, verify that the execution environment and operation are correct, delete the created storage node EC2 instances, and then retry the operation. To delete the EC2 instance, follow the Troubleshooting Guide. If the same error occurs after retry, collect the installer logs, and then contact customer support. AWS の障害情報がレポートされていないか確認してください。または、実行環境やオペレーションに誤りがないか確認し、作成されたストレージノードの EC2 インスタンスを削除後にオペレーションを再度実行してください。EC2 インスタンスを削除する際は、トラブルシューティングガイドに従って実施してください。再度実行しても同じエラーが発生する場合は、インストーラーのログを採取したあと、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS23204-E	Connection of the internode network could not be verified. *xxx* ストレージノード間ネットワークの接続チェックに失敗しました。 ＜ *xxx* ＞ [Solution] Verify whether there is a problem with the network settings (internode network). If there is a problem, resolve it. Also, verify the status of the storage node EC2 instances on AWS, and then troubleshoot any problem. Delete the created storage node EC2 instances, and then retry the operation. To delete the EC2 instance, follow the Troubleshooting Guide. If the same error occurs after retry, collect the installer logs, and then contact customer support. ネットワーク設定(ストレージノード間ネットワーク)に問題がないか確認してください。問題があれば解決してください。また、AWS 上のストレージノードの EC2 インスタンスの状態を確認し、問題がある場合は対処してください。作成されたストレージノードの EC2 インスタンスを削除後にオペレーションを再度実行してください。EC2 インスタンスを削除する際は、トラブルシューティングガイドに従って実施してください。再度実行しても同じエラーが発生する場合は、インストーラーのログを採取したあと、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS23205-E	The file could not be transferred to the cluster master node (primary) from the controller node. (File name = *xxx*) コントローラーノードからクラスターマスターノード(プライマリー)へのファイル転送に失敗しました。(File name = ＜ *xxx* ＞) [Solution] Verify whether there is a problem with the network settings (control network). If there is a problem, resolve it. Also, verify the status of the storage node EC2 instances on AWS, and then resolve any problem. Delete the created storage node EC2 instances, and then retry the operation. To delete them, follow the Troubleshooting Guide. If the same error occurs after retry, collect the logs of the Virtual Storage Software Block installer, and then contact customer support. ネットワーク設定(管理ネットワーク)に問題がないか確認してください。問題があれば解決してください。また、AWS 上のストレージノードの EC2 インスタンスの状態を確認し、問題がある場合は対処してください。作成されたストレージノードの EC2 インスタンスを削除後に、オペレーションを再度実行してください。EC2 インスタンスを削除する際は、トラブルシューティングガイドに従って実施してください。再度実行しても同じエラーが発生する場合、Virtual Storage Software Block インストーラーのログを採取したあと、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS23206-E	Connection from the controller node to the storage node could not be verified. *xxx* コントローラーノードからストレージノードへのネットワーク接続チェックに失敗しました。 ＜ *xxx* ＞ [Solution] Verify whether there is a problem with the network settings (control network). If there is a problem, resolve it. Also, verify the status of the storage node EC2 instances on AWS, and then troubleshoot any problem. Delete the storage node EC2 instances, and then retry the operation. To delete the EC2 instance, follow the Troubleshooting Guide. If the same error occurs after retry, collect the installer logs, and then contact customer support. ネットワーク設定(管理ネットワーク)に問題がないか確認してください。問題があれば解決してください。また、AWS 上のストレージノードの EC2 インスタンスの状態を確認し、問題がある場合は対処してください。ストレージノードの EC2 インスタンスを削除後にオペレーションを再度実行してください。

メッセージ ID	メッセージ
	EC2 インスタンスを削除する際は、トラブルシューティングガイドに従って実施してください。再度実行しても同じエラーが発生する場合は、インストーラーのログを採取したあと、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS23207-E	Connection from the controller node to the storage node could not be verified. *xxx* コントローラーノードからストレージノードへのネットワーク接続チェックに失敗しました。 ＜ *xxx* ＞ [Solution] Verify whether there is a problem with the network settings (control network). Also, verify the status of the storage node EC2 instances on AWS, and then troubleshoot any problem. Delete the storage node EC2 instances, and then retry the operation. To delete the EC2 instance, follow the Troubleshooting Guide. If the same error occurs after retry, collect the installer logs, and then contact customer support. ネットワーク設定(管理ネットワーク)に問題がないか確認してください。問題があれば解決してください。また、AWS 上のストレージノードの EC2 インスタンスの状態を確認し、問題がある場合は対処してください。ストレージノードの EC2 インスタンスを削除後にオペレーションを再度実行してください。EC2 インスタンスを削除する際は、トラブルシューティングガイドに従って実施してください。再度実行しても同じエラーが発生する場合は、インストーラーのログを採取したあと、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS23208-E	Configuration files could not be downloaded. 構成ファイルのダウンロードに失敗しました。 [Solution] Verify whether there is a problem with the network settings (control network). If there is a problem, resolve it, and then rerun the export command. Also, verify the status of the storage node EC2 Instances on AWS, resolve any problem, and then rerun the export command. Or, if you specified a control network IP address of the load balancer (ELB) for the --host option, retry the export command with the same arguments specified. Or, if you specified a control network IP address of the cluster master node (primary) for the --host option, verify the control network IP address of the current cluster master node (primary), and then rerun the export command with the IP address of the --host option specified. Also, note that the cluster master node (primary) might switch to the cluster master node (secondary). If the same error occurs after retry, collect the logs of the Virtual Storage Software Block installer and dump log files of Virtual Storage Software Block, and then contact customer support. ネットワーク設定(control network)に問題がないか確認してください。問題があれば回復してからエクスポートコマンドを再試行してください。また、AWS 上のストレージノードの EC2 インスタンスの状態を確認し、問題がある場合は対処してからエクスポートコマンドを再試行してください。または、ロードバランサー(ELB)の IP アドレスを--host オプションに指定した場合は、同じ引数を指定してエクスポートコマンドを再度実行してください。または、--host オプションのクラスターマスターノード(プライマリー)の制御ネットワーク IP アドレスを指定した場合は、現在のクラスターマスターノード(プライマリー)の制御ネットワーク IP アドレスを確認し、--host オプションのその IP アドレスを指定してエクスポートコマンドを再度実行してください。また、クラスターマスターノード(プライマリー)がクラスターマスターノード(セカンダリー)に切り替わることがあることに注意してください。再度実行しても同じエラーが発生する場合、Virtual Storage Software Block インストーラーのログおよび Virtual Storage Software Block のダンプログファイルを採取したあと、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS23209-E	The configuration file could not be read. *xxx* 構成ファイルの読み込みに失敗しました。 ＜ *xxx* ＞ [Solution] Verify that you logged in to the correct controller node and that the login user is correct. If you specified a configuration file, verify that the specified path is correct. If the path is incorrect, store the file in the specified location, and then retry the operation. If you have not specified a configuration file, verify that the file SystemConfigurationFile.csv exists in the current directory

メッセージ ID	メッセージ
	where the command was run. If the file does not exist, store the file in the current directory, and then retry the operation. If the same error occurs after retry, collect the installer logs, and then contact customer support. 正しいコントローラーノードにログインしていること、およびログインユーザーが正しいことを確認してください。 構成ファイルを指定した場合は、指定したパスが正しいかどうかを確認してください。正しくない場合は、指定した場所に保存してから再試行してください。構成ファイルを指定していない場合は、コマンドを実行したカレントディレクトリーに SystemConfigurationFile.csv という名前のファイルが存在することを確認してください。存在しない場合は、カレントディレクトリーに保存してから再試行してください。再度実行しても同じエラーが発生する場合は、インストーラーのログを採取したあと、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS23210-E	An error occurred while transferring the configuration file to the storage node. 構成ファイルをストレージノードへ転送中にエラーが発生しました。 [Solution] If any message is shown in Additional Information, refer to the message to resolve the problem. Or, verify whether there is a problem with the network settings (control network), and then resolve any problem. Also, verify the status of the storage node EC2 instances on AWS, and then resolve any problem. In addition, delete the created storage node EC2 instances, and then retry the operation. To delete them, follow the Troubleshooting Guide. If the same error occurs after retry, collect the logs of the Virtual Storage Software Block installer and dump log files of Virtual Storage Software Block, and then contact customer support. Additional Information にメッセージが表示された場合は、メッセージを参照して問題箇所の対処を行ってください。または、ネットワーク設定(管理ネットワーク)に問題がないか確認してください。問題があれば解決してください。また、AWS 上のストレージノードの EC2 インスタンスの状態を確認し、問題がある場合は対処してください。また、作成されたストレージノードの EC2 インスタンスを削除後に、オペレーションを再度実行してください。EC2 インスタンスを削除する際は、トラブルシューティングガイドに従って実施してください。再度実行しても同じエラーが発生する場合、Virtual Storage Software Block インストーラーのログおよび Virtual Storage Software Block のダンプログファイルを採取したあと、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS23211-E	The configuration information could not be referenced from the configured storage cluster. 構築済みのストレージクラスターから構成情報を参照できませんでした。 [Solution] If any message is shown in Additional Information, refer to the message to resolve the problem. Or, verify whether there is a problem with the network settings (control network), and then resolve any problem. Or, verify the status of the storage node EC2 instance on AWS, and then troubleshoot any problem. If the same error occurs after retry, collect the dump log files, and then contact customer support. Additional Information にメッセージが表示された場合は、メッセージを参照して問題箇所の対処を行ってください。または、ネットワーク設定(管理ネットワーク)に問題がないか確認してください。問題があれば解決してください。または、AWS 上のストレージノードの EC2 インスタンスの状態を確認し、問題がある場合は対処してください。再度実行しても同じエラーが発生する場合は、ダンプログファイルを採取したあと、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS23212-E	The configuration information could not be referenced from the configured storage cluster. 構築済みのストレージクラスターから構成情報を参照できませんでした。 [Solution] If any message is shown in Additional Information, refer to the message to resolve the problem. Or, verify whether there is a problem with the network settings (control network), and then resolve any problem. Also, verify the status of the storage node EC2 instances on AWS, and then troubleshoot any problem. In addition, delete the created storage node EC2 instances, and then retry the operation. To delete the EC2 instance, follow the Troubleshooting Guide. If the same error occurs after retry, collect the dump log files, and then contact customer support. Additional Information にメッセージが表示された場合は、メッセージを参照して問題箇所の対処を行ってください。または、ネットワーク設定(管理ネットワーク)に問題がないか確認してください。問題があれば解決してください。また、AWS 上のストレージノードの EC2 インスタンスの状態を確認し、問題がある場合は対処してください。また、作成されたストレージノードの EC2 インスタンスを削除後に、オ

メッセージ ID	メッセージ
	ペレーションを再度実行してください。EC2 インスタンスを削除する際は、トラブルシューティングガイドに従って実施してください。再度実行しても同じエラーが発生する場合は、ダンプログファイルを採取したあと、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS23213-E	The storage node subject to maintenance could not be configured because configuration information could not be referenced from the configured storage cluster. 構築済みのストレージクラスターから構成情報を参照できないため、保守対象のストレージノードの構築に失敗しました。 [Solution] If any message is shown in Additional Information, see the message to troubleshoot the problem. If the cluster master node is blocked, perform maintenance recovery for the blocked storage node, and then retry the operation. Verify whether there is a problem with the network settings (control network). If there is a problem, resolve it. Also, verify the status of the storage node EC2 instances on AWS, and then troubleshoot any problem. To delete the EC2 instance, follow the Troubleshooting Guide. If the same error occurs after retry, collect the dump log files, and then contact customer support. Additional Information にメッセージが表示された場合は、メッセージを参照して問題箇所の対処を行ってください。クラスターマスターノードが閉塞している場合、閉塞しているストレージノードを保守回復したあとにオペレーションを再度実行してください。ネットワーク設定(管理ネットワーク)に問題がないか確認してください。問題があれば解決してください。また、AWS 上のストレージノードの EC2 インスタンスの状態を確認し、問題がある場合は対処してください。EC2 インスタンスを削除する際は、トラブルシューティングガイドに従って実施してください。再度実行しても同じエラーが発生する場合は、ダンプログファイルを採取したあと、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS23214-E	The configuration file could not be read. *xxx* 構成ファイルの読み込みに失敗しました。 ＜ *xxx* ＞ [Solution] Retry the operation by using the configuration file whose version matches the version of the current storage cluster software. If the same error occurs after retry, collect the dump log files, and then contact customer support. 現在のストレージクラスターのソフトウェアバージョンと一致する構成ファイルを用いて、オペレーションを再度実行してください。再度実行しても同じエラーが発生する場合は、ダンプログファイルを採取したあと、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS23215-E	Connection with the storage node was unsuccessful. (Connection destination = *xxx*) ストレージノードへの接続に失敗しました。(接続先 = ＜ *xxx* ＞) [Solution] Verify whether there is a problem with the network settings (control network). If there is a problem, resolve it. Also, verify the status of the storage node EC2 instances on AWS, and then resolve any problem. If the same error occurs after retry, collect the logs of the Virtual Storage Software Block installer and dump log files of Virtual Storage Software Block, and then contact customer support. ネットワーク設定(管理ネットワーク)に問題がないか確認してください。問題があれば解決してください。また、AWS 上のストレージノードの EC2 インスタンスの状態を確認し、問題がある場合は対処してください。再度実行しても同じエラーが発生する場合、Virtual Storage Software Block インストーラーのログおよび Virtual Storage Software Block のダンプログファイルを採取したあと、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS23216-E	The specified operation could not be performed because another operation might be in progress. (Operation that might be in progress = *xxx*) 別の操作が実行中の可能性があるため、指定された操作は実行できませんでした。(実行中の可能性がある操作 = ＜ *xxx* ＞) [Solution] Wait for a while until the operation in progress completes. Then, retry the operation according to the Operation Guide. If the operation includes exporting of the configuration file, retry the operation

メッセージ ID	メッセージ
	from exporting the configuration file. If the operation in progress cannot be verified, restart the controller node. Then, retry the operation from the beginning according to the Operation Guide. If the same error occurs after retry, collect the installer logs, and then contact customer support. 実行中の操作が終わるまでしばらくお待ちください。そのあと、オペレーションガイドを参照し、操作を再実施してください。もし操作の中で構成ファイルのエクスポートを実施している場合は、構成ファイルのエクスポートから再実施してください。もし実行中の操作が確認できない場合、コントローラーノードの再起動を行ってください。そのあと、オペレーションガイドを参照し、操作を最初から再実施してください。再度実行しても同じエラーが発生する場合は、インストーラーのログを採取したあと、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS23217-E	The specified operation could not be performed because another operation might be in progress. 別の操作が実行中の可能性があるため、指定された操作は実行できませんでした。 [Solution] Wait for a while. Then, retry the operation according to the Operation Guide. If the operation includes exporting of the configuration file, retry the operation from exporting the configuration file. If the operation in progress cannot be verified, restart the controller node. Then, retry the operation from the beginning according to the Operation Guide. If the same error occurs after retry, collect the installer logs, and then contact customer support. しばらくお待ちください。そのあと、オペレーションガイドを参照し、操作を再実施してください。もし操作の中で構成ファイルのエクスポートを実施している場合は、構成ファイルのエクスポートから再実施してください。もし実行中の操作が確認できない場合、コントローラーノードの再起動を行ってください。そのあと、オペレーションガイドを参照し、操作を最初から再実施してください。再度実行しても同じエラーが発生する場合は、インストーラーのログを採取したあと、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS23218-E	An error occurred while communicating with the DNS server. (DNS server = *xxx*) DNS サーバーとの通信でエラーが発生しました。(DNS server = ＜ *xxx* ＞) [Solution] Verify whether there is a problem with the network settings (control network). If there is a problem, resolve it. Also, verify the status of the storage node EC2 instances on AWS, and then troubleshoot any problem. Delete the storage node EC2 instances, and then retry the operation. To delete the EC2 instance, follow the Troubleshooting Guide. If the same error occurs after retry, collect the installer logs, and then contact customer support. ネットワーク設定(管理ネットワーク)に問題がないか確認してください。問題があれば解決してください。また、AWS 上のストレージノードの EC2 インスタンスの状態を確認し、問題がある場合は対処してください。ストレージノードの EC2 インスタンスを削除後にオペレーションを再度実行してください。EC2 インスタンスを削除する際は、トラブルシューティングガイドに従って実施してください。再度実行しても同じエラーが発生する場合は、インストーラーのログを採取したあと、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS23219-E	Synchronization with the NTP server was unsuccessful. (NTP server = *xxx*) NTP サーバーとの同期に失敗しました。(NTP server = ＜ *xxx* ＞) [Solution] Verify whether there is a problem with the network settings (control network). If there is a problem, resolve it. Also, verify the status of the storage node EC2 instances on AWS, and then troubleshoot any problem. Delete the storage node EC2 instances, and then retry the operation. To delete the EC2 instance, follow the Troubleshooting Guide. If the same error occurs after retry, collect the installer logs, and then contact customer support. ネットワーク設定(管理ネットワーク)に問題がないか確認してください。問題があれば解決してください。また、AWS 上のストレージノードの EC2 インスタンスの状態を確認し、問題がある場合は対処してください。ストレージノードの EC2 インスタンスを削除後にオペレーションを再度実行してください。EC2 インスタンスを削除する際は、トラブルシューティングガイドに従って実施してください。再度実行しても同じエラーが発生する場合は、インストーラーのログを採取したあと、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS23220-E	The storage cluster could not be started. ストレージクラスターの起動に失敗しました。 [Solution]

メッセージ ID	メッセージ
	Verify whether failure information about AWS is reported. Or, verify that the execution environment and operation are correct, delete the created storage node EC2 instances, and then retry the operation. To delete the EC2 instance, follow the Troubleshooting Guide. If the same error occurs after retry, collect the installer logs and dump log files, and then contact customer support. AWS の障害情報がレポートされていないか確認してください。または、実行環境やオペレーションに誤りがないか確認し、作成されたストレージノードの EC2 インスタンスを削除後にオペレーションを再度実行してください。EC2 インスタンスを削除する際は、トラブルシューティングガイドに従って実施してください。再度実行しても同じエラーが発生する場合は、インストーラーのログおよびダンプログファイルを採取したあと、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS23221-E	The storage cluster could not be configured. ストレージクラスターの構築に失敗しました。 [Solution] Verify whether failure information about AWS is reported. Or, verify whether the execution environment or operation is correct. Then, if EC2 instances of the storage node were created, delete them, and retry the operation. To delete the EC2 instance, follow the Troubleshooting Guide. If the same error occurs after retry, collect the installer logs, and then contact customer support. AWS の障害情報がレポートされていないか確認してください。または、実行環境やオペレーションに誤りがないか確認し、ストレージノードの EC2 インスタンスが作成されている場合は EC2 インスタンスを削除後にオペレーションを再度実行してください。EC2 インスタンスを削除する際は、トラブルシューティングガイドに従って実施してください。再度実行しても同じエラーが発生する場合は、インストーラーのログを採取したあと、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS23222-E	Resource information of the storage node EC2 Instance could not be obtained. ストレージノードの EC2 インスタンスのリソース情報を取得できませんでした。 [Solution] Verify whether there is a problem with the network settings (internode network). If there is a problem, resolve it. Also, verify the status of the storage node EC2 instances on AWS, and then troubleshoot any problem. If storage node EC2 instances are created, delete them, and then retry the operation. To delete the EC2 instance, follow the Troubleshooting Guide. If the same error occurs after retry, collect the installer logs, and then contact customer support. ネットワーク設定(ストレージノード間ネットワーク)に問題がないか確認してください。問題があれば解決してください。また、AWS 上のストレージノードの EC2 インスタンスの状態を確認し、問題がある場合は対処してください。ストレージノードの EC2 インスタンスが作成されている場合は、EC2 インスタンスを削除後にオペレーションを再度実行してくだい。EC2 インスタンスを削除する際は、トラブルシューティングガイドに従って実施してください。再度実行しても同じエラーが発生する場合は、インストーラーのログを採取したあと、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS23223-E	An error occurred during SSH connection with the storage node. (IP address = *xxx*) ストレージノードへの SSH 接続でエラーが発生しました。(IP address = < *xxx* >) [Solution] Verify whether there is a problem with the network settings (internode network). If there is a problem, resolve it. Also, verify the status of the storage node EC2 instances on AWS, and then resolve any problem. Delete the storage node EC2 instances, and then retry the operation. To delete them, follow the Troubleshooting Guide. If the same error occurs after retry, collect the logs of the Virtual Storage Software Block installer, and then contact customer support. ネットワーク設定(ストレージノード間ネットワーク)に問題がないか確認してください。問題があれば解決してください。また、AWS 上のストレージノードの EC2 インスタンスの状態を確認し、問題がある場合は対処してください。ストレージノードの EC2 インスタンスを削除後にオペレーションを再度実行してください。EC2 インスタンスを削除する際は、トラブルシューティングガイドに従って実施してください。再度実行しても同じエラーが発生する場合、Virtual Storage Software Block インストーラーのログを採取したあと、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS23224-E	An error occurred while transferring the configuration file to the storage node. (Configuration file = *xxx*) ストレージノードへの構成ファイル転送でエラーが発生しました。(Configuration file = < *xxx* >)

メッセージ ID	メッセージ
	[Solution] Verify whether there is a problem with the network settings (internode network). If there is a problem, resolve it. Also, verify the status of the storage node EC2 instances on AWS, and then resolve any problem. Delete the storage node EC2 instances, and then retry the operation. To delete them, follow the Troubleshooting Guide. If the same error occurs after retry, collect the logs of the Virtual Storage Software Block installer, and then contact customer support. ネットワーク設定(ストレージノード間ネットワーク)に問題がないか確認してください。問題があれば解決してください。また、AWS 上のストレージノードの EC2 インスタンスの状態を確認し、問題がある場合は対処してください。ストレージノードの EC2 インスタンスを削除後にオペレーションを再度実行してください。EC2 インスタンスを削除する際は、トラブルシューティングガイドに従って実施してください。再度実行しても同じエラーが発生する場合、Virtual Storage Software Block インストーラーのログを採取したあと、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS23225-E	Setup processing was unsuccessful. セットアップ処理に失敗しました。 [Solution] Verify whether failure information about AWS is reported. Or, verify that the execution environment and operation are correct, delete the created storage node EC2 instances, and then retry the operation. To delete the EC2 instance, follow the Troubleshooting Guide. If the same error occurs after retry, collect the installer logs, and then contact customer support. AWS の障害情報がレポートされていないか確認してください。または、実行環境やオペレーションに誤りがないか確認し、作成されたストレージノードの EC2 インスタンスを削除後にオペレーションを再度実行してください。EC2 インスタンスを削除する際は、トラブルシューティングガイドに従って実施してください。再度実行しても同じエラーが発生する場合は、インストーラーのログを採取したあと、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS23226-E	Setup processing was unsuccessful. セットアップ処理に失敗しました。 [Solution] Verify whether there is a problem with the network settings (internode network). If there is a problem, resolve it. Also, verify the status of the storage node EC2 instances on AWS, and then troubleshoot any problem. Delete the created storage node EC2 instances, and then retry the operation. To delete the EC2 instance, follow the Troubleshooting Guide. If the same error occurs after retry, collect the installer logs, and then contact customer support. ネットワーク設定(ストレージノード間ネットワーク)に問題がないか確認してください。問題があれば解決してください。また、AWS 上のストレージノードの EC2 インスタンスの状態を確認し、問題がある場合は対処してください。作成されたストレージノードの EC2 インスタンスを削除後にオペレーションを再度実行してください。EC2 インスタンスを削除する際は、トラブルシューティングガイドに従って実施してください。再度実行しても同じエラーが発生する場合は、インストーラーのログを採取したあと、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS23228-E	Configuration information cannot be registered. 構成情報の登録ができません。 [Solution] Verify whether failure information about AWS is reported. Or, verify whether the execution environment or operation is correct. The system requirements file might be corrupted. Download the latest system requirements file, and then retry the operation. If the same error occurs after retry, collect the installer logs and dump log files, and then contact customer support. AWS の障害情報がレポートされていないか確認してください。または、実行環境やオペレーションに誤りがないか確認してください。システム要件ファイルが壊れている可能もあるため、最新のシステム要件ファイルをダウンロードして、オペレーションを再度実行してください。再度実行しても同じエラーが発生する場合は、インストーラーのログおよびダンプログファイルを採取したあと、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS23229-E	The number of storage nodes in configuration files does not match the actual configuration. 構成ファイル内のストレージノードの数と実際の構成が一致していません。 [Solution]

メッセージ ID	メッセージ
	Retry the operation from exporting the configuration file according to the Operation Guide. オペレーションガイドを参照し、構成ファイルのエクスポートから操作を再実施してください。
KARS23230-E	Storage node stacks could not be created. ストレージノードのスタックの作成に失敗しました。 [Solution] Operate the AWS Management Console to verify the status of storage node stacks. Also, verify whether failure information about AWS is reported. Or, verify that the execution environment and operation are correct, delete the created storage node stacks, and then retry the operation. To delete the stacks, follow the Troubleshooting Guide. If the same error occurs after retry, collect the dump log files, and then contact customer support. AWS マネジメントコンソールを操作して、ストレージノードのスタックの状態を確認してください。また、AWS の障害情報がレポートされていないか確認してください。または、実行環境やオペレーションに誤りがないか確認し、作成されたストレージノードのスタックを削除後にオペレーションを再度実行してください。スタックを削除する際は、トラブルシューティングガイドに従って実施してください。再度実行しても同じエラーが発生する場合は、ダンプログファイルを採取したあと、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS23231-E	Information could not be obtained from AWS. AWS からの情報取得に失敗しました。 [Solution] If any message is shown in Additional Information, see the message to troubleshoot the problem. Delete the created storage node stacks, and then retry the operation. To delete the stacks, follow the Troubleshooting Guide. If the same error occurs after retry, collect the dump log files, and then contact customer support. Additional Information にメッセージが表示された場合は、メッセージを参照して問題箇所の対処を行ってください。作成されたストレージノードのスタックを削除後にオペレーションを再度実行してください。スタックを削除する際は、トラブルシューティングガイドに従って実施してください。再度実行しても同じエラーが発生する場合は、ダンプログファイルを採取したあと、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS23232-E	The storage cluster setting could not be verified. ストレージクラスターに対する設定の検証が失敗しました。 [Solution] Verify whether failure information about AWS is reported. Or, verify that the execution environment and operation are correct, delete the created storage node stacks, and then retry the operation. To delete the stacks, follow the Troubleshooting Guide. If the same error occurs after retry, collect the dump log files, and then contact customer support. AWS の障害情報がレポートされていないか確認してください。または、実行環境やオペレーションに誤りがないか確認し、作成されたストレージノードのスタックを削除後にオペレーションを再度実行してください。スタックを削除する際は、トラブルシューティングガイドに従って実施してください。再度実行しても同じエラーが発生する場合は、ダンプログファイルを採取したあと、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS23233-E	The storage cluster setting could not be verified. *xxx* ストレージクラスターに対する設定の検証が失敗しました。＜ ***xxx*** ＞ [Solution] Verify whether failure information about AWS is reported. Or, verify that the execution environment and operation are correct, delete the created storage node stacks, and then retry the operation. To delete the stacks, follow the Troubleshooting Guide. If the same error occurs after retry, collect the dump log files, and then contact customer support. AWS の障害情報がレポートされていないか確認してください。または、実行環境やオペレーションに誤りがないか確認し、作成されたストレージノードのスタックを削除後にオペレーションを再度実行してください。スタックを削除する際は、トラブルシューティングガイドに従って実施してください。再度実行しても同じエラーが発生する場合は、ダンプログファイルを採取したあと、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS23234-E	Connection of the internode network could not be verified.

メッセージ ID	メッセージ
	xxx ストレージノード間ネットワークの接続チェックに失敗しました。 ＜ *xxx* ＞ [Solution] Verify whether there is a problem with the network settings (internode network). If there is a problem, resolve it. Also, verify the status of the storage node EC2 instances on AWS, and then troubleshoot any problem. Delete the created storage node stacks, and then retry the operation. To delete the stacks, follow the Troubleshooting Guide. If the same error occurs after retry, collect the dump log files, and then contact customer support. ネットワーク設定(ストレージノード間ネットワーク)に問題がないか確認してください。問題があれば解決してください。また、AWS 上のストレージノードの EC2 インスタンスの状態を確認し、問題がある場合は対処してください。作成されたストレージノードのスタックを削除後にオペレーションを再度実行してください。スタックを削除する際は、トラブルシューティングガイドに従って実施してください。再度実行しても同じエラーが発生する場合は、ダンプログファイルを採取したあと、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS23235-E	An error occurred in communication with the DNS server. (DNS server = *xxx*) DNS サーバーとの通信でエラーが発生しました。(DNS server = ＜ *xxx* ＞) [Solution] Verify whether failure information about AWS is reported. Also, verify whether there is a problem with the network settings (control network). If there is a problem, resolve it. Also, verify the status of the storage node EC2 instances on AWS, and then troubleshoot any problem. Delete the created storage node stacks, and then retry the operation. To delete the stacks, follow the Troubleshooting Guide. If the same error occurs after retry, collect the dump log files, and then contact customer support. AWS の障害情報がレポートされていないか確認してください。また、ネットワーク設定(管理ネットワーク)に問題がないか確認してください。問題があれば解決してください。また、AWS 上のストレージノードの EC2 インスタンスの状態を確認し、問題がある場合は対処してください。作成されたストレージノードのスタックを削除後にオペレーションを再度実行してください。スタックを削除する際は、トラブルシューティングガイドに従って実施してください。再度実行しても同じエラーが発生する場合は、ダンプログファイルを採取したあと、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS23236-E	Synchronization with the NTP server did not succeed. (NTP server = *xxx*) NTP サーバーとの同期に失敗しました。(NTP server = ＜ *xxx* ＞) [Solution] Verify whether failure information about AWS is reported. Also, verify whether there is a problem with the network settings (control network). If there is a problem, resolve it. Also, verify the status of the storage node EC2 instances on AWS, and then troubleshoot any problem. Delete the created storage node stacks, and then retry the operation. To delete the stacks, follow the Troubleshooting Guide. If the same error occurs after retry, collect the dump log files, and then contact customer support. AWS の障害情報がレポートされていないか確認してください。また、ネットワーク設定(管理ネットワーク)に問題がないか確認してください。問題があれば解決してください。また、AWS 上のストレージノードの EC2 インスタンスの状態を確認し、問題がある場合は対処してください。作成されたストレージノードのスタックを削除後にオペレーションを再度実行してください。スタックを削除する際は、トラブルシューティングガイドに従って実施してください。再度実行しても同じエラーが発生する場合は、ダンプログファイルを採取したあと、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS23237-E	The storage cluster could not be configured. ストレージクラスターの構築に失敗しました。 [Solution] Verify whether failure information about AWS is reported. Or, verify that the execution environment and operation are correct, delete the created storage node stacks, and then retry the operation. To delete the stacks, follow the Troubleshooting Guide. If the same error occurs after retry, collect the dump log files, and then contact customer support.

メッセージ ID	メッセージ
	AWS の障害情報がレポートされていないか確認してください。または、実行環境やオペレーションに誤りがないか確認し、作成されたストレージノードのスタックを削除後にオペレーションを再度実行してください。スタックを削除する際は、トラブルシューティングガイドに従って実施してください。再度実行しても同じエラーが発生する場合は、ダンプログファイルを採取したあと、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS23238-E	An error occurred during SSH connection with the storage node. ストレージノードへの SSH 接続でエラーが発生しました。 [Solution] Verify whether there is a problem with the network settings (internode network). If there is a problem, resolve it. Also, verify the status of the storage node EC2 instances on AWS, and then troubleshoot any problem. Delete the created storage node stacks, and then retry the operation. To delete the stacks, follow the Troubleshooting Guide. If the same error occurs after retry, collect the dump log files, and then contact customer support. ネットワーク設定(ストレージノード間ネットワーク)に問題がないか確認してください。問題があれば解決してください。また、AWS 上のストレージノードの EC2 インスタンスの状態を確認し、問題がある場合は対処してください。作成されたストレージノードのスタックを削除後にオペレーションを再度実行してください。スタックを削除する際は、トラブルシューティングガイドに従って実施してください。再度実行しても同じエラーが発生する場合は、ダンプログファイルを採取したあと、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS23239-E	Another storage node could not be set up. ほかのストレージノードのセットアップ処理が失敗しました。 [Solution] See the error for another storage node, and then resolve the problem. Delete the created storage node stacks, and then retry the operation. If the same error occurs after retry, collect the dump log files, and then contact customer support. ほかのストレージノードのエラーを参照し問題を解決してください。作成されたストレージノードのスタックを削除後にオペレーションを再度実行してください。再度実行しても同じエラーが発生する場合は、ダンプログファイルを採取したあと、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS23240-E	The configuration file could not be read. *xxx* 構成ファイルの読み込みに失敗しました。 ＜ *xxx* ＞ [Solution] Verify whether the operation specified for the command is correct. If it is incorrect, retry the operation with the correct specification. Or, correct the configuration file according to the message, and then retry the operation. コマンドに指定した操作が正しいか確認してください。コマンドが誤っている場合は適切なコマンドでオペレーションを再度実行してください。または、メッセージに従って構成ファイルを修正し、オペレーションを再度実行してください。
KARS23241-E	The configuration file could not be read. *xxx* 構成ファイルの読み込みに失敗しました。 ＜ *xxx* ＞ [Solution] Reperform the operation from exporting the configuration file, store the correct configuration file, and then retry the operation. If the same error occurs after retry, collect the logs of the Virtual Storage Software Block installer and dump log files of Virtual Storage Software Block, and then contact customer support. 構成ファイルのエクスポートから再度実行し、正しい構成ファイルを格納して、オペレーションを再度実行してください。再度実行しても同じエラーが発生する場合、Virtual Storage Software Block インストーラーのログおよび Virtual Storage Software Block のダンプログファイルを採取したあと、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。

メッセージ ID	メッセージ
KARS23242-E	Another operation is running. 別の操作が実行中です。 [Solution] Wait for a while, and then retry the operation. Also, if you execute another operation, please execute the operation after completion of another operation. If the same error occurs after retry, collect the logs of the Virtual Storage Software Block installer and dump log files of Virtual Storage Software Block, and then contact customer support. しばらく待ってから、オペレーションを再度実行してください。また、ほかの更新操作を行っている場合は、その操作の完了後に実行してください。再度実行しても同じエラーが発生する場合、Virtual Storage Software Block インストーラーのログおよび Virtual Storage Software Block のダンプログファイルを採取したあと、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS23243-E	An error occurred while accessing the database. データベースアクセスエラーが発生しました。 [Solution] Wait for a while, and then retry the operation. If the same error occurs after retry, collect the logs of the Virtual Storage Software Block installer and dump log files of Virtual Storage Software Block, and then contact customer support. しばらく待ってから、オペレーションを再度実行してください。再度実行しても同じエラーが発生する場合、Virtual Storage Software Block インストーラーのログおよび Virtual Storage Software Block のダンプログファイルを採取したあと、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS23244-E	Integrity of the configuration file could not be verified. (File name = *xxx*) 構成ファイルの整合性チェックに失敗しました。(File name = < *xxx* >) [Solution] Verify whether the configuration file is stored in the specified location correctly. Or, verify that the command argument matches the operation specified for configuration file export. Or, verify that the parameter specified in --host of the command is either the IP address of the load balancer (ELB), the FQDN of the load balancer (ELB), the IP address of the cluster master node (primary), or the FQDN of the cluster master node (primary). If there is an error, specify the correct argument, and then retry the operation from exporting the configuration file. If the same error occurs after retry, collect the logs of the Virtual Storage Software Block installer and dump log files of Virtual Storage Software Block, and then contact customer support. 指定した格納先に構成ファイルが正しく格納されているか確認してください。または、コマンドの引数が構成ファイルのエクスポートで指定した操作と一致していることを確認してください。または、コマンドの--host に指定したパラメーターがロードバランサー(ELB)またはクラスターマスターノード(プライマリー)の IP アドレスか FQDN であることを確認してください。誤りがある場合は、正しい引数を指定して構成ファイルのエクスポートから再度実行してください。再度実行しても同じエラーが発生する場合、Virtual Storage Software Block インストーラーのログおよび Virtual Storage Software Block のダンプログファイルを採取したあと、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS23245-E	Stacks could not be updated. スタックの更新に失敗しました。 [Solution] If any message is shown in Additional Information, refer to the message to troubleshoot the problem, and then retry the operation from exporting the configuration file. Or, verify whether the execution environment or operation is correct, and then retry the operation from exporting the configuration file. If you performed storage node addition and EC2 instances of storage nodes to be added were created, delete the EC2 instances, and then retry the operation. To delete the EC2 instance, follow the Troubleshooting Guide. If the same error occurs after retry, collect the dump log files, and then contact customer support. Additional Information にメッセージが表示された場合は、メッセージを参照して問題箇所の対処後に、構成ファイルのエクスポートから再度実行してください。または、実行環境やオペレーションに誤りがないか確認し、構成ファイルのエクスポートから再度実行してください。ストレージノードの増設をしていて、増設対象のストレージノードの EC2 インスタンスが作成されている場合は、削除してから再度実行

メッセージ ID	メッセージ
	してください。EC2 インスタンスを削除する際は、トラブルシューティングガイドに従って実施してください。再度実行しても同じエラーが発生する場合は、ダンプログファイルを採取したあと、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS23246-E	A key pair could not be obtained. キーペアの取得に失敗しました。 [Solution] If no key pair exists on the AWS EC2, create one. To create a key pair, follow the Troubleshooting Guide. Or, if any message is shown in Additional Information, refer to the message to troubleshoot the problem. If the same error occurs after retry, collect the dump log files, and then contact customer support. AWS EC2 にキーペアが存在しない場合はキーペアを作成してください。キーペアを作成する際は、トラブルシューティングガイドに従って実施してください。または、Additional Information にメッセージが表示された場合は、メッセージを確認して問題箇所の対処を行ってください。再度実行しても同じエラーが発生する場合は、ダンプログファイルを採取したあと、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS23247-E	Configuration information about the configured storage cluster could not be referenced. 構築済みのストレージクラスターの構成情報を参照できませんでした。 [Solution] If any message is shown in Additional Information, see the message to troubleshoot the problem, and then retry the operation. If the same error occurs after retry, collect the dump log files, and then contact customer support. Additional Information にメッセージが表示された場合は、メッセージを参照して問題箇所の対処後に、オペレーションを再度実行してください。再度実行しても同じエラーが発生する場合は、ダンプログファイルを採取したあと、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS23248-E	The software version of the storage cluster and the AMI version of the storage node to be added do not match. ストレージクラスターのバージョンと増設対象ストレージノードの AMI のバージョンが不一致です。 [Solution] Specify the AMI ID of the same version as the storage cluster, and then retry the operation from exporting the configuration file. If the same error occurs after retry, collect the logs of the Virtual Storage Software Block installer and dump log files of Virtual Storage Software Block, and then contact customer support. ストレージクラスターのバージョンに合わせて、AMI ID を指定して構成ファイルのエクスポートから再度実行してください。再度実行しても同じエラーが発生する場合、Virtual Storage Software Block インストーラーのログおよび Virtual Storage Software Block のダンプログファイルを採取したあと、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS23249-E	The AMI version of the storage node to be replaced and the version of the storage node to be replaced do not match. 交換対象のストレージノードの AMI のバージョンと交換対象のストレージノードのバージョンが異なります。 [Solution] Specify the AMI ID of the same version as the storage node to be replaced, and then retry the operation from exporting the configuration file. If the same error occurs after retry, collect the logs of the Virtual Storage Software Block installer and dump log files of Virtual Storage Software Block, and then contact customer support. 交換対象ストレージノードのバージョンに合わせて、AMI ID を指定して構成ファイルのエクスポートから再度実行してください。再度実行しても同じエラーが発生する場合、Virtual Storage Software Block インストーラーのログおよび Virtual Storage Software Block のダンプログファイルを採取したあと、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS23250-E	The AMI name is invalid. AMI 名が不正です。 [Solution]

メッセージ ID	メッセージ
	Specify the correct AMI ID, and then retry the operation from exporting the configuration file. If the same error occurs after retry, collect the logs of the Virtual Storage Software Block installer and dump log files of Virtual Storage Software Block, and then contact customer support. 正しい AMI ID を指定して構成ファイルのエクスポートから再度実行してください。再度実行しても同じエラーが発生する場合、Virtual Storage Software Block インストーラーのログおよび Virtual Storage Software Block のダンプログファイルを採取したあと、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS23251-E	Configuration information about the configured storage cluster could not be referenced. 構築済みのストレージクラスターから構成情報を参照できませんでした。 [Solution] Verify that the IP address specified in the --host option is equal to the control network IP address of the load balancer (ELB) or cluster master node (primary). If the values are incorrect, specify the correct arguments, and then retry the operation. Alternatively, verify that the user and password specified are correct. If the values are incorrect, specify the correct arguments, and then retry the operation. Verify that the user is assigned a Service role as a user role. If the user has no Service role, retry the operation by using the Service role user. Verify whether there is a problem with the network settings (control network). If there is a problem, resolve it, and then retry the operation. Also, verify the status of the storage node EC2 instance on AWS, troubleshoot any problem, and then retry the operation. If you specified the load balancer (ELB) for the --host option, retry the operation with the same arguments specified. If you specified a control network IP address of the cluster master node (primary) of the --host option, verify the control network IP address of the current cluster master node (primary), and then retry the operation. with the IP address specified for the --host option. Note that the cluster master node (primary) might switch to the cluster master node (secondary). If the same error occurs after retry, collect the logs of the Virtual Storage Software Block installer and dump log files of Virtual Storage Software Block, and then contact customer support. --host オプションに指定された IP アドレスが、ロードバランサー(ELB)またはクラスターマスターノード(プライマリー)の制御ネットワーク IP アドレスと等しいことを確認してください。これらの値が正しくない場合は、正しい引数を指定してオペレーションを再度実行してください。または、指定されたユーザーとパスワードが正しいことを確認してください。これらの値が正しくない場合は、正しい引数を指定してオペレーションを再度実行してください。ユーザーのユーザーロールに指定したサービスロールがあることを確認してください。ユーザーがサービスロールを持っていない場合は、サービスロールユーザーを使用してオペレーションを再度実行してください。ネットワーク設定(control network)に問題がないか確認してください。問題があれば回復してからオペレーションを再度実行してください。また、AWS 上のストレージノードの EC2 インスタンスの状態を確認し、問題がある場合は対処してからオペレーションを再度実行してください。ロードバランサー(ELB)を--host オプションに指定した場合は、同じ引数を指定してオペレーションを再度実行してください。--host オプションのクラスターマスターノード(プライマリー)の制御ネットワーク IP アドレスを指定した場合は、現在のクラスターマスターノード(プライマリー)の制御ネットワーク IP アドレスを確認し、その IP アドレスを--host オプションに指定してオペレーションを再度実行してください。クラスターマスターノード(プライマリー)がクラスターマスターノード(セカンダリー)に切り替わることがあることに注意してください。再度実行しても同じエラーが発生する場合、Virtual Storage Software Block インストーラーのログおよび Virtual Storage Software Block のダンプログファイルを採取したあと、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS23252-E	Configuration information about the configured storage cluster could not be referenced. 構築済みのストレージクラスターから構成情報を参照できませんでした。 [Solution] Verify whether there is a problem with the network settings (control network). If there is a problem, resolve it, and then retry the operation. Also, verify the status of the storage node EC2 instance on AWS, troubleshoot any problem, and then retry the operation. Or, if you specified the IP address of the load balancer (ELB) for the --host option, retry the operation with the same arguments specified. Or, if you specified a control network IP address of the cluster master node (primary) of the --host option, verify the control network IP address of the current cluster master node (primary), and then retry the operation with the IP address of the --host option specified. Also, note that the cluster master node (primary) might switch to the cluster master node (secondary). If the same error occurs

メッセージ ID	メッセージ
	after retry, collect the logs of the Virtual Storage Software Block installer and dump log files of Virtual Storage Software Block, and then contact customer support. ネットワーク設定(control network)に問題がないか確認してください。問題があれば回復してからオペレーションを再度実行してください。また、AWS 上のストレージノードの EC2 インスタンスの状態を確認し、問題がある場合は対処してからオペレーションを再度実行してください。または、ロードバランサー(ELB)の IP アドレスを--host オプションに指定した場合は、同じ引数を指定してオペレーションを再度実行してください。または、--host オプションのクラスターマスターノード(プライマリー)の制御ネットワーク IP アドレスを指定した場合は、現在のクラスターマスターノード(プライマリー)の制御ネットワーク IP アドレスを確認し、--host オプションのその IP アドレスを指定してオペレーションを再度実行してください。また、クラスターマスターノード(プライマリー)がクラスターマスターノード(セカンダリー)に切り替わることがあることに注意してください。再度実行しても同じエラーが発生する場合、Virtual Storage Software Block インストーラーのログおよび Virtual Storage Software Block のダンプログファイルを採取したあと、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS23253-E	Configuration information about the configured storage cluster could not be referenced. 構築済みのストレージクラスターから構成情報を参照できませんでした。 [Solution] Verify whether there is a problem with the network settings (control network). If there is a problem, resolve it, and then retry the operation. Also, verify the status of the storage node EC2 instance on AWS, troubleshoot any problem, and then retry the operation. Or, if you specified the IP address of the load balancer (ELB) for the --host option, retry the operation with the same arguments specified. Or, if you specified a control network IP address of the cluster master node (primary) of the --host option, verify the control network IP address of the current cluster master node (primary), and then retry the operation with the IP address of the --host option specified. Also, note that the cluster master node (primary) might switch to the cluster master node (secondary). If the same error occurs after retry, collect the logs of the Virtual Storage Software Block installer and dump log files of Virtual Storage Software Block, and then contact customer support. ネットワーク設定(control network)に問題がないか確認してください。問題があれば回復してからオペレーションを再度実行してください。また、AWS 上のストレージノードの EC2 インスタンスの状態を確認し、問題がある場合は対処してからオペレーションを再度実行してください。または、ロードバランサー(ELB)の IP アドレスを--host オプションに指定した場合は、同じ引数を指定してオペレーションを再度実行してください。または、--host オプションのクラスターマスターノード(プライマリー)の制御ネットワーク IP アドレスを指定した場合は、現在のクラスターマスターノード(プライマリー)の制御ネットワーク IP アドレスを確認し、--host オプションのその IP アドレスを指定してオペレーションを再度実行してください。また、クラスターマスターノード(プライマリー)がクラスターマスターノード(セカンダリー)に切り替わることがあることに注意してください。再度実行しても同じエラーが発生する場合、Virtual Storage Software Block インストーラーのログおよび Virtual Storage Software Block のダンプログファイルを採取したあと、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS23254-E	The configuration file could not be read. *xxx* 構成ファイルの読み込みに失敗しました。 ＜ *xxx* ＞ [Solution] Verify that the parameter specified in --host of the command is either the IP address of the load balancer (ELB), the FQDN of the load balancer (ELB), the IP address of the cluster master node (primary), or the FQDN of the cluster master node (primary). Or, verify whether the operation specified for the command is correct. If there is an error, specify the correct argument, and then retry the operation. Or, correct the configuration file according to the message, and then retry the operation. コマンドの--host に指定したパラメーターがロードバランサー(ELB)またはクラスターマスターノード(プライマリー)の IP アドレスか FQDN であることを確認してください。または、コマンドに指定した操作が正しいか確認してください。誤りがある場合は、正しい引数を指定してオペレーションを再度実行してください。または、メッセージに従って構成ファイルを修正し、オペレーションを再度実行してください。

メッセージ ID	メッセージ
KARS23255-E	An error occurred during syntax checking of the VM configuration file. VM 構成ファイルの構文チェックでエラーが発生しました。 [Solution] Verify whether the configuration file is stored in the specified location correctly. Or, verify that the command argument matches the operation specified for configuration file export. Or, verify that the parameter specified in --host of the command is either the IP address of the load balancer (ELB), the FQDN of the load balancer (ELB), the IP address of the cluster master node (primary), or the FQDN of the cluster master node (primary). If there is an error, specify the correct argument, and then retry the operation from exporting the configuration file. Or, if any message is shown in Additional Information, refer to the message to troubleshoot the problem, and then retry the operation. Or, verify that the execution environment and operation are correct, and then retry the operation. If the same error occurs after retry, collect the logs of the Virtual Storage Software Block installer and dump log files of Virtual Storage Software Block, and then contact customer support. 指定した格納先に構成ファイルが正しく格納されているか確認してください。または、コマンドの引数が構成ファイルのエクスポートで指定した操作と一致していることを確認してください。または、コマンドの--host に指定したパラメーターがロードバランサー(ELB)またはクラスターマスターノード(プライマリー)の IP アドレスか FQDN であることを確認してください。誤りがある場合は、正しい引数を指定して構成ファイルのエクスポートから再度実行してください。または、Additional Information にメッセージが表示された場合は、メッセージを参照して問題箇所の対処後に、オペレーションを再度実行してください。または、実行環境やオペレーションに誤りがないか確認し、オペレーションを再度実行してください。再度実行しても同じエラーが発生する場合、Virtual Storage Software Block インストーラーのログおよび Virtual Storage Software Block のダンプログファイルを採取したあと、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS23256-E	An invalid option was specified. 無効なオプションが指定されました。 [Solution] Verify the Virtual Storage Software Block installer version and storage software version. If these versions do not match, reperform configuration file export by using the Virtual Storage Software Block installer of the same version as that of the storage software. If these versions match, confirm the error of the specified option. Or, verify that the parameter specified in --host of the command is either the IP address of the load balancer (ELB), the FQDN of the load balancer (ELB), the IP address of the cluster master node (primary), or the FQDN of the cluster master node (primary). Specify the appropriate option, and then retry configuration file export. Virtual Storage Software Block インストーラーのバージョンとストレージソフトウェアのバージョンを確認してください。バージョンが異なっている場合は、ストレージソフトウェアと同じバージョンの Virtual Storage Software Block インストーラーを使用して構成ファイルのエクスポートを再度実行してください。バージョンが一致している場合は、指定したオプションの誤りを確認してください。または、コマンドの--host に指定したパラメーターがロードバランサー(ELB)またはクラスターマスターノード(プライマリー)の IP アドレスか FQDN であることを確認してください。オプションを適切に指定し、構成ファイルのエクスポートを再度実行してください。
KARS23257-E	A required option is not specified. (Required option = *xxx*) 必須オプションが指定されていません。(必須オプション = < *xxx* >) [Solution] Verify the error of the specified option. Or, verify that the parameter specified in --host of the command is either the IP address of the load balancer (ELB), the FQDN of the load balancer (ELB), the IP address of the cluster master node (primary), or the FQDN of the cluster master node (primary). Specify the appropriate option, and then retry configuration file export. 指定したオプションの誤りを確認してください。または、コマンドの--host に指定したパラメーターがロードバランサー(ELB)またはクラスターマスターノード(プライマリー)の IP アドレスか FQDN であることを確認してください。オプションを適切に指定し、構成ファイルのエクスポートを再度実行してください。
KARS23258-E	An invalid option argument was specified. (Option = *xxx*, Argument = *xxx*) 入力されたオプションの引数は無効です。(Option = < *xxx* >, Argument = < *xxx* >) [Solution]

メッセージ ID	メッセージ
	Specify the correct option argument, and then retry configuration file export. オプションの引数を正しく指定し、構成ファイルのエクスポートを再度実行してください。
KARS23259-E	An invalid option for the specified mode was specified. (mode = *xxx*, invalid options = *xxx*) 指定されたモードで無効なオプションです。(mode = ＜ *xxx* ＞, invalid options = ＜ *xxx* ＞) [Solution] Verify whether there is a problem with the specified mode. If the specified mode is incorrect, specify the correct mode, and then retry configuration file export. If the specified mode is correct, specify the correct option, and then retry configuration file export. 指定したモードに誤りがないか確認してください。モードの指定が誤っている場合は、正しいモードを指定して構成ファイルのエクスポートを再度実行してください。モードの指定が正しい場合は、正しいオプションを指定して構成ファイルのエクスポートを再度実行してください。
KARS23260-E	The number of specified drives is out of the allowable range of the number of drives that can be installed on one storage node. (Allowable range of the number of drives : *xxx* to *xxx*, The number of specified drives : *xxx*) 1 台のストレージノードに搭載できるドライブ数の許容範囲を超えています。(ドライブ数の許容範囲：＜ *xxx* ＞ ~ ＜ *xxx* ＞、指定されたドライブ数：＜ *xxx* ＞) [Solution] Specify an allowable number of drives, and then retry configuration file export. If the same error occurs after retry, collect the logs of the Virtual Storage Software Block installer and dump log files of Virtual Storage Software Block, and then contact customer support. 許容範囲内のドライブ数を指定して、構成ファイルのエクスポートを再度実行してください。再度実行しても同じエラーが発生する場合、Virtual Storage Software Block インストーラーのログおよび Virtual Storage Software Block のダンプログファイルを採取したあと、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS23261-E	The operation for which you specified the mode cannot be performed because the version of the Virtual Storage Software Block installer and that of the stack template do not match. (Installer version = *xxx*, Stack version = *xxx*) Virtual Storage Software Block インストーラーのバージョンとスタックのテンプレートのバージョンが不一致のため、モードを指定したオペレーションはできません。(Installer version = ＜ *xxx* ＞, Stack version = ＜ *xxx* ＞) [Solution] Verify that the version of the Virtual Storage Software Block installer is the intended version. If there is a problem, correct the installer version. If there is no problem, see the Operation Guide to perform necessary operations after software update so that the version of the stack template matches the installer version. If the same error occurs after retry, collect the logs of the Virtual Storage Software Block installer and dump log files of Virtual Storage Software Block, and then contact customer support. Virtual Storage Software Block インストーラーのバージョンが意図したバージョンとなっていることを確認してください。問題がある場合、インストーラーのバージョンを正しくしてください。問題がない場合、スタックのテンプレートのバージョンを合わせるため、オペレーションガイドを参照し、ソフトウェアアップデート後に必要な操作を実施してください。再度実行しても同じエラーが発生する場合、Virtual Storage Software Block インストーラーのログおよび Virtual Storage Software Block のダンプログファイルを採取したあと、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS23262-E	Operation was unsuccessful because the drive to be replaced does not exist. (Drive ID = *xxx*) 交換対象のドライブが存在しないため、オペレーションに失敗しました。(Drive ID = ＜ *xxx* ＞) [Solution] Verify that the parameter specified in --host of the command is either the IP address of the load balancer (ELB), the FQDN of the load balancer (ELB), the IP address of the cluster master node (primary), or the FQDN of the cluster master node (primary). Or, verify whether the specified drive ID is correct. If the values are incorrect, specify the correct arguments, and then retry the operation. If the same error occurs after retry, collect the logs of the Virtual Storage Software Block installer and dump log files of Virtual Storage Software Block, and then contact customer support.

メッセージ ID	メッセージ
	コマンドの--host に指定したパラメーターがロードバランサー(ELB)またはクラスターマスターノード(プライマリー)の IP アドレスか FQDN であることを確認してください。または、ドライブ ID の指定値が正しいか確認してください。これらの値が正しくない場合は、正しい引数を指定してオペレーションを再度実行してください。再度実行しても同じエラーが発生する場合、Virtual Storage Software Block インストーラーのログおよび Virtual Storage Software Block のダンプログファイルを採取したあと、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS23263-E	Operation in the AddStorageNodes mode cannot be performed because the number of storage nodes has already reached the maximum allowable number. (count of storage node：*xxx*) すでにストレージノードの数が最大のため、AddStorageNodes モードのオペレーションはできません。(count of storage node：＜ *xxx* ＞) [Solution] Verify that the parameter specified in --host of the command is either the IP address of the load balancer (ELB), the FQDN of the load balancer (ELB), the IP address of the cluster master node (primary), or the FQDN of the cluster master node (primary). If the values are incorrect, specify the correct argument, and then retry the operation. If the error occurs even when the values are correct and the number of storage nodes does not exceed the maximum, collect the logs of the Virtual Storage Software Block installer and dump log files of Virtual Storage Software Block, and then contact customer support. コマンドの--host に指定したパラメーターがロードバランサー(ELB)またはクラスターマスターノード(プライマリー)の IP アドレスか FQDN であることを確認してください。値が正しくない場合は、正しい引数を指定してオペレーションを再度実行してください。これらの値が正しく、ストレージノードの数が最大でないにもかかわらず、このエラーが出ている場合は、Virtual Storage Software Block インストーラーのログおよび Virtual Storage Software Block のダンプログファイルを採取したあと、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS23264-E	Operation in the AddStorageNodes mode cannot be performed because a storage node that could not be removed exists. 減設失敗状態のストレージノードが存在するため、AddStorageNodes モードのオペレーションはできません。 [Solution] Remove the storage node that could not be removed. Then, retry the operation. If the same error occurs after retry, collect the logs of the Virtual Storage Software Block installer and dump log files of Virtual Storage Software Block, and then contact customer support. 減設失敗の状態のストレージノードを減設してください。そのあと、オペレーションを再度実行してください。再度実行しても同じエラーが発生する場合、Virtual Storage Software Block インストーラーのログおよび Virtual Storage Software Block のダンプログファイルを採取したあと、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS23265-E	A required option for the specified mode is not specified. (Option = *xxx*) 指定された mode に必須のオプションが指定されていません。(オプション = ＜ *xxx* ＞) [Solution] Verify whether there is a problem with the specified mode. If the specified mode is incorrect, specify the correct mode, and then retry configuration file export. If the specified mode is correct, specify the correct option, and then retry configuration file export. 指定したモードに誤りがないか確認してください。モードの指定が誤っている場合は、正しいモードを指定して構成ファイルのエクスポートを再度実行してください。モードの指定が正しい場合は、正しいオプションを指定して構成ファイルのエクスポートを再度実行してください。
KARS23266-E	Operation in the RemoveInitiatorNode mode cannot be performed because an initiator node exists. イニシエーターノードが存在するため、RemoveInitiatorNode モードのオペレーションはできません。 [Solution] Verify whether there is a problem with the specified mode. If the specified mode is incorrect, specify the correct mode, and then retry configuration file export. If the specified mode is correct, remove the initiator node. Then, retry the operation. If the same error occurs after retry, collect the logs of the Virtual Storage Software Block installer and dump log files of Virtual Storage Software Block, and then contact customer support.

メッセージ ID	メッセージ
	指定したモードに誤りがないか確認してください。モードの指定が誤っている場合は、正しいモードを指定して構成ファイルのエクスポートを再度実行してください。モードの指定が正しい場合は、イニシエーターノードの減設を実行してください。そのあと、オペレーションを再度実行してください。再度実行しても同じエラーが発生する場合、Virtual Storage Software Block インストーラーのログおよび Virtual Storage Software Block のダンプログファイルを採取したあと、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS23267-E	There is no need to perform the operation in the specified mode. (mode = *xxx*) 指定したモードのオペレーションは実行する必要がありません。(mode = < *xxx* >) [Solution] Verify that the parameter specified in --host of the command is either the IP address of the load balancer (ELB), the FQDN of the load balancer (ELB), the IP address of the cluster master node (primary), or the FQDN of the cluster master node (primary). Also, verify whether the operation type of the parameter specified in --mode of the command is correct. If there are any errors, specify the correct arguments, and then retry the operation. コマンドの--host に指定したパラメーターがロードバランサー(ELB)またはクラスターマスターノード(プライマリー)の IP アドレスか FQDN であることを確認してください。また、コマンドの--mode に指定したパラメーターの操作種別が正しいか確認してください。これらの値が正しくない場合は、正しい引数を指定してオペレーションを再度実行してください。
KARS23268-E	The configuration file could not be read. *xxx* 構成ファイルの読み込みに失敗しました。 < *xxx* > [Solution] Verify whether the configuration file is stored in the specified location correctly. Or, verify that the parameter specified in --host of the command is either the IP address of the load balancer (ELB), the FQDN of the load balancer (ELB), the IP address of the cluster master node (primary), or the FQDN of the cluster master node (primary). Or, verify whether the operation specified for the command is correct. If there is an error, specify the correct argument, and then retry the operation from exporting the configuration file. 指定した格納先に構成ファイルが正しく格納されているか確認してください。または、コマンドの--host に指定したパラメーターがロードバランサー(ELB)またはクラスターマスターノード(プライマリー)の IP アドレスか FQDN であることを確認してください。または、コマンドに指定した操作が正しいか確認してください。誤りがある場合は、正しい引数を指定して構成ファイルのエクスポートから再度実行してください。
KARS23269-E	The specified AZ ID does not exist in the storage cluster. (Target AZ ID = *xxx*) 指定された AZ ID がストレージクラスターに存在しません。(Target AZ ID = < *xxx* >) [Solution] Verify whether the specified AZ ID is correct. Or, verify that the parameter specified in --host of the command is either the IP address of the load balancer (ELB), the FQDN of the load balancer (ELB), the IP address of the cluster master node (primary), or the FQDN of the cluster master node (primary). Or, verify whether the operation specified for the command is correct. If there is an error, specify the correct argument, and then retry the operation from exporting the configuration file. 指定した AZ ID が正しいか確認してください。または、コマンドの--host に指定したパラメーターがロードバランサー(ELB)またはクラスターマスターノード(プライマリー)の IP アドレスか FQDN であることを確認してください。または、コマンドに指定した操作が正しいか確認してください。誤りがある場合は、正しい引数を指定して構成ファイルのエクスポートから再度実行してください。
KARS23270-E	The Availability Zone ID linked to the subnet is duplicated between different subnets. (Subnet ID = *xxx*) サブネットに紐づくアベイラビリティゾーン ID がサブネット間で重複しています。(サブネット ID = < *xxx* >) [Solution] Review the Availability Zone linked to the subnet to verify whether there is a problem. Correct any problem, as necessary. Delete the created storage node stacks, and then retry the operation. To delete

メッセージ ID	メッセージ
	the stacks, follow the Troubleshooting Guide. If the same error occurs after retry, collect the dump log files, and then contact customer support. サブネットに紐づくアベイラビリティゾーンを見直し、問題がないか確認してください。問題がある場合は対処してください。作成されたストレージノードのスタックを削除後にオペレーションを再度実行してください。スタックを削除する際は、トラブルシューティングガイドに従って実施してください。再度実行しても同じエラーが発生する場合は、ダンプログファイルを採取したあと、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS23271-E	The deployment type does not match between the storage cluster and the configuration file. (Deployment type of the storage cluster = *xxx*) ストレージクラスターと構成ファイル間で配置種別が不一致です。(ストレージクラスターの配置種別 = ＜ *xxx* ＞) [Solution] Perform configuration file export, relocate the configuration file, and then retry the operation. If the same error occurs after retry, collect the logs of the Virtual Storage Software Block installer and dump log files of Virtual Storage Software Block, and then contact customer support. 構成ファイルのエクスポートを実行して、構成ファイルを配置しなおしてからオペレーションを再度実行してください。再度実行しても同じエラーが発生する場合、Virtual Storage Software Block インストーラーのログおよび Virtual Storage Software Block のダンプログファイルを採取したあと、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS23272-E	The number of storage nodes to be added must be *xxx*. 増設するストレージノードの台数は＜ *xxx* ＞にする必要があります。 [Solution] Perform configuration file export, relocate the configuration file, and then retry the operation. If the same error occurs after retry, collect the logs of the Virtual Storage Software Block installer and dump log files of Virtual Storage Software Block, and then contact customer support. 構成ファイルのエクスポートを実行して、構成ファイルを配置しなおしてからオペレーションを再度実行してください。再度実行しても同じエラーが発生する場合、Virtual Storage Software Block インストーラーのログおよび Virtual Storage Software Block のダンプログファイルを採取したあと、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS23273-E	The attribute (storageNodeAttributes) of the storage node to be replaced cannot be changed. 交換対象ストレージノードの属性(storageNodeAttributes)は変更できません。 [Solution] Perform configuration file export, relocate the configuration file, and then retry the operation. If the same error occurs after retry, collect the logs of the Virtual Storage Software Block installer and dump log files of Virtual Storage Software Block, and then contact customer support. 構成ファイルのエクスポートを実行して、構成ファイルを配置しなおしてからオペレーションを再度実行してください。再度実行しても同じエラーが発生する場合、Virtual Storage Software Block インストーラーのログおよび Virtual Storage Software Block のダンプログファイルを採取したあと、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS23274-E	The number of fault domains of the storage cluster is out of range. (The number of fault domains = *xxx*) ストレージクラスターのフォールトドメイン数が範囲外です。(フォールトドメイン数 = ＜ *xxx* ＞) [Solution] Perform configuration file export, relocate the configuration file, and then retry the operation. If the same error occurs after retry, collect the logs of the Virtual Storage Software Block installer and dump log files of Virtual Storage Software Block, and then contact customer support. 構成ファイルのエクスポートを実行して、構成ファイルを配置しなおしてからオペレーションを再度実行してください。再度実行しても同じエラーが発生する場合、Virtual Storage Software Block インストーラーのログおよび Virtual Storage Software Block のダンプログファイルを採取したあと、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS23281-E	AMI information could not be obtained. AMI の情報取得に失敗しました。 [Solution]

メッセージ ID	メッセージ
	If any message is shown in Additional Information, see the message to troubleshoot the problem. Also, verify whether the AMI ID specified by the operation from exporting the configuration file is correct, and if there is any error, execute the operation from exporting the configuration file with the valid AMI ID, then get the correct VM configuration file. Also, verify the storage node status according to the Troubleshooting Guide, and then troubleshoot any problem. After that, retry the operation. If the same error occurs after retry, collect the dump log files, and then contact customer support. Additional Information にメッセージが表示された場合は、メッセージを参照して問題箇所の対処を行ってください。また、構成ファイルのエクスポートで指定した AMI ID が正しいかどうかを確認し、正しくない場合は正しい AMI ID を指定して構成ファイルのエクスポートを実行し、VM 構成ファイルを取得してください。また、トラブルシューティングガイドに従ってストレージノードの状態を確認し、問題がある場合は対処してください。そのあと、操作を再度実行してください。再度実行しても同じエラーが発生する場合は、ダンプログファイルを採取したあと、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS23282-E	Storage node EC2 instances that are not included in configuration information about the configured storage cluster exist. 構築済みのストレージクラスターの構成情報に存在しないストレージノードの EC2 インスタンスが存在します。 [Solution] Delete the storage node EC2 instances that are not included in configuration information about the configured storage cluster, and then retry the operation. To delete them, follow the Troubleshooting Guide. If the same error occurs after retry, collect the logs of the Virtual Storage Software Block installer and dump log files of Virtual Storage Software Block, and then contact customer support. 構築済みのストレージクラスターの構成情報に存在しないストレージノードの EC2 インスタンスを削除後にオペレーションを再度実行してください。EC2 インスタンスを削除する際は、トラブルシューティングガイドに従って実施してください。再度実行しても同じエラーが発生する場合、Virtual Storage Software Block インストーラーのログおよび Virtual Storage Software Block のダンプログファイルを採取したあと、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS23283-E	A storage node that could not be removed exists in the storage cluster. *xxx* ストレージクラスター内に減設失敗の状態のストレージノードが存在します。 ＜ *xxx* ＞ [Solution] Remove the storage node that could not be removed. Then, retry the operation from exporting the configuration file according to the Operation Guide. If the same error occurs after retry, collect the dump log files, and then contact customer support. 減設失敗の状態のストレージノードを減設してください。そのあと、オペレーションガイドを参照し、構成ファイルのエクスポートから操作を再実施してください。再度実行しても同じエラーが発生する場合は、ダンプログファイルを採取したあと、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS23284-E	Integrity of the configuration file could not be verified. 構成ファイルの整合性チェックに失敗しました。 [Solution] Verify whether the configuration file is stored in the specified location correctly. Or, verify that the command argument matches the operation specified for configuration file export. Or, verify that the parameter specified in --host of the command is either the IP address of the load balancer (ELB), the FQDN of the load balancer (ELB), the IP address of the cluster master node (primary), or the FQDN of the cluster master node (primary). If there is an error, specify the correct argument, and then retry the operation from exporting the configuration file. If the same error occurs after retry, collect the logs of the Virtual Storage Software Block installer and dump log files of Virtual Storage Software Block, and then contact customer support. 指定した格納先に構成ファイルが正しく格納されているか確認してください。または、コマンドの引数が構成ファイルのエクスポートで指定した操作と一致していることを確認してください。または、コマンドの--host に指定したパラメーターがロードバランサー(ELB)またはクラスターマスターノード(プライマ

メッセージ ID	メッセージ
	リー)の IP アドレスか FQDN であることを確認してください。誤りがある場合は、正しい引数を指定して構成ファイルのエクスポートから再度実行してください。再度実行しても同じエラーが発生する場合、Virtual Storage Software Block インストーラーのログおよび Virtual Storage Software Block のダンプログファイルを採取したあと、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS23285-E	Information about the drive to be replaced could not be obtained from AWS. AWS からの交換対象ドライブの情報取得に失敗しました。 [Solution] If any message is shown in Additional Information, refer to the message to verify whether there is a problem with the AWS CLI settings or network settings. If there is any problem, resolve it, and then retry the operation. Or, take action according to the Troubleshooting Guide. If the same error occurs after retry, collect the logs of the Virtual Storage Software Block installer and dump log files of Virtual Storage Software Block, and then contact customer support. Additional Information にメッセージが表示された場合は、メッセージを参照して AWS CLI やネットワークの設定に問題がないか確認し、問題があった場合は問題を解決し、オペレーションを再度実行してください。または、トラブルシューティングガイドに従って、対処を行ってください。再度実行しても同じエラーが発生する場合、Virtual Storage Software Block インストーラーのログおよび Virtual Storage Software Block のダンプログファイルを採取したあと、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS23286-E	Information could not be obtained from the subnet stack. サブネットスタックからの情報取得に失敗しました。 [Solution] Verify whether the network resource specified for the VM configuration file subnet stack name matches AZ configuration of the VM configuration file. If they do not match, create a network resource by using an appropriate cloud configuration file, modify the VM configuration file subnet stack name to the value of the created resource, and then retry the operation. If the same error occurs after retry, collect the installer logs, and then contact customer support. VM 構成ファイルのサブネットスタック名に指定したネットワークリソースが VM 構成ファイルの AZ 構成と一致しているかどうかを確認してください。異なっている場合は適切なクラウド構成ファイルでネットワークリソースを作成し、VM 構成ファイルのサブネットスタック名を作成したリソースの値に修正してからオペレーションを再度実行してください。再度実行しても同じエラーが発生する場合は、インストーラーのログを採取したあと、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS23288-E	An Amazon S3 bucket name including a period (".") is used in the specified URL/URI. Do not specify the URL/URI using an Amazon S3 bucket name that includes a period (".").(Job ID = *xxx*, Amazon S3 Buckets Name=*xxx*) 指定された URL/URI に、ピリオド(".")が含まれている Amazon S3 バケット名が使用されています。ピリオドを含む Amazon S3 バケット名を使用した URL/URI を指定しないでください。(Job ID = < *xxx* >, Amazon S3 Buckets Name=< *xxx* >) [Event Name] Amazon S3 bucket name including invalid characters Amazon S3 バケット名に不正文字あり [Category] StorageNode [Solution] Specify the URL/URI using an Amazon S3 bucket name that does not include a period ("."), and then retry the operation. ピリオドを含まない Amazon S3 バケット名を使用した URL/URI を指定して、オペレーションを再度実行してください。
KARS23289-E	The specified URL/URI could not be accessed. (Job ID = *xxx*) 指定された URL/URI へのアクセスが失敗しました。(Job ID = < *xxx* >) [Event Name] Connection to the amazon s3 failed

メッセージ ID	メッセージ
	Amazon S3 への接続に失敗 [Category] StorageNode [Solution] Verify whether the specified URL/URI is correct and the Amazon S3 bucket is granted access permission. If there is any problem, resolve it, and then retry the operation. 指定された URL/URI に誤りがないか、Amazon S3 バケットにアクセス許可があるかを確認してください。問題がある場合は、それらを修正してから、オペレーションを再度実行してください。
KARS23450-E	An unexpected error occurred in the storage cluster. ストレージクラスターで予期しないエラーが発生しました。 [Solution] Collect the installer logs, and then contact customer support. インストーラーのログを採取したあと、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS23451-E	Many requests are being processed in the storage cluster. ストレージクラスターで多くの要求を処理中です。 [Solution] Wait a while, and then retry the operation. If the same error occurs again after retry, collect the logs, and then contact customer support. しばらく待ってから、オペレーションを再度実行してください。再度実行しても同じエラーが発生する場合、ログを採取したあと、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS23452-E	The request was rejected due to environmental factors in the storage cluster. ストレージクラスターで環境要因により、要求を棄却しました。 [Solution] Wait a while, and then retry the operation. If the same error occurs again after retry, collect the logs, and then contact customer support. しばらく待ってから、オペレーションを再度実行してください。再度実行しても同じエラーが発生する場合、ログを採取したあと、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS23453-E	The request was rejected because the base license was invalid. (Job ID = *xxx*) ベースライセンスが無効なため、要求を棄却しました。(Job ID = < *xxx* >) [Solution] See event log KARS13016-E with a matching Job ID, and then take action. Job ID が一致する、イベントログ KARS13016-E を参照し、対応してください。
KARS23454-E	The request was rejected because the license was invalid. (Job ID = *xxx*) ライセンスが無効なため、要求を棄却しました。(Job ID = < *xxx* >) [Solution] See event log KARS13018-E with a matching Job ID, and then take action. Job ID が一致する、イベントログ KARS13018-E を参照し、対応してください。
KARS23456-E	The request was rejected because the storage cluster was being started or was blocked. ストレージクラスターが起動中または閉塞しているため、リクエストを棄却しました。 [Solution] Take action according to the Troubleshooting Guide. トラブルシューティングガイドに従って対処してください。
KARS23501-E	An error occurred while communicating with the DNS server. (DNS server = *xxx*) DNS サーバーの通信時にエラーが発生しました。(DNS server = < *xxx* >) [Solution] Verify whether network communication between the storage node and DNS server is possible, and then resolve any problems. Remove the storage node VM, and then retry the operation. To delete the VM, follow the Troubleshooting Guide. If the same error occurs after retry, collect the logs, and then contact customer support. ストレージノードと DNS サーバー間のネットワーク接続に問題がないか確認し、問題が発生していた場合は問題を解決してください。ストレージノード VM を削除後にオペレーションを再度実行してくださ

メッセージ ID	メッセージ
	い。VM を削除する際は、トラブルシューティングガイドに従って実施してください。再度実行しても同じエラーが発生する場合、ログを採取したあと、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS23502-E	An error occurred during a DNS server connection test. DNS サーバー接続テストでエラーが発生しました。 [Solution] Correct the configuration file according to the message, and then retry the operation. If the same error occurs after retry, collect the logs, and then contact customer support. メッセージに従って構成ファイルを修正し、オペレーションを再度実行してください。再度実行しても同じエラーが発生する場合、ログを採取したあと、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS23503-E	An error occurred while obtaining information about the ESXi hosts. ESXi ホスト情報の取得中にエラーが発生しました。 [Solution] Verify that the execution environment and operation are valid. Then, if a storage node VM was created, remove the VM, and retry the operation. To delete the VM, follow the Troubleshooting Guide. If the same error occurs after retry, collect the logs, and then contact customer support. 実行環境やオペレーションに誤りがないか確認し、ストレージノード VM が作成されている場合は VM を削除後にオペレーションを再度実行してください。VM を削除する際は、トラブルシューティングガイドに従って実施してください。再度実行しても同じエラーが発生する場合、ログを採取したあと、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS23504-E	The NTP server could not be set. NTP サーバーの設定に失敗しました。 [Solution] Verify that the execution environment and operation are valid. Then, if a storage node VM was created, remove the VM, and retry the operation. To delete the VM, follow the Troubleshooting Guide. If the same error occurs after retry, collect the logs, and then contact customer support. 実行環境やオペレーションに誤りがないか確認し、ストレージノード VM が作成されている場合は VM を削除後にオペレーションを再度実行してください。VM を削除する際は、トラブルシューティングガイドに従って実施してください。再度実行しても同じエラーが発生する場合、ログを採取したあと、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS23505-E	Time query to the NTP server was unsuccessful. (NTP server = *xxx*) NTP サーバーへの時刻問い合わせに失敗しました。(NTP server = < *xxx* >) [Solution] Verify whether network communication between the storage node and NTP server is possible, and then resolve any problems. When the NTP server to which the storage node is connected has been specified with a host name (FQDN), verify that the DNS record for resolution of the NTP server host name (FQDN) is correctly set on the DNS server. Also, verify whether the NTP server is normally running and the procedure for setting the NTP server is correct, and then resolve any problems. Remove the storage node VM, and then retry the operation. To delete the VM, follow the Troubleshooting Guide. If the same error occurs after retry, collect the logs, and then contact customer support. ストレージノードと NTP サーバー間のネットワーク接続に問題がないか確認し、問題が発生していた場合は問題を解決してください。ストレージノードの接続先 NTP サーバーをホスト名(FQDN)で指定している場合は、NTP サーバーのホスト名(FQDN)を解決するための DNS レコードが DNS サーバーに正しく設定されているかを確認してください。また、NTP サーバーが正常に動作しているか、NTP サーバー設定の手順に問題がないか確認し、問題が発生していた場合は問題を解決してください。ストレージノード VM を削除後にオペレーションを再度実行してください。VM を削除する際は、トラブルシューティングガイドに従って実施してください。再度実行しても同じエラーが発生する場合、ログを採取したあと、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS23506-E	The storage node specified in the --target_node_ip option cannot be accessed. (Expect storage node name = *xxx*, Target storage node name = *xxx*)

メッセージ ID	メッセージ
	--target_node_ip オプションに指定されたストレージノードにアクセスできません。(Expect storage node name = < *xxx* >, Target storage node name = < *xxx* >) [Solution] Specify the correct command option according to the message, and then retry the operation. If the same error occurs after retry, collect the logs, and then contact customer support. メッセージに従い正しいコマンドオプションを指定して、オペレーションを再度実行してください。再度実行しても同じエラーが発生する場合、ログを採取したあと、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS23507-E	The storage node specified in the --target_node_ip option cannot be accessed. --target_node_ip オプションに指定されたストレージノードにアクセスできません。 [Solution] Specify the correct command option according to the message, and then retry the operation. If the same error occurs after retry, collect the logs, and then contact customer support. メッセージに従い正しいコマンドオプションを指定して、オペレーションを再度実行してください。再度実行しても同じエラーが発生する場合、ログを採取したあと、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS23508-E	The version of the storage cluster and the version of the OVA file do not match. (Storage cluster version = *xxx*, OVA file version = *xxx*) ストレージクラスターの Version と OVA ファイルの Version が不一致です。(Storage cluster version = < *xxx* >, OVA file version = < *xxx* >) [Solution] Match the version of the OVA file to that of the storage cluster, and then retry the operation. If the same error occurs after retry, collect the logs, and then contact customer support. OVA ファイルバージョンを、ストレージクラスターのバージョンに合わせてオペレーションを再度実行してください。再度実行しても同じエラーが発生する場合、ログを採取したあと、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS23509-E	The storage cluster could not be started. ストレージクラスターの起動に失敗しました。 [Solution] Verify whether any alert is output in the vCenter server or ESXi host, and resolve any problems. Or, verify that the execution environment and operation are correct, remove the created storage node VM, and then retry the operation. To delete the VM, follow the Troubleshooting Guide. If the same error occurs after retry, collect the logs, and then contact customer support. vCenter サーバーや ESXi ホストにアラートが出ていないか確認し、問題が発生していた場合は問題を解決してください。または、実行環境やオペレーションに誤りがないか確認し、作成されたストレージノード VM を削除後にオペレーションを再度実行してください。VM を削除する際は、トラブルシューティングガイドに従って実施してください。再度実行しても同じエラーが発生する場合、ログを採取したあと、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS23510-E	The storage cluster could not be configured. ストレージクラスターの構築に失敗しました。 [Solution] Verify whether any alert is output in the vCenter server or ESXi host, and resolve any problems. Or, verify whether the execution environment and operation are correct. Then, if a storage node VM was created, remove the VM, and retry the operation. To delete the VM, follow the Troubleshooting Guide. If the same error occurs after retry, collect the logs, and then contact customer support. vCenter サーバーや ESXi ホストにアラートが出ていないか確認し、問題が発生していた場合は問題を解決してください。または、実行環境やオペレーションに誤りがないか確認し、ストレージノード VM が作成されている場合は VM を削除後にオペレーションを再度実行してください。VM を削除する際は、トラブルシューティングガイドに従って実施してください。再度実行しても同じエラーが発生する場合、ログを採取したあと、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS23511-E	Resource information of the storage node VM could not be obtained. ストレージノード VM のリソース情報を取得できませんでした。 [Solution]

メッセージ ID	メッセージ
	Verify whether communication is possible between the storage node and maintenance node, and then resolve any problem. If a storage node VM is created, remove the VM, and then retry the operation. To delete the VM, follow the Troubleshooting Guide. If the same error occurs after retry, collect the logs, and then contact customer support. ストレージノードとメンテナンスノード間が通信可能であるかを確認し、問題が発生していた場合は、問題を解決してください。ストレージノード VM が作成されている場合は、VM を削除後にオペレーションを再度実行してくだい。VM を削除する際は、トラブルシューティングガイドに従って実施してください。再度実行しても同じエラーが発生する場合、ログを採取したあと、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS23512-E	An error occurred during SSH connection with the storage node. (IP address = *xxx*) ストレージノードへの SSH 接続でエラーが発生しました。(IP address = < *xxx* >) [Solution] Verify whether internode communication is possible, and then resolve any problem. Remove the storage node VM, and then retry the operation. To delete the VM, follow the Troubleshooting Guide. If the same error occurs after retry, collect the logs, and then contact customer support. ストレージノード間が通信可能であるかを確認し、問題が発生していた場合は、問題を解決してください。ストレージノード VM を削除後にオペレーションを再度実行してください。VM を削除する際は、トラブルシューティングガイドに従って実施してください。再度実行しても同じエラーが発生する場合、ログを採取したあと、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS23513-E	An error occurred while transferring the configuration file to the storage node. (Configuration file = *xxx*) ストレージノードへの構成ファイル転送でエラーが発生しました。(Configuration file = < *xxx* >) [Solution] Verify whether internode communication is possible, and then resolve any problem. Remove the storage node VM, and then retry the operation. To delete the VM, follow the Troubleshooting Guide. If the same error occurs after retry, collect the logs, and then contact customer support. ストレージノード間が通信可能であるかを確認し、問題が発生していた場合は、問題を解決してください。ストレージノード VM を削除後にオペレーションを再度実行してください。VM を削除する際は、トラブルシューティングガイドに従って実施してください。再度実行しても同じエラーが発生する場合、ログを採取したあと、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS23514-E	Setup processing was unsuccessful. セットアップ処理に失敗しました。 [Solution] Verify whether any alert is output in the vCenter server or ESXi host, and resolve any problems. Or, verify that the execution environment and operation are correct, remove the created storage node VM, and then retry the operation. To delete the VM, follow the Troubleshooting Guide. If the same error occurs after retry, collect the logs, and then contact customer support. vCenter サーバーや ESXi ホストにアラートが出ていないか確認し、問題が発生していた場合は問題を解決してください。または、実行環境やオペレーションに誤りがないか確認し、作成されたストレージノード VM を削除後にオペレーションを再度実行してください。VM を削除する際は、トラブルシューティングガイドに従って実施してください。再度実行しても同じエラーが発生する場合、ログを採取したあと、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS23515-E	Setup processing was unsuccessful. セットアップ処理に失敗しました。 [Solution] Verify whether internode communication is possible, and then resolve any problem. Remove the created storage node VM, and then retry the operation. To delete the VM, follow the Troubleshooting Guide. If the same error occurs after retry, collect the logs, and then contact customer support. ストレージノード間が通信可能であるかを確認し、問題が発生していた場合は、問題を解決してください。作成されたストレージノード VM を削除後にオペレーションを再度実行してください。VM を削除する際は、トラブルシューティングガイドに従って実施してください。再度実行しても同じエラーが発生する場合、ログを採取したあと、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。

メッセージ ID	メッセージ
KARS23516-E	Synchronization with the primary NTP server was unsuccessful. (NTP server = *xxx*) プライマリー NTP サーバーとの同期に失敗しました。(NTP server = ＜ *xxx* ＞) [Solution] Verify the network status with the NTP server, and then resolve the cause of any failures. When the NTP server to which the storage node is connected has been specified with a host name (FQDN), verify that the DNS record for resolution of the NTP server host name (FQDN) is correctly set on the DNS server. Also, verify whether the NTP server is normally running and the procedure for setting the NTP server is correct, and then resolve any problems. Remove the storage node VM, and then retry the operation. To delete the VM, follow the Troubleshooting Guide. If the same error occurs after retry, collect the logs, and then contact customer support. NTP サーバーとのネットワークの状態を確認し、障害が発生していればその原因を解決してください。ストレージノードの接続先 NTP サーバーをホスト名(FQDN)で指定している場合は、NTP サーバーのホスト名(FQDN)を解決するための DNS レコードが DNS サーバーに正しく設定されているかを確認してください。また、NTP サーバーが正常に動作しているか、NTP サーバー設定の手順に問題がないか確認し、問題が発生していた場合は問題を解決してください。ストレージノード VM を削除後にオペレーションを再度実行してください。VM を削除する際は、トラブルシューティングガイドに従って実施してください。再度実行しても同じエラーが発生する場合、ログを採取したあと、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS23517-E	A configuration file could not be created. 構成ファイルの作成に失敗しました。 [Solution] Verify whether any alert is output in the vCenter server or ESXi host, and resolve any problems. Or, verify whether the execution environment and operation are correct. Then, if a storage node VM was created, remove the VM, and retry the operation. To delete the VM, follow the Troubleshooting Guide. If the same error occurs after retry, collect the logs, and then contact customer support. vCenter サーバーや ESXi ホストにアラートが出ていないか確認し、問題が発生していた場合は問題を解決してください。または、実行環境やオペレーションに誤りがないか確認し、ストレージノード VM が作成されている場合は VM を削除後にオペレーションを再度実行してください。VM を削除する際は、トラブルシューティングガイドに従って実施してください。再度実行しても同じエラーが発生する場合、ログを採取したあと、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS23518-E	Configuration file information is invalid. 構成ファイルの情報が不正です。 [Solution] Verify whether any alert is output in the vCenter server or ESXi host, and resolve any problems. Or, verify whether the execution environment and operation are correct. Then, if a storage node VM was created, remove the VM, and retry the operation. To delete the VM, follow the Troubleshooting Guide. If the same error occurs after retry, collect the logs, and then contact customer support. vCenter サーバーや ESXi ホストにアラートが出ていないか確認し、問題が発生していた場合は問題を解決してください。または、実行環境やオペレーションに誤りがないか確認し、ストレージノード VM が作成されている場合は VM を削除後にオペレーションを再度実行してください。VM を削除する際は、トラブルシューティングガイドに従って実施してください。再度実行しても同じエラーが発生する場合、ログを採取したあと、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS23519-E	An error occurred while verifying a value of the configuration file. 構成ファイルの値チェックでエラーが発生しました。 [Solution] A value of the configuration file is invalid. Correct the configuration file, and then retry the operation. If the same error occurs after retry, collect the installer logs, and then contact customer support. 構成ファイルの値設定が不正ですので、構成ファイルを修正し、オペレーションを再度実行してください。再度実行しても同じエラーが発生する場合は、インストーラーのログを採取したあと、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS23520-E	Configuration information cannot be registered. 構成情報の登録ができません。

メッセージ ID	メッセージ
	[Solution] Verify whether any alert is output in the vCenter server or ESXi host, and resolve any problems. Or, verify whether the execution environment and operation are correct. The system requirements file might be corrupted. Download the latest system requirements file, and then retry the operation. If the same error occurs after retry, collect the logs, and then contact customer support. vCenter サーバーや ESXi ホストにアラートが出ていないか確認し、問題が発生していた場合は問題を解決してください。または、実行環境やオペレーションに誤りがないか確認してください。システム要件ファイルが壊れている可能もあるため、最新のシステム要件ファイルをダウンロードして、オペレーションを再度実行してください。再度実行しても同じエラーが発生する場合、ログを採取したあと、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS23521-E	An invalid time zone was specified. (Time zone = *xxx*) 無効なタイムゾーンが指定されました。(Time zone = < *xxx* >) [Solution] Correct the configuration file according to the message, remove the created storage node VM, and then retry the operation. To delete the VM, follow the Troubleshooting Guide. If the same error occurs after retry, collect the logs, and then contact customer support. メッセージに従い構成ファイルを修正して、作成されたストレージノード VM を削除後にオペレーションを再度実行してください。VM を削除する際は、トラブルシューティングガイドに従って実施してください。再度実行しても同じエラーが発生する場合、ログを採取したあと、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS23522-E	Another storage node could not be set up. ほかのストレージノードのセットアップ処理が失敗しました。 [Solution] See the error for another storage node, and then troubleshoot the problem. Remove the created storage node VM, and then retry the operation. To delete the VM, follow the Troubleshooting Guide. If the same error occurs after retry, collect the logs, and then contact customer support. ほかのストレージノードのエラーを参照し問題を解決してください。作成されたストレージノード VM を削除後にオペレーションを再度実行してくだい。VM を削除する際は、トラブルシューティングガイドに従って実施してください。再度実行しても同じエラーが発生する場合、ログを採取したあと、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS23523-E	An invalid time zone was specified. (Time zone = *xxx*) 無効なタイムゾーンが指定されました。(Time zone = < *xxx* >) [Solution] Correct the configuration file according to the message, delete the created storage node EC2 instances, and then retry the operation. To delete the EC2 instance, follow the Troubleshooting Guide. If the same error occurs after retry, collect the installer logs, and then contact customer support. メッセージに従い構成ファイルを修正して、作成されたストレージノードの EC2 インスタンスを削除後にオペレーションを再度実行してください。EC2 インスタンスを削除する際は、トラブルシューティングガイドに従って実施してください。再度実行しても同じエラーが発生する場合は、インストーラーのログを採取したあと、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS23524-E	Another storage node could not be set up. ほかのストレージノードのセットアップ処理が失敗しました。 [Solution] See the error for another storage node, and then troubleshoot the problem. Delete the created storage node EC2 instances, and then retry the operation. To delete the EC2 instance, follow the Troubleshooting Guide. If the same error occurs after retry, collect the installer logs, and then contact customer support. ほかのストレージノードのエラーを参照し問題を解決してください。作成されたストレージノードの EC2 インスタンスを削除後にオペレーションを再度実行してくだい。EC2 インスタンスを削除する際は、トラブルシューティングガイドに従って実施してください。再度実行しても同じエラーが発生する場合は、インストーラーのログを採取したあと、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。

メッセージ ID	メッセージ
KARS23596-E	Network configuration was unsuccessful due to a duplicate IP address on the network. (*xxx*) ネットワーク上で IP アドレスが重複しているため、ネットワーク設定が失敗しました。(< *xxx* >) [Solution] Resolve the duplication of the IP address with the component indicated by the displayed MAC address, and then retry the operation. 表示された MAC アドレスが示す機器との IP アドレスの重複を解決したあと、オペレーションを再度実行してください。
KARS23597-E	The specified operation cannot be currently performed. (Storage node status in which the operation is possible = *xxx*) 指定した操作は現在実行できません。(Storage node status in which the operation is possible = < *xxx* >) [Solution] When a "configuring a storage cluster" job is in progress, wait until the job completes. If the "configuring a storage cluster" job was not successful, retry the operation from installing the storage software. Also, if processing other than the "configuring a storage cluster" job is in progress, wait until the processing completes. 「ストレージクラスターの構築」が実行中の場合は、処理が終了するまでお待ちください。「ストレージクラスターの構築」が失敗している場合は、ストレージソフトウェアのインストールから再度実行してください。また、「ストレージクラスターの構築」以外の別の処理が実行中の場合は、その処理が終了するまでお待ちください。
KARS23598-E	A storage cluster could not be configured because the operation-target storage node was not a representative storage node. (Representative storage node name = *xxx*) 操作しているストレージノードは代表ストレージノードではないため、ストレージクラスターの構築を実行できませんでした。(Representative storage node name = < *xxx* >) [Solution] Identify the representative storage node, and then perform the operation with the representative storage node. 代表ストレージノードを確認し、代表ストレージノードで実行してください。
KARS23599-E	Input value is invalid. (*xxx*) 入力値が不正です。(< *xxx* >) [Solution] Correct the input value according to the message. メッセージに従い、入力項目の値を修正してください。
KARS23600-E	One or more required fields are not entered or the input value is invalid. 必須入力項目が未入力、または入力値が不正です。 [Solution] Correct the field value with an exclamation mark displayed according to the message. メッセージに従い、エクスクラメーションマークの表示されている入力項目の値を修正してください。
KARS23601-E	A device is not installed in a slot of the physical server. (PCI address for which information acquisition was unsuccessful = *xxx*) 物理サーバーのスロットにデバイスが搭載されていません。(PCI address for which information acquisition was unsuccessful = < *xxx* >) [Solution] Verify whether a device is installed in the slot with the displayed PCI address. Install a device in the slot, and then retry the operation. Also, if you want to change the settings of each port, or you changed the device to be installed, reperform "setup of each storage node" from the beginning. If the same error occurs after retry, contact customer support. 表示されている PCI アドレスのスロットにデバイスが搭載されているか確認してください。そのスロットに NIC を搭載してから、操作を再度実行してください。また、各ポートの設定を変更したい場合および搭載する NIC を変更した場合は「ストレージノード単位のセットアップ」を再度初めから実施してください。再度実行しても同じエラーが発生する場合、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。

メッセージ ID	メッセージ
KARS23602-E	The specified operation cannot be performed with the current status. (Storage node status in which the operation is possible = *xxx*) 指定した操作は現在のステータスでは実行できません。(Storage node status in which the operation is possible = ＜ *xxx* ＞) [Solution] Wait until the "configuring a storage cluster" job in progress completes. If the "configuring a storage cluster" job was not successful, retry the operation from installing the storage software. 実行中の「ストレージクラスターの構築」が終了するまでお待ちください。「ストレージクラスターの構築」が失敗している場合は、ストレージソフトウェアのインストールから再度実行してください。
KARS23603-E	The specified operation cannot be performed with the current status. (Storage node status in which the operation is possible = *xxx*) 指定した操作は現在のステータスでは実行できません。(Storage node status in which the operation is possible = ＜ *xxx* ＞) [Solution] Retry the operation from installing the storage software. ストレージソフトウェアのインストールから再度実行してください。
KARS23604-E	The specified operation cannot be performed with the current status. (Storage node status in which the operation is possible = *xxx*) 指定した操作は現在のステータスでは実行できません。(Storage node status in which the operation is possible = ＜ *xxx* ＞) [Solution] If a "configuring a storage cluster" job is not being performed, perform the operation. This operation is possible when a representative storage node cannot be started and is not available for some reason. 「ストレージクラスターの構築」が実行中でない場合は実行してください。この操作は代表ストレージノードが何らかの理由で起動せず、操作できない場合に実行可能です。
KARS23605-E	A required item is not selected, the selected value is duplicated, different protocols are used (or different HBAs are selected) for the compute port, or the current setting is not valid, and therefore cannot be specified. 必須項目が選択されていません。または選択した値が重複しています。またはコンピュートポートでプロトコルが混在しているか、異なる HBA が選択されています。または現在の設定は有効でないため指定できません。 [Solution] Correct the value of the item with an exclamation mark displayed according to the message. メッセージに従い、エクスクラメーションマークの表示されている項目の値を修正してください。
KARS23606-W	The value was deleted because the current settings are invalid. 現在の設定は有効でないため、値を削除しました。 [Solution] Select another value. If you want to use the same settings, verify that a device is installed. If a device is not installed, install a device, select an item, and then select a value. Or, if you changed the installation location of a device to another PCI address, select a value again. 別の値を選択してください。同じ設定を使用したい場合はデバイスが搭載されていることを確認してください。デバイスが搭載されていない場合は、デバイスを搭載してから項目を選択し、値を選択してください。または別の PCI アドレスのスロットにデバイスの搭載位置を変更している場合は値を再度選択してください。
KARS23700-E	The Configuration of the storage cluster could not be performed because another operation might be in progress. 別の操作が実行中の可能性があり、ストレージクラスターの構築が実行できませんでした。 [Solution] Verify whether other jobs such as "setting up each storage node", "configuring a storage cluster", "adding storage nodes", "replacing storage nodes", or "registering spare node information" are running. When a "setting up each storage node" job is running, wait until the job completes, and then retry the operation. If a "configuring a storage cluster", "adding storage nodes", "replacing

メッセージ ID	メッセージ
	storage nodes" or "registering spare node information" job is running, allow it to complete. You do not need to retry the operation. Or, verify the power status of the storage node and the network settings and status, and fix any problems. Then, retry the operation. ほかに実行中の「ストレージノード単位のセットアップ」、「ストレージクラスターの構築」、「ストレージノード増設」、「ストレージノード交換」、「スペアノード情報登録」の処理がないか確認してください。「ストレージノード単位のセットアップ」が実行中の場合は完了を待ってオペレーションを再度実行してください。「ストレージクラスターの構築」、「ストレージノード増設」、「ストレージノード交換」、「スペアノード情報登録」が実行中の場合はそれらの完了を確認してください。オペレーションの再実行は不要です。または、ストレージノードの電源の状態とネットワークの設定と状態を確認してください。問題が発生していた場合は、問題を解決してください。オペレーションを再度実行してください。
KARS23701-E	An error occurred in the procedure for re-performing the operation on a particular storage node. (IP address of the storage node = *xxx*) 特定のストレージノードでオペレーションの再実施の手順に誤りがあります。(IP address of the storage node = ＜ *xxx* ＞) [Solution] You can retry the operation depending on the storage node status. Retry the operation according to the Troubleshooting Guide. ストレージノードのステータスによっては、再実行が可能です。トラブルシューティングガイドに従いオペレーションを再度実行してください。
KARS23702-E	Network could not be set because an IP address is duplicated on the network. *xxx* ネットワーク上で IP アドレスが重複しているため、ネットワーク設定が失敗しました。 ＜ *xxx* ＞ [Solution] Resolve the duplication of the indicated IP address, and then retry the operation. 表示された IP アドレスの重複を解決したあと、オペレーションを再度実行してください。
KARS23704-E	Connection between storage nodes was unsuccessful. (Network type = *xxx*, IP address = *xxx*) ストレージノード間の接続に失敗しました。(Network type = ＜ *xxx* ＞, IP address = ＜ *xxx* ＞) [Solution] Verify the storage node power status and network setting and status. If a problem occurs, resolve it. Retry the operation according to the Troubleshooting Guide. If the same error occurs after retry, collect the dump files for each storage node and logs of the controller node, and then contact customer support. ストレージノードの電源の状態とネットワークの設定と状態を確認してください。問題が発生していた場合は、問題を解決してください。トラブルシューティングガイドに従いオペレーションを再度実行してください。再度実行しても同じエラーが発生する場合、各ストレージノードでダンプを採取し、コントローラーノードのログを採取後トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS23705-E	The storage cluster setting could not be verified. ストレージクラスターに対する設定の検証が失敗しました。 [Solution] Verify the status of the storage node power and network. If a problem occurs, resolve it. Retry the operation from installing the storage software. If the same error occurs after retry, take a dump on each storage node and contact customer support after logging on the controller node. ストレージノードの電源の状態とネットワークの状態を確認してください。問題が発生していた場合は、問題を解決してください。再度ストレージソフトウェアのインストールから実行してください。再度実行しても同じエラーが発生する場合、各ストレージノードでダンプを採取し、コントローラーノードのログを採取後トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS23706-E	The storage cluster setting could not be verified. *xxx* ストレージクラスターに対する設定の検証が失敗しました。 ＜ *xxx* ＞ [Solution]

メッセージ ID	メッセージ
	Verify the status of the storage node power and network. If a problem occurs, resolve it. Retry the operation from installing the storage software. If the same error occurs after retry, take a dump on each storage node and contact customer support after logging on the controller node. ストレージノードの電源の状態とネットワークの状態を確認してください。問題が発生していた場合は、問題を解決してください。再度ストレージソフトウェアのインストールから実行してください。再度実行しても同じエラーが発生する場合、各ストレージノードでダンプを採取し、コントローラーノードのログを採取後トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS23707-E	The host name specified in the VSSB configuration file and the host name set in the storage node do not match. *xxx* VSSB 構成ファイルで指定されたホスト名と、ストレージノードに設定されているホスト名が不一致になっています。 ＜ *xxx* ＞ [Solution] Set up each storage node according to the host name of the storage node described in the VSSB configuration file. Retry the operation. VSSB 構成ファイルに記載されている、ストレージノードのホスト名に合わせてストレージノード単位のセットアップを行ってください。オペレーションを再度実行してください。
KARS23708-E	The network information of the control network specified in the VSSB configuration file does not match the network information set on the storage node. *xxx* VSSB 構成ファイルで指定された管理ネットワークのネットワーク情報とストレージノードに設定されているネットワーク情報が一致しません。 ＜ *xxx* ＞ [Solution] Set up each storage node according to the network information of the control network described in the VSSB configuration file. Retry the operation. VSSB 構成ファイルに記載されている、管理ネットワークのネットワーク情報に合わせて、ストレージノード単位のセットアップを行ってください。オペレーションを再度実行してください。
KARS23709-E	The version of a storage node does not match that of the representative storage node. *xxx* 代表ストレージノードとバージョンが一致ないストレージノードがあります。 ＜ *xxx* ＞ [Solution] Install the same version of the storage software on all storage nodes. Run through the storage software installation again. すべてのストレージノードで同じバージョンのストレージソフトウェアをインストールしてください。再度ストレージソフトウェアのインストールから実行してください。
KARS23710-E	Network connection from each network to all the storage nodes could not be verified. *xxx* 各ストレージノードから全ストレージノードのネットワーク接続確認が失敗しました。 ＜ *xxx* ＞ [Solution] Verify that there is no problem with the network settings (such as wiring, MTU, or switch settings), and then make the network status such that communication is possible. Retry the operation. ネットワーク設定(結線 、MTU、スイッチの設定、など)に問題がないか確認し、通信可能な状態にしてください。オペレーションを再度実行してください。
KARS23711-E	The system requirements file is invalid. システム要件ファイルが不正です。 [Solution] Obtain the latest system requirements file, and then store the file in the storage node. Retry the operation. If the same error occurs after retry, collect the dump files for each storage node and logs of the controller node, and then contact customer support.

メッセージ ID	メッセージ
	最新のシステム要件ファイルを入手して、ストレージノードに格納してください。オペレーションを再度実行してください。再度実行しても同じエラーが発生する場合、各ストレージノードでダンプを採取し、コントローラーノードのログを採取後トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS23712-E	The target storage node might be in use as a spare node. Therefore, a storage cluster could not be configured. (IP address of the storage node = *xxx*) 対象のストレージノードはスペアノードとして運用中の可能性があります。そのため、ストレージクラスターを構築できませんでした。(IP address of the storage node = ＜ *xxx* ＞) [Solution] Verify whether the target storage node is in use as a spare node. If the storage node is in use as a spare node, it cannot be specified as a storage node. If the storage node is not in use as a spare node, retry the operation from installing the storage according to the Operation Guide. 対象のストレージノードがスペアノードとして運用中か確認してください。スペアノードとして運用中である場合は、ストレージノードとして指定できません。運用中でない場合は、オペレーションガイドの手順に従ってストレージソフトウェアのインストールから再度実行してください。
KARS23713-E	The version of the system requirements file is old. システム要件ファイルのバージョンが古いです。 [Solution] Obtain the latest system requirements file, and then store the file in the storage node. Retry the operation. If the same error occurs after retry, collect the dump files for each storage node and logs of the controller node, and then contact customer support. 最新のシステム要件ファイルを入手して、ストレージノードに格納してください。オペレーションを再度実行してください。再度実行しても同じエラーが発生する場合、各ストレージノードでダンプを採取し、コントローラーノードのログを採取後トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS23714-E	The number of compute ports specified in the VSSB configuration file is greater than the number of compute ports set at the time of setup of each storage node. *xxx* VSSB 構成ファイルで指定されたコンピュートポート数がストレージノード単位のセットアップで設定したコンピュートポート数より多いです。 ＜ *xxx* ＞ [Solution] Set up each storage node according to the number of compute ports described in the VSSB configuration file. Retry the operation. VSSB 構成ファイルに記載されている、コンピュートポート数に合わせて、ストレージノード単位のセットアップを行ってください。オペレーションを再度実行してください。
KARS23715-E	Failed to build storage cluster. ストレージクラスターの構築に失敗しました。 [Solution] Verify the status of the storage node power and network. If a problem occurs, resolve it. Verify whether there is a problem in the BIOS-related environment settings of the storage node by seeing the manual. Also, verify that the time zone settings are all correct for each storage node and there is no lag with actual time. Retry the operation from installing the storage software. If the same error occurs after retry, take a dump on each storage node, log the controller node, and contact customer support. ストレージノードの電源の状態とネットワークの状態を確認してください。問題が発生していた場合は、問題を解決してください。また、マニュアルを参照し、ストレージノードの BIOS 関連の環境設定に誤りがないか確認してください。また、各ストレージノードのタイムゾーンの設定に誤りがないこと、現在時刻とずれていないことを確認してください。再度ストレージソフトウェアのインストールから実行してください。再度実行しても同じエラーが発生する場合、各ストレージノードでダンプを採取し、コントローラーノードのログを採取後トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。

メッセージ ID	メッセージ
KARS23716-E	The compute port protocol specified in the VSSB configuration file differs from the compute port protocol set at the time of setting up each storage node. *xxx* VSSB 構成ファイルで指定されたコンピュートポートプロトコルがストレージノード単位のセットアップで設定したコンピュートポートプロトコルと異なります。 ＜ *xxx* ＞ [Solution] Set up each storage node according to the compute port protocol described in the VSSB configuration file. Retry the operation. VSSB 構成ファイルに記載されている、コンピュートポートプロトコルに合わせて、ストレージノード単位のセットアップを行ってください。オペレーションを再度実行してください。
KARS23720-E	The VSSB configuration file could not be found. VSSB 構成ファイルが見つかりませんでした。 [Solution] If the VSSB configuration file is not stored in the intended location, upload a VSSB configuration file. If the VSSB configuration file is stored in the intended location, verify the file name. If the file name is incorrect, delete the file, and then upload the file with the correct file name. Retry the operation. If the same error occurs after retry, collect the dump files for each storage node and logs of the controller node, and then contact customer support. VSSB 構成ファイルが所定の場所に格納されていない場合は VSSB 構成ファイルをアップロードしてください。格納されている場合はファイル名を確認してください、ファイル名が誤っている場合、ファイルを削除し、正しい名前のファイルをアップロードしてください。オペレーションを再度実行してください。再度実行しても同じエラーが発生する場合、各ストレージノードでダンプを採取し、コントローラーノードのログを採取後トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS23721-E	Hardware does not meet the system requirements. *xxx* ハードウェアがシステム要件を満たしていません。 ＜ *xxx* ＞ [Solution] One or more hardware components do not meet hardware requirements. Replace such components with ones that meet the requirements. Also, verify the version of the storage software installer that you are using. Make sure that you use the correct version of storage software installer, and then retry the operation from installing the storage software. 一部のハードウェアコンポーネントがハードウェア要件を満たしていません、それらをハードウェア要件を満たすハードウェアコンポーネントに置き換えてください。また、使用しているストレージソフトウェアインストーラーのバージョンを確認して、正しいバージョンのストレージソフトウェアインストーラーを使用し、再度ストレージソフトウェアのインストールから実行してください。
KARS23723-E	The passwords of a representative storage node and setup user do not match for a storage node. *xxx* 代表ストレージノードとセットアップユーザーのパスワードが不一致のストレージノードがあります。 ＜ *xxx* ＞ [Solution] Set up each storage node one by one so that the password of the setup user is the same across all the storage nodes. Retry the operation. セットアップユーザーのパスワードが、すべてのストレージノードで共通になるように、ストレージノード単位のセットアップを行ってください。オペレーションを再度実行してください。
KARS23724-E	Time query to the NTP server was unsuccessful. (NTP server = *xxx*) NTP サーバーへの時刻問い合わせに失敗しました。(NTP server = ＜ *xxx* ＞) [Solution] Verify whether network connection between the storage node and NTP server is possible, and then resolve any problems. When you specify the NTP server with which the storage node is connected with a host name (FQDN), verify that the DNS record for resolution of the NTP server host name

メッセージ ID	メッセージ
	(FQDN) is correctly set in DNS server. Also, verify that the NTP server is running normally and that the setting procedure for the NTP server is correct. Retry the operation. ストレージノードと NTP サーバー間のネットワーク接続に問題がないか確認し、問題が発生していた場合は問題を解決してください。ストレージノードの接続先 NTP サーバーをホスト名(FQDN)で指定している場合は、NTP サーバーのホスト名(FQDN)を解決するための DNS レコードが DNS サーバーに正しく設定されているかを確認してください。また、NTP サーバーが正常に動作しているか、NTP サーバー設定の手順に誤りがないか見直してください。オペレーションを再度実行してください。
KARS23725-E	An invalid time zone was specified. (Time zone = *xxx*) 無効なタイムゾーンが指定されました。(Time zone = < *xxx* >) [Solution] Correct the description of the VSSB configuration file. Retry the operation. VSSB 構成ファイルの記載を修正してください。オペレーションを再度実行してください。
KARS23726-E	An error occurred while communicating with the DNS server. (DNS server = *xxx*) DNS サーバーの通信時にエラーが発生しました。(DNS server = < *xxx* >) [Solution] Verify whether network connection between the storage node and DNS server is possible, and then resolve any problems. Or, make sure that the setting procedure for the DNS server is correct. Retry the operation. ストレージノードと DNS サーバー間のネットワーク接続に問題がないか確認し、問題が発生していた場合は問題を解決してください。または、DNS サーバー設定の手順に誤りがないか見直してください。オペレーションを再度実行してください。
KARS23727-E	Files other than the VSSB configuration file (SystemConfigurationFile.csv) and system requirements file (SystemRequirementsFile.yml) are uploaded in the transfer destination directory by SFTP for the representative storage node. 代表ストレージノードの SFTP 転送先ディレクトリーに VSSB 構成ファイル(SystemConfigurationFile.csv)とシステム要件ファイル(SystemRequirementsFile.yml)以外のファイルがアップロードされています。 [Solution] Delete files other than the VSSB configuration file and system requirements file stored in the transfer destination directory. Retry the operation. 転送先ディレクトリー内にある VSSB 構成ファイルとシステム要件ファイル以外のファイルを削除してください。オペレーションを再度実行してください。
KARS23760-W	Storage cluster configuration was continued although a disconnected path was detected as a result of verifying the connection for each path of a redundant network. *xxx* 冗長化されたネットワークの各パスの接続確認で、接続できないパスを検出しましたが、ストレージクラスターの構築を継続しました。< *xxx* > [Event Name] Reduced network redundancy detected ネットワークの冗長度低下を検出 [Category] ControlPort [Solution] Verify that there is no problem with the network settings (such as wiring, MTU, or switch settings), and then make the network status such that communication is possible. If you need to verify connection again, retry storage software installation. ネットワーク設定(結線 、MTU、スイッチの設定、など)に問題がないか確認し、通信可能な状態にしてください。再度接続確認が必要な場合は、ストレージソフトウェアのインストールを再実行してください。
KARS23761-W	Storage cluster configuration was continued although a disconnected path was detected as a result of verifying the connection for each path of a redundant network. *xxx* 冗長化されたネットワークの各パスの接続確認で、接続できないパスを検出しましたが、ストレージクラスターの構築を継続しました。< *xxx* > [Event Name]

メッセージ ID	メッセージ
	Reduced network redundancy detected ネットワークの冗長度低下を検出 [Category] InternodePort [Solution] Verify that there is no problem with the network settings (such as wiring, MTU, or switch settings), and then make the network status such that communication is possible. If you need to verify connection again, retry storage software installation. ネットワーク設定(結線 、MTU、スイッチの設定、など)に問題がないか確認し、通信可能な状態にしてください。再度接続確認が必要な場合は、ストレージソフトウェアのインストールを再実行してください。
KARS23900-E	An internal error occurred. 内部エラーが発生しました。 [Solution] Verify whether any alert is output in the vCenter server or ESXi host, and resolve any problems. Or, verify that the execution environment and operation are correct, remove the created storage node VM, and then retry the operation. To delete the VM, follow the Troubleshooting Guide. If the same error occurs after retry, collect the logs, and then contact customer support. vCenter サーバーや ESXi ホストにアラートが出ていないか確認し、問題が発生していた場合は問題を解決してください。または、実行環境やオペレーションに誤りがないか確認し、作成されたストレージノード VM を削除後にオペレーションを再度実行してください。VM を削除する際は、トラブルシューティングガイドに従って実施してください。再度実行しても同じエラーが発生する場合、ログを採取したあと、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS23901-E	An internal error occurred. 内部エラーが発生しました。 [Solution] Wait for a while, and then rerun the import command. If the same error occurs after retry, collect the logs, and then contact customer support. しばらく待ってから、インポートコマンドを再実行してください。再実行しても同じエラーが発生する場合、ログを採取したあと、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS23902-E	An internal error occurred. 内部エラーが発生しました。 [Solution] Verify that the configuration file is stored in the correct location, and then retry the operation. If the same error occurs after retry, collect the logs, and then contact customer support. 構成ファイルが所定の場所に格納してあることを確認し、オペレーションを再実行してください。再実行しても同じエラーが発生する場合、ログを採取したあと、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS23903-E	An internal error occurred. 内部エラーが発生しました。 [Solution] Verify that the configuration file is correct, and then retry the operation. If you are adding a storage node for which the EC2 instances has been created, remove the EC2 instances, and then retry the operation. To delete the EC2 instance, follow the Troubleshooting Guide. If the same error occurs after retry, collect the installer logs, and then contact customer support. 構成ファイルに誤りがないか確認し、オペレーションを再実行してください。ストレージノードの増設をしていて、増設対象のストレージノードの EC2 インスタンスが作成されている場合は、削除してから再度実行してください。EC2 インスタンスを削除する際は、トラブルシューティングガイドに従って実施してください。再実行しても同じエラーが発生する場合は、インストーラーのログを採取したあと、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS23904-E	An internal error occurred. 内部エラーが発生しました。 [Solution]

メッセージ ID	メッセージ
	Verify that the execution environment and operation are correct, and then retry the operation. If the same error occurs after retry, collect the installer logs, and then contact customer support. 実行環境やオペレーションに誤りがないか確認し、オペレーションを再実行してください。再実行しても同じエラーが発生する場合は、インストーラーのログを採取したあと、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS23905-E	An internal error occurred. 内部エラーが発生しました。 [Solution] Wait for a while, and then retry the operation. If you are adding a storage node for which the EC2 instance has been created, remove the EC2 instance, and then retry the operation. To delete the EC2 instance, follow the Troubleshooting Guide. If the same error occurs after retry, collect the installer logs, and then contact customer support. しばらく待ってから、オペレーションを再度実行してください。ストレージノードの増設をしていて、増設対象のストレージノードの EC2 インスタンスが作成されている場合は、削除してから再度実行してください。EC2 インスタンスを削除する際は、トラブルシューティングガイドに従って実施してください。再度実行しても同じエラーが発生する場合は、インストーラーのログを採取したあと、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS23906-E	An internal error occurred. 内部エラーが発生しました。 [Solution] Verify the Virtual Storage Software Block installer version and storage software version. If these versions do not match, reperform configuration file export by using the Virtual Storage Software Block installer of the same version as that of the storage software. If these versions match, wait for a while, and then run the export command again. If the same error occurs after retry, collect the logs, and then contact customer support. Virtual Storage Software Block インストーラーのバージョンとストレージソフトウェアのバージョンを確認してください。バージョンが異なっている場合は、ストレージソフトウェアと同じバージョンの Virtual Storage Software Block インストーラーを使用して構成ファイルのエクスポートを再度実行してください。バージョンが一致している場合は、しばらく待ってから、エクスポートコマンドを再度実行してください。再度実行しても同じエラーが発生する場合、ログを採取したあと、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS23907-E	An internal error occurred. 内部エラーが発生しました。 [Solution] You can retry the operation depending on the storage node status. Retry the operation according to the Troubleshooting Guide. If the same error occurs after retry, collect the dump files for each storage node and logs of the controller node, and then contact customer support. ストレージノードのステータスによっては、再実行が可能です。トラブルシューティングガイドに従いオペレーションを再度実行してください。再度実行しても同じエラーが発生する場合、各ストレージノードでダンプを採取し、コントローラーノードのログを採取後トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS23908-E	An internal error occurred. 内部エラーが発生しました。 [Solution] Collect the dump files for each storage node and logs of the controller node, and then contact customer support. 各ストレージノードでダンプを採取し、コントローラーノードのログを採取後トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS23909-E	An internal error occurred. 内部エラーが発生しました。 [Solution] Collect the installer logs, and then contact customer support.

メッセージ ID	メッセージ
	インストーラーのログを採取したあと、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS23910-E	An internal error occurred. 内部エラーが発生しました。 [Solution] You can retry the operation depending on the storage node status. Delete any unnecessary files on the transfer-destination directory of the VSSB configuration file. Retry the operation according to the Troubleshooting Guide. If the same error occurs after retry, take a dump on each storage node and contact customer support after logging on the controller node. ストレージノードのステータスによっては、再実行が可能です。VSSB 構成ファイルの転送先ディレクトリーに不要なファイルがある場合は削除してください。トラブルシューティングガイドに従いオペレーションを再度実行してください。再度実行しても同じエラーが発生する場合、各ストレージノードでダンプを採取し、コントローラーノードのログを採取後トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS23911-E	An internal error occurred. 内部エラーが発生しました。 [Solution] Verify whether failure information about AWS is reported. Or, verify that the execution environment or operation is correct, remove the created storage node EC2 instance, and then retry the operation. To delete the EC2 instance, follow the Troubleshooting Guide. If the same error occurs after retry, collect the installer logs, and then contact customer support. AWS の障害情報がレポートされていないか確認してください。または、実行環境やオペレーションに誤りがないか確認し、作成されたストレージノードの EC2 インスタンスを削除後にオペレーションを再度実行してください。EC2 インスタンスを削除する際は、トラブルシューティングガイドに従って実施してください。再度実行しても同じエラーが発生する場合は、インストーラーのログを採取したあと、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS23912-E	An internal error occurred. 内部エラーが発生しました。 [Solution] Verify that the execution environment and operation are correct, and then retry the operation. If the same error occurs after retry, and then contact customer support. 実行環境やオペレーションに誤りがないか確認し、オペレーションを再度実行してください。再度実行しても同じエラーが発生する場合は、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS23913-E	An internal error occurred. 内部エラーが発生しました。 [Solution] Verify whether failure information about AWS is reported. Or, verify that the execution environment or operation is correct, remove the created storage node stacks, and then retry the operation. To delete it, follow the Troubleshooting Guide. If the same error occurs after retry, collect the dump log files, and then contact customer support. AWS の障害情報がレポートされていないか確認してください。または、実行環境やオペレーションに誤りがないか確認し、作成されたストレージノードのスタックを削除後にオペレーションを再度実行してください。スタックを削除する際は、トラブルシューティングガイドに従って実施してください。再度実行しても同じエラーが発生する場合は、ダンプログファイルを採取したあと、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS23914-E	An internal error occurred. 内部エラーが発生しました。 [Solution] Perform configuration file export, relocate the configuration file, and then retry the operation. If you are adding a storage node for which the EC2 instance has been created, remove the EC2 instance, and then retry the operation. To delete the EC2 Instance, follow the Troubleshooting Guide. If the

メッセージ ID	メッセージ
	same error occurs after retry, collect the logs of the Virtual Storage Software Block installer and dump log files of Virtual Storage Software Block, and then contact customer support. 構成ファイルのエクスポートを実行して、構成ファイルを配置しなおしてからオペレーションを再度実行してください。ストレージノードの増設をしていて、増設対象のストレージノードの EC2 インスタンスが作成されている場合は、削除してから再度実行してください。EC2 インスタンスを削除する際は、トラブルシューティングガイドに従って実施してください。再度実行しても同じエラーが発生する場合、Virtual Storage Software Block インストーラーのログおよび Virtual Storage Software Block のダンプログファイルを採取したあと、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS23915-E	An internal error occurred. 内部エラーが発生しました。 [Solution] Wait for a while, and then retry the operation. If the same error occurs after retry, collect the logs of the Virtual Storage Software Block installer and dump log files of Virtual Storage Software Block, and then contact customer support. しばらく待ってから、オペレーションを再度実行してください。再度実行しても同じエラーが発生する場合、Virtual Storage Software Block インストーラーのログおよび Virtual Storage Software Block のダンプログファイルを採取したあと、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS23916-E	Information could not be obtained with AWS CLI. (Job ID = *xxx*) AWS CLI による情報取得に失敗しました。(Job ID = < *xxx* >) [Event Name] Failed to obtain information with AWS CLI AWS CLI による情報取得失敗 [Category] StorageNode [Solution] See event logs indicating other errors, if any, and then take action. If no such event log is output, verify whether the network settings are correct, and then resolve any problem. Also, verify the status of the storage node EC2 instances on AWS, and then troubleshoot any problem. If the same error occurs after retry, collect the dump log files, and then contact customer support. ほかにエラーを示すイベントログが出力されている場合は、イベントログを参照し、対応してください。該当するイベントログがない場合は、ネットワーク設定に問題がないか確認し、問題があれば解決してください。また、AWS 上のストレージノードの EC2 インスタンスの状態を確認し、問題がある場合は対処してください。再度実行しても同じエラーが発生する場合は、ダンプログファイルを採取したあと、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。

19

メッセージ KARS24000-KARS24999

- 19.1 メッセージ KARS24000-KARS24999

19.1 メッセージ KARS24000-KARS24999

メッセージ ID	メッセージ
KARS24000-E	A message view error occurred. (Message ID = *xxx*) メッセージの表示に失敗しました。(メッセージ ID = < *xxx* >) [Solution] Take a screenshot of the output message and collect the logs, and then contact customer support. メッセージが出力された画面のスクリーンショットと、ログを採取したあと、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS24001-E	Operations cannot be continued. Log out once, and then retry login. 操作を続行できません。ログアウト後に、再度ログインしてください。 [Cause] The control port setting is unavailable due to another operation or processing. ほかの操作や処理により、管理ポート設定を使用できない状態になりました。 [Solution] Log out once, and then retry login. ログアウト後に、再度ログインしてください。
KARS24002-E	The format of the entered *xxx* is incorrect. 入力された< *xxx* >の形式に誤りがあります。 [Solution] Check the parameters. パラメーターを見直してください。
KARS24003-E	The specified IP address is already in use. (IP address:*xxx*, MAC address:*xxx*) 指定された IP アドレスはすでに使用されています。(IP アドレス:< *xxx* >, MAC アドレス:< *xxx* >) [Solution] Check the parameters. パラメーターを見直してください。
KARS24004-E	An error occurred during network setting processing. Review the setting contents. ネットワーク設定処理でエラーが発生しました。設定内容を見直してください。 [Solution] Review the entry. 入力内容を見直してください。
KARS24005-E	The entered setting contents are incorrect. (When entering a value for "Gateway", "Destination" must be also entered.) 入力された設定内容に誤りがあります。(「Gateway」を入力する場合は、「Destination」を入力する必要があります。) [Solution] Review the entry. 入力内容を見直してください。
KARS24006-E	The entered setting contents are incorrect. (A required item is not entered.) 入力された設定内容に誤りがあります。(必須項目が入力されていません) [Solution] Review the entry. 入力内容を見直してください。
KARS24999-E	An unexpected error occurred. 予期しないエラーが発生しました。 [Solution] Take a screenshot of the output message and collect the logs, and then contact customer support. メッセージが出力された画面のスクリーンショットと、ログを採取したあと、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。

20

メッセージ KARS25000-KARS25999

- 20.1 メッセージ KARS25000-KARS25999

20.1 メッセージ KARS25000-KARS25999

メッセージ ID	メッセージ
KARS25000-E	Connection with the remote storage system was unsuccessful. (*xxx*) リモートストレージシステムへの接続に失敗しました。(< *xxx* >) [Event Name] Remote path monitoring alert (iSCSI login failure) リモートパス監視アラート(iSCSI ログイン失敗) [Category] RemotePathGroup [Solution] Verify the model, serial number, and port number of the remote storage system, and if they do not match the API specification, delete the remote path, and then recreate a remote path. Also, verify the port attribute of the remote storage system, and if it is incorrect, correct it according to the Universal Replicator Guide. Then, verify whether there is any unnecessary remote path on the remote storage system side, and if there is, delete the unnecessary remote path. If the remote path status has become "Normal", no action is required. リモートストレージシステムのモデル、シリアル番号、ポート番号を確認し、API の指定と一致していない場合はリモートパスを削除したあとにリモートパスを再度作成してください。また、リモートストレージシステムのポートの属性を確認し、正しくない場合は Universal Replicator ガイドに従い修正してください。また、リモートストレージシステム側に不要なリモートパスがないか確認し、不要なリモートパスがある場合は削除してください。リモートパスのステータスが「Normal」になった場合は、対処不要です。
KARS25001-E	The remote path status has become abnormal. (*xxx*) リモートパスのステータスが異常になりました。(< *xxx* >) [Event Name] Failure threshold of the remote path status exceeded リモートパス状態の障害しきい値超過 [Category] RemotePathGroup [Solution] Recover the remote path status according to the Universal Replicator Guide. Universal Replicator ガイドに従ってリモートパスのステータスを回復させてください。
KARS25900-C	An internal error occurred. 内部エラーが発生しました。 [Event Name] Storage node internal processing error (Contact Customer support) ストレージノード内部処理エラー(問い合わせ) [Category] StorageNode [Solution] Any further operation is prohibited. Collect the logs, and then contact customer support. 以降の操作を行わないでください。ログを採取したあとトラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。

21

メッセージ KARS27000-KARS27999

- 21.1 メッセージ KARS27000-KARS27999

21.1 メッセージ KARS27000-KARS27999

メッセージ ID	メッセージ
KARS27200-E	The capacity of the memory is insufficient. (Job ID = *xxx*) メモリーが不足しています。(Job ID = < *xxx* >) [Event Name] Storage node addition did not succeed (Insufficient memory) ストレージノード増設失敗(メモリー不足) [Category] StorageNode [Solution] Restart the storage cluster, and then retry the operation. If EC2 instances of storage nodes to be added were created, delete the EC2 instances, and then retry the operation. To delete the EC2 instance, follow the Troubleshooting Guide. If the problem persists, collect the dump log files, and then contact customer support. ストレージクラスターを再起動したあと、再度実行してください。増設対象のストレージノードの EC2 インスタンスが作成されている場合は、実行前にその EC2 インスタンスを削除してください。EC2 インスタンスを削除する際は、トラブルシューティングガイドに従って実施してください。現象が変わらない場合は、ダンプログファイルを採取したあとトラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS27201-E	An operation that can not be performed concurrently is being performed. (Job ID = *xxx*) 同時実行不可能な操作が実行中です。(Job ID = < *xxx* >) [Event Name] Storage node addition did not succeed (Prohibited concurrent operation) ストレージノード増設失敗(同時実行不可) [Category] StorageNode [Solution] Wait until the operation that cannot be performed concurrently completes, and then retry the operation. If EC2 instances of storage nodes to be added were created, delete the EC2 instances, and then retry the operation. To delete the EC2 instance, follow the Troubleshooting Guide. If the problem persists, collect the dump log files, and then contact customer support. 同時実行不可能な操作が完了してから再度実行してください。増設対象のストレージノードの EC2 インスタンスが作成されている場合は、実行前にその EC2 インスタンスを削除してください。EC2 インスタンスを削除する際は、トラブルシューティングガイドに従って実施してください。現象が変わらない場合は、ダンプログファイルを採取したあとトラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS27202-E	The number of storage nodes after the addition exceeds the upper limit. (Job ID = *xxx*) 増設完了後のストレージノードの台数が上限を超えています。(Job ID = < *xxx* >) [Event Name] Storage node addition pre-check (Max. number of storage nodes exceeded) ストレージノード増設事前チェック(ストレージノード数超過) [Category] StorageNode [Solution] Review the maximum number of supported storage nodes and the number of storage nodes to be added, and then retry the operation. If EC2 instances of the storage node to be added were created, delete the EC2 instances before the retry. To delete them, follow the Troubleshooting Guide. サポートされている最大ストレージノード数と増設するストレージノード数を見直したあと、再度実行してください。増設対象のストレージノードの EC2 インスタンスが作成されている場合は、実行前にその EC2 インスタンスを削除してください。EC2 インスタンスを削除する際は、トラブルシューティングガイドに従って実施してください。

メッセージ ID	メッセージ
KARS27203-E	An error occurred during verification of software versions of the storage node to be added. (Job ID = *xxx*, Version of storage cluster = *xxx*, Version of the storage node to be added = *xxx*) 増設対象のストレージノードのソフトウェアバージョンチェックでエラーが発生しました。(Job ID = < *xxx* >, Version of storage cluster = < *xxx* >, Version of the storage node to be added = < *xxx* >) [Event Name] Storage node addition pre-check (Software version mismatch) ストレージノード増設事前チェック(ソフトウェアバージョン不一致) [Category] StorageNode [Solution] Verify that the software version of the storage node to be added matches that of the storage cluster, and then retry the operation. If EC2 instances of the storage node to be added were created, delete the EC2 instances before the retry. To delete them, follow the Troubleshooting Guide. 増設するストレージノードのソフトウェアバージョンがストレージクラスターのソフトウェアバージョンと一致していることを確認したあと、再度実行してください。増設対象のストレージノードの EC2 インスタンスが作成されている場合は、実行前にその EC2 インスタンスを削除してください。EC2 インスタンスを削除する際は、トラブルシューティングガイドに従って実施してください。
KARS27204-E	Adding storage nodes ended abnormally because a failure occurred in the cluster master node (primary). (Job ID = *xxx*) クラスターマスターノード(プライマリー)に障害が発生したため、ストレージノードの増設処理が異常終了しました。(Job ID = < *xxx* >) [Event Name] Storage node addition did not succeed (Storage cluster master node (primary) failover) ストレージノード増設失敗(クラスターマスターノード(プライマリー)フェイルオーバー) [Category] StorageNode [Solution] If there are blocked storage nodes, recover them. Verify whether there are storage nodes that need to be removed, and then remove them. If EC2 instances of storage nodes to be added were created, delete the EC2 instances, and then retry the operation. To delete the EC2 instance, follow the Troubleshooting Guide. If the problem persists, collect the dump log files, and then contact customer support. 閉塞中のストレージノードがある場合は回復処理を行ってください。減設が必要なストレージノードの有無を確認し、減設が必要なストレージノードを減設してください。増設対象のストレージノードの EC2 インスタンスが作成されている場合は削除してから再度実行してください。EC2 インスタンスを削除する際は、トラブルシューティングガイドに従って実施してください。現象が変わらない場合は、ダンプログファイルを採取したあとトラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS27205-E	The number of compute ports after the addition exceeds the upper limit. (Job ID = *xxx*) 増設完了後のコンピュートポートの数が上限を超えています。(Job ID = < *xxx* >) [Event Name] Storage node addition did not succeed (Max. number of compute ports exceeded) ストレージノード増設失敗(コンピュートポート数超過) [Category] StorageNode [Solution] Review the maximum number of supported compute ports and the number of compute ports to be added, and then retry the operation. If EC2 instances of the storage node to be added were created, delete the EC2 instances before the retry. To delete them, follow the Troubleshooting Guide. サポートされている最大コンピュートポート数と増設するコンピュートポート数を見直したあと、再度実行してください。増設対象のストレージノードの EC2 インスタンスが作成されている場合は、実行前にその EC2 インスタンスを削除してください。EC2 インスタンスを削除する際は、トラブルシューティングガイドに従って実施してください。
KARS27206-E	An error occurred in the DNS settings. (Job ID = *xxx*, Storage node = *xxx*, DNS server = *xxx*) DNS の設定に失敗しました。(Job ID = < *xxx* >, Storage node = < *xxx* >, DNS server = < *xxx* >)

メッセージ ID	メッセージ
	[Event Name] The storage nodes could not be added (DNS setting did not succeed) ストレージノード増設失敗(DNS 設定失敗) [Category] StorageNode [Solution] If EC2 instances of storage nodes to be added were created, delete the EC2 instances, and then retry the operation. To delete the EC2 instance, follow the Troubleshooting Guide. If the problem persists, collect the dump log files, and then contact customer support. 増設対象のストレージノードの EC2 インスタンスが作成されている場合は、その EC2 インスタンスを削除してから再度実行してください。EC2 インスタンスを削除する際は、トラブルシューティングガイドに従って実施してください。現象が変わらない場合は、ダンプログファイルを採取したあとトラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS27207-E	Storage node addition could not be completed because storage controllers could not be relocated. (Job ID = *xxx*) ストレージコントローラーの再配置が実施できないため、ストレージノードの増設が完了できませんでした。(Job ID = < *xxx* >) [Event Name] Storage controllers cannot be relocated ストレージコントローラー再配置不可 [Category] StorageNode [Solution] If any of the storage nodes in the storage cluster are under maintenance, complete the processing for the storage nodes. If any of the storage nodes in the storage cluster are blocked, recover the storage nodes. After that, if EC2 instances of the storage node to be added were created, delete them, and then retry the operation. To delete them, follow the Troubleshooting Guide. ストレージクラスター内に保守中のストレージノードが存在する場合は、そのストレージノードに対する処理を完了させてください。ストレージクラスター内に閉塞しているストレージノードが存在する場合は、そのストレージノードの回復を行ってください。そのあと、増設対象のストレージノードの EC2 インスタンスが作成されている場合は、その EC2 インスタンスを削除してからストレージノード増設を再度実行してください。EC2 インスタンスを削除する際は、トラブルシューティングガイドに従って実施してください。
KARS27210-E	FaultDomainName of each storage node to be added must be different. (Job ID = *xxx*) 増設するストレージノード間の FaultDomainName は異なる必要があります。(Job ID = < *xxx* >) [Event Name] Storage node addition pre-check (FaultDomainName of the storage node to be added invalid) ストレージノード増設事前チェック(増設ストレージノード FaultDomainName 不正) [Category] StorageNode [Solution] Review FaultDomainName of the storage nodes to be added to verify whether there is a problem. Correct any problem, as necessary. If EC2 instances of storage nodes to be added were created, delete the EC2 instances, and then retry the operation. To delete the EC2 instance, follow the Troubleshooting Guide. If the problem persists, collect the dump log files, and then contact customer support. 増設しようとしているストレージノードの FaultDomainName を見直し、問題がないか確認してください。問題がある場合は対処してください。増設対象のストレージノードの EC2 インスタンスが作成されている場合は、その EC2 インスタンスを削除してから再度実行してください。EC2 インスタンスを削除する際は、トラブルシューティングガイドに従って実施してください。現象が変わらない場合は、ダンプログファイルを採取したあとトラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS27211-E	The user data protection type *xxx* is not supported. (Job ID = *xxx*) ユーザーデータの保護種別< *xxx* >はサポートされていません。(Job ID = < *xxx* >)

メッセージ ID	メッセージ
	[Event Name] Storage node addition pre-check (User data protection type unsupported) ストレージノード増設事前チェック(未サポートユーザーデータ保護種別) [Category] StorageNode [Solution] Review the user data protection type to verify whether there is a problem. Correct any problem, as necessary. If EC2 instances of storage nodes to be added were created, delete the EC2 instances, and then retry the operation. To delete the EC2 instance, follow the Troubleshooting Guide. If the problem persists, collect the dump log files, and then contact customer support. ユーザーデータの保護種別を見直し、問題がないか確認してください。問題がある場合は対処してください。増設対象のストレージノードの EC2 インスタンスが作成されている場合は、その EC2 インスタンスを削除してから再度実行してください。EC2 インスタンスを削除する際は、トラブルシューティングガイドに従って実施してください。現象が変わらない場合は、ダンプログファイルを採取したあとトラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS27212-E	The number of storage nodes to be added must be *xxx*. 増設するストレージノードの台数は< *xxx* >にする必要があります。 [Event Name] Storage node addition pre-check (Number of additional storage nodes invalid) ストレージノード増設事前チェック(増設ストレージノード数不正) [Category] StorageNode [Solution] Review the number of storage nodes to be added to verify whether there is a problem. Correct any problem, as necessary. If EC2 instances of storage nodes to be added were created, delete the EC2 instances, and then retry the operation. To delete the EC2 instance, follow the Troubleshooting Guide. If the problem persists, collect the dump log files, and then contact customer support. 増設しようとしているストレージノードの台数を見直し、問題がないか確認してください。問題がある場合は対処してください。増設対象のストレージノードの EC2 インスタンスが作成されている場合は、その EC2 インスタンスを削除してから再度実行してください。EC2 インスタンスを削除する際は、トラブルシューティングガイドに従って実施してください。現象が変わらない場合は、ダンプログファイルを採取したあとトラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS27220-E	The spread placement group setting of the storage node to be replaced does not match that at the time the storage node was blocked. Therefore, the storage node could not be replaced. (Job ID = *xxx*) 交換対象ストレージノードのスプレッドプレイスメントグループの設定が、交換対象ストレージノードが閉塞したときと一致しないため、交換に失敗しました。(Job ID = < *xxx* >) [Event Name] Storage node replacement pre-check (Spread placement group ID mismatch) ストレージノード交換事前チェック(スプレッドプレイスメントグループの ID 不一致) [Category] StorageNode [Solution] Review the spread placement group setting of the storage node to be replaced. Specify the same spread placement group as that at the time the storage node to be replaced was blocked in the VM configuration file, and then retry the operation. 交換対象のストレージノードのスプレッドプレイスメントグループの設定を見直してください。VM 構成ファイルで交換対象ストレージノードが閉塞したときと同じスプレッドプレイスメントグループを指定したあと、オペレーションを再度実行してください。
KARS27221-E	The AMI ID is invalid. (Job ID = *xxx*) AMI ID が不正な値です。(Job ID = < *xxx* >) [Event Name] AMI ID is invalid AMI ID 不正 [Category]

メッセージ ID	メッセージ
	StorageNode [Solution] Verify whether the AMI ID specified for configuration file export is correct. If there is any error, export the configuration file with a correct AMI ID specified to obtain a VM configuration file. Also, verify the storage node status according to the Troubleshooting Guide, and then troubleshoot any problem. After that, retry the operation. If the same error occurs after retry, collect the dump log files, and then contact customer support. 構成ファイルのエクスポートで指定した AMI ID が正しいかどうかを確認し、正しくない場合は正しい AMI ID を指定して構成ファイルのエクスポートを実行し、VM 構成ファイルを取得してください。また、トラブルシューティングガイドに従ってストレージノードの状態を確認し、問題がある場合は対処してください。そのあと、操作を再度実行してください。再度実行しても同じエラーが発生する場合は、ダンプログファイルを採取したあと、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS27222-E	The storage cluster setting could not be verified. (Job ID = *xxx*) ストレージクラスターに対する設定の検証が失敗しました。(Job ID = ＜ *xxx* ＞) [Event Name] Storage cluster settings verification failed ストレージクラスター設定検証失敗 [Category] StorageNode [Solution] Verify whether failure information about AWS is reported. Or, verify that the execution environment and operation are correct, delete the created storage node EC2 instances, and then retry the operation. To delete the EC2 instance, follow the Troubleshooting Guide. If the same error occurs after retry, collect the dump log files, and then contact customer support. AWS の障害情報がレポートされていないか確認してください。または、実行環境やオペレーションに誤りがないか確認し、作成されたストレージノードの EC2 インスタンスを削除後にオペレーションを再度実行してください。EC2 インスタンスを削除する際は、トラブルシューティングガイドに従って実施してください。再度実行しても同じエラーが発生する場合は、ダンプログファイルを採取したあと、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS27223-E	The storage cluster setting could not be verified. (Job ID = *xxx*, Error message file = *xxx*.txt) ストレージクラスターに対する設定の検証が失敗しました。(Job ID = ＜ *xxx* ＞, Error message file = ＜ *xxx* ＞.txt) [Event Name] Storage cluster settings verification failed ストレージクラスター設定検証失敗 [Category] StorageNode [Solution] See the error message file shown in Error message file to troubleshoot the problem. Error message file に表示されたエラーメッセージファイルを参照して問題箇所の対処を行ってください。
KARS27224-E	Connection of the internode network could not be verified. (Job ID = *xxx*, Error message file = *xxx*.txt) ストレージノード間ネットワークの接続チェックに失敗しました。(Job ID = ＜ *xxx* ＞, Error message file = ＜ *xxx* ＞.txt) [Event Name] Internode network communication error ストレージノード間ネットワーク通信エラー [Category] StorageNode [Solution] See the error message file shown in Error message file to troubleshoot the problem.

メッセージ ID	メッセージ
	Error message file に表示されたエラーメッセージファイルを参照して問題箇所の対処を行ってください。
KARS27226-E	An error occurred in communication with the DNS server. (Job ID = *xxx*, DNS server = *xxx*) DNS サーバーとの通信でエラーが発生しました。(Job ID = < *xxx* >, DNS server = < *xxx* >) [Event Name] DNS server communication error DNS サーバー通信エラー [Category] StorageNode [Solution] Verify whether there is a problem with the network settings (control network). If there is a problem, resolve it. Also, verify the status of the storage node EC2 instances on AWS, and then troubleshoot any problem. Delete the storage node EC2 instances, and then retry the operation. To delete the EC2 instance, follow the Troubleshooting Guide. If the same error occurs after retry, collect the dump log files, and then contact customer support. ネットワーク設定(管理ネットワーク)に問題がないか確認してください。問題があれば解決してください。また、AWS 上のストレージノードの EC2 インスタンスの状態を確認し、問題がある場合は対処してください。ストレージノードの EC2 インスタンスを削除後にオペレーションを再度実行してください。EC2 インスタンスを削除する際は、トラブルシューティングガイドに従って実施してください。再度実行しても同じエラーが発生する場合は、ダンプログファイルを採取したあと、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS27229-E	Information could not be obtained from the subnet stack. (Job ID = *xxx*) サブネットスタックからの情報取得に失敗しました。(Job ID = < *xxx* >) [Event Name] Obtaining resource information failed リソース情報取得失敗 [Category] StorageNode [Solution] Verify whether the network resource specified for the VM configuration file subnet stack name matches AZ configuration of the VM configuration file. If they do not match, create a network resource by using an appropriate cloud configuration file, modify the VM configuration file subnet stack name to the value of the created resource, and then retry the operation. If the same error occurs after retry, collect the installer logs, and then contact customer support. VM 構成ファイルのサブネットスタック名に指定したネットワークリソースが VM 構成ファイルの AZ 構成と一致しているかどうかを確認してください。異なっている場合は適切なクラウド構成ファイルでネットワークリソースを作成し、VM 構成ファイルのサブネットスタック名を作成したリソースの値に修正してからオペレーションを再度実行してください。再度実行しても同じエラーが発生する場合は、ダンプログファイルを採取したあと、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS27230-E	An error occurred in communication with the DNS server. (Job ID = *xxx*, DNS server = *xxx*) DNS サーバーとの通信でエラーが発生しました。(Job ID = < *xxx* >, DNS server = < *xxx* >) [Event Name] DNS server communication error DNS サーバー通信エラー [Category] StorageNode [Solution] Verify whether failure information about AWS is reported. Also, verify whether there is a problem with the network settings (control network). If there is a problem, resolve it. Also, verify the status of the storage node EC2 instances on AWS, and then troubleshoot any problem. Delete the created storage node stacks, and then retry the operation. To delete the stacks, follow the Troubleshooting Guide. If the same error occurs after retry, collect the dump log files, and then contact customer support.

メッセージ ID	メッセージ
	AWS の障害情報がレポートされていないか確認してください。また、ネットワーク設定(管理ネットワーク)に問題がないか確認してください。問題があれば解決してください。また、AWS 上のストレージノードの EC2 インスタンスの状態を確認し、問題がある場合は対処してください。作成されたストレージノードのスタックを削除後にオペレーションを再度実行してください。スタックを削除する際は、トラブルシューティングガイドに従って実施してください。再度実行しても同じエラーが発生する場合は、ダンプログファイルを採取したあと、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS27231-E	Stacks could not be updated. (Job ID = *xxx*, Error message file = *xxx*.txt) スタックの更新に失敗しました。(Job ID = < *xxx* >, Error message file = < *xxx* >.txt) [Event Name] Stack update failed スタック更新失敗 [Category] StorageNode [Solution] See the error message file shown in Error message file to troubleshoot the problem. Error message file に表示されたエラーメッセージファイルを参照して問題箇所の対処を行ってください。
KARS27233-E	The version of the storage cluster and the AMI version of the storage node to be added do not match. (Job ID = *xxx*) ストレージクラスターのバージョンと増設対象ストレージノードの AMI のバージョンが不一致です。(Job ID = < *xxx* >) [Event Name] Storage node addition pre-check (AMI version mismatch) ストレージノード増設事前チェック(AMI のバージョン不一致) [Category] StorageNode [Solution] Verify whether the AMI ID (of the storage node to be added) specified for configuration file export is correct. If there is any error, export the configuration file with a correct AMI ID specified to obtain a VM configuration file. Also, verify the storage node status according to the Troubleshooting Guide, and then troubleshoot any problem. After that, retry the operation. If the same error occurs after retry, collect the dump log files, and then contact customer support. 構成ファイルのエクスポートで指定した増設対象のストレージノードの AMI ID が正しいかどうかを確認し、正しくない場合は正しい AMI ID を指定して構成ファイルのエクスポートを実行し、VM 構成ファイルを取得してください。また、トラブルシューティングガイドに従ってストレージノードの状態を確認し、問題がある場合は対処してください。そのあと、操作を再度実行してください。再度実行しても同じエラーが発生する場合は、ダンプログファイルを採取したあと、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS27234-E	The AMI version of the storage node to be replaced and the version of the storage node to be replaced do not match. (Job ID = *xxx*) 交換対象のストレージノードの AMI のバージョンと交換対象のストレージノードのバージョンが異なります。(Job ID = < *xxx* >) [Event Name] Storage node replacement pre-check (AMI version mismatch) ストレージノード交換事前チェック(AMI のバージョン不一致) [Category] StorageNode [Solution] Verify whether the AMI ID (of the storage node to be replaced) specified for configuration file export is correct. If there is any error, export the configuration file with a correct AMI ID specified to obtain a VM configuration file. Also, verify the storage node status according to the Troubleshooting Guide, and then troubleshoot any problem. After that, retry the operation. If the same error occurs after retry, collect the dump log files, and then contact customer support.

メッセージ ID	メッセージ
	構成ファイルのエクスポートで指定した交換対象のストレージノードの AMI ID が正しいかどうかを確認し、正しくない場合は正しい AMI ID を指定して構成ファイルのエクスポートを実行し、VM 構成ファイルを取得してください。また、トラブルシューティングガイドに従ってストレージノードの状態を確認し、問題がある場合は対処してください。そのあと、操作を再度実行してください。再度実行しても同じエラーが発生する場合は、ダンプログファイルを採取したあと、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS27239-E	An error occurred during syntax checking of the VM configuration file. (Job ID = *xxx*, Error message file = *xxx*.txt) VM 構成ファイルの構文チェックでエラーが発生しました。(Job ID = ＜ *xxx* ＞, Error message file = ＜ *xxx* ＞.txt) [Event Name] Configuration file syntax error 構成ファイルの構文エラー [Category] StorageNode [Solution] See the error message file shown in Error message file to troubleshoot the problem. Error message file に表示されたエラーメッセージファイルを参照して問題箇所の対処を行ってください。
KARS27241-E	Storage node EC2 instances that are not included in configuration information about the configured storage cluster exist. (Job ID = *xxx*) 構築済みのストレージクラスターの構成情報に存在しないストレージノードの EC2 インスタンスが存在します。(Job ID = ＜ *xxx* ＞) [Event Name] Maintenance function pre-check (Description of the file is different from the configuration) 保守機能事前チェック(ファイルの記載が構成と異なる) [Category] StorageNode [Solution] Delete the storage node EC2 instances that are not included in configuration information about the configured storage cluster, and then retry the operation. To delete the EC2 instance, follow the Troubleshooting Guide. If the same error occurs after retry, collect the dump log files, and then contact customer support. 構築済みのストレージクラスターの構成情報に存在しないストレージノードの EC2 インスタンスを削除後にオペレーションを再度実行してください。EC2 インスタンスを削除する際は、トラブルシューティングガイドに従って実施してください。再度実行しても同じエラーが発生する場合は、ダンプログファイルを採取したあと、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS27242-E	Information could not be obtained from the subnet stack. (Job ID = *xxx*) サブネットスタックからの情報取得に失敗しました。(Job ID = ＜ *xxx* ＞) [Event Name] Obtaining resource information failed リソース情報取得失敗 [Category] StorageNode [Solution] Verify whether the configuration file is stored in the specified location correctly. Or, verify whether there is a problem with procedures for exporting a configuration file. If there is a problem, retry the operation with correct procedures from exporting the configuration file. If the same error occurs after retry, collect the dump log files, and then contact customer support. 指定した格納先に構成ファイルが正しく格納されているか確認してください。または、構成ファイルのエクスポートの手順に誤りがないか確認してください。誤りがある場合は、正しい手順で構成ファイルのエクスポートから再度実行してください。再度実行しても同じエラーが発生する場合は、ダンプログファイルを採取したあと、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。

メッセージ ID	メッセージ
KARS27243-E	An internal error occurred. (Job ID = *xxx*) 内部エラーが発生しました。(Job ID = < *xxx* >) [Event Name] Storage node internal processing error (Retry) ストレージノード内部処理エラー(再実行) [Category] StorageNode [Solution] Verify that the configuration file is correct, and then retry the operation. If you are adding a storage node for which the EC2 instances has been created, remove the EC2 instances, and then retry the operation. To delete the EC2 instance, follow the Troubleshooting Guide. If the same error occurs after retry, collect the installer logs, and then contact customer support. 構成ファイルに誤りがないか確認し、オペレーションを再実行してください。ストレージノードの増設をしていて、増設対象のストレージノードの EC2 インスタンスが作成されている場合は、削除してから再度実行してください。EC2 インスタンスを削除する際は、トラブルシューティングガイドに従って実施してください。再実行しても同じエラーが発生する場合は、ダンプログファイルを採取したあと、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS27245-E	An internal error occurred. (Job ID = *xxx*) 内部エラーが発生しました。(Job ID = < *xxx* >) [Event Name] Storage node internal processing error (Retry) ストレージノード内部処理エラー(再実行) [Category] StorageNode [Solution] Wait for a while, and then retry the operation. If you performed storage node addition and EC2 instances of storage nodes to be added were created, delete the EC2 instances, and then retry the operation. To delete the EC2 instance, follow the Troubleshooting Guide. If the same error occurs after retry, collect the dump log files, and then contact customer support. しばらく待ってから、オペレーションを再度実行してください。ストレージノードの増設をしていて、増設対象のストレージノードの EC2 インスタンスが作成されている場合は、削除してから再度実行してください。EC2 インスタンスを削除する際は、トラブルシューティングガイドに従って実施してください。再度実行しても同じエラーが発生する場合は、ダンプログファイルを採取したあと、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS27246-E	An internal error occurred. (Job ID = *xxx*) 内部エラーが発生しました。(Job ID = < *xxx* >) [Event Name] Storage node internal processing error (Retry) ストレージノード内部処理エラー(再実行) [Category] StorageNode [Solution] Verify the installer version and storage software version. If those versions do not match, retry configuration file export by using the installer of the same version as that of the storage software. If those versions match, wait for a while, and then run the export command again. If the same error occurs after retry, collect the dump log files, and then contact customer support. インストーラーのバージョンとストレージソフトウェアのバージョンを確認してください。バージョンが異なっている場合は、ストレージソフトウェアと同じバージョンのインストーラーを使用して構成ファイルのエクスポートを再度実行してください。バージョンが一致している場合は、しばらく待ってから、エクスポートコマンドを再度実行してください。再度実行しても同じエラーが発生する場合は、ダンプログファイルを採取したあと、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS27247-E	An internal error occurred. (Job ID = *xxx*) 内部エラーが発生しました。(Job ID = < *xxx* >)

メッセージ ID	メッセージ
	[Event Name] Storage node internal processing error (Retry) ストレージノード内部処理エラー(再実行) [Category] StorageNode [Solution] Verify whether failure information about AWS is reported. Or, verify that the execution environment and operation are correct, delete the created storage node EC2 instances, and then retry the operation. To delete the EC2 instance, follow the Troubleshooting Guide. If the same error occurs after retry, collect the dump log files, and then contact customer support. AWS の障害情報がレポートされていないか確認してください。または、実行環境やオペレーションに誤りがないか確認し、作成されたストレージノードの EC2 インスタンスを削除後にオペレーションを再度実行してください。EC2 インスタンスを削除する際は、トラブルシューティングガイドに従って実施してください。再度実行しても同じエラーが発生する場合は、ダンプログファイルを採取したあと、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS27248-E	An internal error occurred. (Job ID = *xxx*) 内部エラーが発生しました。(Job ID = < *xxx* >) [Event Name] Storage node internal processing error (Retry) ストレージノード内部処理エラー(再実行) [Category] StorageNode [Solution] Verify whether failure information about AWS is reported. Or, verify that the execution environment and operation are correct, delete the created storage node stacks, and then retry the operation. To delete the stacks, follow the Troubleshooting Guide. If the same error occurs after retry, collect the dump log files, and then contact customer support. AWS の障害情報がレポートされていないか確認してください。または、実行環境やオペレーションに誤りがないか確認し、作成されたストレージノードのスタックを削除後にオペレーションを再度実行してください。スタックを削除する際は、トラブルシューティングガイドに従って実施してください。再度実行しても同じエラーが発生する場合は、ダンプログファイルを採取したあと、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS27249-E	An internal error occurred. (Job ID = *xxx*) 内部エラーが発生しました。(Job ID = < *xxx* >) [Event Name] Storage node internal processing error (Retry) ストレージノード内部処理エラー(再実行) [Category] StorageNode [Solution] Verify whether the configuration file is stored in the specified location correctly. Or, verify whether the procedures for exporting a configuration file are correct. If there is any problem, retry the operation with the correct procedures from exporting the configuration file. If you performed storage node addition and EC2 instances of storage nodes to be added were created, delete the EC2 instances, and then retry the operation. To delete the EC2 instance, follow the Troubleshooting Guide. If the same error occurs after retry, collect the dump log files, and then contact customer support. 指定した格納先に構成ファイルが正しく格納されているか確認してください。または、構成ファイルのエクスポートの手順に誤りがないか確認してください。誤りがある場合は、正しい手順で構成ファイルのエクスポートから再度実行してください。ストレージノードの増設をしていて、増設対象のストレージノードの EC2 インスタンスが作成されている場合は、削除してから再度実行してください。EC2 インスタンスを削除する際は、トラブルシューティングガイドに従って実施してください。再度実行しても同じエラーが発生する場合は、ダンプログファイルを採取したあと、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。

メッセージ ID	メッセージ
KARS27250-E	The AMI specified with the machine image ID does not exist. (Job ID = *xxx*) マシンイメージ ID で指定した AMI は存在しません。(Job ID = ＜ *xxx* ＞) [Event Name] Option check for configuration export (AMI specification) 構成 export のオプションチェック(AMI 指定) [Category] StorageNode [Solution] Verify whether the specified AMI is available. Review the parameter settings, and then retry the operation. 指定した AMI が利用可能かを確認してください。パラメーターを見直して再度実行してください。
KARS27251-E	Storage nodes cannot be added because a storage node that could not be removed exists in the storage cluster. (Job ID = *xxx*) ストレージクラスター内に減設失敗の状態のストレージノードが存在するため、ストレージノードの増設はできません。(Job ID = ＜ *xxx* ＞) [Event Name] Configuration file export pre-check (AddStorageNodes specification) 構成ファイルエクスポート事前チェック(AddStorageNodes 指定) [Category] StorageNode [Solution] Remove the storage node that could not be removed. Then, retry the operation. If the same error occurs after retry, collect the dump log files, and then contact customer support. 減設失敗の状態のストレージノードを減設してください。そのあと、オペレーションを再度実行してください。再度実行しても同じエラーが発生する場合は、ダンプログファイルを採取したあと、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS27252-E	Initiator node cannot be removed because an initiator node exists in the VSSB configuration file. (Job ID = *xxx*) VSSB 構成ファイルにイニシエーターノードが存在するため、イニシエーターノードの減設はできません。(Job ID = ＜ *xxx* ＞) [Event Name] Configuration file export pre-check (RemoveInitiatorNode specification) 構成ファイルエクスポート事前チェック(RemoveInitiatorNode 指定) [Category] StorageNode [Solution] Verify whether the specified parameter is correct. If the specification is incorrect, specify the correct value, and then retry the operation. If the specification is correct, remove the initiator node. Then, retry the operation. If the same error occurs after retry, collect the dump log files, and then contact customer support. 指定したパラメーターが正しいか確認してください。指定が正しくない場合は、正しい値を指定してオペレーションを再度実行してください。指定が正しい場合は、イニシエーターノードの減設を実行してください。そのあと、オペレーションを再度実行してください。再度実行しても同じエラーが発生する場合は、ダンプログファイルを採取したあと、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS27253-E	Initiator node cannot be removed because the setting value for the initiator node does not exist in the VM configuration file. (Job ID = *xxx*) VM 構成ファイルにイニシエータノードの設定値が存在しないため、イニシエーターノードの減設はできません。(Job ID = ＜ *xxx* ＞) [Event Name] Configuration file export pre-check (RemoveInitiatorNode specification) 構成ファイルエクスポート事前チェック(RemoveInitiatorNode 指定) [Category] StorageNode

メッセージ ID	メッセージ
	[Solution] Verify that the specified request destination is the IP address of the load balancer (ELB) or the cluster master node (primary). Also, verify whether the specified parameter is correct. If the values are incorrect, specify the correct arguments, and then retry the operation. 指定したリクエスト先がロードバランサー(ELB)またはクラスターマスターノード(プライマリー)の IP アドレスであることを確認してください。また、指定したパラメーターが正しいか確認してください。これらの値が正しくない場合は、正しい引数を指定してオペレーションを再度実行してください。
KARS27254-E	Information about the drive to be replaced could not be obtained from AWS. (Job ID = *xxx*) AWS からの交換対象ドライブの情報取得に失敗しました。(Job ID = < *xxx* >) [Event Name] Obtaining information from the cloud platform failed クラウドプラットフォームから情報取得失敗 [Category] StorageNode [Solution] Verify whether failure information about AWS is reported. Or, Verify whether there is a problem with the network settings (control network). If there is a problem, resolve it. Also, verify the status of the storage node EC2 instances on AWS, and then resolve any problem. If the same error occurs after retry, collect the dump log files, and then contact customer support. AWS の障害情報がレポートされていないか確認してください。また、ネットワーク設定(管理ネットワーク)に問題がないか確認してください。問題があれば解決してください。また、AWS 上のストレージノードの EC2 インスタンスの状態を確認し、問題がある場合は対処してください。再度実行しても同じエラーが発生する場合は、ダンプログファイルを採取したあと、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS27255-E	VM configuration file could not be obtained. (Job ID = *xxx*) VM 構成ファイルの取得に失敗しました。(Job ID = < *xxx* >) [Event Name] Obtaining configuration files failed 構成ファイル取得失敗 [Category] StorageNode [Solution] Verify whether there is a problem with the Amazon S3 storage location, settings, or network settings in the specified VM configuration file. If there is any problem, resolve it, and then retry the operation. 指定された VM 構成ファイルの Amazon S3 の格納場所や設定、ネットワーク設定に問題がないことを確認し、問題がある場合は、問題を解決してから再度実行してください。
KARS27257-E	All the storage nodes to be added must be included in the same spread placement group. (Job ID = *xxx*) 増設するストレージノードはすべて同じスプレッドプレイスメントグループに含まれる必要があります。(Job ID = < *xxx* >) [Event Name] Storage node addition pre-check (Invalid spread placement group setting) ストレージノード増設事前チェック(スプレッドプレイスメントグループ設定不正) [Category] StorageNode [Solution] Correct the VM configuration file according to the message, and then retry the operation. If the same error occurs after retry, collect the dump log files, and then contact customer support. メッセージに従って VM 構成ファイルを修正し、オペレーションを再度実行してください。再度実行しても同じエラーが発生する場合は、ダンプログファイルを採取したあと、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS27260-E	The storage nodes to be added must belong to a new spread placement group. (Job ID = *xxx*)

メッセージ ID	メッセージ
	増設するストレージノードは新規のスプレッドプレイスメントグループに属する必要があります。(Job ID = < *xxx* >) [Event Name] Storage node addition pre-check (Invalid spread placement group ID) ストレージノード増設事前チェック(スプレッドプレイスメントグループの ID 不正) [Category] StorageNode [Solution] Correct the VM configuration file according to the message, and then retry the operation. If the same error occurs after retry, collect the dump log files, and then contact customer support. メッセージに従って VM 構成ファイルを修正し、オペレーションを再度実行してください。再度実行しても同じエラーが発生する場合は、ダンプログファイルを採取したあと、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS27261-E	The initiator nodes is not included in a spread placement group. (Job ID = *xxx*) イニシエーターノードはスプレッドプレイスメントグループに含まれません。(Job ID = < *xxx* >) [Event Name] Storage node addition pre-check (Invalid spread placement group setting) ストレージノード増設事前チェック(スプレッドプレイスメントグループ設定不正) [Category] StorageNode [Solution] Correct the VM configuration file according to the message, and then retry the operation. If the same error occurs after retry, collect the dump log files, and then contact customer support. メッセージに従って VM 構成ファイルを修正し、オペレーションを再度実行してください。再度実行しても同じエラーが発生する場合は、ダンプログファイルを採取したあと、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS27262-E	Integrity of the configuration file could not be verified. (Job ID = *xxx*) 構成ファイルの整合性チェックに失敗しました。(Job ID = < *xxx* >) [Event Name] Maintenance pre-check (Description of the file is different from the configuration) 保守機能事前チェック(ファイルの記載が構成と異なる) [Category] StorageNode [Solution] Verify whether the configuration file is stored in the specified location correctly. Or, verify whether there is a problem with procedures for exporting a configuration file. If there is a problem, retry the operation with correct procedures from exporting the configuration file. If you performed storage node addition and EC2 instances of storage nodes to be added were created, delete the EC2 instances, and then retry the operation. If the EC2 instance of the storage node to be added is created, remove the EC2 instance, and then retry the operation. To delete the EC2 instance, follow the Troubleshooting Guide. If the same error occurs after retry, collect the dump log files, and then contact customer support. 指定した格納先に構成ファイルが正しく格納されているか確認してください。または、構成ファイルのエクスポートの手順に誤りがないか確認してください。誤りがある場合は、正しい手順で構成ファイルのエクスポートから再度実行してください。ストレージノードの増設をしていて、増設対象のストレージノードの EC2 インスタンスが作成されている場合は、削除してから再度実行してください。EC2 インスタンスを削除する際は、トラブルシューティングガイドに従って実施してください。再度実行しても同じエラーが発生する場合は、ダンプログファイルを採取したあと、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS27263-E	An internal error occurred. (Job ID = *xxx*) 内部エラーが発生しました。(Job ID = < *xxx* >) [Event Name] Storage node internal processing error (Retry) ストレージノード内部処理エラー(再実行)

メッセージ ID	メッセージ
	[Category] StorageNode [Solution] Verify whether failure information about AWS is reported. Or, verify that the execution environment or operation is correct, remove the created storage node EC2 instance, and then retry the operation. To delete the EC2 instance, follow the Troubleshooting Guide. If the same error occurs after retry, collect the dump log files, and then contact customer support. AWS の障害情報がレポートされていないか確認してください。または、実行環境やオペレーションに誤りがないか確認し、作成されたストレージノードの EC2 インスタンスを削除後にオペレーションを再度実行してください。EC2 インスタンスを削除する際は、トラブルシューティングガイドに従って実施してください。再度実行しても同じエラーが発生する場合は、ダンプログファイルを採取したあと、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS27265-E	Integrity of the configuration file could not be verified. (Job ID = *xxx*) 構成ファイルの整合性チェックに失敗しました。(Job ID = < *xxx* >) [Event Name] Maintenance pre-check (Description of the file is different from the configuration) 保守機能事前チェック(ファイルの記載が構成と異なる) [Category] StorageNode [Solution] Verify whether the configuration file is stored in the specified location correctly. Or, verify whether the procedures for exporting a configuration file are correct. If there is any problem, retry the operation with the correct procedures from exporting the configuration file. If the same error occurs after retry, collect the dump log files, and then contact customer support. 指定した格納先に構成ファイルが正しく格納されているか確認してください。または、構成ファイルのエクスポートの手順に誤りがないか確認してください。誤りがある場合は、正しい手順で構成ファイルのエクスポートから再度実行してください。再度実行しても同じエラーが発生する場合は、ダンプログファイルを採取したあと、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS27266-E	The version of the storage cluster and the AMI version of the storage node to be added do not match. (Job ID = *xxx*) ストレージクラスターのバージョンと増設対象ストレージノードの AMI のバージョンが不一致です。(Job ID = < *xxx* >) [Event Name] Storage node addition pre-check (AMI version mismatch) ストレージノード増設事前チェック(AMI のバージョン不一致) [Category] StorageNode [Solution] Modify the AMI setting of the replacement storage node in the VM configuration file so that the AMI of the same version as that of the storage node to be replaced is specified, and then retry the operation. If the same error occurs after retry, collect the dump log files, and then contact customer support. VM 構成ファイルの増設対象ストレージノードの AMI の設定に、ストレージクラスターのバージョンと同じバージョンの AMI を指定するように修正して、オペレーションを再度実行してください。再度実行しても同じエラーが発生する場合は、ダンプログファイルを採取したあと、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS27267-E	Storage node stacks could not be updated. (Job ID = *xxx*, Error message file = *xxx*.txt) ストレージノードのスタックの更新に失敗しました。(Job ID = < *xxx* >, Error message file = < *xxx* >.txt) [Event Name] Stack creation failed スタック作成失敗 [Category] StorageNode

メッセージ ID	メッセージ
	[Solution] See the error message file shown in Error message file to troubleshoot the problem. Error message file に表示されたエラーメッセージファイルを参照して問題箇所の対処を行ってください。
KARS27300-E	A required option is not specified. (Job ID = *xxx*, Required option = *xxx*) 必須オプションが指定されていません。(Job ID = < *xxx* >, 必須オプション = < *xxx* >) [Event Name] Option check for configuration export (Required option not specified) 構成 export のオプションチェック(必須オプション未指定) [Category] StorageNode [Solution] Review the parameter settings, and then retry the operation. パラメーターを見直して再度実行してください。
KARS27301-E	Storage nodes cannot be added because the number of storage nodes has already reached the maximum allowable number. (Job ID = *xxx*, Count of storage node = *xxx*) すでにストレージノードの数が最大のため、ストレージノードの増設はできません。(Job ID = < *xxx* >, count of storage node = < *xxx* >) [Event Name] Option check for configuration export (Check node number upper limit) 構成 export のオプションチェック(ノード上限チェック) [Category] StorageNode [Solution] Review the parameter settings, and then retry the operation. If the error is output even when the maximum number of storage nodes has not been reached, collect the dump log files, and then contact customer support. パラメーターを見直して再度実行してください。ストレージノードの数が最大でないにもかかわらず、このエラーが出ている場合は、ダンプログファイルを採取したあと、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS27302-E	The specified image cannot be used. (Job ID = *xxx*) 指定したイメージは使用できません。(Job ID = < *xxx* >) [Event Name] Option check for configuration export (Check for the specified image) 構成 export のオプションチェック(指定イメージチェック) [Category] StorageNode [Solution] Review the parameter settings, and then retry the operation. Verify whether the specified image is available. Also, verify that the specified image format is correct, and then retry the operation. パラメーターを見直して再度実行してください。指定したイメージが利用可能かを確認してください。また、イメージ指定フォーマットに誤りがないか確認し、再度実行してください。
KARS27303-E	The number of specified drives exceeds the allowable number of drives that can be installed on one storage node. (Job ID = *xxx*, Allowable range of the number of drives : *xxx* to *xxx*) 1 台のストレージノードに搭載できるドライブ数の許容範囲を超えています。(Job ID = < *xxx* >, ドライブ数の許容範囲 = < *xxx* > ~ < *xxx* >) [Event Name] Option check for configuration export (Check drive number upper limit) 構成 export のオプションチェック(ドライブ数上限チェック) [Category] StorageNode [Solution] Specify an allowable number of drives, and then retry configuration file export. If the same error occurs after retry, collect the dump log files, and then contact customer support.

メッセージ ID	メッセージ
	許容範囲内のドライブ数を指定して、構成ファイルのエクスポートを再度実行してください。再度実行しても同じエラーが発生する場合は、ダンプログファイルを採取したあと、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS27304-E	The specified operation cannot be performed because the version of the storage cluster and that of the ARM template do not match. (Job ID = *xxx*, Cluster version = *xxx*, Template version = *xxx*) ストレージクラスターのバージョンと ARM テンプレートのバージョンが不一致のため、指定したオペレーションはできません。(Job ID = ＜ *xxx* ＞, Cluster version = ＜ *xxx* ＞, Template version = ＜ *xxx* ＞) [Event Name] Option check for configuration export (Version mismatch of the storage cluster and template) 構成 export のオプションチェック(ストレージクラスターとテンプレートのバージョン不一致) [Category] StorageNode [Solution] Verify that the storage cluster version is as intended. If there is an issue, refer to the operation guide and perform the necessary operations after the software update to match the stack template version. If the same error occurs after retrying, collect the dump log files and contact customer support. ストレージクラスターのバージョンが意図したバージョンとなっていることを確認してください。問題がある場合、スタックのテンプレートのバージョンを合わせるため、オペレーションガイドを参照し、ソフトウェアアップデート後に必要な操作を実施してください。再度実行しても同じエラーが発生する場合、ダンプログファイルを採取したあと、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS27305-E	A duplicated IP address is specified. (Job ID = *xxx*, Duplicate addressSetting Index = *xxx*) 重複した IP アドレスを指定しています。(Job ID = ＜ *xxx* ＞, Duplicate addressSetting Index = ＜ *xxx* ＞) [Event Name] Option check for configuration export (Specified IP address duplicated) 構成 export のオプションチェック(指定 IP アドレス重複) [Category] StorageNode [Solution] Review the parameter settings, and then retry the operation. パラメーターを見直して再度実行してください。
KARS27306-E	The specified IP address has already been used in the storage cluster. (Job ID = *xxx*, Duplicate addressSetting Index = *xxx*) 指定した IP アドレスはストレージクラスター内ですでに使用されています。(Job ID = ＜ *xxx* ＞, Duplicate addressSetting Index = ＜ *xxx* ＞) [Event Name] Option check for configuration export (Specified IP address already used) 構成 export のオプションチェック(指定 IP アドレス使用済み) [Category] StorageNode [Solution] Review the parameter settings, and then retry the operation. パラメーターを見直して再度実行してください。
KARS27307-E	The number of additional nodes and the number of IP addresses to be allocated to the additional nodes do not match. (Job ID = *xxx*, Number of additional nodes = *xxx*, Number of specified IP addresses = *xxx*) 増設ノードの数と増設ノードに割り当てる IP アドレスの数が一致しません。(Job ID = ＜ *xxx* ＞, 増設ノード数 = ＜ *xxx* ＞、指定 IP アドレス数 = ＜ *xxx* ＞) [Event Name] Option check for configuration export (Mismatch of number of IP addresses and additional nodes) 構成 export のオプションチェック(IP アドレス数と増設ノード数不一致) [Category] StorageNode

メッセージ ID	メッセージ
	[Solution] Review the parameter settings, and then retry the operation. パラメーターを見直して再度実行してください。
KARS27308-E	addressSetting indexes are not unique consecutive numbers starting with 1. (Job ID = *xxx*) addressSetting の index が 1 から始まる一意の連続番号ではありません。(Job ID = < *xxx* >) [Event Name] Option check for configuration export (Invalid addressSetting index) 構成 export のオプションチェック(addressSetting index 不正) [Category] StorageNode [Solution] Review the parameter settings, and then retry the operation. パラメーターを見直して再度実行してください。
KARS27309-E	Azure authentication did not succeed. (Job ID = *xxx*) Azure の認証に失敗しました。(Job ID = < *xxx* >) [Event Name] Azure authentication failed Azure 認証失敗 [Category] StorageNode [Solution] Verify whether failure information about the cloud platform is reported. Also, verify whether the control network settings are correct. If there is a problem, resolve it. Then, retry the operation. If the same error occurs after retry, collect the dump log files, and then contact customer support. クラウドプラットフォームの障害情報がレポートされていないか確認してください。また、管理ネットワークに問題がないか確認してください。問題があれば解決してください。そのあとオペレーションを再度実行してください。再実行しても同じエラーが発生する場合は、ダンプログファイルを採取したあと、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS27310-E	The number of indexes for addressSetting exceeds the maximum number of indexes that can be added simultaneously. (Job ID = *xxx*) addressSetting の index が一度に増設できる数を超えています。(Job ID = < *xxx* >) [Event Name] Option check for configuration export (addressSetting index upper limit) 構成 export のオプションチェック(addressSetting index 上限) [Category] StorageNode [Solution] Review the parameter settings, and then retry the operation. パラメーターを見直して再度実行してください。
KARS27311-E	The availabilityZone in which the initiator node is to be added has not been specified or the specified format is incorrect. (Job ID = *xxx*) イニシエーターノード増設先の availabilityZone の指定がない、または指定した形式が間違っています。(Job ID = < *xxx* >) [Event Name] Option check for configuration export (Invalid Availability Zone) 構成 export のオプションチェック(availabilityZone 不正) [Category] StorageNode [Solution] Review the parameter settings, and then retry the operation. パラメーターを見直して再度実行してください。
KARS27312-E	The same availabilityZone as that for a TB node has been specified as the availabilityZone in which the initiator node is to be added. (Job ID = *xxx*)

メッセージ ID	メッセージ
	イニシエーターノード増設先の availabilityZone の指定が TB ノードと同じになっています。(Job ID = < *xxx* >) [Event Name] Option check for configuration export (Specified Availability Zone matches TB) 構成 export のオプションチェック(指定 availabilityZone が TB と一致する) [Category] StorageNode [Solution] Review the parameter settings, and then retry the operation. パラメーターを見直して再度実行してください。
KARS27313-E	Azure CLI did not succeed. (Job ID = *xxx*) Azure CLI に失敗しました。(Job ID = < *xxx* >) [Event Name] Azure CLI for configuration export failed 構成 export での Azure CLI 失敗 [Category] StorageNode [Solution] Verify whether there is a problem with Azure services. Correct any problem as necessary. If the problem persists, collect the logs, and then contact customer support. Azure サービスに問題がないか確認してください。問題がある場合は対処してください。現象が変わらない場合は、ダンプログファイルを採取したあとトラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS27314-E	exportFileType is not specified correctly. (Job ID = *xxx*) exportFileType の指定が正しくありません。(Job ID = < *xxx* >) [Event Name] Maintenance operation option check for configuration export (Invalid exportFileType) 構成 export 保守操作オプションチェック(exportFileType 不正) [Category] StorageNode [Solution] Review the parameter settings, and then retry the operation. パラメーターを見直して再度実行してください。
KARS27400-E	Synchronization with the Azure host was unsuccessful. (Job ID = *xxx*, Storage node = *xxx*) Azure ホストとの時刻同期に失敗しました。(Job ID = < *xxx* >, Storage node = < *xxx* >) [Event Name] Storage node addition did not succeed (Time Synchronization error) ストレージノード増設失敗(時刻同期エラー) [Category] StorageNode [Solution] Verify the status of the storage node VMs on the cloud platform, and then troubleshoot any problem. Also, contact Azure support to verify whether the Azure host has any problem providing time information. If VMs of storage nodes to be added were created, delete the VMs before the operation. To delete the VM, follow the Troubleshooting Guide. Then, retry the operation that was being performed. クラウドプラットフォーム上のストレージノードの VM の状態を確認し、問題がある場合は対処してください。また、Azure ホストの時刻情報の提供に問題が発生していないか、Azure サポートに問い合わせてください。増設対象のストレージノードの VM が作成されている場合は、実行前にその VM を削除してください。VM を削除する際は、トラブルシューティングガイドに従って実施してください。そのあと、実行していた処理を再度実行してください。
KARS27401-E	Synchronization with the Azure host was unsuccessful. (Job ID = *xxx*, Storage node = *xxx*) Azure ホストとの時刻同期に失敗しました。(Job ID = < *xxx* >, Storage node = < *xxx* >)

メッセージ ID	メッセージ
	[Event Name] Storage node recovery failed (Time Synchronization error) ストレージノード回復失敗(時刻同期エラー) [Category] StorageNode [Solution] Verify the status of the storage node VMs on the cloud platform, and then troubleshoot any problem. Also, contact Azure support to verify whether the Azure host has any problem providing time information. After the problem is resolved, perform storage node replacement. クラウドプラットフォーム上のストレージノードの VM の状態を確認し、問題がある場合は対処してください。また、Azure ホストの時刻情報の提供に問題が発生していないか、Azure サポートに問い合わせてください。問題が解決したあと、ストレージノード交換を実行してください。
KARS27402-E	An error occurred while communicating with the storage node to be added. (Job ID = *xxx*, IP address = *xxx*) 増設対象のストレージノードとの通信でエラーが発生しました。(Job ID = < *xxx* >, IP address = < *xxx* >) [Event Name] Storage node addition failed (Storage node communication error) ストレージノード増設失敗(ストレージノード通信エラー) [Category] StorageNode [Solution] Verify whether there is a problem with the network settings. If there is a problem, resolve it, and then retry the operation. Also, verify the status of the storage node VMs on the cloud platform, troubleshoot any problem, and then retry the operation. If a VM of the storage node to be added is created, remove the VM, and then retry the operation. To delete the VM, follow the Troubleshooting Guide. ネットワーク設定に問題がないか確認してください。問題があれば回復してからオペレーションを再度実行してください。また、クラウドプラットフォーム上のストレージノードの VM の状態を確認し、問題がある場合は対処してからオペレーションを再度実行してください。増設対象のストレージノードの VM が作成されている場合は、実行前にその VM を削除してください。VM を削除する際は、トラブルシューティングガイドに従って実施してください。
KARS27403-E	An error occurred in communication with the DNS server. (Job ID = *xxx*, Storage node = *xxx*, DNS server = *xxx*) DNS サーバーとの通信でエラーが発生しました。(Job ID = < *xxx* >, Storage node = < *xxx* >, DNS server = < *xxx* >) [Event Name] Storage node addition failed (DNS server communication error) ストレージノード増設失敗(DNS サーバー通信エラー) [Category] StorageNode [Solution] Verify whether there is a problem with the network settings (control network), and then resolve any problem. Also, verify the status of the storage node VMs on the cloud platform, and then troubleshoot any problem. If a VM of the storage node to be added is created, remove the VM, and then retry the operation. To delete the VM, follow the Troubleshooting Guide. Then, retry the operation. ネットワーク設定(管理ネットワーク)に問題がないか確認し、問題があれば解決してください。また、クラウドプラットフォーム上のストレージノードの VM の状態を確認し、問題がある場合は対処してください。増設対象のストレージノードの VM が作成されている場合は、実行前にその VM を削除してください。VM を削除する際は、トラブルシューティングガイドに従って実施してください。そのあと、実行していた処理を再度実行してください。
KARS27404-E	An error occurred while communicating with the NTP server. (Job ID = *xxx*, Storage node = *xxx*, NTP server = *xxx*)

メッセージ ID	メッセージ
	NTP サーバーとの通信でエラーが発生しました。(Job ID = ＜ *xxx* ＞, Storage node = ＜ *xxx* ＞, NTP server = ＜ *xxx* ＞) [Event Name] Storage node addition failed (NTP server communication error) ストレージノード増設失敗(NTP サーバー通信エラー) [Category] StorageNode [Solution] Verify whether there is a problem with the network settings (control network), and then resolve any problem. Also, verify the status of the storage node VMs on the cloud platform, and then troubleshoot any problem. If a VM of the storage node to be added is created, remove the VM, and then retry the operation. To delete the VM, follow the Troubleshooting Guide. Then, retry the operation. ネットワーク設定(管理ネットワーク)に問題がないか確認し、問題があれば解決してください。また、クラウドプラットフォーム上のストレージノードの VM の状態を確認し、問題がある場合は対処してください。増設対象のストレージノードの VM が作成されている場合は、実行前にその VM を削除してください。VM を削除する際は、トラブルシューティングガイドに従って実施してください。そのあと、実行していた処理を再度実行してください。
KARS27405-E	Synchronization with the NTP server did not succeed. (Job ID = *xxx*, Storage node = *xxx*, NTP server = *xxx*) NTP サーバーとの同期に失敗しました。(Job ID = ＜ *xxx* ＞, Storage node = ＜ *xxx* ＞, NTP server = ＜ *xxx* ＞) [Event Name] Storage node addition did not succeed (Time Synchronization error) ストレージノード増設失敗(時刻同期エラー) [Category] StorageNode [Solution] Verify whether there is a problem with the network settings (control network), and then resolve any problem. Also, verify the status of the storage node VMs on the cloud platform, and then troubleshoot any problem. If a VM of the storage node to be added is created, remove the VM, and then retry the operation. To delete the VM, follow the Troubleshooting Guide. Then, retry the operation. ネットワーク設定(管理ネットワーク)に問題がないか確認し、問題があれば解決してください。また、クラウドプラットフォーム上のストレージノードの VM の状態を確認し、問題がある場合は対処してください。増設対象のストレージノードの VM が作成されている場合は、実行前にその VM を削除してください。VM を削除する際は、トラブルシューティングガイドに従って実施してください。そのあと、実行していた処理を再度実行してください。
KARS27406-I	Cloud resource creation is started. To confirm the creation status, verify *xxx* of cluster resource groups with Azure CLI or with Azure Portal. (Job ID = *xxx*) クラウドリソース作成を開始します。作成状況は Azure Portal もしくは Azure CLI からクラスターリソースグループの＜ *xxx* ＞を確認してください。(Job ID = ＜ *xxx* ＞) [Event Name] Deployment started デプロイ開始 [Category] StorageNode [Solution] Verify Azure Portal to confirm the creation status. 作成状況は Azure Portal を確認してください。
KARS27407-I	Cloud resource creation is completed. Wait until the job (Job ID = *xxx*) is complete. クラウドリソース作成が完了しました。ジョブ(Job ID = ＜ *xxx* ＞)が完了するまでお待ちください。 [Event Name] Deployment completed

メッセージ ID	メッセージ
	デプロイ完了 [Category] StorageNode [Solution] Verify that the resource has been created with Azure Portal. リソースが作成されたことを Azure Portal で確認してください。
KARS27408-E	Integrity of the configuration file could not be verified. (Job ID = *xxx*) 構成ファイルの整合性チェックに失敗しました。(Job ID = < *xxx* >) [Event Name] Configuration file integrity check (Integrity check error) 構成ファイルの整合性チェック(整合性チェックエラー) [Category] StorageNode [Solution] Verify whether operation procedures are correct. Also, verify that the operation content matches that specified for configuration file export. Then, retry the operation from exporting the configuration file according to the Operation Guide. If the same error occurs after retry, collect the dump log files, and then contact customer support. オペレーションの手順に誤りがないか確認してください。また、オペレーション内容が構成ファイルのエクスポートで指定した操作と一致していることを確認してください。そのあと、オペレーションガイドの手順に従って構成ファイルのエクスポートから再度実行してください。再度実行しても同じエラーが発生する場合は、ダンプログファイルを採取したあと、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS27409-E	Azure CLI could not be run. (Job ID = *xxx*, Error message file = *xxx*.txt) Azure CLI の実行に失敗しました。(Job ID = < *xxx* >, Error message file = < *xxx* >.txt) [Event Name] Azure CLI failed Azure CLI 失敗 [Category] StorageNode [Solution] See the error message file indicated in Error message file to troubleshoot the problem. Error message file に表示されたエラーメッセージファイルを参照して問題箇所の対処を行ってください。
KARS27410-E	A cloud resource could not be created. (Job ID = *xxx*) クラウドリソースの作成に失敗しました。(Job ID = < *xxx* >) [Event Name] Cloud resource creation failed クラウドリソースの作成が失敗 [Category] StorageNode [Solution] Verify whether failure information about the cloud platform is reported. Also, verify whether the status of storage node resources and the deploy status of resource groups are correct. If there is a problem, resolve it. Then, retry the operation. If the same error occurs after retry, collect the dump log files, and then contact customer support. クラウドプラットフォームの障害情報がレポートされていないか確認してください。また、ストレージノードのリソースの状態やリソースグループのデプロイの状態に問題ないか確認してください。問題があれば解決してください。そのあとオペレーションを再度実行してください。再実行しても同じエラーが発生する場合は、ダンプログファイルを採取したあと、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS27411-E	Cloud resource creation was canceled by a user. (Job ID = *xxx*) クラウドリソースの作成がユーザーによって中断されました。(Job ID = < *xxx* >) [Event Name]

メッセージ ID	メッセージ
	Cloud resource creation canceled クラウドリソースの作成が中断 [Category] StorageNode [Solution] Verify the status of the storage node resources on the cloud platform and the deploy status of resource groups on the cloud platform, and then troubleshoot any problem. If an operation is canceled inadvertently, delete the cloud resources according to the Troubleshooting Guide as necessary. Then, retry the operation. If the same error occurs after retry, collect the dump log files, and then contact customer support. クラウドプラットフォーム上のストレージノードのリソースの状態やリソースグループのデプロイの状態を確認し、問題がある場合は対処してください。オペレーションを誤って中断した場合は、トラブルシューティングガイドに従ってクラウドリソースの削除が必要な場合は削除してください。そのあと、オペレーションを再度実行してください。再度実行しても同じエラーが発生する場合は、ダンプログファイルを採取したあと、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS27412-E	Cloud resource creation timed out. (Job ID = *xxx*, Time limit = *xxx* minutes) クラウドリソースの作成がタイムアウトしました。(Job ID = < *xxx* >, Time limit = < *xxx* > minutes) [Event Name] Cloud resource creation timed out クラウドリソースの作成がタイムアウト [Category] StorageNode [Solution] Verify whether failure information about the cloud platform is reported. Also, verify whether the status of storage node resources and the deploy status of resource groups are correct. If there is a problem, resolve it. Then, retry the operation. If the same error occurs after retry, collect the dump log files, and then contact customer support. クラウドプラットフォームの障害情報がレポートされていないか確認してください。また、ストレージノードのリソースの状態やリソースグループのデプロイの状態に問題ないか確認してください。問題があれば解決してください。そのあとオペレーションを再度実行してください。再実行しても同じエラーが発生する場合は、ダンプログファイルを採取したあと、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS27413-E	Cloud resource deletion was unsuccessful. (Job ID = *xxx*) クラウドリソースの削除に失敗しました。(Job ID = < *xxx* >) [Event Name] Cloud resource deletion failed クラウドリソースの削除が失敗 [Category] StorageNode [Solution] Verify whether failure information about the cloud platform is reported. Also, verify whether the status of storage node resources and the deploy status of resource groups are correct. If there is a problem, resolve it. Then, retry the operation. If the same error occurs after retry, collect the dump log files, and then contact customer support. クラウドプラットフォームの障害情報がレポートされていないか確認してください。また、ストレージノードのリソースの状態やリソースグループのデプロイの状態に問題ないか確認してください。問題があれば解決してください。そのあとオペレーションを再度実行してください。再実行しても同じエラーが発生する場合は、ダンプログファイルを採取したあと、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS27414-E	Blob Storage could not be accessed. (Job ID = *xxx*, Storage account = *xxx*) Blob Storage にアクセスできませんでした。(Job ID = < *xxx* >, Storage account = < *xxx* >) [Event Name] Blob Storage access failed Blob Storage へのアクセス失敗

メッセージ ID	メッセージ
	[Category] StorageNode [Solution] Verify whether failure information about the cloud platform is reported. Also, verify whether the control network settings are correct. If there is a problem, resolve it. Then, retry the operation. If the same error occurs after retry, collect the dump log files, and then contact customer support. クラウドプラットフォームの障害情報がレポートされていないか確認してください。また、管理ネットワークに問題がないか確認してください。問題があれば解決してください。そのあとオペレーションを再度実行してください。再実行しても同じエラーが発生する場合は、ダンプログファイルを採取したあと、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS27415-W	Cloud infrastructure maintenance is scheduled. Storage node maintenance recovery affected by the maintenance is suppressed until the maintenance is complete. (Job ID = *xxx*) クラウド基盤のメンテナンスがスケジュールされています。メンテナンスが完了するまで影響を受けるストレージノード保守回復を抑止します。(Job ID = < *xxx* >) [Event Name] Storage node maintenance recovery suppressed ストレージノード保守回復の抑止 [Category] StorageNode [Solution] Verify that event log KARS08332-W (indicating that cloud infrastructure maintenance is scheduled) is output, and then take action according to the event log. If output of KARS08332-W cannot be confirmed, take action according to the Troubleshooting Guide. クラウド基盤のメンテナンスがスケジュールされていることを示すイベントログ KARS08332-W の出力を確認後、イベントログに従い対処してください。KARS08332-W の出力を確認できない場合は、トラブルシューティングガイドを参照し、対処してください。
KARS27440-E	An error occurred during storage node addition processing. (Operation = *xxx*, Job ID = *xxx*) ストレージノード増設の処理でエラーが発生しました。(Operation = < *xxx* >, Job ID = < *xxx* >) [Event Name] Storage node addition failed ストレージノード増設失敗 [Category] StorageNode [Solution] If there is an event log with the same job ID as this job, or one that indicates a failure not related to this job, correct the failure according to the recovery procedure described in the event log. If no such event log is output, verify whether there is a problem with the network settings, and then resolve any problem. Also, verify the status of the storage node VMs on the cloud platform, and then troubleshoot any problem. After that, verify whether there are storage nodes that need to be removed, and then remove them. If the VM of the storage node to be added is created, remove the VM, and then retry the operation. To delete the VM, follow the Troubleshooting Guide. If the problem persists, collect the dump log files, and then contact customer support. 本ジョブの ID と同一のジョブ ID が記載されたイベントログまたは本ジョブの実行対象以外の障害を示すイベントログがあれば、その回復手順に従って障害を回復してください。該当するイベントログがない場合は、ネットワーク設定に問題がないか確認し、問題があれば解決してください。また、クラウドプラットフォーム上のストレージノードの VM の状態を確認し、問題がある場合は対処してください。そのあと、減設が必要なストレージノードの有無を確認し、減設が必要なストレージノードを減設してください。増設対象のストレージノードの VM が作成されている場合は、削除してから再度実行してください。VM を削除する際は、トラブルシューティングガイドに従って実施してください。現象が変わらない場合は、ダンプログファイルを採取したあとトラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS27441-E	An internal error occurred. (Operation = *xxx*, Job ID = *xxx*) 内部エラーが発生しました。(Operation = < *xxx* >, Job ID = < *xxx* >) [Event Name]

メッセージ ID	メッセージ
	Storage node addition failed (Storage node internal processing error) ストレージノード増設失敗(ストレージノード内部処理エラー) [Category] StorageNode [Solution] If there is an event log with the same job ID as this job, or one that indicates a failure not related to this job, correct the failure according to the recovery procedure described in the event log. If no such event log is output, verify whether there is a problem with the network settings, and then resolve any problem. Also, verify the status of the storage node VMs on the cloud platform, and then troubleshoot any problem. After that, verify whether there are storage nodes that need to be removed, and then remove any storage nodes. If the VM of the storage node to be added is created, remove the VM, and then retry the operation. To delete the VM, follow the Troubleshooting Guide. If the problem persists, collect the dump log files, and then contact customer support. 本ジョブの ID と同一のジョブ ID が記載されたイベントログまたは本ジョブの実行対象以外の障害を示すイベントログがあれば、その回復手順に従って障害を回復してください。該当するイベントログがない場合は、ネットワーク設定に問題がないか確認し、問題があれば解決してください。また、クラウドプラットフォーム上のストレージノードの VM の状態を確認し、問題がある場合は対処してください。そのあと、減設が必要なストレージノードの有無を確認し、減設が必要なストレージノードを減設してください。増設対象のストレージノードの VM が作成されている場合は、削除してから再度実行してください。VM を削除する際は、トラブルシューティングガイドに従って実施してください。現象が変わらない場合は、ダンプログファイルを採取したあとトラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS27442-E	An internal error occurred. (Operation = *xxx*, Job ID = *xxx*) 内部エラーが発生しました。(Operation = < *xxx* >, Job ID = < *xxx* >) [Event Name] Storage node addition did not succeed (Storage node internal processing error) ストレージノード増設失敗(ストレージノード内部処理エラー) [Category] StorageNode [Solution] If there is an event log with the same job ID as this job, or one that indicates a failure not related to this job, correct the failure according to the recovery procedure described in the event log. If no such event log is output, verify whether there is a problem with the network settings, and then resolve any problem. Also, verify the status of the storage node VMs on the cloud platform, and then troubleshoot any problem. After that, if VMs of storage nodes to be added were created, delete the VMs, and then retry the operation. To delete the VM, follow the Troubleshooting Guide. If the problem persists, collect the dump log files, and then contact customer support. 本ジョブの ID と同一のジョブ ID が記載されたイベントログまたは本ジョブの実行対象以外の障害を示すイベントログがあれば、その回復手順に従って障害を回復してください。該当するイベントログがない場合は、ネットワーク設定に問題がないか確認し、問題があれば解決してください。また、クラウドプラットフォーム上のストレージノードの VM の状態を確認し、問題がある場合は対処してください。そのあと、増設対象のストレージノードの VM が作成されている場合は、その VM を削除してから再度実行してください。VM を削除する際は、トラブルシューティングガイドに従って実施してください。現象が変わらない場合は、ダンプログファイルを採取したあとトラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS27443-E	An internal error occurred. (Operation = *xxx*, Job ID = *xxx*) 内部エラーが発生しました。(Operation = < *xxx* >, Job ID = < *xxx* >) [Event Name] Storage node addition failed (Storage cluster internal processing error) ストレージノード増設失敗(ストレージクラスター内部処理エラー) [Category] StorageCluster [Solution]

メッセージ ID	メッセージ
	If there is an event log with the same job ID as this job, or one that indicates a failure not related to this job, correct the failure according to the recovery procedure described in the event log. If no such event log is output, verify whether there is a problem with the network settings, and then resolve any problem. Also, verify the status of the storage node VMs on the cloud platform, and then troubleshoot any problem. Then, if a VM of the storage node to be added is created, remove the VM, and then retry the operation. To delete the VM, follow the Troubleshooting Guide. If the problem persists, collect the dump log files, and then contact customer support. 本ジョブの ID と同一のジョブ ID が記載されたイベントログまたは本ジョブの実行対象以外の障害を示すイベントログがあれば、その回復手順に従って障害を回復してください。該当するイベントログがない場合は、ネットワーク設定に問題がないか確認し、問題があれば解決してください。また、クラウドプラットフォーム上のストレージノードの VM の状態を確認し、問題がある場合は対処してください。そのあと、増設対象のストレージノードの VM が作成されている場合は、その VM を削除してから再度実行してください。VM を削除する際は、トラブルシューティングガイドに従って実施してください。現象が変わらない場合は、ダンプログファイルを採取したあとトラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS27444-E	An internal error occurred. (Operation = *xxx*, Job ID = *xxx*) 内部エラーが発生しました。(Operation = < *xxx* >, Job ID = < *xxx* >) [Event Name] Storage node addition did not succeed (Storage node internal processing error) ストレージノード増設失敗(ストレージノード内部処理エラー) [Category] StorageNode [Solution] If there is an event log with the same job ID as this job, or one that indicates a failure not related to this job, correct the failure according to the recovery procedure described in the event log. If no such event log is output, verify whether there is a problem with the network settings, and then resolve any problem. Also, verify the status of the storage node VMs on the cloud platform, and then troubleshoot any problem. After that, retry the maintenance operation. If the VM of the storage node to be added is created, remove the VM, and then retry the operation. To delete the VM, follow the Troubleshooting Guide. If the problem persists, collect the dump log files, and then contact customer support. 本ジョブの ID と同一のジョブ ID が記載されたイベントログまたは本ジョブの実行対象以外の障害を示すイベントログがあれば、その回復手順に従って障害を回復してください。該当するイベントログがない場合は、ネットワーク設定に問題がないか確認し、問題があれば解決してください。また、クラウドプラットフォーム上のストレージノードの VM の状態を確認し、問題がある場合は対処してください。そのあと、保守操作を再度実行してください。増設対象のストレージノードの VM が作成されている場合は、削除してから再度実行してください。VM を削除する際は、トラブルシューティングガイドに従って実施してください。現象が変わらない場合は、ダンプログファイルを採取したあとトラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS27445-E	An internal error occurred. (Operation = *xxx*, Job ID = *xxx*) 内部エラーが発生しました。(Operation = < *xxx* >, Job ID = < *xxx* >) [Event Name] Storage node addition did not succeed (Storage cluster internal processing error) ストレージノード増設失敗(ストレージクラスター内部処理エラー) [Category] StorageCluster [Solution] If there is an event log with the same job ID as this job, or one that indicates a failure not related to this job, correct the failure according to the recovery procedure described in the event log. Verify whether there is a problem with the network settings, and then resolve any problem. Also, verify the status of the storage node VMs on the cloud platform, and then troubleshoot any problem. Then, retry the maintenance operation. If the VM of the storage node to be added is created, remove the VM, and then retry the operation. To delete the VM, follow the Troubleshooting Guide. If the problem persists, collect the dump log files, and then contact customer support.

メッセージ ID	メッセージ
	本ジョブの ID と同一のジョブ ID が記載されたイベントログまたは本ジョブの実行対象以外の障害を示すイベントログがあれば、その回復手順に従って障害を回復してください。ネットワーク設定に問題がないか確認し、問題があれば解決してください。また、クラウドプラットフォーム上のストレージノードの VM の状態を確認し、問題がある場合は対処してください。そのあと、保守操作を再度実行してください。増設対象のストレージノードの VM が作成されている場合は、削除してから再度実行してください。VM を削除する際は、トラブルシューティングガイドに従って実施してください。現象が変わらない場合は、ダンプログファイルを採取したあとトラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS27451-E	Rebuilding the storage controller in the storage node did not succeed. (Job ID = *xxx*, Storage node ID = *xxx*, Storage controller ID = *xxx*) ストレージノードに配置されているストレージコントローラーのリビルドが失敗しました。(Job ID = ＜ *xxx* ＞, Storage node ID = ＜ *xxx* ＞, Storage controller ID = ＜ *xxx* ＞) [Event Name] Storage controller rebuild failed ストレージコントローラーリビルド失敗 [Category] StorageNode [Solution] See event logs indicating other errors, if any, and then take action. If no such event log is output, verify whether there is a problem with the network settings, and then resolve any problem. Also, verify the status of the storage node VMs on the cloud platform, and then troubleshoot any problem. If errors persist after retry, collect the dump log files, and then contact customer support. ほかにエラーを示すイベントログが出力されている場合は、イベントログを参照し、対応してください。該当するイベントログがない場合は、ネットワーク設定に問題がないか確認し、問題があれば解決してください。また、クラウドプラットフォーム上のストレージノードの VM の状態を確認し、問題がある場合は対処してください。再実施の結果、現象が変わらない場合は、ダンプログファイルを採取したあとトラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS27452-E	An error occurred in the internode network with the storage node to be recovered. (Job ID = *xxx*, Storage node ID = *xxx*, IP address = *xxx*) 回復対象のストレージノードとのストレージノード間ネットワークの通信でエラーが発生しました。(Job ID = ＜ *xxx* ＞, Storage node ID = ＜ *xxx* ＞, IP address = ＜ *xxx* ＞) [Event Name] Storage node recovery pre-check (Communication error) ストレージノード回復事前チェック(通信エラー) [Category] StorageNode [Solution] Verify whether there is a problem with the network settings (internode network), and then resolve any problem. Also, verify the status of the storage node VMs on the cloud platform, and then troubleshoot any problem. Then, restart the storage node to be recovered, and then retry the operation. ネットワーク設定(ストレージノード間ネットワーク)に問題がないか確認し、問題があれば解決してください。また、クラウドプラットフォーム上のストレージノードの VM の状態を確認し、問題がある場合は対処してください。そのあと、回復対象のストレージノードを再起動してから再度実行してください。
KARS27453-E	The process could not be started on the storage node to be recovered. (Job ID = *xxx*, Storage node ID = *xxx*) 回復対象のストレージノードのプロセス起動に失敗しました。(Job ID = ＜ *xxx* ＞, Storage node ID = ＜ *xxx* ＞) [Event Name] Process starting error for storage node recovery ストレージノード回復プロセス起動エラー [Category] StorageNode [Solution]

メッセージ ID	メッセージ
	See event logs indicating other errors, if any, and then take action. If no such event log is output, verify whether there is a problem with the network settings, and then resolve any problem. Also, verify the status of the storage node VMs on the cloud platform, and then troubleshoot any problem. Then, retry recovery of the storage node to be recovered. If the problem persists, perform recovery by storage node replacement. ほかにエラーを示すイベントログが出力されている場合は、イベントログを参照し、対応してください。該当するイベントログがない場合は、ネットワーク設定に問題がないか確認し、問題があれば解決してください。また、クラウドプラットフォーム上のストレージノードの VM の状態を確認し、問題がある場合は対処してください。そのあと、回復対象のストレージノードを再度回復してください。現象が変わらない場合は、ストレージノード交換により回復を行ってください。
KARS27454-E	An error occurred in communication with the DNS server. (Job ID = *xxx*, Storage node = *xxx*, DNS server = *xxx*) DNS サーバーとの通信でエラーが発生しました。(Job ID = ＜ *xxx* ＞, Storage node = ＜ *xxx* ＞, DNS server = ＜ *xxx* ＞) [Event Name] Storage node recovery failed (DNS server communication error) ストレージノード回復失敗(DNS サーバー通信エラー) [Category] StorageNode [Solution] Verify whether there is a problem with the network settings (control network), and then resolve any problem. Also, verify the status of the storage node VMs on the cloud platform, and then troubleshoot any problem. Then, perform storage node replacement. ネットワーク設定(管理ネットワーク)に問題がないか確認し、問題があれば解決してください。また、クラウドプラットフォーム上のストレージノードの VM の状態を確認し、問題がある場合は対処してください。そのあと、ストレージノード交換を実行してください。
KARS27455-E	An error occurred in communication with the NTP server. (Job ID = *xxx*, Storage node = *xxx*, NTP server = *xxx*) NTP サーバーとの通信でエラーが発生しました。(Job ID = ＜ *xxx* ＞, Storage node = ＜ *xxx* ＞, NTP server = ＜ *xxx* ＞) [Event Name] Storage node recovery failed (NTP server communication error) ストレージノード回復失敗(NTP サーバー通信エラー) [Category] StorageNode [Solution] Verify whether there is a problem with the network settings (control network), and then resolve any problem. Also, verify the status of the storage node VMs on the cloud platform, and then troubleshoot any problem. Then, replace the storage node. ネットワーク設定(管理ネットワーク)に問題がないか確認し、問題があれば解決してください。また、クラウドプラットフォーム上のストレージノードの VM の状態を確認し、問題がある場合は対処してください。そのあと、ストレージノード交換を実行してください。
KARS27456-E	Synchronization with the NTP server did not succeed. (Job ID = *xxx*, Storage node = *xxx*, NTP server = *xxx*) NTP サーバーとの同期に失敗しました。(Job ID = ＜ *xxx* ＞, Storage node = ＜ *xxx* ＞, NTP server = ＜ *xxx* ＞) [Event Name] The storage node could not be recovered (Time Synchronization error) ストレージノード回復失敗(時刻同期エラー) [Category] StorageNode [Solution]

メッセージ ID	メッセージ
	Verify whether there is a problem with the network settings (control network), and then resolve any problem. Also, verify the status of the storage node VMs on the cloud platform, and then troubleshoot any problem. Then, replace the storage node. ネットワーク設定(管理ネットワーク)に問題がないか確認し、問題があれば解決してください。また、クラウドプラットフォーム上のストレージノードの VM の状態を確認し、問題がある場合は対処してください。そのあと、ストレージノード交換を実行してください。
KARS27457-E	The operation ended abnormally because a failure occurred in the cluster master node (primary). (Job ID = *xxx*) クラスターマスターノード(プライマリー)に障害が発生したため、当該処理が異常終了しました。(Job ID = < *xxx* >) [Event Name] Storage node recovery failed (Cluster master node (primary) failover) ストレージノード回復失敗(クラスターマスターノード(プライマリー)フェイルオーバー) [Category] StorageNode [Solution] Verify whether any event log indicating failures is output to help identify the cause of the failure of the cluster master node (primary). If such an event log is output, take action according to the event log. If no such event log is output, verify whether there is a problem with the network settings, and then resolve any problem. Also, verify the status of the storage node VMs on the cloud platform, and then troubleshoot any problem. Then, recover the target storage node. If the storage node status meets the conditions for Storage node auto-recovery, maintenance recovery is automatically performed, so no action is required. クラスターマスターノード(プライマリー)の障害要因を特定するために、障害を示すイベントログが出力されているかを確認してください。出力されている場合は、そのイベントログに従って対処してください。該当するイベントログがない場合は、ネットワーク設定に問題がないか確認し、問題があれば解決してください。また、クラウドプラットフォーム上のストレージノードの VM の状態を確認し、問題がある場合は対処してください。そのあと、回復対象のストレージノードの回復を行ってください。なお、この際に当該ストレージノード状態がストレージノード自動回復対象の条件に合致している場合は、自動で保守回復が実施されるため対処は不要です。
KARS27458-E	An error occurred in the internode network with the storage node to be recovered. (Job ID = *xxx*, Storage node ID = *xxx*, IP address = *xxx*) 回復対象のストレージノードとのストレージノード間ネットワークの通信でエラーが発生しました。(Job ID = < *xxx* >, Storage node ID = < *xxx* >, IP address = < *xxx* >) [Event Name] Storage node recovery pre-check (Internode network communication error) ストレージノード回復事前チェック(ストレージノード間ネットワーク通信エラー) [Category] StorageNode [Solution] Verify whether there is a problem with the network settings (internode network), and then resolve any problem. Also, verify the status of the storage node VMs on the cloud platform, and then troubleshoot any problem. Then, restart the storage node. After that, recover the target storage node. If the storage node status meets the conditions for Storage node auto-recovery, maintenance recovery is automatically performed, so no action is required. ネットワーク設定(ストレージノード間ネットワーク)に問題がないか確認し、問題があれば解決してください。また、クラウドプラットフォーム上のストレージノードの VM の状態を確認し、問題がある場合は対処してください。そのあと、当該ストレージノードを再起動してください。そのあと、回復対象のストレージノードの回復を行ってください。なお、この際に当該ストレージノード状態がストレージノード自動回復対象の条件に合致している場合は、自動で保守回復が実施されるため対処は不要です。
KARS27459-E	Integrity of the configuration file could not be verified. (Job ID = *xxx*) 構成ファイルの整合性チェックに失敗しました。(Job ID = < *xxx* >) [Event Name] Maintenance pre-check (Description of the file is different from the configuration)

メッセージ ID	メッセージ
	保守機能事前チェック(ファイルの記載が構成と異なる) [Category] StorageNode [Solution] Perform configuration file export, and then retry the operation. If you performed storage node addition and VMs of storage nodes to be added were created, delete the VMs, and then retry the operation. To delete the VM, follow the Troubleshooting Guide. 構成ファイルのエクスポートを実行して、構成ファイルを配置しなおしてからオペレーションを再度実行してください。ストレージノードの増設をしていて、増設対象のストレージノードの VM が作成されている場合は、削除してから再度実行してください。VM を削除する際は、トラブルシューティングガイドに従って実施してください。
KARS27460-E	An error occurred while accessing the database. (Job ID = *xxx*) データベースへのアクセスでエラーが発生しました。(Job ID = < *xxx* >) [Event Name] Database access error データベースアクセスエラー [Category] StorageNode [Solution] See the event logs indicating other errors, if any, and then take action. If no such event log is output, verify whether there is a problem with the network settings, and then resolve any problem. Also, verify the status of the storage node VMs on the cloud platform, and then troubleshoot any problem. If errors persist after retry, collect the dump log files, and then contact customer support. ほかにエラーを示すイベントログが出力されている場合は、イベントログを参照し、対応してください。該当するイベントログがない場合は、ネットワーク設定に問題がないか確認し、問題があれば解決してください。また、クラウドプラットフォーム上のストレージノードの VM の状態を確認し、問題がある場合は対処してください。再実施の結果、現象が変わらない場合は、ダンプログファイルを採取したあとトラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS27461-E	An error occurred in the internode network communication. (Job ID = *xxx*, IP address = *xxx*) ストレージノード間ネットワークの通信でエラーが発生しました。(Job ID = < *xxx* >, IP address = < *xxx* >) [Event Name] Internode network communication error ストレージノード間ネットワーク通信エラー [Category] StorageNode [Solution] Verify whether there is a problem with the network settings (internode network), and then resolve any problem. Also, verify the status of the storage node VMs on the cloud platform, and then troubleshoot any problem. Then, retry the operation. ネットワーク設定(ストレージノード間ネットワーク)に問題がないか確認し、問題があれば解決してください。また、クラウドプラットフォーム上のストレージノードの VM の状態を確認し、問題がある場合は対処してください。そのあと、実行していた処理を再度実行してください。
KARS27462-E	An error occurred in the communicating storage node. (Job ID = *xxx*, IP address = *xxx*) 通信先のストレージノードでエラーが発生しました。(Job ID = < *xxx* >, IP address = < *xxx* >) [Event Name] Processing error in the communicating storage node 通信先ストレージノードの処理エラー [Category] StorageNode [Solution] Verify whether there is a problem with the network settings (internode network), and then resolve any problem. Also, verify the status of the storage node VMs on the cloud platform, and then troubleshoot any problem. Also, if there is an event log with the same job ID as this job, or one that

メッセージ ID	メッセージ
	indicates a failure not related to this job, correct the failure according to the recovery procedure described in the event log. Then, retry the operation. ネットワーク設定(ストレージノード間ネットワーク)に問題がないか確認し、問題があれば解決してください。また、クラウドプラットフォーム上のストレージノードの VM の状態を確認し、問題がある場合は対処してください。また、本ジョブの ID と同一のジョブ ID が記載されたイベントログまたは本ジョブの実行対象以外の障害を示すイベントログがあれば、その回復手順に従って障害を回復してください。そのあと、実行していた処理を再度実行してください。
KARS27463-E	Operation for transferring the storage software update file to each storage node timed out. Therefore, software update did not succeed. (Job ID = *xxx*) ストレージソフトウェアのアップデートファイルを各ストレージノードへ転送する処理がタイムアウトしました。そのため、ソフトウェアアップデートが失敗しました。(Job ID = < *xxx* >) [Event Name] Storage software update file transfer timed out ストレージソフトウェアのアップデートファイル転送タイムアウト [Category] StorageCluster [Solution] While storage pool capacity balancing, drive data relocation, rebuild, or other processing that uses internode network is in progress, wait until the processing completes. If I/O load is high, reduce the I/O load. Verify whether there is a problem with the network settings (internode network), and then resolve any problem. Also, verify the status of the storage node VMs on the cloud platform, and then troubleshoot any problem. Then, retry the software update. ストレージノード間ネットワークを使用するストレージプールの容量バランス処理、ドライブデータ再配置処理、リビルド処理などの処理が動作している場合は、それらの処理の完了を待ってください。また、I/O 負荷が高い場合は負荷を下げてください。また、ネットワーク設定(ストレージノード間ネットワーク)に問題がないか確認し、問題があれば解決してください。また、クラウドプラットフォーム上のストレージノードの VM の状態を確認し、問題がある場合は対処してください。そのあと、ソフトウェアアップデートを再実行してください。
KARS27464-E	The storage node could not be stopped normally. (Job ID = *xxx*, Storage node ID = *xxx*) ストレージノードの停止に失敗しました。(Job ID = < *xxx* >, Storage node ID = < *xxx* >) [Event Name] Storage node shutdown failed (Manual stop required) ストレージノード停止失敗(手動停止要) [Category] StorageNode [Solution] If the target storage node VM is not stopped, stop it manually. 対象ストレージノードの VM が停止していない場合は、手動で停止してください。
KARS27465-E	The storage node could not be restarted. (Job ID = *xxx*, Storage node ID = *xxx*) ストレージノードの再起動に失敗しました。(Job ID = < *xxx* >, Storage node ID = < *xxx* >) [Event Name] Storage node restart failed (Manual restart required) ストレージノード再起動失敗(手動再起動要) [Category] StorageNode [Solution] Restart the target storage node VM manually. 対象ストレージノードの VM を、手動で再起動してください。
KARS27490-E	An internal error occurred. (Operation = *xxx*, Job ID = *xxx*) 内部エラーが発生しました。(Operation = < *xxx* >, Job ID = < *xxx* >) [Event Name] Storage node internal processing error ストレージノード内部処理エラー

メッセージ ID	メッセージ
	[Category] StorageNode [Solution] See event logs indicating other errors, if any, and then take action. If no such event log is output, verify whether there is a problem with the network settings, and then resolve any problem. Also, verify the status of the storage node VMs on the cloud platform, and then troubleshoot any problem. Then, if the storage node to be recovered is blocked, recover the target storage node by performing storage node maintenance recovery. If the problem persists, collect the dump log files, and then contact customer support. ほかにエラーを示すイベントログが出力されている場合は、イベントログを参照し、対応してください。該当するイベントログがない場合は、ネットワーク設定に問題がないか確認し、問題があれば解決してください。また、クラウドプラットフォーム上のストレージノードの VM の状態を確認し、問題がある場合は対処してください。そのあと、回復対象ストレージノードが閉塞している場合は、ストレージノードの保守回復を実施して、回復対象ストレージノードを回復してください。現象が変わらない場合は、ダンプログファイルを採取したあとトラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS27491-E	An internal error occurred. (Operation = *xxx*, Job ID = *xxx*) 内部エラーが発生しました。(Operation = < *xxx* >, Job ID = < *xxx* >) [Event Name] Storage node internal processing error ストレージノード内部処理エラー [Category] StorageNode [Solution] See the event logs indicating other errors, if any, and then take action. If no such event log is output, verify whether there is a problem with the network settings, and then resolve any problem. Also, verify the status of the storage node VMs on the cloud platform, and then troubleshoot any problem. If errors persist after retry, collect the dump log files, and then contact customer support. ほかにエラーを示すイベントログが出力されている場合は、イベントログを参照し、対応してください。該当するイベントログがない場合は、ネットワーク設定に問題がないか確認し、問題があれば解決してください。また、クラウドプラットフォーム上のストレージノードの VM の状態を確認し、問題がある場合は対処してください。再実施の結果、現象が変わらない場合は、ダンプログファイルを採取したあとトラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS27492-E	Maintenance operation ended abnormally because a failure occurred in the cluster master node (primary). (Job ID = *xxx*) クラスターマスターノード(プライマリー)に障害が発生したため、保守操作が異常終了しました。(Job ID = < *xxx* >) [Event Name] Cluster master node (primary) error クラスターマスターノード(プライマリー)障害 [Category] StorageNode [Solution] If there is an event log with the same job ID as this job, or one that indicates a failure not related to this job, correct the failure according to the recovery procedure described in the event log. If no such event log is output, verify whether there is a problem with the network settings, and then resolve any problem. Also, verify the status of the storage node VMs on the cloud platform, and then troubleshoot any problem. Then, retry the maintenance operation. If the problem persists, collect the dump log files, and then contact customer support. 本ジョブの ID と同一のジョブ ID が記載されたイベントログまたは本ジョブの実行対象以外の障害を示すイベントログがあれば、その回復手順に従って障害を回復してください。該当するイベントログがない場合は、ネットワーク設定に問題がないか確認し、問題があれば解決してください。また、クラウドプラットフォーム上のストレージノードの VM の状態を確認し、問題がある場合は対処してください。そのあ

メッセージ ID	メッセージ
	と、保守操作を再度実行してください。現象が変わらない場合は、ダンプログファイルを採取したあとトラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS27493-E	An internal error occurred. (Operation = *xxx*, Job ID = *xxx*) 内部エラーが発生しました。(Operation = ＜ *xxx* ＞, Job ID = ＜ *xxx* ＞) [Event Name] Storage node internal processing error (Retry) ストレージノード内部処理エラー(再実行) [Category] StorageNode [Solution] If there is an event log with the same job ID as this job, or one that indicates a failure not related to this job, correct the failure according to the recovery procedure described in the event log. If no such event log is output, verify whether there is a problem with the network settings, and then resolve any problem. Also, verify the status of the storage node VMs on the cloud platform, and then troubleshoot any problem. Then, retry the maintenance operation. If the problem persists, collect the dump log files, and then contact customer support. 本ジョブの ID と同一のジョブ ID が記載されたイベントログまたは本ジョブの実行対象以外の障害を示すイベントログがあれば、その回復手順に従って障害を回復してください。該当するイベントログがない場合は、ネットワーク設定に問題がないか確認し、問題があれば解決してください。また、クラウドプラットフォーム上のストレージノードの VM の状態を確認し、問題がある場合は対処してください。そのあと、保守操作を再度実行してください。現象が変わらない場合は、ダンプログファイルを採取したあとトラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS27494-E	An internal error occurred. (Operation = *xxx*, Job ID = *xxx*) 内部エラーが発生しました。(Operation = ＜ *xxx* ＞, Job ID = ＜ *xxx* ＞) [Event Name] Storage cluster internal processing error (Retry) ストレージクラスター内部処理エラー(再実行) [Category] StorageCluster [Solution] If there is an event log with the same job ID as this job, or one that indicates a failure not related to this job, correct the failure according to the recovery procedure described in the event log. If no such event log is output, verify whether there is a problem with the network settings, and then resolve any problem. Also, verify the status of the storage node VMs on the cloud platform, and then troubleshoot any problem. Then, retry the maintenance operation. If the problem persists, collect the dump log files, and then contact customer support. 本ジョブの ID と同一のジョブ ID が記載されたイベントログまたは本ジョブの実行対象以外の障害を示すイベントログがあれば、その回復手順に従って障害を回復してください。該当するイベントログがない場合は、ネットワーク設定に問題がないか確認し、問題があれば解決してください。また、クラウドプラットフォーム上のストレージノードの VM の状態を確認し、問題がある場合は対処してください。そのあと、保守操作を再度実行してください。現象が変わらない場合は、ダンプログファイルを採取したあとトラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS27520-E	Parameters specified when creating storage node cloud resources with Azure Resource Manager are incorrect. *xxx* Azure Resource Manager でストレージノードのクラウドリソースを作成する際に指定したパラメーターに誤りがあります。 ＜ *xxx* ＞ [Solution] Review the parameters specified when creating cloud resources with Azure Resource Manager according to the message. Delete the created storage node cloud resources, and then retry the operation. To delete the cloud resources, follow the Troubleshooting Guide. If the same error occurs after retry, collect the dump log files, and then contact customer support.

メッセージ ID	メッセージ
	メッセージに従い、Azure Resource Manager でクラウドリソースを作成する際に指定するパラメーターを見直してください。作成されたストレージノードのクラウドリソースを削除後にオペレーションを再度実行してください。クラウドリソースを削除する際は、トラブルシューティングガイドに従って実施してください。再度実行しても同じエラーが発生する場合は、ダンプログファイルを採取したあと、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS27521-E	Synchronization with the Azure host was unsuccessful. Azure ホストとの時刻同期に失敗しました。 [Solution] Verify the status of the storage node VMs on the cloud platform, and then troubleshoot any problem. Also, contact Azure support to verify whether the Azure host has any problem providing time information. Delete the created storage node cloud resources, and then retry the operation. To delete the cloud resources, follow the Troubleshooting Guide. If the same error occurs after retry, collect the dump log files, and then contact customer support. クラウドプラットフォーム上のストレージノードの VM の状態を確認し、問題がある場合は対処してください。また、Azure ホストの時刻情報の提供に問題が発生していないか、Azure サポートに問い合わせてください。作成されたストレージノードのクラウドリソースを削除後にオペレーションを再度実行してください。クラウドリソースを削除する際は、トラブルシューティングガイドに従って実施してください。再度実行しても同じエラーが発生する場合は、ダンプログファイルを採取したあと、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS27524-E	Storage node cloud resource creation was canceled by a user. ストレージノードのクラウドリソースの作成がユーザーによって中断されました。 [Solution] Verify the status of the storage node cloud resource by operating the cloud platform console. Delete the storage node cloud resource that was created, and then retry the operation. If the same error occurs after retry, collect the dump log files, and then contact customer support. クラウドプラットフォームのコンソールを操作して、ストレージノードのクラウドリソースの状態を確認してください。作成されたストレージノードのクラウドリソースを削除後にオペレーションを再度実行してください。再度実行しても同じエラーが発生する場合は、ダンプログファイルを採取したあと、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS27550-E	The specified operation cannot be performed because the version of the Terraform template and that of the storage cluster do not match. (Job ID = *xxx*, Cluster version = *xxx*, Template version = *xxx*) Terraform テンプレートのバージョンとストレージクラスターのバージョンが不一致のため、指定したオペレーションはできません。(Job ID = < *xxx* >, Cluster version = < *xxx* >, Template version = < *xxx* >) [Event Name] Version mismatch of the Terraform template and storage cluster Terraform テンプレートのバージョンとストレージクラスターのバージョンが不一致 [Category] StorageNode [Solution] Verify that the storage cluster version is as intended. If there is a problem, correct the version. If there is no problem, perform postprocessing of the software update according to the manual, and then retry the operation. If the same error occurs even after executing the command again, collect the dump log file, and then contact customer support. ストレージクラスターのバージョンが意図したバージョンとなっていることを確認してください。問題がある場合バージョンを正しくしてください。問題がない場合、マニュアルに従いソフトウェアアップデートの後処理を実施し、オペレーションを再度実行してください。再度実行しても同じエラーが発生する場合は、ダンプログファイルを採取したあと、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS27551-E	When exportFileType is set to ReplaceDrive, there is an error in the parameter settings (driveId and recoverSingleDrive). (Job ID = *xxx*) exportFileType に ReplaceDrive を指定した場合のパラメーターの設定値(driveId および recoverSingleDrive)に誤りがあります。(Job ID = < *xxx* >) [Event Name]

メッセージ ID	メッセージ
	Parameter settings error for ReplaceDrive exportFileType に ReplaceDrive 指定時のパラメーター設定値誤り [Category] StorageNode [Solution] Review the parameter settings, and then retry the operation. パラメーターの設定値を見直して再度実行してください。
KARS27552-E	The replacement drive is unavailable. (Job ID = *xxx*) 交換する対象のドライブが使用できません。(Job ID = < *xxx* >) [Event Name] uuid specified for driveId is unavailable driveId で指定された uuid が利用不可 [Category] StorageNode [Solution] Review the specified drive ID, and then retry the operation. 指定したドライブの ID を見直して再度実行してください。
KARS27553-E	Information could not be obtained with Google CLI. (Job ID = *xxx*) Google CLI による情報取得に失敗しました。(Job ID = < *xxx* >) [Event Name] Obtaining information with Google CLI failed Google CLI による情報取得失敗 [Category] StorageNode [Solution] Retry the operation, or verify that no failure occurred in Google Cloud. If the problem persists, verify whether the service account is correct and a custom role has been assigned. 再度操作を行うか、Google Cloud に障害が発生していないか確認してください。それでも解決しない場合は、サービスアカウントに問題がないか、カスタムロールが割り当たっているか確認してください。
KARS27554-E	The replacement node is unavailable. (Job ID = *xxx*) 交換する対象のノードが使用できません。(Job ID = < *xxx* >) [Event Name] uuid specified for nodeId is unavailable nodeId で指定された uuid が利用不可 [Category] StorageNode [Solution] Review the specified storage node ID, and then retry the operation. 指定したストレージノードの ID を見直して再度実行してください。
KARS27602-E	Terraform state lock was detected. (Job ID = *xxx*) Terraform の State lock を検出しました。(Job ID = < *xxx* >) [Event Name] Terraform state lock was detected Terraform の State lock を検出 [Category] StorageNode [Solution] Verify whether the Terraform command is running. If the command is running, wait until the command completes, and then retry the operation. If the command is not running, verify the lock ID from the terraform plan output, perform unlock with terraform force-unlock, and then retry the operation. If the same error occurs after retry, collect the dump log files, and then contact customer support.

メッセージ ID	メッセージ
	Terraform のコマンドが実行中でないか確認してください。実行中の場合はコマンドの完了を待った上でオペレーションを再実行してください。コマンドが未実行であった場合は、terraform plan の出力からロック ID を確認し、terraform force-unlock でロックの解除を行った上でオペレーションを再実行してください。再度実行しても同じエラーが発生する場合は、ダンプログファイルを採取したあと、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS27603-E	An error occurred in storage node configuration checking. (Job ID = *xxx*) ストレージノードの構成チェックでエラーが発生しました。(Job ID = < *xxx* >) [Event Name] Storage node configuration checking failed ストレージノード構成チェック失敗 [Category] StorageNode [Solution] Verify whether the parameter specified for configuration file export is correct. Or, verify whether the VM creation operation with Terraform is correct, delete the created VM, and then retry the operation from exporting the configuration file. To delete the VM, follow the Troubleshooting Guide. If the same error occurs after retry, collect the dump log files, and then contact customer support. 構成ファイルのエクスポートの実行の際に指定したパラメーターに誤りがないか確認してください。または、Terraform を使用した VM 作成のオペレーションに誤りがないか確認し、作成された VM を削除後に構成ファイルのエクスポートからオペレーションを再実行してください。VM を削除する際は、トラブルシューティングガイドに従って実施してください。再度実行しても同じエラーが発生する場合は、ダンプログファイルを採取したあと、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS27604-E	The IP address reservation name of the additional storage node is already used. (Job ID = *xxx*, Error message file = *xxx*.txt) 増設するストレージノードの IP アドレス予約名がすでに使用されています。(Job ID = < *xxx* >, Error message file = < *xxx* >.txt) [Event Name] IP address reservation name is already used IP アドレスの予約名が使用済み [Category] StorageNode [Solution] See the error message file shown in Error message file to troubleshoot the problem. Error message file に表示されたエラーメッセージファイルを参照して問題箇所の対処を行ってください。
KARS27605-E	Connection to the cloud storage from the storage node was unsuccessful. (Job ID = *xxx*) ストレージノードからクラウドストレージへの接続に失敗しました。(Job ID = < *xxx* >) [Event Name] Connection to the cloud storage failed クラウドストレージへの接続に失敗 [Category] StorageNode [Solution] Verify whether failure information about the cloud platform is reported. Or, verify that the execution environment and operation are correct, delete the created storage node cloud resources, and then retry the operation. To delete the cloud resources, follow the Troubleshooting Guide. If the same error occurs after retry, collect the dump log files, and then contact customer support. クラウドプラットフォームの障害情報がレポートされていないか確認してください。または、実行環境やオペレーションに誤りがないか確認し、作成されたストレージノードのクラウドリソースを削除後にオペレーションを再度実行してください。クラウドリソースを削除する際は、トラブルシューティングガイドに従って実施してください。再度実行しても同じエラーが発生する場合は、ダンプログファイルを採取したあと、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。

メッセージ ID	メッセージ
KARS27606-E	An error occurred in storage node configuration checking. (Job ID = *xxx*) ストレージノードの構成チェックでエラーが発生しました。(Job ID = ＜ *xxx* ＞) [Event Name] Storage node configuration checking failed ストレージノード構成チェック失敗 [Category] StorageNode [Solution] Verify whether the VM creation operation with Terraform is correct, delete the created VM, and then retry the operation from exporting the configuration file. To delete the VM, follow the Troubleshooting Guide. If the same error occurs after retry, collect the dump log files, and then contact customer support. Terraform を使用した VM 作成のオペレーションに誤りがないか確認し、作成された VM を削除後に構成ファイルのエクスポートからオペレーションを再実行してください。VM を削除する際は、トラブルシューティングガイドに従って実施してください。再度実行しても同じエラーが発生する場合は、ダンプログファイルを採取したあと、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS27607-E	An error occurred in storage node configuration checking. The IPv6 address of the compute port differs from the set value. (Job ID = *xxx*) ストレージノードの構成チェックでエラーが発生しました。コンピュートポートの IPv6 アドレスが設定値と異なります。(Job ID = ＜ *xxx* ＞) [Event Name] Storage node configuration checking failed ストレージノード構成チェック失敗 [Category] StorageNode [Solution] Verify that the set IPv6 address is correct. If it is not correct, delete the created VM, and then retry the operation from exporting the configuration file. Also, verify whether the set IPv6 address is used by another VM. If the IPv6 address is used by another VM, make the IPv6 address unused by another VM, delete the created VM, and then retry the operation from exporting the configuration file. If the same error occurs after retry, collect the dump log files, and then contact customer support. 設定した IPv6 アドレスが正しいことを確認してください。正しくない場合は作成された VM を削除後に構成ファイルのエクスポートからオペレーションを再実行してください。また、設定した IPv6 アドレスが他 VM で使用されていないかを確認してください。使用されている場合は、設定した IPv6 アドレスがほかの VM で使用されていない状態にして、作成された VM を削除後に構成ファイルのエクスポートからオペレーションを再実行してください。再度実行しても同じエラーが発生する場合は、ダンプログファイルを採取したあと、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS27750-E	Parameters specified when creating storage node cloud resources with Terraform are incorrect. *xxx* Terraform でストレージノードのクラウドリソースを作成する際に指定したパラメーターに誤りがあります。 ＜ *xxx* ＞ [Solution] Review the parameters specified when creating cloud resources with Terraform according to the message. Delete the created storage node cloud resources, and then retry the operation. To delete the cloud resources, follow the Troubleshooting Guide. If the same error occurs after retry, collect the dump log files, and then contact customer support. メッセージに従い、Terraform でクラウドリソースを作成する際に指定するパラメーターを見直してください。作成されたストレージノードのクラウドリソースを削除後にオペレーションを再度実行してください。クラウドリソースを削除する際は、トラブルシューティングガイドに従って実施してください。再度実行しても同じエラーが発生する場合は、ダンプログファイルを採取したあと、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS27751-E	Synchronization with the NTP server was unsuccessful. (NTP server = *xxx*)

メッセージ ID	メッセージ
	NTP サーバーとの同期に失敗しました。(NTP server = < *xxx* >) [Solution] Verify whether failure information about the cloud platform is reported. Also, verify whether there is a problem with the network settings (control network). If there is a problem, resolve it. Also, verify the status of the storage node VMs on the cloud platform, and then troubleshoot any problem. Delete the created storage node cloud resources, and then retry the operation. To delete the cloud resources, follow the Troubleshooting Guide. If the same error occurs after retry, collect the dump log files, and then contact customer support. クラウドプラットフォームの障害情報がレポートされていないか確認してください。また、ネットワーク設定(管理ネットワーク)に問題がないか確認してください。問題があれば解決してください。また、クラウドプラットフォーム上のストレージノードの VM の状態を確認し、問題がある場合は対処してください。作成されたストレージノードのクラウドリソースを削除後にオペレーションを再度実行してください。クラウドリソースを削除する際は、トラブルシューティングガイドに従って実施してください。再度実行しても同じエラーが発生する場合は、ダンプログファイルを採取したあと、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS27752-E	Connection to the folder specified for the gsUri parameter was unsuccessful. (Cloud Storage URI = *xxx*) パラメーター gsUri に指定したフォルダーへの接続に失敗しました。(Cloud Storage URI = < *xxx* >) [Solution] Verify whether a folder exists in the cloud storage URI indicated in the message. If no folder exists, verify whether the specification for the gsUri parameter is correct, and then correct any error as necessary. Also, if no folder has been created, create one. Or, if a folder exists, verify whether failure information about the cloud platform is reported. Then, verify that the execution environment and operation are correct, delete the created storage node cloud resources, and then retry the operation. To delete the cloud resources, follow the Troubleshooting Guide. If the same error occurs after retry, collect the dump log files, and then contact customer support. メッセージにある Cloud Storage URI のフォルダーが存在するか確認してください。フォルダーが存在しない場合はパラメーター gsUri への指定に誤りがないか確認し、誤りがあれば是正してください。また、フォルダーを作成していない場合はフォルダーを作成してください。または、フォルダーが存在する場合はクラウドプラットフォームの障害情報がレポートされていないか確認してください。そのあと、実行環境やオペレーションに誤りがないか確認し、作成されたストレージノードのクラウドリソースを削除後にオペレーションを再度実行してください。クラウドリソースを削除する際は、トラブルシューティングガイドに従って実施してください。再度実行しても同じエラーが発生する場合は、ダンプログファイルを採取したあと、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS27753-E	Connection from the storage node to the cloud storage failed. ストレージノードからクラウドストレージへの接続に失敗しました。 [Solution] Verify whether failure information about cloud platform is reported. Or, verify that the execution environment or operation is correct, remove the created storage node cloud resources, and then retry the operation. To delete it, follow the Troubleshooting Guide. If the same error occurs after retry, collect the dump log files, and then contact customer support. クラウドプラットフォームの障害情報がレポートされていないか確認してください。または、実行環境やオペレーションに誤りがないか確認し、作成されたストレージノードのクラウドリソースを削除後にオペレーションを再度実行してください。クラウドリソースを削除する際は、トラブルシューティングガイドに従って実施してください。再度実行しても同じエラーが発生する場合は、ダンプログファイルを採取したあと、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS27754-E	The version of the VM configuration file template and that of the storage node software do not match. VM 構成ファイルのテンプレートバージョンとストレージノードのソフトウェアバージョンが異なります。 [Solution] Verify that the latest VM configuration file is used and the latest VM image is specified, delete the created storage node cloud resources, and then retry the operation. To delete the cloud resources,

メッセージ ID	メッセージ
	follow the Troubleshooting Guide. If the same error occurs after retry, collect the dump log files, and then contact customer support. 最新の VM 構成ファイルを使用していることと最新の VM イメージを指定していることを確認し、作成されたストレージノードのクラウドリソースを削除後にオペレーションを再度実行してください。クラウドリソースを削除する際は、トラブルシューティングガイドに従って実施してください。再度実行しても同じエラーが発生する場合は、ダンプログファイルを採取したあと、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS27755-E	The IP address reservation name of the storage node has already been used. ストレージノードの IP アドレス予約名がすでに使用されています。 [Solution] Release the reservation of the address name indicated in Additional Information, delete the created storage node cloud resources, and then retry the operation. To release the reservation and delete the cloud resources, follow the Troubleshooting Guide. If the same error occurs after retry, collect the dump log files, and then contact customer support. Additional Information に表示されるアドレス名の予約の解除と作成されたストレージノードのクラウドリソースを削除後にオペレーションを再実行してください。予約の解除とクラウドリソースを削除する際は、トラブルシューティングガイドに従って実施してください。再度実行しても同じエラーが発生する場合、ダンプログファイルを採取したあと、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS27756-E	Storage cluster configuration could not be verified. ストレージクラスターの構成の検証に失敗しました。 [Solution] Verify that the values and their combination entered in the template are correct and the template is the latest. Delete the created storage node cloud resources, and then retry the operation. To delete the cloud resources, follow the Troubleshooting Guide. If the same error occurs after retry, collect the dump log files, and then contact customer support. テンプレートに入力した値や組み合わせが正常であることやテンプレートが最新であることを確認してください。作成されたストレージノードのクラウドリソースを削除後にオペレーションを再度実行してください。クラウドリソースを削除する際は、トラブルシューティングガイドに従って実施してください。再度実行しても同じエラーが発生する場合は、ダンプログファイルを採取したあと、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS27757-E	Storage cluster configuration could not be verified. ストレージクラスターの構成の検証に失敗しました。 [Solution] Verify whether failure information about the cloud platform is reported. Or, verify that the template is the latest and the execution environment and operation are correct, delete the created storage node cloud resources, and then retry the operation. To delete the cloud resources, follow the Troubleshooting Guide. If the same error occurs after retry, collect the dump log files, and then contact customer support. クラウドプラットフォームの障害情報がレポートされていないか確認してください。または、テンプレートが最新であること、実行環境やオペレーションに誤りがないか確認し、作成されたストレージノードのクラウドリソースを削除後にオペレーションを再度実行してください。クラウドリソースを削除する際は、トラブルシューティングガイドに従って実施してください。再度実行しても同じエラーが発生する場合は、ダンプログファイルを採取したあと、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS27758-E	Connection to the folder specified for the bucket and prefix parameters of the backend.auto.tfvars file was unsuccessful. (Cloud Storage URI = gs://*xxx*/*xxx*/, bucket = *xxx*, prefix = *xxx*) backend.auto.tfvars ファイルのパラメーター bucket と prefix に指定したフォルダーへの接続に失敗しました。(Cloud Storage URI = gs://< *xxx* >/< *xxx* >/, bucket = < *xxx* >, prefix = < *xxx* >) [Solution] Verify whether a folder exists in the cloud storage URI indicated in the message. If no folder exists, verify whether the specification for the bucket and prefix parameters is correct and correct any error as necessary. Also, if no folder has been created, create one. Or, if a folder exists, verify whether failure information about the cloud platform is reported, delete the folder, and then recreate one.

メッセージ ID	メッセージ
	Then, verify that the execution environment and operation are correct, delete the created storage node cloud resources, and then retry the operation. To delete the cloud resources, follow the Troubleshooting Guide. If the same error occurs after retry, collect the dump log files, and then contact customer support. メッセージにある Cloud Storage URI のフォルダーが存在するか確認してください。フォルダーが存在しない場合はパラメーター bucket と prefix への指定に誤りがないか確認し、誤りがあれば是正してください。また、フォルダーを作成していない場合はフォルダーを作成してください。または、フォルダーが存在する場合はクラウドプラットフォームの障害情報がレポートされていないか確認し、フォルダー削除後に再作成してください。そのあと、実行環境やオペレーションに誤りがないか確認し、作成されたストレージノードのクラウドリソースを削除後にオペレーションを再度実行してください。クラウドリソースを削除する際は、トラブルシューティングガイドに従って実施してください。再度実行しても同じエラーが発生する場合は、ダンプログファイルを採取したあと、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS27759-E	The storage cluster configuration could not be verified. The IPv6 address of the compute port differs from the set value. ストレージクラスターの構成の検証に失敗しました。コンピュートポートの IPv6 アドレスが設定値と異なります。 [Solution] Verify that the set IPv6 address is correct. If it is not correct, delete the created storage node cloud resources by using the VM configuration file created for configuration backup, and then retry the operation. Also, verify whether the set IPv6 address is used by another VM. If the IPv6 address is used by another VM, make the IPv6 address unused by another VM, delete the created storage node cloud resources, and then retry the operation. If the same error occurs after retry, collect the dump log files, and then contact customer support. 設定した IPv6 アドレスが正しいことを確認してください。正しくない場合は構成バックアップで作成した VM 構成ファイルを使用して、作成したストレージノードのクラウドリソースを削除後にオペレーションを再度実行してください。また、設定した IPv6 アドレスが他 VM で使用されていないかを確認してください。使用されている場合は、設定した IPv6 アドレスがほかの VM で使用されていない状態にして、作成したストレージノードのクラウドリソースを削除後にオペレーションを再度実行してください。再度実行しても同じエラーが発生する場合は、ダンプログファイルを採取したあと、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS27760-E	Storage cluster configuration could not be verified. ストレージクラスターの構成の検証に失敗しました。 [Solution] If any message is shown in Additional Information, see the message to troubleshoot the problem. Or, verify that the template is the latest and the execution environment and operation are correct, delete the created storage node cloud resources, and then retry the operation. To delete the cloud resources, follow the Troubleshooting Guide. If the same error occurs after retry, collect the dump log files, and then contact customer support. Additional Information にメッセージが表示された場合は、メッセージを参照して問題箇所の対処を行ってください。または、テンプレートが最新であること、実行環境やオペレーションに誤りがないか確認し、作成されたストレージノードのクラウドリソースを削除後にオペレーションを再度実行してください。クラウドリソースを削除する際は、トラブルシューティングガイドに従って実施してください。再度実行しても同じエラーが発生する場合は、ダンプログファイルを採取したあと、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS27850-E	Memory is insufficient. (Job ID = *xxx*) メモリーが不足しています。(Job ID = < *xxx* >) [Event Name] Storage node addition did not succeed (Insufficient memory) ストレージノード増設失敗(メモリー不足) [Category] StorageNode [Solution]

メッセージ ID	メッセージ
	Restart the storage cluster, and then retry the operation. If a VM of the storage node to be added is created, remove the VM, and then retry the operation. To delete the VM, follow the Troubleshooting Guide. If the problem persists, collect the dump log files, and then contact customer support. ストレージクラスターを再起動したあと、再度実行してください。増設対象のストレージノードの VM が作成されている場合は、実行前にその VM を削除してください。VM を削除する際は、トラブルシューティングガイドに従って実施してください。現象が変わらない場合は、ダンプログファイルを採取したあとトラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS27851-E	An operation that can not be performed concurrently is being performed. (Job ID = *xxx*) 同時実行不可能な操作が実行中です。(Job ID = < *xxx* >) [Event Name] Storage node addition did not succeed (Prohibited concurrent operation) ストレージノード増設失敗(同時実行不可) [Category] StorageNode [Solution] Wait until the operation that cannot be performed concurrently is complete, and then retry the operation. If a VM of the storage node to be added is created, remove the VM, and then retry the operation. To delete the VM, follow the Troubleshooting Guide. If the problem persists, collect the dump log files, and then contact customer support. 同時実行不可能な操作が完了してから再度実行してください。増設対象のストレージノードの VM が作成されている場合は、実行前にその VM を削除してください。VM を削除する際は、トラブルシューティングガイドに従って実施してください。現象が変わらない場合は、ダンプログファイルを採取したあとトラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS27852-E	The number of storage nodes after the addition exceeds the upper limit. (Job ID = *xxx*) 増設完了後のストレージノードの台数が上限を超えています。(Job ID = < *xxx* >) [Event Name] Storage node addition pre-check (Max. number of storage nodes exceeded) ストレージノード増設事前チェック(ストレージノード数超過) [Category] StorageNode [Solution] Review the maximum number of supported storage nodes and the number of storage nodes to be added, and then retry the operation. If a VM of the storage node to be added is created, remove the VM, and then retry the operation. To delete the VM, follow the Troubleshooting Guide. サポートされている最大ストレージノード数と増設するストレージノード数を見直したあと、再度実行してください。増設対象のストレージノードの VM が作成されている場合は、実行前にその VM を削除してください。VM を削除する際は、トラブルシューティングガイドに従って実施してください。
KARS27853-E	An error occurred during verification of software versions of the storage node to be added. (Job ID = *xxx*, Version of storage cluster = *xxx*, Version of the storage node to be added = *xxx*) 増設対象のストレージノードのソフトウェアバージョンチェックでエラーが発生しました。(Job ID = < *xxx* >, Version of storage cluster = < *xxx* >, Version of the storage node to be added = < *xxx* >) [Event Name] Storage node addition pre-check (Software version mismatch) ストレージノード増設事前チェック(ソフトウェアバージョン不一致) [Category] StorageNode [Solution] Verify that the software version of the storage node to be added matches that of the storage cluster, and then retry the operation. If a VM of the storage node to be added is created, remove the VM, and then retry the operation. To delete the VM, follow the Troubleshooting Guide. 増設するストレージノードのソフトウェアバージョンがストレージクラスターのソフトウェアバージョンと一致していることを確認したあと、再度実行してください。増設対象のストレージノードの VM が作成されている場合は、実行前にその VM を削除してください。VM を削除する際は、トラブルシューティングガイドに従って実施してください。

メッセージ ID	メッセージ
KARS27854-E	Adding storage nodes ended abnormally because a failure occurred in the cluster master node (primary). (Job ID = *xxx*) クラスターマスターノード(プライマリー)に障害が発生したため、ストレージノードの増設処理が異常終了しました。(Job ID = ＜ *xxx* ＞) [Event Name] Storage node addition did not succeed (Storage cluster master node (primary) failover) ストレージノード増設失敗(クラスターマスターノード(プライマリー)フェイルオーバー) [Category] StorageNode [Solution] If storage nodes are blocked, restore them. Verify whether there are storage nodes to be removed, and then remove them. If a VM of the storage node to be added is created, remove the VM, and then retry the operation. To delete the VM, follow the Troubleshooting Guide. If the problem persists, collect the dump log files, and then contact customer support. 閉塞中のストレージノードがある場合は回復処理を行ってください。減設が必要なストレージノードの有無を確認し、減設が必要なストレージノードを減設してください。増設対象のストレージノードの VM が作成されている場合は削除してから再度実行してください。VM を削除する際は、トラブルシューティングガイドに従って実施してください。現象が変わらない場合は、ダンプログファイルを採取したあとトラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS27855-E	The number of compute ports after the addition exceeds the upper limit. (Job ID = *xxx*) 増設完了後のコンピュートポートの数が上限を超えています。(Job ID = ＜ *xxx* ＞) [Event Name] Storage node addition did not succeed (Max. number of compute ports exceeded) ストレージノード増設失敗(コンピュートポート数超過) [Category] StorageNode [Solution] Review the maximum number of supported compute ports and the number of compute ports to be added, and then retry the operation. If the VM of the storage node to be added is created, remove the VM, and then retry the operation. To delete the VM, follow the Troubleshooting Guide. サポートされている最大コンピュートポート数と増設するコンピュートポート数を見直したあと、再度実行してください。増設対象のストレージノードの VM が作成されている場合は、実行前にその VM を削除してください。VM を削除する際は、トラブルシューティングガイドに従って実施してください。
KARS27856-E	An error occurred in the DNS settings. (Job ID = *xxx*, Storage node = *xxx*, DNS server = *xxx*) DNS の設定に失敗しました。(Job ID = ＜ *xxx* ＞, Storage node = ＜ *xxx* ＞, DNS server = ＜ *xxx* ＞) [Event Name] The storage nodes could not be added (DNS setting did not succeed) ストレージノード増設失敗(DNS 設定失敗) [Category] StorageNode [Solution] If a VM of the storage node to be added is created, remove the VM, and then retry the operation. To delete the VM, follow the Troubleshooting Guide. If the problem persists, collect the dump log files, and then contact customer support. 増設対象のストレージノードの VM が作成されている場合は、その VM を削除してから再度実行してください。VM を削除する際は、トラブルシューティングガイドに従って実施してください。現象が変わらない場合は、ダンプログファイルを採取したあとトラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS27857-E	Storage node addition could not be completed because storage controllers could not be relocated. (Job ID = *xxx*) ストレージコントローラーの再配置が実施できないため、ストレージノードの増設が完了できませんでした。(Job ID = ＜ *xxx* ＞) [Event Name] Storage controllers cannot be relocated

メッセージ ID	メッセージ
	ストレージコントローラー再配置不可 [Category] StorageNode [Solution] If any of the storage nodes in the storage cluster are under maintenance, complete the processing for those storage nodes. If any of the storage nodes in the storage cluster are blocked, recover those storage nodes. After that, if a VM is created for the storage nodes to be added, remove the VM, and then retry the storage node addition. To delete the VM, follow the Troubleshooting Guide. ストレージクラスター内に保守中のストレージノードが存在する場合は、そのストレージノードに対する処理を完了させてください。ストレージクラスター内に閉塞しているストレージノードが存在する場合は、そのストレージノードの回復を行ってください。そのあと、増設対象のストレージノードの VM が作成されている場合は、その VM を削除してからストレージノード増設を再度実行してください。VM を削除する際は、トラブルシューティングガイドに従って実施してください。
KARS27858-E	FaultDomainName of each storage node to be added must be different. (Job ID = *xxx*) 増設するストレージノード間の FaultDomainName は異なる必要があります。(Job ID = < *xxx* >) [Event Name] Storage node addition pre-check (FaultDomainName of the storage node to be added invalid) ストレージノード増設事前チェック(増設ストレージノード FaultDomainName 不正) [Category] StorageNode [Solution] Review FaultDomainName of the storage nodes to be added to verify whether there is a problem. Correct any problem, as necessary. If a VM of the storage node to be added is created, remove the VM, and then retry the operation. To delete the VM, follow the Troubleshooting Guide. If the problem persists, collect the dump log files, and then contact customer support. 増設しようとしているストレージノードの FaultDomainName を見直し、問題がないか確認してください。問題がある場合は対処してください。増設対象のストレージノードの VM が作成されている場合は、その VM を削除してから再度実行してください。VM を削除する際は、トラブルシューティングガイドに従って実施してください。現象が変わらない場合は、ダンプログファイルを採取したあとトラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS27859-E	The user data protection type *xxx* is not supported. (Job ID = *xxx*) ユーザーデータの保護種別< *xxx* >はサポートされていません。(Job ID = < *xxx* >) [Event Name] Storage node addition pre-check (User data protection type unsupported) ストレージノード増設事前チェック(未サポートユーザーデータ保護種別) [Category] StorageNode [Solution] Review the user data protection type to verify whether there is a problem. Correct any problem, as necessary. If a VM of the storage node to be added is created, remove the VM, and then retry the operation. To delete the VM, follow the Troubleshooting Guide. If the problem persists, collect the dump log files, and then contact customer support. ユーザーデータの保護種別を見直し、問題がないか確認してください。問題がある場合は対処してください。増設対象のストレージノードの VM が作成されている場合は、その VM を削除してから再度実行してください。VM を削除する際は、トラブルシューティングガイドに従って実施してください。現象が変わらない場合は、ダンプログファイルを採取したあとトラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS27860-E	The number of storage nodes to be added must be *xxx*. 増設するストレージノードの台数は< *xxx* >にする必要があります。 [Event Name] Storage node addition pre-check (Number of additional storage nodes invalid) ストレージノード増設事前チェック(増設ストレージノード数不正) [Category] StorageNode

メッセージ ID	メッセージ
	[Solution] Review the number of storage nodes to be added to verify whether there is a problem. Correct any problem, as necessary. If a VM of the storage node to be added is created, remove the VM, and then retry the operation. To delete the VM, follow the Troubleshooting Guide. If the problem persists, collect the dump log files, and then contact customer support. 増設しようとしているストレージノードの台数を見直し、問題がないか確認してください。問題がある場合は対処してください。増設対象のストレージノードの VM が作成されている場合は、その VM を削除してから再度実行してください。VM を削除する際は、トラブルシューティングガイドに従って実施してください。現象が変わらない場合は、ダンプログファイルを採取したあとトラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS27862-E	The storage node could not be replaced. (Job ID = *xxx*) ストレージノードの交換に失敗しました。(Job ID = < *xxx* >) [Event Name] The storage node could not be recovered ストレージノード回復失敗 [Category] StorageNode [Solution] Take action according to the Troubleshooting Guide. トラブルシューティングガイドに従って、対処を行ってください。
KARS27863-E	The execution results of the storage node replacement could not be obtained. (Job ID = *xxx*) ストレージノード交換の実行結果が取得できませんでした。(Job ID = < *xxx* >) [Event Name] Storage node recovery failed (Obtaining execution results unsuccessful) ストレージノード回復失敗(実行結果取得失敗) [Category] StorageNode [Solution] Take action according to the Troubleshooting Guide. トラブルシューティングガイドに従って、対処を行ってください。
KARS27865-E	Operation was unsuccessful because the storage node was blocked. (Job ID = *xxx*, Storage node IDs = *xxx*) ストレージノードが閉塞しているため、オペレーションに失敗しました。(Job ID = < *xxx* >, Storage node IDs = < *xxx* >) [Event Name] Operation failed オペレーション実行失敗 [Category] StorageNode [Solution] Recover the blocked storage node, and then retry the operation. If the same error occurs after retry, collect the dump log files, and then contact customer support. 閉塞しているストレージノードを回復したあとにオペレーションを再度実行してください。再度実行しても同じエラーが発生する場合は、ダンプログファイルを採取したあと、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS27867-E	Multiple initiator nodes are specified for the storage node to be added. Only one initiator node can be added at a time. (Job ID = *xxx*) 増設対象ストレージノードに、複数のイニシエーターノードが指定されています。イニシエーターノードの増設は一度に 1 つまでです。(Job ID = < *xxx* >) [Event Name] Storage node addition pre-check (Addition of multiple storage nodes including initiator nodes) ストレージノード増設事前チェック(イニシエーターノードを含む複数ストレージノード増設) [Category] StorageNode

メッセージ ID	メッセージ
	[Solution] Correct the configuration file according to the message, and then retry the operation. If the same error occurs after retry, collect the dump log files, and then contact customer support. メッセージに従って構成ファイルを修正し、オペレーションを再度実行してください。再度実行しても同じエラーが発生する場合は、ダンプログファイルを採取したあと、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS27868-E	The fault domain name specified for the added storage node does not exist in the storage cluster. Verify the fault domain name of the storage node. (Job ID = *xxx*, Fault domain names = *xxx*) 追加ストレージノードに指定したフォールトドメイン名がストレージクラスターに存在しません。ストレージノードのフォールトドメイン名を確認してください。(Job ID = ＜ *xxx* ＞, Fault domain names = ＜ *xxx* ＞) [Event Name] Storage node addition pre-check (Fault domain name of additional storage node invalid) ストレージノード増設事前チェック(増設ストレージノードのフォールトドメイン名不正) [Category] StorageNode [Solution] Correct the configuration file according to the message, and then retry the operation. If the same error occurs after retry, collect the dump log files, and then contact customer support. メッセージに従って構成ファイルを修正し、オペレーションを再度実行してください。再度実行しても同じエラーが発生する場合は、ダンプログファイルを採取したあと、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS27869-E	This configuration (RedundantPolicy = *xxx*) is not supported. (Job ID = *xxx*) この構成(RedundantPolicy = ＜ *xxx* ＞)はサポートされていません。(Job ID = ＜ *xxx* ＞) [Event Name] The storage nodes could not be added (Invalid configuration files) ストレージノード増設失敗(構成ファイル不正) [Category] StorageCluster [Solution] Correct the configuration file according to the message, and then retry the operation. If the same error occurs after retry, collect the dump log files, and then contact customer support. メッセージに従って構成ファイルを修正し、オペレーションを再度実行してください。再度実行しても同じエラーが発生する場合は、ダンプログファイルを採取したあと、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS27871-E	Operation was unsuccessful because the storage node to be replaced does not exist in the configured storage cluster. (Job ID = *xxx*, Storage node ID = *xxx*) 構築済みのストレージクラスターに交換対象のストレージノードが存在しないため、オペレーションに失敗しました。(Job ID = ＜ *xxx* ＞, Storage node ID = ＜ *xxx* ＞) [Event Name] Storage node replacement pre-check (Storage node to be replaced does not exist) ストレージノード交換事前チェック(交換対象ストレージノードが存在しない) [Category] StorageNode [Solution] Verify whether the specified value for the storage node ID is correct. If it is not correct, specify the correct storage node ID, and then retry the operation. If the same error occurs after retry, collect the dump log files, and then contact customer support. ストレージノード ID の設定値が正しいか確認してください。正しくなければ正しいストレージノード ID を指定して、オペレーションを再度実行してください。再度実行しても同じエラーが発生する場合は、ダンプログファイルを採取したあと、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS27872-E	The name of the storage node to be replaced does not exist in the configuration file. (Job ID = *xxx*, VM name = *xxx*, Host name = *xxx*)

メッセージ ID	メッセージ
	交換対象のストレージノードの名前が、構成ファイルに存在しません。(Job ID = < *xxx* >, VM name = < *xxx* >, Host name = < *xxx* >) [Event Name] Storage node replacement pre-check (Storage node to be replaced does not exist) ストレージノード交換事前チェック(交換対象ストレージノードが存在しない) [Category] StorageNode [Solution] Verify that the name of the storage node to be replaced is shown in the configuration file used for storage node replacement. Also, verify that the ID of the specified storage node is the one for the storage node to be replaced, and then retry the operation. If the same error occurs after retry, collect the dump log files, and then contact customer support. ストレージノード交換で使用した構成ファイルに、交換対象のストレージノードの名前が記載されていることを確認してください。また、指定したストレージノードの ID が交換対象のものであるかを確認してから、オペレーションを再度実行してください。再度実行しても同じエラーが発生する場合は、ダンプログファイルを採取したあと、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS27873-E	The operation cannot be performed because the storage cluster status is not "Ready". (Job ID = *xxx*) ストレージクラスターの status が"Ready"でないため、処理を実行できません。(Job ID = < *xxx* >) [Event Name] The status in which the storage cluster status is not "Ready" ストレージクラスターが"Ready"でない status [Category] StorageCluster [Solution] If the storage cluster is in the process of starting, stopping, or maintenance, wait until the operation completes. If the storage cluster has a problem, take action according to the manual or event logs. Verify that the storage cluster status changes to "Ready", and then retry the operation. ストレージクラスターが起動中、停止中、または保守中の場合は、処理の完了を待ってください。ストレージクラスターに異常が発生している場合は、マニュアルまたはイベントログに従って対処してください。ストレージクラスターの status が"Ready"に遷移したことを確認してから、操作を再度実行してください。
KARS27874-E	A key pair could not be created. (Job ID = *xxx*, Error message file = *xxx*.txt) キーペアの作成に失敗しました。(Job ID = < *xxx* >, Error message file = < *xxx* >.txt) [Event Name] Key pair creation failed キーペア作成失敗 [Category] StorageNode [Solution] See the error message file shown in Error message file to troubleshoot the problem. Error message file に表示されたエラーメッセージファイルを参照して問題箇所の対処を行ってください。
KARS27875-E	Changes were made other than storage node addition in the VM configuration file. (Job ID = *xxx*, Error message file = *xxx*.txt) VM 構成ファイルにストレージノード増設以外の変更があります。(Job ID = < *xxx* >, Error message file = < *xxx* >.txt) [Event Name] The storage nodes could not be added (Invalid configuration files) ストレージノード増設失敗(構成ファイル不正) [Category] StorageNode [Solution] See the error message file shown in Error message file to troubleshoot the problem.

メッセージ ID	メッセージ
	Error message file に表示されたエラーメッセージファイルを参照して問題箇所の対処を行ってください。
KARS27877-E	A key pair file does not exist or is incorrect. (Job ID = *xxx*) キーペアのファイルが存在しないか、あるいは不正です。(Job ID = < *xxx* >) [Event Name] Key pair verification failed キーペア確認失敗 [Category] StorageNode [Solution] Verify whether a key pair file exists and it matches the KeyPair setting of the VM configuration file. キーペアのファイルが存在し、VM 構成ファイルの KeyPair 設定に一致するかを確認してください。
KARS27878-E	The VM configuration file contains illegal changes. (Job ID = *xxx*, Error message file = *xxx*.txt) VM 構成ファイルに不正な変更があります。(Job ID = < *xxx* >, Error message file = < *xxx* >.txt) [Event Name] Maintenance pre-check (Invalid changes in the file description) 保守機能事前チェック(ファイルの記載で不正な変更がある) [Category] StorageNode [Solution] See the error message file shown in Error message file to troubleshoot the problem. Error message file に表示されたエラーメッセージファイルを参照して問題箇所の対処を行ってください。
KARS27879-E	The key pair could not be removed. (Job ID = *xxx*, Error message file = *xxx*.txt) キーペアの削除に失敗しました。(Job ID = < *xxx* >, Error message file = < *xxx* >.txt) [Event Name] Key pair deletion failed キーペア削除失敗 [Category] StorageNode [Solution] See the error message file shown in Error message file to troubleshoot the problem. Error message file に表示されたエラーメッセージファイルを参照して問題箇所の対処を行ってください。
KARS27880-E	Information could not be obtained from the cloud platform. (Job ID = *xxx*, Error message file = *xxx*.txt) クラウドプラットフォームからの情報取得に失敗しました。(Job ID = < *xxx* >, Error message file = < *xxx* >.txt) [Event Name] Obtaining information from cloud platform failed クラウドプラットフォームから情報取得失敗 [Category] StorageNode [Solution] See the error message file shown in Error message file to troubleshoot the problem. Error message file に表示されたエラーメッセージファイルを参照して問題箇所の対処を行ってください。
KARS27881-E	When the user data protection type (RedundantType) is *xxx*, the number of storage nodes to be added must be *xxx*. (Job ID = *xxx*) ユーザーデータの保護種別が< *xxx* >の場合、増設ストレージノード数は< *xxx* >個にする必要があります。(Job ID = < *xxx* >) [Event Name] Storage node addition pre-check (Number of additional storage nodes invalid)

メッセージ ID	メッセージ
	ストレージノード増設事前チェック(増設ストレージノード数不正) [Category] StorageNode [Solution] Correct the VM configuration file according to the message, and then retry the operation. If the same error occurs after retry, collect the dump log files, and then contact customer support. メッセージに従って VM 構成ファイルを修正し、オペレーションを再度実行してください。再度実行しても同じエラーが発生する場合は、ダンプログファイルを採取したあと、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS27883-E	The AMI version of the storage node to be replaced and the version of the storage node to be replaced do not match. (Job ID = *xxx*) 交換対象のストレージノードの AMI のバージョンと交換対象のストレージノードのバージョンが異なります。(Job ID = < *xxx* >) [Event Name] Storage node replacement pre-check (AMI version mismatch) ストレージノード交換事前チェック(AMI のバージョン不一致) [Category] StorageNode [Solution] Modify the AMI setting of the storage node to be replaced in the VM configuration file so that the AMI of the same version as that of the storage node to be replaced is specified, and then retry the operation. If the same error occurs after retry, collect the dump log files, and then contact customer support. VM 構成ファイルの交換対象ストレージノードの AMI の設定に、交換対象のストレージノードのバージョンと同じバージョンの AMI を指定するように修正して、オペレーションを再度実行してください。再度実行しても同じエラーが発生する場合は、ダンプログファイルを採取したあと、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS27884-E	AMI information could not be obtained. (Job ID = *xxx*, Error message file = *xxx*.txt) AMI の情報取得に失敗しました。(Job ID = < *xxx* >, Error message file = < *xxx* >.txt) [Event Name] Obtaining AMI information failed AMI 情報取得失敗 [Category] StorageNode [Solution] See the error message file shown in Error message file to troubleshoot the problem. Error message file に表示されたエラーメッセージファイルを参照して問題箇所の対処を行ってください。
KARS27885-E	The storage node to be replaced is not in a status that allows for replacement. (Job ID = *xxx*) 交換対象のストレージノードのステータスが交換可能な状態ではありません。(Job ID = < *xxx* >) [Event Name] Storage node replacement pre-check (Invalid status of the storage node to be replaced) ストレージノード交換事前チェック(交換対象ストレージノードのステータス不正) [Category] StorageNode [Solution] Verify whether the ID of the storage node to be replaced is correct. If the specification is incorrect, specify the correct storage node, and then retry storage node replacement. If the specification is correct, block the storage node, and then retry storage node replacement. If the same error occurs after retry, collect the dump log files, and then contact customer support. 指定した交換対象のストレージノードの ID が正しいか確認してください。指定が誤っている場合は、正しいストレージノードを指定して、ストレージノード交換を再度実行してください。指定が正しい場合は、ストレージノードを閉塞状態にさせたあと、ストレージノード交換を再度実行してください。再度実

メッセージ ID	メッセージ
	行しても同じエラーが発生する場合は、ダンプログファイルを採取したあと、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS27886-E	The user data protection type *xxx* set in the VM configuration file is not supported. VM 構成ファイルに設定されたユーザーデータの保護種別＜ *xxx* ＞はサポートされていません。(Job ID = ＜ *xxx* ＞) [Event Name] Storage node addition pre-check (Protection type unsupported) ストレージノード増設事前チェック(保護種別未サポート) [Category] StorageNode [Solution] Correct the VM configuration file according to the message, and then retry the operation. If the same error occurs after retry, collect the dump log files, and then contact customer support. メッセージに従って VM 構成ファイルを修正し、オペレーションを再度実行してください。再度実行しても同じエラーが発生する場合は、ダンプログファイルを採取したあと、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS27887-E	Multiple fault domain configuration is not supported. (Job ID = *xxx*) フォールトドメインが複数の構成はサポートされていません。(Job ID = ＜ *xxx* ＞) [Event Name] Storage node addition pre-check (Addition in unsupported configuration) ストレージノード増設事前チェック(未サポート構成での増設) [Category] StorageNode [Solution] Correct the configuration file according to the message, and then retry the operation. If the same error occurs after retry, collect the dump log files, and then contact customer support. メッセージに従って構成ファイルを修正し、オペレーションを再度実行してください。再度実行しても同じエラーが発生する場合は、ダンプログファイルを採取したあと、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS27889-E	The number of fault domains of the storage cluster is out of range. (Job ID = *xxx*, The number of fault domains = *xxx*) ストレージクラスターのフォールトドメイン数が範囲外です。(Job ID = ＜ *xxx* ＞, フォールトドメイン数 = ＜ *xxx* ＞) [Event Name] Storage node addition pre-check (Number of fault domains out of range) ストレージノード増設事前チェック(フォールトドメイン数が範囲外) [Category] StorageNode [Solution] Review the number of fault domains of the configuration file to verify whether there is a problem. Correct any problem, as necessary. Then, retry the operation. 構成ファイルのフォールトドメイン数を見直し、問題がないか確認してください。問題がある場合は対処してください。そのあと、オペレーションを再度実行してください。
KARS27890-E	The number of storage nodes to be added must be *xxx*. (Job ID = *xxx*) 増設するストレージノードの台数は＜ *xxx* ＞にする必要があります。(Job ID = ＜ *xxx* ＞) [Event Name] Storage node addition pre-check (Number of additional storage nodes invalid) ストレージノード増設事前チェック(増設ストレージノード数不正) [Category] StorageNode [Solution] Review the number of storage nodes to be added to verify whether there is a problem. Correct any problem, as necessary. Then, retry the operation.

メッセージ ID	メッセージ
	増設しようとしているストレージノードの台数を見直し、問題がないか確認してください。問題がある場合は対処してください。そのあと、オペレーションを再度実行してください。
KARS27891-E	The attribute (storageNodeAttributes) of the storage node to be replaced cannot be changed. (Job ID =*xxx*) 交換対象ストレージノードの属性(storageNodeAttributes)は変更できません。(Job ID = ＜ *xxx* ＞) [Event Name] Storage node replacement pre-check (Attribute change unavailable) ストレージノード交換事前チェック(属性変更不可) [Category] StorageNode [Solution] Review the setting of the storage node to be replaced to verify whether there is a problem. Correct any problem, as necessary. Then, retry the operation. 交換するストレージノードの設定を見直し、問題がないか確認してください。問題がある場合は対処してください。そのあと、オペレーションを再度実行してください。
KARS27892-E	The configuration information could not be referenced from the configured storage cluster. (Job ID = *xxx*, Error message file =*xxx*.txt) 構築済みのストレージクラスターから構成情報を参照できませんでした。(Job ID = ＜ *xxx* ＞, Error message file = ＜ *xxx* ＞.txt) [Event Name] Viewing configuration information from storage cluster failed ストレージクラスターから構成情報参照失敗 [Category] StorageNode [Solution] See the error message file shown in Error message file to troubleshoot the problem. Error message file に表示されたエラーメッセージファイルを参照して問題箇所の対処を行ってください。
KARS27895-E	The configuration file could not be read. (Job ID =*xxx*, Error message file =*xxx*.txt) 構成ファイルの読み込みに失敗しました。(Job ID = ＜ *xxx* ＞, Error message file = ＜ *xxx* ＞.txt) [Event Name] The configuration file could not be read 構成ファイルの読み込み失敗 [Category] StorageNode [Solution] See the error message file shown in Error message file to troubleshoot the problem. Error message file に表示されたエラーメッセージファイルを参照して問題箇所の対処を行ってください。
KARS27896-E	Two or more protocols exist for compute ports in the storage cluster. (Job ID =*xxx*) ストレージクラスター内のコンピュートポートで、複数のプロトコルが混在しています。(Job ID = ＜ *xxx* ＞) [Event Name] The storage nodes could not be added (Different compute port protocols exist) ストレージノード増設失敗(コンピュートポートのプロトコル混在) [Category] StorageCluster [Solution] Retry the operation from exporting the configuration file according to the Operation Guide. If VMs of storage nodes to be added were created, delete the VMs, and then retry the operation. To delete the VM, follow the Troubleshooting Guide. If the same error occurs after retry, collect the dump log files, and then contact customer support. オペレーションガイドを参照し、構成ファイルのエクスポートから操作を再実施してください。増設対象のストレージノードの VM が作成されている場合は、削除してから再度実行してください。VM を削除す

メッセージ ID	メッセージ
	る際は、トラブルシューティングガイドに従って実施してください。再度実行しても同じエラーが発生する場合は、ダンプログファイルを採取したあと、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS27898-E	The number of storage nodes in configuration files does not match the actual configuration. (Job ID = *xxx*) 構成ファイル内のストレージノードの数と実際の構成が一致していません。(Job ID = < *xxx* >) [Event Name] Storage node replacement pre-check (Number of storage nodes mismatch) ストレージノード交換事前チェック(ストレージノード数不一致) [Category] StorageNode [Solution] Retry the operation from exporting the configuration file according to the Operation Guide. オペレーションガイドを参照し、構成ファイルのエクスポートから操作を再実施してください。
KARS27899-E	Information could not be obtained from the cloud platform. (Job ID = *xxx*, Error message file = *xxx*.txt) クラウドプラットフォームからの情報取得に失敗しました。(Job ID = < *xxx* >, Error message file = < *xxx* >.txt) [Event Name] Obtaining information from cloud platform failed クラウドプラットフォームから情報取得失敗 [Category] StorageNode [Solution] See the error message file shown in Error message file to troubleshoot the problem. Error message file に表示されたエラーメッセージファイルを参照して問題箇所の対処を行ってください。
KARS27900-E	The configuration file could not be read. (Job ID = *xxx*, Error message file = *xxx*.txt) 構成ファイルの読み込みに失敗しました。(Job ID = < *xxx* >, Error message file = < *xxx* >.txt) [Event Name] The configuration file could not be read 構成ファイルの読み込み失敗 [Category] StorageNode [Solution] See the error message file shown in Error message file to troubleshoot the problem. Error message file に表示されたエラーメッセージファイルを参照して問題箇所の対処を行ってください。
KARS27904-E	The configuration file could not be read. (Job ID = *xxx*, Error message file = *xxx*.txt) 構成ファイルの読み込みに失敗しました。(Job ID = < *xxx* >, Error message file = < *xxx* >.txt) [Event Name] The configuration file could not be read 構成ファイルの読み込み失敗 [Category] StorageNode [Solution] See the error message file shown in Error message file to troubleshoot the problem. Error message file に表示されたエラーメッセージファイルを参照して問題箇所の対処を行ってください。
KARS27906-E	The number of storage nodes to be added must be *xxx*. (Job ID = *xxx*) 増設するストレージノードの台数は< *xxx* >にする必要があります。(Job ID = < *xxx* >) [Event Name] Storage node addition pre-check (Number of additional storage nodes invalid)

メッセージ ID	メッセージ
	ストレージノード増設事前チェック(増設ストレージノード数不正) [Category] StorageNode [Solution] Verify whether there is a problem with procedures for exporting a configuration file. If there is a problem, retry the operation with correct procedures from exporting the configuration file. If the same error occurs after retry, collect the dump log files, and then contact customer support. 構成ファイルのエクスポートの手順に誤りがないか確認してください。誤りがある場合は、正しい手順で構成ファイルのエクスポートから再度実行してください。再度実行しても同じエラーが発生する場合は、ダンプログファイルを採取したあと、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS27907-E	The attribute (storageNodeAttributes) of the storage node to be replaced cannot be changed. (Job ID = *xxx*) 交換対象ストレージノードの属性(storageNodeAttributes)は変更できません。(Job ID = < *xxx* >) [Event Name] Storage node replacement pre-check (Attribute change unavailable) ストレージノード交換事前チェック(属性変更不可) [Category] StorageNode [Solution] Verify whether there is a problem with procedures for exporting a configuration file. If there is a problem, retry the operation with correct procedures from exporting the configuration file. If the same error occurs after retry, collect the dump log files, and then contact customer support. 構成ファイルのエクスポートの手順に誤りがないか確認してください。誤りがある場合は、正しい手順で構成ファイルのエクスポートから再度実行してください。再度実行しても同じエラーが発生する場合は、ダンプログファイルを採取したあと、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS27908-E	The number of fault domains of the storage cluster is out of range. (Job ID = *xxx*, The number of fault domains = *xxx*) ストレージクラスターのフォールトドメイン数が範囲外です。(Job ID = < *xxx* >, フォールトドメイン数 = < *xxx* >) [Event Name] Storage node addition pre-check (Number of fault domains out of range) ストレージノード増設事前チェック(フォールトドメイン数が範囲外) [Category] StorageNode [Solution] Verify whether there is a problem with procedures for exporting a configuration file. If there is a problem, retry the operation with correct procedures from exporting the configuration file. If the same error occurs after retry, collect the dump log files, and then contact customer support. 構成ファイルのエクスポートの手順に誤りがないか確認してください。誤りがある場合は、正しい手順で構成ファイルのエクスポートから再度実行してください。再度実行しても同じエラーが発生する場合は、ダンプログファイルを採取したあと、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS27909-E	A storage node that could not be removed exists in the storage cluster. (Job ID = *xxx*, Error message file = *xxx*.txt) ストレージクラスター内に減設失敗の状態のストレージノードが存在します。(Job ID = < *xxx* >, Error message file = < *xxx* >.txt) [Event Name] Storage node addition pre-check (Node that could not be removed exists in the storage cluster) ストレージノード増設事前チェック(ストレージクラスター内に減設失敗状態ノード存在) [Category] StorageNode [Solution]

メッセージ ID	メッセージ
	See the error message file shown in Error message file to troubleshoot the problem. Error message file に表示されたエラーメッセージファイルを参照して問題箇所の対処を行ってください。
KARS27912-E	An internal error occurred. (Job ID = *xxx*) 内部エラーが発生しました。(Job ID = < *xxx* >) [Event Name] Storage node internal processing error (Retry) ストレージノード内部処理エラー(再実行) [Category] StorageNode [Solution] Verify that the execution environment and operation are correct, and then retry the operation. If the same error occurs after retry, collect the dump log files, and then contact customer support. 実行環境やオペレーションに誤りがないか確認し、オペレーションを再実行してください。再実行しても同じエラーが発生する場合は、ダンプログファイルを採取したあと、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS27913-E	An internal error occurred. (Job ID = *xxx*) 内部エラーが発生しました。(Job ID = < *xxx* >) [Event Name] Storage node internal processing error (Retry) ストレージノード内部処理エラー(再実行) [Category] StorageNode [Solution] Wait for a while, and then retry the operation. If the same error occurs after retry, collect the dump log files, and then contact customer support. しばらく待ってから、オペレーションを再度実行してください。再度実行しても同じエラーが発生する場合は、ダンプログファイルを採取したあと、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS27914-E	The storage cluster setting could not be verified. (Job ID = *xxx*) ストレージクラスターに対する設定の検証が失敗しました。(Job ID = < *xxx* >) [Event Name] Storage cluster settings verification failed ストレージクラスター設定検証失敗 [Category] StorageNode [Solution] Verify whether failure information about the cloud platform is reported. Or, verify that the execution environment and operation are correct, delete the created storage node VMs, and then retry the operation. To delete the VM, follow the Troubleshooting Guide. If the same error occurs after retry, collect the dump log files, and then contact customer support. クラウドプラットフォームの障害情報がレポートされていないか確認してください。または、実行環境やオペレーションに誤りがないか確認し、作成されたストレージノードの VM を削除後にオペレーションを再度実行してください。VM を削除する際は、トラブルシューティングガイドに従って実施してください。再度実行しても同じエラーが発生する場合は、ダンプログファイルを採取したあと、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS27916-E	An error occurred in communication with the DNS server. (Job ID = *xxx*, DNS server = *xxx*) DNS サーバーとの通信でエラーが発生しました。(Job ID = < *xxx* >, DNS server = < *xxx* >) [Event Name] Storage cluster settings verification failed ストレージクラスター設定検証失敗 [Category] StorageNode [Solution]

メッセージ ID	メッセージ
	Verify whether there is a problem with the network settings (control network). If there is a problem, resolve it. Also, verify the status of the storage node VMs on the cloud platform, and then troubleshoot any problem. Delete the storage node VMs, and then retry the operation. To delete the VM, follow the Troubleshooting Guide. If the same error occurs after retry, collect the dump log files, and then contact customer support. ネットワーク設定(管理ネットワーク)に問題がないか確認してください。問題があれば解決してください。また、クラウドプラットフォーム上のストレージノードの VM の状態を確認し、問題がある場合は対処してください。ストレージノードの VM を削除後にオペレーションを再度実行してください。VM を削除する際は、トラブルシューティングガイドに従って実施してください。再度実行しても同じエラーが発生する場合は、ダンプログファイルを採取したあと、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS27922-E	The version of the storage cluster and the VM image version of the storage node to be added do not match. (Job ID = *xxx*) ストレージクラスターのバージョンと増設対象ストレージノードの VM イメージのバージョンが不一致です。(Job ID = < *xxx* >) [Event Name] Storage node addition pre-check (VM image version mismatch) ストレージノード増設事前チェック(VM イメージのバージョン不一致) [Category] StorageNode [Solution] Verify whether the VM image ID (of the storage node to be added) specified for configuration file export is correct. If there is any error, specify the correct VM image ID, and then retry the operation from exporting the configuration file. If the same error occurs after retry, collect the dump log files, and then contact customer support. 構成ファイルのエクスポートで指定した増設対象のストレージノードの VM イメージ ID が正しいかどうかを確認し、正しくない場合は正しい VM イメージ ID を指定して構成ファイルのエクスポートから再度実行してください。再度実行しても同じエラーが発生する場合は、ダンプログファイルを採取したあと、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS27923-E	The VM image version of the storage node to be replaced and the version of the storage node to be replaced do not match. (Job ID = *xxx*) 交換対象のストレージノードの VM イメージのバージョンと交換対象のストレージノードのバージョンが異なります。(Job ID = < *xxx* >) [Event Name] Storage node replacement pre-check (VM image version mismatch) ストレージノード交換事前チェック(VM イメージのバージョン不一致) [Category] StorageNode [Solution] Verify whether the VM image ID (of the storage node to be replaced) specified for configuration file export is correct. If there is any error, export the configuration file with a correct VM image ID specified to obtain a VM configuration file. Also, verify the storage node status according to the Troubleshooting Guide, and then troubleshoot any problem. After that, retry the operation. If the same error occurs after retry, collect the dump log files, and then contact customer support. 構成ファイルのエクスポートで指定した交換対象のストレージノードの VM イメージ ID が正しいかどうかを確認し、正しくない場合は正しい VM イメージ ID を指定して構成ファイルのエクスポートを実行し、VM 構成ファイルを取得してください。また、トラブルシューティングガイドに従ってストレージノードの状態を確認し、問題がある場合は対処してください。そのあと、操作を再度実行してください。再度実行しても同じエラーが発生する場合は、ダンプログファイルを採取したあと、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS27930-E	An internal error occurred. (Job ID = *xxx*) 内部エラーが発生しました。(Job ID = < *xxx* >) [Event Name] Storage node internal processing error (Retry)

メッセージ ID	メッセージ
	ストレージノード内部処理エラー(再実行) [Category] StorageNode [Solution] Wait for a while, and then retry the operation. If you performed storage node addition and VMs of storage nodes to be added were created, delete the VMs, and then retry the operation. To delete the VM, follow the Troubleshooting Guide. If the same error occurs after retry, collect the dump log files, and then contact customer support. しばらく待ってから、オペレーションを再度実行してください。ストレージノードの増設をしていて、増設対象のストレージノードの VM が作成されている場合は、削除してから再度実行してください。VM を削除する際は、トラブルシューティングガイドに従って実施してください。再度実行しても同じエラーが発生する場合は、ダンプログファイルを採取したあと、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS27931-E	An internal error occurred. (Job ID = *xxx*) 内部エラーが発生しました。(Job ID = < *xxx* >) [Event Name] Storage node internal processing error (Retry) ストレージノード内部処理エラー(再実行) [Category] StorageNode [Solution] Verify whether failure information about the cloud platform is reported. Or, verify that the execution environment and operation are correct, delete the created storage node VMs, and then retry the operation. To delete the VM, follow the Troubleshooting Guide. If the same error occurs after retry, collect the dump log files, and then contact customer support. クラウドプラットフォームの障害情報がレポートされていないか確認してください。または、実行環境やオペレーションに誤りがないか確認し、作成されたストレージノードの VM を削除後にオペレーションを再度実行してください。VM を削除する際は、トラブルシューティングガイドに従って実施してください。再度実行しても同じエラーが発生する場合は、ダンプログファイルを採取したあと、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS27932-E	An internal error occurred. (Job ID = *xxx*) 内部エラーが発生しました。(Job ID = < *xxx* >) [Event Name] Storage node internal processing error (Retry) ストレージノード内部処理エラー(再実行) [Category] StorageNode [Solution] Verify whether failure information about the cloud platform is reported. Or, verify that the execution environment and operation are correct, delete the created storage node resources, and then retry the operation. To delete the cloud resources, follow the Troubleshooting Guide. If the same error occurs after retry, collect the dump log files, and then contact customer support. クラウドプラットフォームの障害情報がレポートされていないか確認してください。または、実行環境やオペレーションに誤りがないか確認し、作成されたストレージノードのクラウドリソースを削除後にオペレーションを再度実行してください。クラウドリソースを削除する際は、トラブルシューティングガイドに従って実施してください。再度実行しても同じエラーが発生する場合は、ダンプログファイルを採取したあと、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS27933-E	An internal error occurred. (Job ID = *xxx*) 内部エラーが発生しました。(Job ID = < *xxx* >) [Event Name] Storage node internal processing error (Retry) ストレージノード内部処理エラー(再実行) [Category] StorageNode

メッセージ ID	メッセージ
	[Solution] Verify whether there is a problem with procedures for exporting a configuration file. If there is a problem, retry the operation with correct procedures from exporting the configuration file. If you performed storage node addition and VMs of storage nodes to be added were created, delete the VMs, and then retry the operation. To delete the VM, follow the Troubleshooting Guide. If the same error occurs after retry, collect the dump log files, and then contact customer support. 構成ファイルのエクスポートの手順に誤りがないか確認してください。誤りがある場合は、正しい手順で構成ファイルのエクスポートから再度実行してください。ストレージノードの増設をしていて、増設対象のストレージノードの VM が作成されている場合は、削除してから再度実行してください。VM を削除する際は、トラブルシューティングガイドに従って実施してください。再度実行しても同じエラーが発生する場合は、ダンプログファイルを採取したあと、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS27934-E	An unexpected error occurred in the storage cluster. (Job ID = *xxx*) ストレージクラスターで予期しないエラーが発生しました。(Job ID = < *xxx* >) [Event Name] Storage node internal processing error ストレージノード内部処理エラー [Category] StorageNode [Solution] Collect the dump log files, and then contact customer support. ダンプログファイルを採取したあと、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS27935-E	The deployment type does not match between the storage cluster and the configuration file. (Job ID = *xxx*, Storage cluster deployment type = *xxx*) ストレージクラスターと構成ファイル間で配置種別が不一致です。(Job ID = < *xxx* >, ストレージクラスターの配置種別 = < *xxx* >) [Event Name] Maintenance pre-check (Description of the file is different from the configuration) 保守機能事前チェック(ファイルの記載が構成と異なる) [Category] StorageNode [Solution] Match the configuration file deployment type with the storage node deployment type of the storage cluster. Then, retry the operation. If the same error occurs after retry, collect the dump log files, and then contact customer support. 構成ファイルの配置種別を、ストレージクラスターのストレージノード配置種別に一致させてください。そのあと、オペレーションを再度実行してください。再度実行しても同じエラーが発生する場合は、ダンプログファイルを採取したあと、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS27936-E	The deployment type does not match between the storage cluster and the configuration file. (Job ID = *xxx*, Storage cluster deployment type = *xxx*) ストレージクラスターと構成ファイル間で配置種別が不一致です。(Job ID = < *xxx* >, ストレージクラスターの配置種別 = < *xxx* >) [Event Name] Maintenance pre-check (Description of the file is different from the configuration) 保守機能事前チェック(ファイルの記載が構成と異なる) [Category] StorageNode [Solution] Verify whether the configuration file is stored in the specified location correctly. Or, verify whether the procedures for exporting a configuration file are correct. If there is any problem, retry the operation with the correct procedures from exporting the configuration file. If the same error occurs after retry, collect the dump log files, and then contact customer support.

メッセージ ID	メッセージ
	指定した格納先に構成ファイルが正しく格納されているか確認してください。または、構成ファイルのエクスポートの手順に誤りがないか確認してください。誤りがある場合は、正しい手順で構成ファイルのエクスポートから再度実行してください。再度実行しても同じエラーが発生する場合は、ダンプログファイルを採取したあと、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS27937-E	A key pair could not be obtained. (Job ID = *xxx*, Error message file = *xxx*.txt) キーペアの取得に失敗しました。(Job ID = < *xxx* >, Error message file = < *xxx* >.txt) [Event Name] Failed to obtain a key pair キーペア取得失敗 [Category] StorageNode [Solution] See the error message file shown in Error message file to troubleshoot the problem. Error message file に表示されたエラーメッセージファイルを参照して問題箇所の対処を行ってください。
KARS27938-E	Configuration information about the configured storage cluster could not be referenced. (Job ID = *xxx*, Error message file = *xxx*.txt) 構築済みのストレージクラスターの構成情報を参照できませんでした。(Job ID = < *xxx* >, Error message file = < *xxx* >.txt) [Event Name] RFailed to reference configuration information 構成情報の参照失敗 [Category] StorageNode [Solution] See the error message file shown in Error message file to troubleshoot the problem. Error message file に表示されたエラーメッセージファイルを参照して問題箇所の対処を行ってください。
KARS27939-E	The number of storage nodes to be added must be *xxx*. (Job ID = *xxx*) 増設するストレージノードの台数は< *xxx* >にする必要があります。(Job ID = < *xxx* >) [Event Name] Storage node addition pre-check (Number of additional storage nodes invalid) ストレージノード増設事前チェック(増設ストレージノード数不正) [Category] StorageNode [Solution] Verify whether the configuration file is stored in the specified location correctly. Or, verify whether the procedures for exporting a configuration file are correct. If there is any problem, retry the operation with the correct procedures from exporting the configuration file. If the same error occurs after retry, collect the dump log files, and then contact customer support. 指定した格納先に構成ファイルが正しく格納されているか確認してください。または、構成ファイルのエクスポートの手順に誤りがないか確認してください。誤りがある場合は、正しい手順で構成ファイルのエクスポートから再度実行してください。再度実行しても同じエラーが発生する場合は、ダンプログファイルを採取したあと、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS27940-E	The attribute (storageNodeAttributes) of the storage node to be replaced cannot be changed. (Job ID = *xxx*) 交換対象ストレージノードの属性(storageNodeAttributes)は変更できません。(Job ID = < *xxx* >) [Event Name] Storage node replacement pre-check (Attribute change unavailable) ストレージノード交換事前チェック（属性変更不可） [Category] StorageNode [Solution]

メッセージ ID	メッセージ
	Verify whether the configuration file is stored in the specified location correctly. Or, verify whether the procedures for exporting a configuration file are correct. If there is any problem, retry the operation with the correct procedures from exporting the configuration file. If the same error occurs after retry, collect the dump log files, and then contact customer support. 指定した格納先に構成ファイルが正しく格納されているか確認してください。または、構成ファイルのエクスポートの手順に誤りがないか確認してください。誤りがある場合は、正しい手順で構成ファイルのエクスポートから再度実行してください。再度実行しても同じエラーが発生する場合は、ダンプログファイルを採取したあと、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS27941-E	The number of fault domains of the storage cluster is out of range. (Job ID = *xxx*, Number of fault domains = *xxx*) ストレージクラスターのフォールトドメイン数が範囲外です。(Job ID = ＜ *xxx* ＞, フォールトドメイン数 = ＜ *xxx* ＞) [Event Name] Storage node addition pre-check (Number of fault domains out of range) ストレージノード増設事前チェック（フォールトドメイン数が範囲外） [Category] StorageNode [Solution] Verify whether the configuration file is stored in the specified location correctly. Or, verify whether the procedures for exporting a configuration file are correct. If there is any problem, retry the operation with the correct procedures from exporting the configuration file. If the same error occurs after retry, collect the dump log files, and then contact customer support. 指定した格納先に構成ファイルが正しく格納されているか確認してください。または、構成ファイルのエクスポートの手順に誤りがないか確認してください。誤りがある場合は、正しい手順で構成ファイルのエクスポートから再度実行してください。再度実行しても同じエラーが発生する場合は、ダンプログファイルを採取したあと、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS27950-E	Resource information of the storage node VMs could not be obtained. ストレージノードの VM のリソース情報を取得できませんでした。 [Solution] Verify whether there is a problem with the network settings (internode network). If there is a problem, resolve it. Also, verify the status of the storage node VMs on the cloud platform, and then troubleshoot any problem. If storage node VMs were created, remove the VMs, and then retry the operation. To delete the VM, follow the Troubleshooting Guide. If the same error occurs after retry, collect the installer logs, and then contact customer support. ネットワーク設定(ストレージノード間ネットワーク)に問題がないか確認してください。問題があれば解決してください。また、クラウドプラットフォーム上のストレージノードの VM の状態を確認し、問題がある場合は対処してください。ストレージノードの VM が作成されている場合は、VM を削除後にオペレーションを再度実行してくだい。VM を削除する際は、トラブルシューティングガイドに従って実施してください。再度実行しても同じエラーが発生する場合は、インストーラーのログを採取したあと、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS27951-E	Storage node cloud resources could not be created. ストレージノードのクラウドリソースの作成に失敗しました。 [Solution] Operate the cloud platform console to verify the status of the storage node cloud resources. Also, verify whether failure information about the cloud platform is reported. Or, verify that the execution environment and operation are correct, delete the created storage node resources, and then retry the operation. To delete the cloud resources, follow the Troubleshooting Guide. If the same error occurs after retry, collect the dump log files, and then contact customer support. クラウドプラットフォームのコンソールを操作して、ストレージノードのクラウドリソースの状態を確認してください。また、クラウドプラットフォームの障害情報がレポートされていないか確認してください。または、実行環境やオペレーションに誤りがないか確認し、作成されたストレージノードのクラウドリソースを削除後にオペレーションを再度実行してください。クラウドリソースを削除する際は、トラブルシューティングガイドに従って実施してください。再度実行しても同じエラーが発生する場合は、ダン

メッセージ ID	メッセージ
	プログファイルを採取したあと、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS27952-E	The storage cluster setting could not be verified. ストレージクラスターに対する設定の検証が失敗しました。 [Solution] Verify whether failure information about the cloud platform is reported. Or, verify that the execution environment and operation are correct, delete the created storage node resources, and then retry the operation. To delete the cloud resources, follow the Troubleshooting Guide. If the same error occurs after retry, collect the dump log files, and then contact customer support. クラウドプラットフォームの障害情報がレポートされていないか確認してください。または、実行環境やオペレーションに誤りがないか確認し、作成されたストレージノードのクラウドリソースを削除後にオペレーションを再度実行してください。クラウドリソースを削除する際は、トラブルシューティングガイドに従って実施してください。再度実行しても同じエラーが発生する場合は、ダンプログファイルを採取したあと、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS27953-E	The storage cluster setting could not be verified. *xxx* ストレージクラスターに対する設定の検証が失敗しました。＜ *xxx* ＞ [Solution] Verify whether failure information about the cloud platform is reported. Or, verify that the execution environment and operation are correct, delete the created storage node resources, and then retry the operation. To delete the cloud resources, follow the Troubleshooting Guide. If the same error occurs after retry, collect the dump log files, and then contact customer support. クラウドプラットフォームの障害情報がレポートされていないか確認してください。または、実行環境やオペレーションに誤りがないか確認し、作成されたストレージノードのクラウドリソースを削除後にオペレーションを再度実行してください。クラウドリソースを削除する際は、トラブルシューティングガイドに従って実施してください。再度実行しても同じエラーが発生する場合は、ダンプログファイルを採取したあと、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS27954-E	Connection of the internode network could not be verified. *xxx* ストレージノード間ネットワークの接続チェックに失敗しました。 ＜ *xxx* ＞ [Solution] Verify whether there is a problem with the network settings (internode network). If there is a problem, resolve it. Also, verify the status of the storage node VMs on the cloud platform, and then troubleshoot any problem. Delete the created storage node cloud resources, and then retry the operation. To delete the cloud resources, follow the Troubleshooting Guide. If the same error occurs after retry, collect the dump log files, and then contact customer support. ネットワーク設定(ストレージノード間ネットワーク)に問題がないか確認してください。問題があれば解決してください。また、クラウドプラットフォーム上のストレージノードの VM の状態を確認し、問題がある場合は対処してください。作成されたストレージノードのクラウドリソースを削除後にオペレーションを再度実行してください。クラウドリソースを削除する際は、トラブルシューティングガイドに従って実施してください。再度実行しても同じエラーが発生する場合は、ダンプログファイルを採取したあと、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS27955-E	An error occurred in communication with the DNS server. (DNS server = *xxx*) DNS サーバーとの通信でエラーが発生しました。(DNS server = ＜ *xxx* ＞) [Solution] Verify whether failure information about the cloud platform is reported. Also, verify whether there is a problem with the network settings (control network). If there is a problem, resolve it. Also, verify the status of the storage node VMs on the cloud platform, and then troubleshoot any problem. Delete the created storage node cloud resources, and then retry the operation. To delete the cloud resources, follow the Troubleshooting Guide. If the same error occurs after retry, collect the dump log files, and then contact customer support. クラウドプラットフォームの障害情報がレポートされていないか確認してください。また、ネットワーク設定(管理ネットワーク)に問題がないか確認してください。問題があれば解決してください。また、クラウドプラットフォーム上のストレージノードの VM の状態を確認し、問題がある場合は対処してくださ

メッセージ ID	メッセージ
	い。作成されたストレージノードのクラウドリソースを削除後にオペレーションを再度実行してください。クラウドリソースを削除する際は、トラブルシューティングガイドに従って実施してください。再度実行しても同じエラーが発生する場合は、ダンプログファイルを採取したあと、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS27956-E	The storage cluster could not be configured. ストレージクラスターの構築に失敗しました。 [Solution] Verify whether failure information about the cloud platform is reported. Or, verify that the execution environment and operation are correct, delete the created storage node resources, and then retry the operation. To delete the cloud resources, follow the Troubleshooting Guide. If the same error occurs after retry, collect the dump log files, and then contact customer support. クラウドプラットフォームの障害情報がレポートされていないか確認してください。または、実行環境やオペレーションに誤りがないか確認し、作成されたストレージノードのクラウドリソースを削除後にオペレーションを再度実行してください。クラウドリソースを削除する際は、トラブルシューティングガイドに従って実施してください。再度実行しても同じエラーが発生する場合は、ダンプログファイルを採取したあと、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS27957-E	An error occurred during SSH connection with the storage node. ストレージノードへの SSH 接続でエラーが発生しました。 [Solution] Verify whether there is a problem with the network settings (internode network). If there is a problem, resolve it. Also, verify the status of the storage node VMs on the cloud platform, and then troubleshoot any problem. Delete the created storage node cloud resources, and then retry the operation. To delete the cloud resources, follow the Troubleshooting Guide. If the same error occurs after retry, collect the dump log files, and then contact customer support. ネットワーク設定(ストレージノード間ネットワーク)に問題がないか確認してください。問題があれば解決してください。また、クラウドプラットフォーム上のストレージノードの VM の状態を確認し、問題がある場合は対処してください。作成されたストレージノードのクラウドリソースを削除後にオペレーションを再度実行してください。クラウドリソースを削除する際は、トラブルシューティングガイドに従って実施してください。再度実行しても同じエラーが発生する場合は、ダンプログファイルを採取したあと、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS27958-E	Another storage node could not be set up. ほかのストレージノードのセットアップ処理が失敗しました。 [Solution] See the error for another storage node, and then resolve the problem. Delete the created storage node cloud resources, and then retry the operation. If the same error occurs after retry, collect the dump log files, and then contact customer support. ほかのストレージノードのエラーを参照し問題を解決してください。作成されたストレージノードのクラウドリソースを削除後にオペレーションを再度実行してください。再度実行しても同じエラーが発生する場合は、ダンプログファイルを採取したあと、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS27960-E	An internal error occurred. 内部エラーが発生しました。 [Solution] Verify whether there is a problem with procedures for exporting a configuration file. If there is a problem, retry the operation with correct procedures from exporting the configuration file. If you performed storage node addition and VMs of storage nodes to be added were created, delete the VMs, and then retry the operation. To delete the VM, follow the Troubleshooting Guide. If the same error occurs after retry, collect the dump log files, and then contact customer support. 構成ファイルのエクスポートの手順に誤りがないか確認してください。誤りがある場合は、正しい手順で構成ファイルのエクスポートから再度実行してください。ストレージノードの増設をしていて、増設対象のストレージノードの VM が作成されている場合は、削除してから再度実行してください。VM を削除する際は、トラブルシューティングガイドに従って実施してください。再度実行しても同じエラーが発生する場合は、ダンプログファイルを採取したあと、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。

メッセージ ID	メッセージ
KARS27961-E	An internal error occurred. 内部エラーが発生しました。 [Solution] Verify whether failure information about the cloud platform is reported. Or, verify that the execution environment and operation are correct, delete the created storage node resources, and then retry the operation. To delete the cloud resources, follow the Troubleshooting Guide. If the same error occurs after retry, collect the dump log files, and then contact customer support. クラウドプラットフォームの障害情報がレポートされていないか確認してください。または、実行環境やオペレーションに誤りがないか確認し、作成されたストレージノードのクラウドリソースを削除後にオペレーションを再度実行してください。クラウドリソースを削除する際は、トラブルシューティングガイドに従って実施してください。再度実行しても同じエラーが発生する場合は、ダンプログファイルを採取したあと、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS27962-E	An unexpected error occurred in the storage cluster. ストレージクラスターで予期しないエラーが発生しました。 [Solution] Collect the dump log files, and then contact customer support. ダンプログファイルを採取したあと、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS27963-E	An error occurred while verifying a value of the configuration file. 構成ファイルの値チェックでエラーが発生しました。 [Solution] The set value of the configuration file is invalid. Correct the configuration file, and then retry the operation. If the same error occurs after retry, collect the dump log files, and then contact customer support. 構成ファイルの値設定が不正ですので、構成ファイルを修正し、オペレーションを再度実行してください。再度実行しても同じエラーが発生する場合は、ダンプログファイルを採取したあと、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS27964-E	An internal error occurred. 内部エラーが発生しました。 [Solution] Collect the dump log files, and then contact customer support. ダンプログファイルを採取したあと、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。
KARS27965-E	Information could not be obtained from the cloud platform. クラウドプラットフォームからの情報取得に失敗しました。 [Solution] If any message is shown in Additional Information, see the message to troubleshoot the problem. Delete the created storage node cloud resources, and then retry the operation. To delete the cloud resources, follow the Troubleshooting Guide. If the same error occurs after retry, collect the dump log files, and then contact customer support. Additional Information にメッセージが表示された場合は、メッセージを参照して問題箇所の対処を行ってください。作成されたストレージノードのクラウドリソースを削除後にオペレーションを再度実行してください。クラウドリソースを削除する際は、トラブルシューティングガイドに従って実施してください。再度実行しても同じエラーが発生する場合は、ダンプログファイルを採取したあと、トラブルシューティングガイドに記載する問い合わせ先に連絡してください。

日立ヴァンタラ株式会社
〒 244-0817 神奈川県横浜市戸塚区吉田町 292 番地